

空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第7冊

空港跡地遺跡Ⅶ

2004. 10

香 川 県 教 育 委 員 会
香 川 県 土 地 開 発 公 社

空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第7冊

空港跡地遺跡Ⅶ

2004. 10

香 川 県 教 育 委 員 会
香 川 県 土 地 開 発 公 社

序 文

空港跡地遺跡は、高松空港跡地整備事業に伴い発掘調査が行われた香川県高松市林町に所在する遺跡です。

発掘調査は、香川県教育委員会からの委託で、財団法人香川県埋蔵文化財調査センターが平成2年度から9年度まで実施し、弥生時代から江戸時代までの遺構が検出されました。特に本報告書に掲載したD地区では、江戸時代の遺構・遺物が多く出土しており、日本国内の各地で生産された陶磁器などが数多く発見されたことから、当時の生活のありさまを知る貴重な資料となりました。

このたび、財団法人香川県埋蔵文化財調査センターが平成15年4月から平成16年3月まで実施しました整理事業が終了し、「空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告第7冊 空港跡地遺跡Ⅶ」として刊行することになりました。

本報告書が香川県の歴史研究の資料として広く活用されますとともに、埋蔵文化財に対する理解と関心が一層深められる一助となれば幸いです。

最後になりましたが、発掘調査から出土品の整理・報告にいたるまでの間、関係機関並びに地元関係者各位には多大なご援助とご協力をいただきました。ここに深く感謝の意を表しますとともに、今後ともご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成16年10月

香川県埋蔵文化財センター

所長 中村 仁

例 言

1. 本報告書は、空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書の第7冊で、香川県高松市林町に所在する空港跡地遺跡（くうこうあとちいせき）の報告を収録した。
2. 発掘調査は、香川県教育委員会が香川県土地開発公社から委託され、香川県教育委員会が調査主体、財団法人香川県埋蔵文化財調査センターが調査担当者として実施した。
3. 調査にあたって、下記の関係諸機関の協力を得た。記して謝意を表したい。（機関名は当時のもの。順不同、敬称略）
香川県商工労働部産業立地課、高松市教育委員会、林地区開発協議会、地元自治会
4. 本報告書の作成は、財団法人香川県埋蔵文化財調査センターが実施し、香川県埋蔵文化財センターが発刊した。
本報告書の執筆・編集は西岡達哉が担当した。また、香川県教育委員会主任技師松本和彦の支援を得た。
なお、財団法人香川県埋蔵文化財調査センターが平成15年度末に廃止となったため、報告書刊行業務は香川県埋蔵文化財センターが実施した。
5. 本報告書で用いる方位の北は、国土座標系第Ⅳ系の北であり、標高はT. P. を基準としている。また、遺構は下記の略号により表示している。
SA：柵 跡 SB：掘立柱建物跡 SD：溝状遺構 SH：竪穴住居跡 SK：土 坑
SP：柱穴跡 SR：自然河川跡 SX：不明遺構
6. 石器実測図中、トーンは磨滅範囲を、輪郭線の回りの実線は磨滅箇所を、破線は敲打痕や潰れ箇所を表す。なお、現代の欠損は濃く黒で潰している。
7. 挿図の一部に国土地理院地形図「高松南部」(1/25,000) を使用した。

目 次

序 文

例 言

第1章 調査の経過

第1節 埋蔵文化財調査事業の経過	1
第2節 整理作業の経過	2

第2章 調査の成果

第1節 土層序について	33
第2節 遺構と遺物	33
1 弥生時代の遺構	34
2 弥生時代の遺物包含層	47
3 平安時代から室町時代の遺構	48
4 江戸時代以降の遺構	60
5 江戸時代以降の遺物包含層	169
6 その他の遺物	174

第3章 まとめ

第1節 遺構の変遷について	175
第2節 江戸時代以降の遺物について	179

插图目次

第1图	遺跡位置图	1	第39图	土坑遺構実測图2	55
第2图	整理報告地区割图	3	第40图	溝状遺構土層序断面実測图2	57
第3图	調査区割图	4	第41图	溝状遺構遺物実測图7	58
第4图	土層序断面実測图1	5	第42图	柱穴跡遺物実測图2	59
第5图	土層序断面実測图2	6	第43图	掘立柱建物跡遺構実測图5	60
第6图	土層序断面実測图3	7	第44图	掘立柱建物跡遺構実測图6	61
第7图	土層序断面実測图4	8		柵跡遺構実測图	61
第8图	土層序断面実測图5	9	第45图	掘立柱建物跡遺物実測图2	62
第9图	土層序断面実測图6	10	第46图	土坑遺構実測图3	75
第10图	土層序断面実測图7	11	第47图	土坑遺構実測图4	76
第11图	土層序断面実測图8	12	第48图	土坑遺構実測图5	77
第12图	Ⅱ-2区西部遺構配置图	13·14	第49图	土坑遺構実測图6	78
第13图	Ⅱ-2区東部遺構配置图	15·16	第50图	土坑遺構実測图7	79
第14图	Ⅱ-3区西部遺構配置图	17·18	第51图	土坑遺構実測图8	80
第15图	Ⅱ-3区東部遺構配置图	19·20	第52图	土坑遺構実測图9	81
第16图	Ⅱ-19区第1遺構面遺構配置图	21·22	第53图	土坑遺構実測图10	82
第17图	Ⅱ-19区第2遺構面遺構配置图	23·24	第54图	土坑遺構実測图11	83
第18图	Ⅱ-20区第1遺構面遺構配置图	25·26	第55图	土坑遺構実測图12	84
第19图	Ⅱ-20区第2遺構面遺構配置图	27·28	第56图	土坑遺構実測图13	85
第20图	Ⅱ-21区遺構配置图	29·30	第57图	土坑遺構実測图14	86
第21图	Ⅱ-22区遺構配置图	31·32	第58图	土坑遺構実測图15	87
第22图	掘立柱建物跡遺構実測图1	34	第59图	土坑遺構実測图16	88
第23图	土坑遺構実測图1	35	第60图	土坑遺構実測图17	89
第24图	土坑遺物実測图1	36	第61图	土坑遺構実測图18	90
第25图	土坑遺物実測图2	37	第62图	土坑遺構実測图19	91
第26图	溝状遺構土層序断面実測图1	39	第63图	土坑遺構実測图20	92
第27图	溝状遺構遺物実測图1	40	第64图	土坑遺構実測图21	93
第28图	溝状遺構遺物実測图2	41	第65图	土坑遺構実測图22	94
第29图	溝状遺構遺物実測图3	42	第66图	土坑遺構実測图23	95
第30图	溝状遺構遺物実測图4	43	第67图	土坑遺構実測图24	96
第31图	溝状遺構遺物実測图5	44	第68图	土坑遺構実測图25	97
第32图	溝状遺構遺物実測图6	46	第69图	土坑遺構実測图26	98
	柱穴跡遺物実測图1	46	第70图	土坑遺構実測图27	99
第33图	遺物包含層遺物実測图1	48	第71图	土坑遺構実測图28	100
第34图	掘立柱建物跡遺構実測图2	49	第72图	土坑遺構実測图29	101
第35图	掘立柱建物跡遺構実測图3	50	第73图	土坑遺構実測图30	102
第36图	掘立柱建物跡遺構実測图4	51	第74图	土坑遺構実測图31	103
第37图	掘立柱建物跡遺物実測图1·井戸跡 遺物実測图1·土坑遺物実測图3	52	第75图	土坑遺構実測图32	104
第38图	井戸跡遺構実測图	53	第76图	土坑遺物実測图4	105
			第77图	土坑遺物実測图5	106

第78図	土坑遺物実測図 6	107	第111図	溝状遺構遺物実測図13	142
第79図	土坑遺物実測図 7	108	第112図	溝状遺構遺物実測図14	143
第80図	土坑遺物実測図 8	109	第113図	溝状遺構遺物実測図15	144
第81図	土坑遺物実測図 9	110	第114図	溝状遺構遺物実測図16	145
第82図	土坑遺物実測図10	111	第115図	溝状遺構遺物実測図17	146
第83図	土坑遺物実測図11	112	第116図	溝状遺構遺物実測図18	147
第84図	土坑遺物実測図12	113	第117図	溝状遺構遺物実測図19	148
第85図	土坑遺物実測図13	114	第118図	溝状遺構遺物実測図20	149
第86図	土坑遺物実測図14	115	第119図	溝状遺構遺物実測図21	150
第87図	土坑遺物実測図15	116	第120図	溝状遺構遺物実測図22	151
第88図	土坑遺物実測図16	117	第121図	溝状遺構遺物実測図23	152
第89図	土坑遺物実測図17	118	第122図	溝状遺構遺物実測図24	153
第90図	土坑遺物実測図18	119	第123図	溝状遺構遺物実測図25	154
第91図	土坑遺物実測図19	120	第124図	溝状遺構遺物実測図26	155
第92図	土坑遺物実測図20	121	第125図	溝状遺構遺物実測図27	156
第93図	土坑遺物実測図21	122	第126図	溝状遺構遺物実測図28	157
第94図	土坑遺物実測図22	123	第127図	溝状遺構遺物実測図29	158
第95図	土坑遺物実測図23	124	第128図	溝状遺構遺物実測図30	159
第96図	土坑遺物実測図24	125	第129図	溝状遺構遺物実測図31	160
第97図	土坑遺物実測図25	126	第130図	溝状遺構遺物実測図32	161
第98図	土坑遺物実測図26	127	第131図	溝状遺構遺物実測図33	162
第99図	土坑遺物実測図27	128	第132図	溝状遺構遺物実測図34	165
第100図	土坑遺物実測図28	129	第133図	溝状遺構遺物実測図35	166
第101図	土坑遺物実測図29	130	第134図	溝状遺構遺物実測図36	167
第102図	土坑遺物実測図30	131	第135図	溝状遺構土層序断面実測図 3・不明遺 構・自然河川跡土層序断面実測図	168
第103図	土坑遺物実測図31	132	第136図	柱穴跡遺物実測図 3	169
第104図	土坑遺物実測図32	133	第137図	自然河川跡遺物実測図	170
第105図	土坑遺物実測図33	134	第138図	遺物包含層遺物実測図 2	171
第106図	溝状遺構遺物実測図 8	137	第139図	その他の遺物実測図 1	172
第107図	溝状遺構遺物実測図 9	138	第140図	その他の遺物実測図 2	173
第108図	溝状遺構遺物実測図10	139	第141図	遺構配置図 1	177
第109図	溝状遺構遺物実測図11	140	第142図	遺構配置図 2	178
第110図	溝状遺構遺物実測図12	141			

写真図版目次

- | | | |
|------|-----------------------------------|---|
| 図版 1 | Ⅱ-2区東部 | 中上右：SBd05 |
| 図版 2 | Ⅱ-2区東部 | 中下左：SBd06 |
| 図版 3 | 上：Ⅱ-2区東部
下：Ⅱ-2区西部 | 中下右：SBd08
下左：SBd09 |
| 図版 4 | 上：Ⅱ-2区西部
下：Ⅱ-3区東部 | 下右：SAd01
図版21 SEd01 |
| 図版 5 | Ⅱ-3区東部 | 図版22 上、中上：SKd03遺物出土状態 |
| 図版 6 | 上：Ⅱ-3区中央部
下：Ⅱ-3区西部 | 中下左：SKd03
中下右：SKd05 |
| 図版 7 | 上：Ⅱ-19区第1遺構面
下：Ⅱ-19区第2遺構面南部 | 下左：SKd06
下右：SKd07 |
| 図版 8 | 上：Ⅱ-19区第2遺構面南部
下：Ⅱ-19区第2遺構面西部 | 図版23 上左：SKd10
上右：SKd17 |
| 図版 9 | 上：Ⅱ-19区第2遺構面西部
下：Ⅱ-19区第2遺構面東部 | 中上左：SKd22
中上右：SKd23 |
| 図版10 | 上：Ⅱ-19区第2遺構面東部
下：Ⅱ-20区 | 中下左：SKd24
中下右：SKd25 |
| 図版11 | 上：Ⅱ-20区
下：Ⅱ-20区東部 | 下：SKd26
図版24 上：SKd27 |
| 図版12 | 上：Ⅱ-20区東部
下：Ⅱ-20区第2遺構面 | 中上左：SKd29
中上右：SKd30 |
| 図版13 | Ⅱ-21区南部 | 中下左：SKd31 |
| 図版14 | 上：Ⅱ-21区南東部
下：Ⅱ-21区南中央部 | 中下右：SKd32
下左：SKd33 |
| 図版15 | Ⅱ-21区南西部 | 下右：SKd37·36 |
| 図版16 | 上：Ⅱ-21区南西部
下：Ⅱ-22区 | 図版25 上左：SKd38
上右：SKd40 |
| 図版17 | 上：Ⅱ-22区東部
下：Ⅱ-22区西部 | 中上左：SKd41
中上右：SKd42 |
| 図版18 | 上：Ⅱ-22区東部
下：Ⅱ-22区南西部 | 中下左：SKd43
中下右：SKd45 |
| 図版19 | 上：Ⅱ-22区南西部
下：Ⅱ-22区南部 | 下左：SKd46
下右：SKd48 |
| 図版20 | 上左：SBd02
上右：SBd03
中上左：SBd04 | 図版26 上左：SKd49
上右：SKd56
中上左：SKd58·57 |

- 中上右：SKd61
中下左：SKd62
中下右：SKd63·64
下左：SKd71
下右：SKd72·73
图版27 上左：SKd74
上右：SKd83
中上左：SKd87
中上右：SKd97
中下左：SKd103
中下右：SKd104·103
下左：SKd112
下右：SKd135
图版28 上左：SKd137
上右：SKd160
中上左：SKd164
中上右：SKd191
中下左：SKd191遺物出土狀態
中下右：SKd210
下左：SKd211
下右：SKd220
图版29 上左：SKd221
上右：SKd229
中上左：SKd234
中上右：SKd288
中下左：SKd289
中下右：SKd298
下左：SKd301
下右：SKd304
图版30 上：SDd00
中上左：SDd09
中上右：SDd14
中下左：SDd15
中下右：SDd00·15合流部
下：SDd16
图版31 上：SDd16遺物出土狀態
中上左：SDd20
中上右：SDd29
中下：SDd44
下：SDd49
图版32 上：SDd49
中上、中下：SDd59
下左：SDd68
下右：SDd70
图版33 上：SRd01
中：SRd02
下：石庖丁出土狀態
图版34 弥生土器 1
图版35 弥生土器 2
图版36 弥生土器 3
图版37 上：須惠器
中上、中下、下：瓦器
图版38 土師器 1
图版39 土師器 2
图版40 土師器 3
图版41 土師器 4
图版42 肥前系磁器 1
图版43 肥前系磁器 2
图版44 肥前系磁器 3
图版45 肥前系磁器 4
图版46 肥前系磁器 5
图版47 肥前系磁器 6
图版48 肥前系磁器 7
图版49 肥前系陶器 1
图版50 肥前系陶器 2
图版51 肥前系陶器 3
图版52 肥前系陶器 4
图版53 瀬戸・美濃産陶器 1
图版54 瀬戸・美濃産陶器 2
图版55 瀬戸・美濃産陶器 3
图版56 京・信楽焼系陶器 1
图版57 京・信楽焼系陶器 2
图版58 京・信楽焼系陶器 3
图版59 京・信楽焼系陶器 4
图版60 備前烧陶器 1
图版61 備前烧陶器 2

図版62	堺・明石産陶器	中下、下：七厘
図版63	大谷焼陶器	図版72 上：七厘
図版64	上：萩焼陶器	中、下：火鉢 1
	下：丹波産陶器	図版73 火鉢 2
図版65	上：波佐見窯系青磁	図版74 火鉢 3
	下：中国産青磁	図版75 上：竈
図版66	陶器 1	中左、下：炬燵
図版67	陶器 2	中右：不明 1
図版68	陶器 3	図版76 不明 2
図版69	陶器 4	図版77 瓦
図版70	上、中上、中下左：土瓶	図版78 石器・石製品 1
	中下右、下右：火消し壺	図版79 石器・石製品 2
	下左：さな	図版80 上：金属製品
図版71	上、中上：十能	下：焼土

表 目 次

第 1 表	地区別面積・出土品整理年度・ 報告書名一覧表 …………… 2	第 7 表	柱穴跡一覧表 …………… 198
第 2 表	平成15年度整理組織一覧表 …………… 3 (付表)	第 8 表	出土位置別出土品内訳一覧表 …………… 218
第 3 表	掘立柱建物跡一覧表 …………… 185	第 9 表	弥生土器・陶磁器等一覧表 …………… 227
第 4 表	土坑一覧表 …………… 186	第10表	瓦一覧表 …………… 294
第 5 表	溝状遺構一覧表 …………… 195	第11表	石器・石製品一覧表 …………… 296
第 6 表	井戸跡一覧表 …………… 197	第12表	金属製品一覧表 …………… 300
		第13表	木製品一覧表 …………… 304

第1章 調査の経過

第1節 埋蔵文化財調査事業の経過

空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財調査事業は、香川県土地開発公社と香川県教育委員会の間での調査委託契約と、香川県教育委員会と財団法人香川県埋蔵文化財調査センターの間での再委託契約によって、平成2～9年度の期間で162,965㎡の面積の発掘調査を実施し、平成6年度からは出土品の整理と報告書刊行を継続して実施している。

これまでの事業の進捗と内容については、平成15年度までに刊行された6冊の本報告書シリーズ以外に、関連する事業に伴う2冊の報告書と発掘調査年度ごとに刊行された5冊の概要報告書で詳細を報告している。

平成15年度には、D地区、H地区、L地区についての出土品の整理が終了したことから、153,132㎡の事業が完了したことになり、残りはB地区(9,833㎡)のみとなった。



第1図 遺跡位置図

本書に収録したD地区は、遺跡の中央部からやや東方寄りに位置し、基盤整備事業地（県道成合六条線用地として供用中）のⅡ-2区、Ⅱ-3区と、民間分譲地（高温高压流体技術研究所用地として供用中）のⅡ-19～22区が含まれる。前者は平成3年度に、後者は平成5年度にいずれも工事請負方式によって発掘調査が実施された。

第2節 整理作業の経過

D地区の出土品の整理は、平成15年4月1日～平成16年3月31日の期間で、調査員1名、整理員1名、整理補助員1名、整理作業員4名の体制で実施した。

作業は、出土品の大部分を占める弥生土器と陶磁器の資料化を中心として、概ね接合、報告資料の抽出と図化、遺構及び出土品の実測図面の浄書、原稿執筆、出土品写真撮影、編集、収納、台帳整備の順序で進行した。

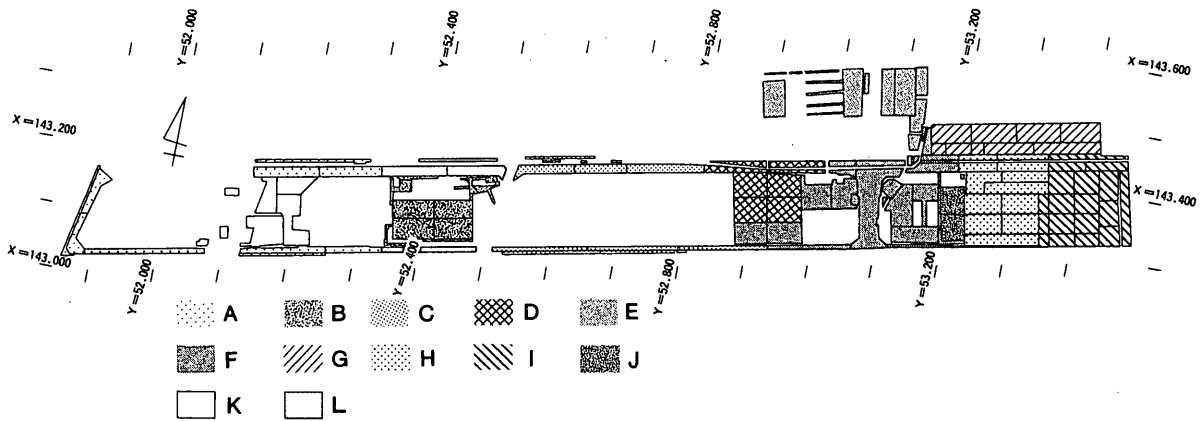
報告書に実測図面及び写真を掲載した出土品の総数は1,866点で、内訳は土器・陶磁器類1,648点、瓦31点、石器・石製品93点、金属製品88点、木製品4点、焼土2点である。

第1表 地区別面積・出土品整理年度・報告書名一覧表

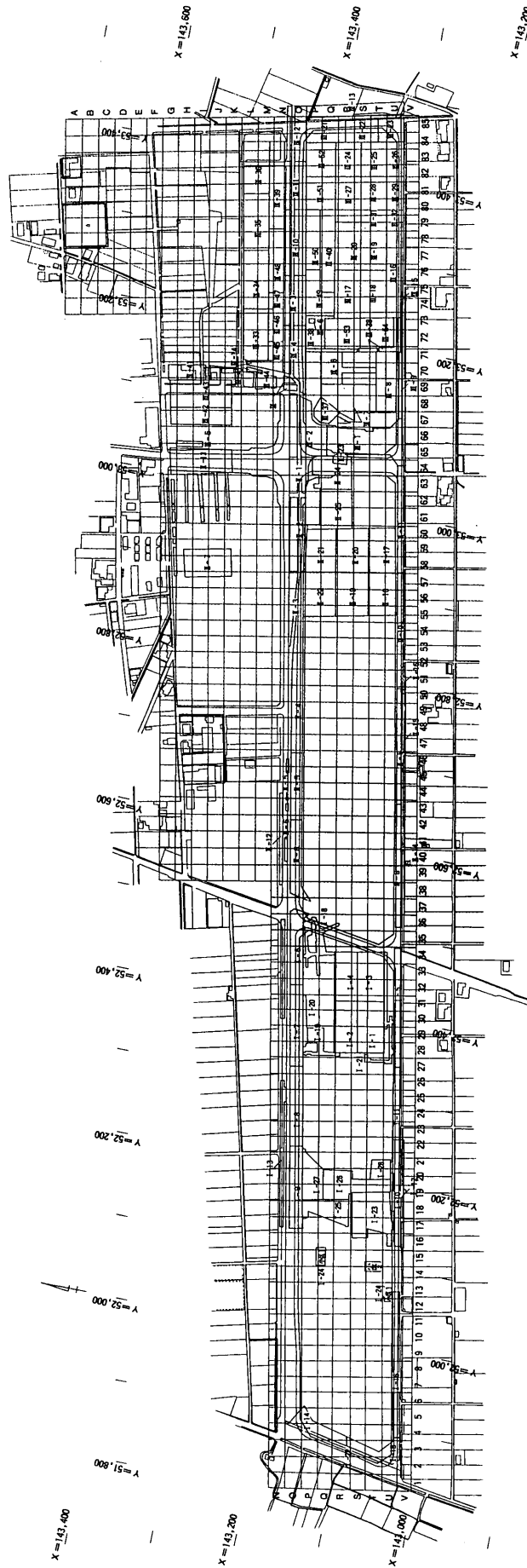
地区名	面積(m ²)	出土品整理年度	報告書名
A	12,200	平成12年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第5冊
B	9,833	未整理	未報告
C	11,890	平成6・7年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第1冊
D	12,567	平成15年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第7冊
E	14,599	平成8年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第2冊
F	27,836	平成10・11年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第4冊
G	13,280	平成13年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第6冊
H	19,375	平成15年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第8冊
I	20,205	平成9年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第3冊
J	2,780	平成8年度	四国工業技術研究所増築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告
K	12,200	平成14年度	インテリジェントパーク整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告
L	6,200	平成15年度	空港跡地整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告 第8冊
計	162,965		

第2表 平成15年度整理組織一覧表

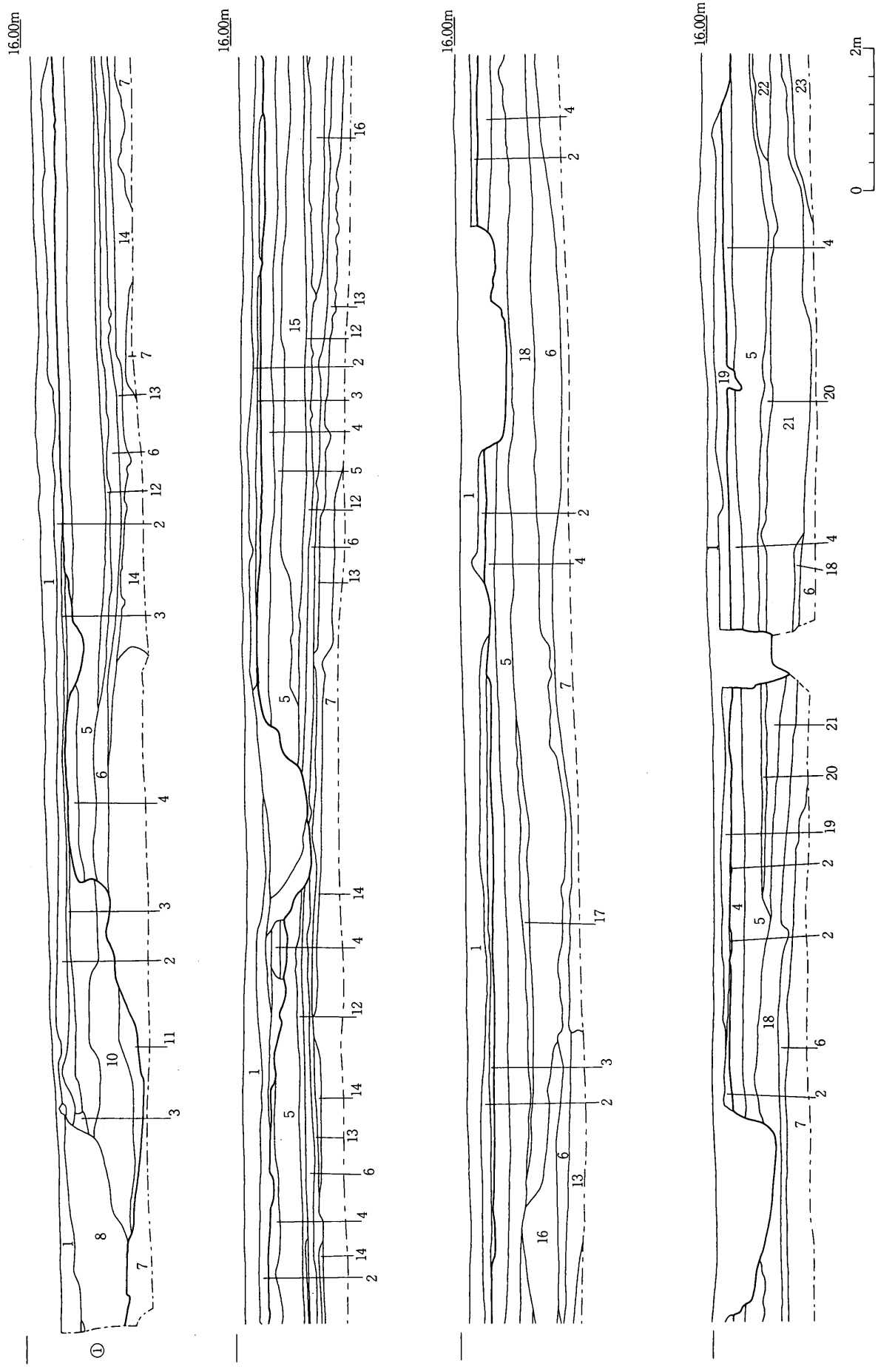
香川県教育委員会事務局文化行政課	財団法人香川県埋蔵文化財調査センター
(総括)	(総括)
課長 北原 和利	所長 中村 仁
課長補佐 森岡 修	次長 渡部 明夫
(総務・芸術文化グループ)	(総務係)
主任 香川 浩章	副主幹 野保 昌弘
主査 須崎 陽子	係長 多田 敏弘
主任主事 八木 秀憲	主査 塩崎かおり
(文化財グループ)	主任主事 田中 千晶
副主幹 大山 真充	(調査係)
主任 片桐 孝浩	主任文化財専門員 真鍋 昌宏
文化財専門員 佐藤 竜馬	主任文化財専門員 西岡 達哉
主任技師 松本 和彦	整理員 東條 俊子
	整理補助員 長谷川郁子
	整理作業員 久保真由美
	整理作業員 渡辺 美穂
	整理作業員 松下美抄穂
	整理作業員 徳永 貴美



第2図 整理報告地区割図

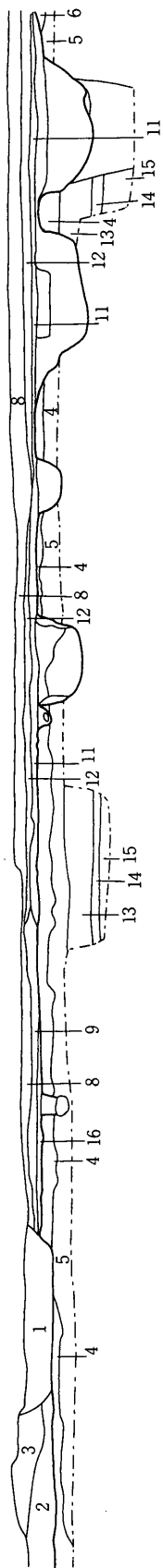


第3図 調査区割図

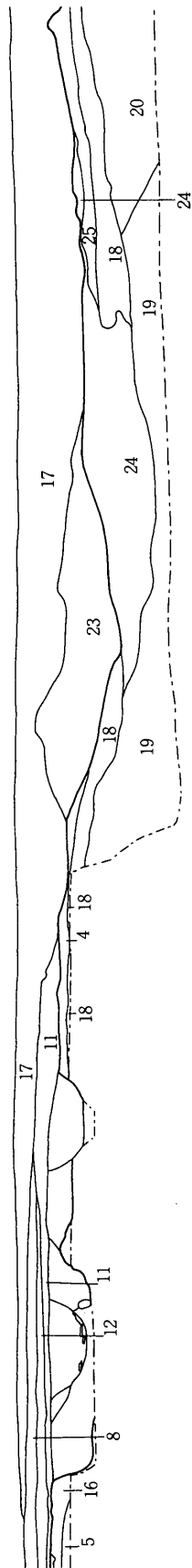


第4图 土层序断面实测图1

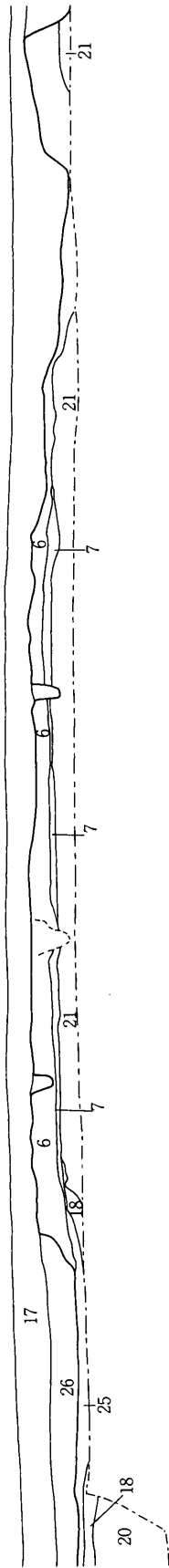
17.00m



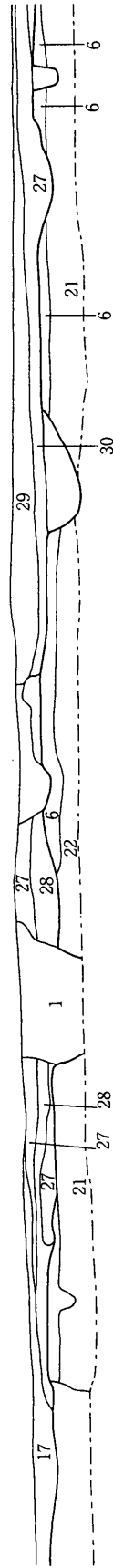
17.00m



17.00m

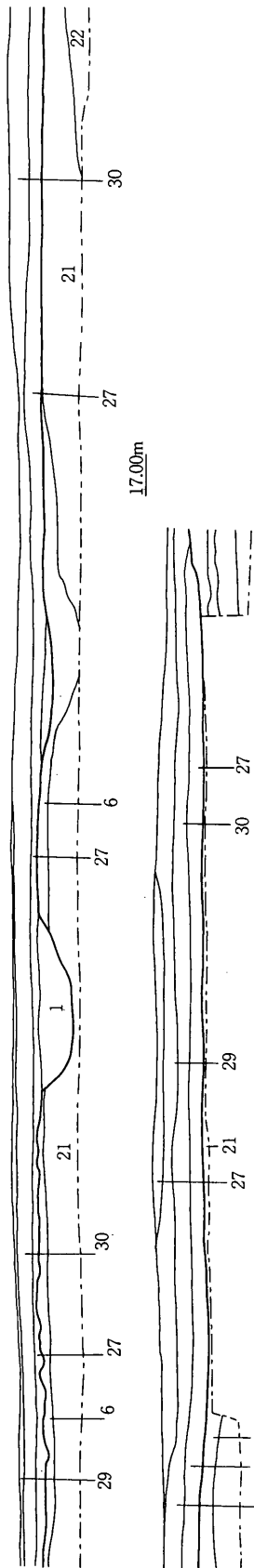


17.00m



第6图 土层序断面实测图3

17.00m

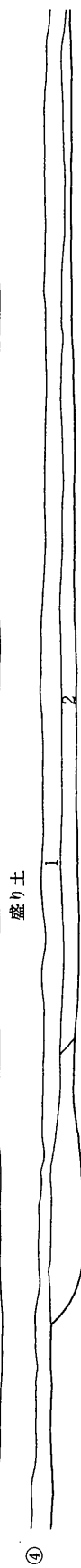


- 1 灰色極細砂質土 (植物層多く含む。礫まばらに含む。Fe含む)
- 2 灰色極細砂質土 (Fe含む)
- 3 灰色極細砂質土と灰色粘質土の塊状ブロック
- 4 やや青味がかった明灰色シルト質土 (Fe多く含む)
- 5 明灰色極細砂質土 (Fe含む)
- 6 明灰色シルト質土 (粗砂含む細砂主体。Fe多く含む)
- 7 灰色礫混じり粘質土 (0.5~1cm程の重円礫多く含む)
- 8 明灰色極細砂質土 (植物根多く含む)
- 9 褐色極細砂質土 (Fe多く含む)
- 10 褐色極細砂質土 (Fe多く含む)

- 11 明灰色極細砂質土 (Fe多く含む。Mnわずかに含む)
- 12 灰色シルト質土 (明灰色極細砂質土と明灰色シルト質土の0.5cm程のブロック含む)
- 13 明灰~灰色極細砂質土 (Fe₂O₃多く含む)
- 14 暗灰色シルト質土 (Fe含む)
- 15 明灰色極細砂質土 (Fe含む)
- 16 茶灰色粗砂混じり細砂
- 17 灰色砂質土 (1~10cm程の重円礫乱雑に含む)
- 18 黒色砂混じり粘質土
- 19 灰色礫混 (5~10cm程の重円礫含む)
- 20 茶灰色礫混じり粗砂

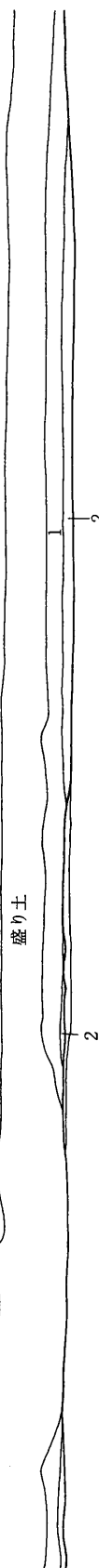
- 21 灰色礫層 (1~3cm程の重円礫含む)
- 22 砂岩重円礫による礫層 (2~4cm程の重円礫含む)
- 23 茶灰色礫層 (2~4cm程の重円礫含む)
- 24 灰色小礫 (やや青味がかった2cm程の重円礫含む)
- 25 明灰色シルト (細砂、極細砂シルトのラミナ状瓦層)
- 26 灰色礫混まじり中層 (1cm程の重円礫含む)
- 27 花崗土
- 28 やや青味がかった灰色 (1~2cm程の角礫含む)
- 29 灰色礫層 (2cm程の砂岩重円礫含む)
- 30 灰白色細砂 (1~2cm程の角礫含む)

17.20m



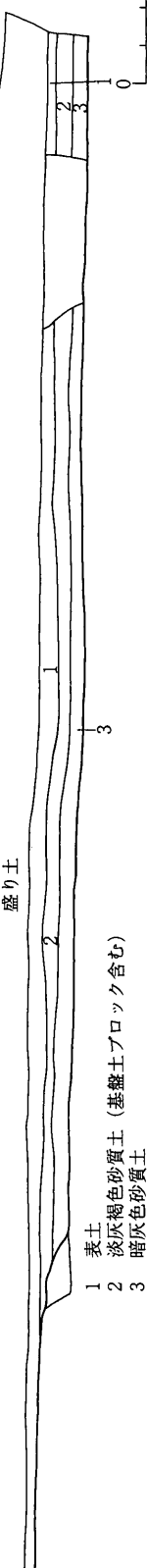
盛り土

17.20m



盛り土

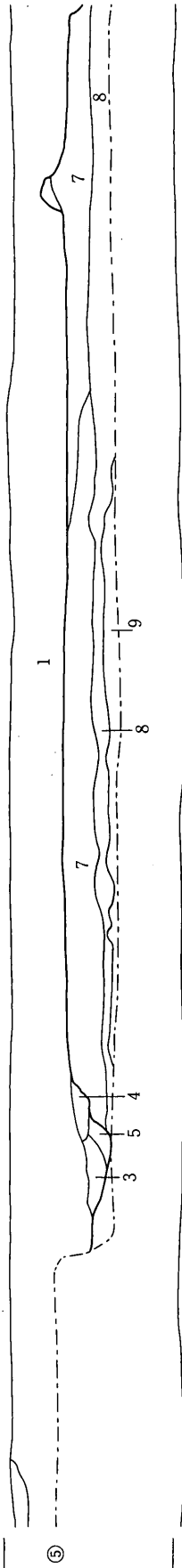
17.20m



- 1 表土
- 2 淡灰褐色砂質土 (基盤土ブロック含む)
- 3 暗灰色砂質土

第7図 土層序断面実測図4

17.10m



17.10m

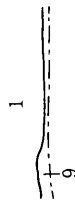


- 7 暗茶褐色礫混りシルト
- 8 暗黄褐色粘質土
- 9 暗灰色シルト

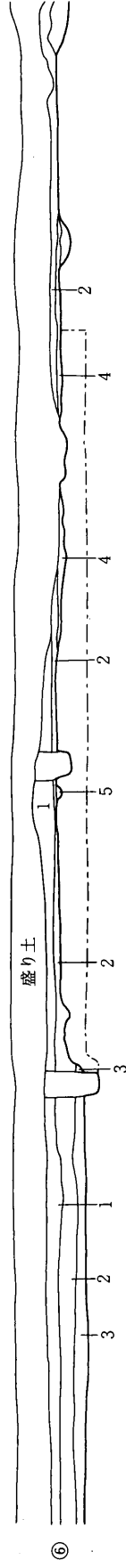
- 4 暗黒褐色粘土
- 5 暗黒色粘土 (礫多く含む)
- 6 暗茶褐色シルト

- 1 盛り土
- 2 淡黒褐色砂質土
- 3 暗黒色粘土

17.10m

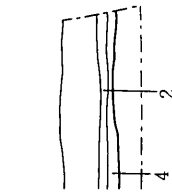


17.00m



盛り土

17.00m

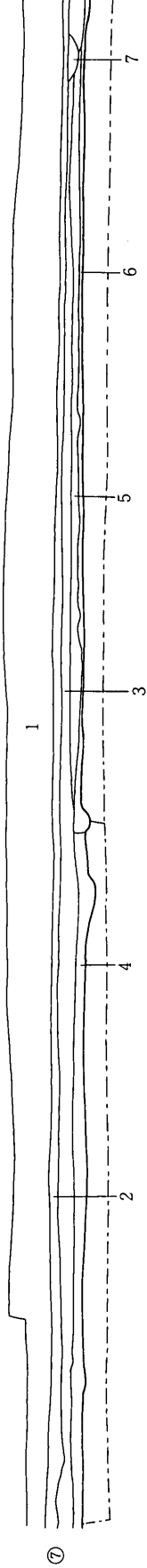


- 1 表土
- 2 淡灰褐色砂質土 (基盤土をブロック状に含む)
- 3 暗灰色砂質土 (基盤土をブロック状に含む)
- 4 暗灰褐色粘質土
- 5 淡灰白色砂質土
- 6 暗黒褐色粘質シルト
- 7 暗黒茶色粘質土
- 8 暗黒灰色粘質土 ~ 細砂
- 9 暗黒灰色シルト
- 10 暗灰褐色細砂
- 11 暗黒褐色シルト
- 12 暗茶褐色粘質土
- 13 暗茶褐色シルト

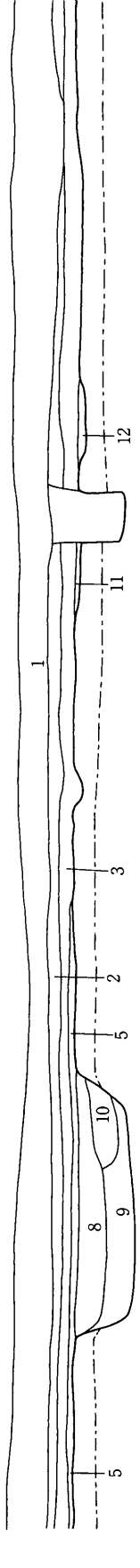


第8図 土層序断面実測図5

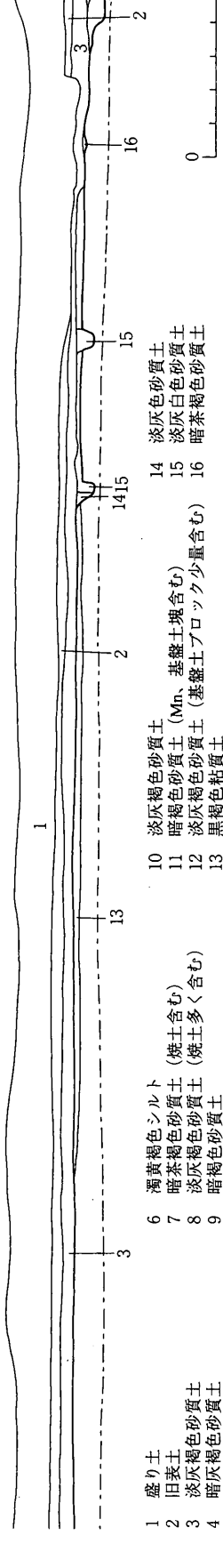
16.50m



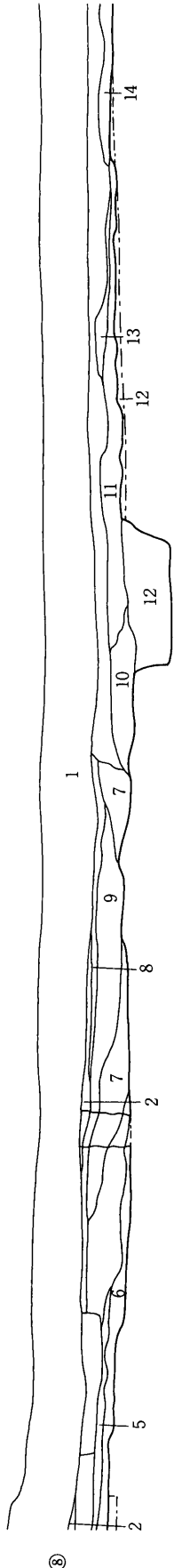
16.50m



16.50m

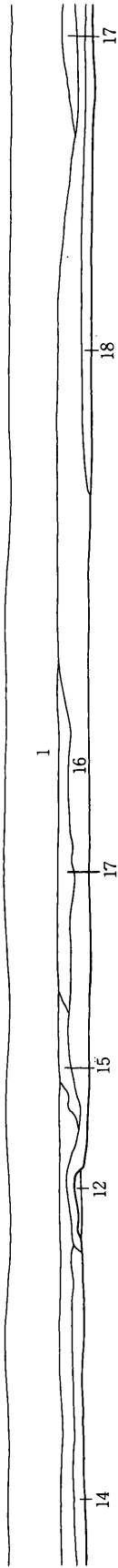


16.50m



第9図 土層序断面実測図6

16.50m



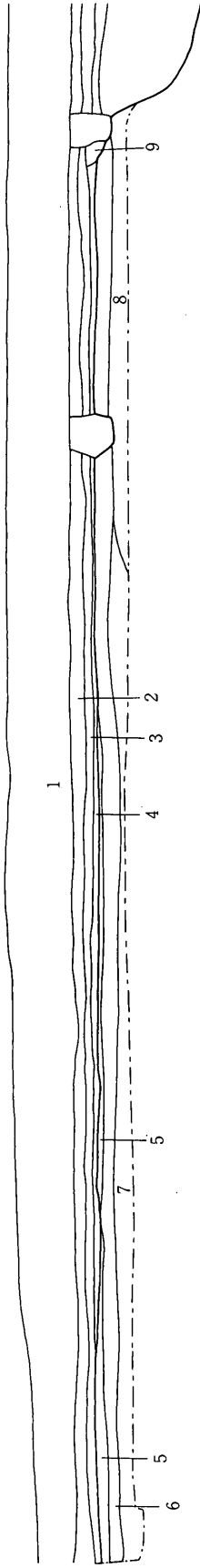
- 15 淡褐色砂質土
- 16 淡褐色砂質土
- 17 濁褐色砂質土 (基盤土ブロック含む)
- 18 淡褐色砂質土 (基盤土ブロック含む)

- 11 淡褐色砂質土
- 12 基盤土ブロック
- 13 淡褐色砂質土
- 14 淡褐色砂質土

- 6 暗灰色細砂
- 7 淡褐色砂質土 (基盤土ブロック少量含む)
- 8 濁茶褐色砂質土 (基盤土少量含む)
- 9 淡褐色砂質土 (基盤土少量含む)
- 10 濁茶褐色砂質土

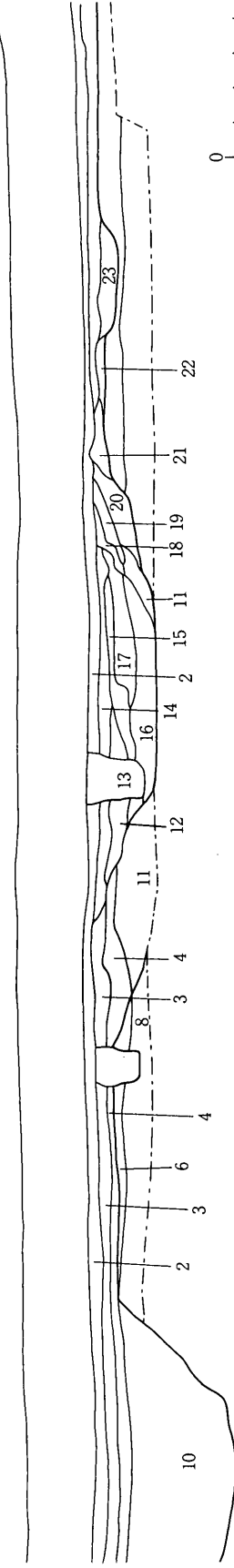
- 1 盛り土
- 2 旧表土
- 3 濁茶褐色砂質土
- 4 淡褐色砂質土
- 5 暗灰色砂質土

16.80m



⑨

16.80m



- 19 暗黒褐色粘質土 (基盤土ブロック)
- 20 濁茶褐色粘質土 (礫少量含む)
- 21 濁茶褐色粘質土 (礫少量含む)
- 22 暗褐色粘質シルト
- 23 濁茶褐色粘質シルト

- 13 攪乱
- 14 淡褐色砂質土 (やや濁った色調)
- 15 暗灰色細砂
- 16 暗褐色砂質土
- 17 淡褐色砂質土
- 18 淡褐色砂質土

- 7 淡茶褐色シルト
- 8 暗黒褐色砂質土
- 9 淡褐色粘質土 (基盤土ブロック)
- 10 濁茶褐色粘質土 (基盤土少量含む)
- 11 淡褐色砂質土
- 12 暗褐色粘質土

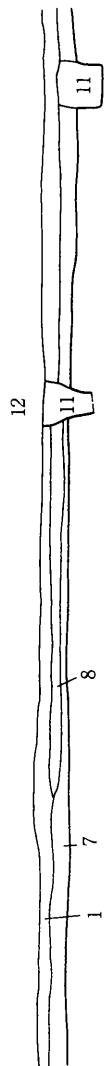
- 1 盛り土
- 2 旧表土
- 3 淡褐色砂質土
- 4 淡褐色砂質土
- 5 濁茶褐色粘質土
- 6 暗灰色粘質土

第10図 土層序断面実測図 7

16.80m



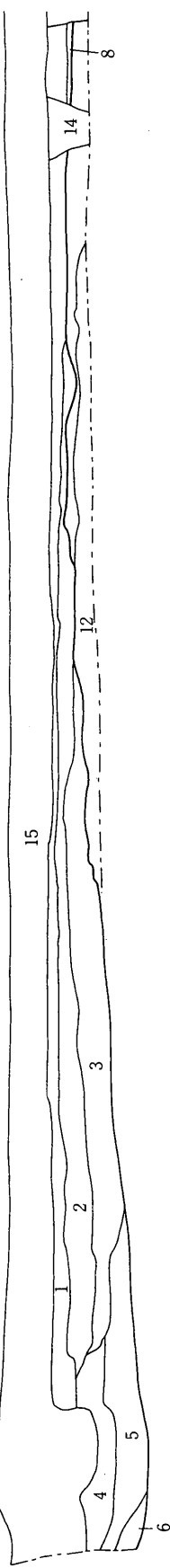
16.80m



16.80m

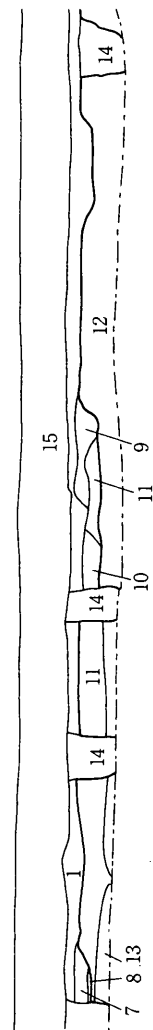
- 1 表土
- 2 旧耕土
- 3 淡黒褐色砂質土 (礫含む)
- 4 濁褐色砂質土 (礫、基盤土ブロック多く含む)
- 5 淡灰白色シルト
- 6 淡赤褐色シルト
- 7 淡褐色砂質土 (小礫含む)
- 8 濁褐色砂質土
- 9 明黄褐色シルト
- 10 淡灰褐色シルト
- 11 攪乱
- 12 盛り土

17.30m

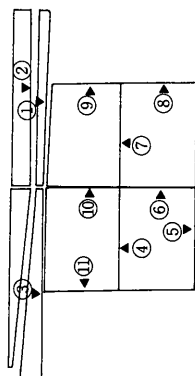


17.30m

17.30m



- 1 表土
- 2 淡黒灰色粘質土 (礫含む)
- 3 淡褐色細砂 (礫含む)
- 4 淡灰褐色砂質土
- 5 暗黒色粘質土 (礫含む)
- 6 淡灰色砂礫
- 7 濁黒褐色粘土
- 8 淡褐色砂質土 (Fe含む)
- 9 淡褐色シルト
- 10 濁褐色砂質土
- 11 淡灰褐色シルト (Fe含む)
- 12 暗褐色礫混じりシルト
- 13 濁黄褐色シルト
- 14 攪乱
- 15 盛り土



0 2m

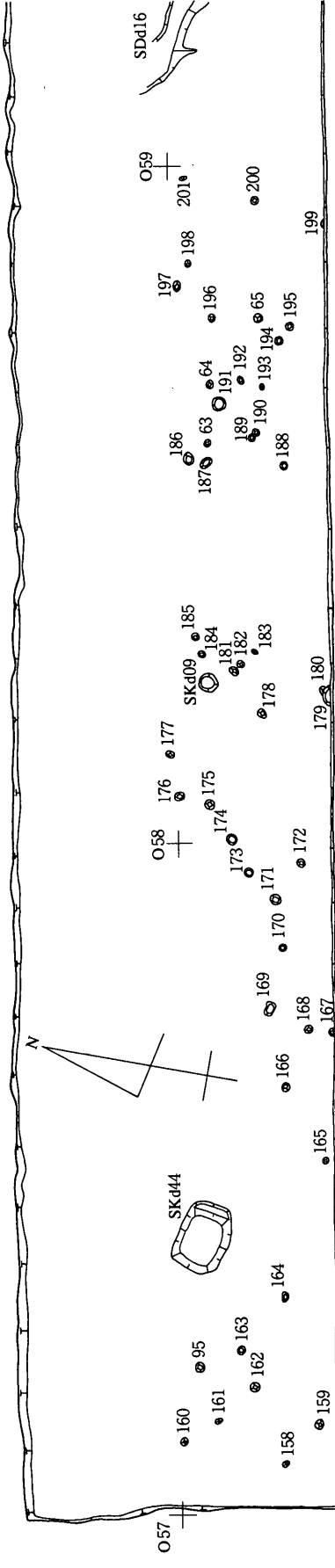
第11図 土層序断面実測図 8

143.360

52.920

52.940

143.360

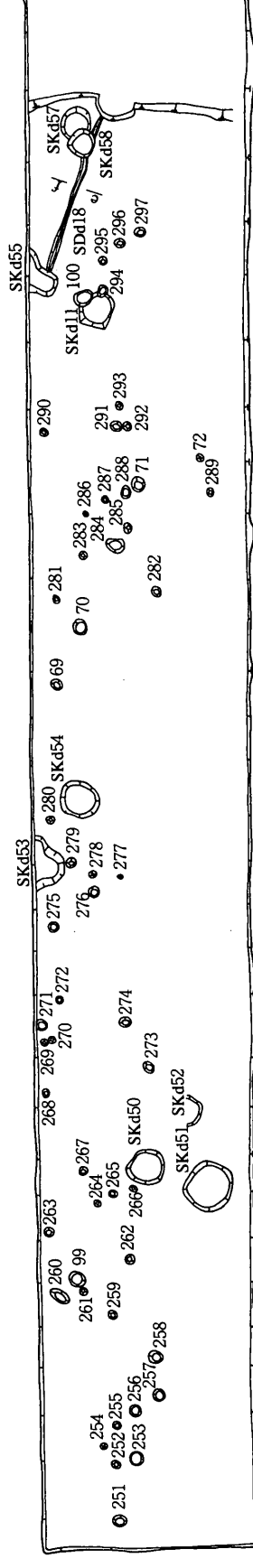


143.340

143.340

52.940

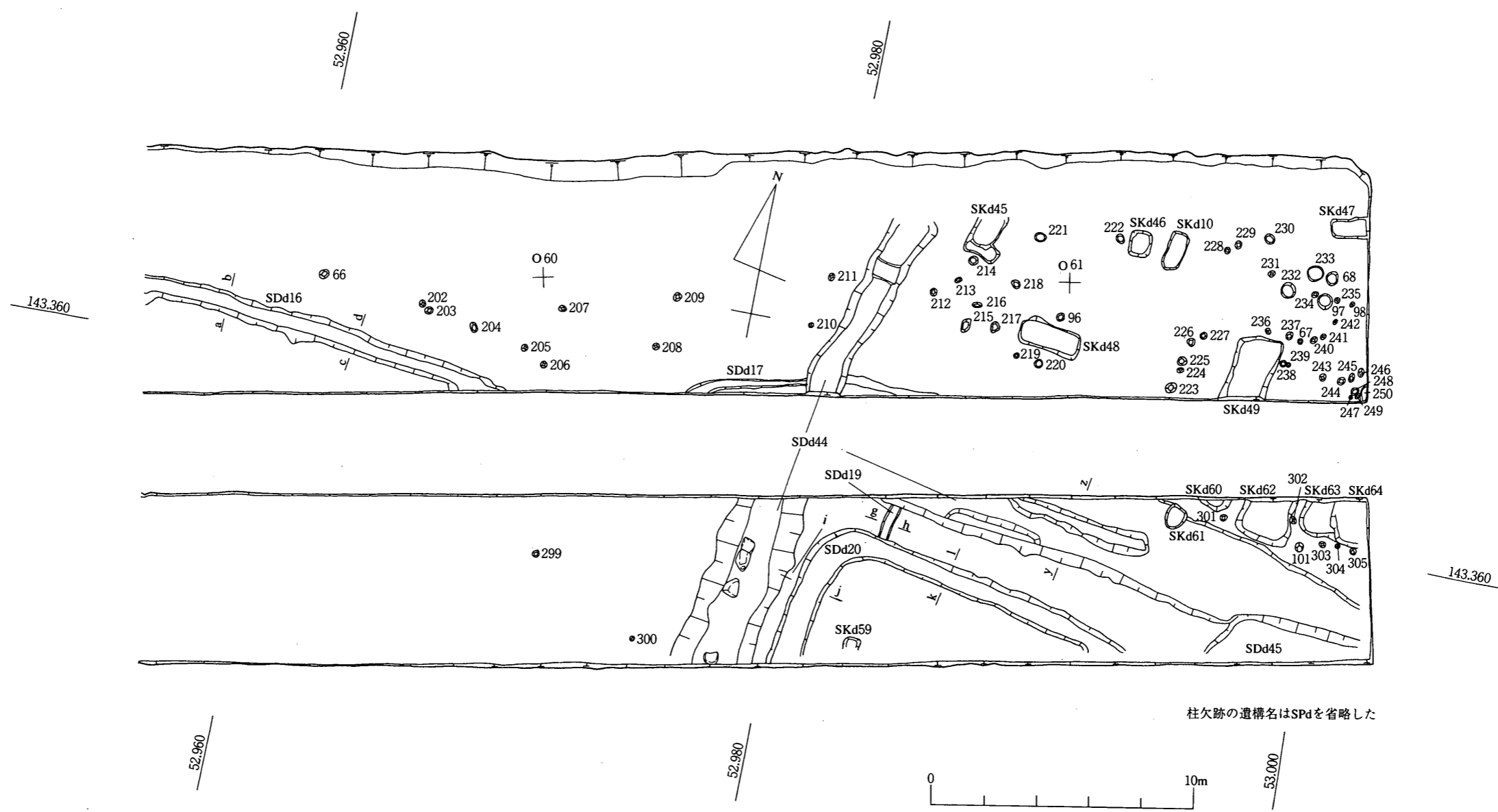
52.920



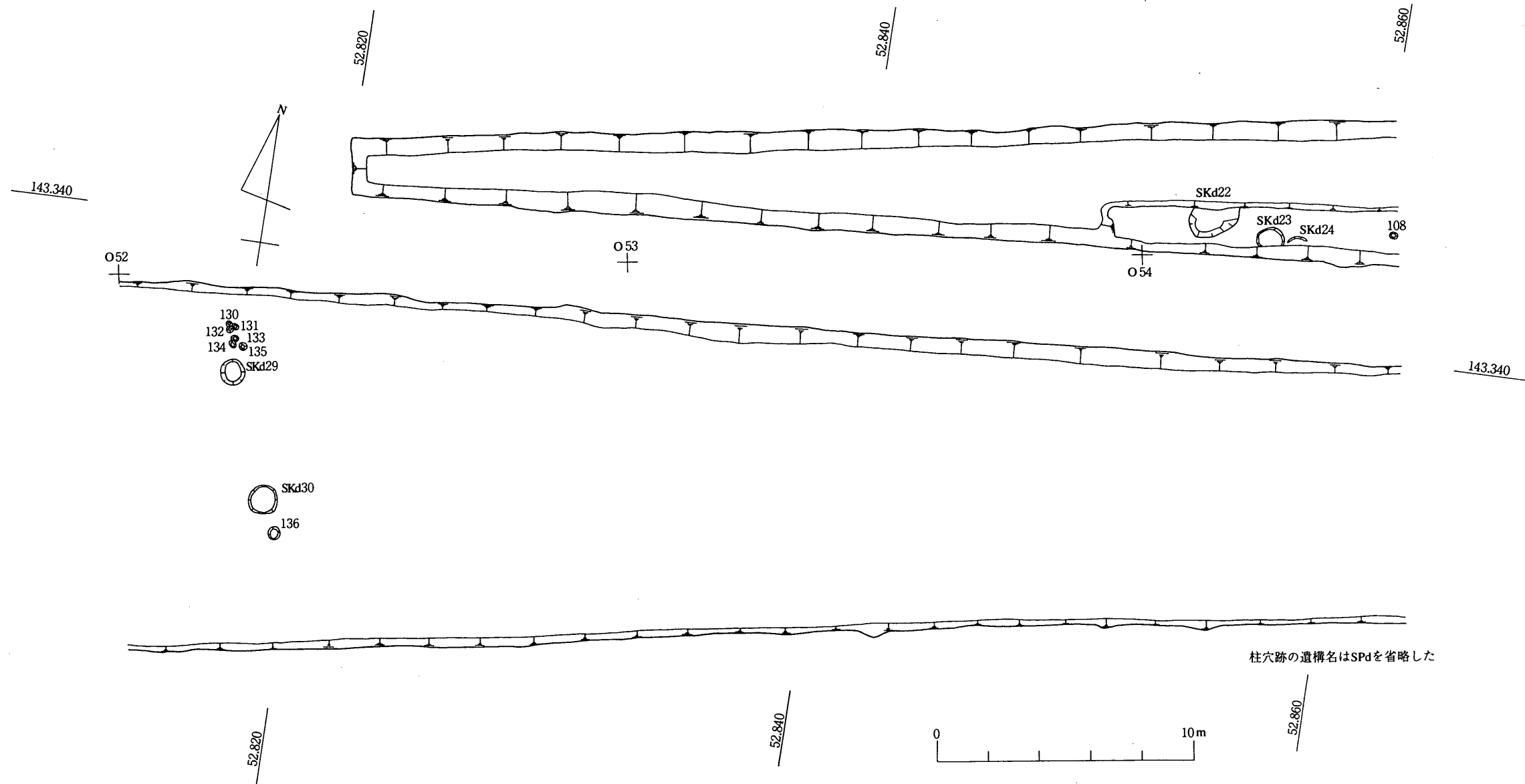
柱穴跡の遺構名はSPdを省略した



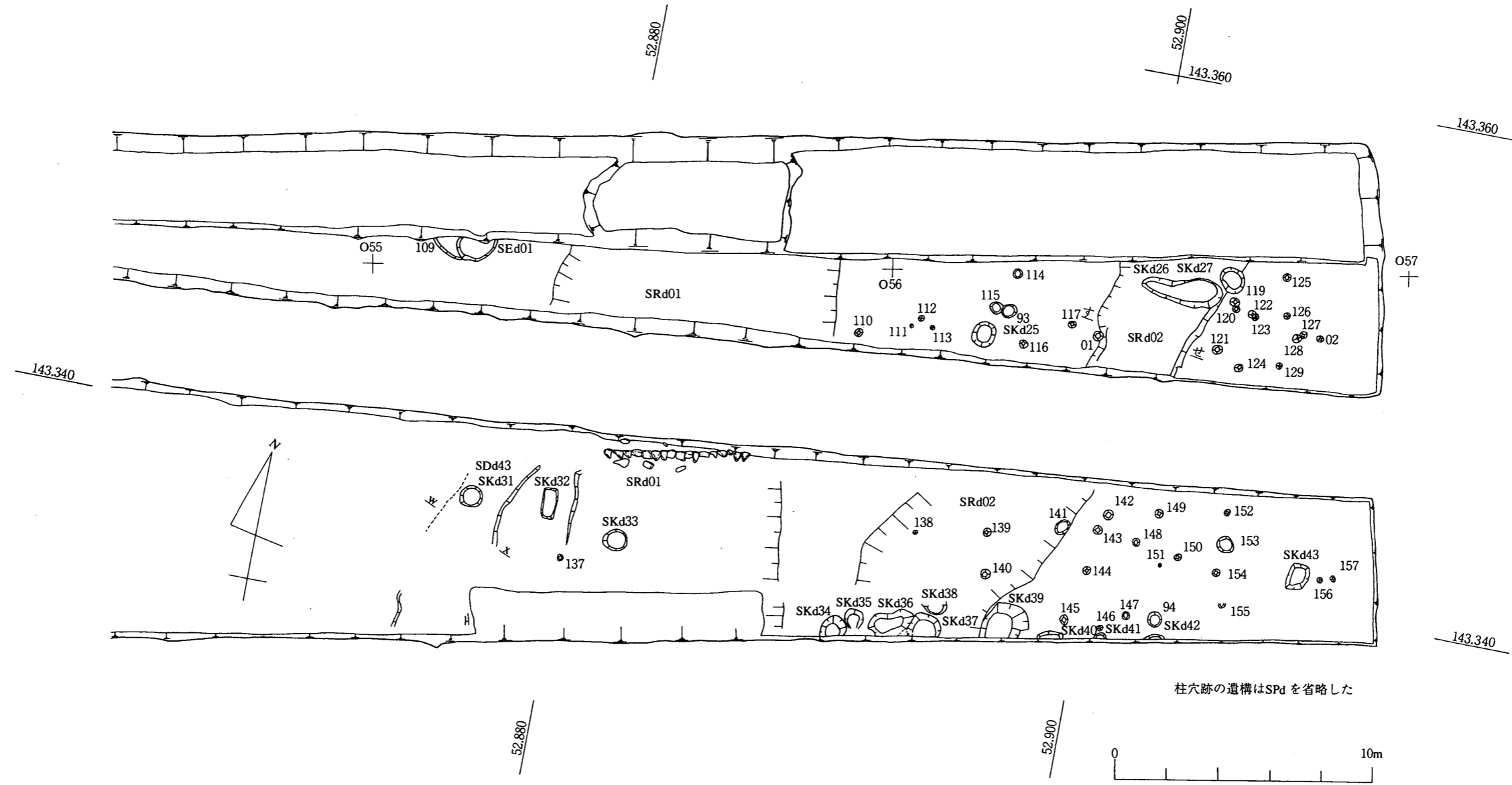
第12図 II-2区西部遺構配置図



第13図 II-2区東部遺構配置図



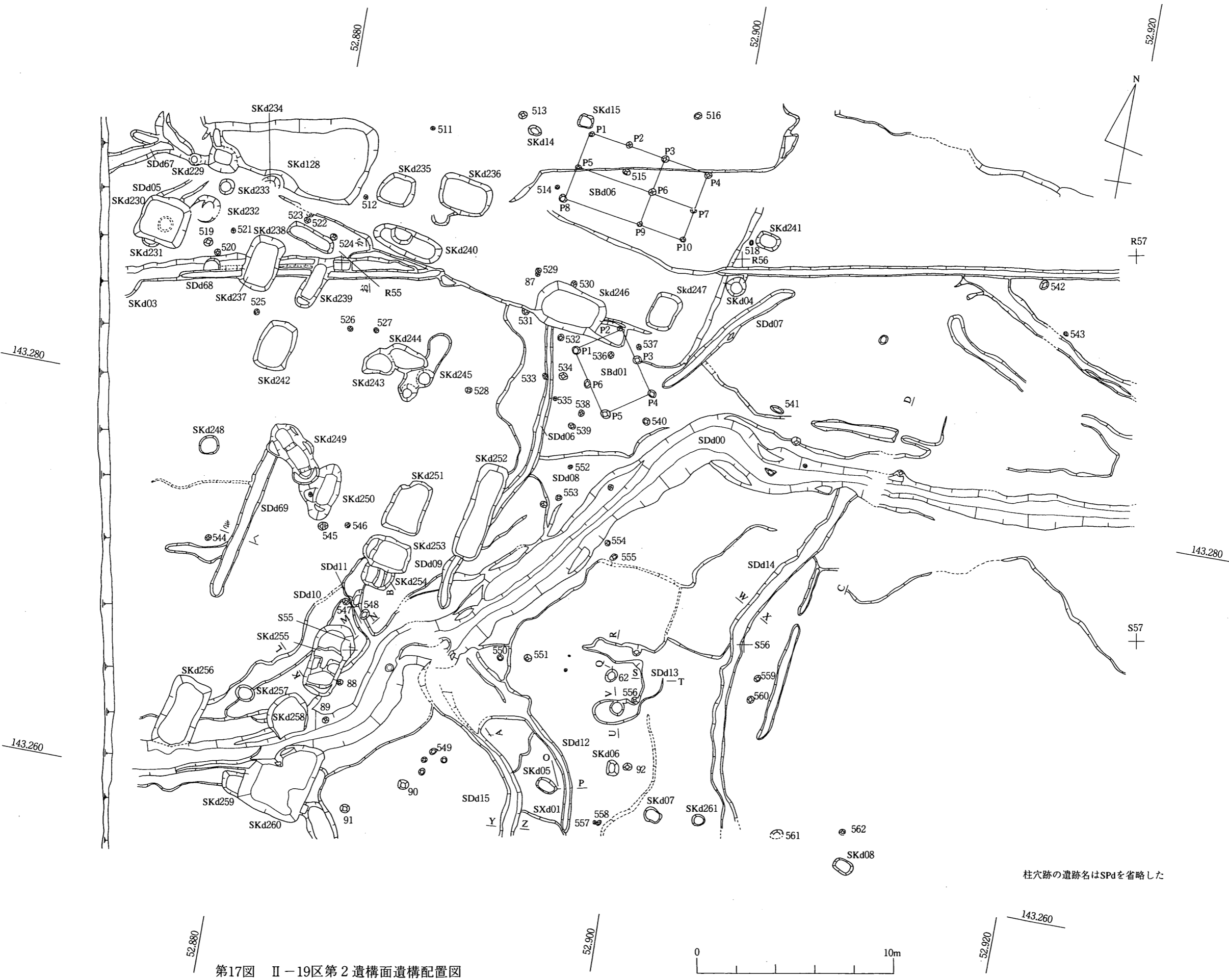
第14図 II-3区西部遺構配置図



第15図 II-3区東部遺構配置図



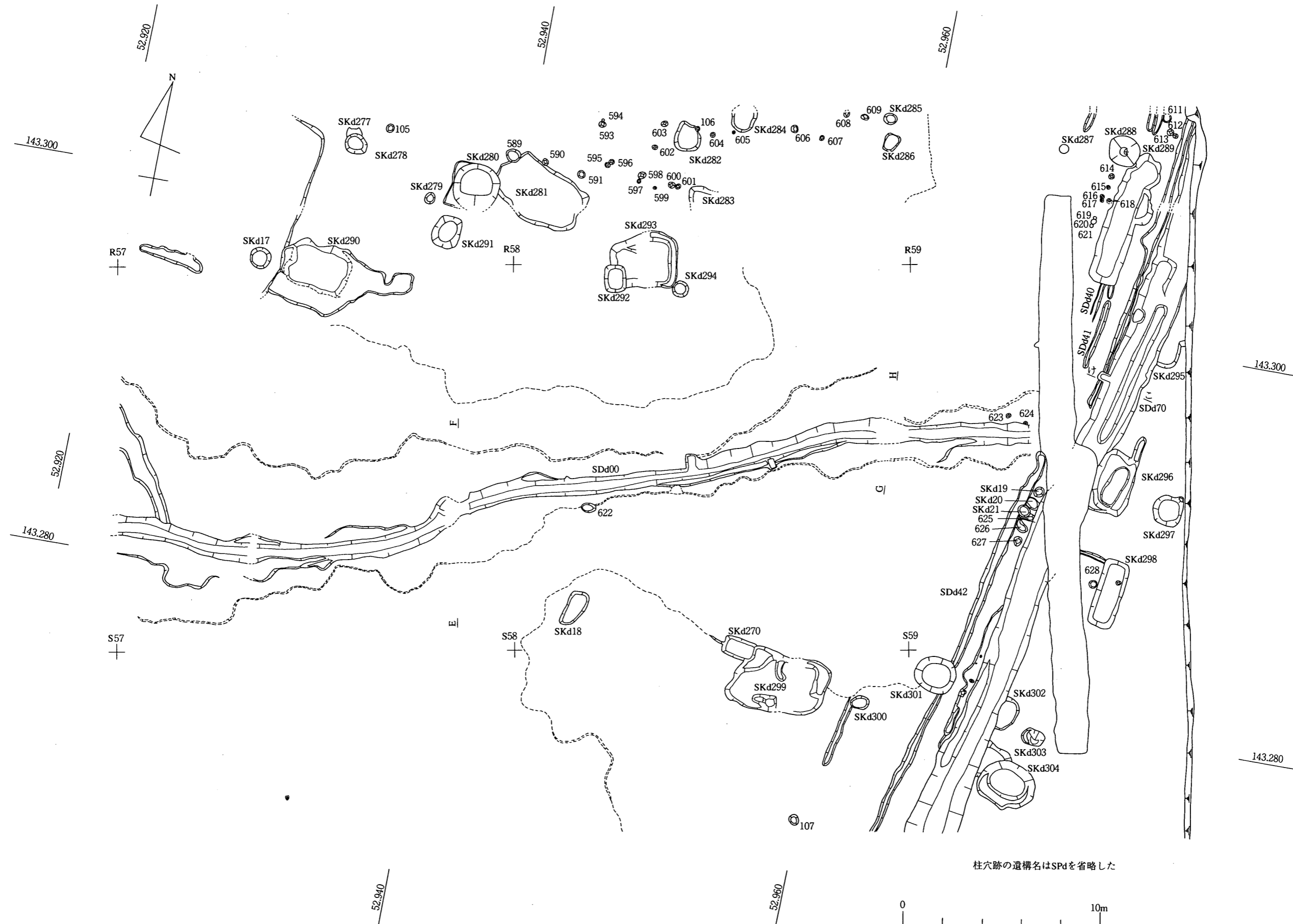
第16図 II-19区第1遺構面遺構配置図



第17図 II-19区第2遺構面遺構配置図



第18図 II-20区第1遺構面遺構配置図



柱穴跡の遺構名はSPdを省略した

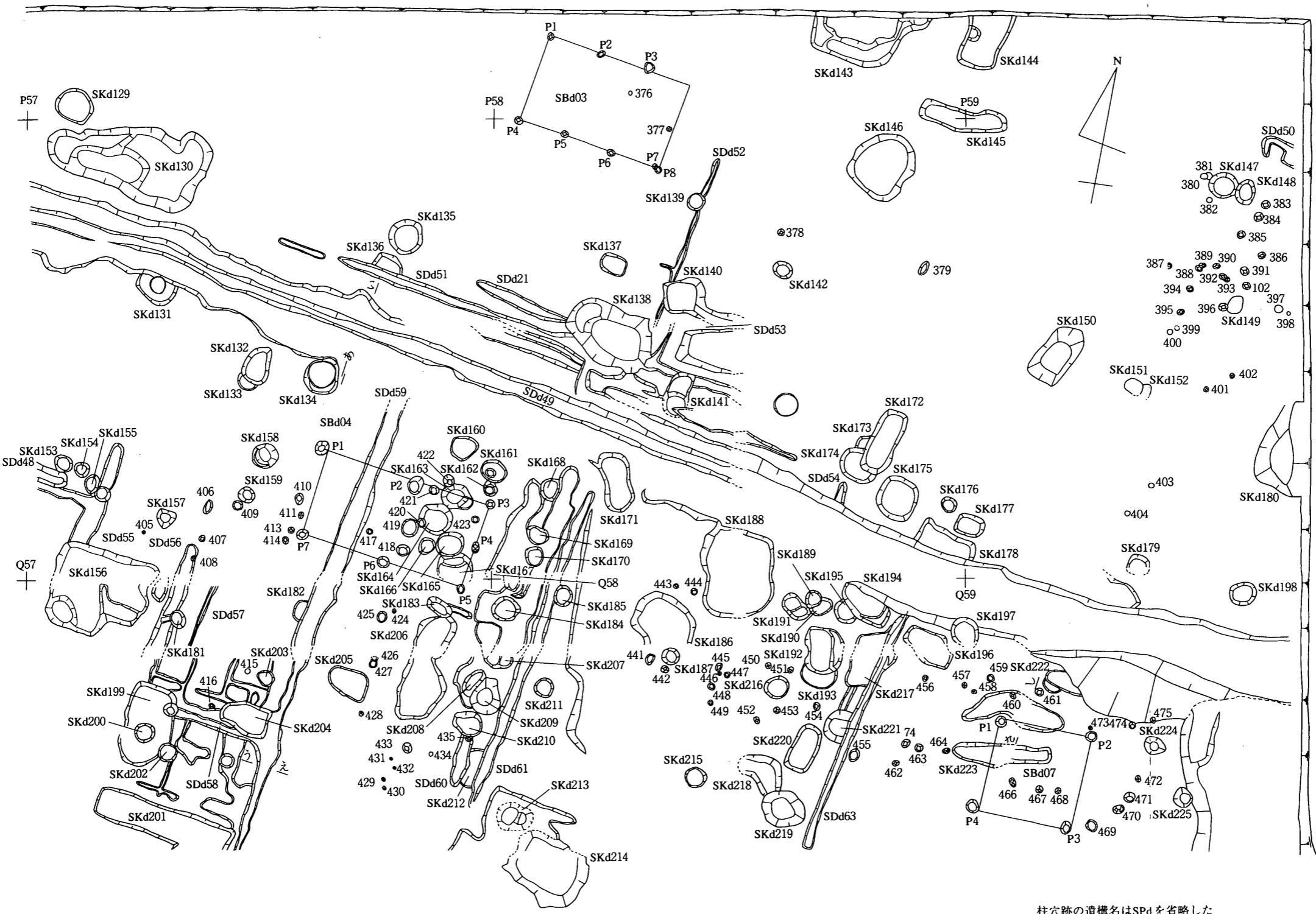
第19図 II-20区第2遺構面遺構配置図

143.340

52.920

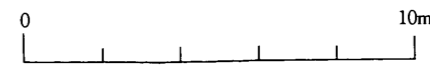
52.940

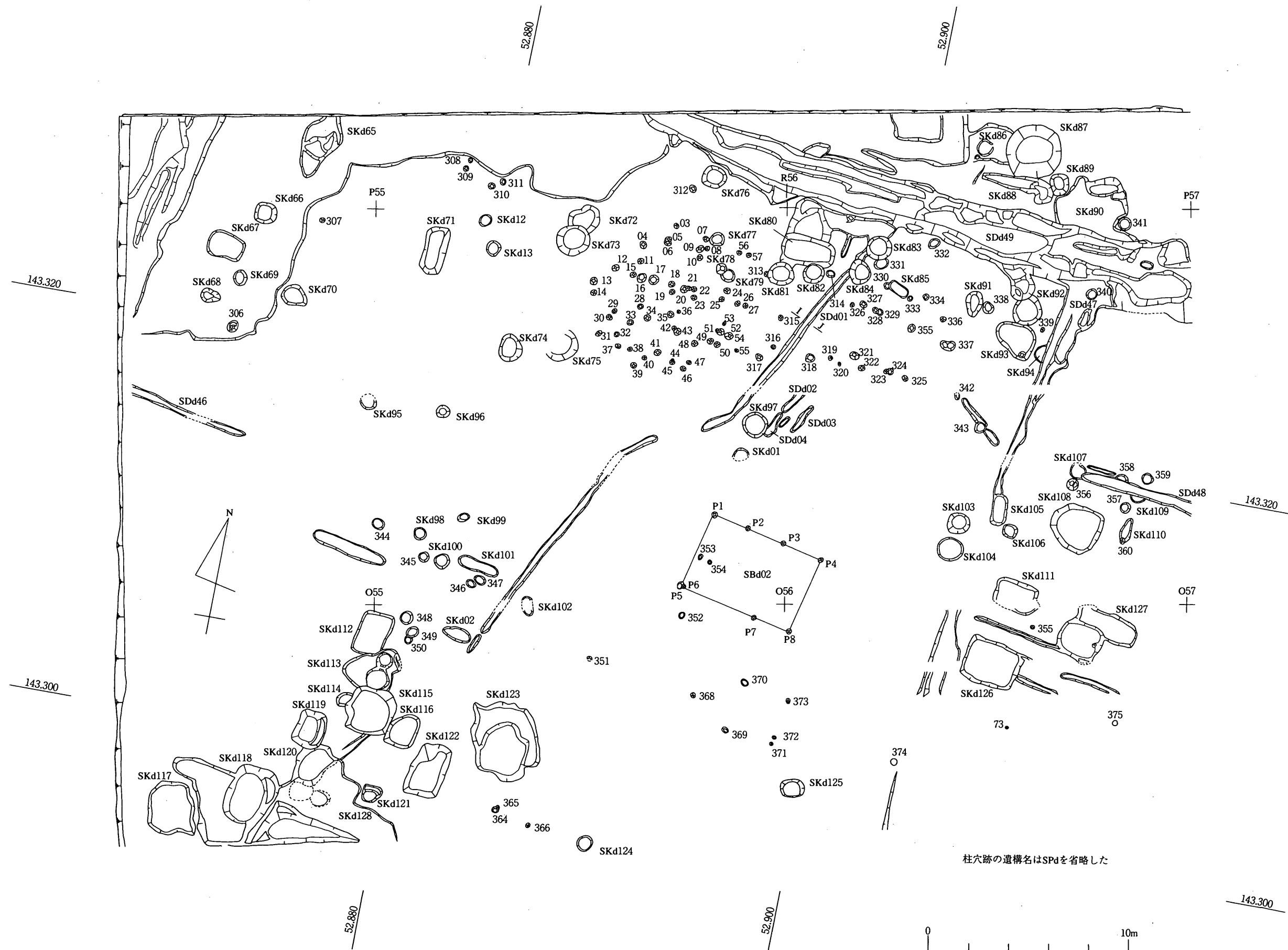
52.960



柱穴跡の遺構名はSPdを省略した

第20図 II-21区遺構配置図





柱穴跡の遺構名はSPdを省略した

第21図 II-22区遺構配置図

第2章 調査の成果

第1節 土層序について

空港跡地遺跡は、昭和19年に軍用飛行場として大規模な土地改変が行われたが、その後は旧高松空港として土地利用がなされたために、旧地形が維持され、遺構の保存環境としては良好であった。

しかしながら、高松平野に立地する弥生時代以降の遺跡の多くに共通するように、遺構面が浅い位置で検出されたことから、上記の土地改変以前から土砂の堆積が少ない自然条件下にあったり、早くから人為的な開墾が繰り返されたりしたことが想像され、表土直下において検出された遺構には、上部が滅失したものが多く含まれることが推測できる。

D地区についても、Ⅱ-19、Ⅱ-20区の遺物包含層の下位遺構以外は、上記の土地改変時の造成土あるいはそれ以前の農地に伴う耕作土の直下に存在することから、旧状が完全に保存された遺構はほとんど存在しないと考えられる。

基本的な土層序は以下の3種類にまとめることができる。

第1層：表土層。昭和19年の土地改変時の造成土とそれ以前の農地に伴う耕作土。一部は昭和19年以降の旧高松空港建設時の造成土

第2層：遺物包含層。褐色あるいは灰色系の砂質土（Ⅱ-19、20区に堆積する弥生時代後期から室町時代にかけての遺物を包蔵する土層序）

第3層：弥生時代後期以降の遺構の基盤土。粘性のある黄色あるいは灰色系の砂質土か砂礫

第2節 遺構と遺物

検出された遺構は、主に弥生時代後期、平安時代終末期、鎌倉時代、室町時代、江戸時代中・後期の6時期に区分することができる。

報告に際しての留意点は、以下のとおりである。

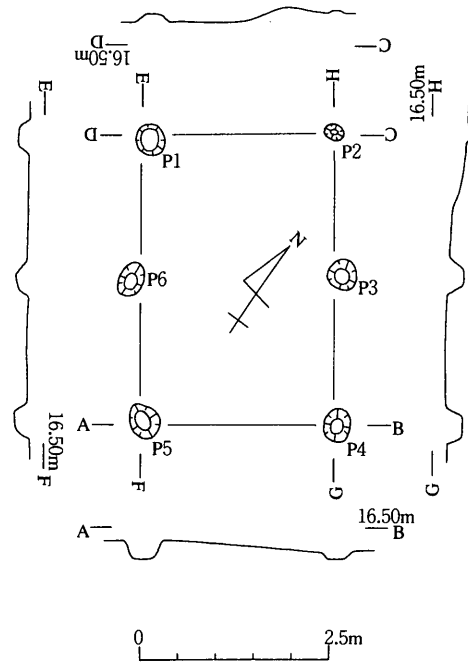
- ・遺構略号には、「D地区」にもとづく「d」を併記した
- ・遺構略号は、種類別の古い所属時期順に「00」あるいは「01」からの通し番号とした
- ・掘立柱建物跡を構成する柱穴跡の遺構略号は、「S」を削除して、遺構ごとに「P1」からの通し番号とした
- ・遺構の平面形態、規模、方向性については、所属時期及び種類別に一覧表にまとめ、解説文との重複を避けた
- ・弥生土器の各器種の名称については、「壺形土器」は「壺」、「甕形土器」は「甕」のように、「形土器」を省略した
- ・当該遺構が、下位の遺構を壊して構築されたか、あるいは下位の遺物包含層を掘削して構築されたときに混入した、本来当該遺構に伴わない遺物については、当該遺構の解説の文末で報告した
- ・各遺構からの出土品については、遺構ごとに内訳を一覧表にまとめることで報告を簡略化するとともに、実測図を掲載したものについても、本文末の一覧表の記載と重複する内容についての解説は省略した

1 弥生時代の遺構

(1) 主要遺構の検出状況

Ⅱ-19、Ⅱ-20区と、Ⅱ-22区の北部を中心に検出された。前者では、各区画のほぼ中央部を東西方向に貫く溝状遺構（SDd00）が存在し、その流路に近接して掘立柱建物跡、土坑、溝状遺構が検出されている。これは、Ⅱ-18区のSHf01が同遺構の南岸に近接して立地する状態と酷似しており、当該時期の遺構がSDd00を中心として形成されたことを示唆するものである。

後者では、55基の柱穴跡が集中する箇所には竪穴住居跡が存在した可能性があり、その周囲に土坑と溝状遺構が散在する状態が認められる。



第22図 掘立柱建物跡遺構実測図1 (SBd01)

(2) 掘立柱建物跡

① SBd01

[遺構] Ⅱ-19区のほぼ中央部に所在する。SDd00の流路が東西から南北方向へ屈曲する箇所の北岸に近接して建築されている。建物の梁行は、SDd00の流路方向に平行する。

(3) 土坑

① SKd01

[遺構] Ⅱ-22区のほぼ中央部に所在し、遺構の南半部が削り取られている。所在地が、SPd03~57によって想定される竪穴住居跡の範囲から約4mの至近距離であることから、貯蔵穴等の住居の付帯施設と考えられる。

[遺物] 1は石器製作時に発生した剥片か既製品の破損部分の長側縁部を刃部に加工したものである。

② SKd02

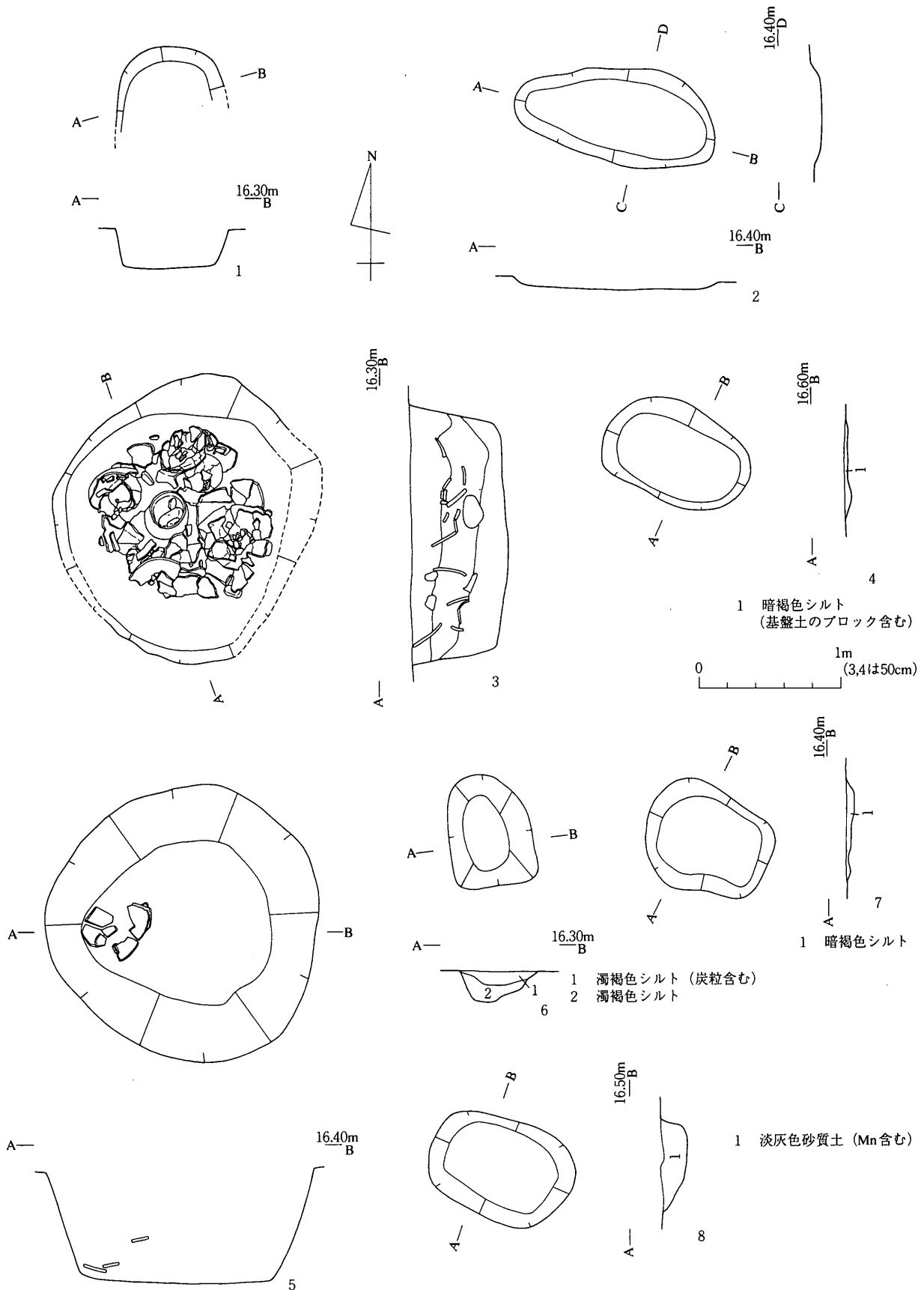
[遺構] Ⅱ-22区の中央部から南西寄りに所在する。西半部の壁面が不整な平面形態である。周囲には、関連する遺構が存在しない。

③ SKd03

[遺構] Ⅱ-19区の北西部に所在する。遺構の西半部は、調査対象地外に埋没している。周囲には、関連する遺構が存在しない。

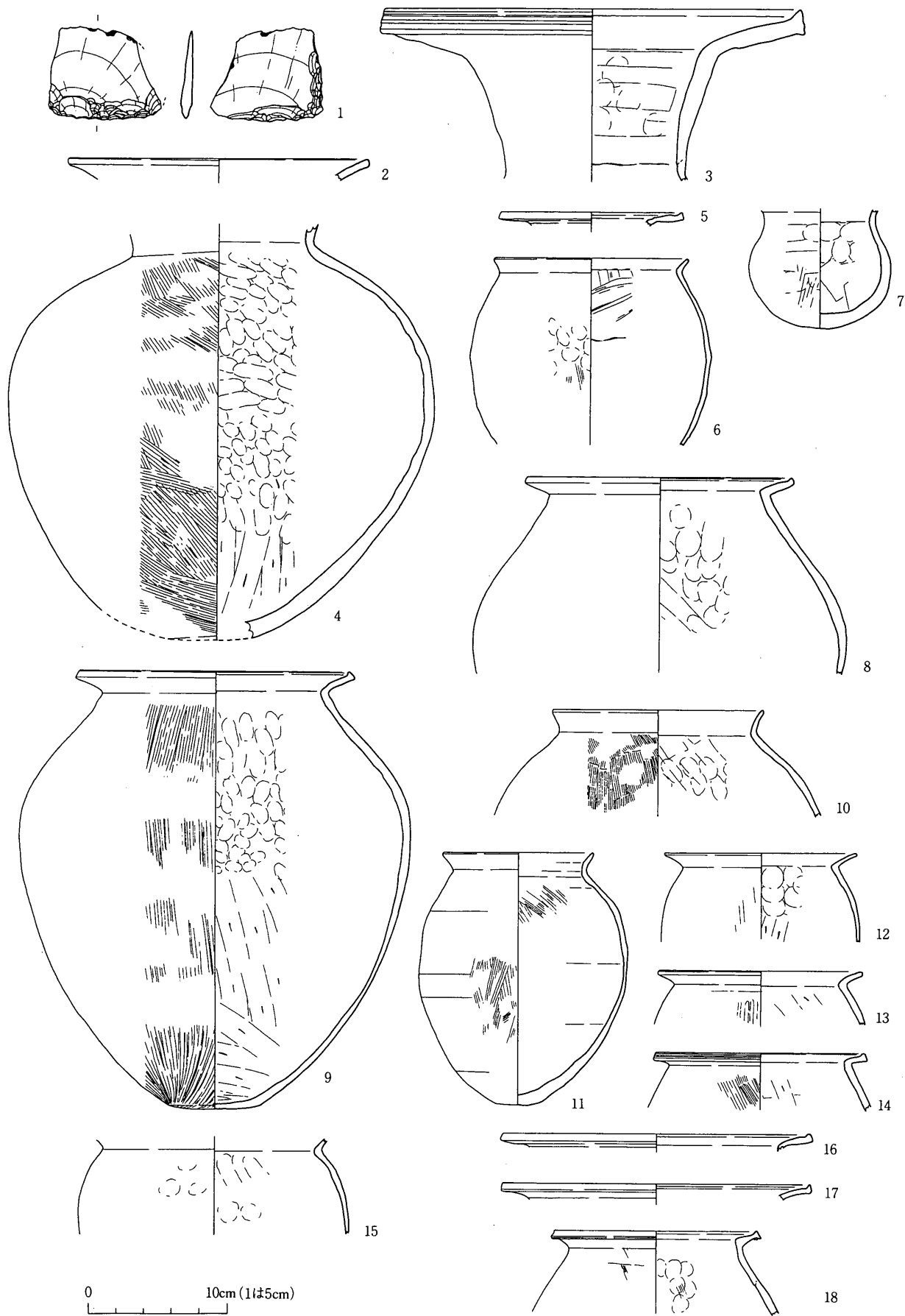
遺構の内部からは、原形に復元することが可能な弥生土器が破損した状態で見つかったことから、遺構が埋め戻される際に投棄されたことが考えられる。このような事例は、井戸跡等に見られるが、本遺構については、底までが浅く、湧水層に達していないことから、井戸跡ではない。しかしながら、完形品を投棄する行為には、祭祀的な意義があるものと思われる。

[遺物] 3は直線的に外反する頸部と水平気味に開く長い口縁部が特徴である。さらに、口縁部は上端部が摘み上げられて、端部の断面が三角形に整形されており、広がった端面には2本の凹線文が施されている。4は器高に比べて体部の最大径が大きく、最大径が肩部から下がった位置にあるため、球形気味の形態である。6は「く」字形の短い口縁部と球形の体部に特徴がある器壁が薄い器形である。8、

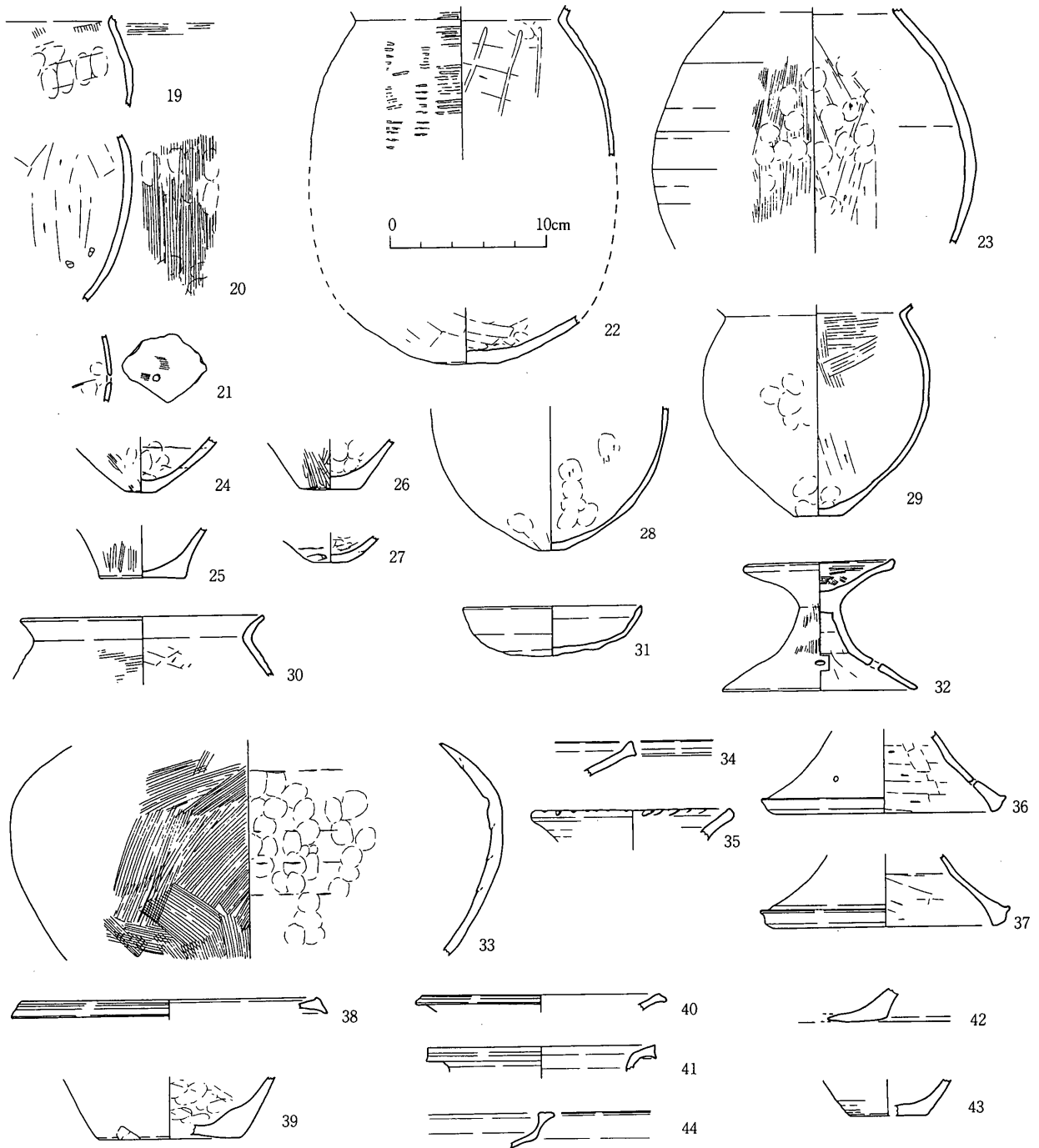


第23図 土坑遺構実測図1

(1 : SKd01、 2 : SKd02、 3 : SKd03、 4 : SKd05、 5 : SKd04、 6 : SKd06、 7 : SKd07、 8 : SKd08)



第24図 土坑遺物実測図1 (1:SKd01、2~18:SKd03)



第25図 土坑遺物実測図 2

(19~32 : SKd03、33~37 : SKd04、38~44 : SKd08)

9の口縁部は水平気味に屈曲して、上端部が摘み上げられた形態である。この形態は14、16～18についても同様である。また、体部は最大径が上部にあるために肩が張る形態となっている。11は体部の最大径に比べて器高が高いために、細長い印象を与える器形である。底部は平底だけであり、底面が不明瞭な器形（24、27～29）と突出気味で明瞭な器形（25、26）が見られる。31は皿形の粗製品である。32は小型品であるが、精巧なつくりである。

④SKd04

[遺構]Ⅱ-19区の中央部から北寄りに所在する。底面の西壁面寄りの位置から、保存状態が良好な弥生土器が出土している。

SBd01から約6mの至近距離にあることから、貯蔵穴等の付帯施設の可能性がある。

[遺物]33の体部は最大径が上部にあるために肩が張った形態である。35は筒状の脚部と逆「八」字形の脚端部があったと考えられる器形である。高杯の脚端部（36、37）は肥厚されて凹線文が施されている。

⑤SKd05、SKd06、SKd07

[遺構]これらは、Ⅱ-19区の南部の中央寄りに集中して所在する。当該地域は、SHf01から約15mの距離にあることから、同一の居住範囲内に存在しながら、日常の居住域からは分離された空間であったと考えられる。

⑥SKd08

[遺構]Ⅱ-18区の北部の中央部から東寄りに所在する。上記の3遺構から約10m離れているが、やはり同一居住範囲内で、居住域から分離された場所に所在している。

[遺物]44は口縁端部が水平方向に肥厚された器形で、口縁部と杯部の接合部が外方向に突出する形態である。

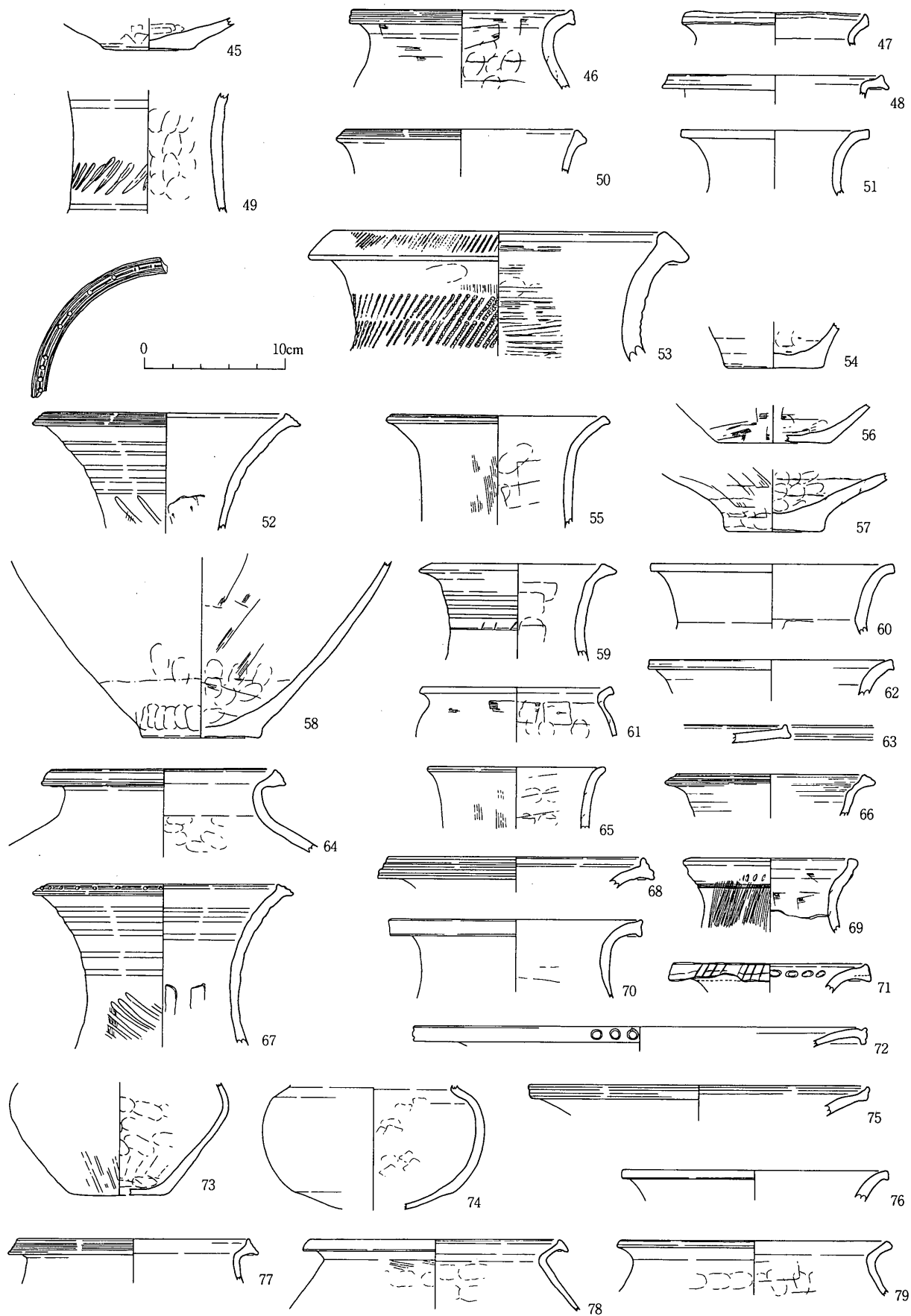
(4)溝状遺構

①SDd00

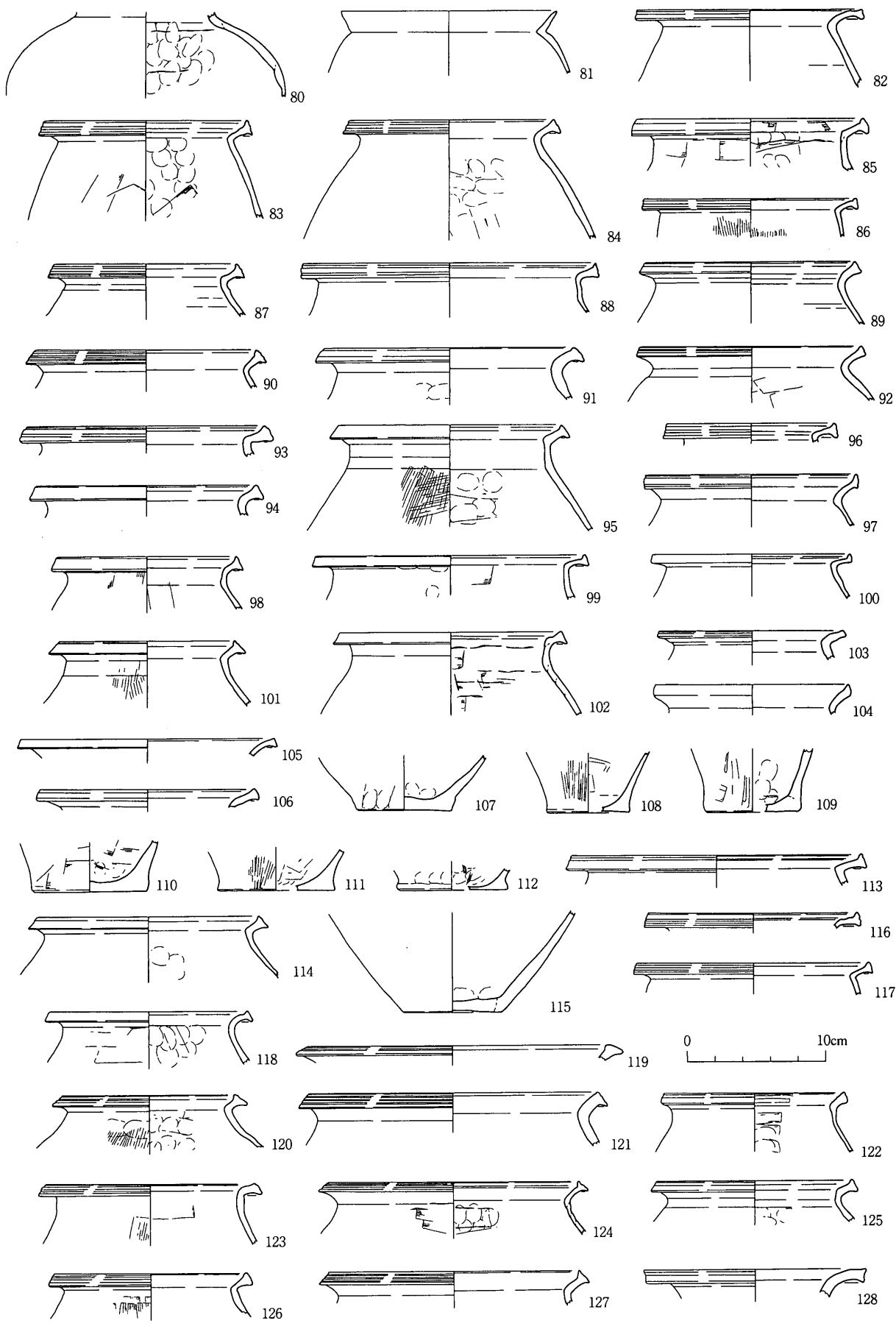
[遺構]Ⅱ-19区とⅡ-20区に所在する。後者の地区では、平面形態がほぼ直線的であるが、前者の中央部において急角度で屈曲する。この屈曲箇所には、特別な施設が認められないことから、その原因は不明である。

また流路の幅は、後者の地区の東部ほど小さくなっているが、全体的にはほぼ均等である。このことから、ほとんど流路の位置が変化していないことがわかる。これは、埋土が遺構の上位の包含層の一部を形成している点から、氾濫した水流は遺構外へ流出し、遺構の岸部を削り取ることがなかったためと考えられる。

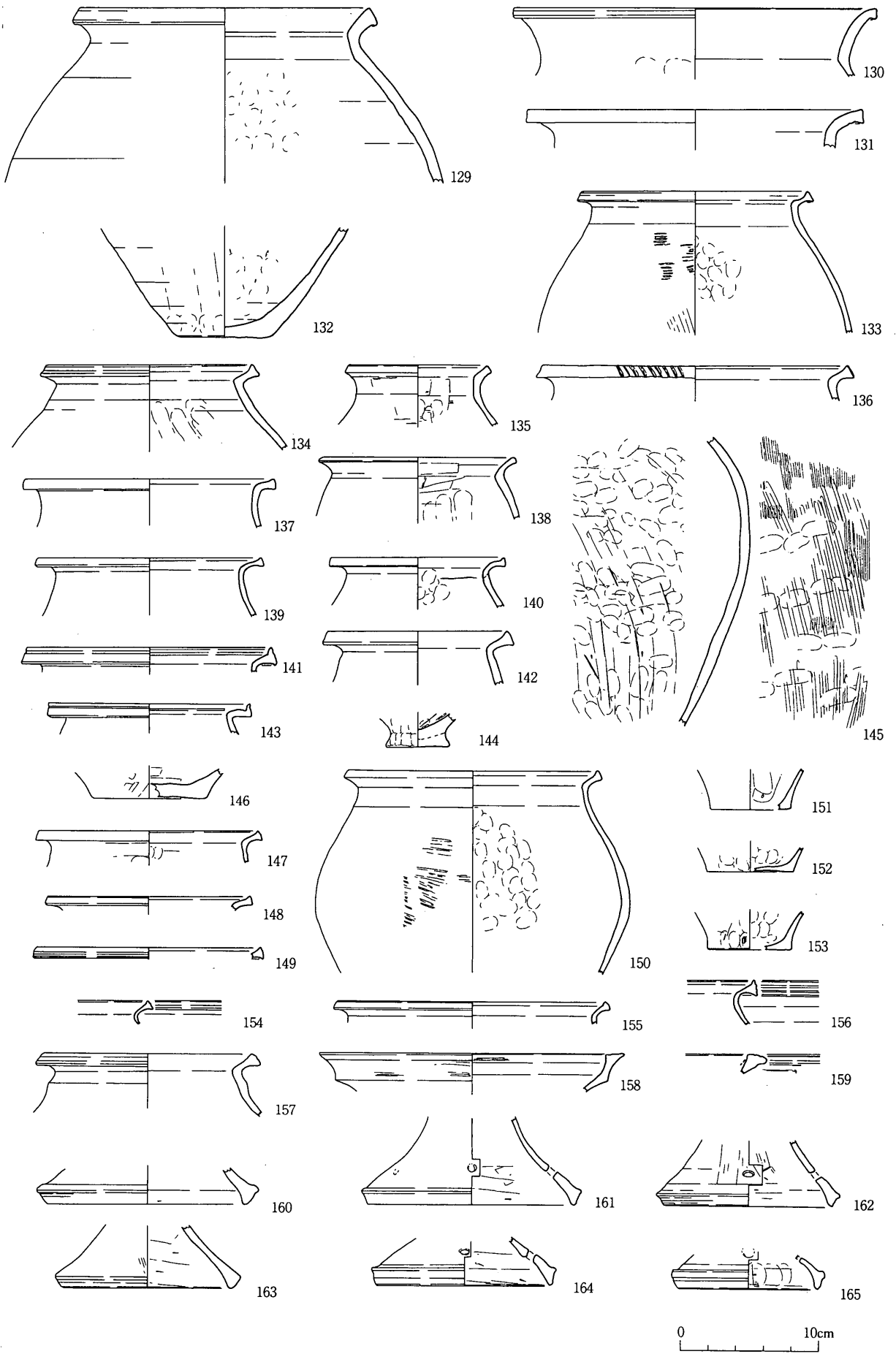
[遺物]46の口縁部は短く外反して、端部が上下に肥厚されている。端面には凹線文が施されている。口縁部から頸部にかけての変化点が不明瞭な器形である。49は直立する頸部が特徴で、口縁部は緩く外反する形態が考えられる。50～55、66、67は口縁部の開きが小さい器形で、端部が肥厚されている点の特徴的である。端面に凹線文が施されているものが含まれる。底部には底面が突出するもの（57、58）が見られる。63は口縁部が水平気味に広く開口する形態である。甕の大部分は、口縁部が「く」字形に屈曲する器形（77、78、82～102、113、114、116～127）が占めており、これらは口縁端部が肥厚されて、端面に凹線文が施される形態である。その他の器形としては、口縁部が直線的な形態のもの（81）や口縁端上部が摘み上げられた形態のもの（137、139～143）等が存在する。甕の底部は完全な平底の形態である（151～153）。158、159、166、168、172の口縁部は水平方向に肥厚されて、端部に広い平面が成



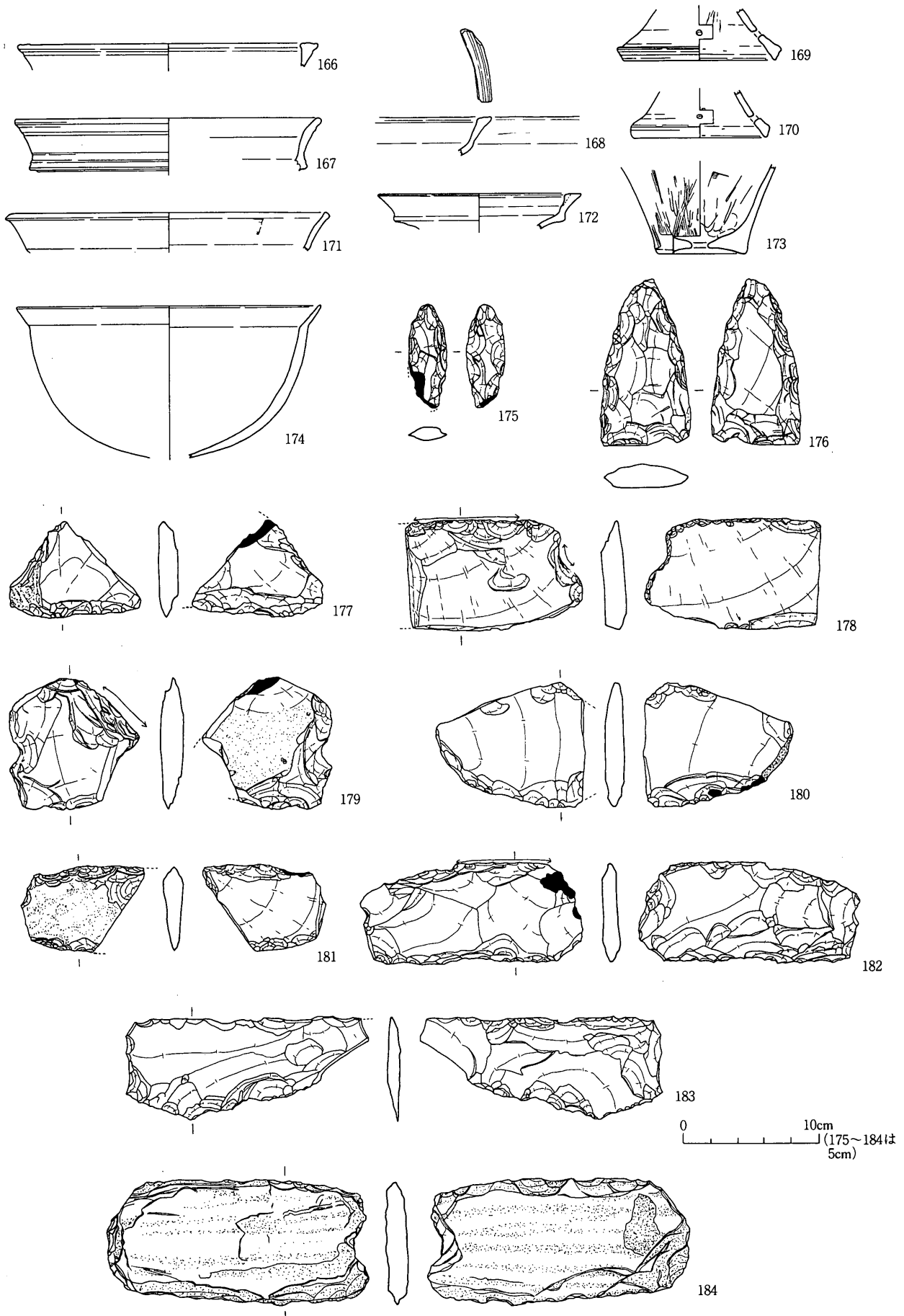
第27図 溝状遺構遺物実測図1 (45~79: SDd00)



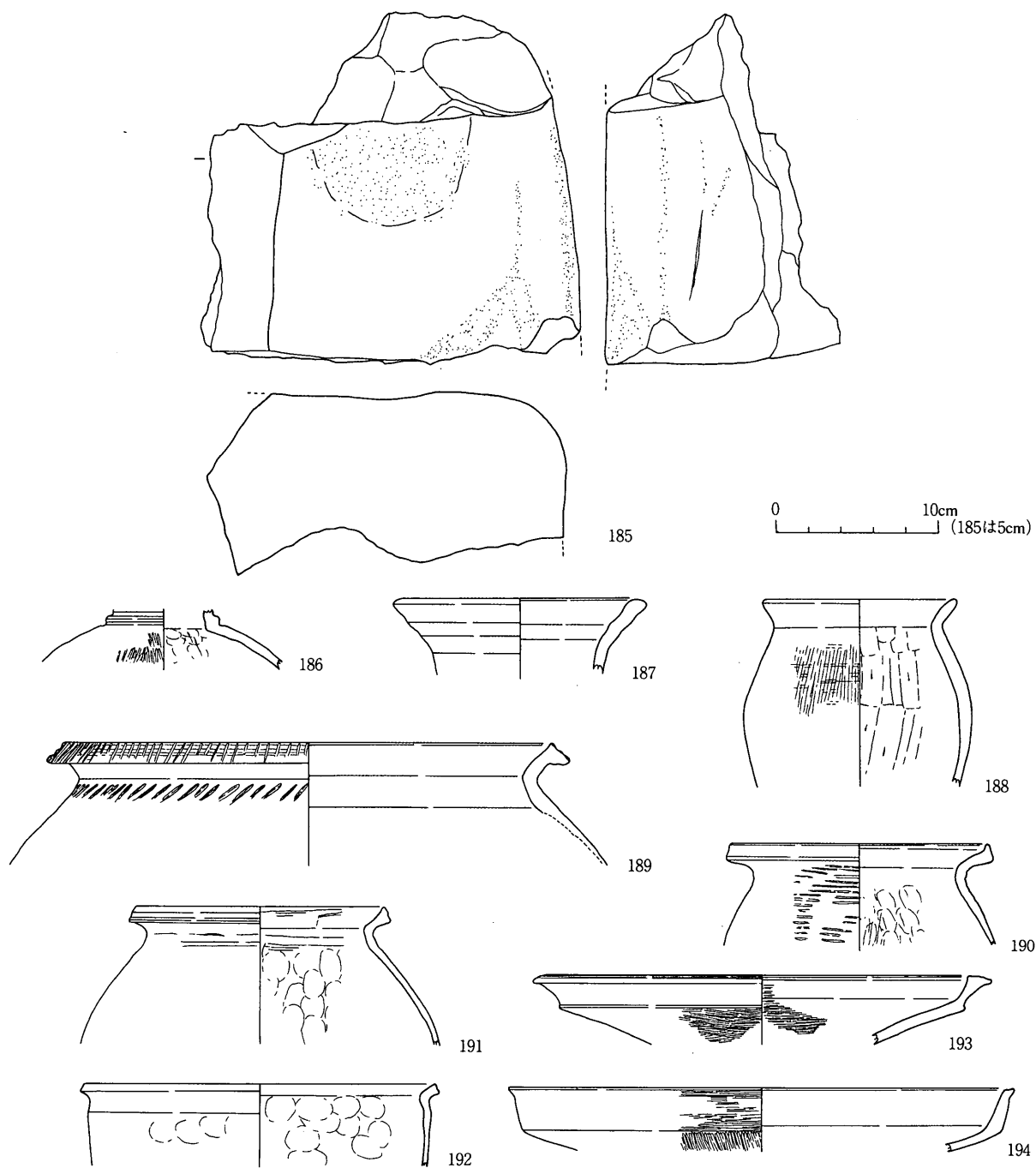
第28图 沟状遺構遺物実測図2 (80~128 : SDd00)



第29図 溝状遺構遺物実測図3 (129~165: SDd00)



第30図 溝状遺構遺物実測図4 (166~184: SDd00)



第31図 溝状遺構遺物実測図5 (185~194: SDd00)

形されている。158の口縁部と杯部の接合部は外方向に突出している。大部分の高杯の脚端部は広い端面が成形されている。173の底面中心部には焼成後の穿孔がある。176は原形が大型の槍状の器形であったものを、先端部を切断した後で、基部を整形することにより再利用したものである。177は長側縁部を刃部とした器形である。178は長軸方向の端部に抉りが施されている。184はサヌカイトを原材料とした打製石庖丁と同様に、側縁部に細かい調整剥離が施され、長軸方向の両側の端部には抉りが成形されている。185は広い面の中央部を中心とする範囲に研磨による滑らかな窪みが観察できる。

186～194は、調査途上で出土位置の特定が困難になった資料であるが、出土位置として最も妥当と考えられる遺構として、本遺構中で報告することにしたものである。

②SDd01

[遺構]Ⅱ-22区のほぼ中央部から南西隅部にかけて所在する。SPd03～57によって想定される、竪穴住居跡の東方約1mにある遺構である。流路は、一部が分断された状態を示すが、ほぼ直線的な平面形態である。

③SDd02、SDd03、SDd04

[遺構]Ⅱ-22区のほぼ中央部に所在する。各遺構ともにSDd01の流路の方向に合致することから、旧状では、4遺構が同一の流路を形成していた可能性がある。

④SDd05

[遺構]Ⅱ-19区の北西隅部に所在する。所在地と流路の方向から、SDd01の延長部に相当する。

[遺物]195は無茎凹基式の形態である。

⑤SDd06

[遺構]Ⅱ-19区の中央部から西寄りに所在する。SBd01の西方約1mの距離にあるが、本遺構の流路の方向とSBd01の桁行の方向が合致しないことから、直接的な関連性はない。

⑥SDd07

[遺構]Ⅱ-19区の中央部から北東寄りに所在する。SBd01の東方約0.4mの距離にあるが、流路がSBd01の南東隅の柱穴跡と交差する方向性を示すことから、併存したとは考えられない。

⑦SDd08

[遺構]Ⅱ-19区のほぼ中央部に所在する。SDd00から分岐した平面形態を示しているが、両者の深さが全く異なることと、本遺構が不定形な平面形態を示していることから、SDd00の氾濫に伴い一時的に自然発生した遺構である。

[遺物]196の口縁部は短く外反する形態で、端部のナデが弱いために肥厚の度合いが低い。

⑧SDd09

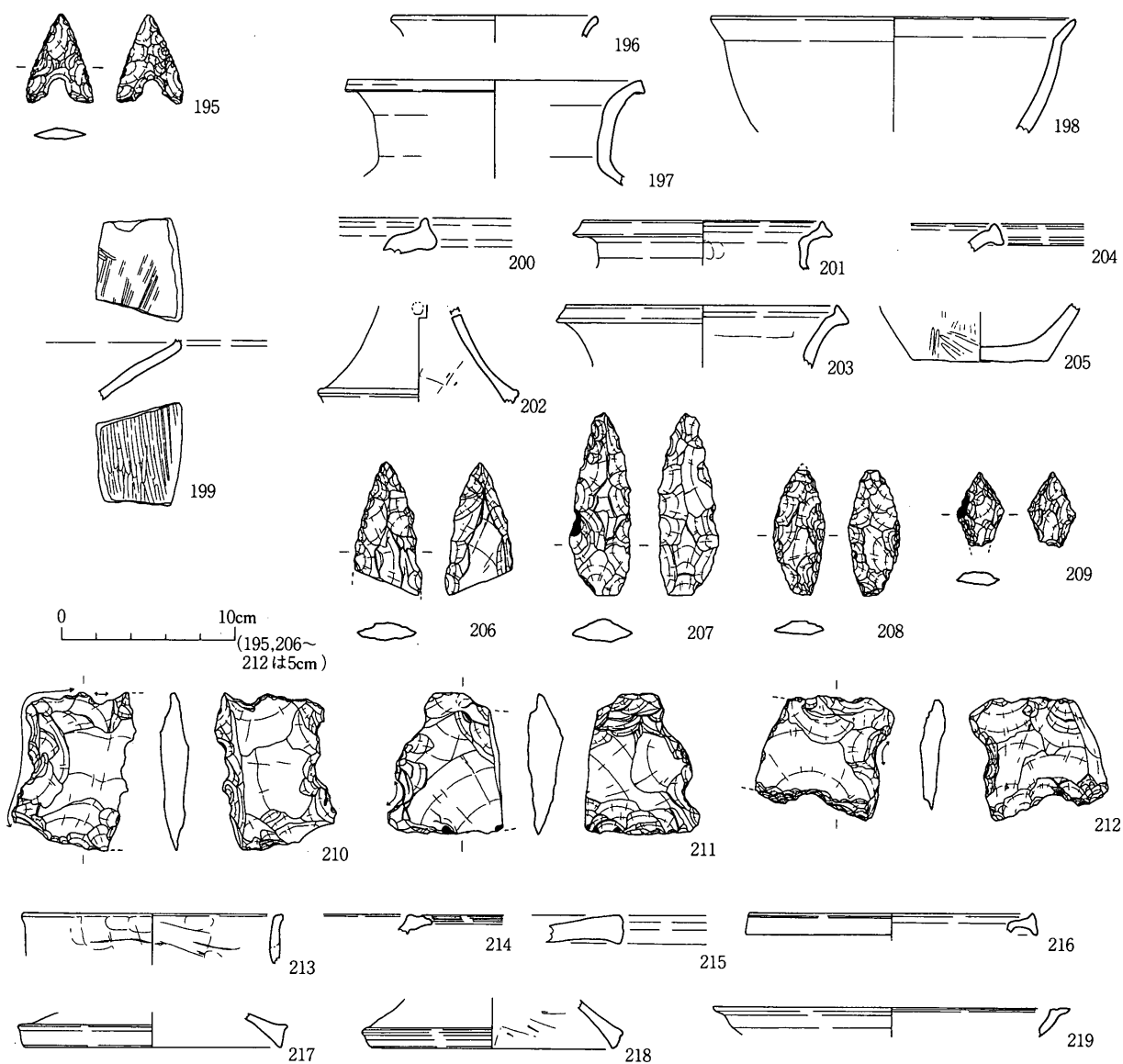
[遺構]Ⅱ-19区の中央部からやや南西寄りに所在する。流路の位置と方向がSDd06に似ることから、同一遺構の可能性が高い。

[遺物]197は直線的に外反する頸部と短い口縁部が特徴である。口縁端部には強いナデが施されており、下方向への肥厚の度合いが高い器形となっている。

⑨SDd10、SDd11

[遺構]Ⅱ-19区の南西隅部に所在する。北端部を頂点として、2方向に分割される流路に対して、異なる遺構名称を与えた。いずれの遺構もSDd00の分流である。

[遺物]199は精巧なつくりである。



第32図 溝状遺構遺物実測図6・柱穴跡遺物実測図1

(195 : SDd05、196 : SDd08、197・198 : SDd09、199 : SDd10、200~202 : SDd12、203~212 : SDd15、213 : SPd01、214 : SPd33、215 : SPd60、216 : SPd62、217 : SPd02、218・219 : SPd58)

⑩SDd12

[遺構]Ⅱ-19区の南部のほぼ中央部に所在する。Ⅱ-18区で延長部が検出されている。SDd00から分岐した状態を示すことから、同遺構に流入あるいは同遺構から流出した流路である。合流部には、特別な施設は認められない。

[遺物]200、201は口縁端部に強いナデが施されたために、端面が凹面化するとともに、上下端部が突出した形態となっている。

⑪SDd13

[遺構]Ⅱ-19区の中央部からやや南寄りに所在する。東向きに円弧を描く、半月形の平面形態で、遺構の幅が均等でない点が特徴である。円弧の中心にSPd62があることから、1本の柱状遺構の周囲に巡らされていた遺構の可能性はある。

⑫SDd14

[遺構]Ⅱ-19区の中央部からやや東寄りに所在する。西向きに円弧を描く平面形態で、SDd00の屈曲部の東方で同遺構に合流する。

⑬SDd15

[遺構]Ⅱ-19区の南部の中央部からやや西寄りに所在する。SDd12と完全に平行した方向性を示すことから、併存したことがわかる。両者の間隔は約2mである。この間隔が何を目的として維持されたかについては実証する資料がない。

[遺物]203、204は口縁端部が上下に肥厚された器形である。207、208は柳葉形の器形である。209は横方向の張り出しが弱いが、有茎凸基式に分類できる。210～212は長側縁部に抉りが施されている。212は石庖丁としての機能がなくなった後は、楔形石器として利用された可能性が高い。

(5)柱穴跡 (第32図)

[遺構]当該時期の遺構は62基が検出されている。これらのうち、SPd03～57が上記のとおりⅡ-22区の北部の中央部に円形に集中することから、床面以上の部分を削り取られた竪穴住居跡の残骸と推測できる。ただし、各遺構の規模に大差がなく、配列に規則性がないため、炉跡や支柱穴跡等の特定はできない。

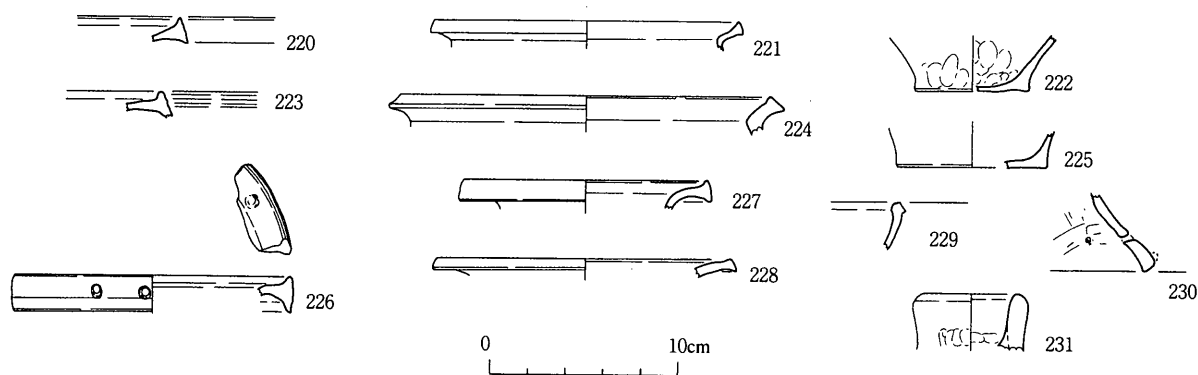
上記以外の遺構は、Ⅱ-3区とⅡ-19区に散在し、相互の関連性や規則性がない。

[遺物]口縁端部が肥厚された壺(214)や甕(216)、口縁端部の上面に広い平面が成形された高杯(219)、脚端部が肥厚された高杯(217、218)等から検出された遺構と同じ時期に所属することがわかる。

2 弥生時代の遺物包含層 (第33図)

Ⅱ-19、20区のSDd00の埋没位置を中心として、東西約80m、南北約20mの範囲に分布していた弥生時代後期から室町時代までの遺物を包蔵する堆積層である。その成因としては、SDd00の埋没後においても長期にわたって、当該位置が窪地状の低地であったことが考えられる。

口縁端部が肥厚された壺と甕(220、221、223、224、226、227)が多く含まれている。231は器壁が厚い粗製の小型品である。



第33図 遺物包含層遺物実測図 1

3 平安時代から室町時代の遺構

(1) 主要遺構の検出状況

全区画において遺構が検出されたが、とりわけⅡ-3区東半部からⅡ-2区全体にかけての地域、Ⅱ-19区の全域、Ⅱ-20区東半地域の3地域に集中する状態が認められる。

当該時期の遺構の特徴は、掘立柱建物跡と溝状遺構の方向性が高松平野に現存する条里区画（以下「条里区画」と略する）の方向性に合致することである。なかでもⅡ-19区では、南北方向の遺構間の距離が均等な溝状遺構が検出されており、農地の形態が復元できる良好な資料となっている。

(2) 掘立柱建物跡

① SBd02

[遺構] Ⅱ-22区のほぼ中央部に所在する。南側の桁行の西端から2基目の柱穴跡が、後世に削り取られているが、柱穴跡は整然とした配列である。

梁間が桁間の約2倍の長さがあることから、出入口は桁間の柱間にあったと考えられる。

② SBd03

[遺構] Ⅱ-21区の北部の中央部からやや西寄りに所在する。北側桁行の東端の柱穴跡が、後世に削り取られているが、柱穴跡は整然とした配列である。

SBd02と同様に、梁間が桁間の約2倍の長さがある。

③ SBd04

[遺構] Ⅱ-21区の中央部からやや西寄りに所在する。西側梁行の南側の柱穴跡が、内側に入り込んでいることから、南西隅部の角度が鈍角であるために、全体の平面形態は不整な長方形である。

梁行は、東側が2間であるのに対して、西側が1間である原因には、東側に出入口があったことが考えられる。

[遺物] 柱穴跡内に混入した弥生土器を報告した。

④ SBd05

[遺構] Ⅱ-19区の中央部から東寄りに所在する。南北の桁行には、建物本体の壁面に完全に平行するように、ひさしが付設されている。

建物本体の柱穴跡のうちの5基の遺構とひさしの1遺構について、遺構ごとに2基の遺構が重複する点については、建て替えや掘り直しが原因として考えられるが、他の10基については、遺構が重複した状態が認められないことから、建築前の掘り直しと考えることが妥当である。

[遺物] 239の高台部は精巧なつくりで、下端部が外方向へ張り出している点の特徴である。241~244は

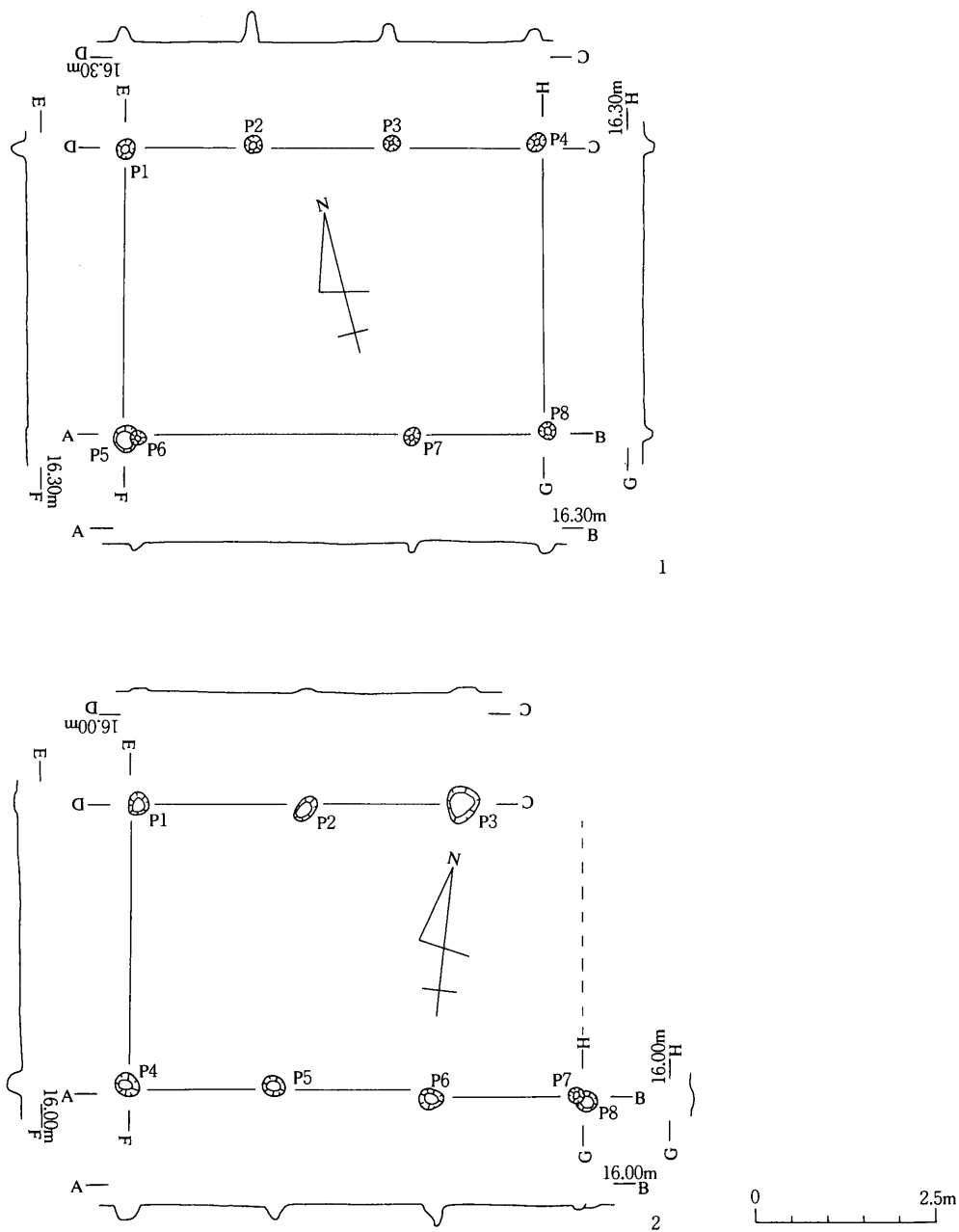
和泉型である。246は十瓶山窯産であるが、古い時期のものが混入したものと考えられる。内外面に再利用された痕跡は認められない。

⑤SBd06

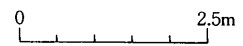
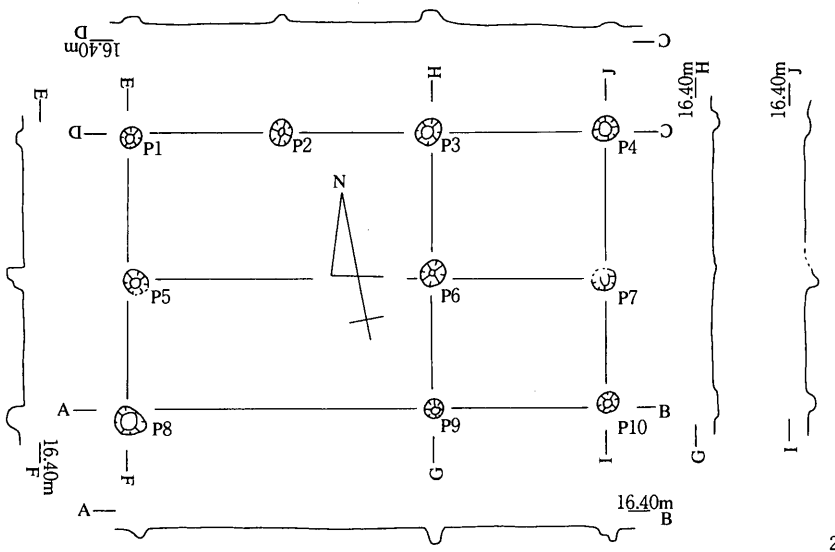
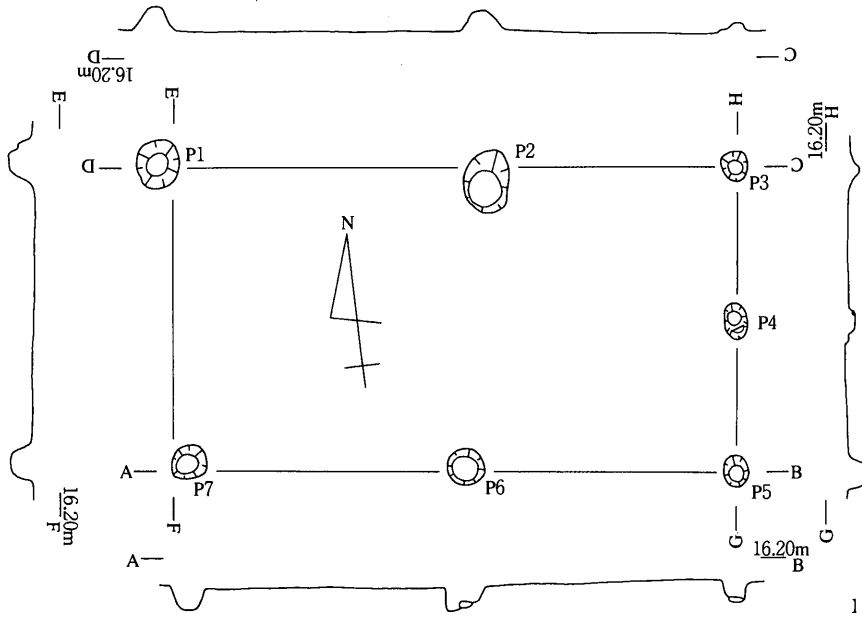
[遺構]Ⅱ-19区の北部の中央部に所在する。

東端から2列目の梁行は、中心に柱穴跡があることから、建物の東端に1間×1間の区切られた空間が南北2箇所にはけられていたことがわかる。あるいは、これらの2空間をまとめて高床構造としていた可能性もある。

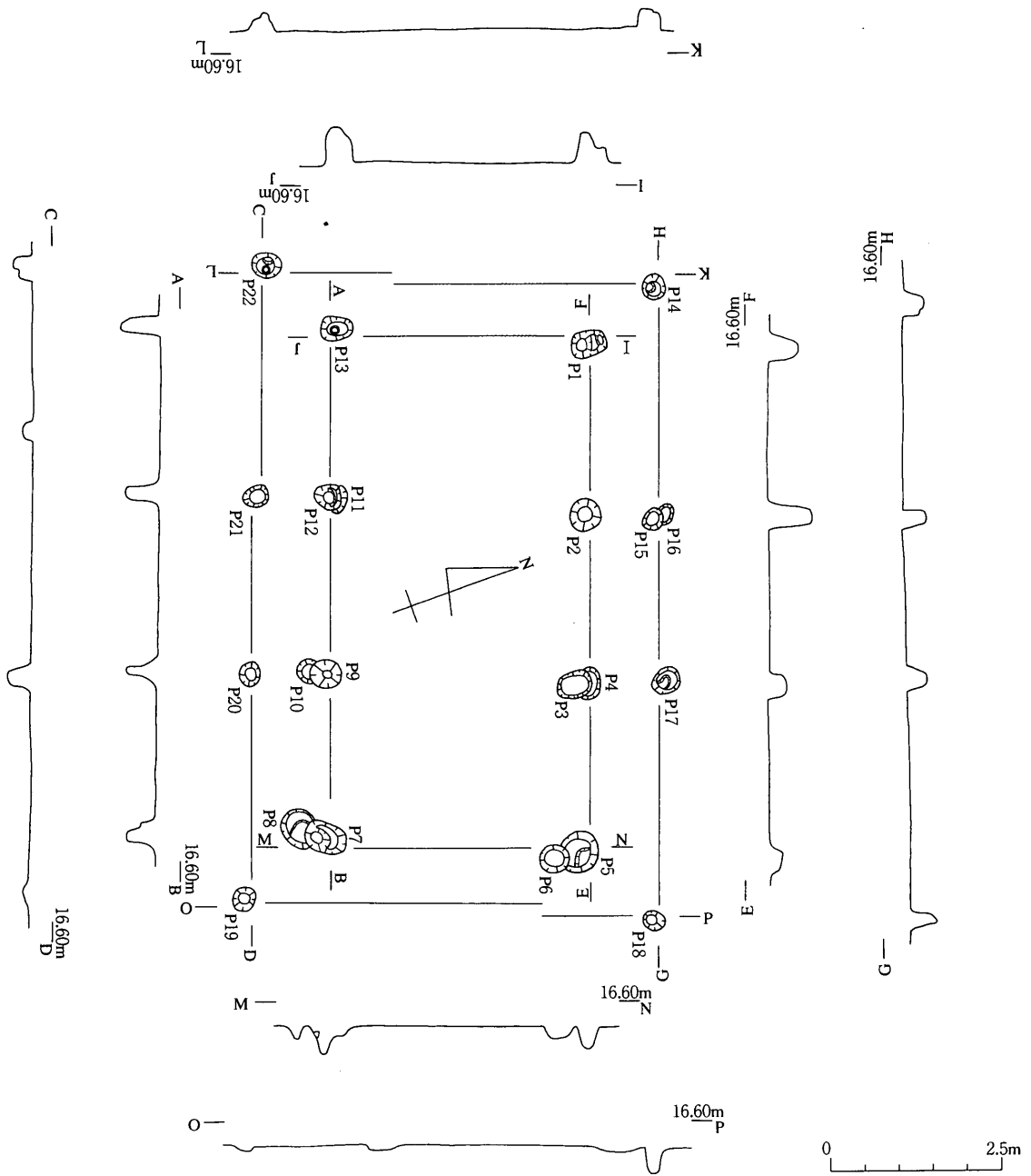
桁行のうち、南側の柱穴跡が1基少ない点については、同側の桁行には出入口が存在しなかったためである。



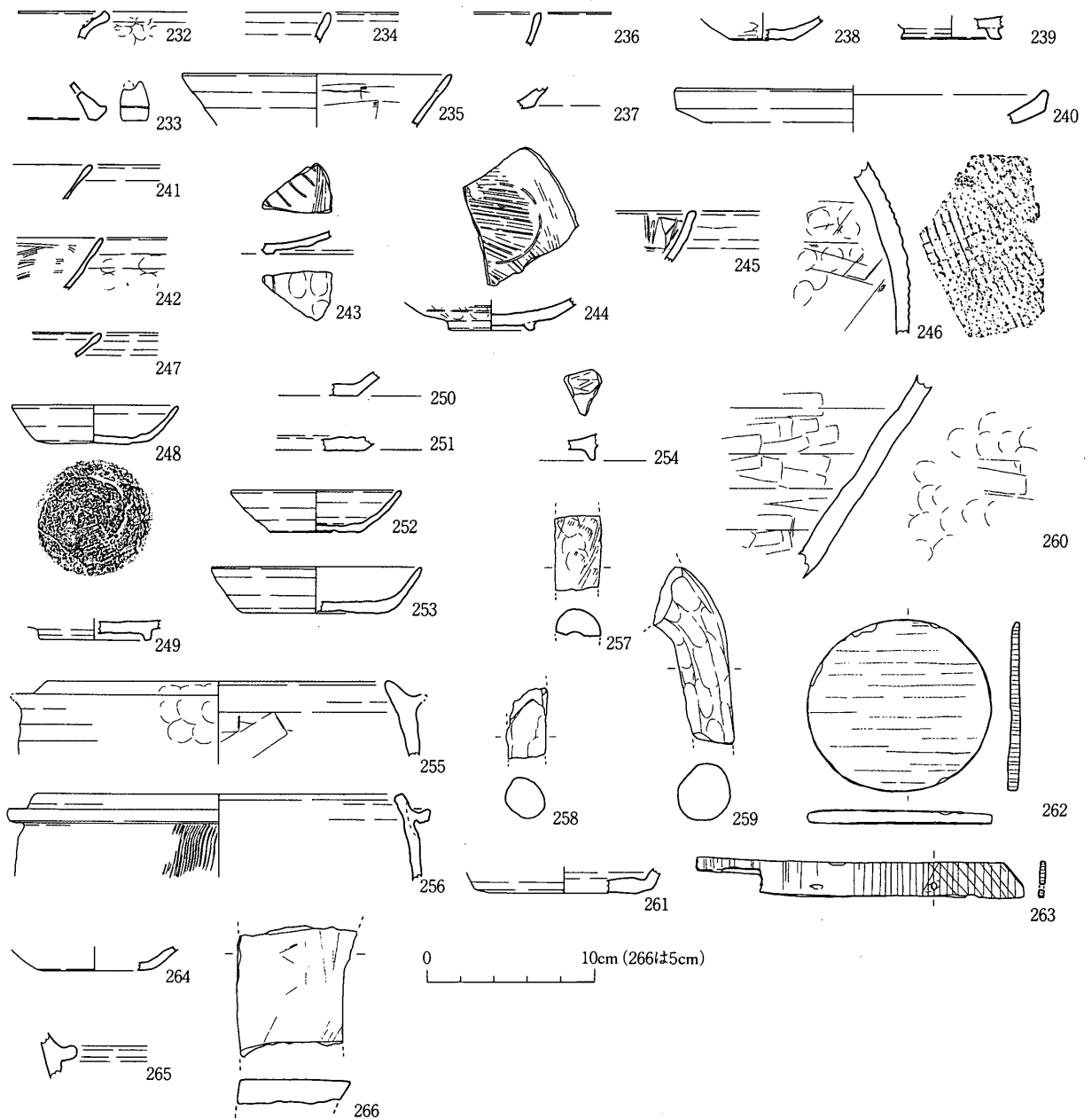
第34図 掘立柱建物跡遺構実測図2 (1 : SBd02、2 : SBd03)



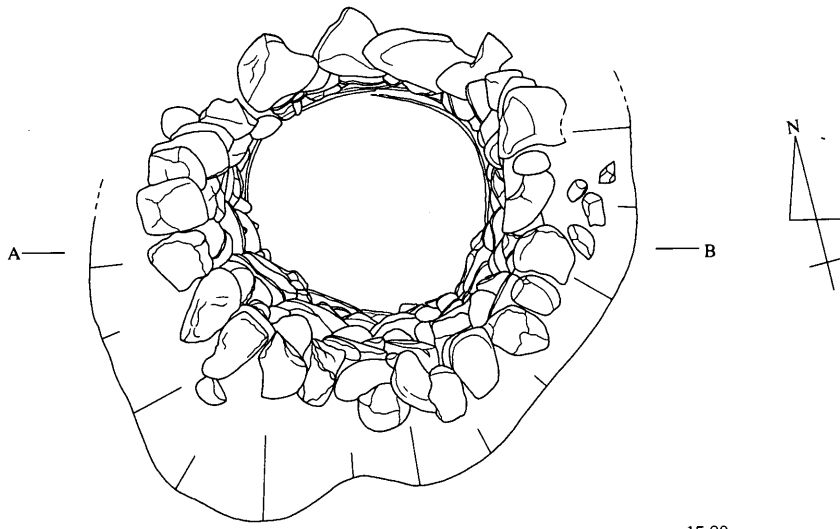
第35図 掘立柱建物跡遺構実測図3 (1 : SBd04、2 : SBd06)



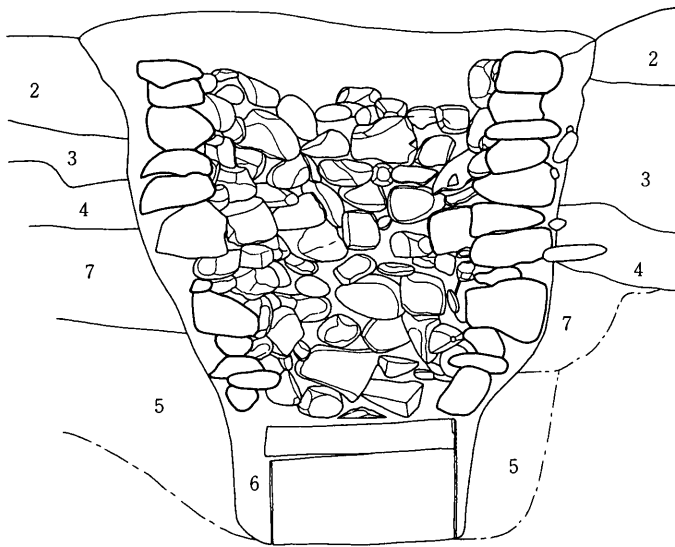
第36图 掘立柱建物跡遺構実測図4 (SBd05)



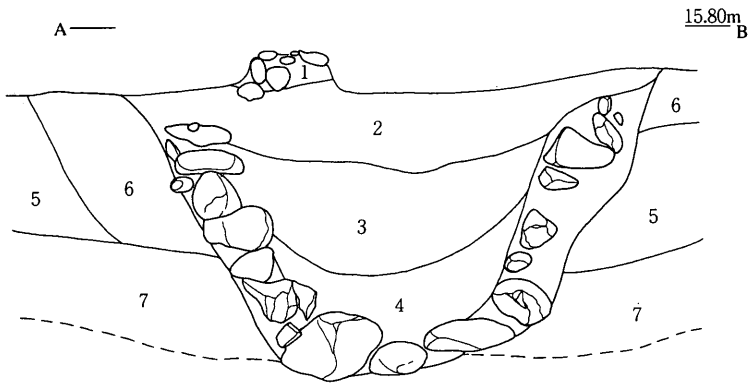
第37図 掘立柱建物跡遺物実測図1・井戸跡遺物実測図1・土坑遺物実測図3
 (232~235: SBd04、236~246: SBd05、247~263: SEd01、264・265: SKd10、266: SKd17)



A ————— 15.80m B



- 1 砂礫
- 2 灰褐色シルト質細砂
- 3 濁灰褐色シルト
- 4 濁灰色細砂
- 5 灰褐色細砂
- 6 灰褐色中砂
- 7 砂礫



A ————— 15.80m B

0 ————— 50cm

第38図 井戸跡遺構実測図 (SEd01)

(3)井戸跡

①SEd01

[遺構]Ⅱ－3区の北部の中央部から東寄りに所在する。後世の土地改変によって、遺構の上部の北半部が削り取られている。

ほりかたの壁面は、垂直気味の急角度で傾斜する。

井側は、下位に大人のこぶしよりも大きい花崗岩や安山岩の自然石を、上位に大人の頭程度の大きさの自然石を積み上げて構築されている。石材の積み方は、表面に平坦面を向けるような工夫が見られるが、全体としては乱雑な印象がある。ほりかたが狭いために、井側の裏込めは施されていない。

最下部には、曲物桶の底板をはずしたものを水溜めとして利用しており、常時桶の中位程度まで水面が上ってきている。

井戸の内部からは、埋め戻しの際の祭祀に使用された道具や竹筒等は出土していない。

遺構の周囲には、覆屋等の関連する遺構は存在しない。

[遺物]Ⅲ (247、248) は底面にヘラ切りの痕跡がそのまま残るが、杯 (250、252、253) はヘラ切りされた後にナデが施されて、その痕跡が消されていることがわかる。256の鐔部は精巧な作りである。262は平面形態が完全な円形である上に厚さが一定していることから、蓋様の使途が考えられるが、つまみ等の突起物が付着していた痕跡がない。263は内面に縦及び右下がり方向のケビキが観察できる。なお本資料は、発掘調査時には桶1個体分が残存していたが、取り上げに失敗したために全体の報告ができなかった。

(4)土坑

①SKd10

[遺構]Ⅱ－2区の東部の北寄りに所在する。ほりかたが垂直気味で、底面が平坦である上に、整然とした平面形態であることから、土坑墓様の施設の可能性があるが、底面には棺台等の施設は存在しない。

②SKd12、SKd13

[遺構]Ⅱ－22区の北部の中央部からやや西寄りに所在する。両遺構の間隔は約0.8mで、形態と規模が共通することから、同一の目的で構築されたことが考えられる。

③SKd14、SKd15

[遺構]Ⅱ－19区の北部の中央部に所在する。両遺構は約1.8mの至近距離にあるが、平面形態と規模が大きく異なることから、異なる目的で構築されたことが考えられる。

④SKd16

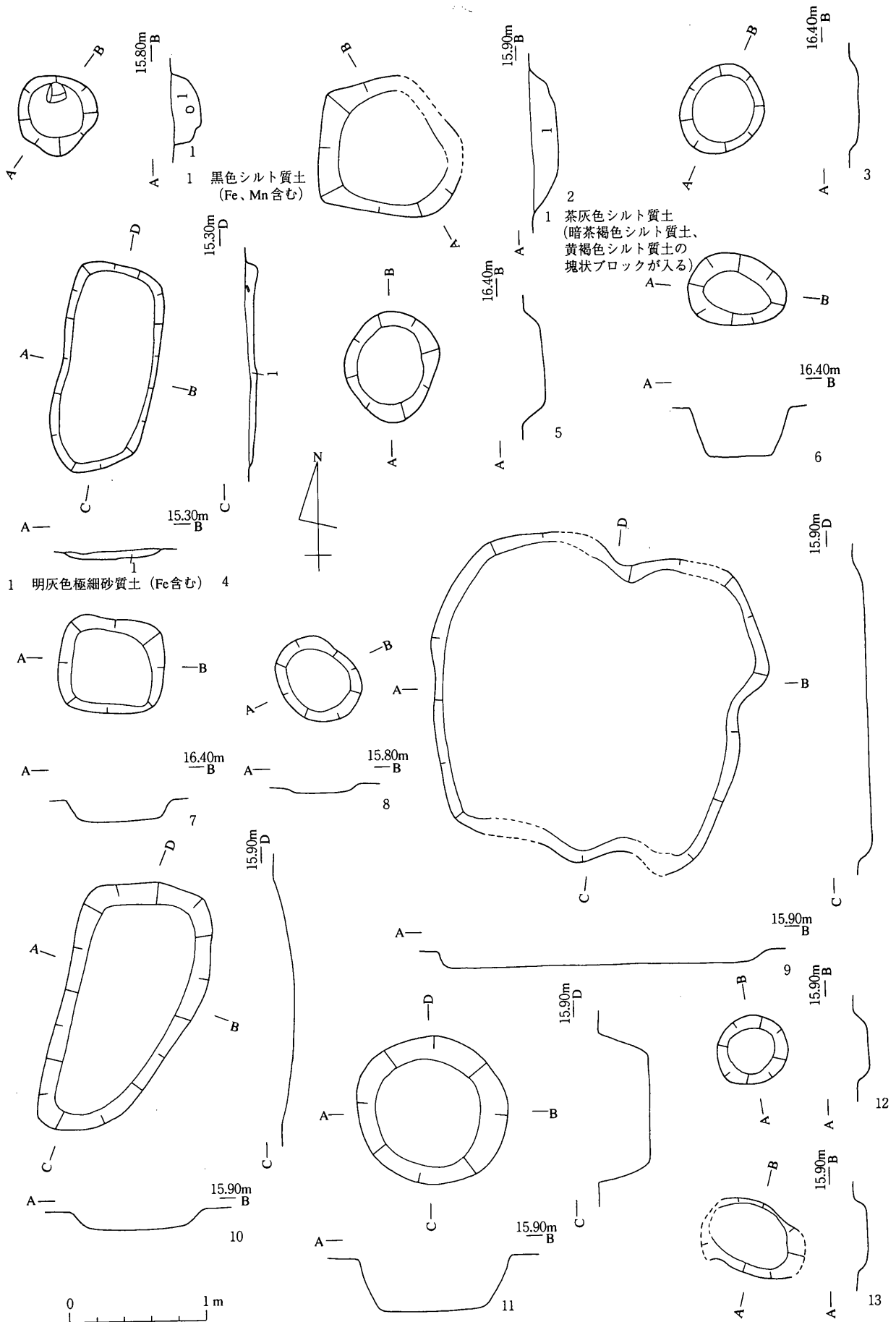
[遺構]Ⅱ－20区の東部の中央部に所在する。SBd09、SDd72、SDd73によって遺構の北及び南壁面の一部が破壊されている。平面規模が大きいのにに対して、底面までの深さが浅いことと、各壁面の形態が湾曲の多い不整形であることから、自然地形の可能性もある。

⑤SKd17

[遺構]Ⅱ－20区の北西隅部に所在する。整然とした平面形態であるが、周囲に関連する遺構がないために、使途は明らかでない。

[遺物]掲載横断面の上・左・右面が砥面として利用されており、破断面が使用されていないことから破損後は再利用されなかったことがわかる。

⑥SKd18



[遺構]Ⅱ-20区の中央部から南寄りに所在する。遺構の北半部が整然とした平面形態であるのに対して、南半部は極端に幅が狭くなった不整な形態である。

⑦SKd19、SKd20、SKd21

[遺構]Ⅱ-20区の東部の中央部に所在する。これらは、至近距離に存在し、平面形態と規模が共通することから、同一の目的によって設けられたと考えられるが、SDd42との重複関係から、遺構番号の昇順に新しい時期の所属となることがわかる。

(5)溝状遺構

①SDd16

[遺構]Ⅱ-2区の北部の中央部からやや東寄りに所在する。直線的な平面形態で、条里区画の東西基軸線の方向性に合致する。遺構の西端部は、後世の土地改変によって削り取られている。後述のSDd19の延長部に相当する可能性がある。

[遺物]268は半球型の体部があったと想像される器形である。269は古墳時代に所属する出土品であるため、混入したものと考えられる。271は頸部が長い器形が復元できる。

②SDd18

[遺構]Ⅱ-2区の南部の中央部から西寄りに所在する。直線的な平面形態で、条里区画の東西基軸線の方向性に合致する。遺構の東部は、後世の土地改変によって削り取られているため、延長部の形態や規模等は明らかでない。西部については、SKd55によって破壊されているが、同土坑の西方に延長部がないことから、同土坑のほりかたの範囲内で収束することが考えられる。

③SDd19

[遺構]Ⅱ-2区の東南隅部に所在する。直線的な平面形態で、条里区画の東西基軸線の方向性に合致する。東端部では1本の流路であるが、同部から約9mの位置で2本の流路に分かれる。

④SDd20

[遺構]Ⅱ-2区の東南隅部に所在する。「へ」字形に屈曲する平面形態で、条里区画の東西基軸線の方向性に合致し、東西方向の流路部分は、SDd19に平行した方向性を示す。本遺構の屈曲点は、現在遺跡周辺で認められる土地区画の東西及び南北の基軸線の交点に合致している。

⑤SDd21

[遺構]Ⅱ-21区の中央部からやや西寄りに所在する。直線的な平面形態で、条里区画の東西基軸線の方向性に合致する。周辺には、当該遺構と共存した遺構は認められないが、当該地区において、最初に条里の方向に開削された遺構である。

⑥SDd22、SDd26、SDd36、SDd37

[遺構]Ⅱ-19区の東部に所在し、条里区画の南北基軸線の方向性に合致する。SDd22については小規模で、他の遺構との直接的な接点がないために簡易な水路と考えられるが、SDd26はSDd25とSDd27を、SDd36はSDd31とSDd32を連結し、SDd37はSDd32と交わることから、基幹水路であるとともに、土地区画の基軸としての役割を担っていたことが推察できる。

SDd26とSDd36の間隔は約16mで、両者の間に並列する溝状遺構が存在しないことから、当該時期における東西方向の土地区画の単位は上記の距離に相当したことが考えられる。

⑦SDd23、SDd24

[遺構]Ⅱ-19区の北東隅部に所在し、両遺構が直角に交わる。SDd24は直線的な平面形態で、条里区画

の東西基軸線の方向性に合致する。

SDd24は東西方向への遺構の断続的な延伸が見られるが、SDd23については、延伸部の存在が認められないことから、前者が基幹的な水路であるのに対して、後者は一時的で簡易な水路と考えられる。

[遺物]278は混入物である。

⑧SDd25、SDd27、SDd31、SDd32

[遺構] II-19区の東部に所在する。これらは直線的な平面形態で、相互に平行する関係にあり、条里区画の東西基軸線の方向性に合致する。これらのうち、SDd27とSDd31は同一の遺構である可能性が高い。

上記のSDd24を含めた4遺構は、相互の間隔が約5～6mで統一されている上に、それぞれの規模が均等なことから、土地を正確に区分するために開削されたことがわかる。また、この距離については当該時期の南北方向の土地区画の単位と考えられる。

[遺物]281の外面の格子タタキメは底部に近いために、方向が一定していない。283、284は混入物である。

⑨SDd28

[遺構] II-19区の東部の中央部に所在する。II-19区東端部で流路が2方向に分岐し、延伸部はII-20区に存在しない。流路の北岸の一部が、北方へ約2mの長さで直角に分岐しているが、北方へ向かって底面が浅くなることから、長距離にわたって通水したとは考えられない。

本遺構は、蛇行した平面形態であり、条里区画の方向性と異なることから、局所的な遺構で、土地区画との関連がなかったことがわかる。

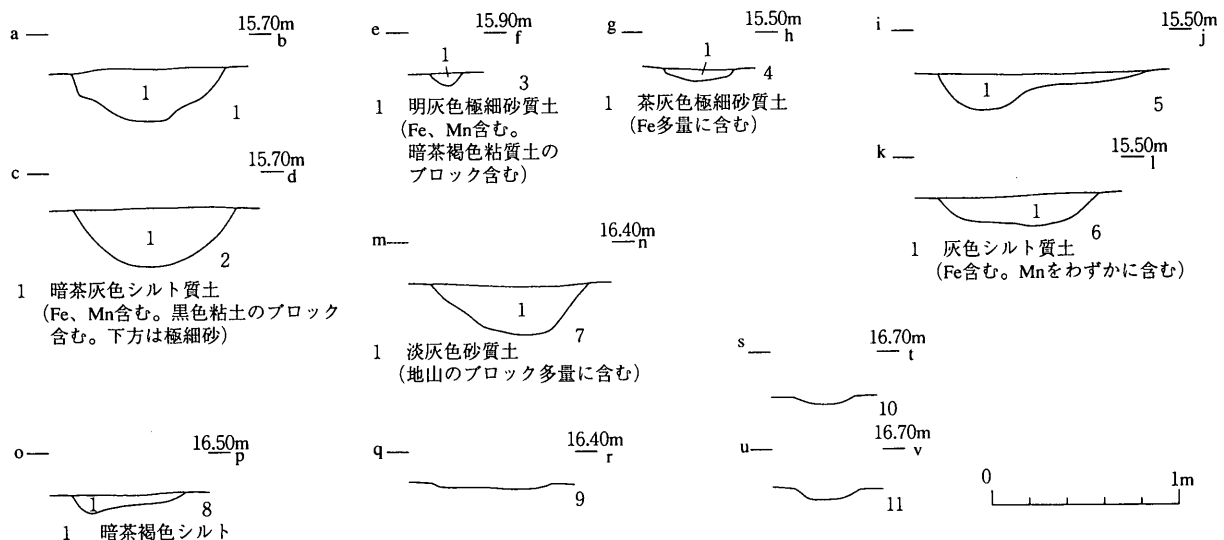
[遺物]掲載したものはすべて混入物である。

⑩SDd29

[遺構] II-19区の東部に所在し、II-18区からほぼ直線的に連続した平面形態を示すが、II-22区には延伸部が存在しない。当該地区内では、規模は均一に保たれている。遺構と条里区画との方向には、約15°の違いがある。

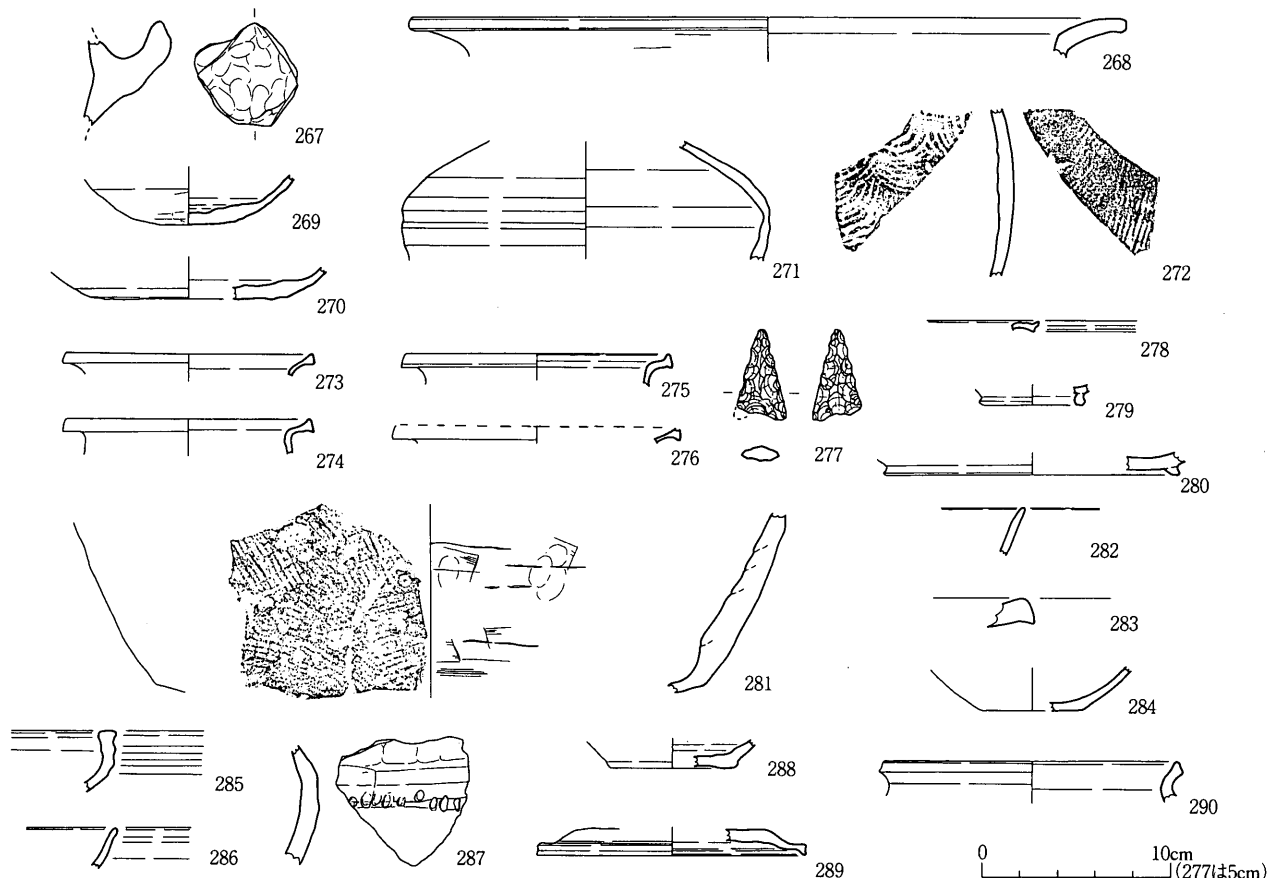
⑪SDd30

[遺構] II-19区の中央部から東寄りに所在し、遺構の北端部がSDd27によって削り取られている。流路の方向性は条里区画と異なり、南北方向の延伸部が存在しないことから、局所的に偶発した遺構と考え



第40図 溝状遺構土層序断面実測図 2

(1・2 : SDd16、3 : SDd18、4 : SDd19、5・6 : SDd20、7 : SDd29、8 : SDd33、9 : SDd36、10・11 : SDd38)



第41図 溝状遺構遺物実測図 7

(267~272 : SDd16、273~277 : SDd28、278 : SDd23、279~283 : SDd31、284 : SDd32、285 : SDd34、286~290 : SDd41) られる。

⑫SDd33、SDd34、SDd35

[遺構] II-19区の東部に所在する。各遺構は分離した状態で検出されているが、規模と方向性から原形は同一の流路であったと考えられる。方向性はSDd28と合致し、平面形態はやや南方に向かって円弧を描く状態を示している。本遺構とSDd28は、条里区画が完成する以前の流路の形態を示すものである。
[遺物] 285は混入物である。

⑬SDd38

[遺構] II-19区の中央部の南部に所在する。平面形態は逆L字形を示す。主軸は条里区画の南北軸に合致し、分岐した北端部は同区画の東西軸に合致した方向性を示す。

南北及び東西の流路によって囲まれた空間には、関連する遺構が存在しない。

⑭SDd39、SDd40、SDd41、SDd42

[遺構] II-20区の東端部に所在する。条里区画の南北方向の基軸に合致した方向性を示し、同基軸線に接近した位置関係を示す。各遺構は分離した配置にあるが、原形は同一遺構か同一流路の分岐したものであった可能性が高い。

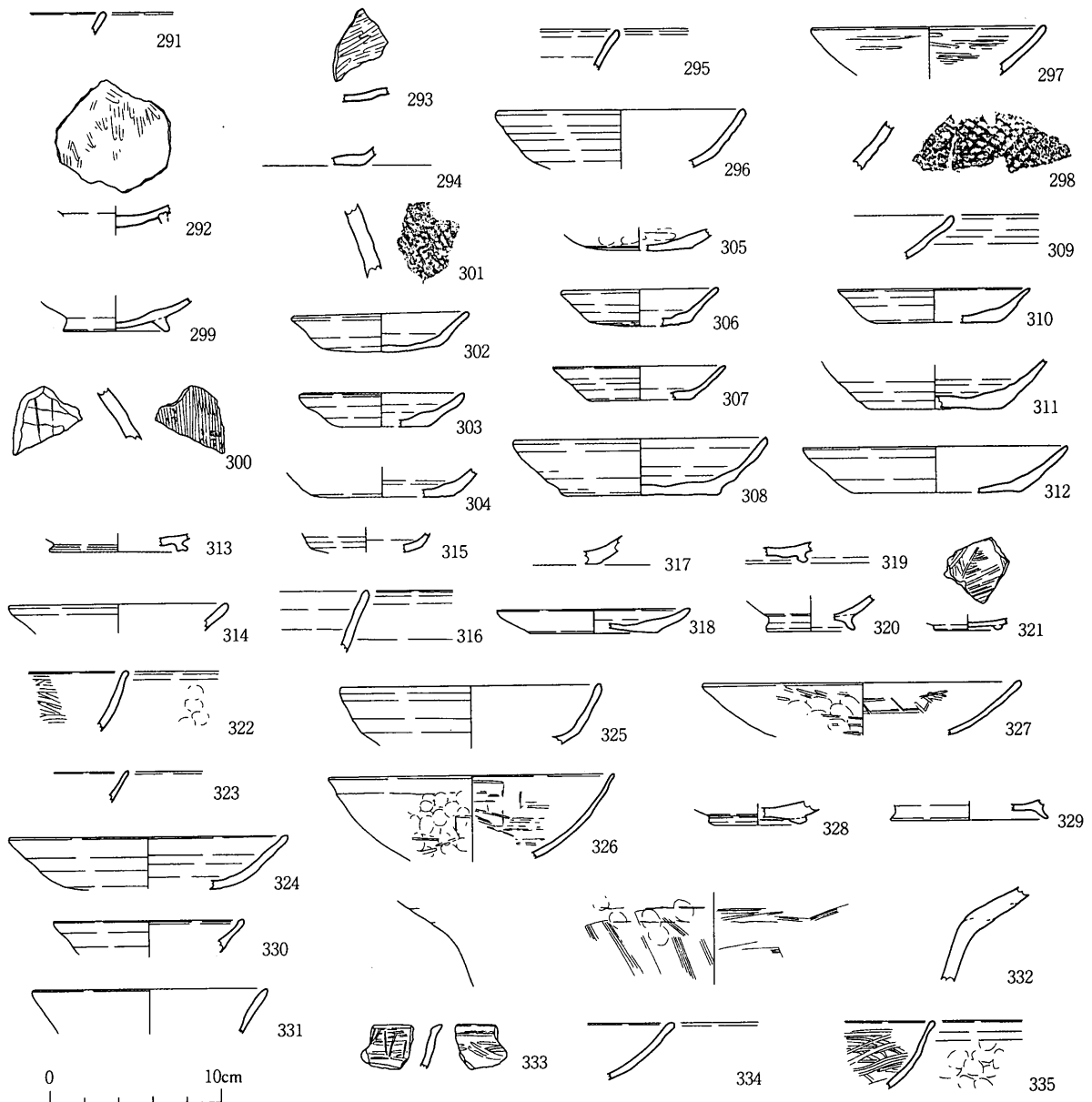
[遺物] 289は肩部に明瞭な稜線がある薄い器形で、端部が短く水平気味に広がり、末端部が下方向に摘み出されている。290の体部は肩の張りが弱く、最大径と口径が近似値を示す細長い形態が想像される。

(6)柱穴跡 (第43図)

[遺構] 当該時期の遺構は30基が検出されている。特にII-2区と19区に集中的に分布することから、復

元できた掘立柱建物跡以外の居住施設が当該地区を中心に分布していたことがわかる。

[遺物]292、293は高台部の接合箇所同心円状の溝が掘られることで、同部が接着しやすくなるような工夫が施されている。297は和泉型である。298は国分寺楠井遺跡の製品で、3本の脚部がある器形である。299の高台部は外方向に広く張り出す形態である。302、303、306～308、310～312は短い口縁部が直線的に開口する浅い器形であり、底面が突出気味な形態であるために縁辺部の稜線が明瞭な点の特徴である。313の高台部の接地面は横方向に張り出した形態である。318は浅い盤状の器形である。319、321は和泉型である。320は高台部が高い点の特徴である。324は口縁部から底部にかけて緩く湾曲する器形である。326、327は和泉型である。329の高台部は端部が外方向へ広く張り出した形態である。332の原形は半球形の体部が想像される。



第42図 柱穴跡遺物実測図 2

(291 : SPd63、292 : SPd64、293 : SPd65、294 : SPd66、295 : SPd68、296 : SPd69、297 : SPd70、298 : SPd71、
299 : SPd72、300 : SPd73、301 : SPd74、302～314 : SPd75、315・316 : SPd76、317 : SPd77、318 : SPd78、
319～322 : SPd79、323・324 : SPd82、325・326 : SPd83、327 : SPd85、328 : SPd86、329 : SPd87、
330・331 : SPd88、332・333 : SPd89、334・335 : SPd90)

4 江戸時代以降の遺構

(1) 主要遺構の検出状況

当該時期の遺構は、全区画にわたって濃密に分布する。

掘立柱建物跡が少ない一方で、土坑の多さが際立っており、検出数(283基)は、全時代を通じた同遺構数の90%を占める。これらについては、遺構の主軸が条里区画の方向性に合致するものが多いことや溝状遺構に併設するものが多いこと等が特徴としてあげられる。

また、溝状遺構についても大部分が同様の方向性を示す。

(2) 掘立柱建物跡

① SBd07

[遺構] II-21区の東南部に所在し、条里区画の方向性に合致する。梁間と桁間が各1間のため、建物の内部には壁面が存在しないことから、倉庫様の用途が考えられる。

[遺物]336は鏝部の先端部が斜め下方向へ向かうように装着された器形で、原形は横長の体部が想像される。

② SBd08

[遺構] II-20区の北東隅部に所在し、条里区画の方向性に合致する。梁間と桁間が各1間のため、建物の内部には壁面が存在しないことから、倉庫様の用途が考えられる。

③ SBd09

[遺構] II-20区の東部において、SBd08の南方約6mの位置に所在し、条里区画の方向性に合致する。

北側の桁間と西側の梁間の柱間距離がほぼ均等であるのに対して、南側の桁間は柱穴跡が多いために、柱間距離が半分に縮小している。

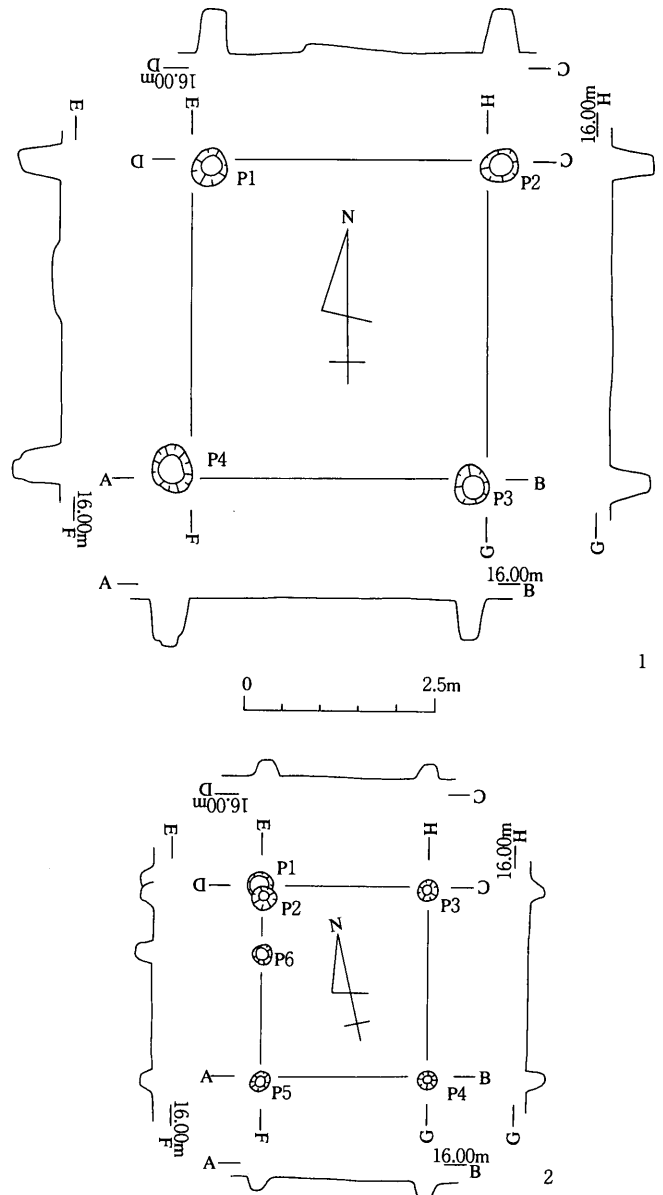
本遺構とSBd08は、相互の構造の差異と位置関係から、母屋と付属建物と考えられる。

[遺物]338は混入物である。

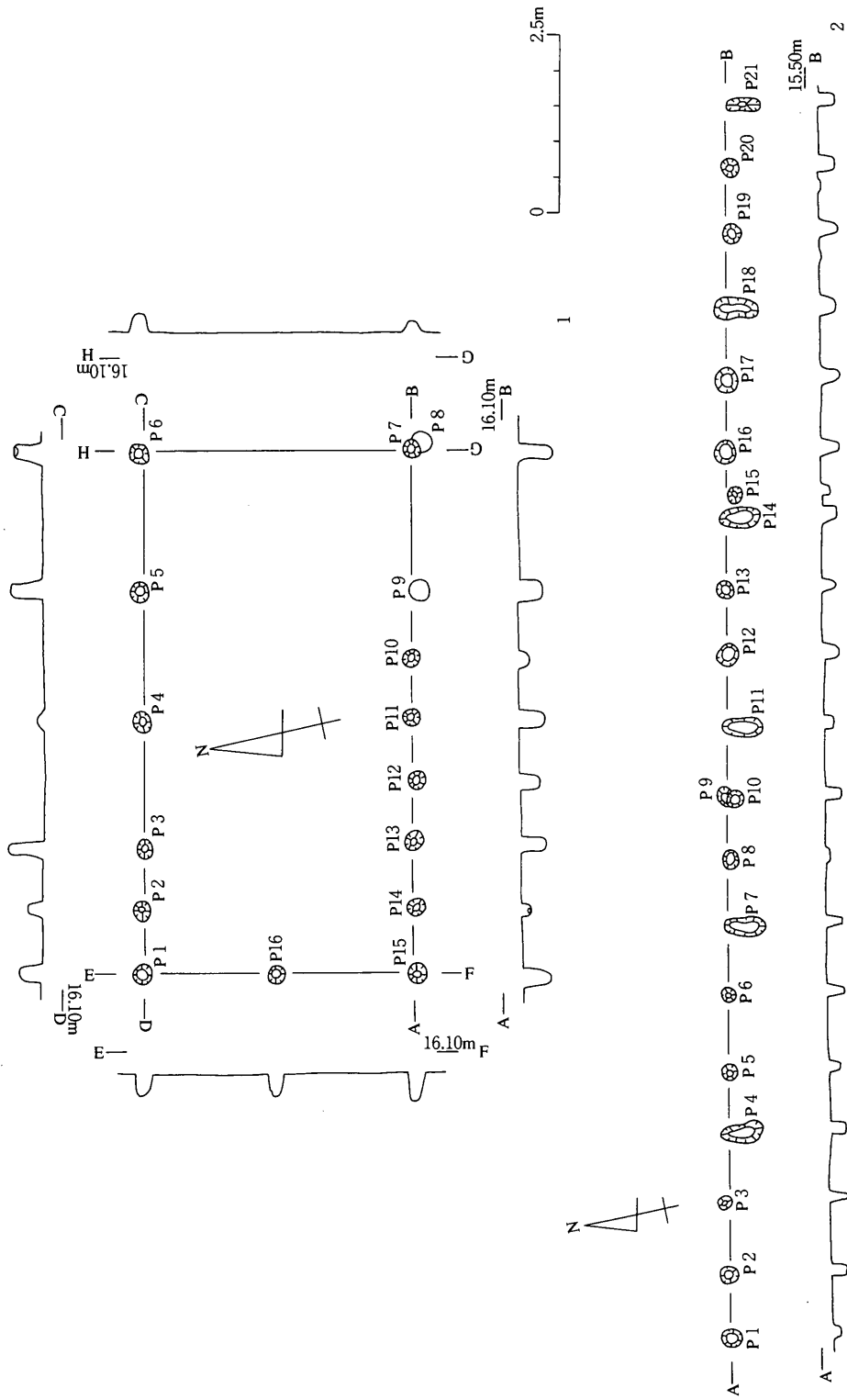
(3) 柵跡

① SAd01 (第45図、図版20)

[遺構] II-20区の東南部に所在し、条里区画の方向性に合致する。東端部の柱穴跡が、SBd09の東側梁行の延長線上にあることから、本遺構は同建物跡に付属するものと考えられる。すなわち、本遺構の所在地までを居住範囲と認定することができる。



第43図 掘立柱建物跡遺構実測図5
(1: SBd07, 2: SBd08)

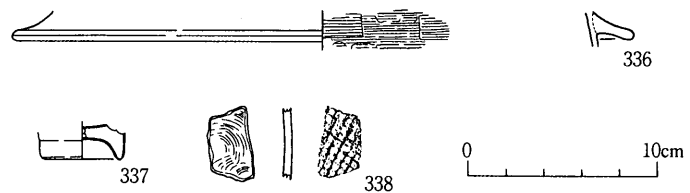


第44图 掘立柱建物跡遺構実測図6・柵跡遺構実測図 (1 : SBd09, 2 : SAd01)

(4)土 坑

総数283基の類似遺構が狭小な範囲内に近接して存在することから、表現の繰り返しを避けるために、位置関係を基準に第1～13群のグループ化を行い、グループ単位での総括的な解説を行うことで報告の簡略化を図る。ただし、特色のある遺構については個別に報告する。

なお、グループ単位で報告した結果、報告順序が遺構名の昇順にならなかったため、挿図の掲載順序と一致していない。挿図の掲載順序は遺構名の昇順である。



第45図 掘立柱建物跡遺物実測図2
(336：SBd07、337・338：SBd09)

第1群

Ⅱ-3区の西端部に所在し、SKd29・30の2基で形成される。平面形態が円形で小型の遺構群である。周辺に関連する遺構が存在しないことや、立地と土地区画との関連が認められないことから、Ⅱ-19～22区に所在する集落跡との直接的な関係は見出せない。

①SKd30

[遺構]遺構の西壁面に近い位置の埋土中に、自然石が集中する箇所が認められたが、底面から遊離していることから、遺構が埋め戻される際に投入されたものと考えられる。

第2群

Ⅱ-3区の中央部に所在し、SKd22～24の3基で形成される。第1群と同様に平面形態が円形で小型の遺構群であり、周辺に関連する遺構が存在しないことや、立地と土地区画との関連が認められないことから、Ⅱ-19～22区の集落跡との直接的な関係は見出せない。

②SKd24

[遺物]339は端部が斜め下方向に折り曲げられた器形で、先端部が丸く整形されている。340は混入物である。

第3群

Ⅱ-3区の東部と、Ⅱ-22区の北東部に所在し、SKd25～28・31～43・76～94・97の37基で形成される。SKd39・80・87以外は小型の不整形な遺構群である。これらはSDd49を挟んで南北に分かれるが、主体は同遺構よりも北部にあることから、集落の範囲外に所在することがわかる。

③SKd27

[遺構]埋土中から多量の自然石が検出されたが、それぞれの検出地点には高低差があることと、規則的な平面配列にないことから、遺構が埋め戻される際に乱雑に投入されたものと考えられる。

[遺物]342は筒型の体部があったと考えられる器形で、上部に鍋や釜がのせられて使われていたと思われる。

④SKd32

[遺構]整然とした平面形態であり、底面が平坦な形態であることから、墓様の使途が想定されるが、埋土中からは遺体だけでなく、棺材や釘等の付属品は出土していない。

⑤SKd39

[遺物]352は佐藤竜馬氏の分類によると、17世紀～18世紀に所属するa型式（以下「ほうろくa型式」とする。b、c型式も同様）で、吊手用の穿孔は貫通している。353、354は穿孔部が残存しないが、口

縁部からやや下がった位置が膨らんだ形態であることから、18世紀後半～明治時代に所属するほうろく b 型式と考えられる。

355は広い両面以外の破断面には使用痕がないため、破損後に再利用されていない。

⑥SKd80

[遺構]整然とした平面形態であり、底面が平坦な形態であることから、墓様の使途が想定されたが、埋土中には破損した陶磁器等が包蔵されていたことから、その可能性は低い。

[遺物]424、425の高台部は内湾する形態である。426の高台部は端部が外方向へ「八」字形に張り出した形態である。429は長期間にわたって使用されていたものか、混入物のいずれかが考えられる。431、432は吊手用の穿孔が貫通しないほうろく b 型式であり、体部の脹らみが小さい形態である。433は長側縁部を刃部とした不定形な器形である。混入物である。

⑦SKd82

[遺構]埋土が壁面沿いと遺構中心部で異なるため、初期には内部に桶状のものが埋設されていたと考えられる。埋設物の崩壊後は、土砂と自然石が投入されて埋め戻されている。

[遺物]436の高台部は内湾する形態である。437、438は器壁が厚い点の特徴である。439は吊手用の穿孔が貫通したほうろく a 型式である。440は体部が直立する器形が想像される。441は剥片の長側縁部が少しだけ刃部として加工されている器形である。混入物である。

⑧SKd83

[遺物]443は底面の高台部の内側に沿って、アルミナ砂が厚く塗られていることがわかる。

⑨SKd84

[遺物]445、446はほうろく b 型式である。

⑩SKd86

[遺物]447の高台部は内湾する形態である。449は逆「八」字形の短い口縁部が特徴で、頸部が不明瞭な器形である。450は体部が直立する器形である。453はほうろく c 型式で、外型成形である。

⑪SKd87

[遺構]規模は大きいですが、埋土が細かく分別できないことと、水平堆積していることから、短時間内に埋め戻されたことがわかる。

[遺物]457の高台部は逆「八」字形の形態である。458の高台部は端部が外方向に張り出した逆台形の形態である。459は口縁端部が大きく外反する器形で、小型品ではあるが、深い体部が特徴である。460は内面にハマ目跡が残存する。461は長側4面がすべて使用されている。

⑫SKd89

[遺物]462は体部に脹らみがあるために深い器形である。

⑬SKd91

[遺物]463、464は混入物である。464は須恵器の体部を加工した出土品で、縁辺部が研磨されている。

第4群

Ⅱ-2区の西端部に所在し、SKd44・50～54の6基で形成される。SKd44以外は柱穴跡程度の小型の遺構である。Ⅱ-19～22区の集落跡との関連性は少ない。

⑭SKd44

[遺構]整然とした平面形態であり、底面が平坦な形態であることから、墓様の使途が想定されるが、埋

土中からは遺体だけでなく、棺材や釘等の付属品は出土していない。

第5群

Ⅱ-2区の中央部と、Ⅱ-21区の北東部に所在し、SKd55~58・143~146の8基で形成される。柱穴跡程度の規模の遺構とSKd143~146のように不整なやや大型の遺構が混在する。SDd49の北部に所在するため、Ⅱ-19~22区の集落跡との関連性は少ない。

⑮SKd56

[遺物]395は3箇所脚部が存在する器形で、直線的な体部と内側へ肥厚された口縁部が特徴である。

⑯SKd57

[遺物]397の頭部は軸部よりも幅が広い形態で、平坦に加工されている。

第6群

Ⅱ-2区の東部に所在し、SKd45~49・59~64の11基で形成される。大部分の遺構がSDd44によって形成された方形の空間の方向性を意識した配置がなされている。この空間については、Ⅱ-19~22区の集落跡の北東方に所在したと考えられる別の集落跡の範囲内と考えられることから、当該遺構群は同集落跡の南西隅部に位置するものである。

⑰SKd45

[遺物]357は体部から口縁部までが直立する形態の浅い器形である。358は鏝部が装着された器形が想像される。359はやや張り出された口縁部の外縁部に鏝部の機能が与えられていたものである。362、365は混入物である。364は掲載図面左側に鋭利な原形部分が残存するが、全体の形状は不明である。

⑱SKd46

[遺構]整然とした平面形態であり、底面が平坦な形態であるとともに、棺材の固定に使用されていたと考えられる釘が出土していることから、墓としての用途が想定されるが、長軸と短軸の長さがほぼ等しいために、棺の平面形態は正方形に近い形態が考えられる。

[遺物]367~370は幅と厚みが近似することから、原形は同じ大きさであったと思われる。

⑲SKd48

[遺構]整然とした平面形態であり、底面が平坦な形態であることから、墓様の用途が考えられたが、埋土が上下に2層に分別され、時間をかけて埋め戻されていることと、埋土中に破損した陶磁器等が包蔵されていることがわかったため、この想定は成立しない。

[遺物]371、372は内面にハマ目跡が残存する。373は口縁部から体部にかけて直線的な形態の浅い器形である。377の口縁部の粘土塊は容器を固定するためのものである。378は器壁が厚い大型品であり、日用品の形状ではないことから装飾品や建物の付属品等の用途が想像される。379は天井部以外の5面が貫通した形態である。382は混入物である。383は破断面が再利用されていない。

⑳SKd49

[遺物]388はほうろくc型式で、明治時代に所属する。390~392は混入物である。

㉑SKd61

[遺構]底面に多量の自然石が残存していたが、規則的な平面配置を示していないことから、埋め戻しの際に、最初の段階で遺構内へ投入されたことが考えられる。

㉒SKd62

[遺物]400は混入物である。

㊸SKd64

[遺物]401は口縁部が肥厚された器形で、端部が外方向へ引き出されている。体部は筒型の形態が想像される。402は歪んだ粗製品である。404～406は混入物である。

第7群

Ⅱ-22区の北西部に所在し、SKd65～75・95・96の13基で形成される。SKd71～74が整然とした平面形態でやや大型である以外は、柱穴跡程度の小型の遺構群である。SDd49の南部に所在するが、規則的な配列は認められない。

㊸SKd71

[遺構]整然とした平面形態であり、底面が平坦な形態である。埋土は壁面沿いと遺構中心部で異なり、前者の箇所が初期に堆積していることがわかる。すなわち、後者には空隙があり、その空隙の周囲が先行して埋め戻されたことがわかる。これは初期に遺構中心部に棺が埋葬され、その周囲に埋め戻し土が充填されていたものが、棺の腐食により中心部に異なる土壌が堆積したことを示すものである。

㊸SKd72

[遺物]414の体部は最大径が低い位置にある形態が考えられる。

㊸SKd73

[遺構]壁面から底面にかけて同一の土壌が堆積しており、底面から遊離した中心部に異なる土壌と自然石の集中が認められることから、遺構が埋め戻される過程で、中心部が水溜様に利用され、最終段階で自然石が投入されることにより、完全に埋め戻されたことがわかる。

[遺物]416は円筒状の器形で、口縁端部が厚く整形されていることから、同部に容器や網を載せて使用されていたと考えられる。417はほうろくc型式である。

㊸SKd74

[遺物]418、419は混入物である。

第8群

Ⅱ-22区の南西部と、Ⅱ-19区の北西部に所在し、SKd98～102・112～124・128・229～240・242の32基で形成される。SKd128を除くと、大部分の遺構の主軸は条里区画の東西・南北軸の方向性に合致している。Ⅱ-19～22区の集落の範囲内において、中央部に居住遺構の所在箇所を想定するとその西側縁辺部に該当することがわかる。

㊸SKd113

[遺物]498は口縁部が肥厚されて、外方向へ屈曲されている。499には円形の穿孔があるが、用途は不明である。

㊸SKd115

[遺物]500は体部の下位に最大径がある器形である。503は口縁端部からやや内側に寄った部分を下方に折り曲げることで、容器本体へ固定されるようになっている。506は器壁が厚い器形である。507は490、491に類似した出土品である。508は半球状の器形が想像される。509は外型成形によるものであり、ほうろくc型式である。510は下左図の下半分の欠損部分を復元すると、原形は右端に直線部分がある馬蹄形の形態となる。したがって、左側に把手があったと考えるならば、十能に類似した出土品が想像される。512には刃部を柄に固定するための鉄製の輪が残存する。

㊸SKd123

[遺物]516の高台部は端部が尖って、逆「八」字形に開く形態である。519は底部に近い位置に最大径がある器形である。521は玉縁状の口縁部がある器壁の厚い器形である。522には浮き文や刻印等の装飾がない。524～527、529は外型成形のほうろくc型式である。531は穿孔が貫通しないほうろくb型式で、528、530についても同様と考えられる。533の左図は右側の焚き口部の右角部、右図は左側の焚き口部の左角部である。534は左側の容器を載せる孔の左前面の上部である。

①SKd124

[遺物]539は鐔部の周辺から口縁部にかけては直立する形態で、同部から底部にかけては半球状の形態となっている。540は鐔部から口縁部にかけて大きく内傾する形態で、吊手用の耳が左右に貼り付けられている。

②SKd128

[遺構]検出された土坑の中で、最大規模の遺構である。整然とした平面形態であり、底面も平坦に成形されているが、内部に構築物等の痕跡は認められない。

埋土中には、各種の遺物が多量に包蔵されており、出土地点も一定しないことから、日用品の廃棄用に開削されたものと考えられる。

[遺物]585の高台部はやや端部が外方向に開く形態である。586の高台部は直立する形態である。587は器壁が厚い器形で、底面の中心部と高台部の接地部の高さが大差ない点が特徴である。588、589は高台部が内傾しており、体部から口縁部にかけて直線的な形態が想像される器形である。592～594は高台端部が外方向に湾曲する器形で、体部に脹らみがあるために深い印象を与える。596、597は浅い器形で、小さい高台部が特徴である。598は型打成形によるものである、604については正面から見ると長方形あるいは正方形の器形が想像され、上面に穿孔が存在することが考えられる。605は内面に花卉状の装飾がある。606、608、614は体部から高台端部まで変化点がない器形で、底面を高い位置に成形することにより高台部を作り出している。610は直立する高い高台部がある器形である。615、616の高台部は器壁が厚い形態である。619は口縁部が外傾し、620は口縁部が内傾する器形である。腰鍔碗の高台部（619、621）は逆台形の低い形態である。622、623、625は高台部が低い、浅い器形である。626の内面見込み部には5弁の花文の印刻がある。631の内面にある固定用の突起は長く直立する形態である。633の底面の墨書は「□山町草田」の文字である。634は底径に比べて高さが低いために、俵形の形態である。635は底面の縁辺部の稜線が明瞭な形態である。636の体部は高さが低い円筒形の形態であり、口縁部は蓋が固定できる程度に小さく成形されている。630は筒状の体部が想像される。640の高台部は幅の広い長方形の断面形態であるが、接地点は内側の稜線部だけである。641の高台部は端部が外方向へ張り出した逆台形状の形態である。642は体部の下部が脹らんだ形態であるために、深い器形が想像される。645は器壁が厚い器形である。646の口縁部は玉縁状の形態である。657、658は口縁部の上端部が平坦に成形された器形である。659は器壁の薄い精巧な出土品である。661、662は器壁の厚い器形で、落し蓋形式である。663～666は混入物である。668、669の体部は半球状の形態である。671は内部に空洞のある三角錐状のものである。全体が損傷を受けていないため、他のものから脱落したとは考えられない。672は高台部が内傾する形態である。674、679は十能の把手である。676は左側の容器を載せる孔の左側上面部分である。680、681は短い口縁部が内傾する形態である。682には表面に獣面のレリーフがある。684、686、689～691は外型成形のほうろくc型式、685、687、688、692～697は同b型式である。685、697は穿孔が貫通していない。703は裏面に「林善右エ門」、705は表面に「林善右エ門」の刻印がある。

706～716は混入物である。717は肥前系磁器皿に類似した形態の出土品である。718の上部に亀裂があるのは、劣化によるものと考えられる。719は下端部が湾曲する形態で、上端部には柄の木質部が残存する。720～723は破断面に再利用された痕跡がないことから、破損後に廃棄されたことがわかる。

③SKd229

[遺構]底が除去された大甕1固体が埋設されている。底面は湧水層に到達していないことから、井戸跡ではない。大甕の内部は単一の土壌が充填されているが、内容物を特定できるものはない。

④SKd230

[遺構]平面形態が正確に正方形になるように開削されている。底面も平坦に成形されているために、箱型の形態である。底面の中央部に認められる円形の窪地は、大甕が埋設されていたことを示唆するものである。

[遺物]905は体部の器壁に比べて、高台部の器壁が極端に薄い器形である。906の高台部は端部が内湾する形態である。内面見込み部にはコンニャク印判の図柄がある。907は体部と高台部の接点が段状に成形された器形である。908～911は体部が直立した形態であるために、深い器形になっている。909、911の高台部は器壁が厚い形態で、端部が丸く整形されている。912は高台部が扁平な形態である。913の口縁部は水平方向に開口して、端部が上方に摘み上げられた形態である。914は器壁が厚い大型品である。高台部は端部が外方向に張り出した逆台形の形態である。915の口縁部は端部が肥厚されて、蓋を固定するために内側が突出するように整形されている。916は深い器形の大型品である。917の口縁端部は縦横両方向へ肥厚された形態である。上端部は蓋を載せるために内側へ傾斜する形態である。921は体部が直立する器形が想像される。924は七厘に付属する五徳で、内面に容器を固定するための突起が残存する。925、926、928はほうろくc型式、927は同a型式である。930の表面には「林善」の刻印がある。932は上端部から下端部までの厚さが均等な板状の出土品である。

⑤SKd234

[遺構]大甕1固体が埋設されている。大甕の内部には水平堆積した4種類の土壌が充填されているが、内容物を特定できるものはない。

⑥SKd236、SKd237、SKd238

[遺構]これらは平面形態が整然とした長方形を示し、底面も平坦に成形されている。墓様の施設の可能性があるが、遺体や棺の付属物は残存しない。

[遺物]934の体部はやや胴が張る直立した形態で、口縁部は逆台形状に肥厚されている。935は934に類似した器形の一部と考えられる。936、937はほうろくc型式である。

⑦SKd239

[遺物]939の高台部は削り出し技法によって成形されており、底部と体部の境界に明瞭な稜線が形成されている。940は器壁が厚い大型品である。

⑧SKd242

[遺物]941、942はほうろくc型式である。945の表面には「林善右工門」の刻印がある。

第9群

Ⅱ-22区の南部からⅡ-19区の北西部にかけて所在し、SKd125・241・243～261の21基で形成される。北部のSKd125と西部のSKd243・244・250以外は、遺構の主軸が条里区画の東西・南北軸の方向性に合致している。特にSKd251・253～255・258・260については各主軸が同一の直線上に並ぶことから、これ

らの配列によって集落内の空間が東西に分割されていた可能性がある。

③SKd125

[遺物]541の体部は球状の形態が想像される。器壁が厚い点の特徴である。

④SKd246

[遺物]946は高台部が直立する器形である。947の内面見込み部にはハマ目跡が残存する。948の口縁部は水平方向に折り曲げられて、端部が肥厚された形態である。949の高台部は外面が精巧に削り出されたために、屈曲点が明瞭な形態になっている。しかしながら、内面の削り込みは浅いために、緩い凹状の形態である。953は遺構が完全に埋没した時期の出土品である。955の口縁部は肥厚されて、外面が外方向に摘み出された形態である。956の口縁部は上端部に平坦面が成形されている。器壁が薄い点の特徴である。957は口縁端部からやや内側に、容器に固定するための直線的な長い突起がある。上面の文字は「寿」である。959の鏝部は先端部に小さい平坦面がある形態である。963は獣面をモチーフとした把手で、吊手の装着孔で眼窩を表現している。965はほうろく a 型式である。

④SKd247

[遺構]西部の底面に自然石が残存するが、個々の上面の高さを揃えたり、隙間なく敷き詰めたりした状態が認められないことから、埋め戻しの際に投入されたものと考えられる。

[遺物]967は口縁端部が明瞭な平面に成形された器形である。968は竈の上面で、左側の孔径が大きい。

④SKd249

[遺物]969は器壁が厚い器形である。

④SKd250

[遺物]971は小口以外の4面に鑿による加工痕が残存する。上面が窪んだ形態となっているため、槌あるいは礎石としての用途が想像される。

④SKd252

[遺物]972は混入物である。握り易い形態であることから石器製作に使用されたハンマー、あるいは表面が研磨されていることから磨製石器の製作途上で廃棄された材料と考えられる。

④SKd253、SKd254

[遺構]両者は重複した位置関係にあり、主軸の方向が完全に一致することから、SKd254の代替として、規模が拡大されたSKd253が開削されたことがわかる。

[遺物]973は口縁部が直立する形態で、端部が平坦に成形されている。

④SKd256

[遺物]974の口縁端部は玉縁状に肥厚された形態である。口縁部に比べて体部の器壁が極端に薄い器形である。975はさや鉢の転用品のため、全体の器壁が一定して厚い器形である。976の表面には「上林」の刻印がある。977の基部には目釘孔が残存する。978は耳のある鍋のつるである。

④SKd258

[遺物]980～984は混入物である。

④SKd260

[遺構]規模が大きいのが、北西隅部の壁面が変形している以外は、整然とした平面形態である。埋土中には破損した多量の陶磁器や瓦とともに、自然石が包蔵されていたことから、日常品の廃棄に使われていたことが考えられる。

不要品の廃棄を目的とする遺構でありながら、企画性が認められる点については、本来の機能が別にあったためと考えられるが、この点は不明である。

[遺物]985は口縁部が大きく外反する器形である。986は器高が高い深い器形である。989は内面見込み部が広い浅い器形である。990の高台部は端部が強くナデられたために広い凹面が形成されている。しかしながら、接地部分は端面ではなく、稜線部分である。991の口縁部は肥厚されて、縦長の長方形の形態を示す。994、996～1000はほうろくc型式である。1002、1004～1007は全面が研磨された器形である。

第10群

Ⅱ-22区の東部からⅡ-21区の西部にかけてと、Ⅱ-20区の北西部に所在し、SKd103～111・126・127・129～142・153～171・181～185・199～214・277～281・290・291の72基で形成される。SDd49に近接して立地することから、居住範囲の北部に位置する。SDd49に対して直交する溝状遺構（SDd59・61）の西岸に沿って配列されていることがわかる。

各遺構の形態には、整然としたものと不整形なものが共存するが、その違いが用途によるどうかは不明である。

④9SKd103

[遺物]465は体部から口縁部にかけての傾斜が緩いために浅い器形である。

⑤0SKd105

[遺物]467はほうろくc型式であり、口縁部の屈曲が弱い器形である。468、469は幅と厚さが近似することから原形は同じ形状であったことが考えられる。

⑤1SKd106

[遺物]470の高台部は逆「八」字形の低い形態である。

⑤2SKd108

[遺物]471の高台部は直立し、472の高台部は逆「八」字形の形態である。473は体部に脹らみがある形態で、底部と高台部の器壁が厚い点が特徴である。474は体部から高台部にかけての変化点が不明瞭な器形である。479の器壁は厚い。480の原形は把手が装着されていたと考えられる。482は口縁端部が肥厚されて平面が成形されていることから、同部に容器や網が載せられて使用されたことが考えられる。484の鋳端部は鋭角的に整形されており、上方へ突出した形態となっている。485の左図が容器を載せる上面の円孔部分、右図が前面の2箇所にあったと想像される焼き口部の左右いずれかの外側の隅部である。

⑤3SKd111

[遺物]487の底部は蛇の目高台の形態で、高台部の端部が細く尖っている。489の体部は半球状の形態で、高台部は端部がやや内側へ傾いている。490、491は高台部が台形状の断面形態であることと、器壁が厚いことが特徴である。494は全体が扁平な球状の形態である。496は板状の器形である。

⑤4SKd126

[遺物]545は口縁部が内湾気味に直立し、端部が丸く整形された器形である。546の高台部は端部が内傾する形態である。547は内面見込み部に馬をモチーフとした飾りが貼り付けられており、高台部は花卉状に整形されている。550は算盤玉状の形態が想像される。551の高台部は器壁が厚い点が特徴である。552、553は口縁端部が大きく肥厚されて、玉縁状の形態となっている。554は器壁が厚い器形である。

556は外型成形のほうろくc型式である。558は平面形態が四角形の器形で、4隅のうちのいずれかの部分である。559は右側の焼き口部の左前上部である。560は左右いずれかの側縁上部である。562は混入物である。

⑤⑤SKd127

[遺物]565は内外面が型で成形されており、俯瞰すると菊の花のように見える。568は内面見込み部にアルミナ砂が付着している。570の高台部はやや外方向へ張り出す逆台形の形態で、器壁が厚い点の特徴である。572の口縁部は短く内傾する形態で、端部が丸く整形されている。573の底部は中心部が窪む形態で、縁辺部が突出気味に整形されている。574は内面の口縁部からやや内側に寄った箇所に容器本体に固定するための突起がある。576は蓋が載せられるために、口縁部がL字形の形態となっている。579は長方形の透かしがある。580は左側の容器を載せる孔の左前面上部である。581、582は外型成形のほうろくc型式である。583の下端部の湾曲が原形のままかどうかの判定はできない。584は混入物である。

⑤⑥SKd130

[遺構]大型の遺構であるが、幅が東部ほど広がった不整な平面形態であり、底面の凹凸が著しいことから、計画的に開削されたものではない。

[遺物]724の口縁部は直立する形態である。725は原形が不明で、表面のモチーフもわからない。726は口縁端部が肥厚されて、上面に平坦面が成形されている。

⑤⑦SKd132

[遺構]南部の底面に自然石が密着する状態が認められたが、規則的に配列されていないため、遺構の埋め戻しの際に投入されたものと考えられる。

[遺物]727は幅と厚さが均等な板状の出土品である。湾曲した形状については、原形のままか後から生じたものかは不明である。釘は細い形態(729、730)と太い形態(731)に分かれる。

⑤⑧SKd133

[遺物]732はさぬき市吉金窯跡の製品の可能性がある。

⑤⑨SKd134

[遺構]素焼きの大甕が埋設されていたことから、貯水か肥料保管の用途が考えられる。

[遺物]736は非常に薄い板状の出土品である。

⑥⑩SKd136

[遺物]738はほうろくb型式である。

⑥⑪SKd138

[遺構]底面の西部において、大人の頭程度の大きさの自然石が散在する状態が認められたが、規則的に配列されていないことから、埋め戻しの際に投入されたことが考えられる。

⑥⑫SKd139

[遺物]739はほうろくb型式である。

⑥⑬SKd153

[遺物]741は高台部が「ハ」字形に開く器形で、体部は浅い皿状の形態が想像される。

⑥⑭SKd156

[遺物]742の高台部は外方向へ湾曲して開く形態である。743は口縁部が大きく外反する深い器形で、外面には施釉前に白泥で梅の花弁が描かれている。744の高台部は端部が内傾する形態である。746の高台

部は精巧な面取りが行われている。747の口縁部は長方形気味に大きく肥厚された形態である。748の口縁部は端部を外側に丸めることによって成形されたために、内部に空隙が生じている。750は体部が直立する形態で、口縁端部が肥厚されて上面に平坦面が成形されている。751は内外2重構造のうちの内部構造が残存したものである。752は底面が平坦なことから、使用時には手前側になる部分である。

⑥⑤SKd157

[遺物]非常に薄い板状の出土品である。縁辺部が原形を留めるかどうかはわからない。

⑥⑥SKd160

[遺物]760は吊手装着用の耳が口縁端部に近い位置にある。761はほうろく a 型式である。762、763は火箸として使用されたものと考えられる。765は自在鉤様の出土品である。

⑥⑦SKd164

[遺構]埋土が基盤土塊を包蔵した土壌と他の土壌が交互に堆積する状態を示すことから、開削後の早い時期に埋め戻されたことがわかる。また、これらの土層序は南から北へ向かって傾斜するため、南方から土砂が投入されたことがわかる。

⑥⑧SKd183

[遺物]824は表面に鉄製品が付着している。

⑥⑨SKd201

[遺構]整然とした平面形態で、壁面が直角気味に傾斜し、底面が平坦に成形されているために全体は箱型の形態となっている。遺構の主軸は条里区画の東西基軸線の方向性に合致する。

日用品の廃棄用に開削された遺構としては、企画的であることから、当初土地区画を目的として開削されたものの機能が変化したことが考えられる。

⑦⑩SKd204

[遺構]底面の中央部に、自然石を南北方向に2列に並べた状態が認められる。底面の東・西部に同様の石列がないことから、埋設位置が遺構の中心部になるように、石列上に何らかの物体が設置されたものと思われる。

⑦⑪SKd209

[遺物]867の鏝部は先端部が下方向へ湾曲した形態である。869は混入物である。870は4面の平坦面がある自然石の1面を砥面に使用したものである。872は上部が扁平、下部が四角形の断面形態である。

⑦⑫SKd211

[遺構]底面の東壁面に沿った位置で、自然石が半円形に配列された状態が認められたことから、原形はこの石列上に何らかの物体が設置されていたと考えられる。埋土が上下2層に分割される理由は、内部の物体が消滅したか、掘り出された後に、埋め戻されたためである。

⑦⑬SKd278

[遺物]1010は体部と底部の変化点が明瞭な形態である。1011には非常に低い高台部がある。

⑦⑭SKd280

[遺物]1013は口縁部が短いために浅い器形で、高台部は逆台形状の形態である。1015の上面には「林善右エ門」の刻印がある。1019の上端部は尖った形態が想像される。

⑦⑮SKd290

[遺構]底面に密着した状態で多量の自然石が残存していた。分布範囲は、底面の西半部を中心とするよ

うに看取されるが、配列に規則性が認められないため、企画的に設置されたものではない。すなわち、埋め戻しの際に投入されたものである。

[遺物]1044の底面には「十」の墨書がある。1045の内面見込み部にはハマ目跡が残存する。1046は混入物である。

第11群

Ⅱ-21区の東部とⅡ-20区の北部の中央部から東端部にかけて所在し、SKd147~152・172~180・186~198・215~225・282~287・292~294の48基で形成される。これらはSDd49を挟んで、南北に分かれるが、大部分の遺構の主軸は条里区画の東西・南北軸の方向性に合致している。

さらに、SDd63の西岸に所在するものは、同遺構に沿って南北方向に列状に並んだ配列となっている。

⑦SKd172

[遺物]767は混入物である。769の体部は半球状の形態である。

⑦SKd175

[遺物]770は体部から口縁部にかけて直立気味の形態であるために深い器形である。

⑦SKd180

[遺物]771、772は深い器形である。773は底部から体部にかけての屈曲が明瞭な形態である。774は直立気味のつまみ部と屈曲する肩部が特徴である。774、775、777にはコンニャク印判が施されている。775の内面見込み部にはアルミナ砂が残存する。778~780は器壁が薄い器形で、底面は回転糸切りによる切り離しである。781は内面の隔壁から口縁端部までが短い器形である。782、784は体部が直立するために深い形態となっている。783、785の高台部は端部が尖った逆三角形の形態である。789~791は器壁が薄い半球状の器形である。793の口縁部は内傾する形態で、内方向への張り出しが大きい特徴がある。794、795についても口縁部が内傾するが、上端部に平坦面が成形されているために端部は内外両方向へ均等に肥厚された形態である。793~795は中型の貯蔵容器であったと想像される。796は口径の大きい形態である。797の口縁部は蓋を固定するためにL字形に屈曲した形態である。羽釜は鏝部が1段の器形(803、805、806)と2段の器形(802、804、807)が共存し、さらに前者には吊手用の耳がある器形(806)が含まれる。808、809は口縁部が直立し、肩部が張る形態の器形である。809の外面には型作りによる浮き文がある。焙烙はほうろくb型式(810~818)が主体で、ほうろくa型式(819)が少数混在する。

⑦SKd186

[遺構]南部の底面に大人の頭大の自然石が1個残存していたが、上位の埋土と全体の埋土が同じため、礎石や根石としての用途は考えられない。したがって、埋め戻しの際に投入されたものである可能性が高い。

⑧SKd187

[遺物]825の高台部は器壁が非常に厚く、逆台形状の断面形態である。

⑧SKd188

[遺物]826は口縁端部が上方へ摘み上げられた器形である。827の内面見込み部にはアルミナ砂が残存する。827、828は見込み部が広く、器高が低いために扁平な形態となっている点が特徴である。829、830は器壁が薄い器形で、口縁端部が大きく外反する。831は器壁が厚い器形である。833のつまみ部は直線的な長い形態である。835の口縁端部は玉縁状の形態である。836の周囲には放熱のための円形の透かし

が2列に配列されている。口縁端部は肥厚されて、上端部に広い端面が成形されていることから、同面に容器や網が載せられて使用されていたことがわかる。837の内面には容器等を支える突起が残存する。838は口縁部が内傾する器形である。841の基部には目釘孔があり、柄を固定するための輪が残存している。842、843の破断面には再加工の痕跡がない。

㊸SKd191

[遺構]埋土中に包蔵されていた自然石は、埋め戻しの際に投入されたものである。

[遺物]844の高台部は直立する細い形態である。845の高台部は逆台形状の形態である。846は内面見込み部の幅が広い器形で、高い器高であったことが想像される。847は皿状の浅い器形である。848は玉縁状の短い口縁部がある小型品である。851、855は国分寺楠井遺跡の製品と考えられる混入物である。856～859はほうろくa型式である。

㊹SKd192

[遺構]平面形態が整然としており、底面も平坦に成形されていることから、墓様の用途が考えられる。北部の底面に敷き詰められた自然石は、上面の高さが均等になるように調整されているため、棺台として機能した可能性がある。

[遺物]861は器壁が薄く、精巧なつくりの小型品である。862については把手が装着されていた器形が想像される。863の頭部は円形の平面形態である。

㊺SKd195

[遺物]864はほうろくa型式と考えられる。865は混入物である。

㊻SKd219

[遺物]874は体部から口縁部にかけて直立する形態で、口径が小さいために深い器形になっている。875の高台部は端部がやや外方向へ開く形態である。876は器高が高い深い器形である。877の口縁部は外方向に折り返されたために玉縁状の形態になっている。878は器壁が厚い大型品が想像される。879の口縁上端部は平坦面が成形されている。羽釜の主体は鏝部の上位に縦方向の耳が装着された器形(883、885、886、888、889)である。焙烙はほうろくa型式(893、897、898)が主体と考えられる。

㊼SKd220

[遺構]整然とした平面形態で、壁面が垂直気味に傾斜することと、底面が平坦に成形されている特徴から、埋葬施設と考えられるが、埋土中からは遺体だけでなく、棺材や釘等の付属品は出土していない。

[遺物]899は口縁部が直立する深い器形で、900は浅い器形である。901は内面見込み部が狭い、容量の小さい器形である。902は底面裏面に「十」字の墨書がある。903の高台部は直立する長い形態である。

㊽SKd286

[遺物]1020の口縁部がL字形に屈曲するのは蓋が載せられていたためと考えられる。

㊾SKd293

[遺構]埋土の観察から、遺構全体が埋め戻された後で、南半部が再度開削されたことがわかる。しかしながら、異なる遺構として使用された状態は認められず、全体の埋め戻しの際に偶発的に行われた行為と考えられる。

第12群

Ⅱ-19区の東部からⅡ-20区の西部にかけて所在し、SKd226～228・262の4基で形成される。遺構間距離が長いために、相互の関連性や全体の配置等に企画性は見出せない。

⑧SKd226

[遺物] 904は混入物である。

第13群

Ⅱ-20区の東部に所在し、SKd263～276・288・289・295～304の26基で形成される。大部分の遺構が条里区画の南北基軸であるSDd70・72・73に近接して所在し、各遺構の主軸はこれらの溝状遺構の方向性に合致する。これはSDd70・72・73が居住範囲の東部縁辺部に該当することから、本土坑群が集落の中心部から隔離された結果と考えられる。

⑨SKd263

[遺物] 1008は混入物である。

⑩SKd273

[遺物] 1009の高台部は外面が明瞭に削り出されているのに対して、内面は底面がいくらか浮き上がる程度に弱く削り込まれた形態である。

⑪SKd288

[遺構] 埋土の下位の底面に近い位置に、自然石が集中して残存する状態が認められた。これらは規則的に配列されたものではないが、底面に密着するように残存していたことから、上位に構造物が存在し、その基礎を形成していた可能性がある。ただし、埋土は単一の土壌であるため、構造物の除去後は短時間で埋め戻されたことがわかる。

⑫SKd289

[遺構] 箱型の大型の遺構である。主軸は条里区画の南北基軸線の方向性に合致することから、土地区画の影響を受けたことがわかる。

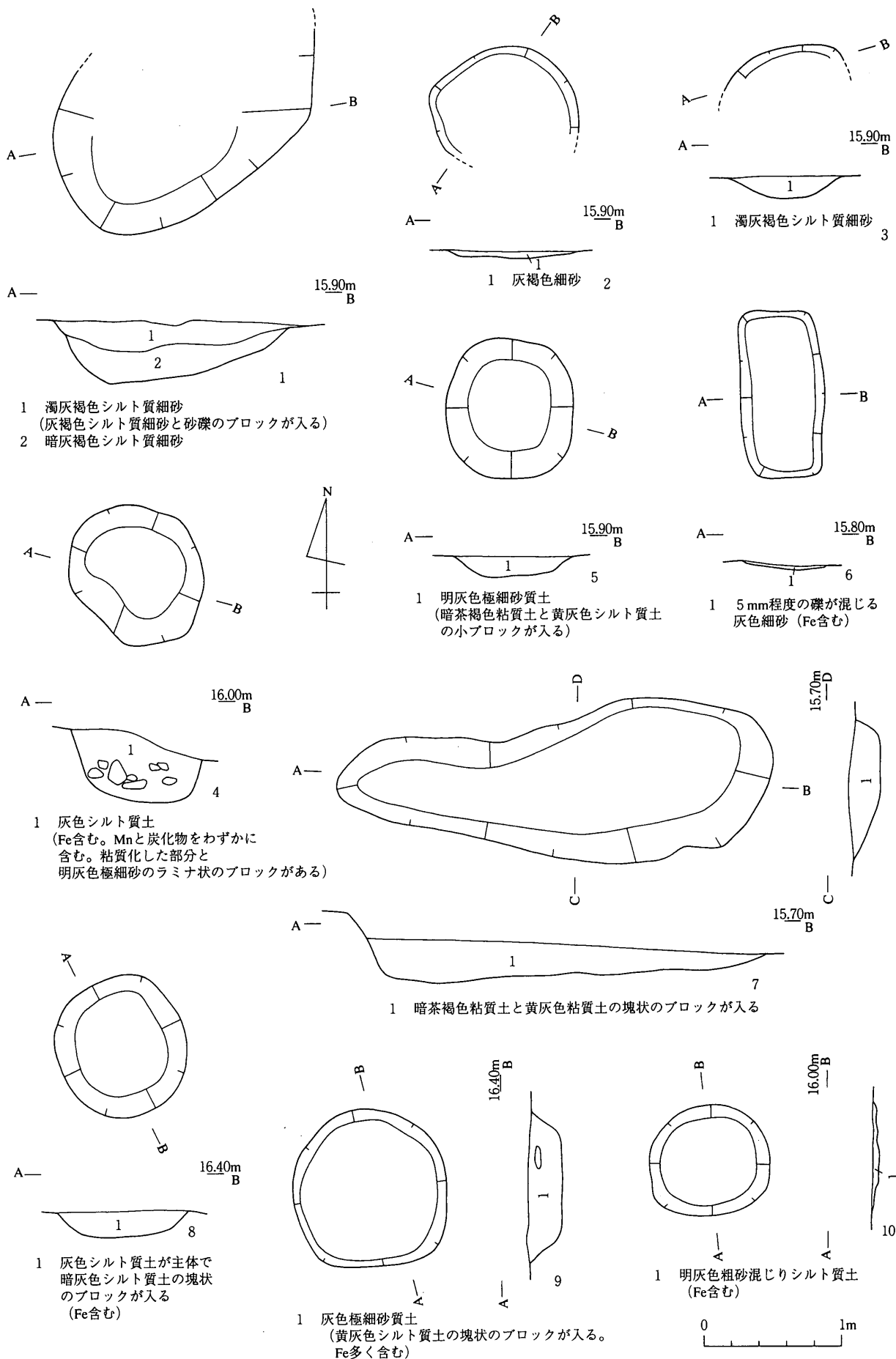
[遺物] 1022は半球状の形態である。1023は体部と高台部の接点周辺の器壁が厚い器形である。1024は体部から口縁部にかけて直立した形態のために深い器形となっている。1028の高台部はわずかに突出した形態である。1029の口縁部は端部が肥厚されて上部に平坦面が形成された形態である。体部は肩が張る形態で、肩部以下は直線的に成形されている。1031は器壁が厚い器形である。1036の中心部には鉄製のつまみを装着するための孔が貫通している。縁辺部が内側へ傾斜することから、容器の口縁部の内側へ落とし込んで使用されたことがわかる。1041は4隅に脚があったことが想像される。1037、1042は混入物である。1042は長軸方向の一方の側縁部に使用痕が観察できる。

⑬SKd298

[遺構] 整然とした箱型の形態で、埋土中に基盤土塊が多量に包蔵されていることから、墓様の用途が考えられる。

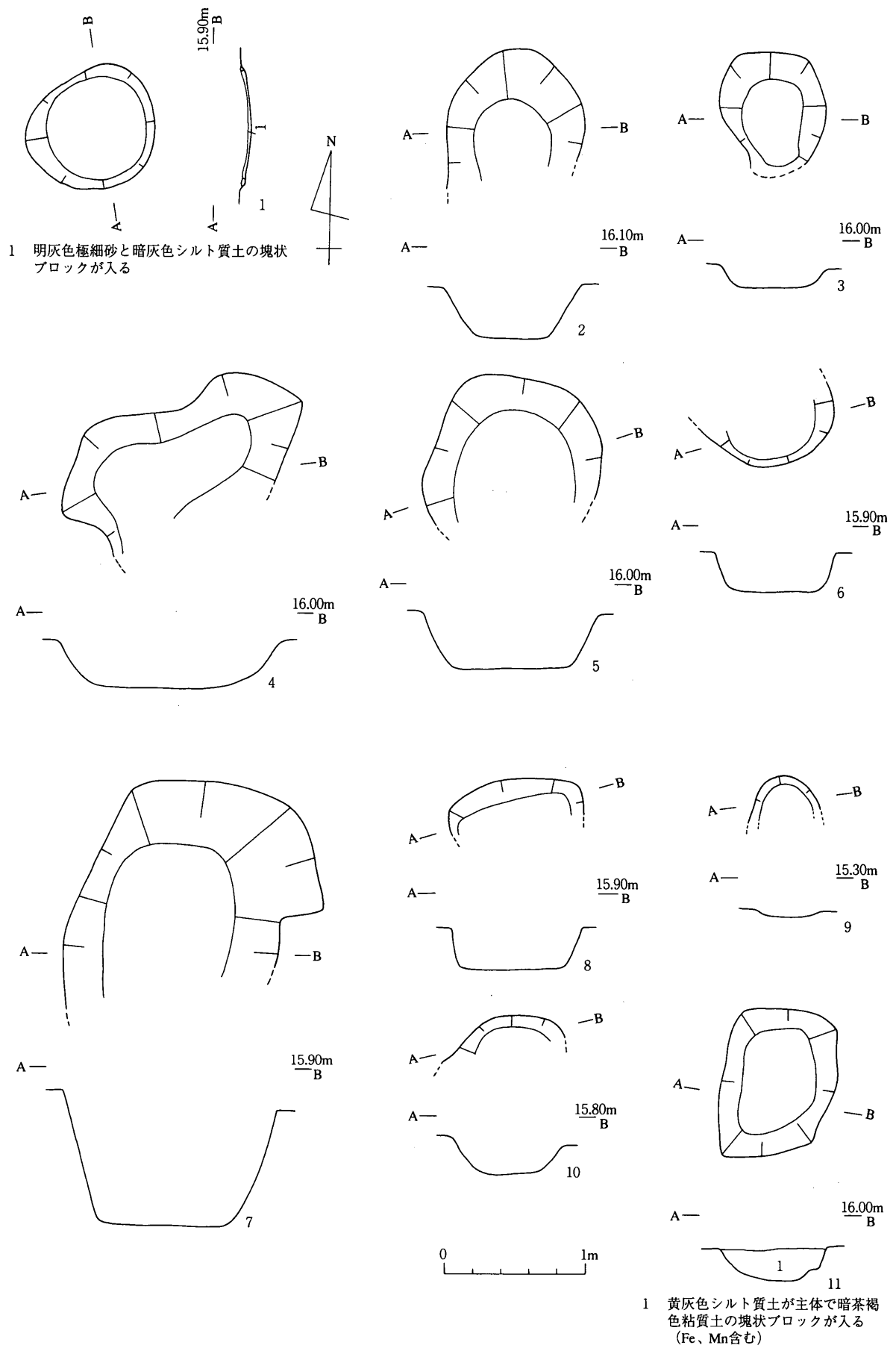
⑭SKd299

[遺構] 埋土が壁面の近くから先行して堆積した状態を示すことから、機能を停止した後は放置され、徐々に土砂が堆積したことがわかる。



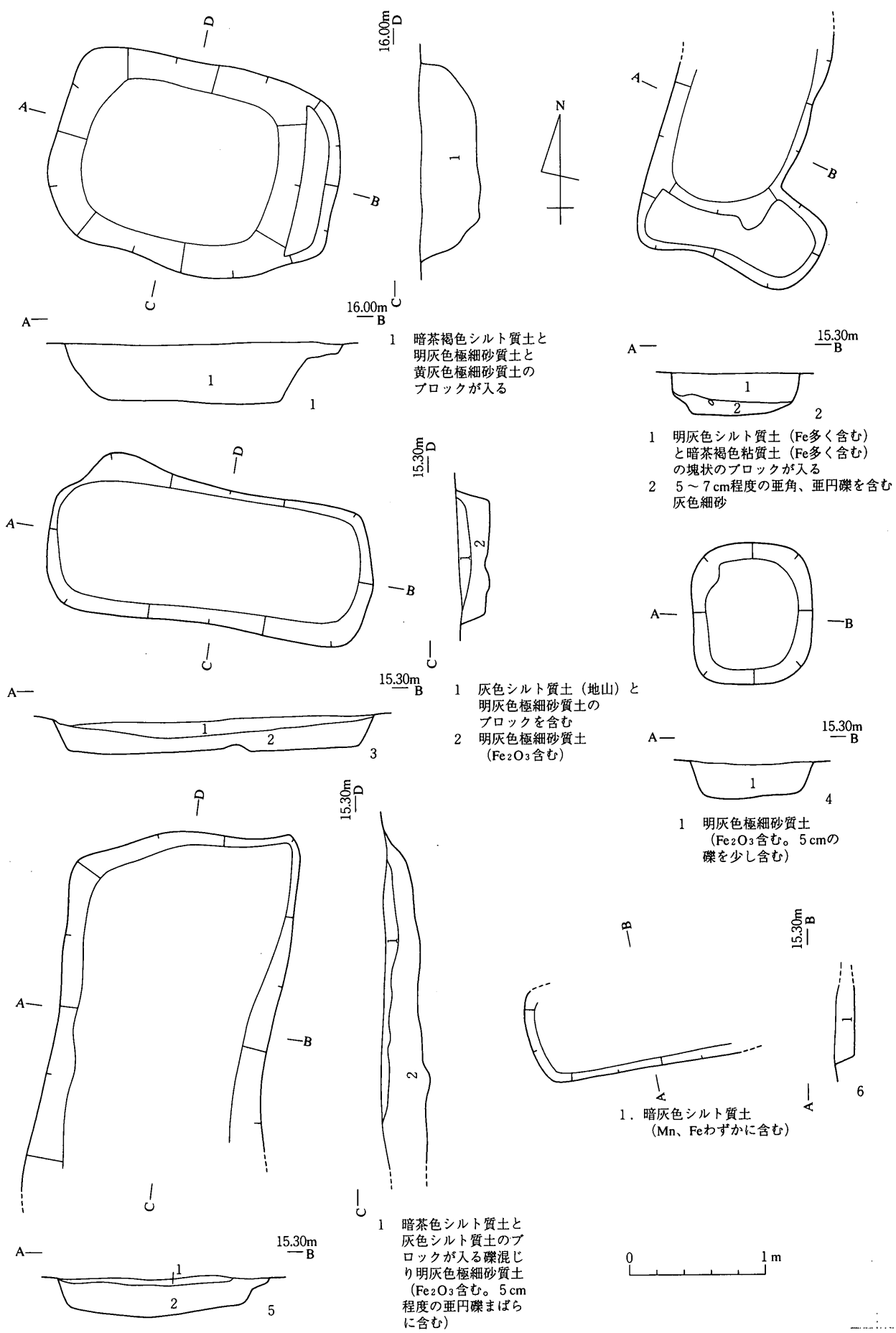
第46図 土坑遺構実測図 3

(1 : SKd22, 2 : SKd23, 3 : SKd24, 4 : SKd27, 5 : SKd25, 6 : SKd32, 7 : SKd26, 8 : SKd29, 9 : SKd30, 10 : SKd31)



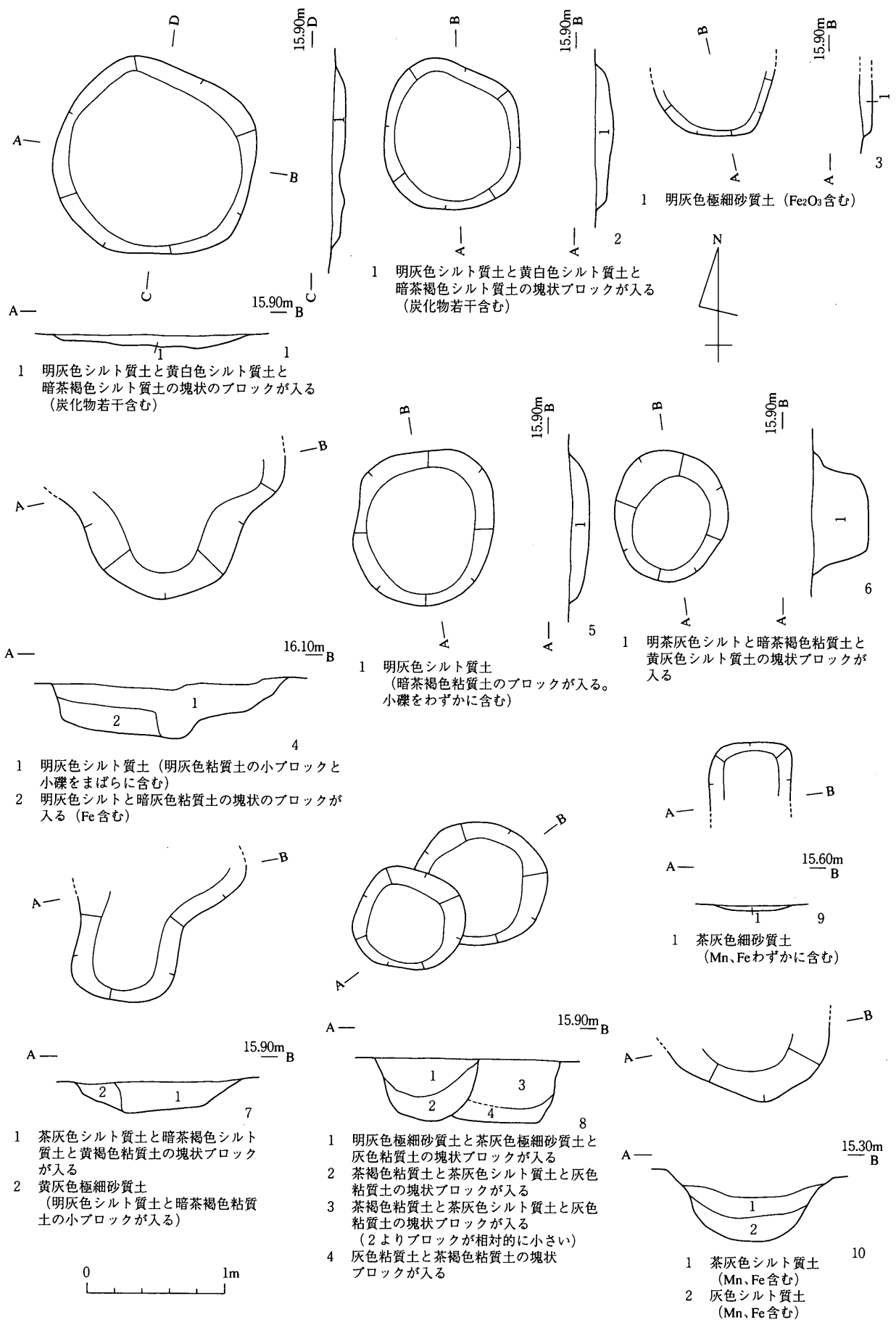
第47図 土坑遺構実測図 4

(1 : SKd33、 2 : SKd34、 3 : SKd35、 4 : SKd36、 5 : SKd37、 6 : SKd38、 7 : SKd39、 8 : SKd40、 9 : SKd41、 10 : SKd42、 11 : SKd43)



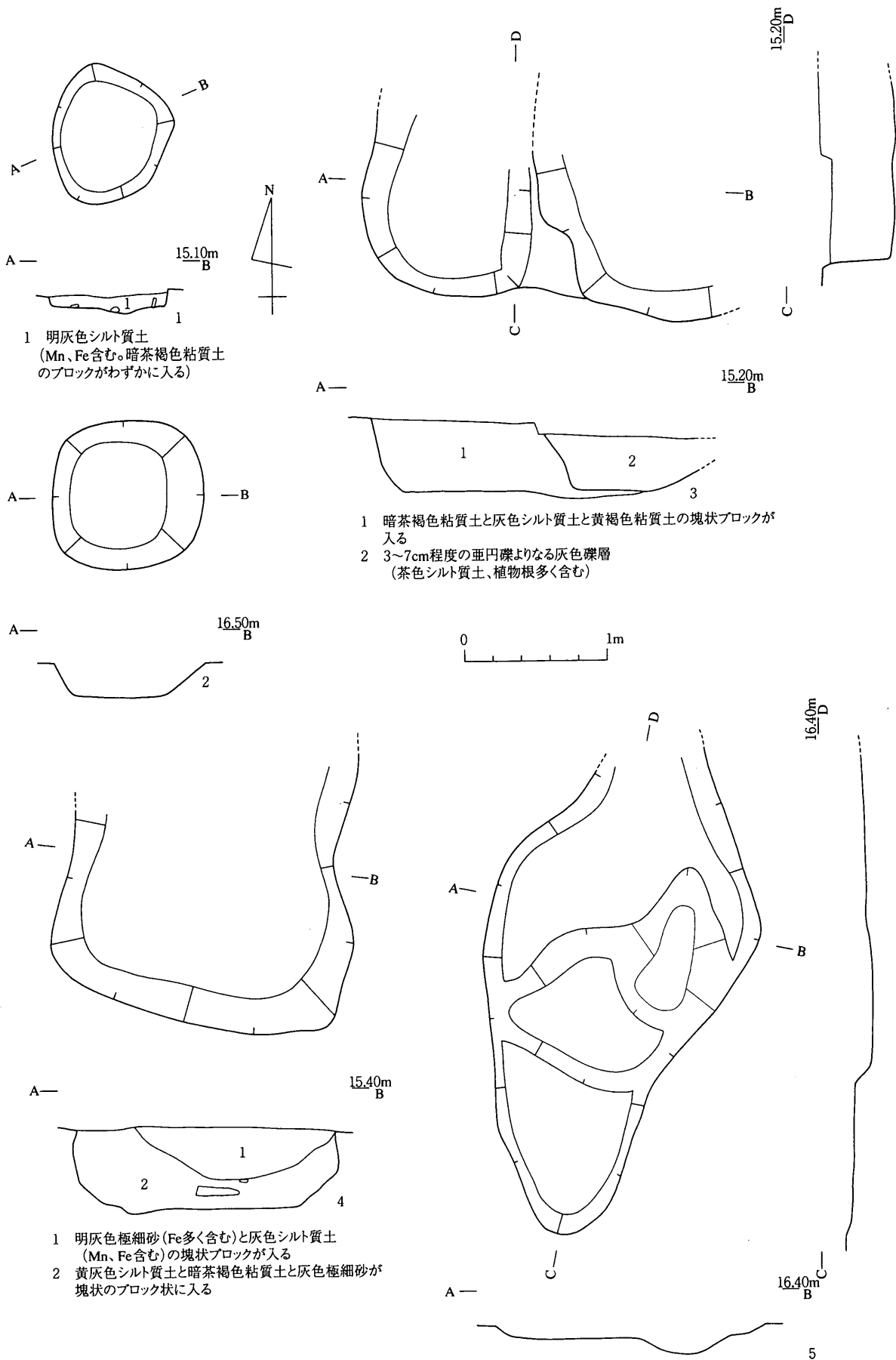
第48図 土坑遺構実測図5

(1 : SKd44、2 : SKd45、3 : SKd48、4 : SKd46、5 : SKd49、6 : SKd47)



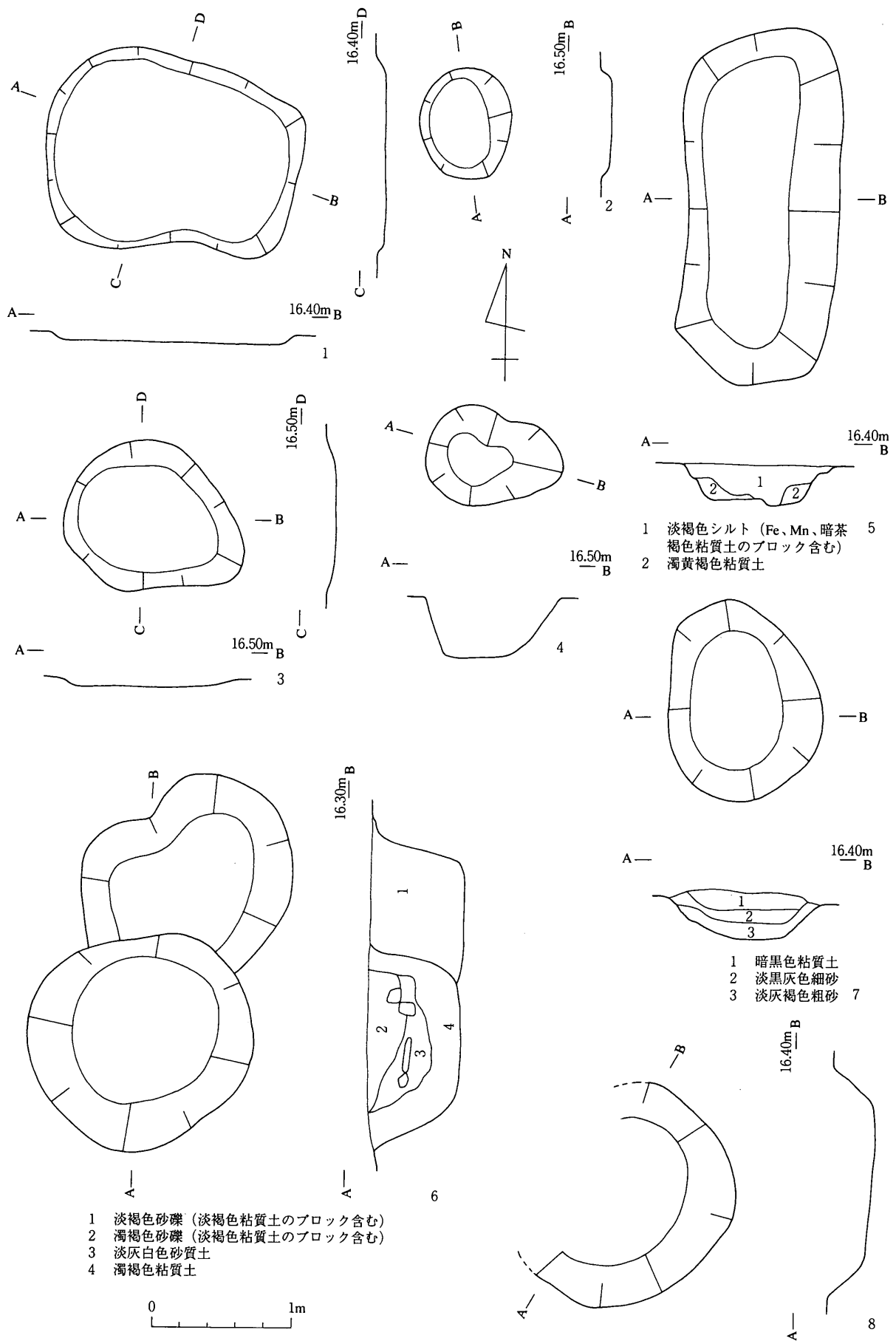
第49図 土坑遺構実測図 6

(1 : SKd51、2 : SKd50、3 : SKd52、4 : SKd53、5 : SKd54、6 : SKd56、7 : SKd55、8 : SKd57・58、9 : SKd59、10 : SKd60)



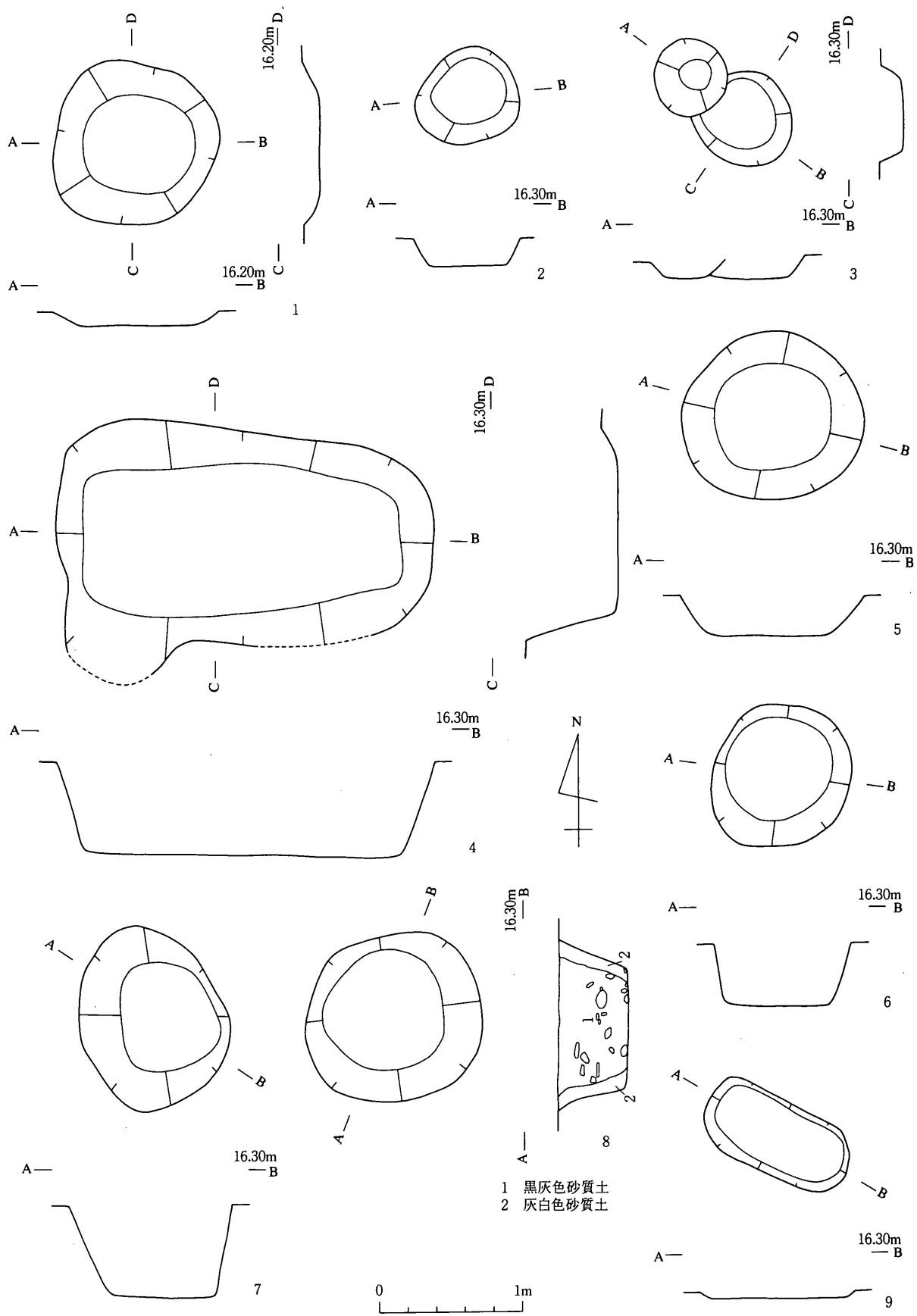
第50図 土坑遺構実測図 7

(1 : SKd61、2 : SKd66、3 : SKd63・64、4 : SKd62、5 : SKd65)



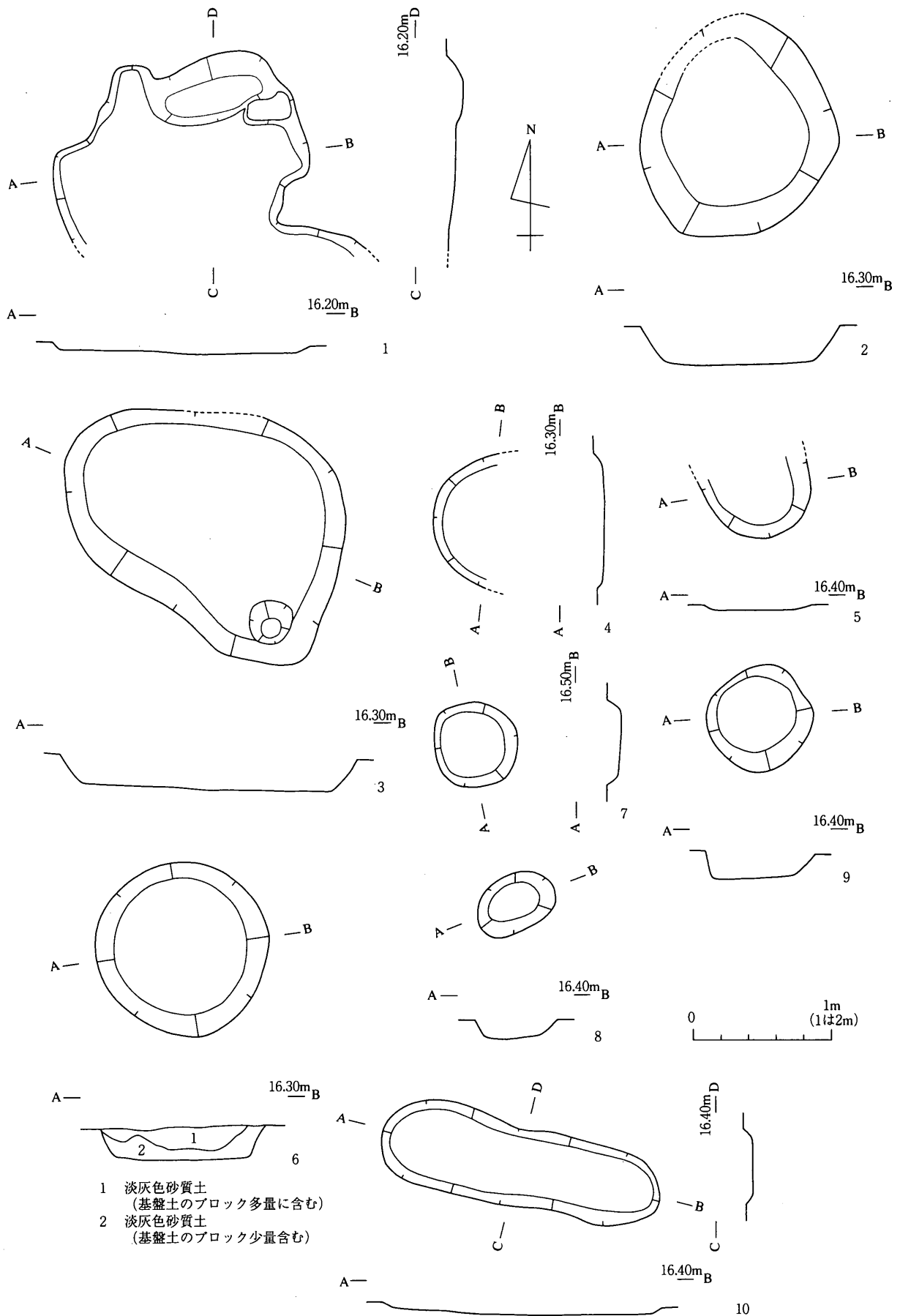
第51図 土坑遺構実測図 8

(1 : SKd67、2 : SKd69、3 : SKd70、4 : SKd68、5 : SKd71、6 : SKd72・73、7 : SKd74、8 : SKd75)



第52图 土坑遺構実測图 9

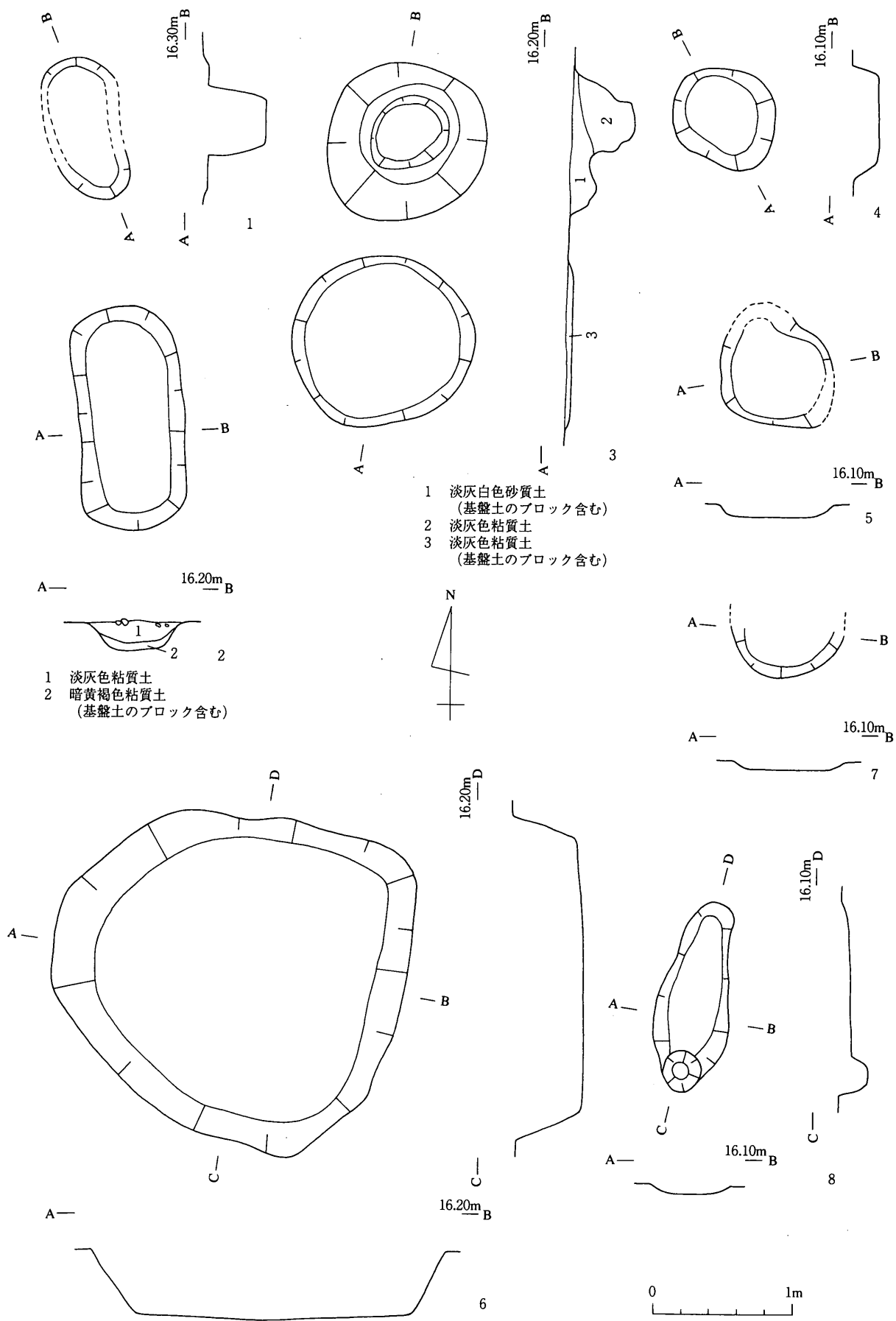
(1 : SKd76、2 : SKd77、3 : SKd79、4 : SKd80、5 : SKd81、6 : SKd82、7 : SKd84、8 : SKd83、9 : SKd85)



- 1 淡灰色砂質土
(基盤土のブロック多量に含む)
- 2 淡灰色砂質土
(基盤土のブロック少量含む)

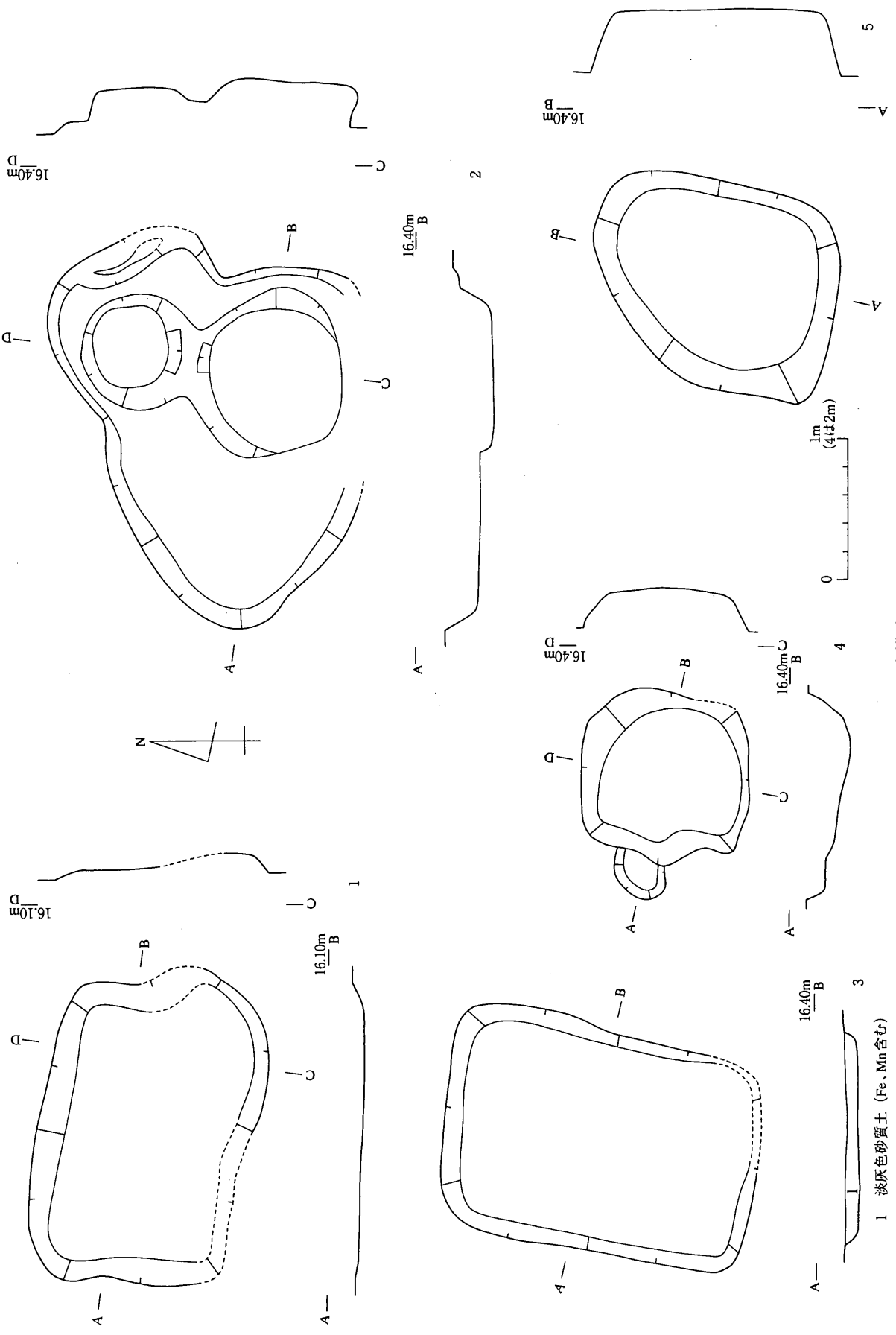
第54図 土坑遺構実測図11

(1 : SKd90、2 : SKd92、3 : SKd93、4 : SKd94、5 : SKd95、6 : SKd97、7 : SKd98、8 : SKd99、9 : SKd100、10 : SKd101)



第55図 土坑遺構実測図12

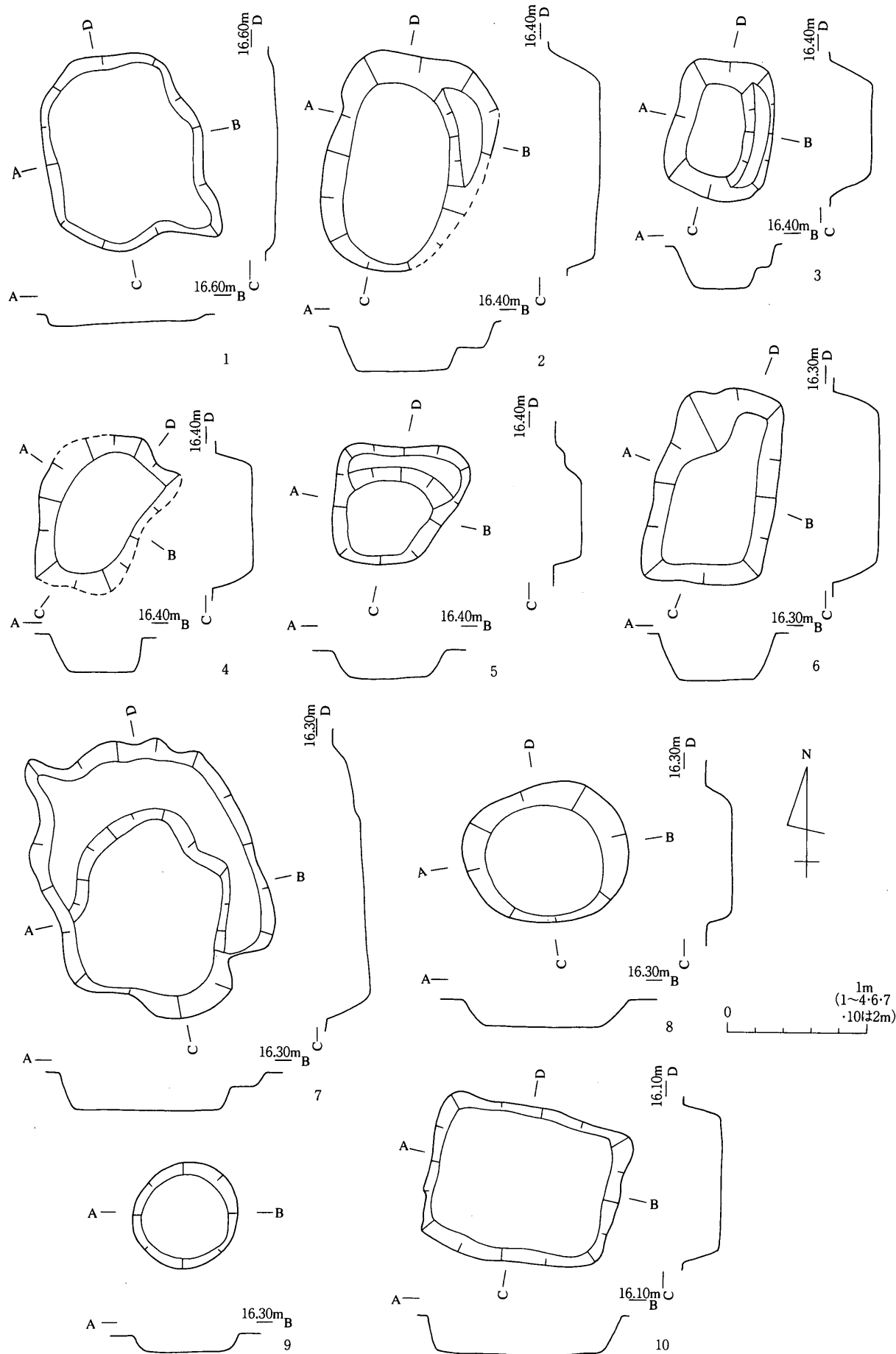
(1 : SKd102、 2 : SKd105、 3 : SKd103・104、 4 : SKd106、 5 : SKd107、 6 : SKd108、 7 : SKd109、 8 : SKd110)



第56图 土坑遺構実測図13

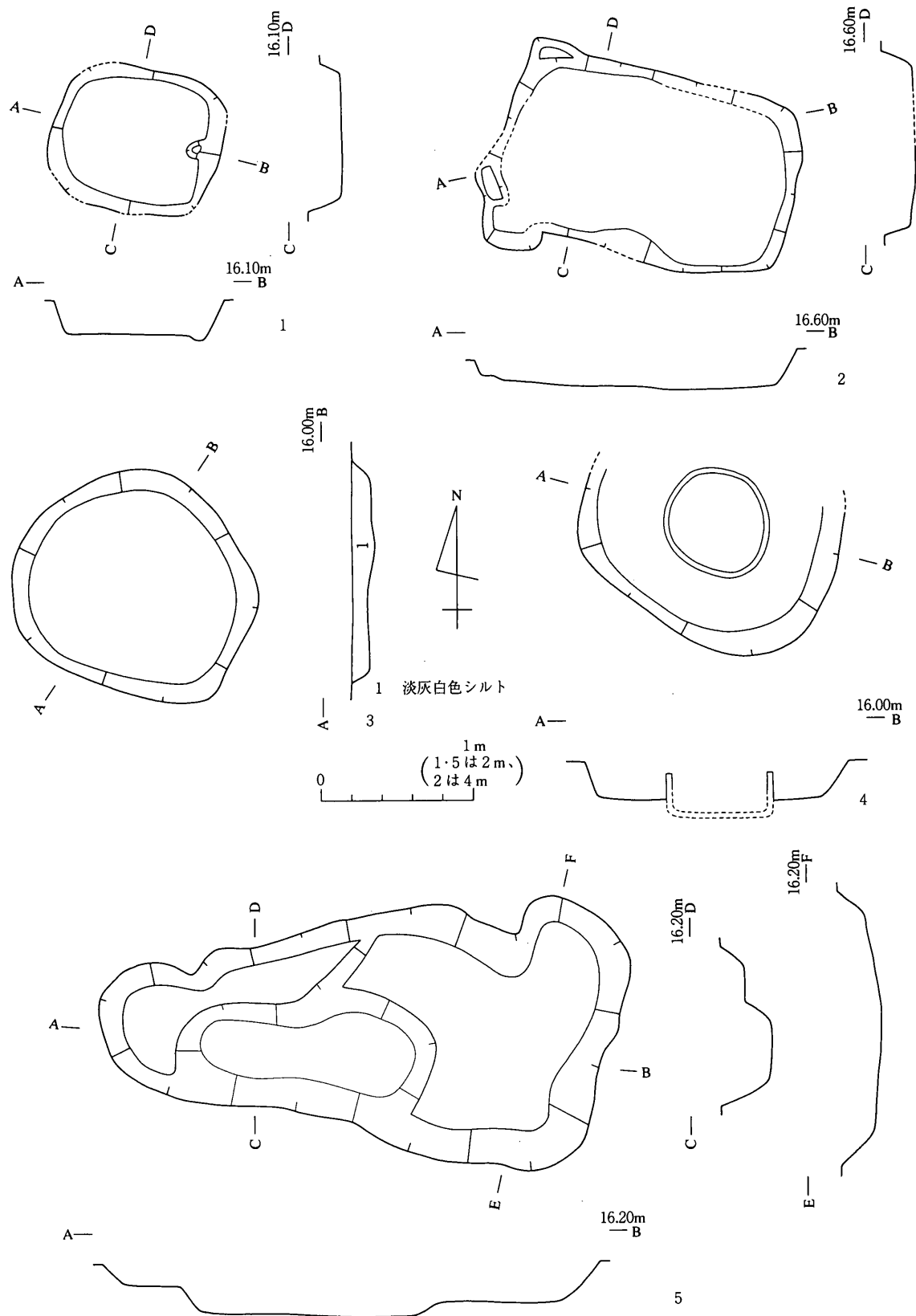
(1 : SKd111, 2 : SKd113, 3 : SKd112, 4 : SKd115, 5 : SKd116)

1 淡灰色砂質土 (Fe、Mn含む)



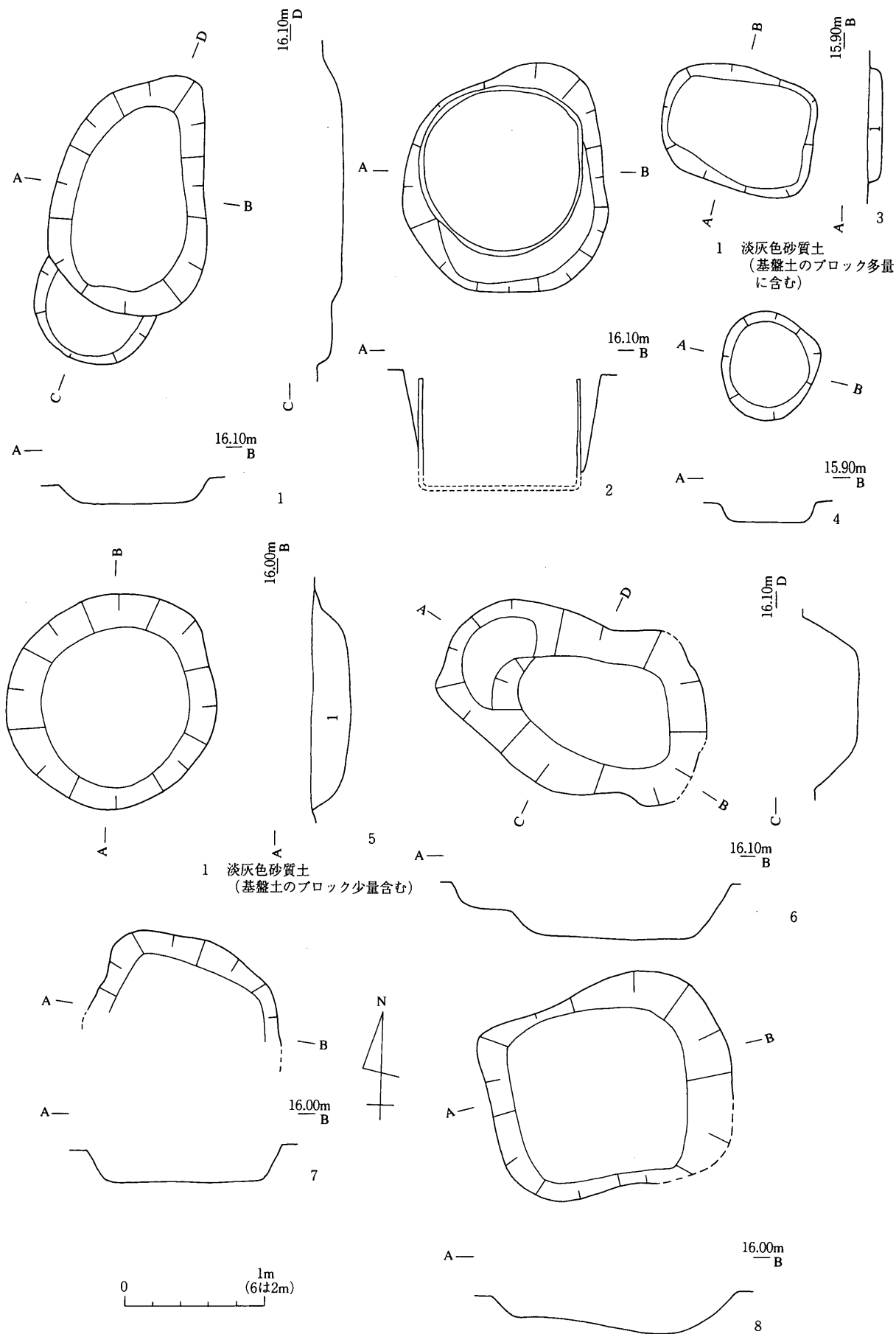
第57图 土坑遺構実測図14

(1 : SKd17, 2 : SKd18, 3 : SKd19, 4 : SKd20, 5 : SKd21, 6 : SKd22, 7 : SKd23, 8 : SKd25, 9 : SKd24, 10 : SKd26)



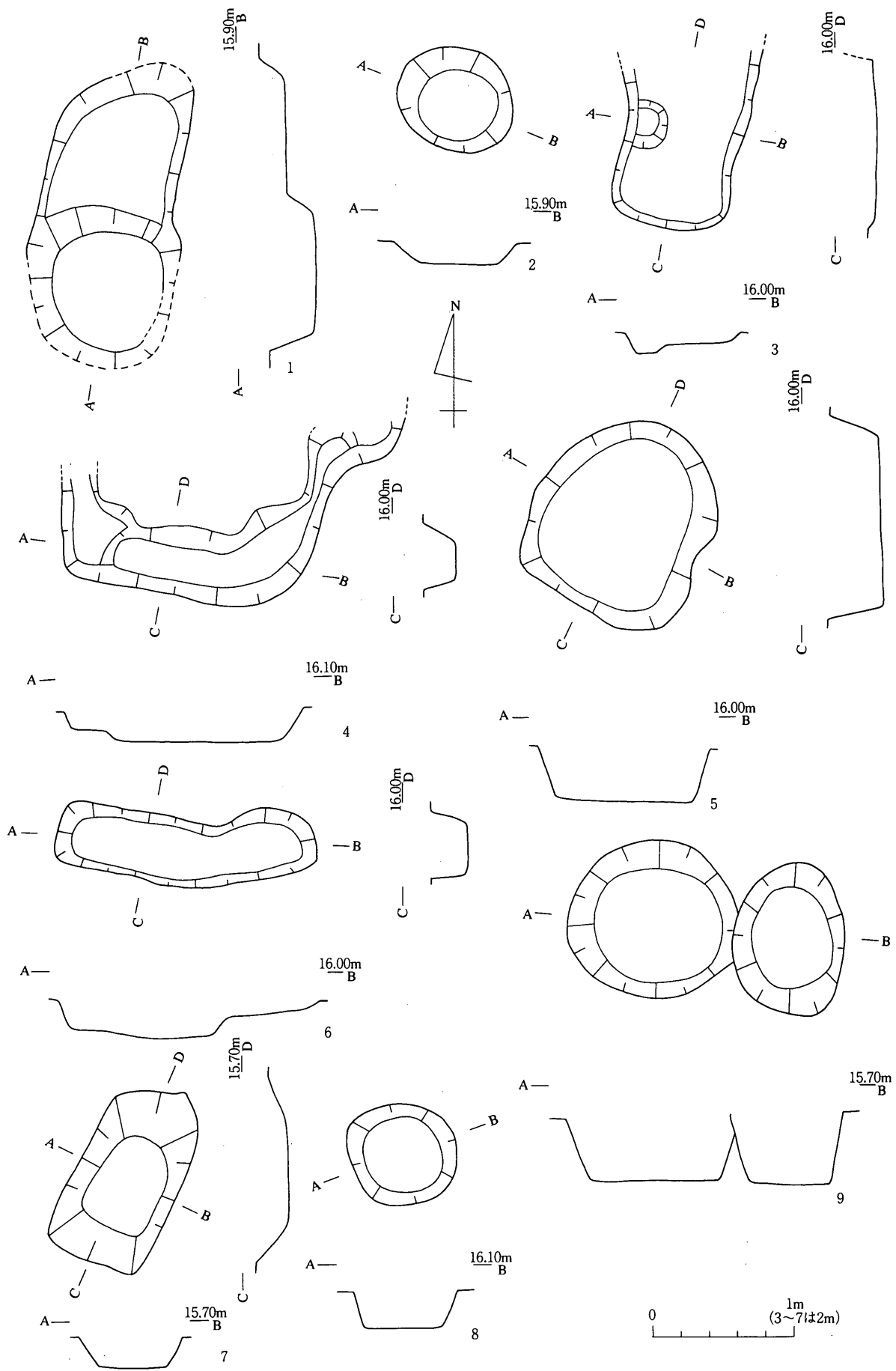
第58図 土坑遺構実測図15

(1 : SKd127、2 : SKd128、3 : SKd129、4 : SKd131、5 : SKd130)



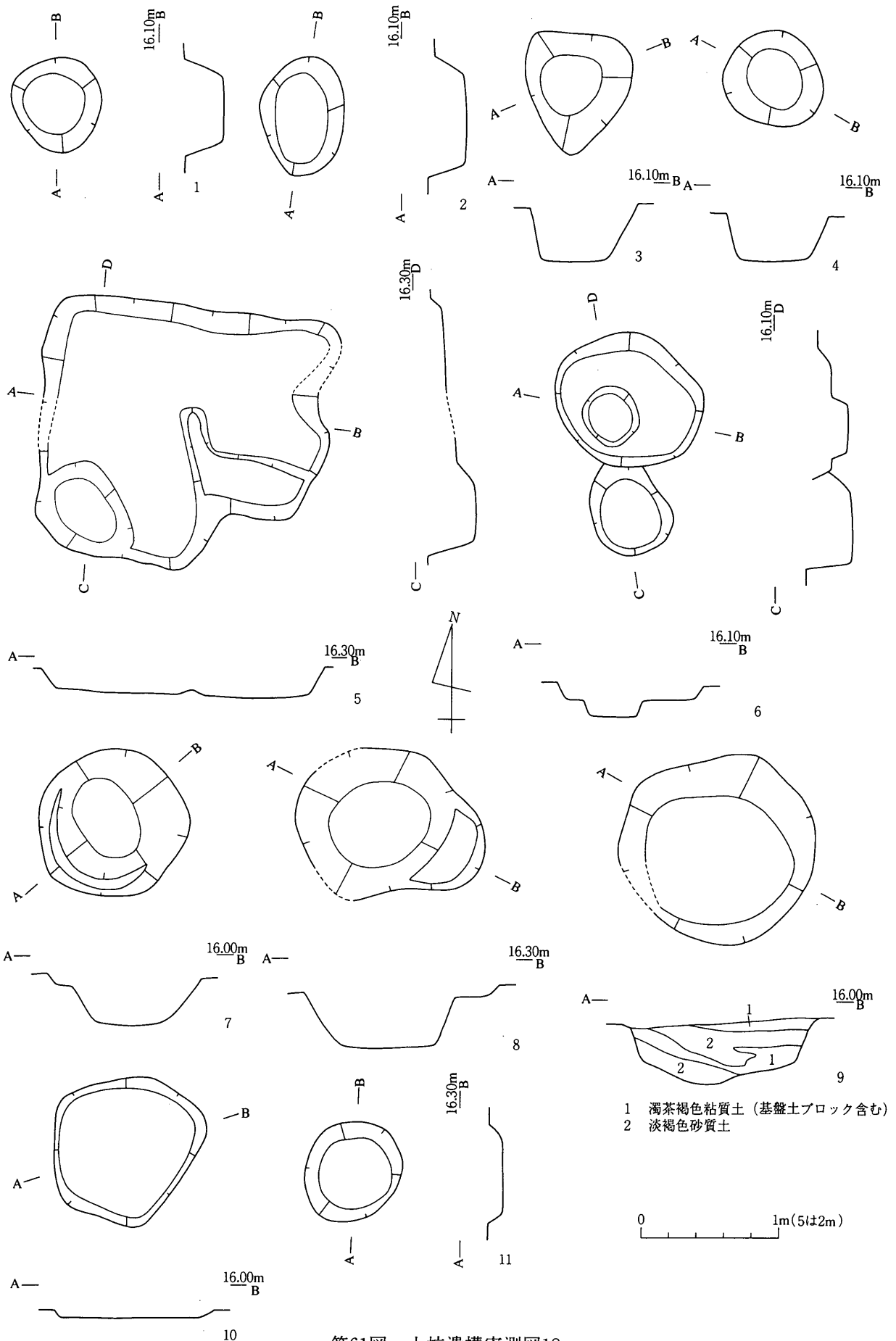
第59図 土坑遺構実測図16

(1 : SKd132・133、2 : SKd134、3 : SKd137、4 : SKd139、5 : SKd135、6 : SKd138、7 : SKd136、8 : SKd140)



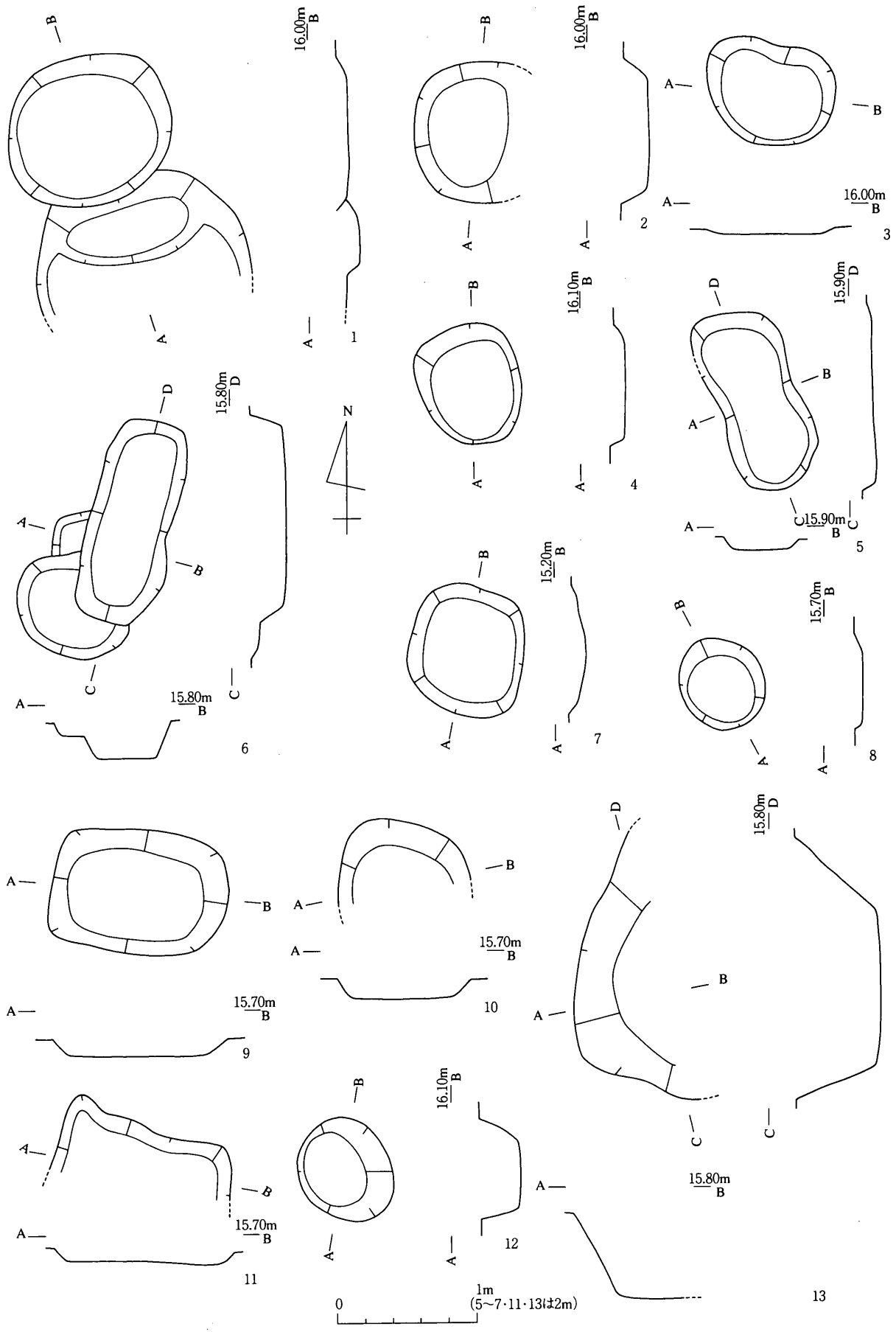
第60図 土坑遺構実測図17

(1 : SKd141、 2 : SKd142、 3 : SKd144、 4 : SKd143、 5 : SKd146、 6 : SKd145、 7 : SKd150、 8 : SKd153、 9 : SKd147・148)



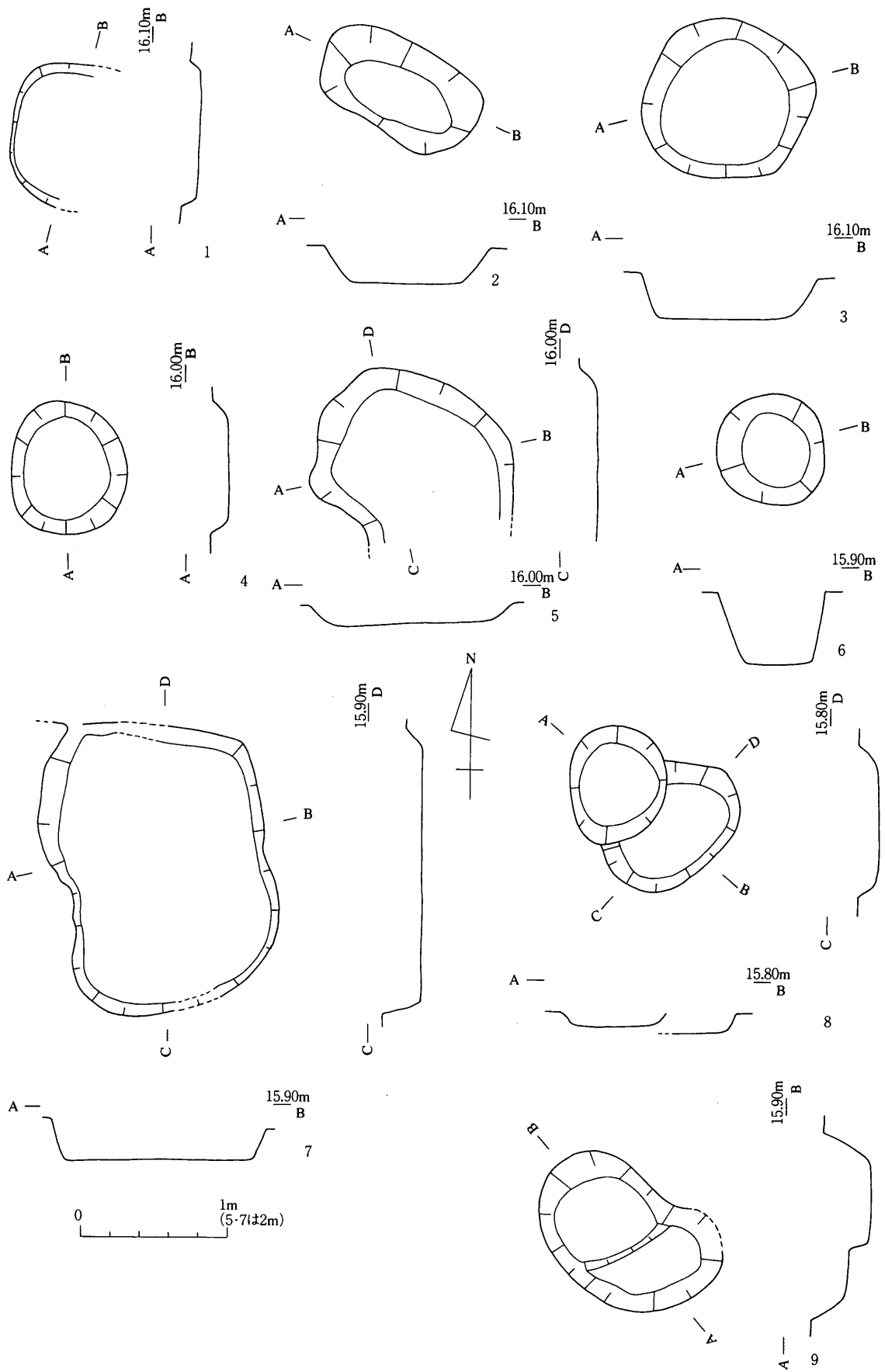
第61図 土坑遺構実測図18

(1 : SKd154、2 : SKd155、3 : SKd157、4 : SKd159、5 : SKd156、6 : SKd161・162、7 : SKd158、8 : SKd163、9 : SKd164、10 : SKd160、11 : SKd166)



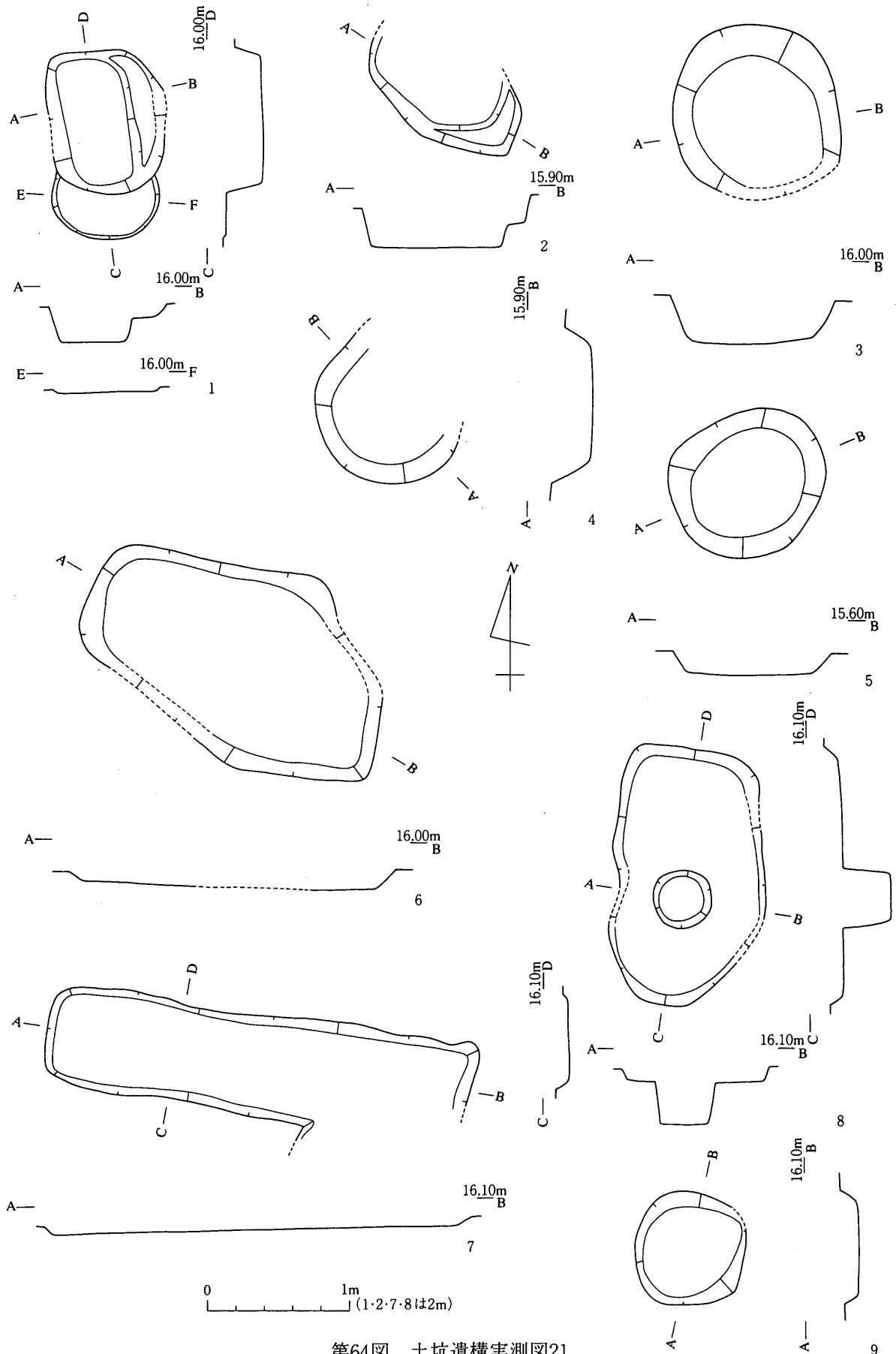
第62図 土坑遺構実測図19

(1 : SKd165 · 167、2 : SKd168、3 : SKd169、4 : SKd170、5 : SKd171、6 : SKd172~174、7 : SKd175、8 : SKd176、9 : SKd177、10 : SKd179、11 : SKd178、12 : SKd181、13 : SKd180)



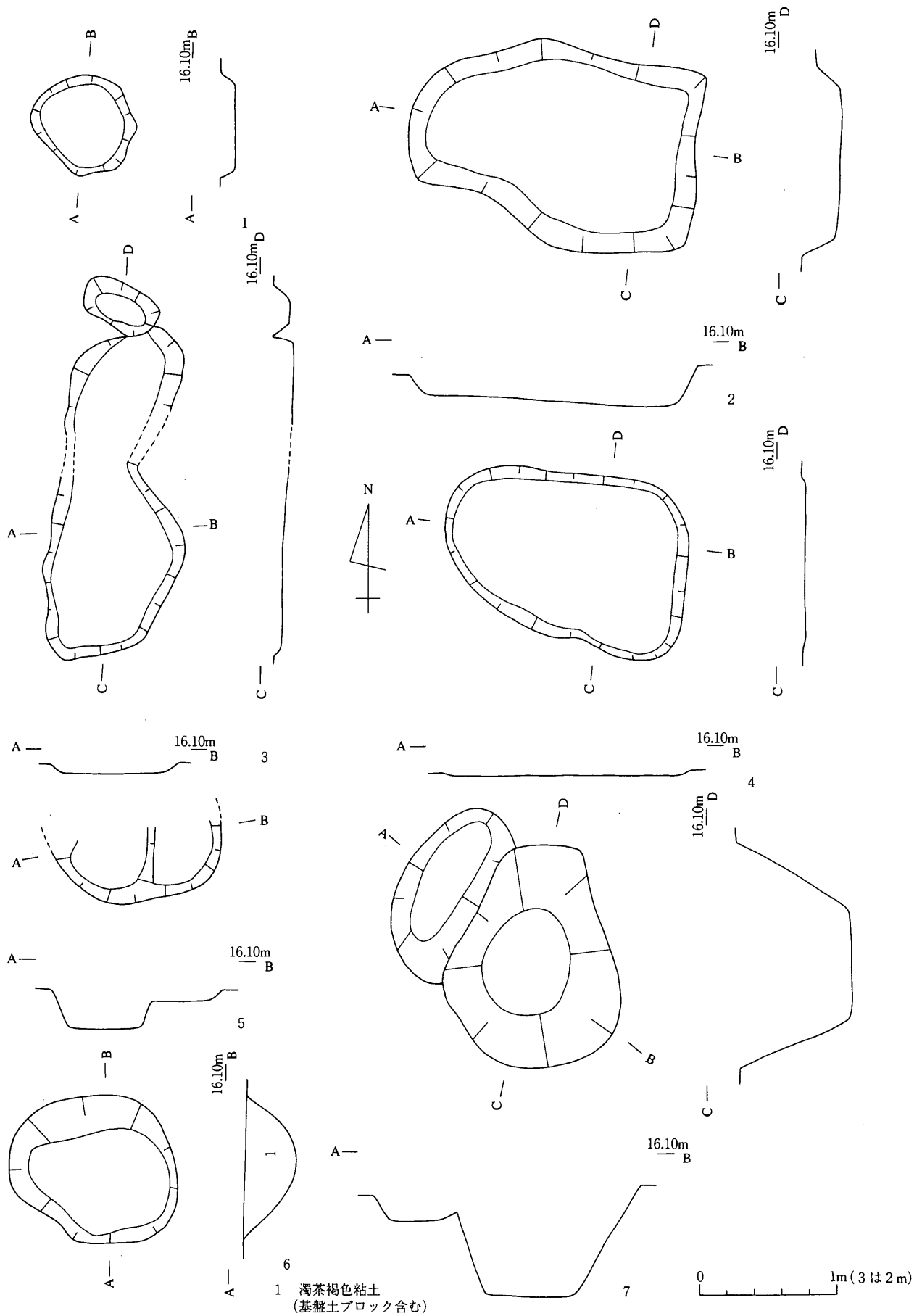
第63図 土坑遺構実測図20

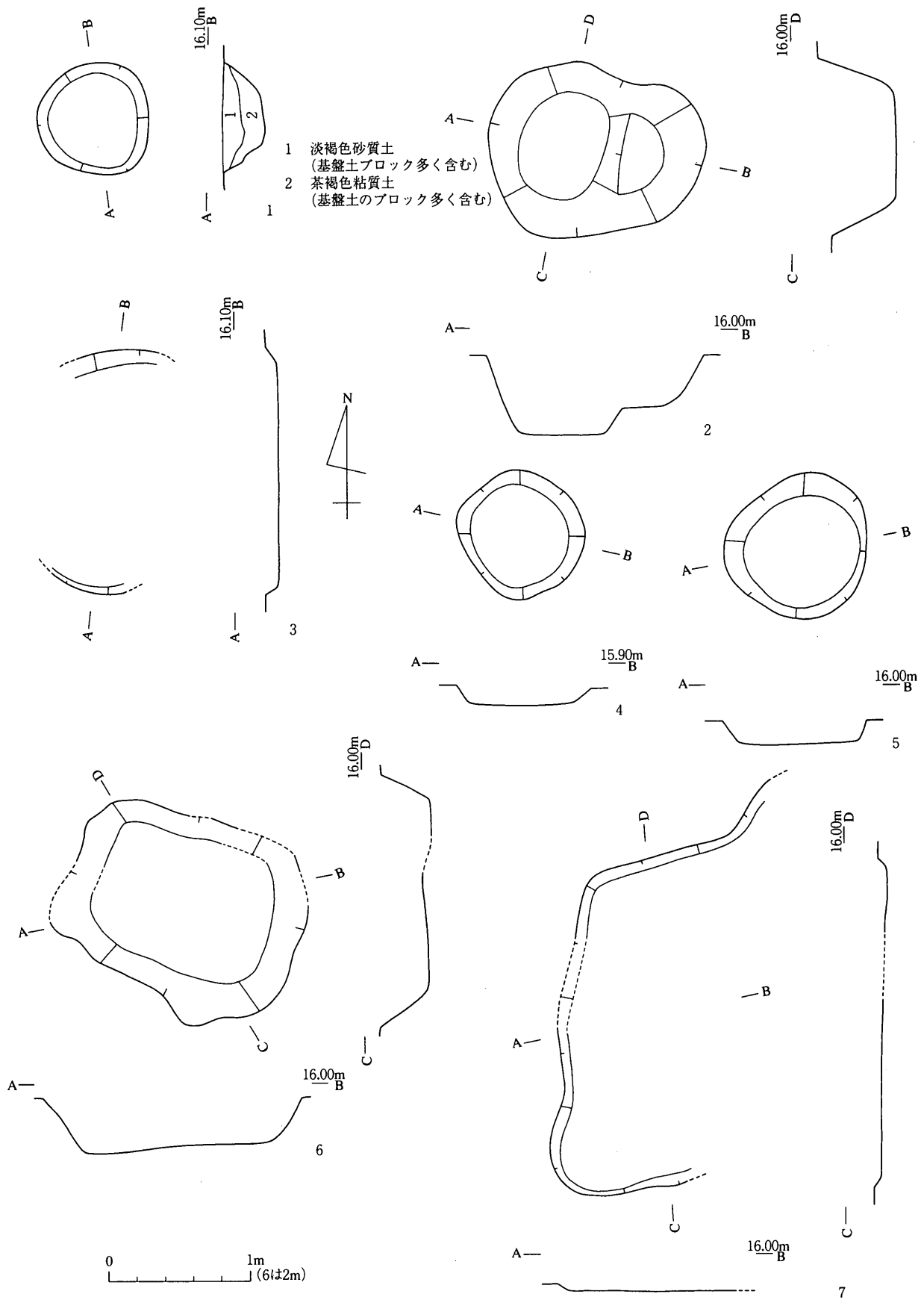
(1 : SKd182、2 : SKd183、3 : SKd184、4 : SKd185、5 : SKd186、6 : SKd187、7 : SKd188、8 : SKd189・190、9 : SKd191)



第64図 土坑遺構実測図21

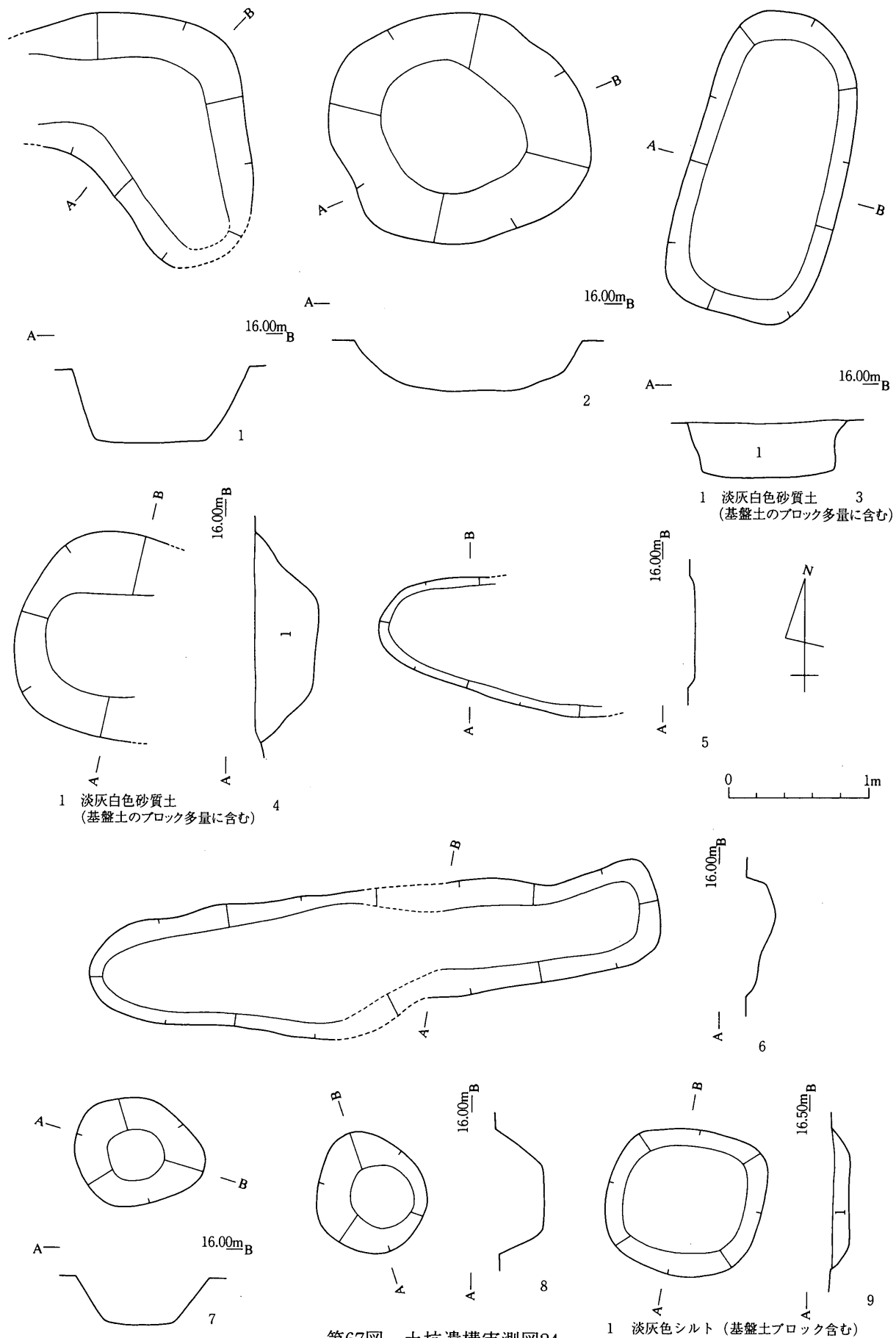
(1 : SKd192・193、2 : SKd194、3 : SKd197、4 : SKd195、5 : SKd198、6 : SKd196、7 : SKd201、8 : SKd199・200、9 : SKd202)





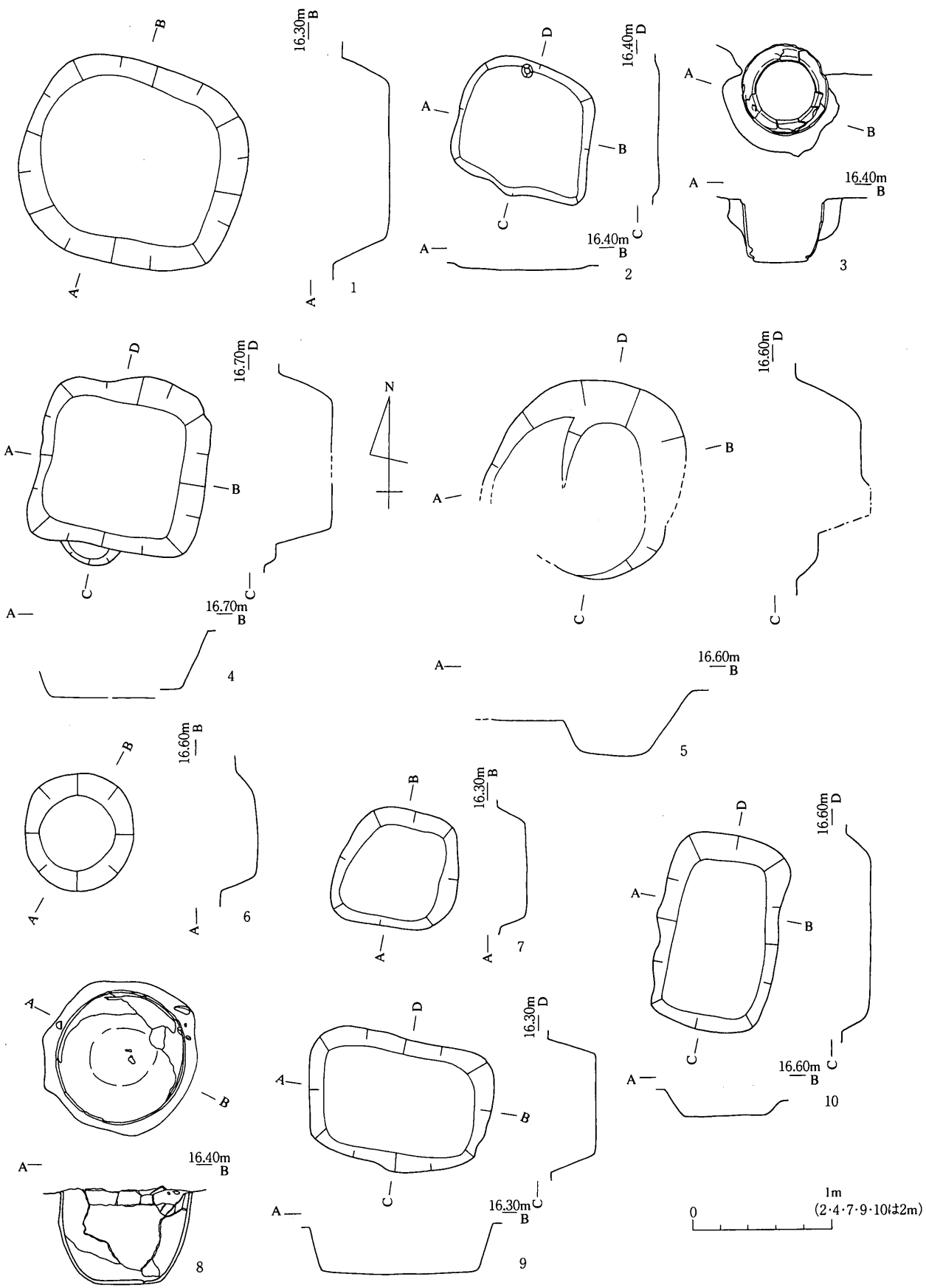
第66図 土坑遺構実測図23

(1 : SKd211、 2 : SKd213、 3 : SKd212、 4 : SKd215、 5 : SKd216、 6 : SKd214、 7 : SKd217)



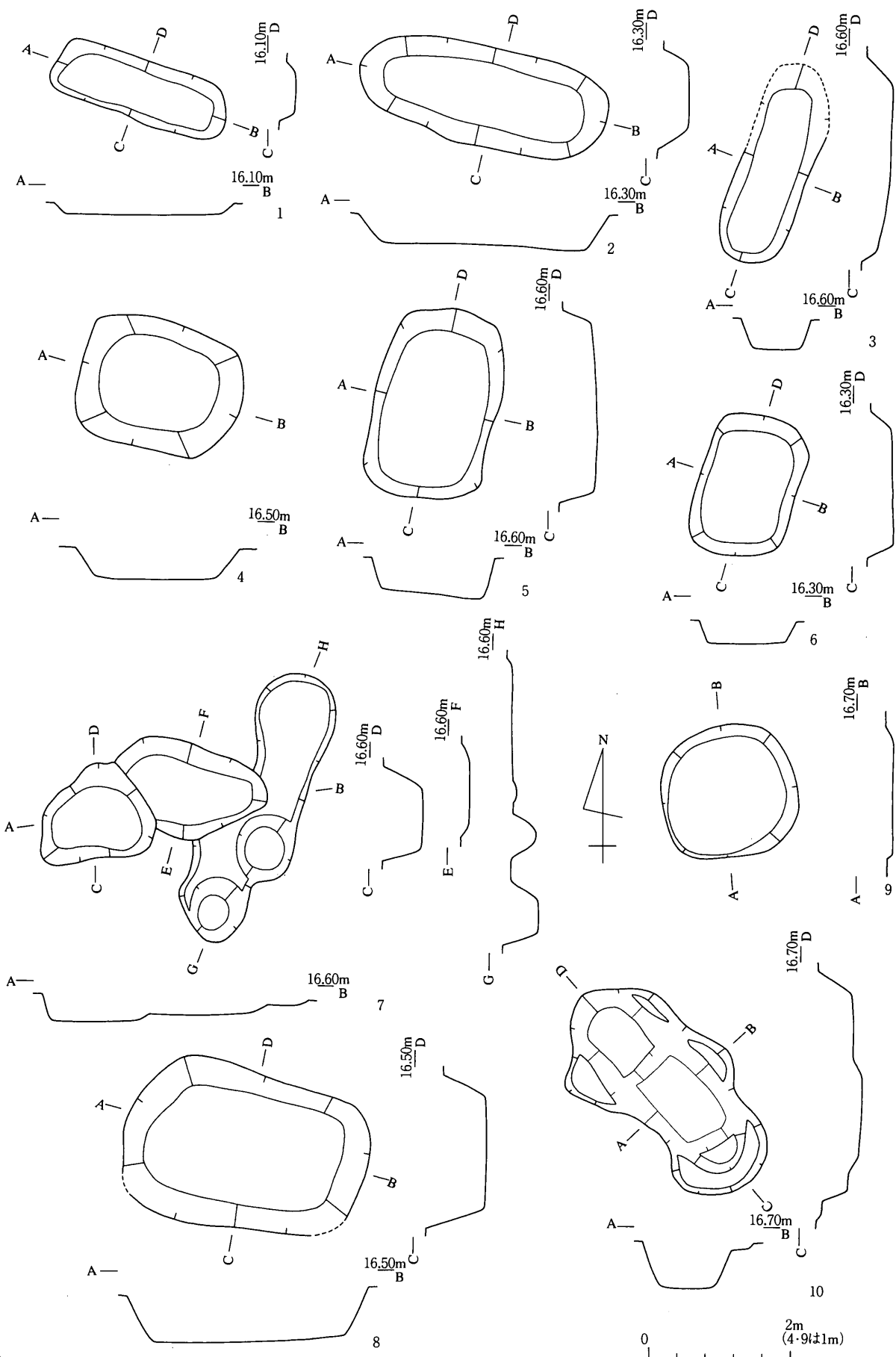
第67図 土坑遺構実測図24

(1 : SKd218、 2 : SKd219、 3 : SKd220、 4 : SKd221、 5 : SKd222、 6 : SKd223、 7 : SKd224、 8 : SKd225、 9 : SKd226)



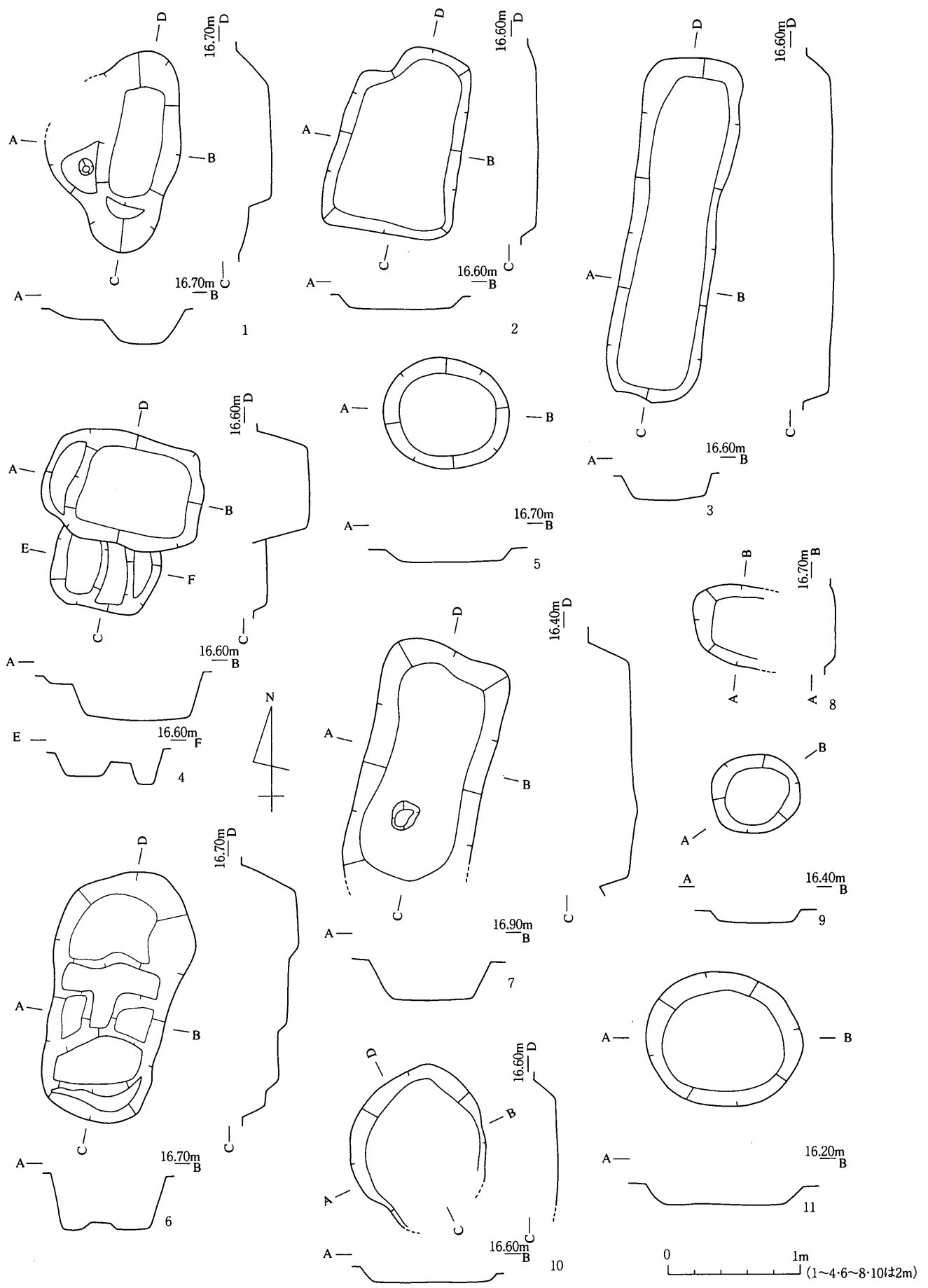
第68图 土坑遺構実測図25

(1 : SKd227、 2 : SKd228、 3 : SKd229、 4 : SKd230 · 231、 5 : SKd232、 6 : SKd233、 7 : SKd235、 8 : SKd234、 9 : SKd236、 10 : SKd237)



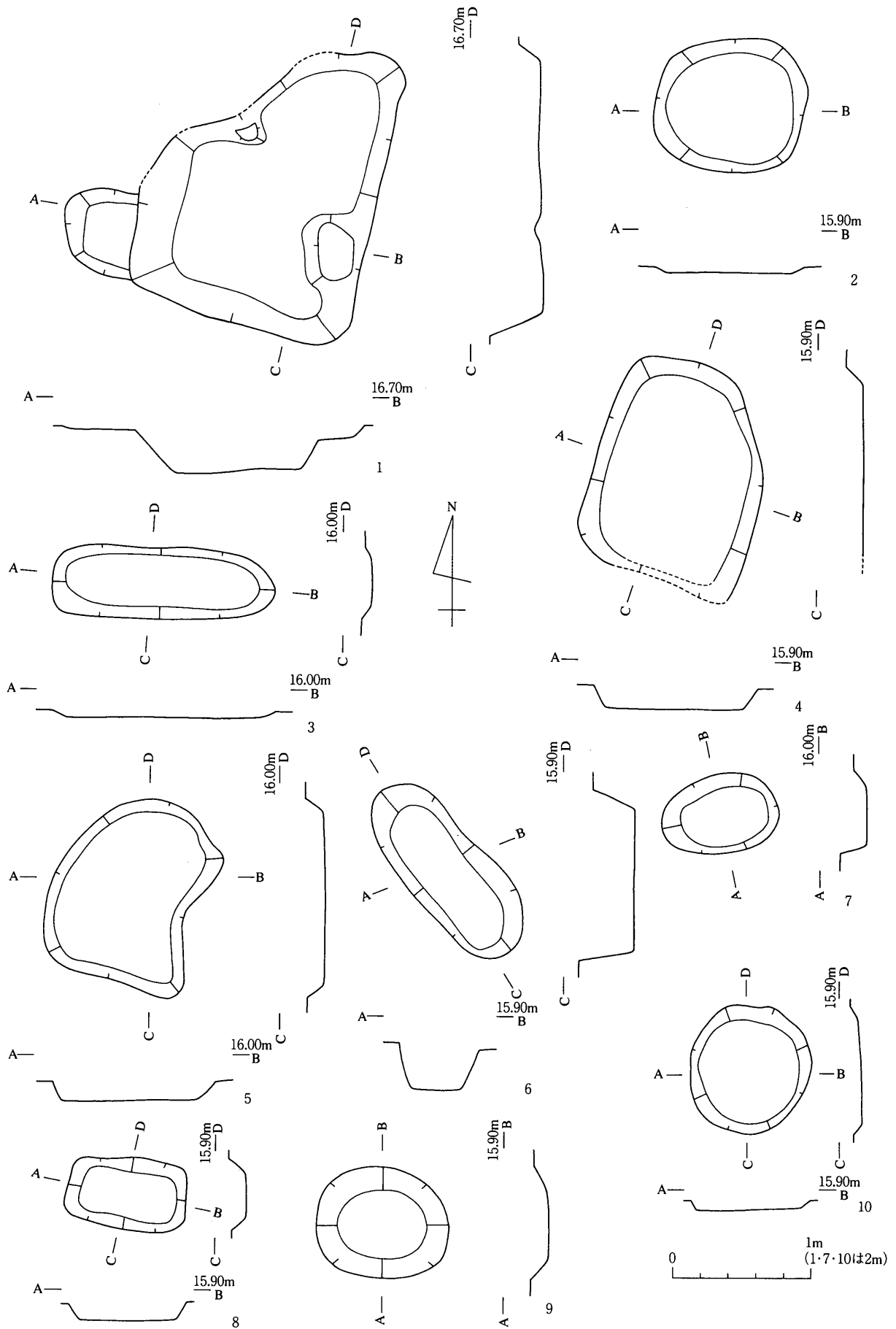
第69图 土坑遺構実測図26

(1 : SKd238、2 : SKd240、3 : SKd239、4 : SKd241、5 : SKd242、6 : SKd247、7 : SKd243~245、8 : SKd246、9 : SKd248、10 : SKd249)



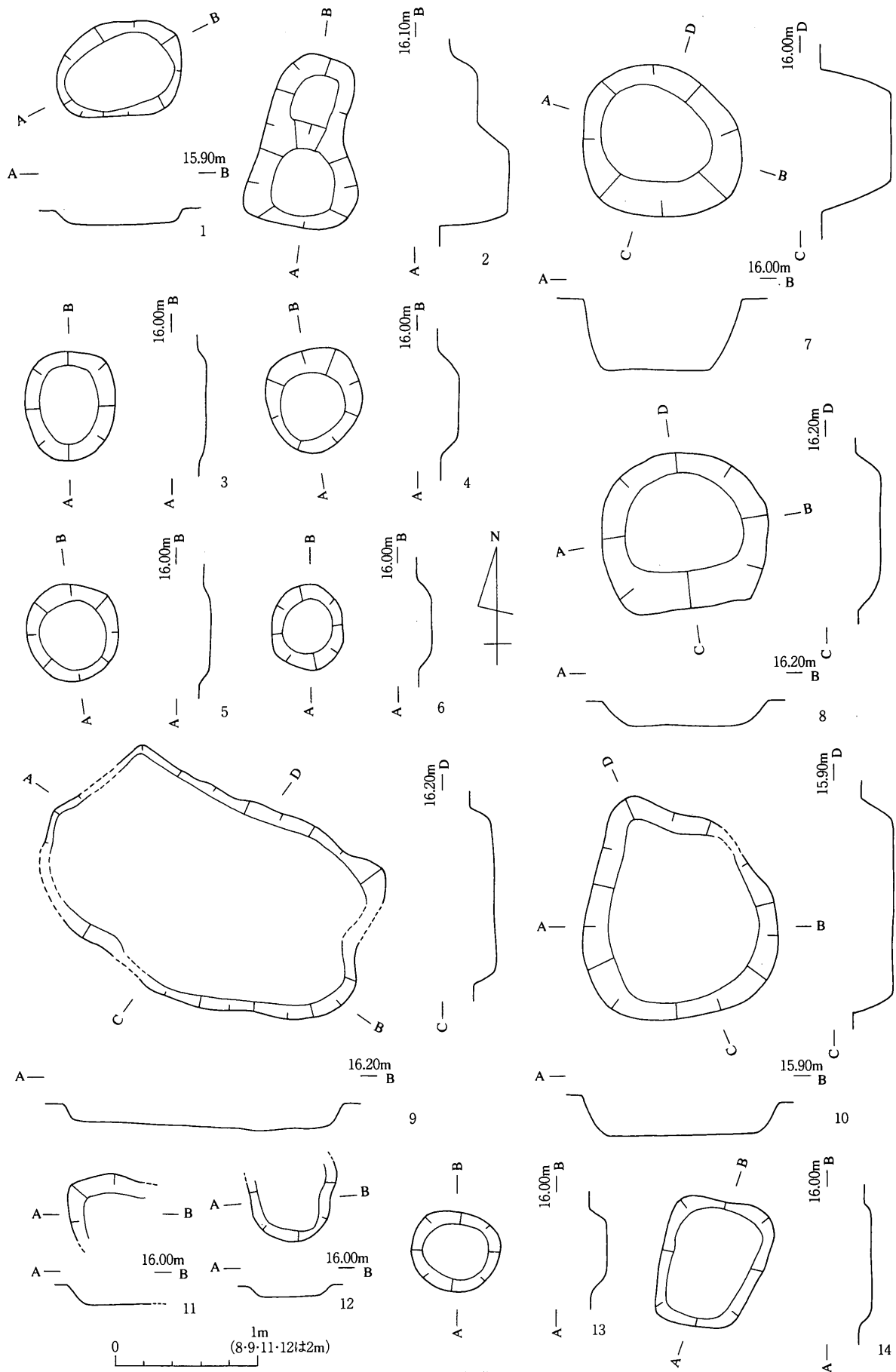
第70図 土坑遺構実測図27

(1 : SKd250、2 : SKd251、3 : SKd252、4 : SKd253 · 254、5 : SKd257、6 : SKd255、7 : SKd256、8 : SKd259、9 : SKd261、10 : SKd258、11 : SKd262)



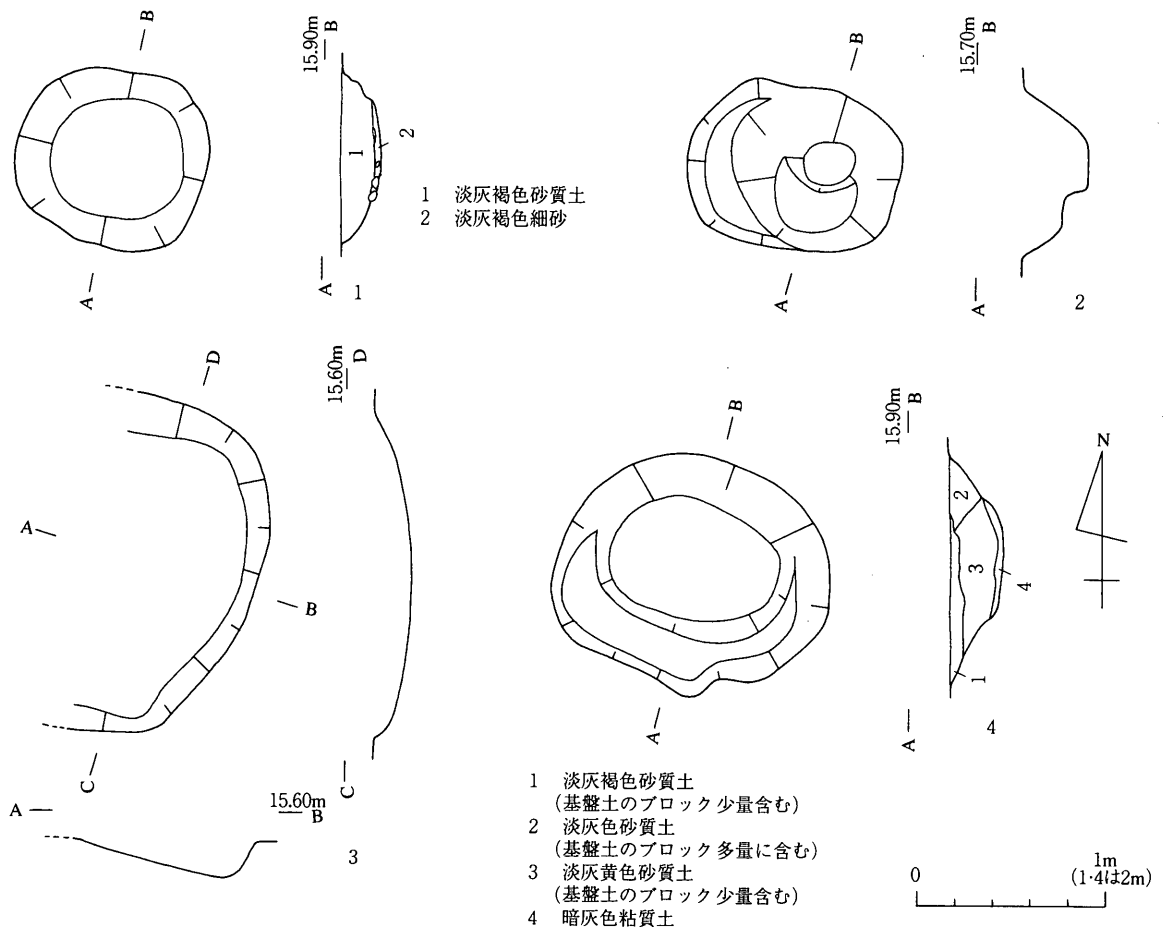
第71図 土坑遺構実測図28

(1 : SKd259・260、2 : SKd264、3 : SKd263、4 : SKd265、5 : SKd266、6 : SKd268、7 : SKd267、8 : SKd270、9 : SKd271、10 : SKd269)

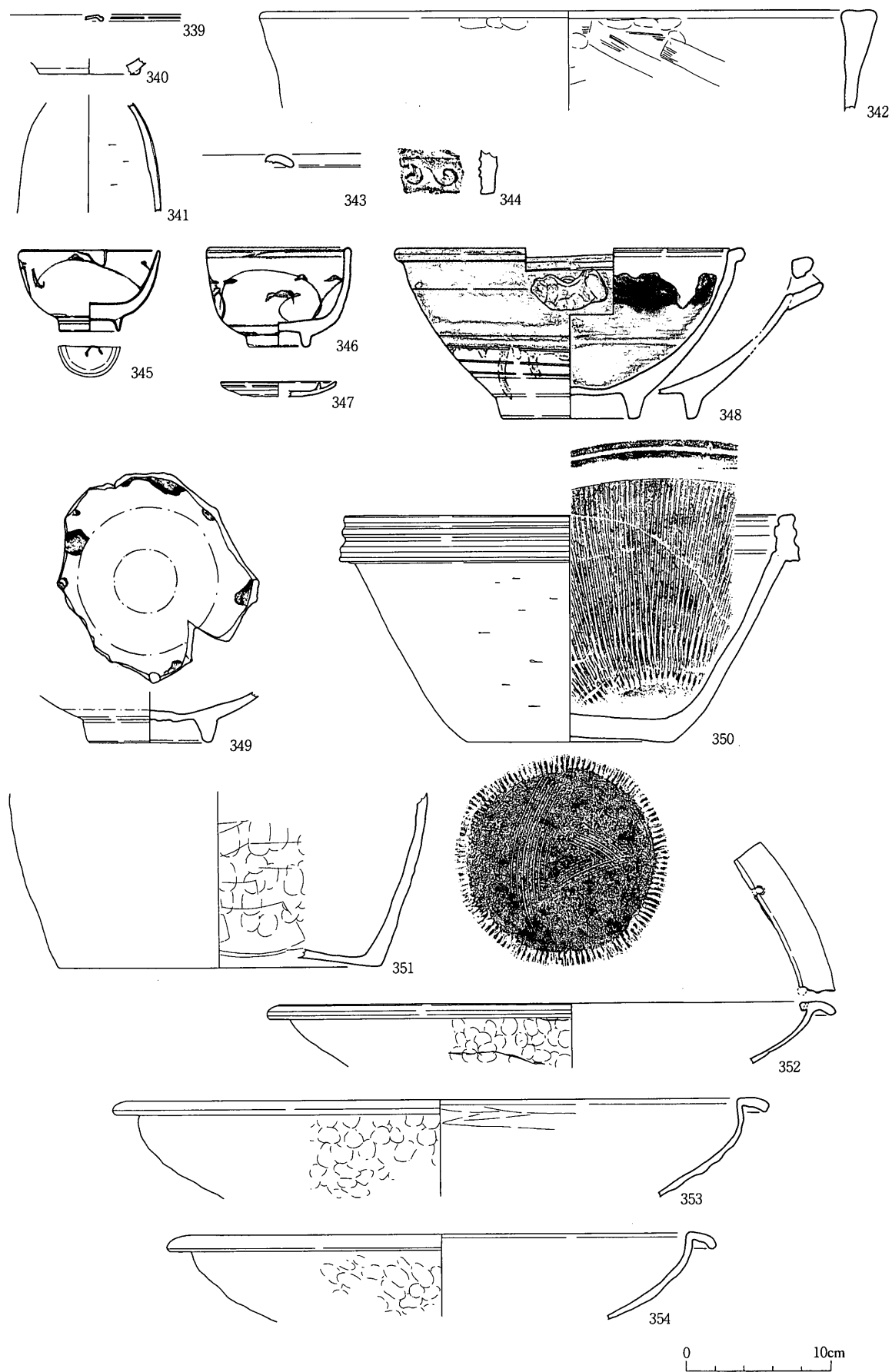


第72図 土坑遺構実測図29

(1 : SKd272、 2 : SKd273、 3 : SKd274、 4 : SKd276、 5 : SKd275、 6 : SKd279、 7 : SKd278、 8 : SKd280、
 9 : SKd281、 10 : SKd282、 11 : SKd283、 12 : SKd284、 13 : SKd285、 14 : SKd286)

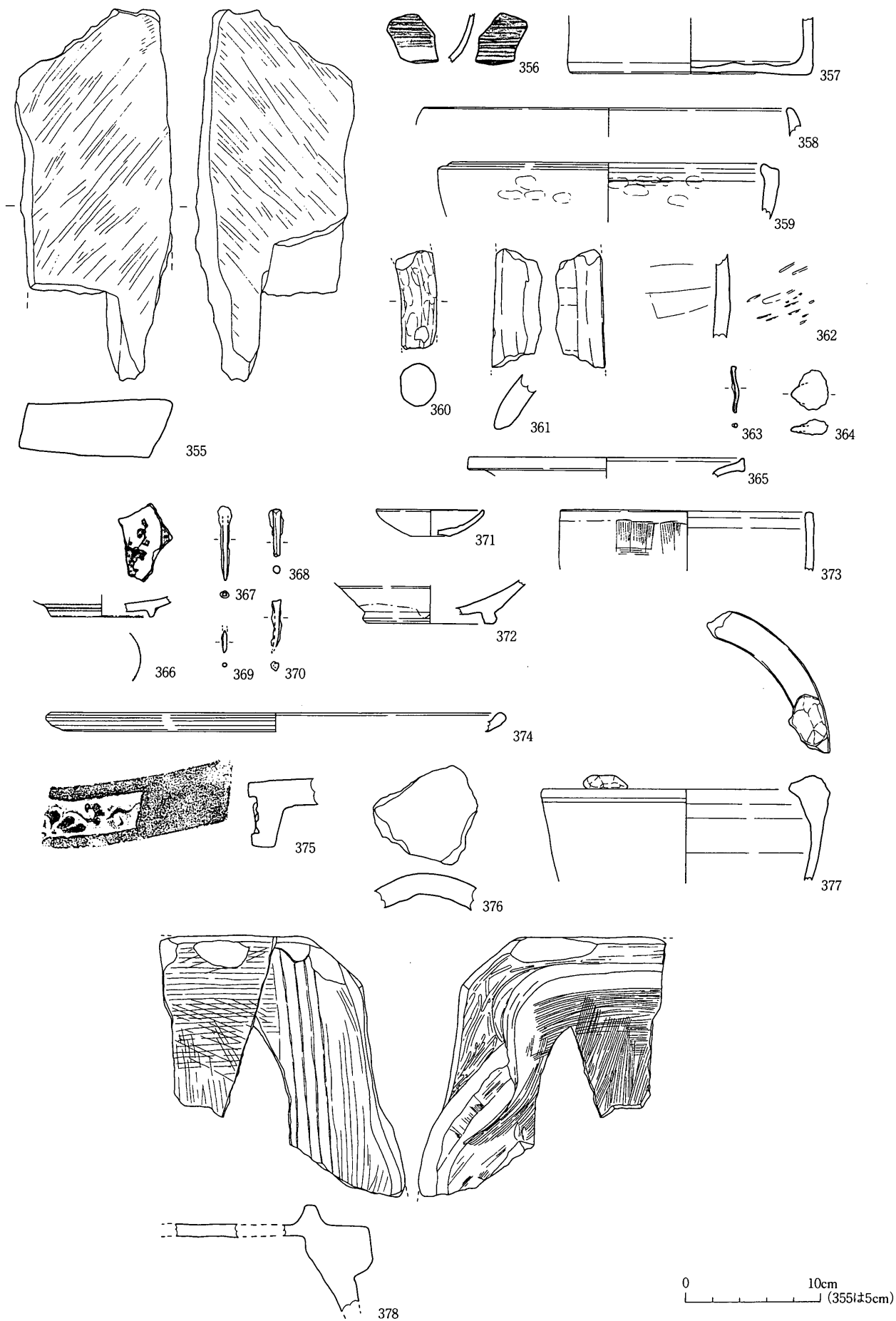


第75図 土坑遺構実測図32
(1 : SKd301、 2 : SKd303、 3 : SKd302、 4 : SKd304)



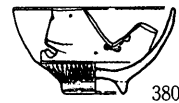
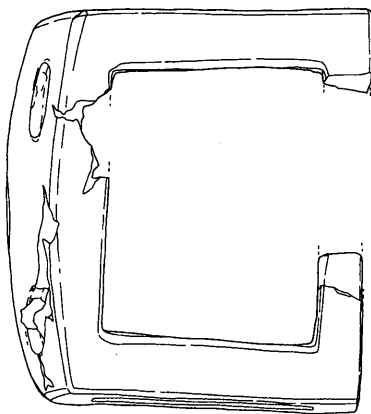
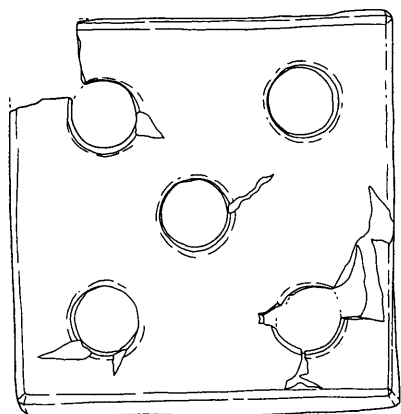
第76図 土坑遺物実測図 4

(339・340 : SKd24、341~344 : SKd27、345~354 : SKd39)

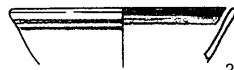


第77図 土坑遺物実測図 5

(355 : SKd39、356~365 : SKd45、366~370 : SKd46、371~378 : SKd48)



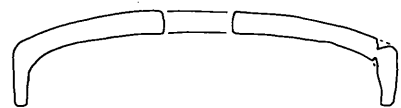
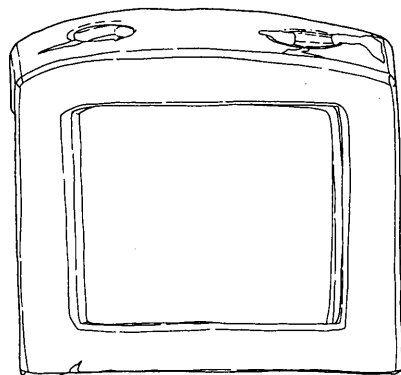
380



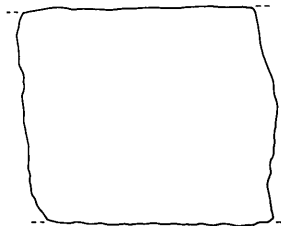
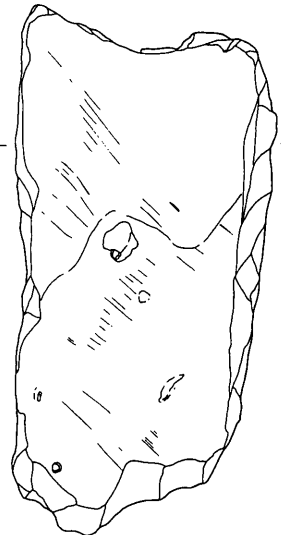
381



382



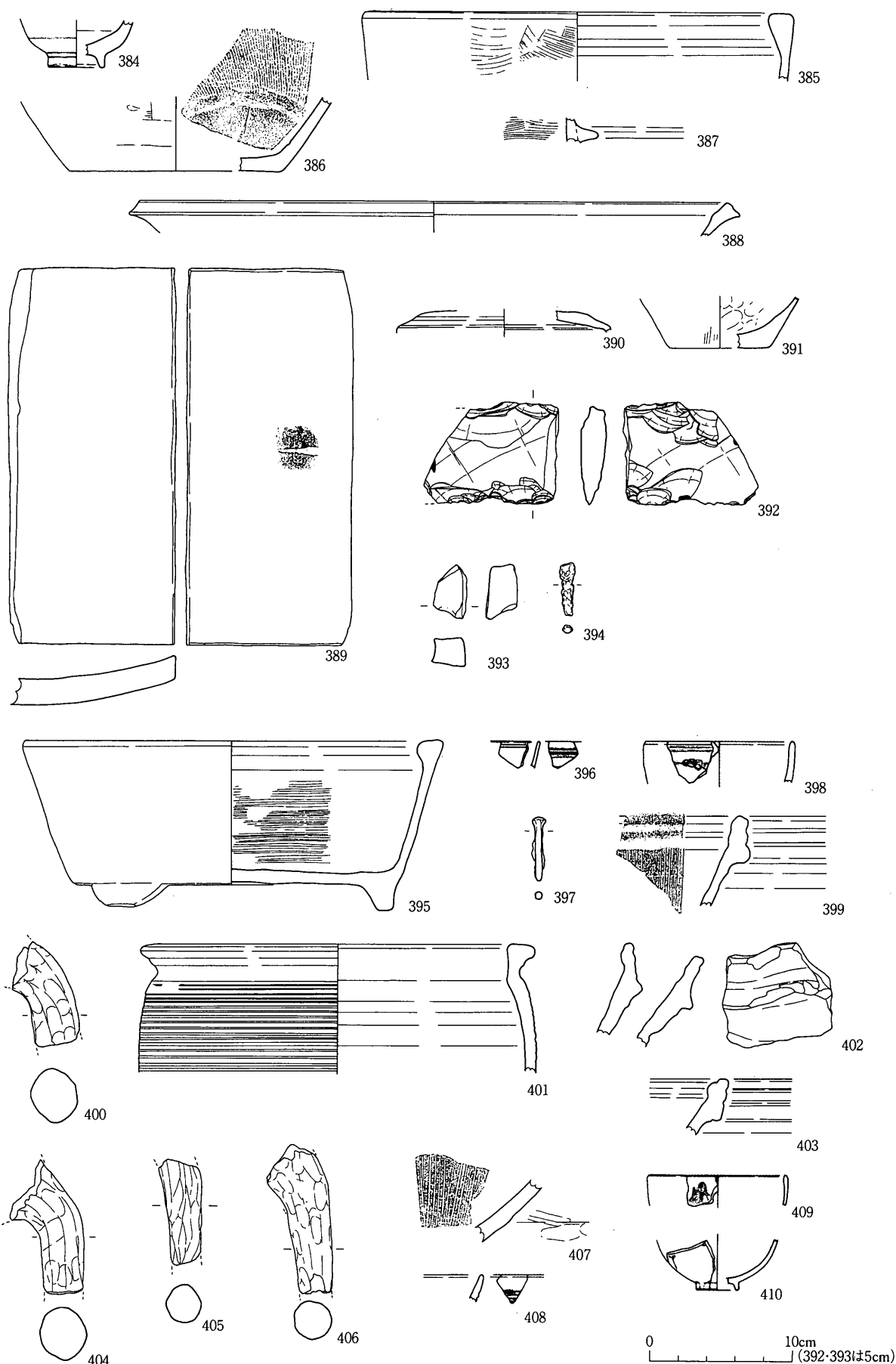
379



383

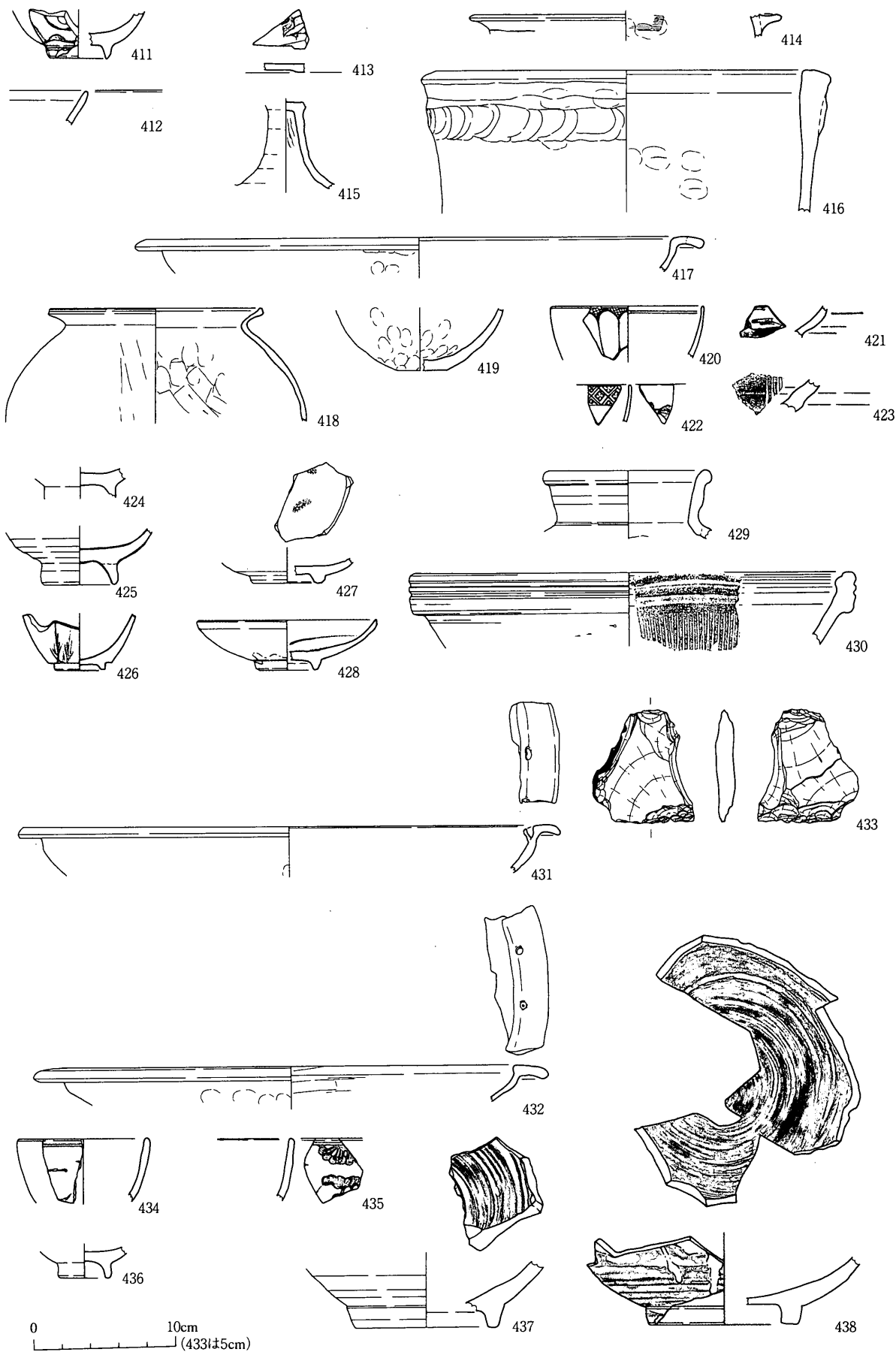
0 10cm (379:±20cm, 383:±5cm)

第78図 土坑遺物実測図6
(379~383 : SKd48)



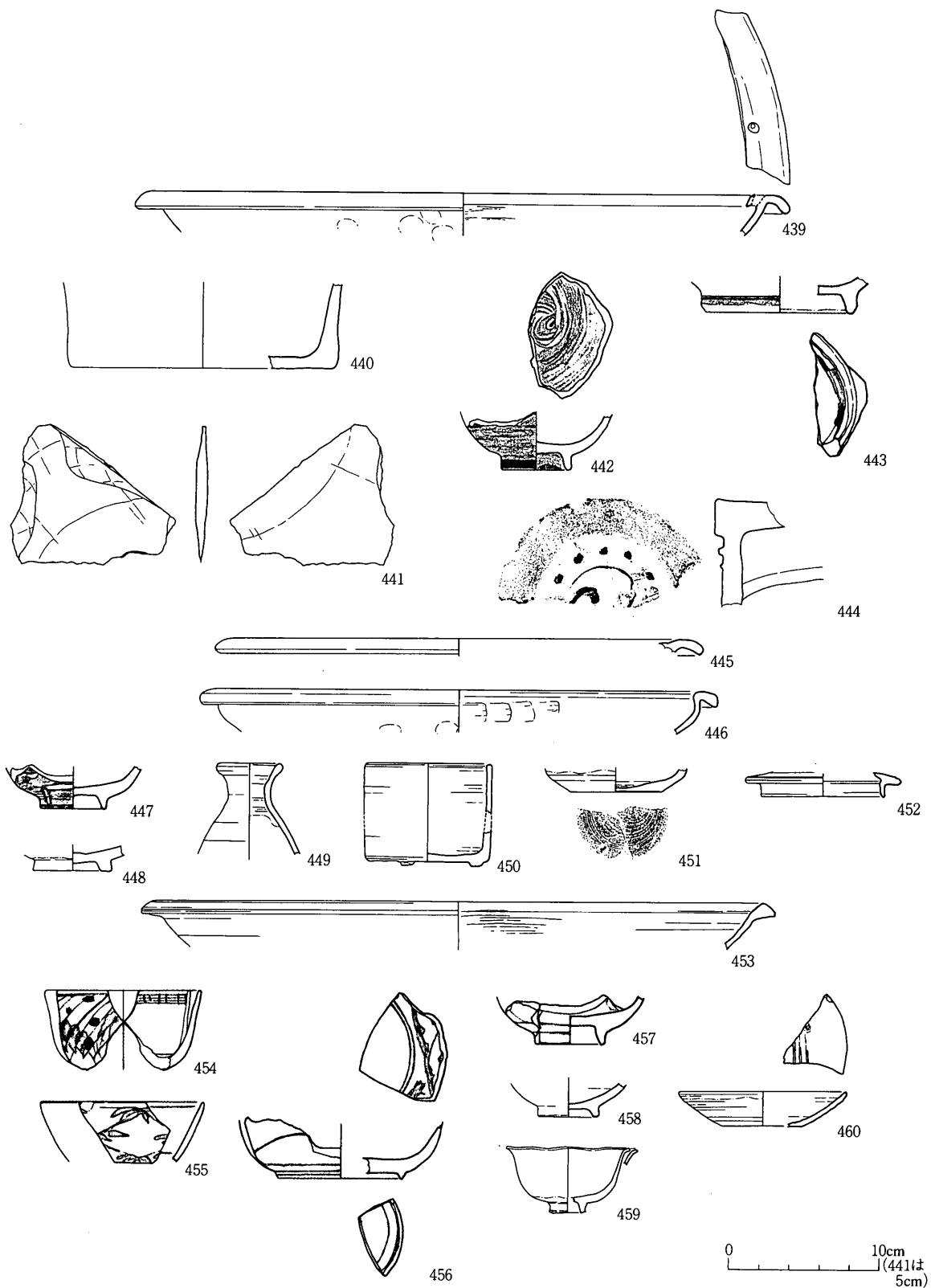
第79図 土坑遺物実測図 7

(384~394 : SKd49、395 : SKd56、396・397 : SKd57、398 : SKd61、399・400 : SKd62、401~406 : SKd64、407・408 : SKd68、409・410 : SKd69)



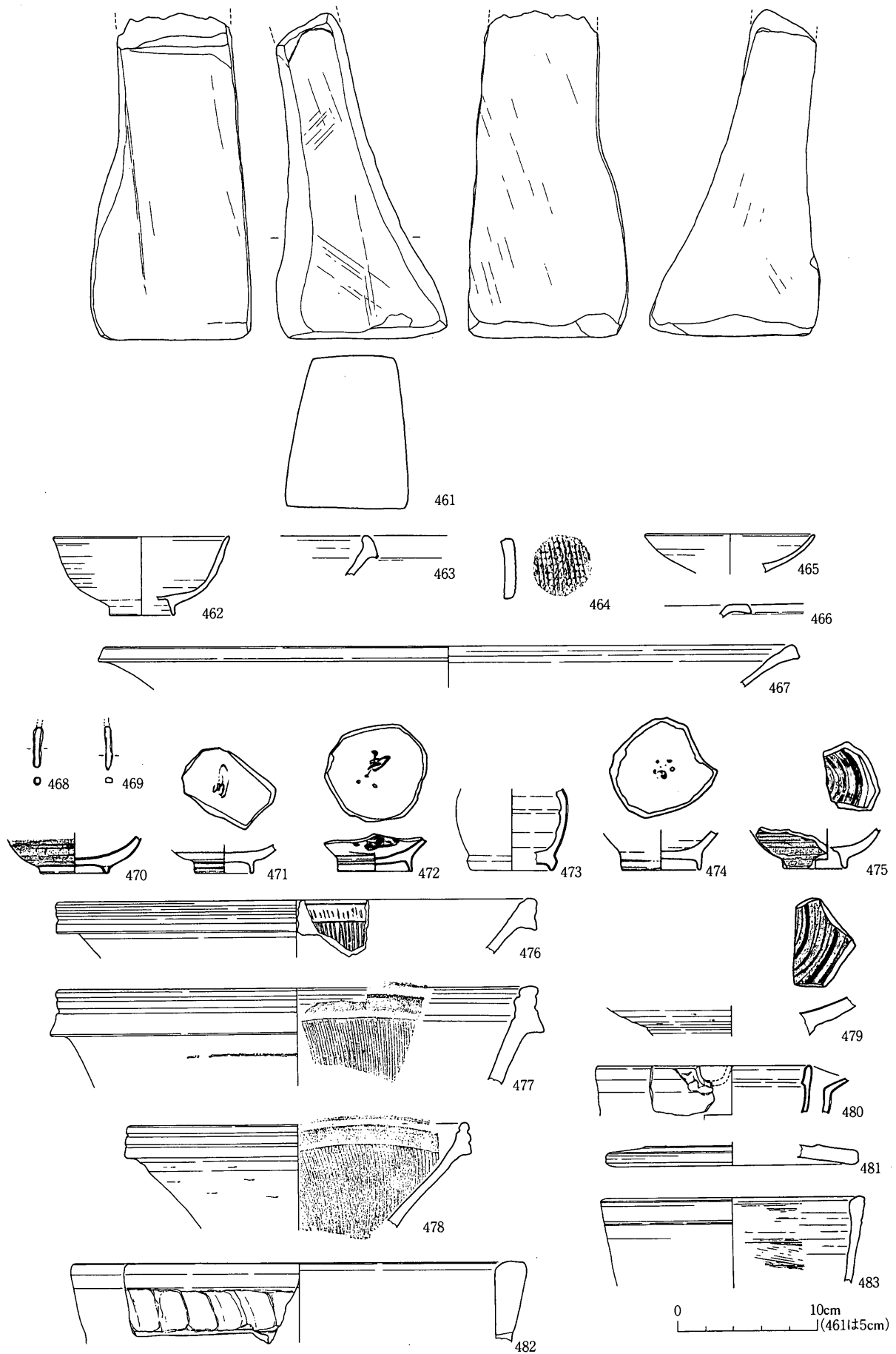
第80图 土坑遺物実測図 8

(411~414 : SKd72、415~417 : SKd73、418・419 : SKd74、420~423 : SKd78、424~433 : SKd80、434~438 : SKd82)



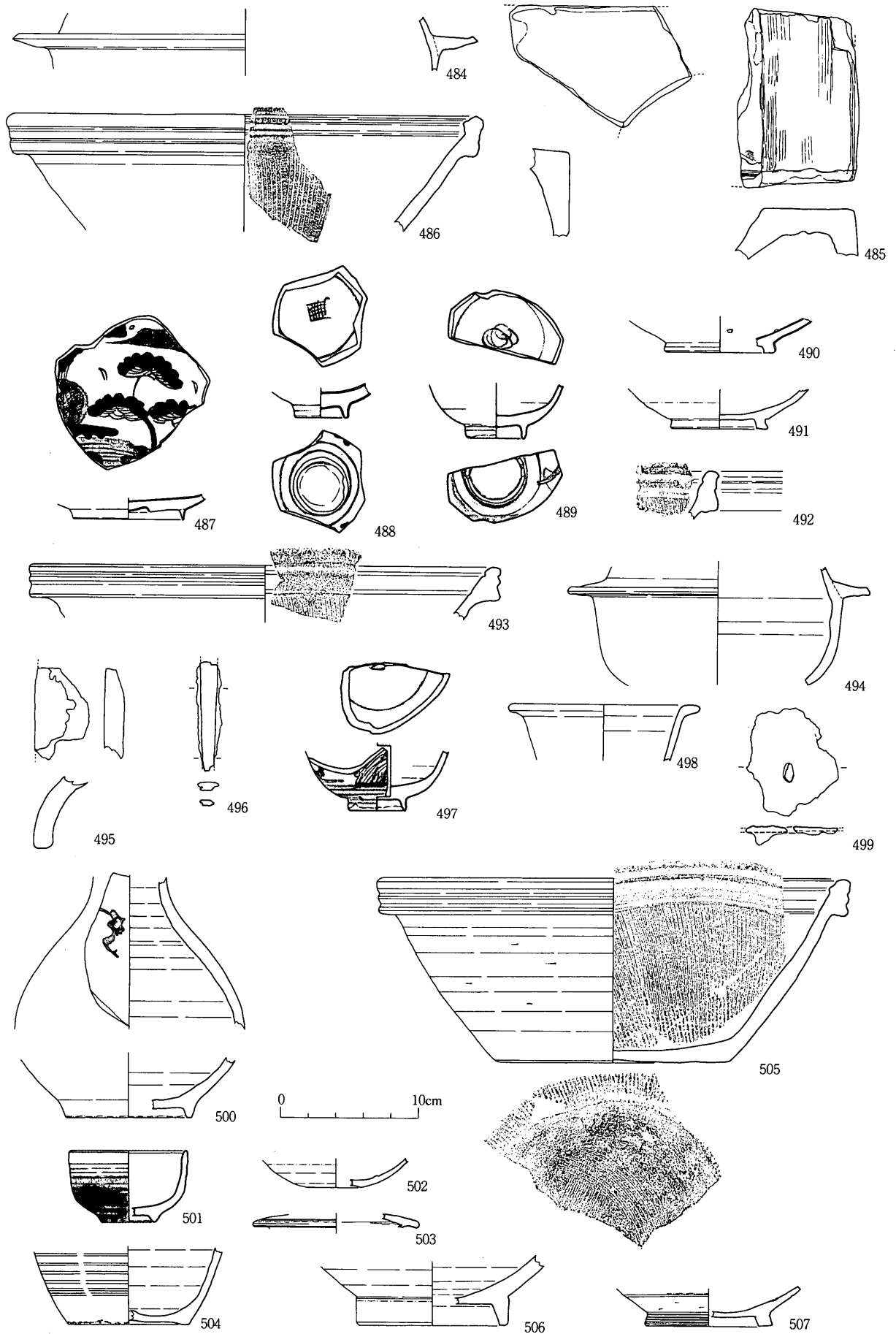
第81図 土坑遺物実測図 9

(439~441 : SKd82、442~444 : SKd83、445・446 : SKd84、447~453 : SKd86、454~460 : SKd87)



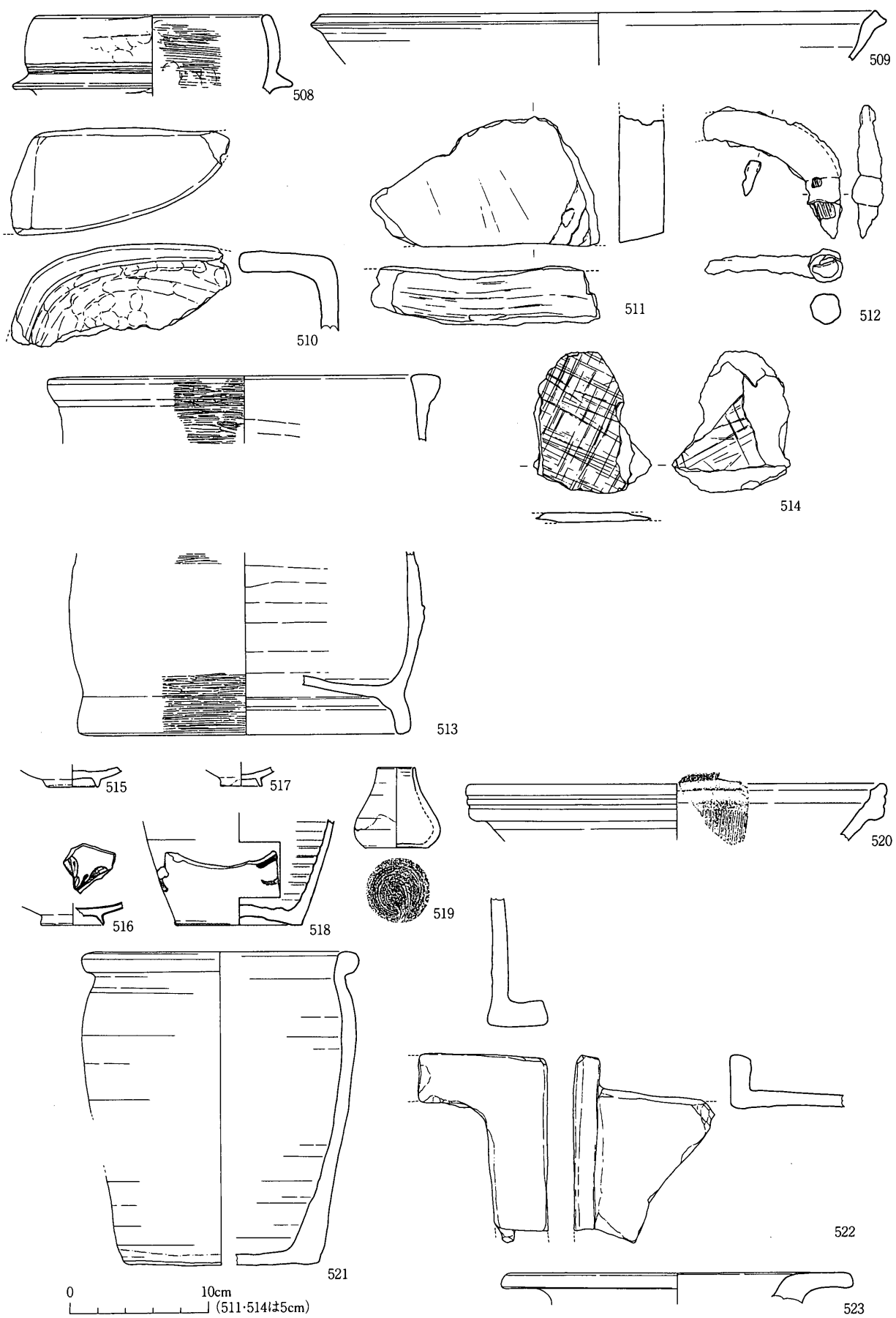
第82図 土坑遺物実測図10

(461 : SKd87、462 : SKd89、463・464 : SKd91、465 : SKd103、466~469 : SKd105、470 : SKd106、471~483 : SKd108)

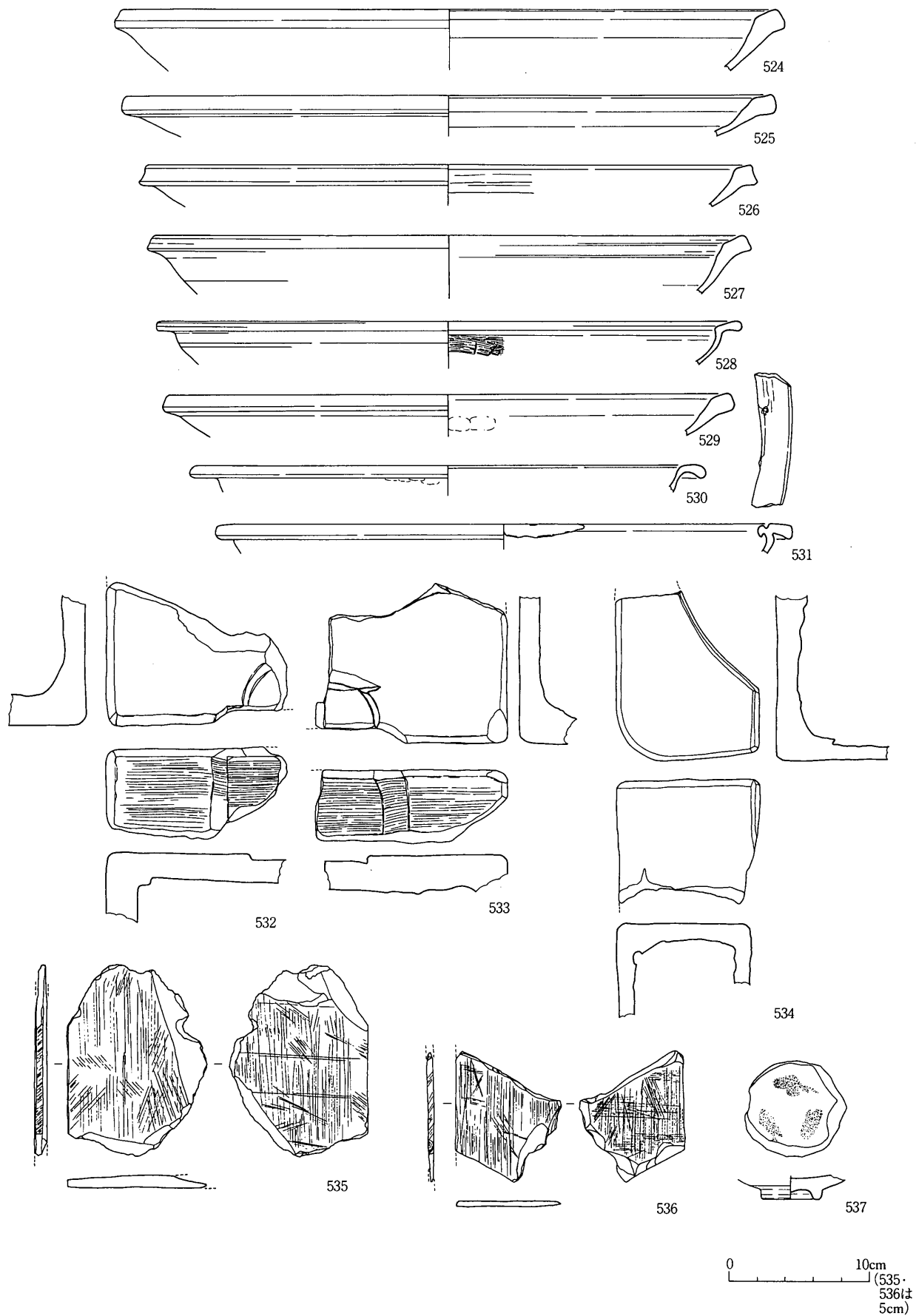


第83图 土坑遺物実測図11

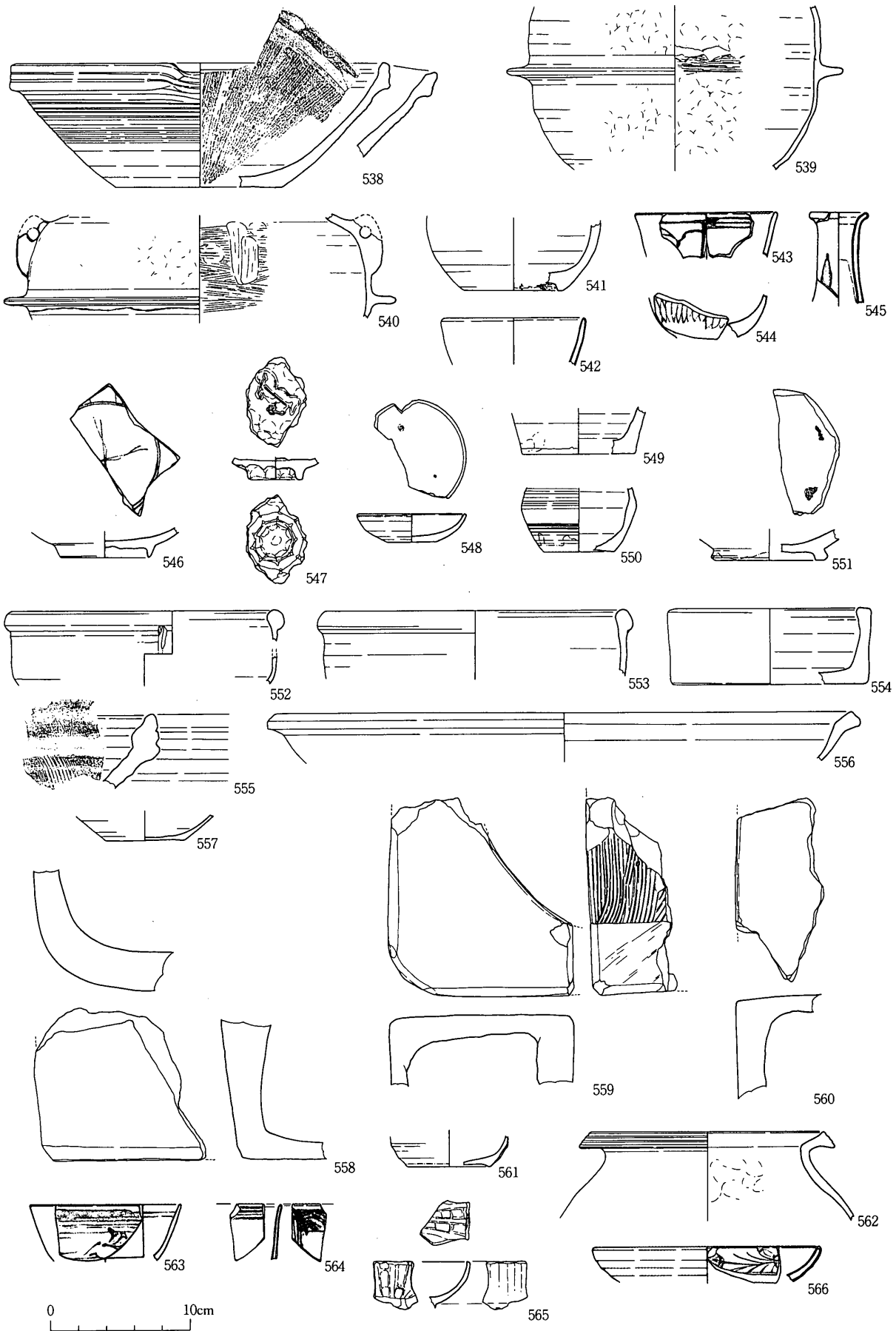
(484 · 485 : SKd108, 486 : SKd109, 487~497 : SKd111, 498 · 499 : SKd113, 500~507 : SKd115)



第84図 土坑遺物実測図12
 (508~512 : SKd115、513・514 : SKd116、515~523 : SKd123)

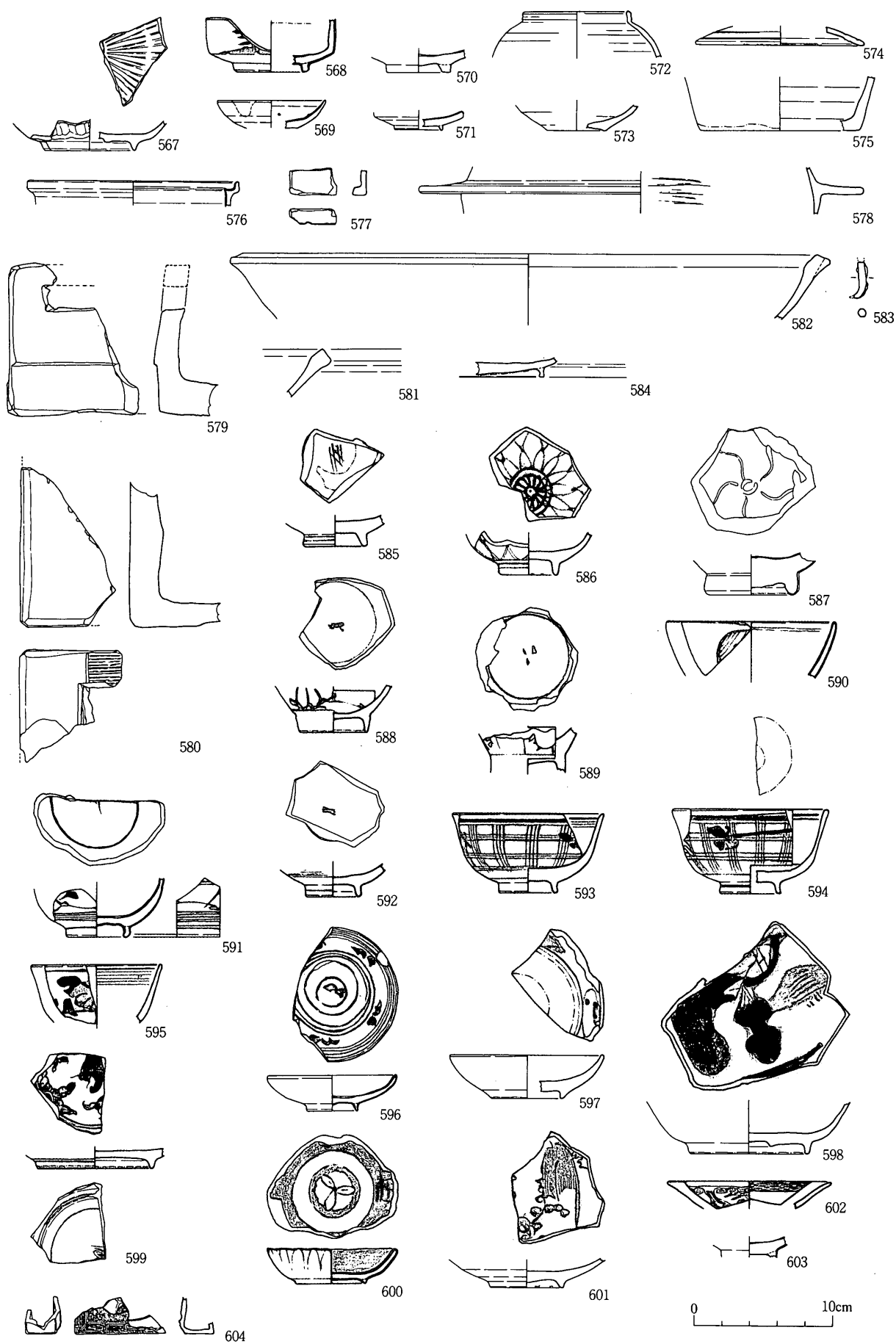


第85図 土坑遺物実測図13
 (524~536 : SKd123、537 : SKd124)

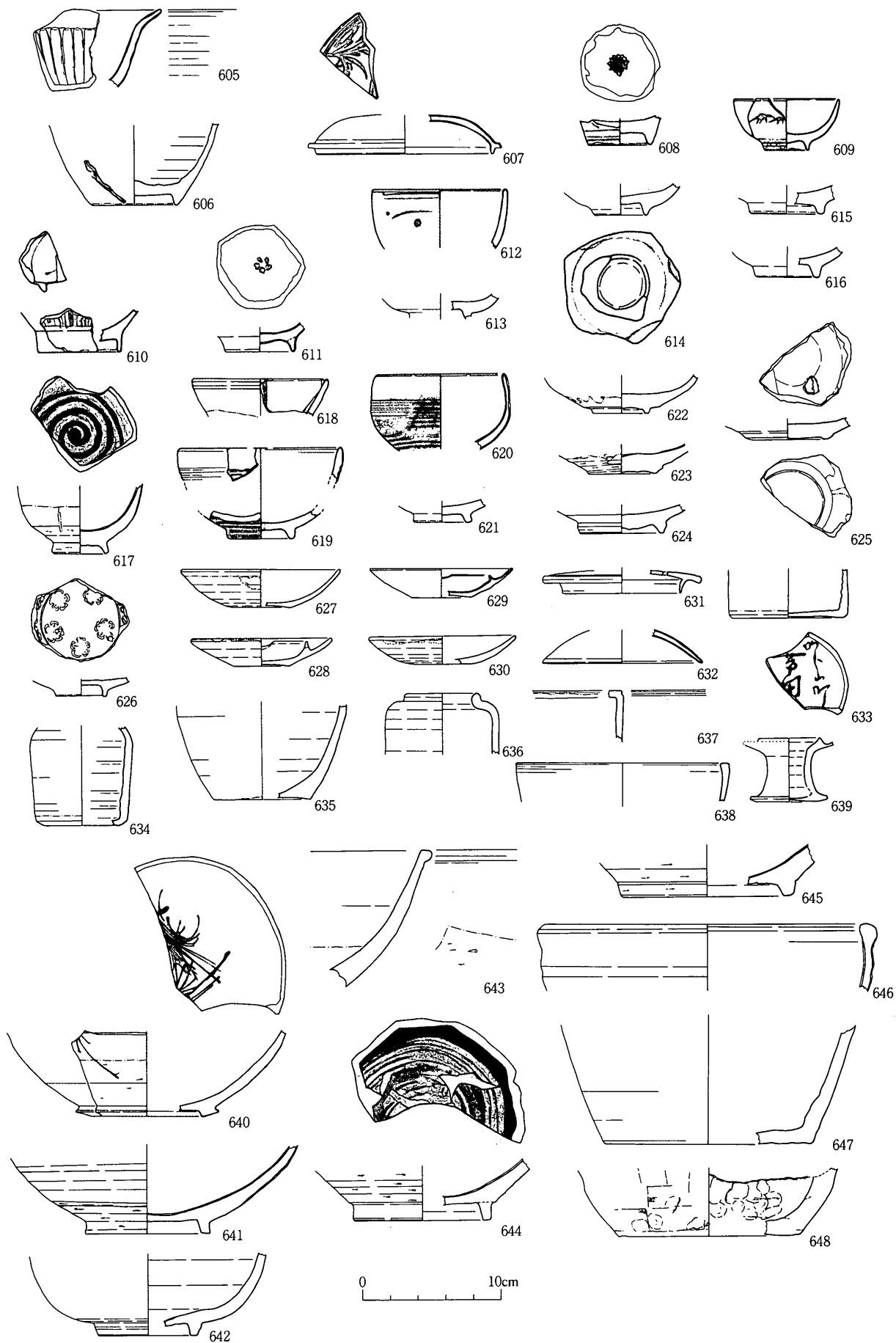


第86图 土坑遺物実測图14

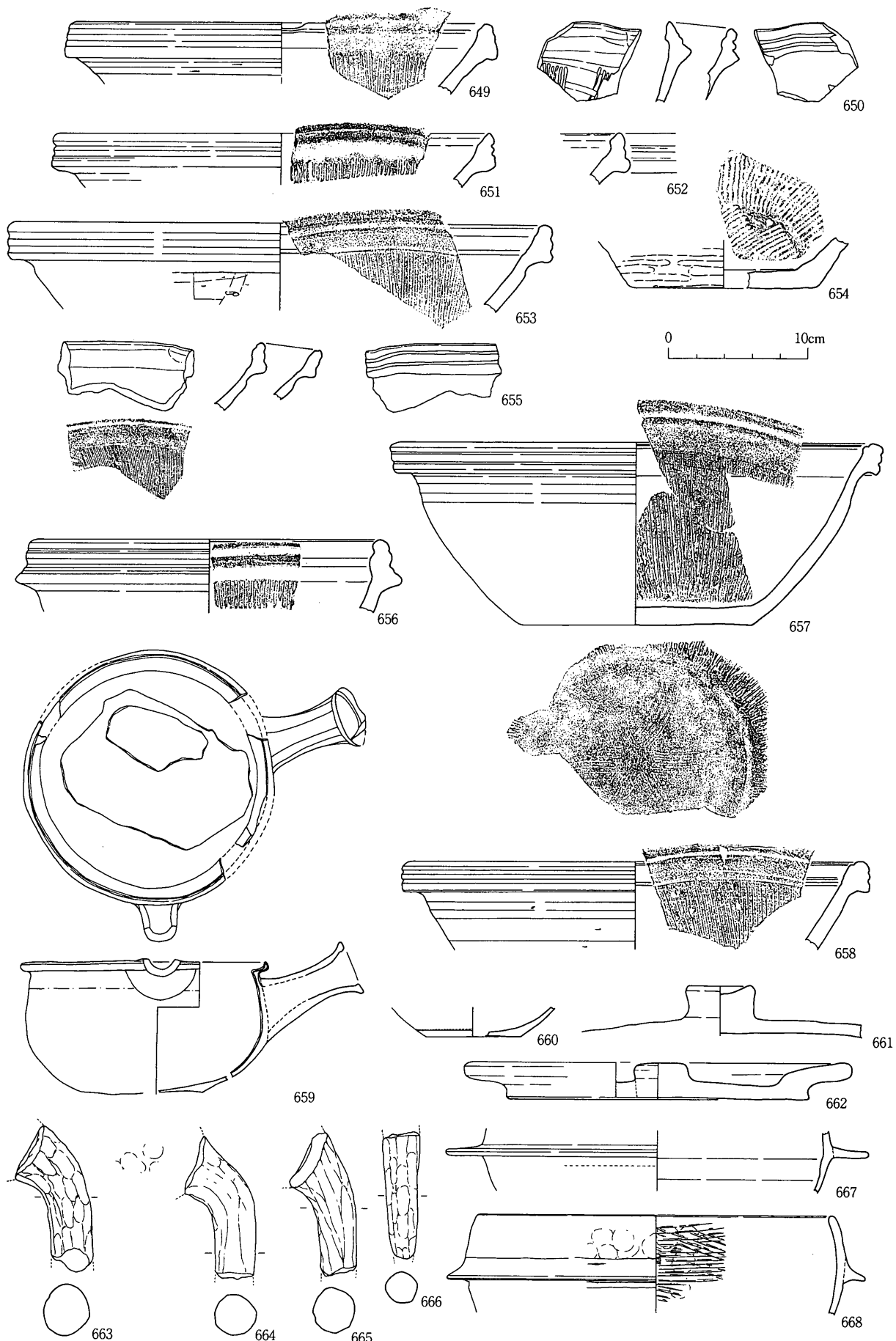
(538~540 : SKd124、541·542 : SKd125、543~562 : SKd126、563~566 : SKd127)



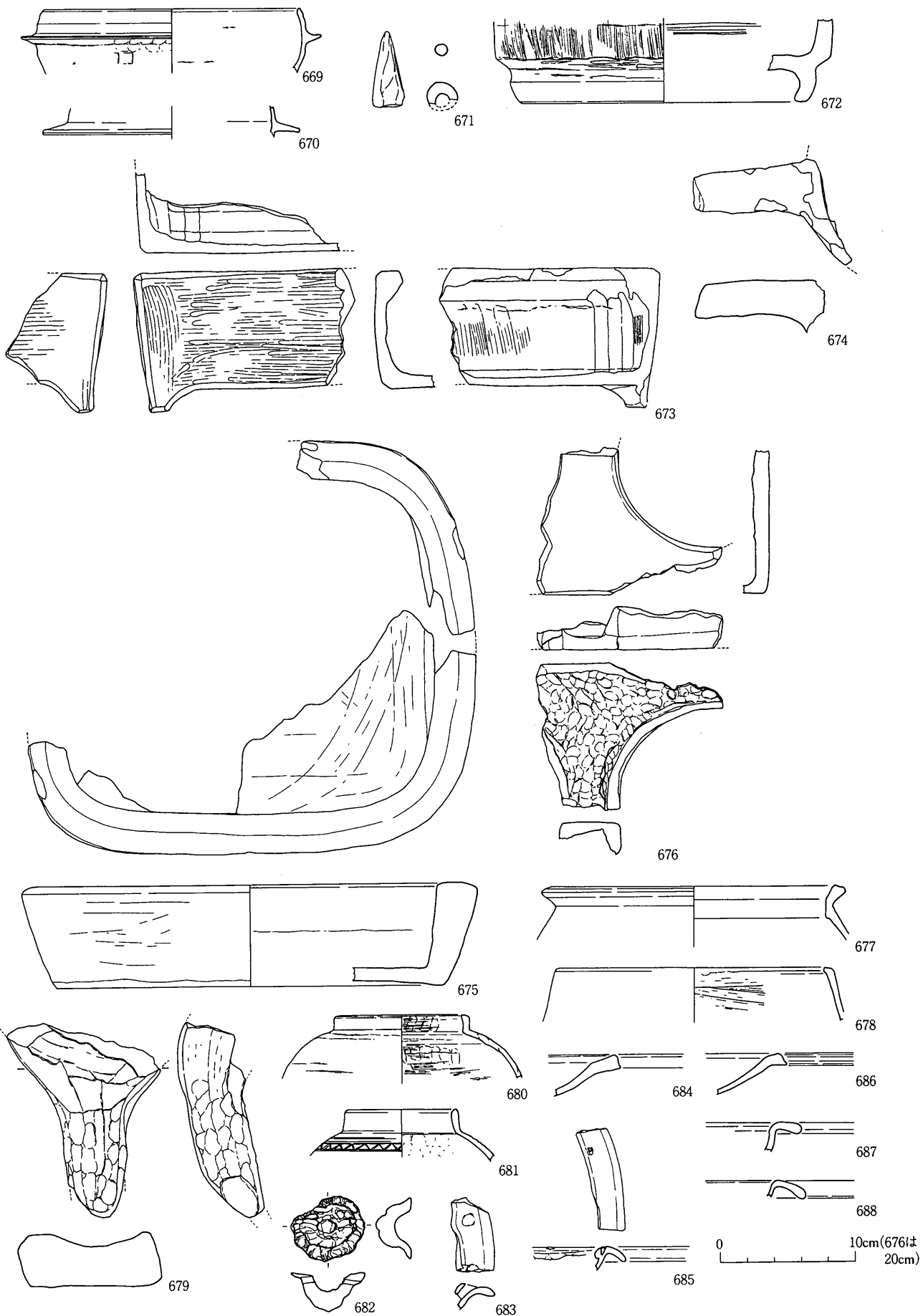
第87图 土坑遺物実測図15
 (567~584 : SKd127、585~604 : SKd128)



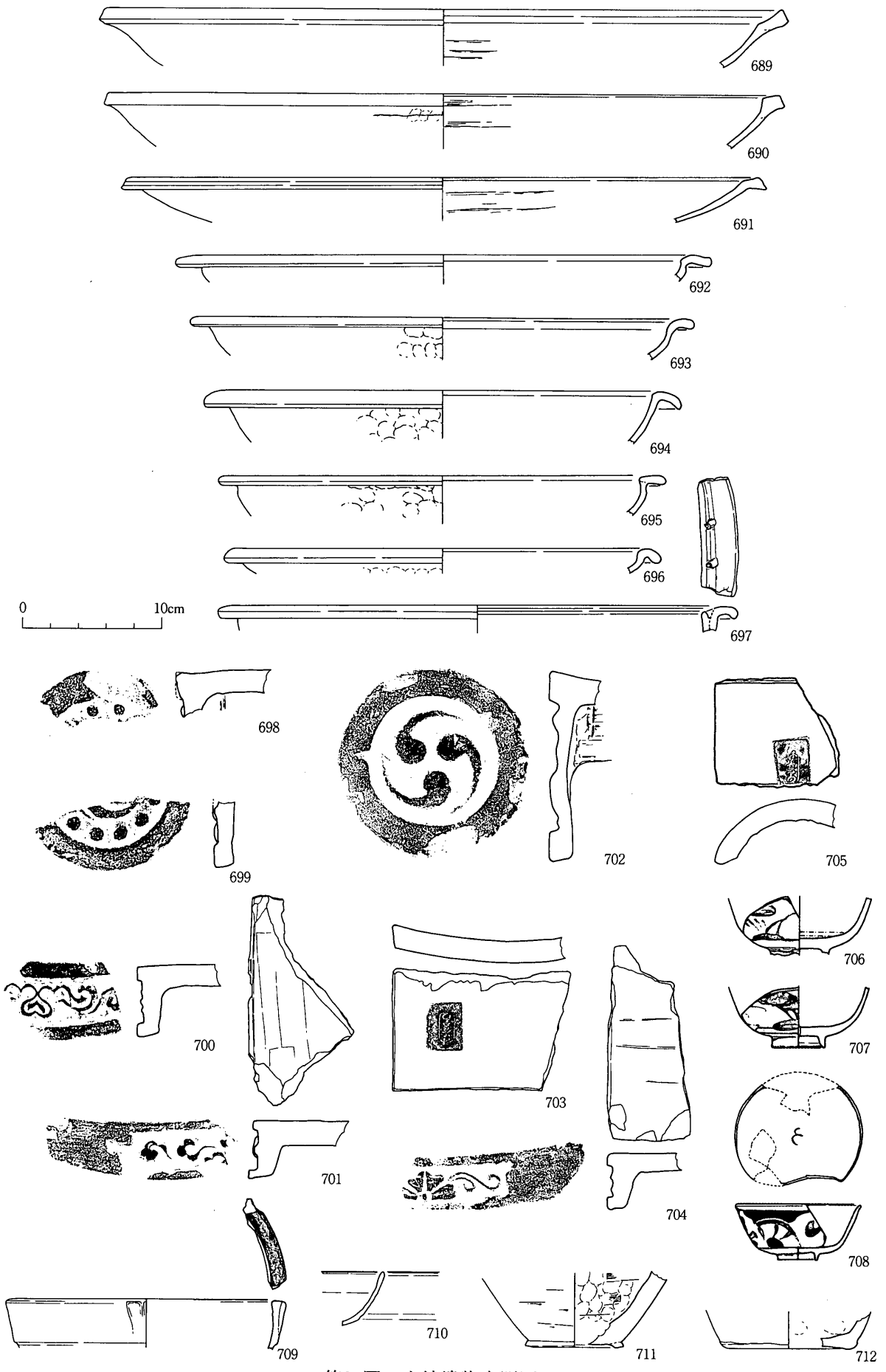
第88图 土坑遺物実測図16 (605~648: SKd128)



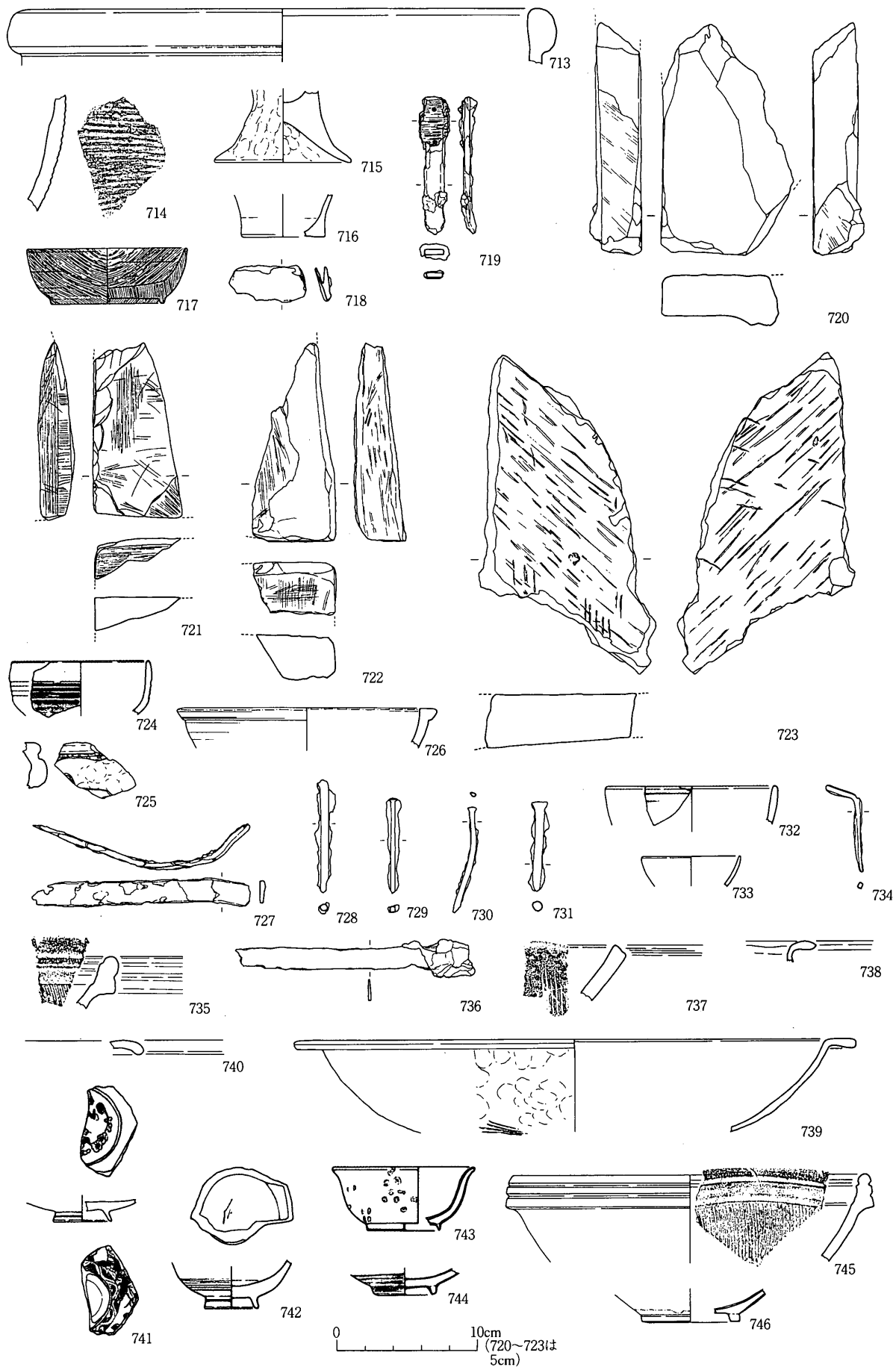
第89图 土坑遗物实测图17 (649~668: SKd128)



第90图 土坑遺物実測図18 (669~688 : SKd128)

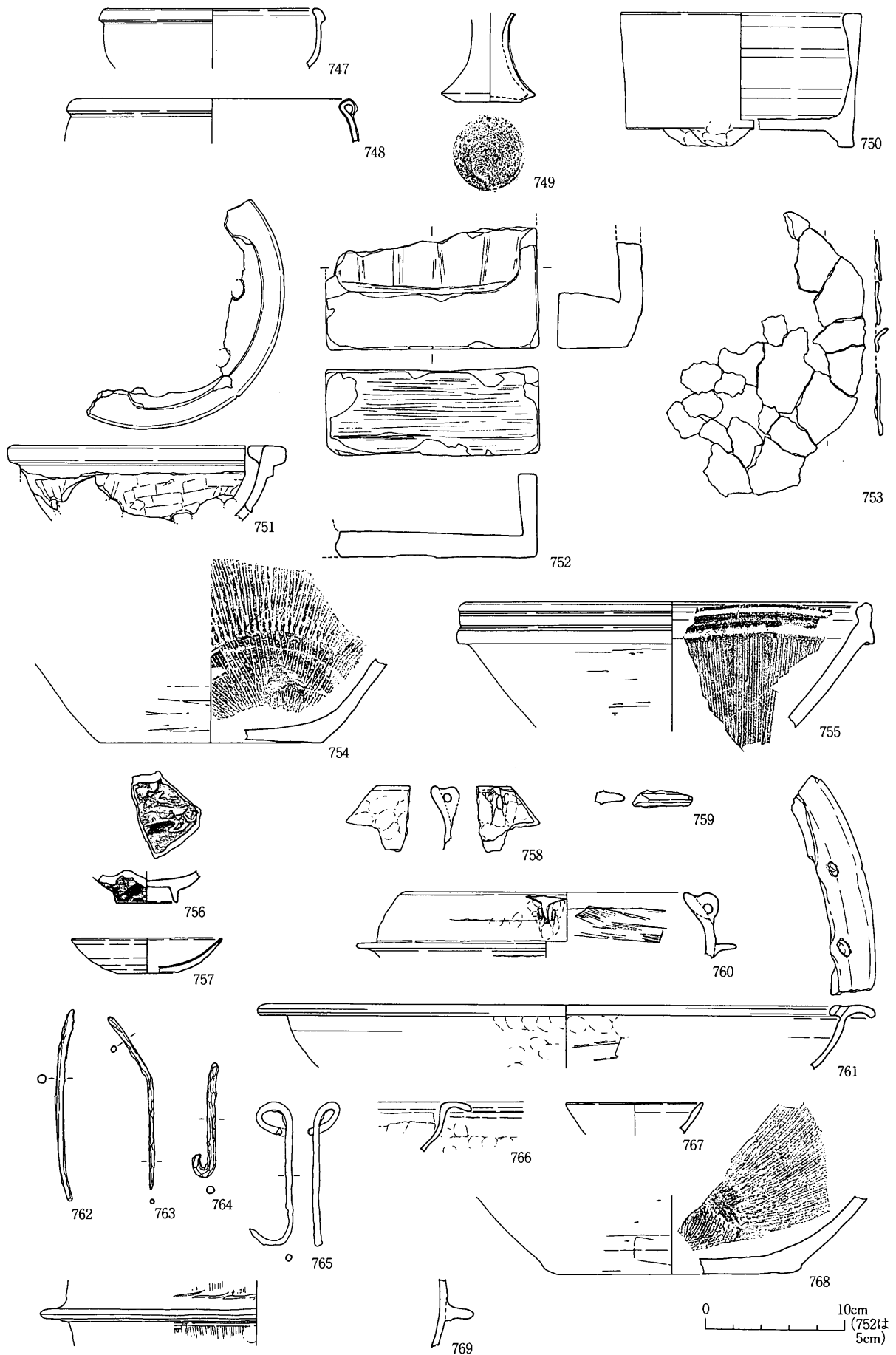


第91图 土坑遺物実測図19 (689~712: SKd128)



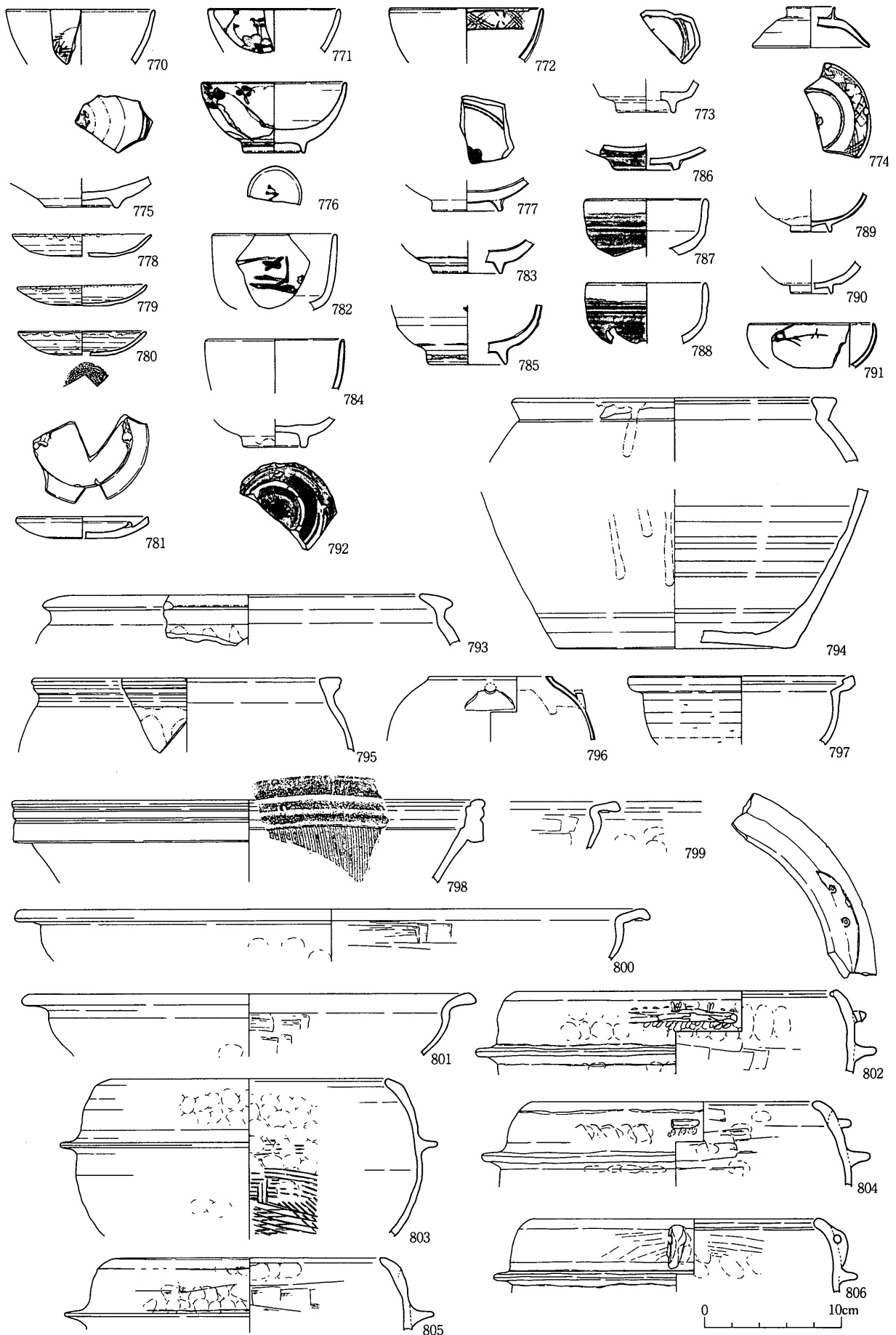
第92図 土坑遺物実測図20

(713~723 : SKd128, 724~726 : SKd130, 727~731 : SKd132, 732~734 : SKd133, 735・736 : SKd134, 737・738 : SKd136, 739 : SKd139, 740 : SKd148, 741 : SKd153, 742~746 : SKd156)

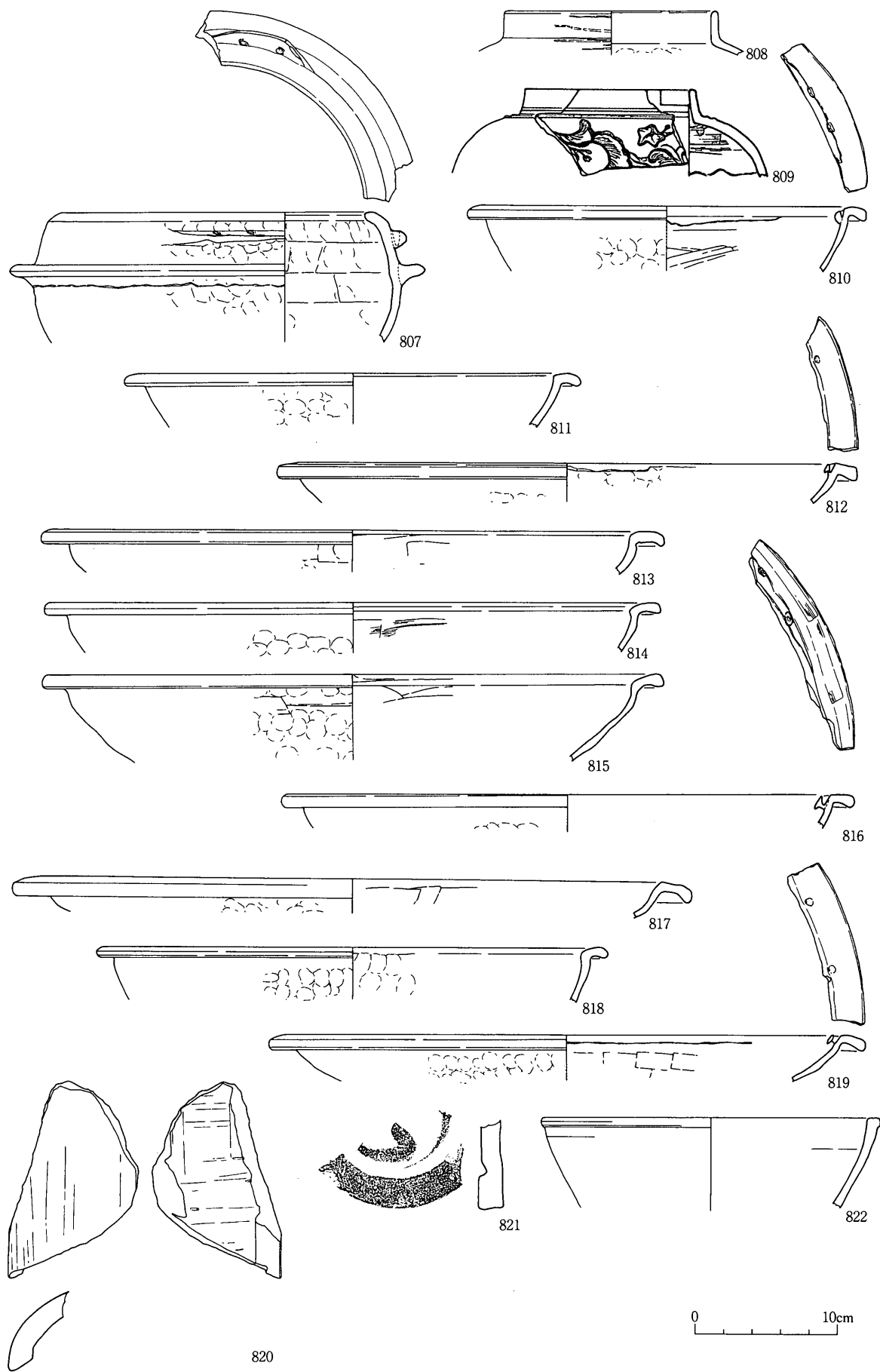


第93图 土坑遺物実測図21

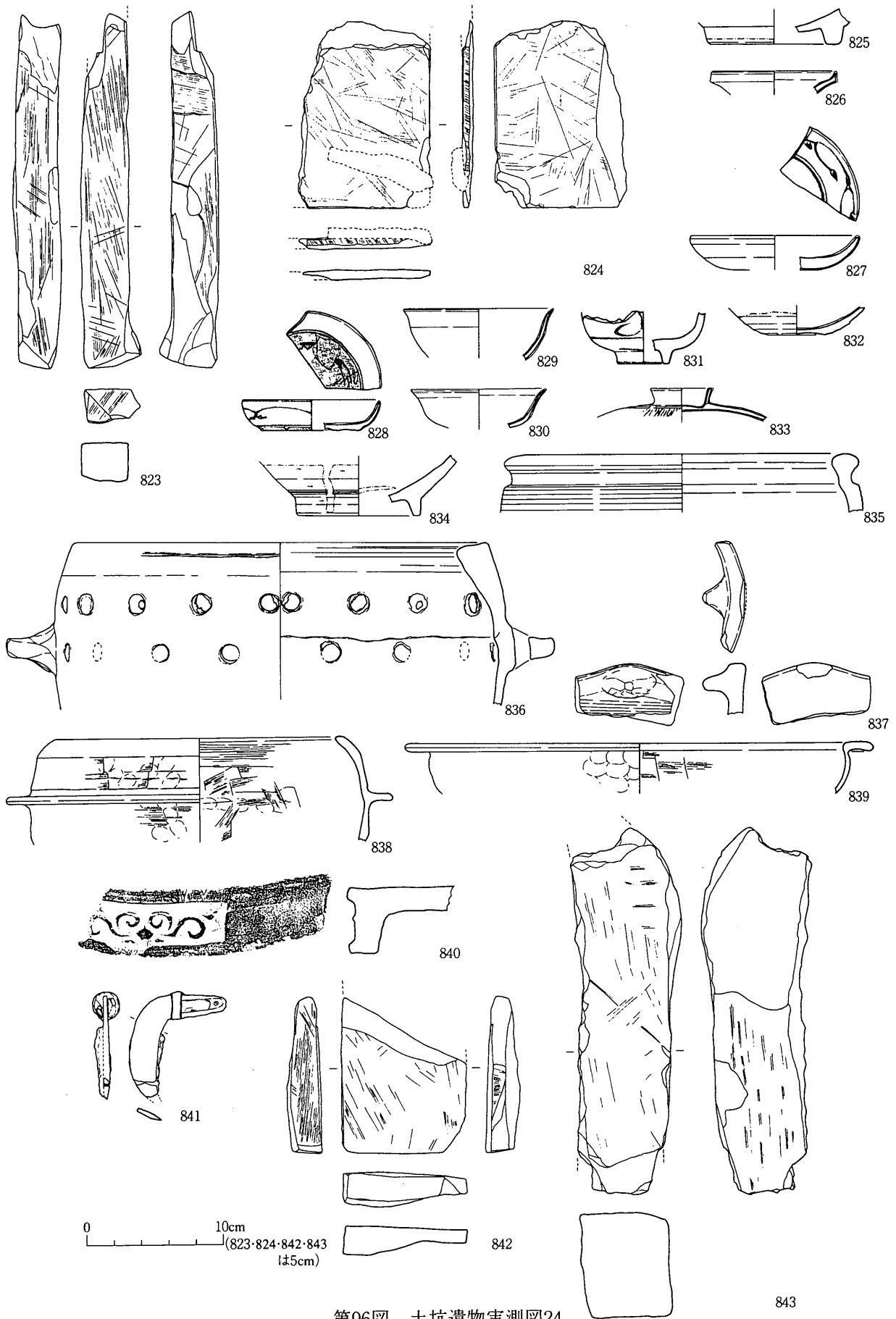
(747~752 : SKd156、753 : SKd157、754 : SKd159、755~765 : SKd160、766 : SKd164、767~769 : SKd172)



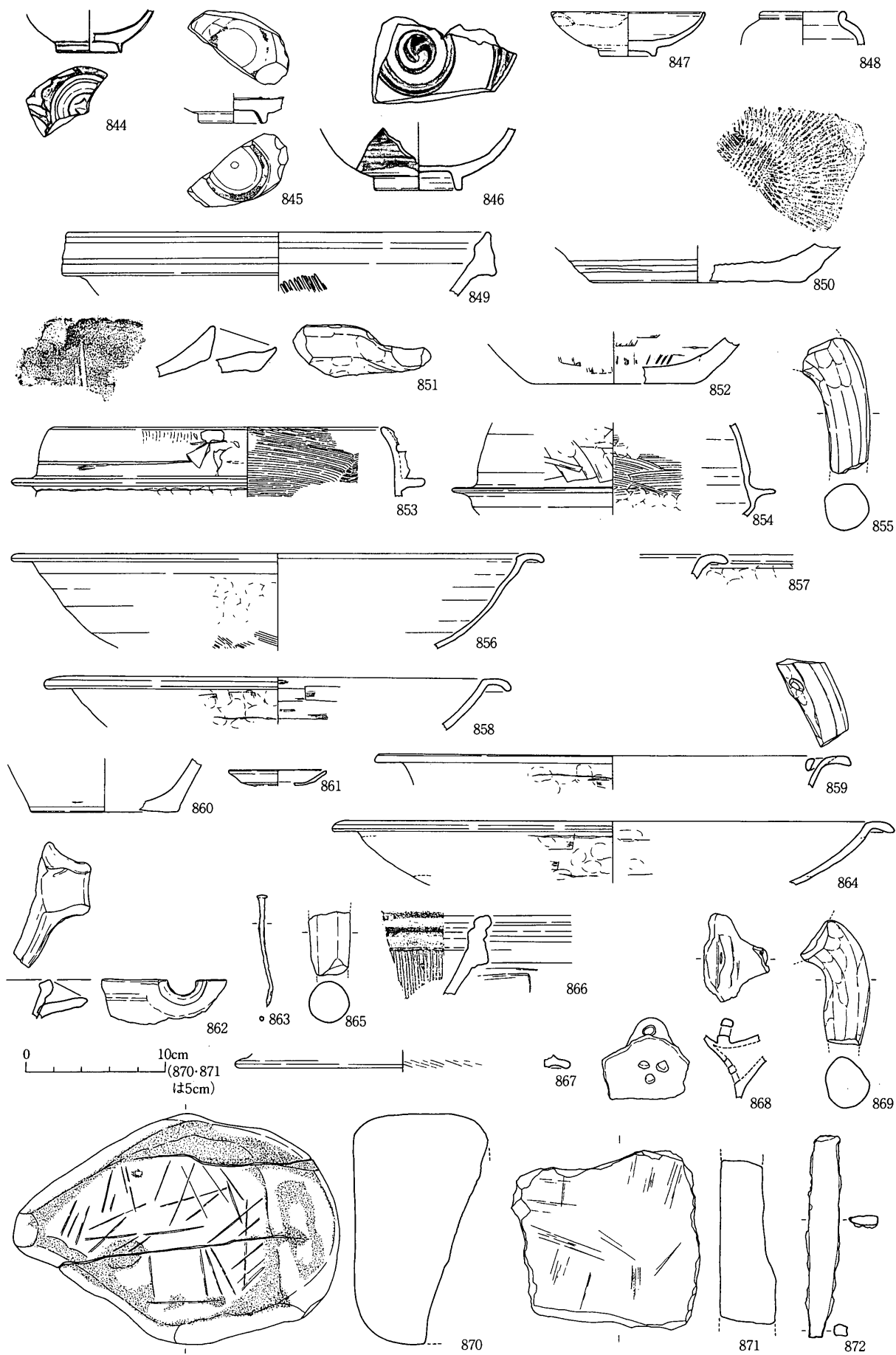
第94図 土坑遺物実測図22 (770 : SKd175、771~806 : SKd180)



第95図 土坑遺物実測図23 (807~822:SKd180)

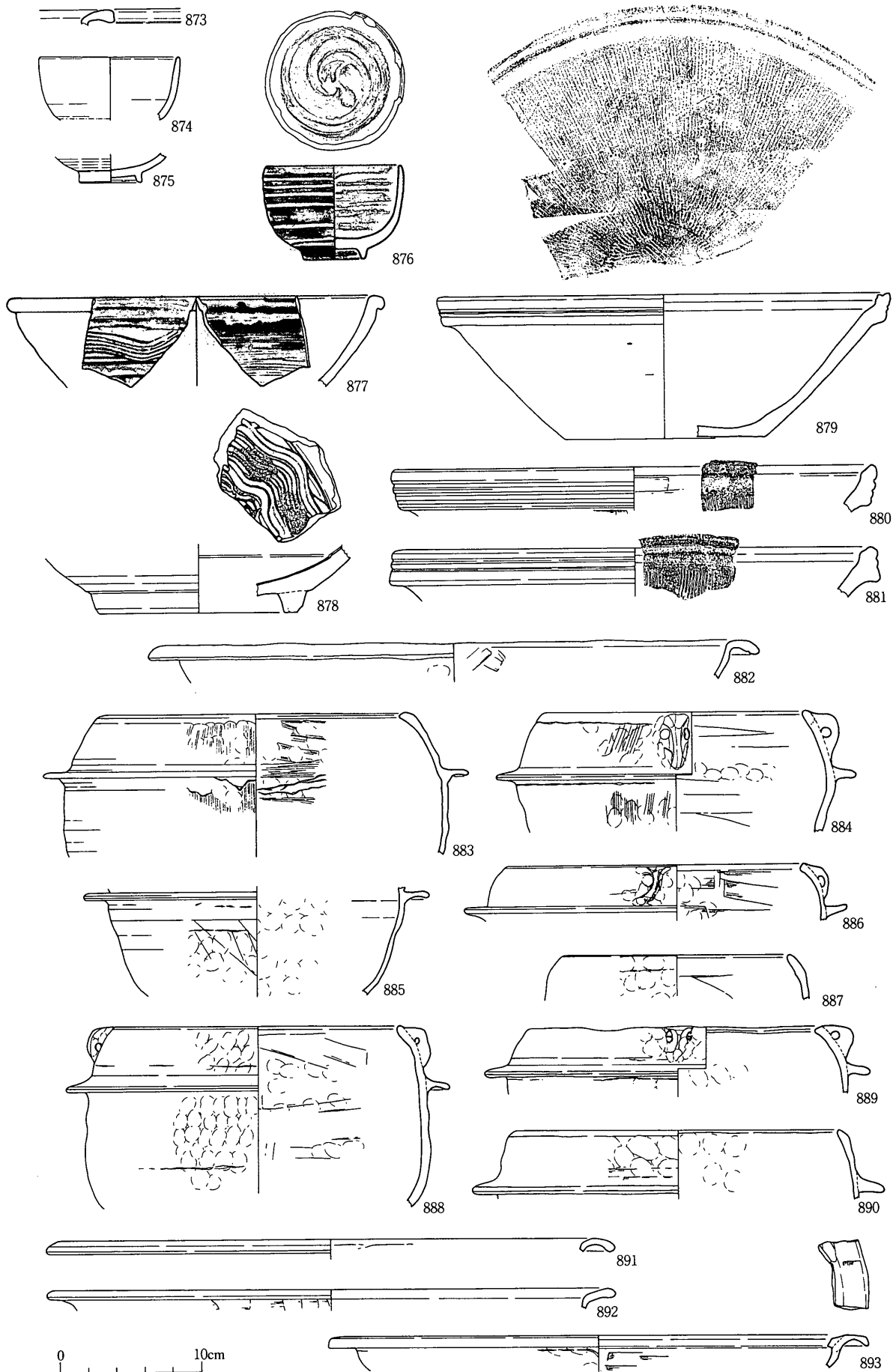


第96図 土坑遺物実測図24
 (823 : SKd180、824 : SKd183、825 : SKd187、826~843 : SKd188)

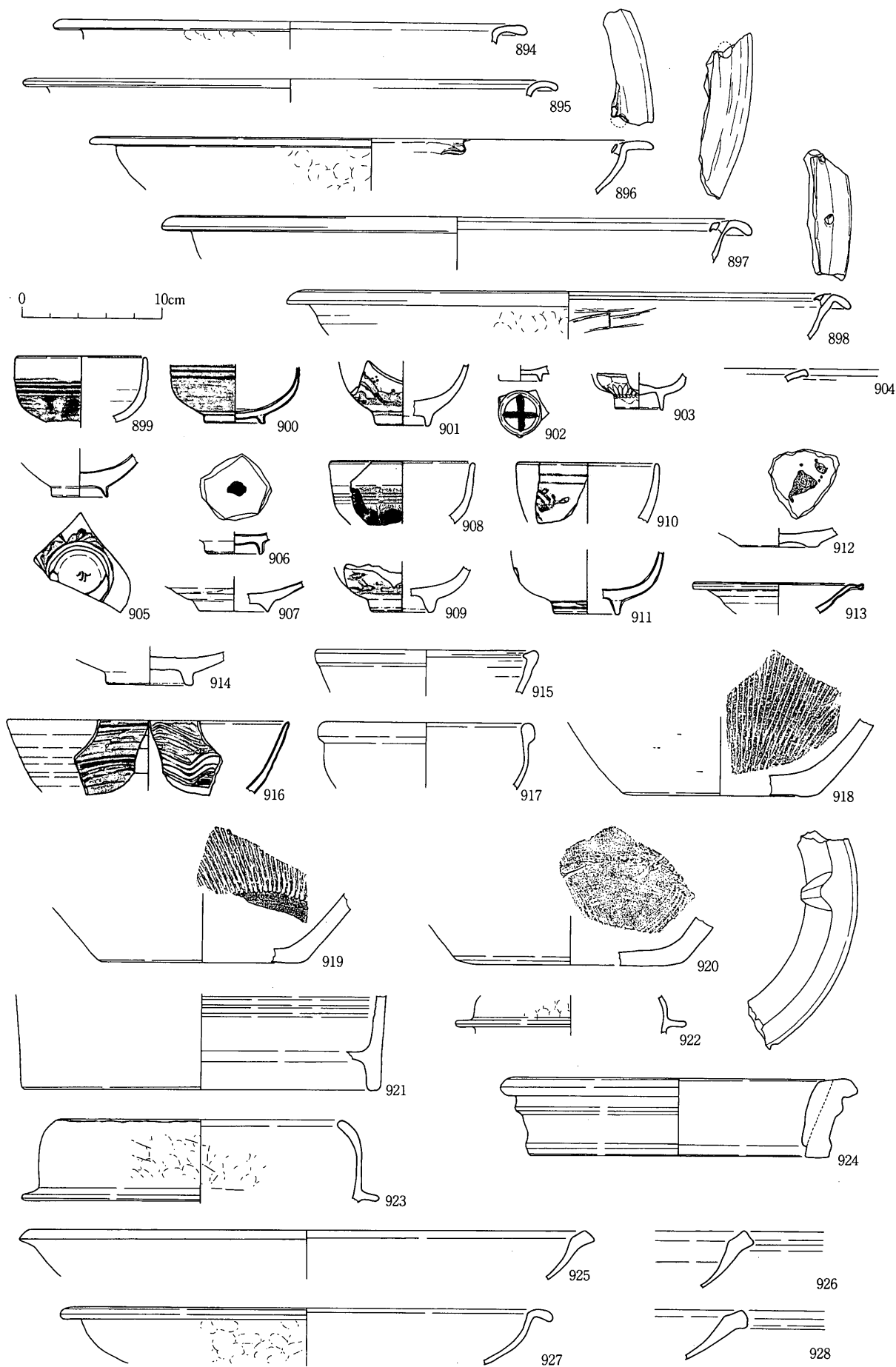


第97図 土坑遺物実測図25

(844~859 : SKd191、860~863 : SKd192、864・865 : SKd195、866~872 : SKd209)

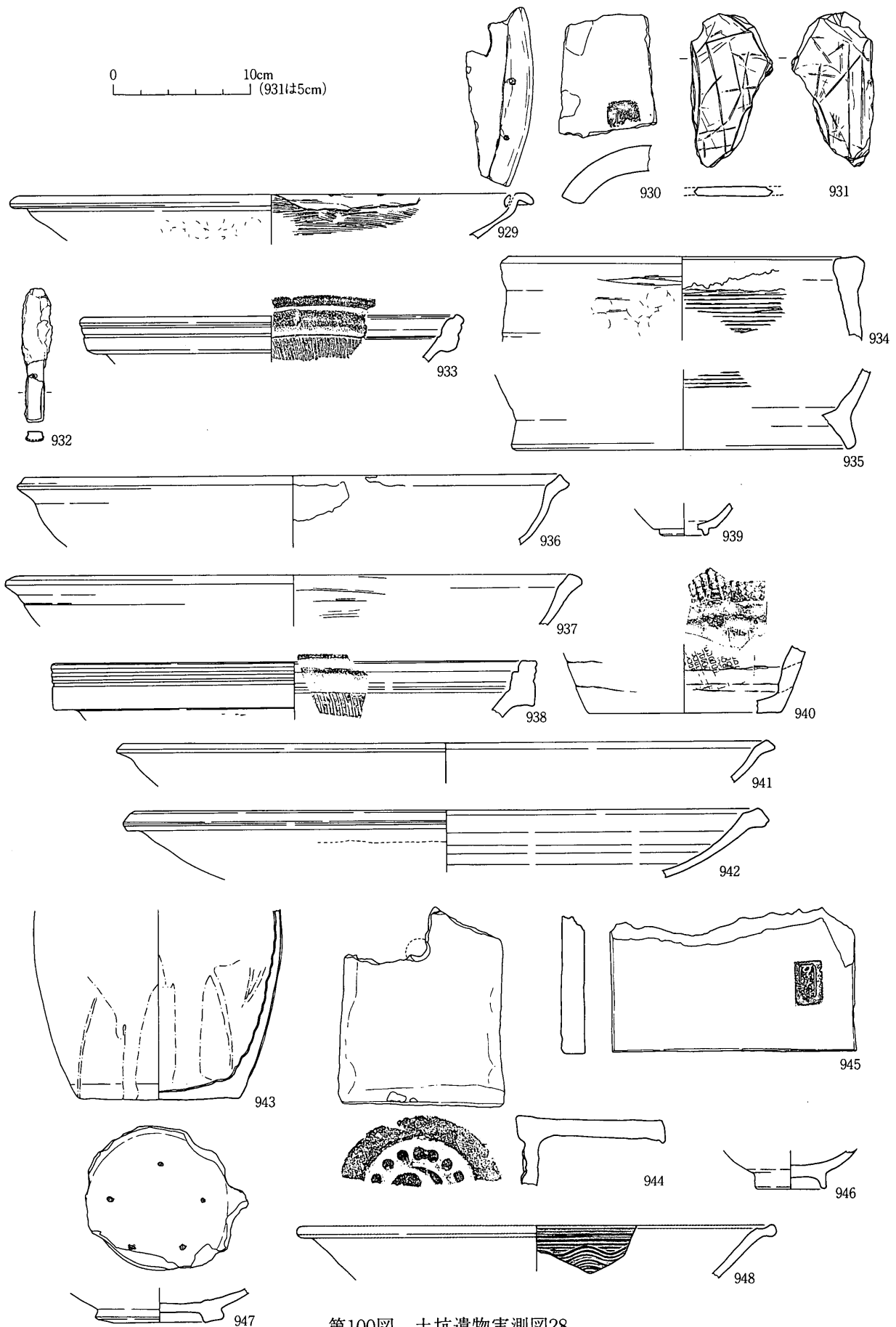


第98図 土坑遺物実測図26
 (873 : SKd215、874~893 : SKd219)



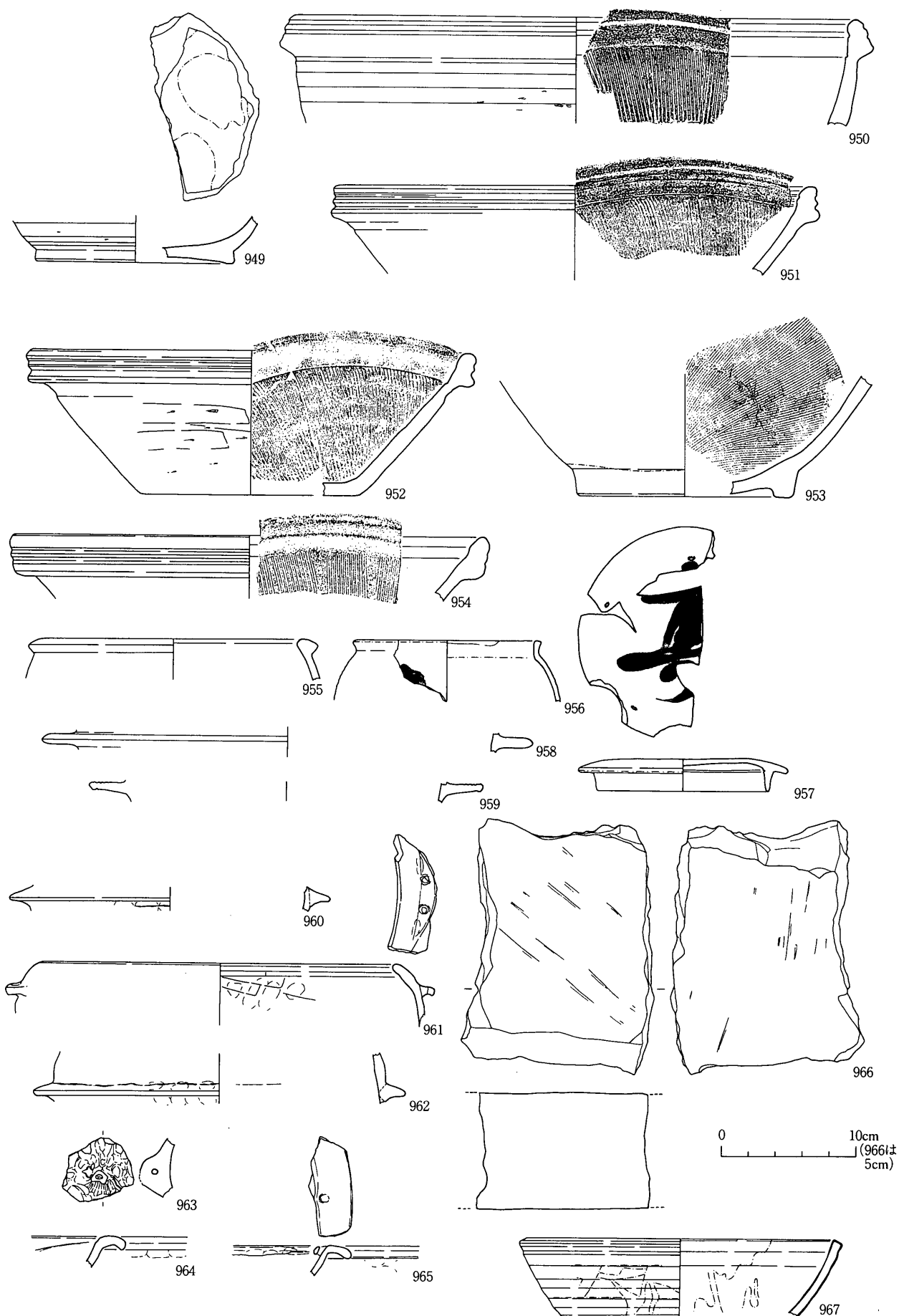
第99図 土坑遺物実測図27

(894~898 : SKd219、899~903 : SKd220、904 : SKd226、905~928 : SKd230)

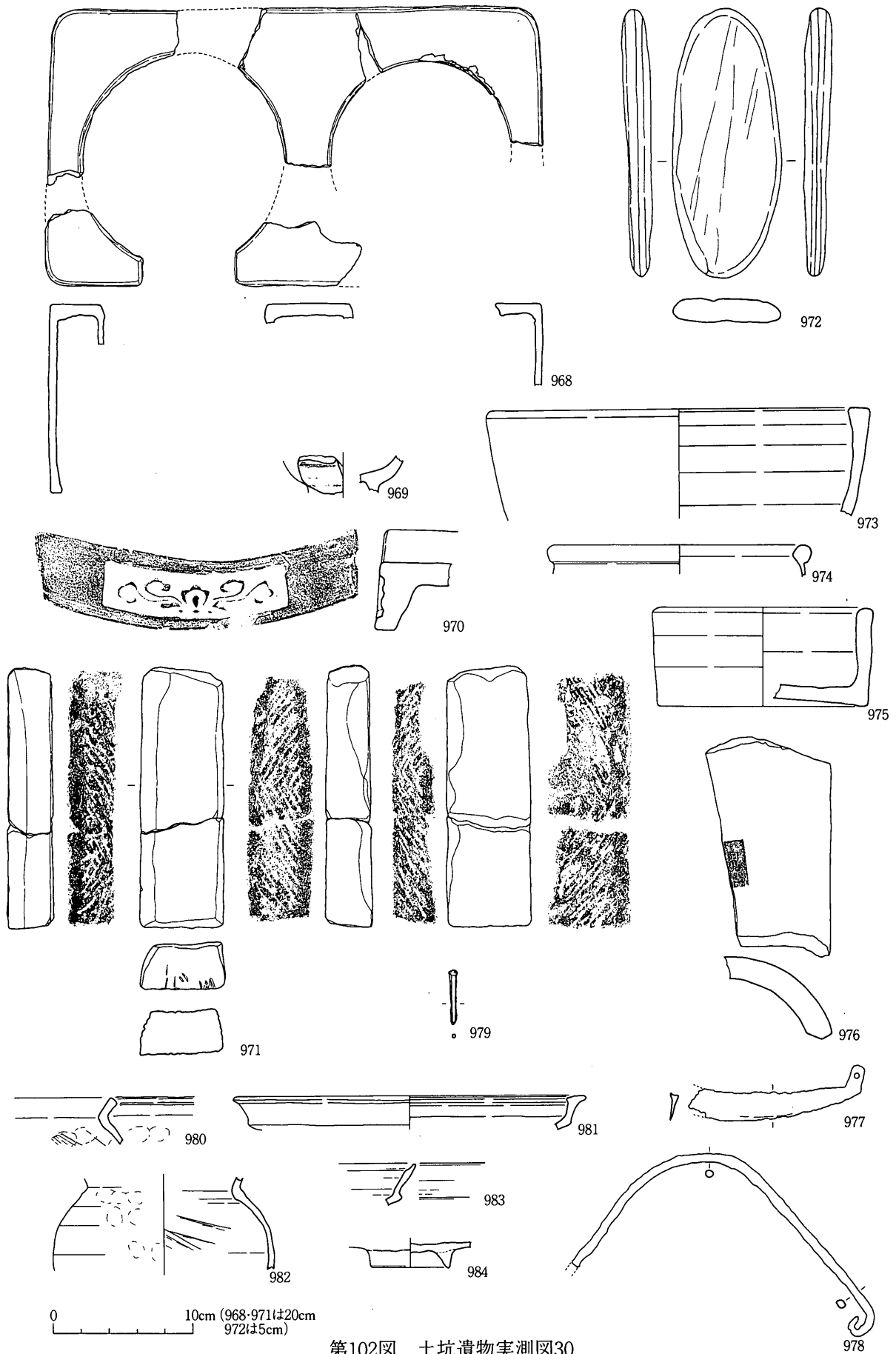


第100図 土坑遺物実測図28

(929~932 : SKd230、933~937 : SKd236、938~940 : SKd239、941~945 : SKd242、946~948 : SKd246)

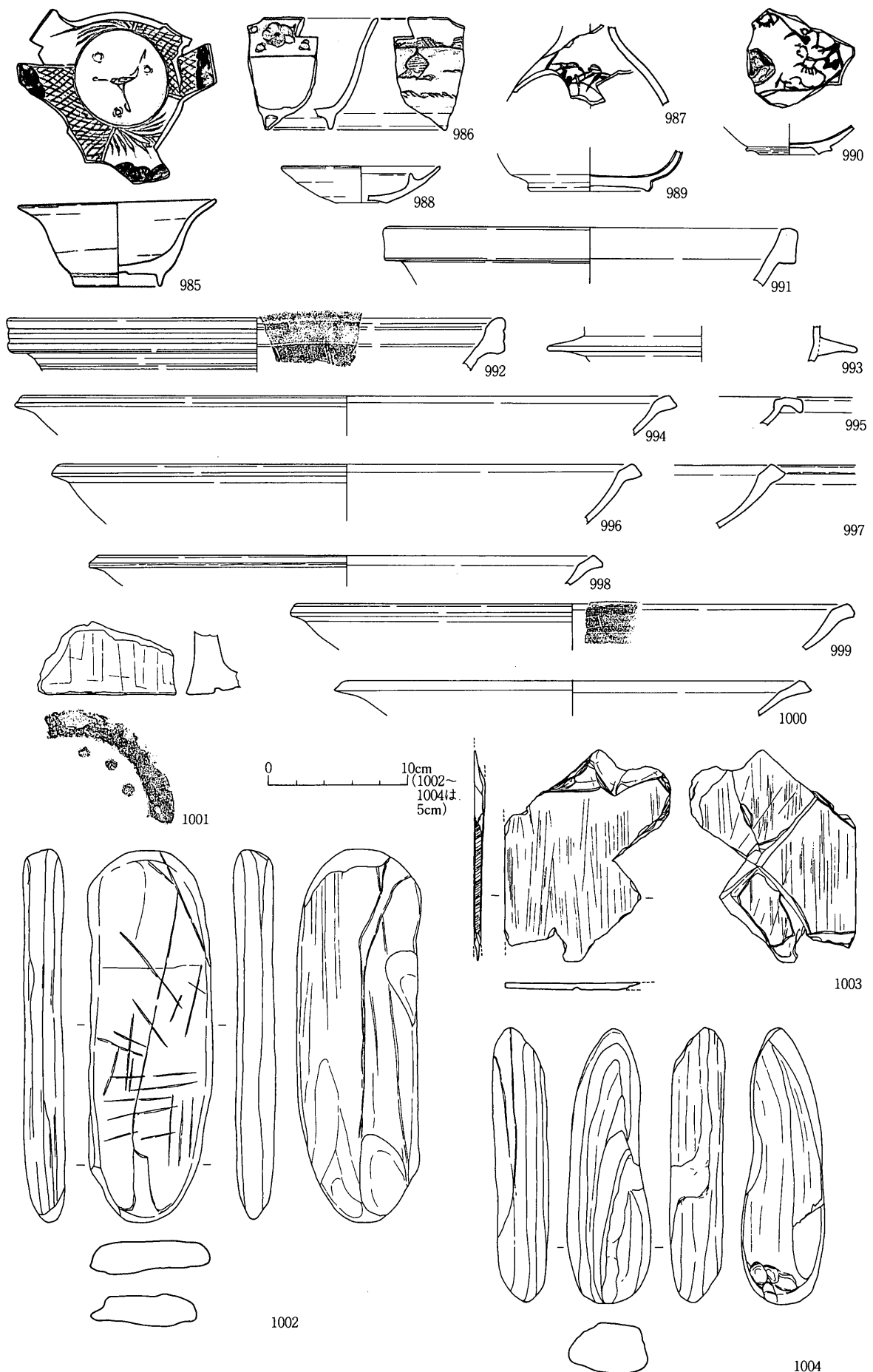


第101図 土坑遺物実測図29 (949~966 : SKd246、967 : SKd247)

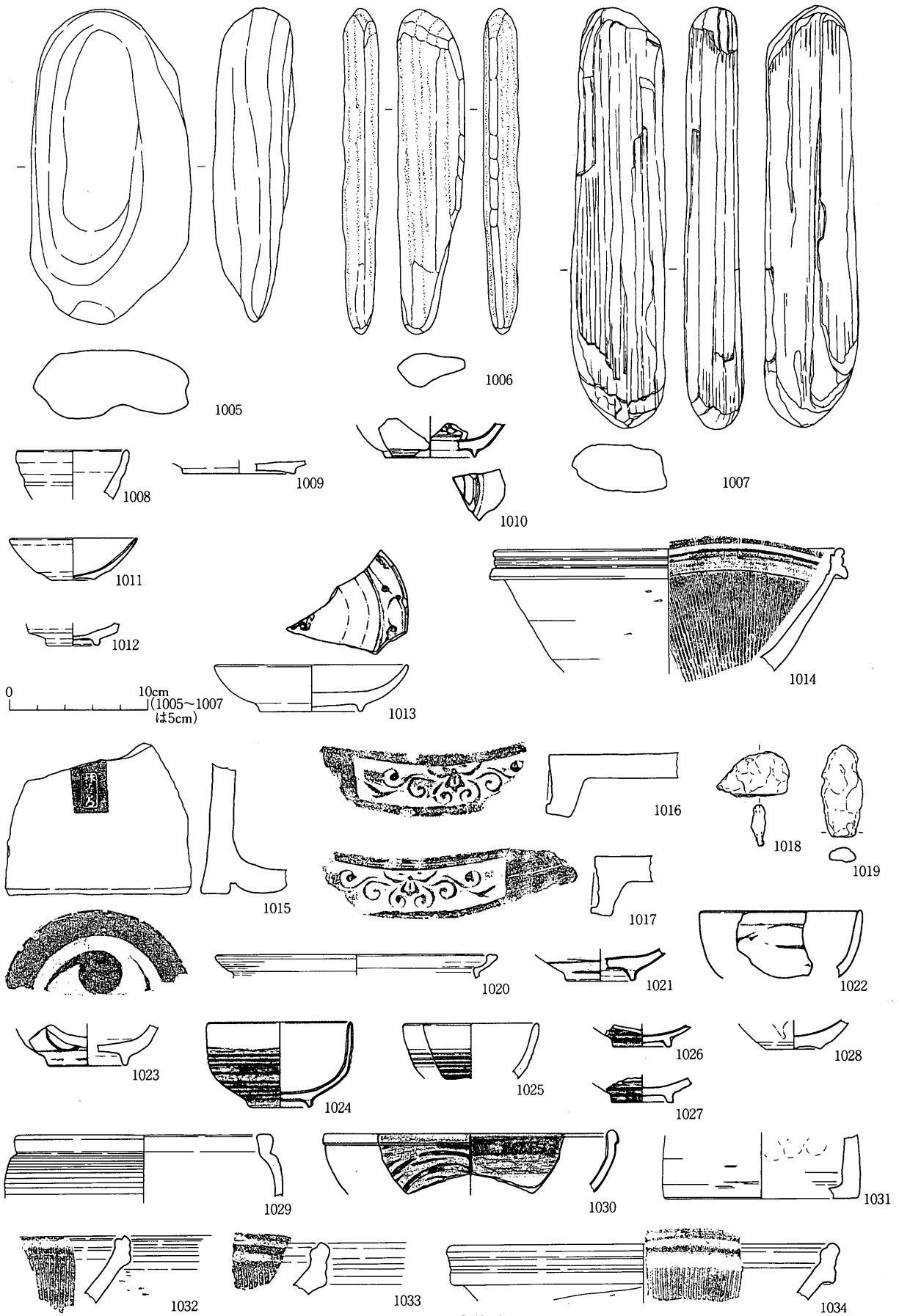


第102図 土坑遺物実測図30

(968 : SKd247、969・970 : SKd249、971 : SKd250、972 : SKd252、973 : SKd253、974~978 : SKd256、979 : SKd257、980~984 : SKd258)

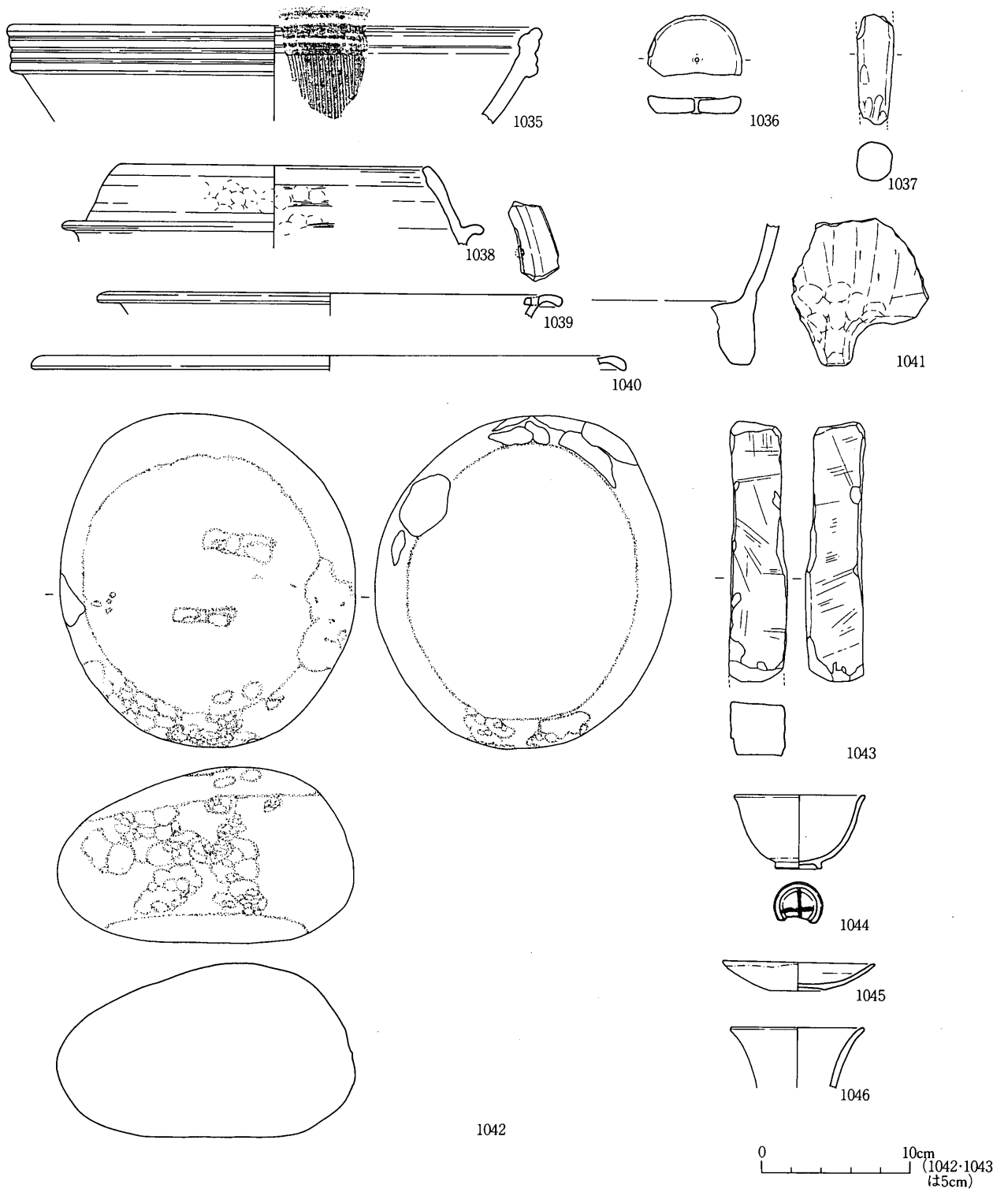


第103図 土坑遺物実測図31 (985~1004: SKd260)



第104图 土坑遺物実測図32

(1005~1007 : SKd260、1008 : SKd263、1009 : SKd273、1010 · 1011 : SKd278、1012~1019 : SKd280、1020 : SKd286、1021~1034 : SKd289)



第105図 土坑遺物実測図33
 (1035~1043 : SKd289、1044~1046 : SKd290)

(5)溝状遺構

①SDd44

[遺構]Ⅱ-2区の東部に所在し、現存する用水路の北部ほど、規模が小さくなっている。流路は直線的な平面形態で、条里区画の南北基軸線の位置に合致する。

[遺物]1047、1049、1051は体部から口縁部にかけて直立した形態のために深い器高である。1053の口縁部は直線的に「ハ」字形に開口する形態である。1054は口縁部が水平気味に開口するために、非常に浅い器形である。1055の高台部は低い逆三角形の形態である。1058の口縁部は玉縁状の形態で、頸部から直線的に連続する点が特徴である。混入物である。1060の口縁部は肥厚されて、上面に平坦面が形成された形態である。1061は口縁部が短く「く」字形に外反し、肩部が張る形態である。1062の体部は脹らみ気味に直立する形態である。1065は器壁が厚い大型品である。1066の口縁部は内傾する形態である。1067～1071は混入物である。

②SDd45

[遺物]1075の口縁端部は外方向に湾曲する形態である。1079は口縁部と体部、体部と底部の各接点が屈曲する点の特徴の精巧な出土品である。1080、1081は混入物である。1080の口縁部が内側へ湾曲する形態であるのは、蓋が載せられていたためと考えられる。

③SDd46

[遺物]1083はほうろくc型式である。

④SDd47

[遺構]Ⅱ-22区の北東部に所在する。直線的な平面形態で、条里区画の南北基軸線の方向性に合致し、SDd49に直角に合流する。南端部の規模が次第に小さくなることから、延伸部の小規模なものであったことがわかる。

⑤SDd48

[遺構]Ⅱ-21・22区の境界に所在する。直線的な平面形態で、条里区画の東西基軸線の方向性に合致する。遺構全体の規模が均等なことから、原形を留めていると考えられる。

⑥SDd49

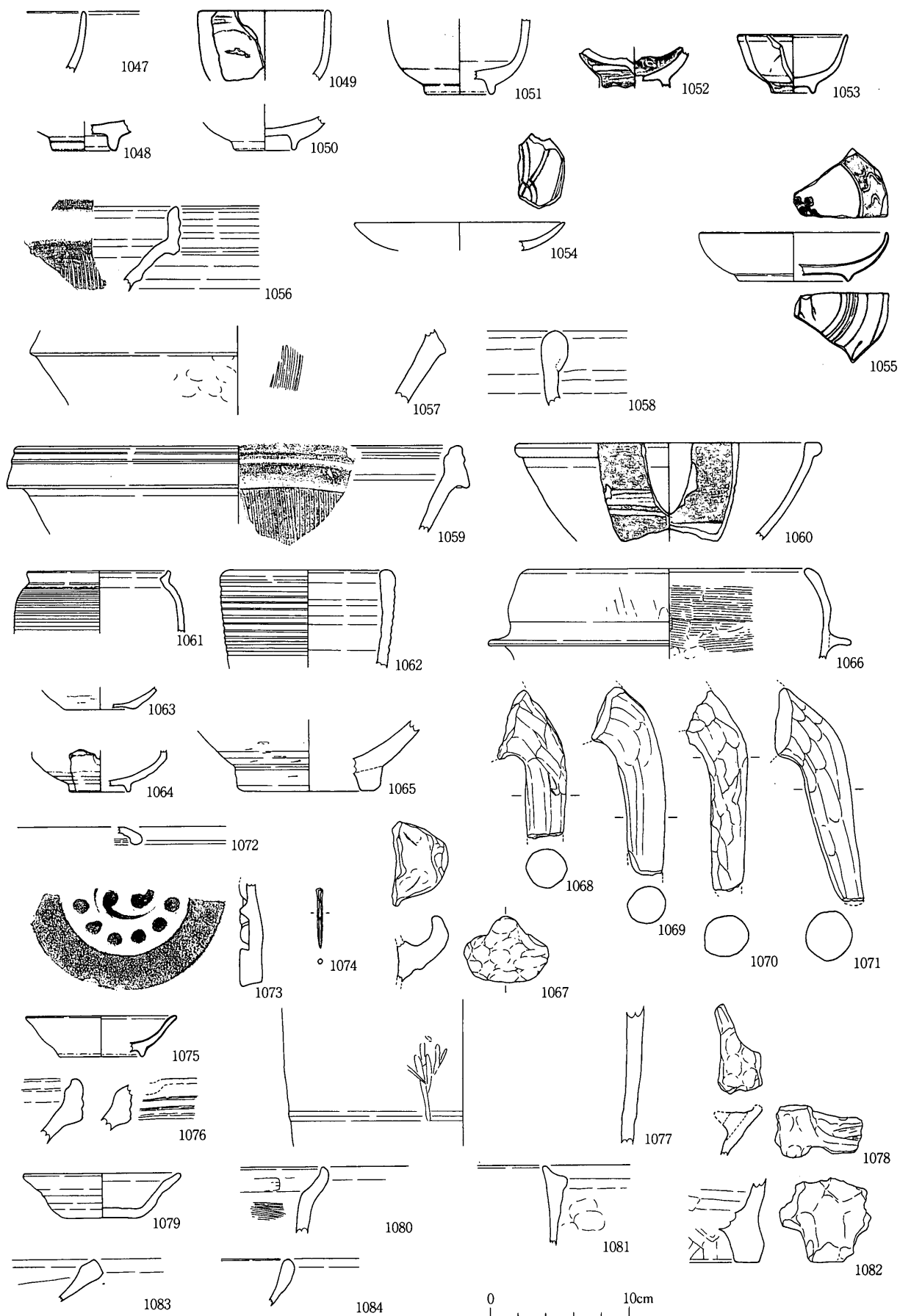
[遺構]Ⅱ-21区からⅡ-22区まで連続する大型の基幹水路であり、条里区画の東西の基軸線に合致する。埋土中には、昭和時代に所属する陶磁器が包蔵されていたことから、大規模な土地改変が行われる直前まで機能していたことがわかった。

平面形態はほぼ直線的で、幅もほぼ均等であるが、内部は頻繁に掘り直されたために、兩岸の法面と底面に多くの凹凸が認められた。

また、Ⅱ-22区の北東部とⅡ-21区の西部において、底面に石列が検出されたことから、石積みによる護岸が施されていたこともわかった。

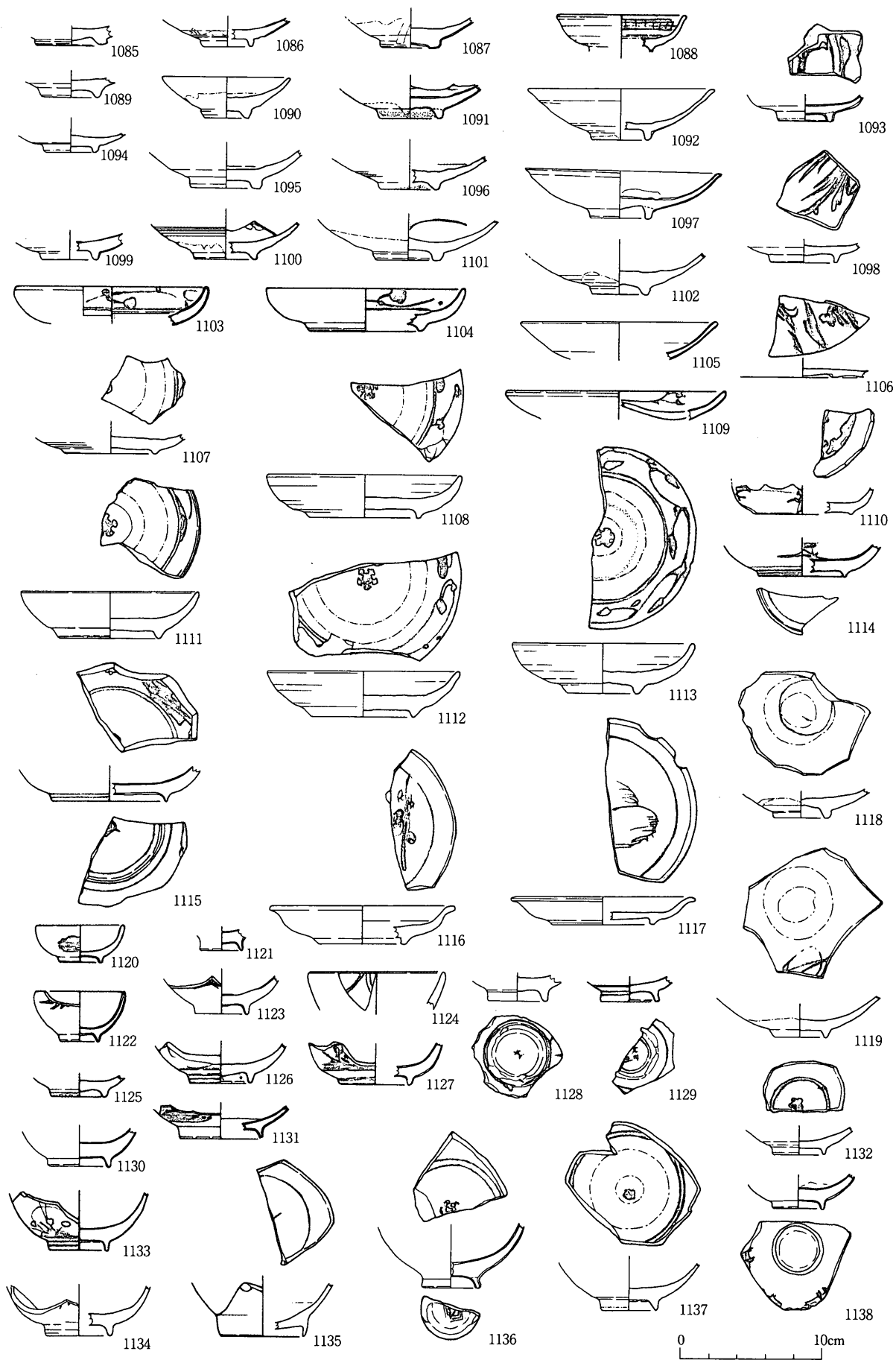
[遺物]1085、1087、1090は器壁が厚い器形である。小型の浅い皿（1085～1102）の高台部は逆三角形と逆台形の形態に大別できる。1103～1115は体部から口縁部にかけての変化点が不明瞭な器形で、高台部は端部が尖った低い逆三角形の形態である。この器形は器高に比べて口径が大きいため、全体は扁平な形態である。1108、1111、1112、1113の内面見込み部の中心部にはコンニャク印判による五弁花の文様がある。1116、1117は扁平な器形で、口縁部と体部の接点が明瞭に屈曲し、口縁部は外方向に外反する。1118、1119の高台部は低い逆三角形の形態である。1120～1134は小型品である。1135は体部から底

部にかけての器形の変化が少ない。1136、1137の高台部は端部が外方向に張り出す形態である。いずれも内面見込み部にコンニャク印判による五弁花の文様がある。1140～1145の高台部は内傾気味に直立する形態である。1150は高台部の周囲に脚状の突起物があるが、その先端部が接地しないことから、装飾を目的としていた可能性が高い。1151の口縁部は水平方向に屈曲した形態で逆「L」字形を示している。体部は肩が張った非常に扁平な形態である。1152～1155の口縁端部は内側へ突出した形態である。1156は底面が上方に押し上げられて高台部が成形されている。1159は肩が張る器形で、体部は扁平な形態である。1161は深い器形で、口縁部が外反し、高台部は長く直立する形態である。1162は口縁部が逆「八」字形に開口する器形で、端面が平たく成形されている。1164の高台部は蛇の目高台の形態である。1165の内面見込み部にはコンニャク印判による五弁花の文様がある。高台部は長く直立する形態である。1166は内面見込み部が広い扁平な器形である。灯明皿は内面に隔壁の有無により2種類に大別できる。1167、1168は特に器壁が薄い器形である。1177～1179、1183の内面見込み部にはハマ目跡が残存する。1185、1186の高台部は器壁が厚い逆台形状の形態である。1187は浅い器形である。1189は底部の器壁が厚い器形である。1191の高台部は内傾する長い形態である。1192は深い器形で、口縁部は直線的に逆「八」字形に開口する形態である。1193～1236、1238～1260は口縁部から底面近くまで直立する形態の深い器形である。陶磁器の中ではこの器形の占める割合が最も高いことから、当該時期の食器の主要な地位にあったことがわかる。1245、1248の底部外面には墨書があり、前者は「弥」であるが、後者は不明である。1237の口縁部は「S」字形に屈曲して外反する形態である。1264、1270、1275、1276、1281は深い器形で、口縁部が外反する形態である。この器形は装飾性が乏しいことが特徴である。1268、1273、1274、1278～1280の底面には墨書文字がある。1279の「友」以外はすべて「十」である。1283～1289の内面見込み部にはコンニャク印判による五弁花の文様があり、いずれも文様が崩れている点に特徴がある。1290は口縁部から体部にかけて直線的な形態のやや大型の食器である。1293～1302は体部が筒状の形態で、1291、1292のような長い頸部が存在したと想像される。1299～1302は底面の縁辺部が削り取られて、面取りが施されている。1306は器壁が薄い器形である。口縁部が水平方向に屈曲して、端部が摘み上げられた形態を示すのは蓋が載せられていたためと考えられる。1307の底面の墨書文字は「工」の可能性はある。1312は軟質で器壁が薄い器形である。1313は高台部の周囲に突起が貼り付けられているが、この突起は高台部よりも短いために装飾の目的で貼り付けられたことがわかる。1314は底部に透かしが施されていることから液体容器ではない。1315は内面の回転ナデ調整の痕跡が明瞭な器形である。1318～1320は短い口縁部が特徴の小型品である。1321の口縁部は内湾する形態のため、蓋の存在が想像される。1322は移動式の便器としての用途が想像される。1325は口縁部が逆L字形に、体部から底部にかけての変化点が「く」字形に屈曲した器形である。1326は高台部の接地面が広い器形である。1327は器壁が厚い大型品で、底面に「仁キ」と思われる墨書文字がある。1328は器壁が厚い器形である。1332の高台部は器壁が厚く、逆台形状の形態である。1333の高台部は扁平な長方形の形態である。1334の底面には「や」の墨書文字がある。1334、1335の内面見込み部にはハマ目跡が残存する。1336は器壁が厚い器形で、底面の中心部が高台部の接地面まで下がった形態である。1337は高台部が低い形態である。1338は口縁部外面に吊手を装着するための穿孔がある。1344の底面の墨書文字は「り」である。1346は器壁の厚い大型品である。1350～1354は全体の器壁が厚い器形で、高台部が逆台形状を示し、接地面が広い。1421、1422は混入物である。前者は口縁部が外側に折り返されることで玉縁状の形態に成形されている。1423～1425は器壁が薄い器形で、口縁端部が外側に折り返されて玉縁状に成形されている。1425の高台部は

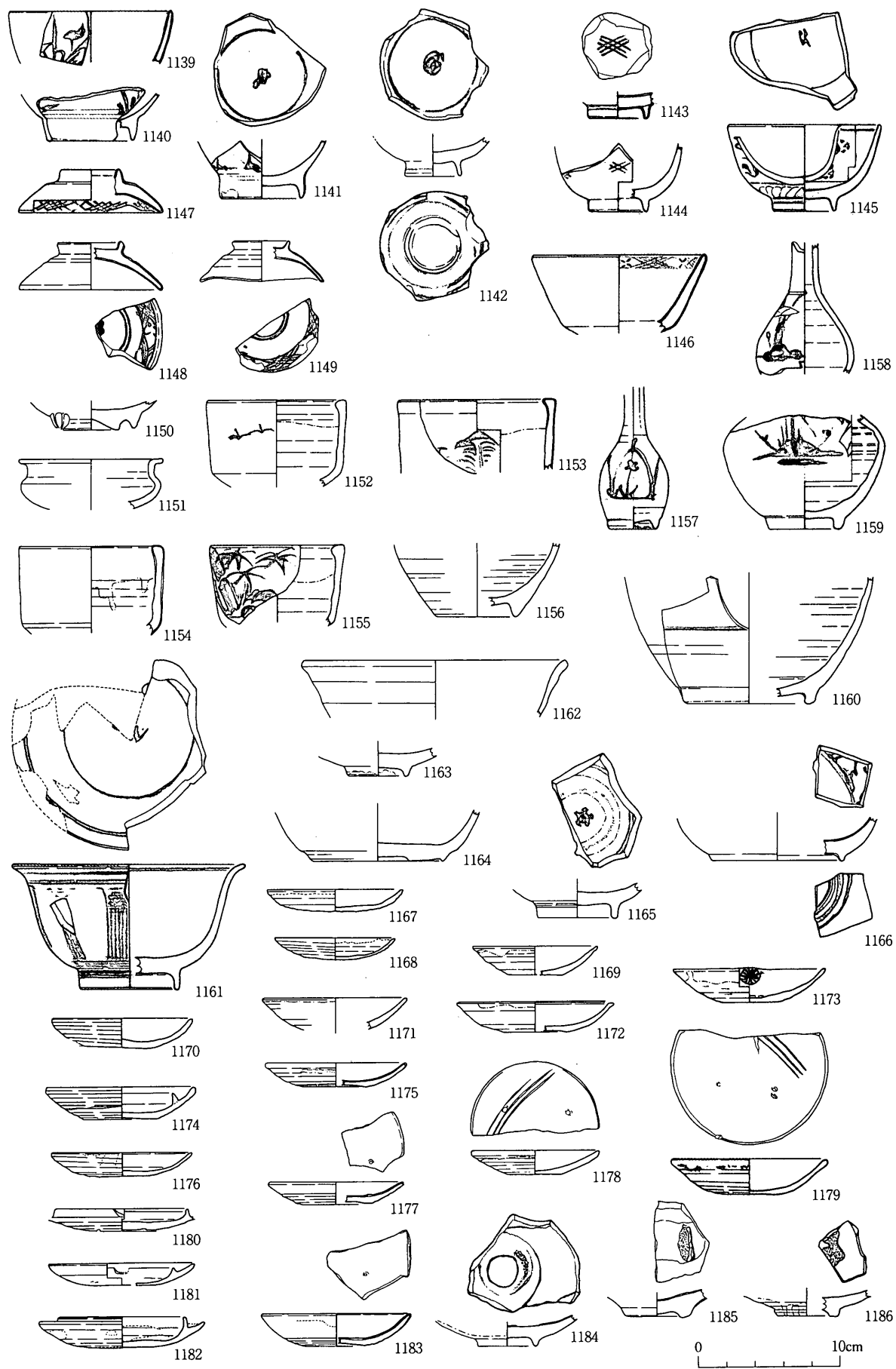


第106图 沟状遺構遺物実測图 8

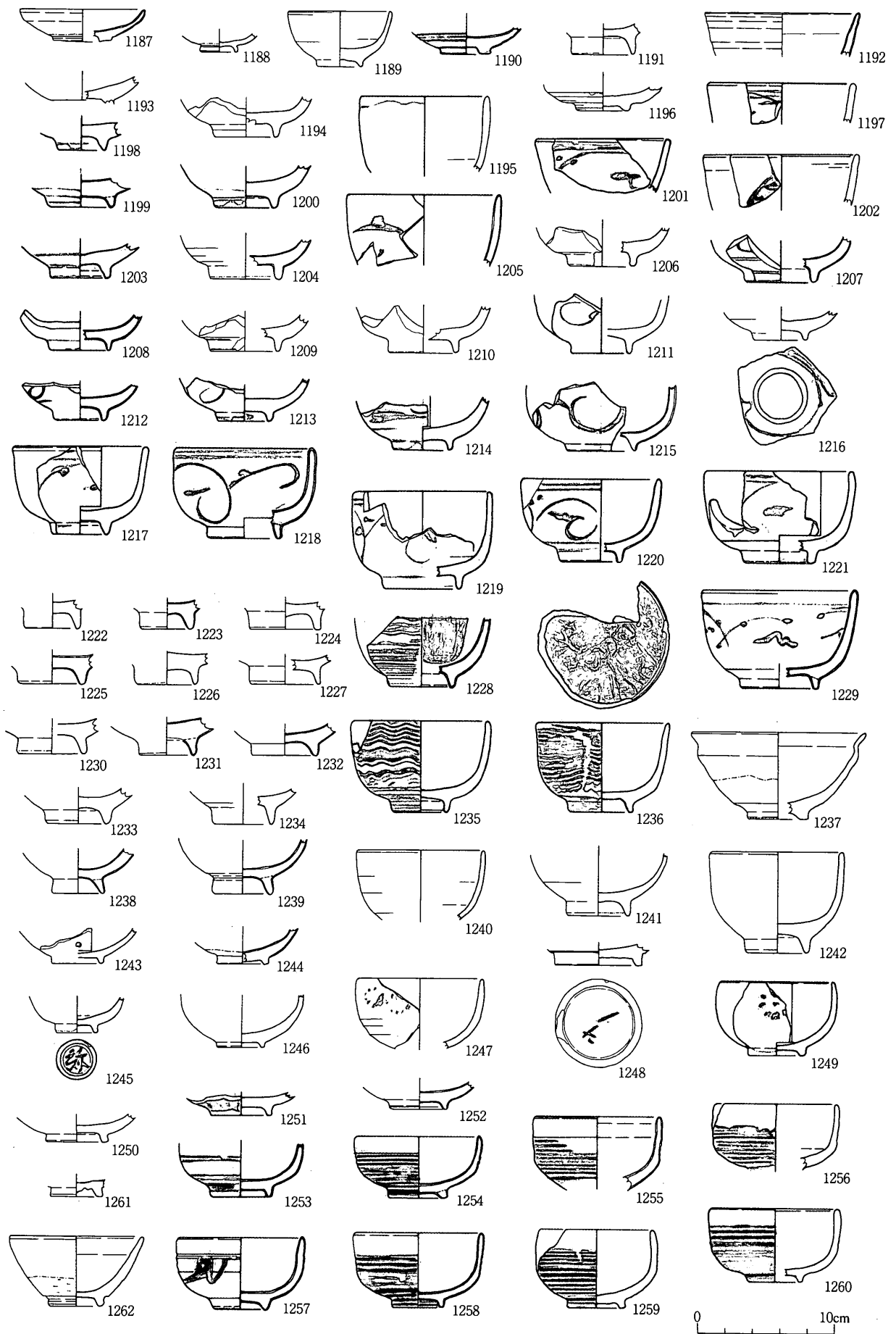
(1047~1074 : SDd44、1075~1082 : SDd45、1083 : SDd46、1084 : SDd47)



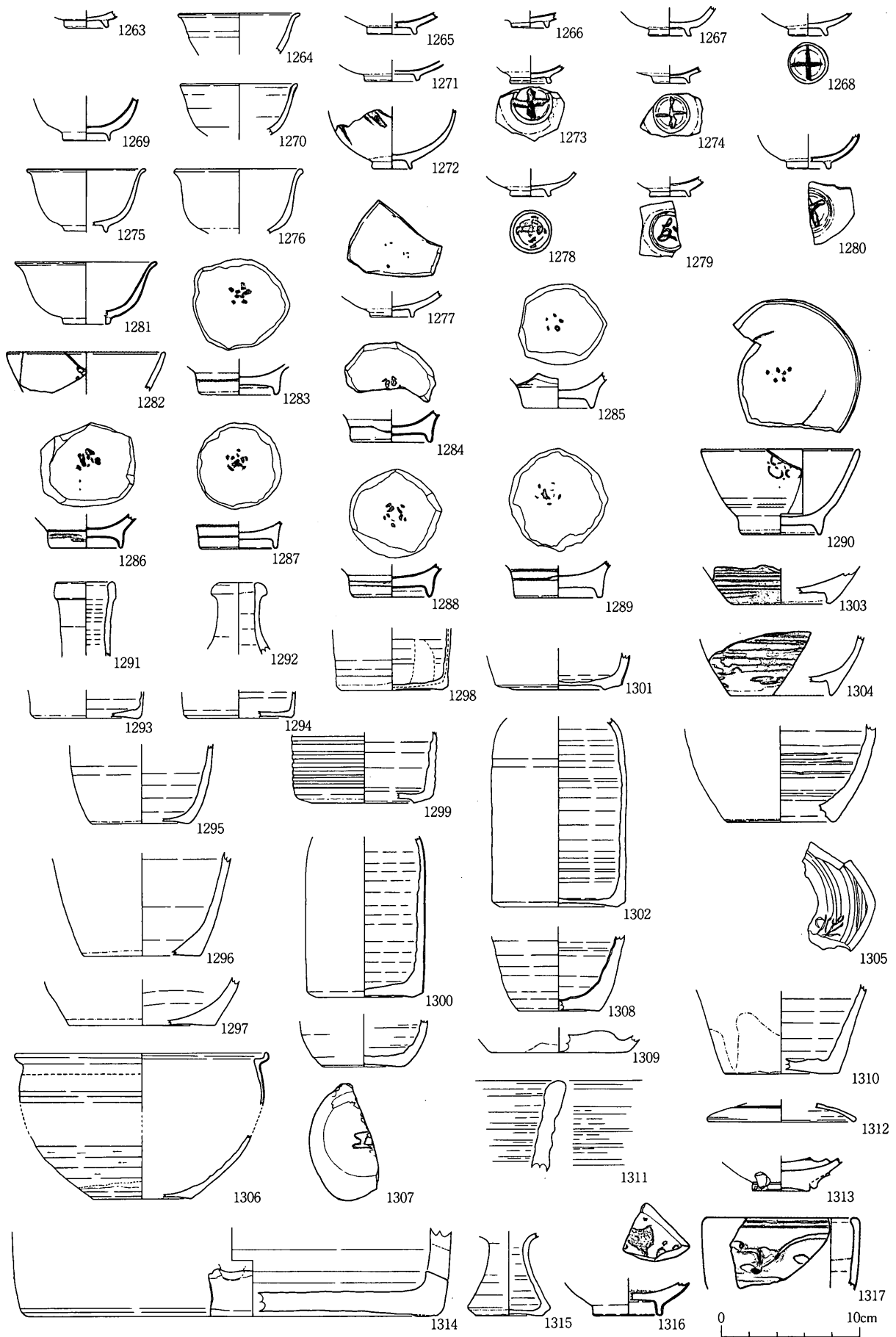
第107图 溝状遺構遺物実測図9 (1085~1138:SDd49)



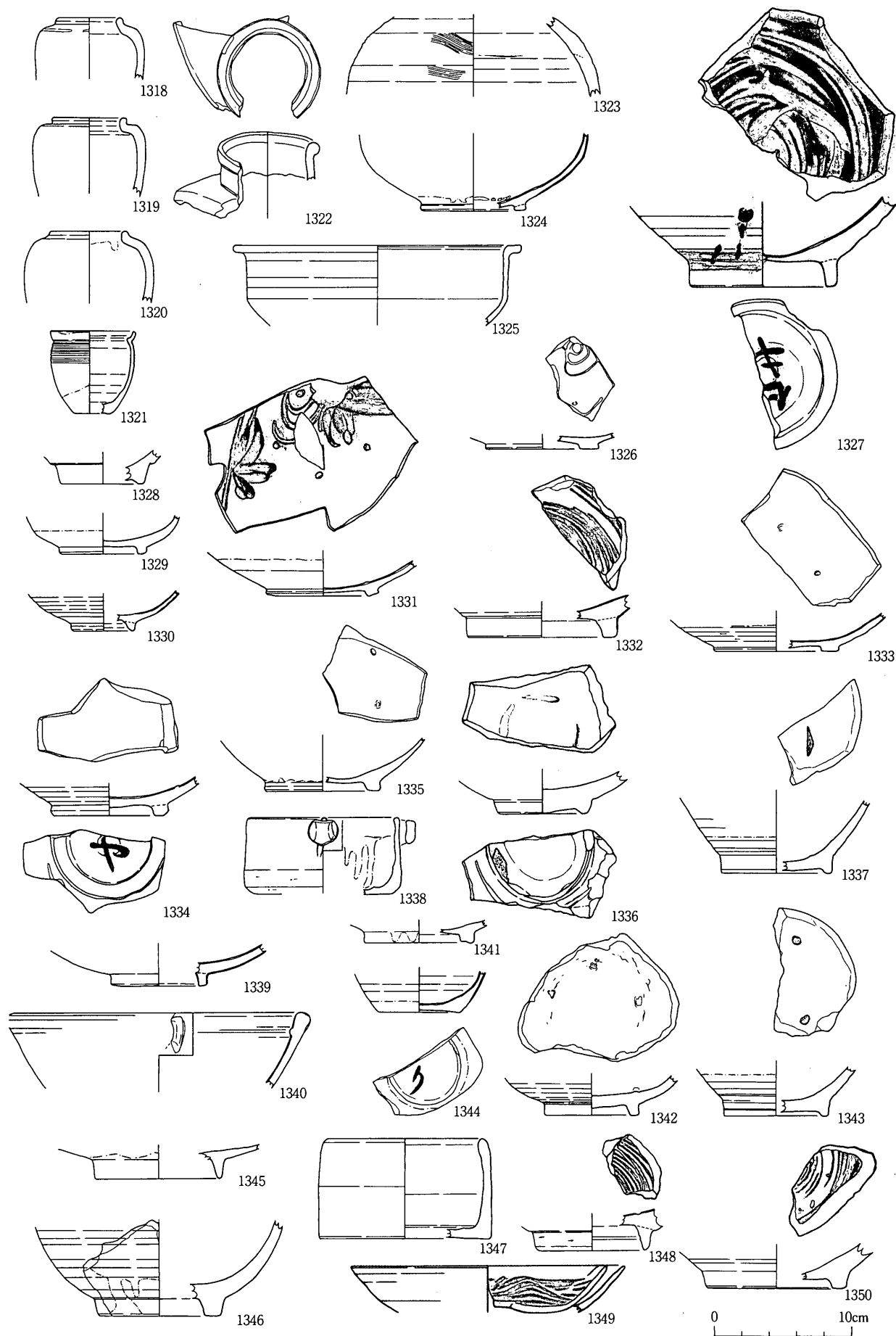
第108図 溝状遺構遺物実測図10 (1139~1186: SDd49)



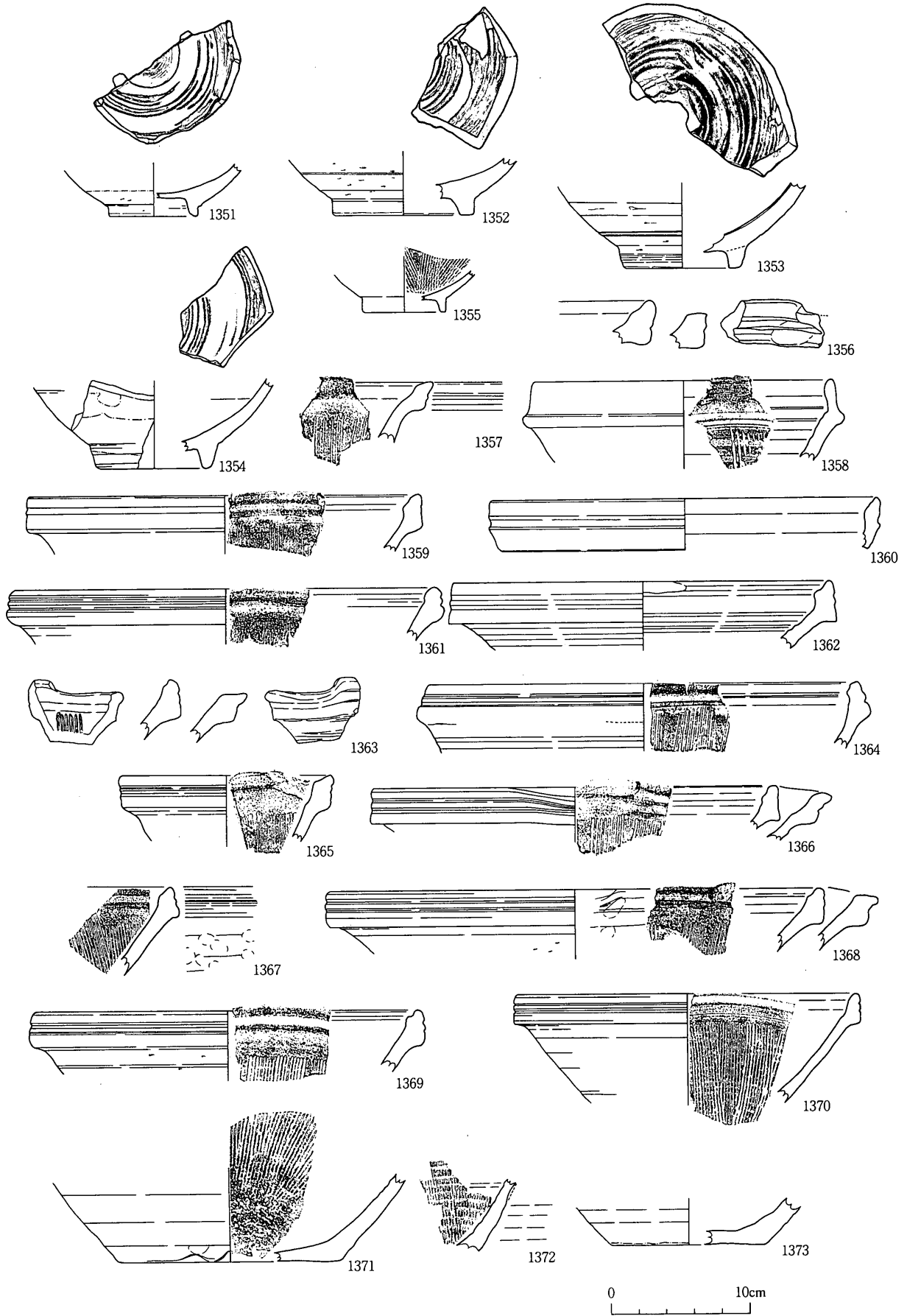
第109図 溝状遺構遺物実測図11 (1187~1262:SDd49)



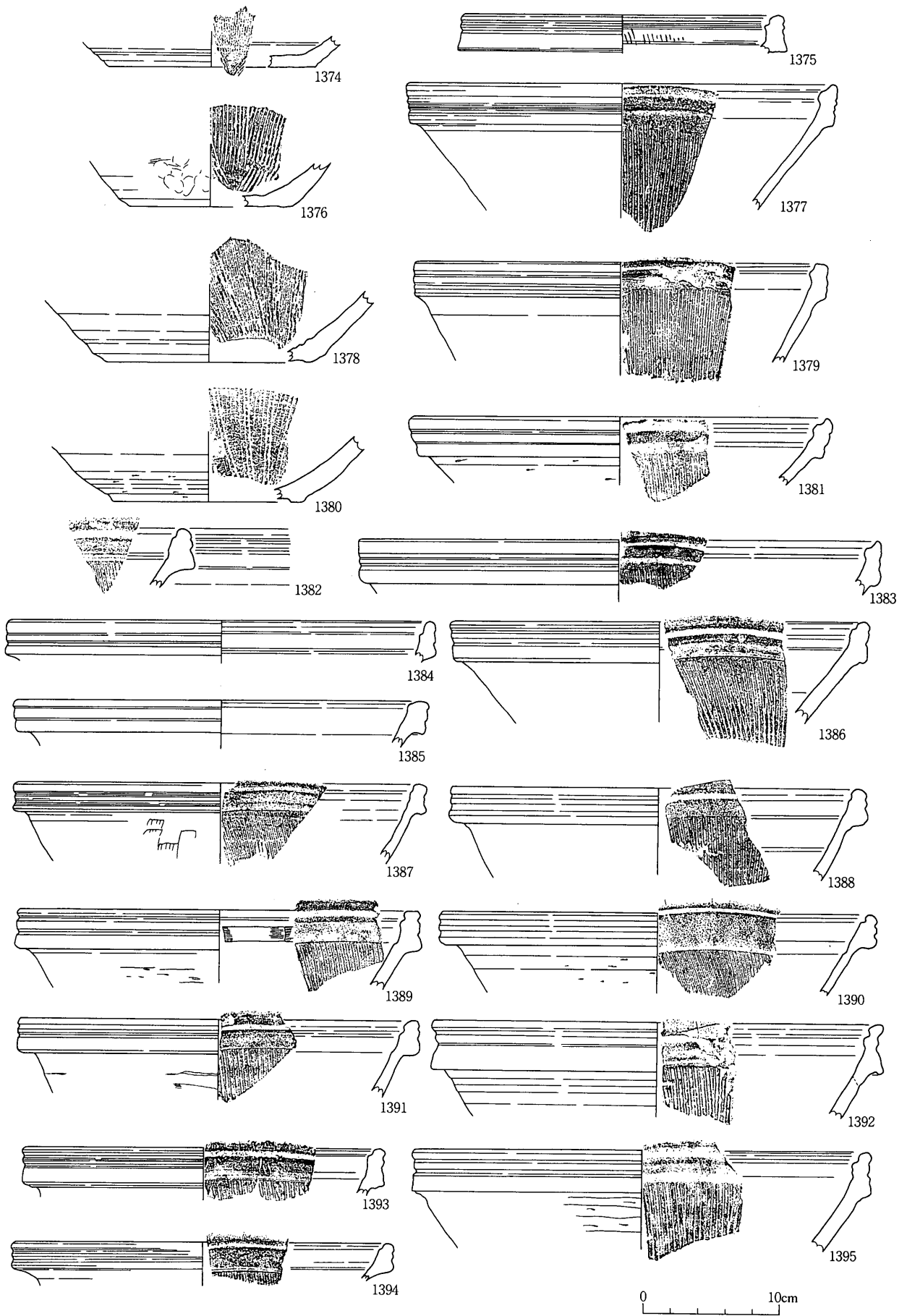
第110图 沟状遺構遺物実測図12 (1263~1317: SDd49)



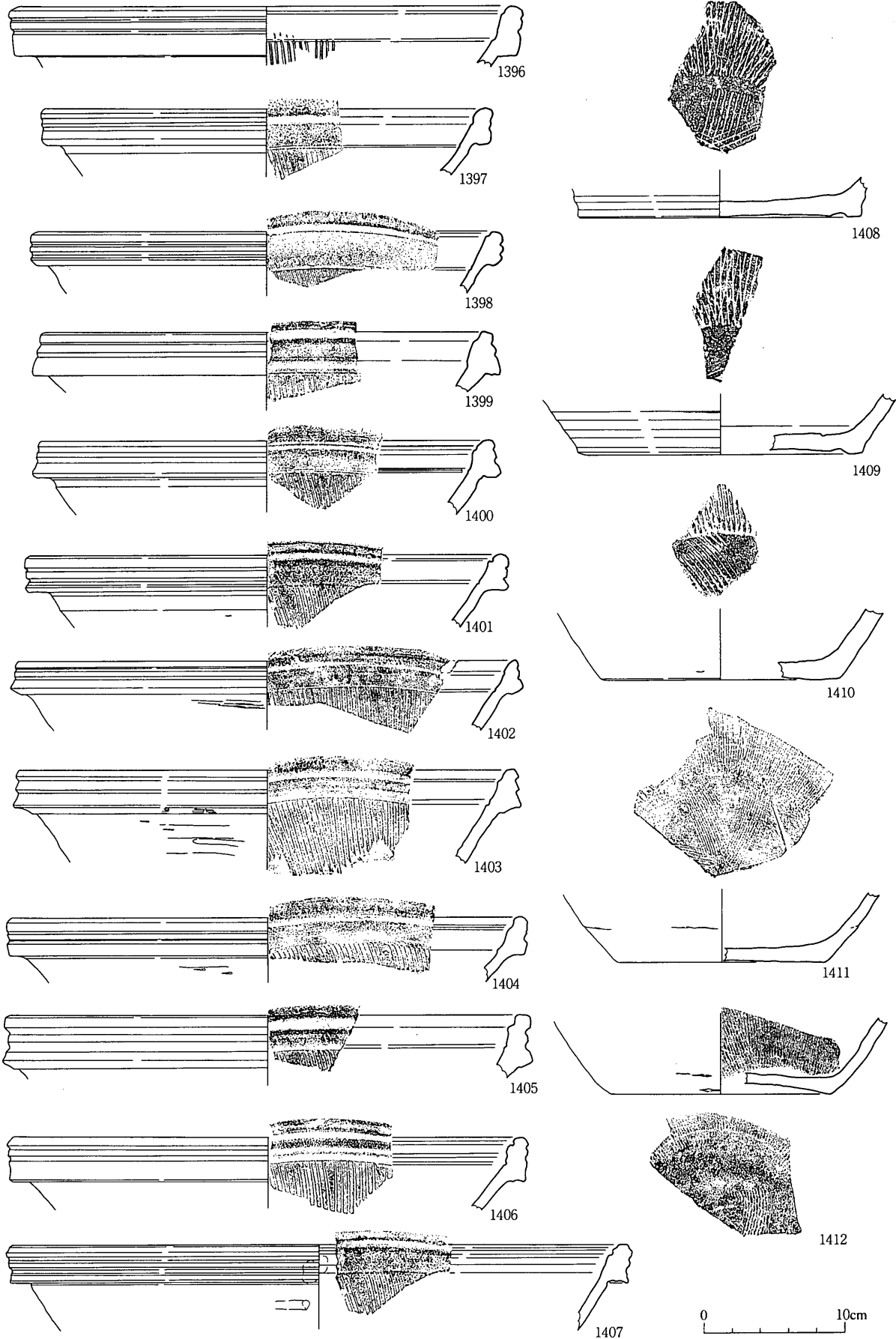
第111图 沟状遺構遺物実測図13 (1318~1350: SDd49)



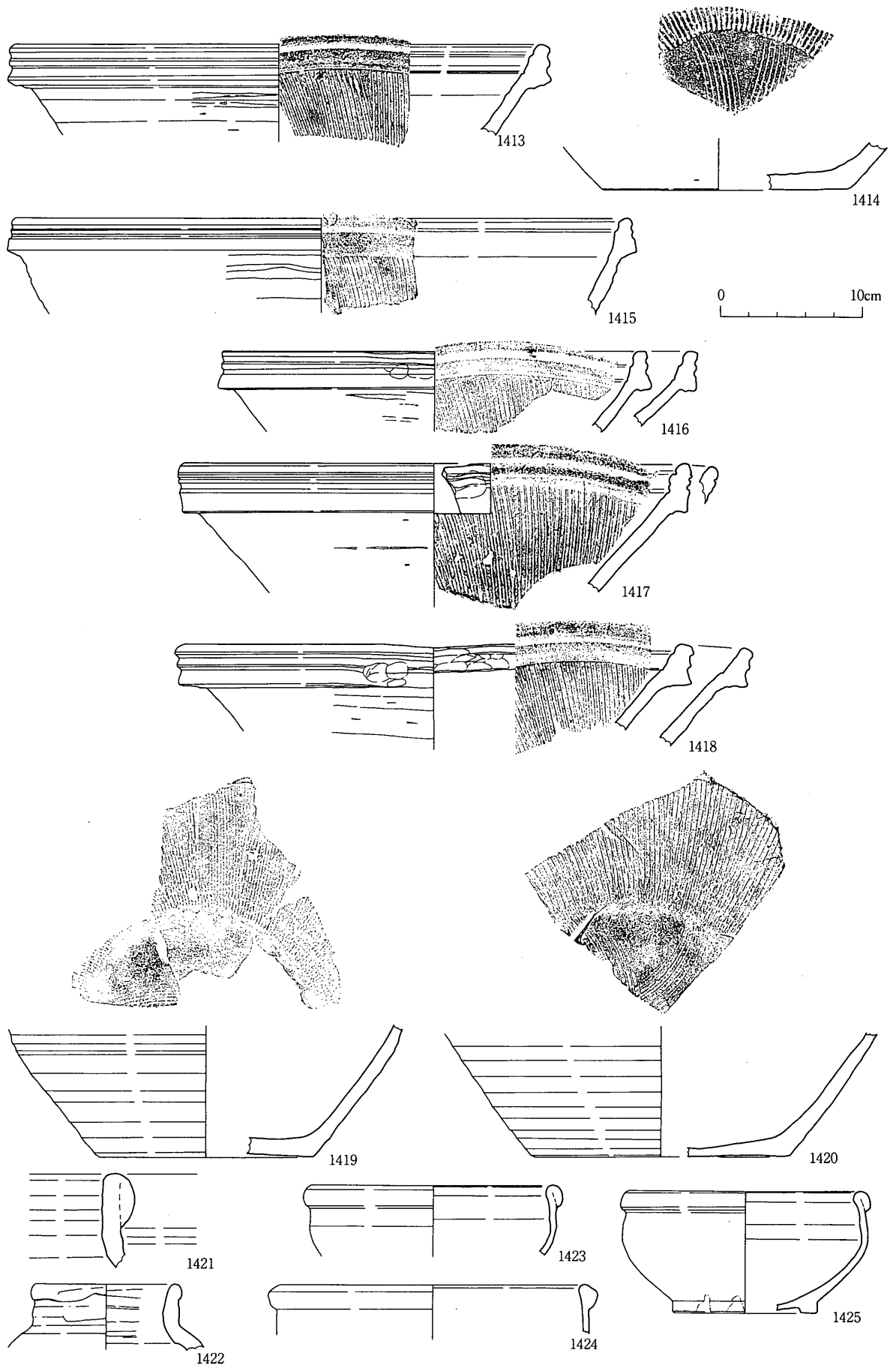
第112図 溝状遺構遺物実測図14 (1351~1373: SDd49)



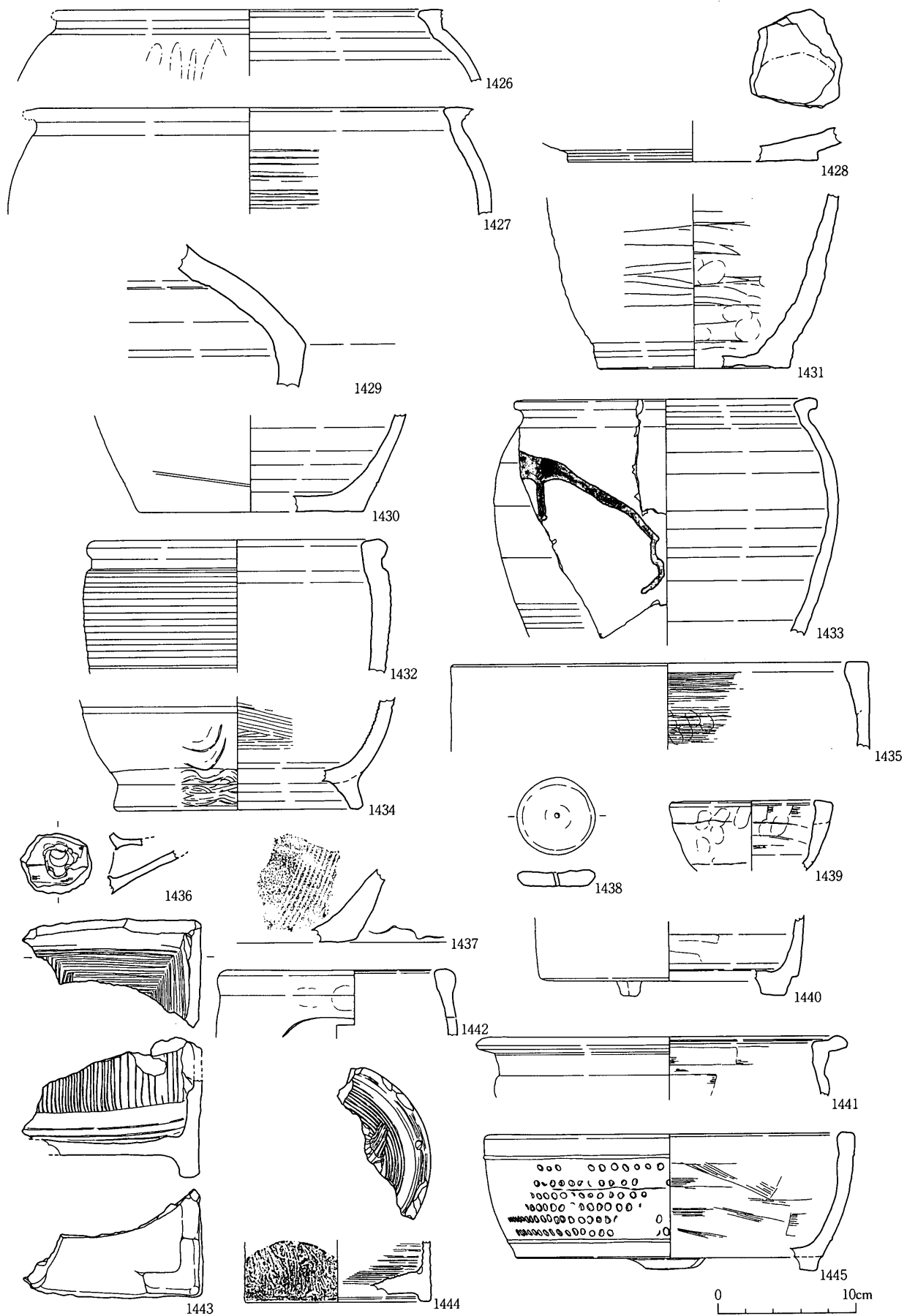
第113図 溝状遺構遺物実測図15 (1374~1395 : SDd49)



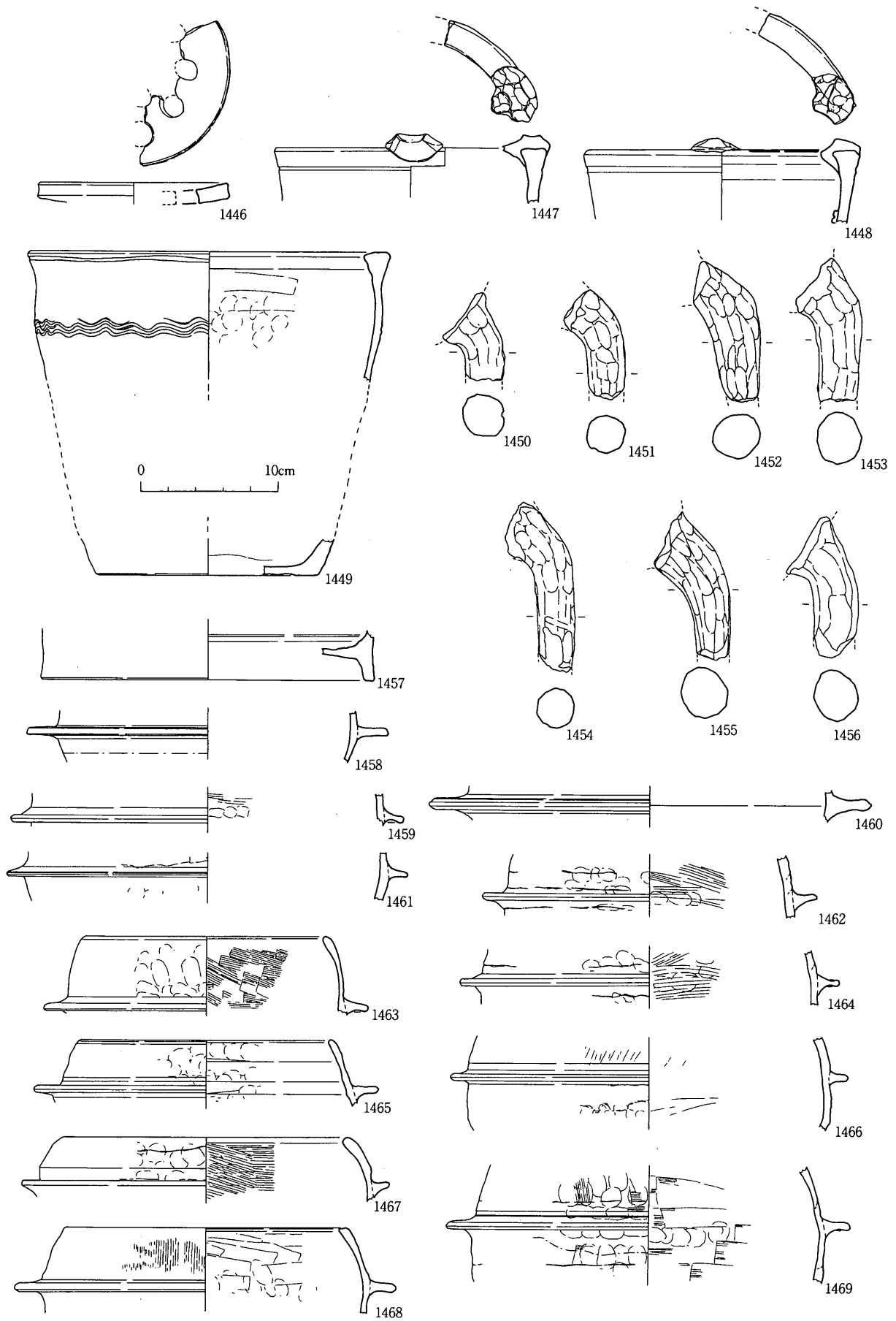
第114図 溝状遺構遺物実測図16 (1396~1412: SDd49)



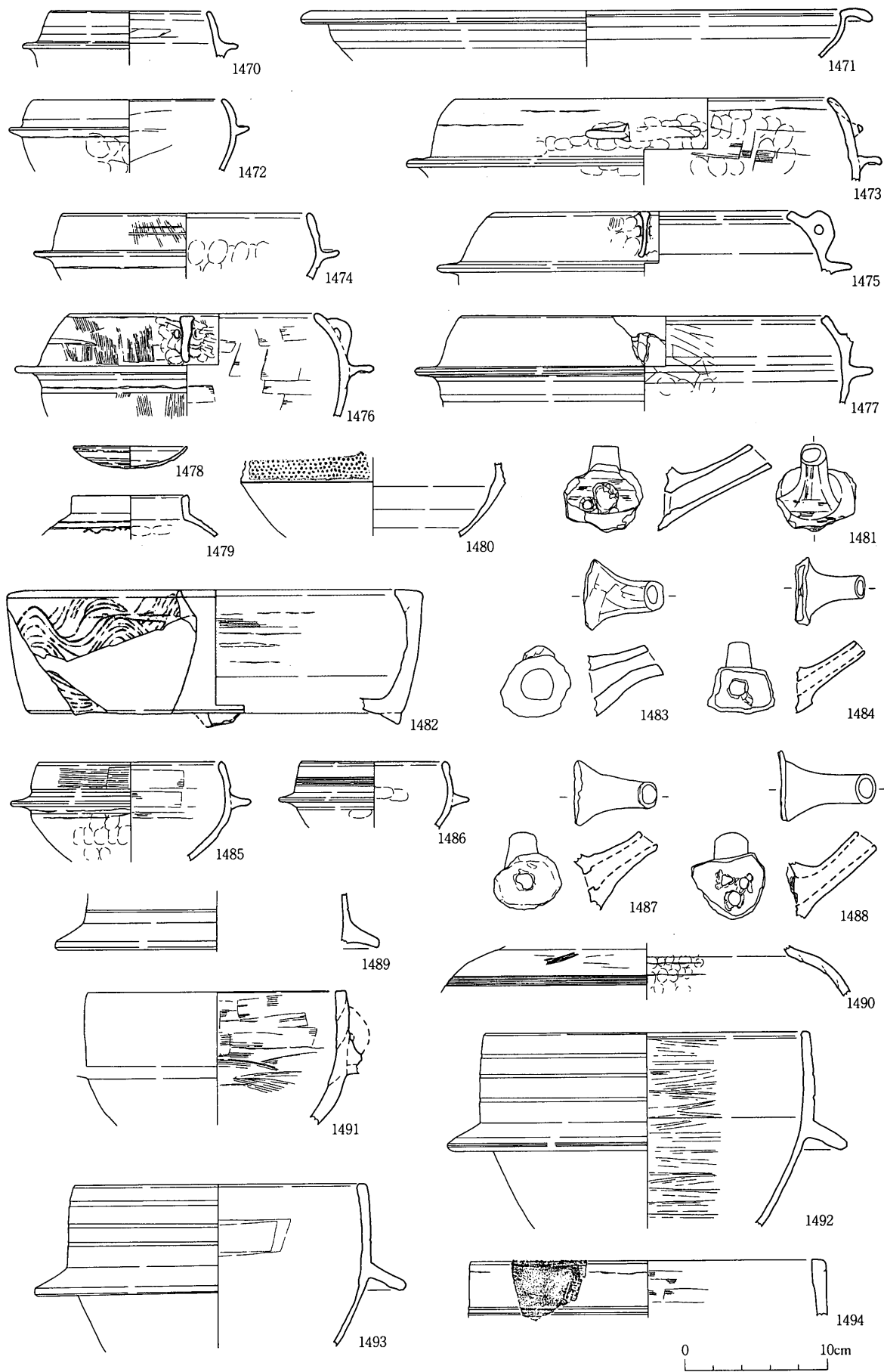
第115図 溝状遺構遺物実測図17 (1413~1425 : SDd49)



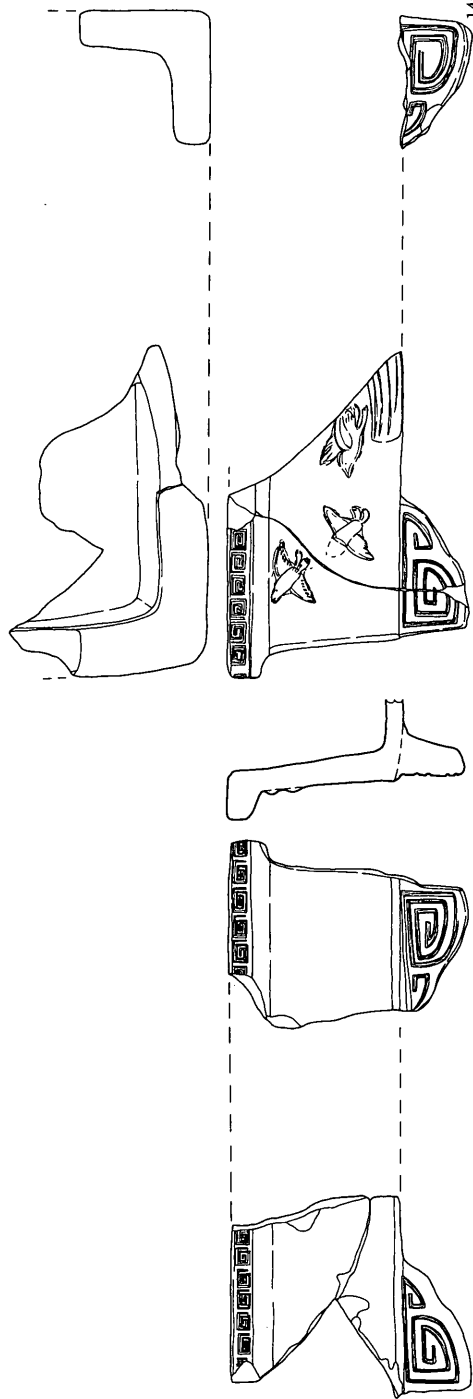
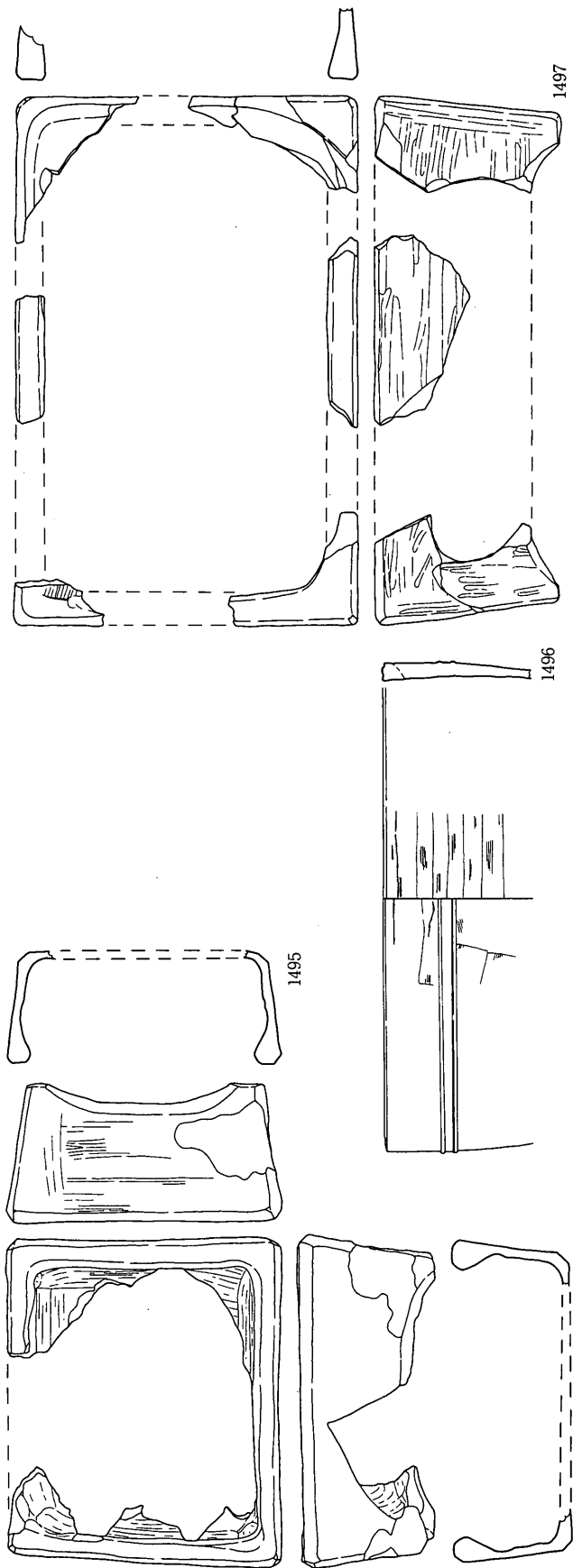
第116図 溝状遺構遺物実測図18 (1426~1445: SDd49)



第117図 溝状遺構遺物実測図19 (1446~1469:SDd49)

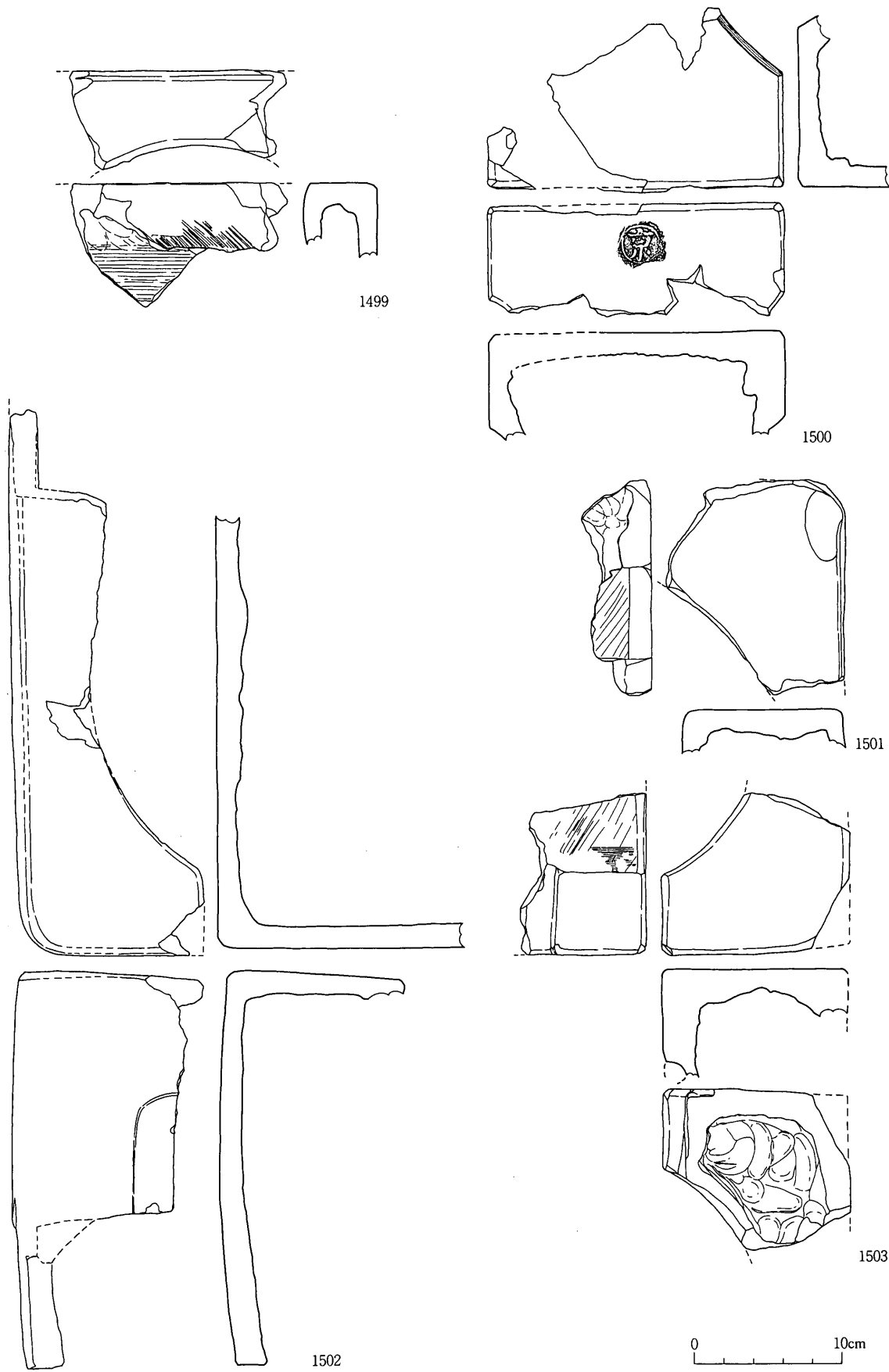


第118図 溝状遺構遺物実測図20 (1470~1494: SDd49)

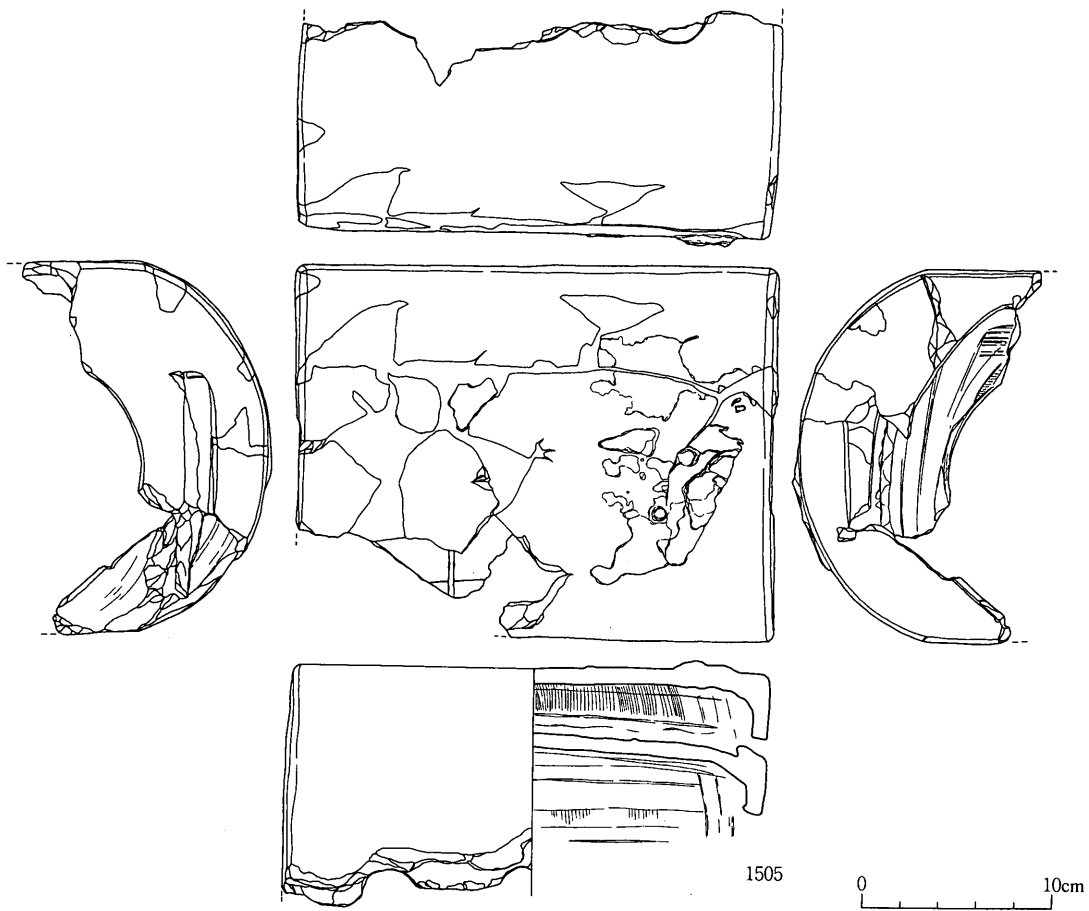
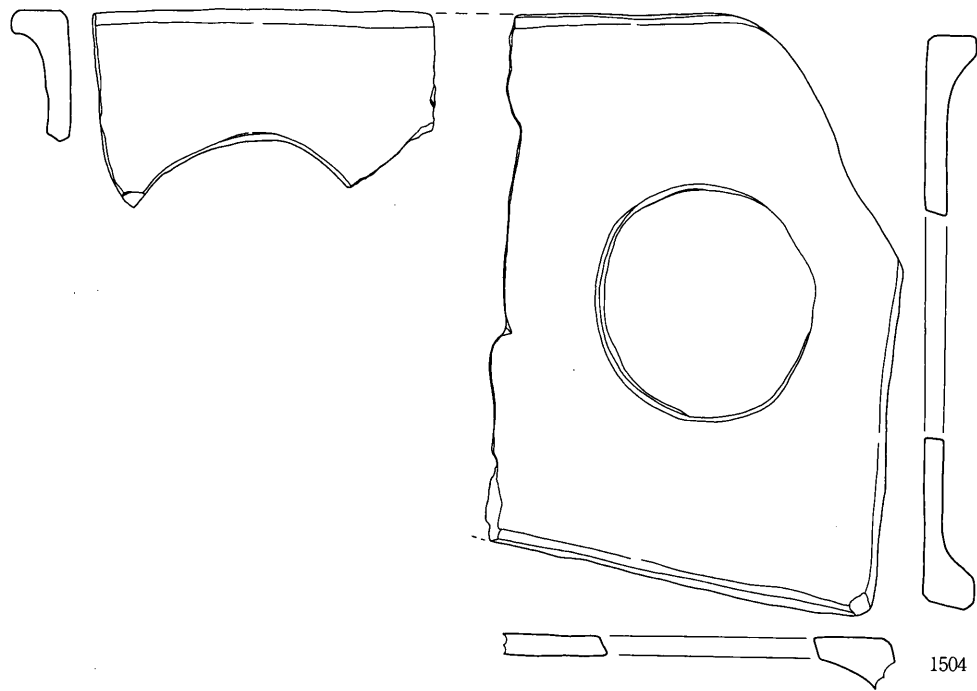


0 10cm

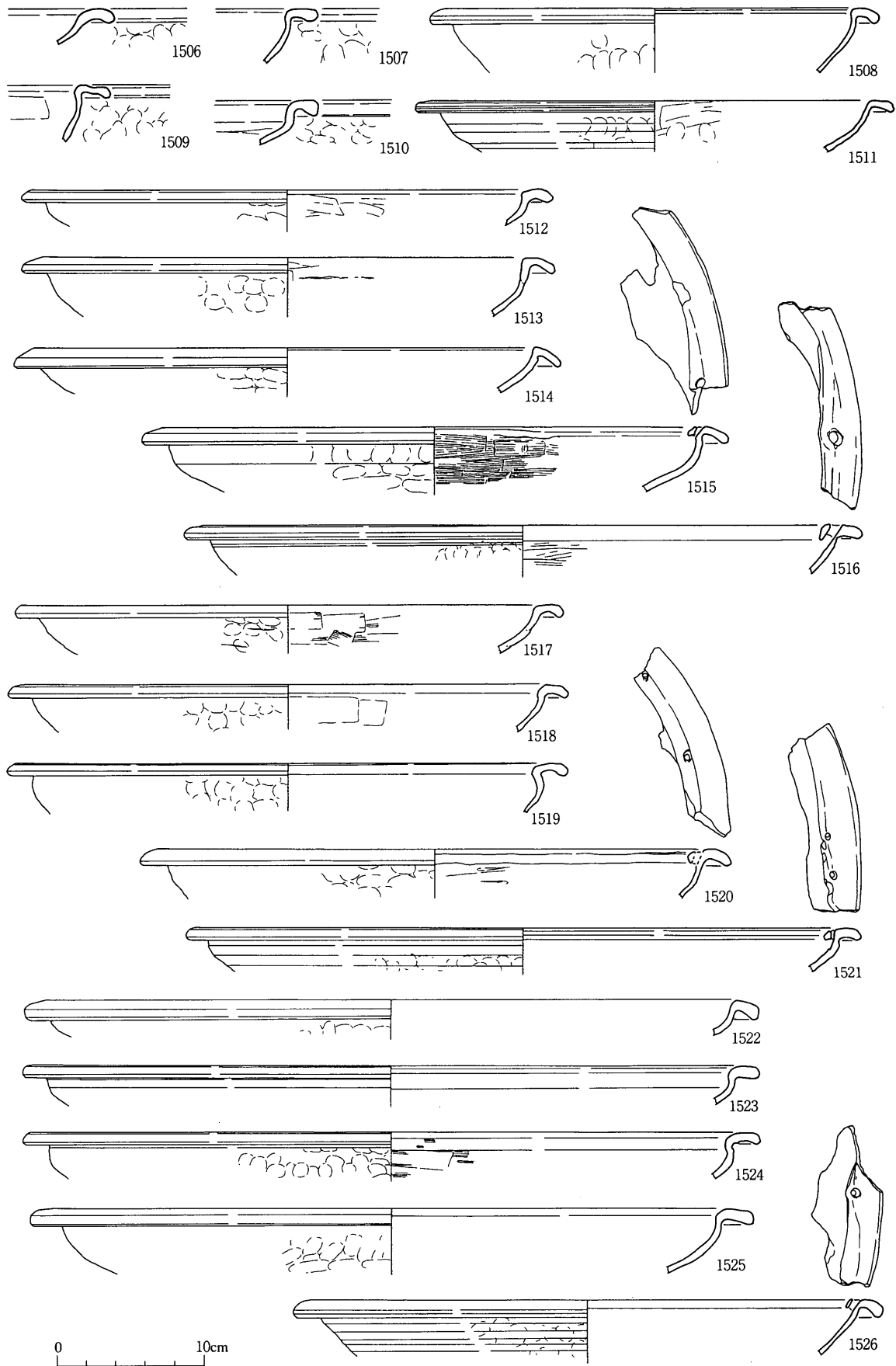
第119図 溝状遺構遺物実測図21 (1495~1498 : SD449)



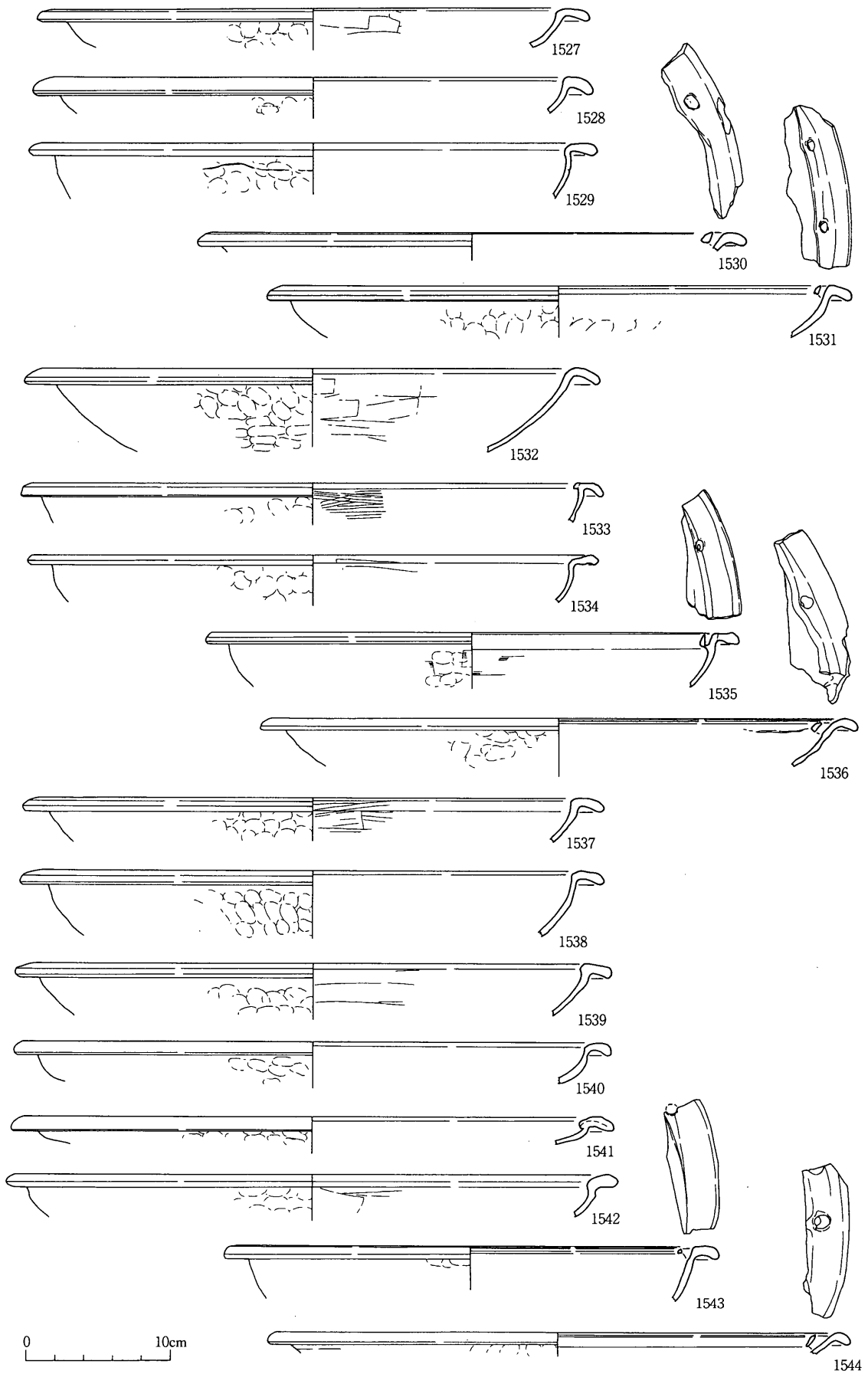
第120図 溝状遺構遺物実測図22 (1499~1503: SDd49)



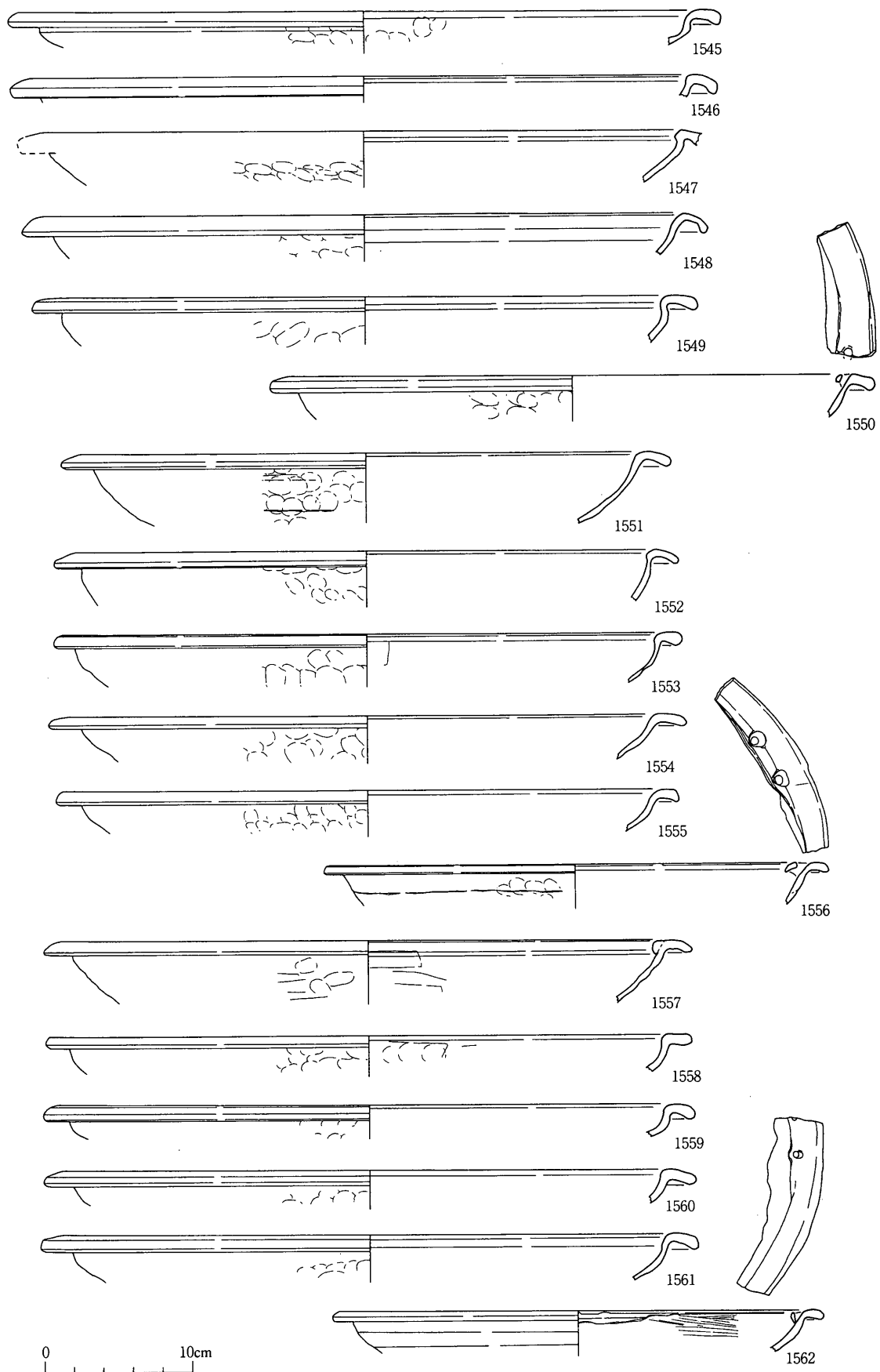
第121図 溝状遺構遺物実測図23 (1504・1505：SDd49)



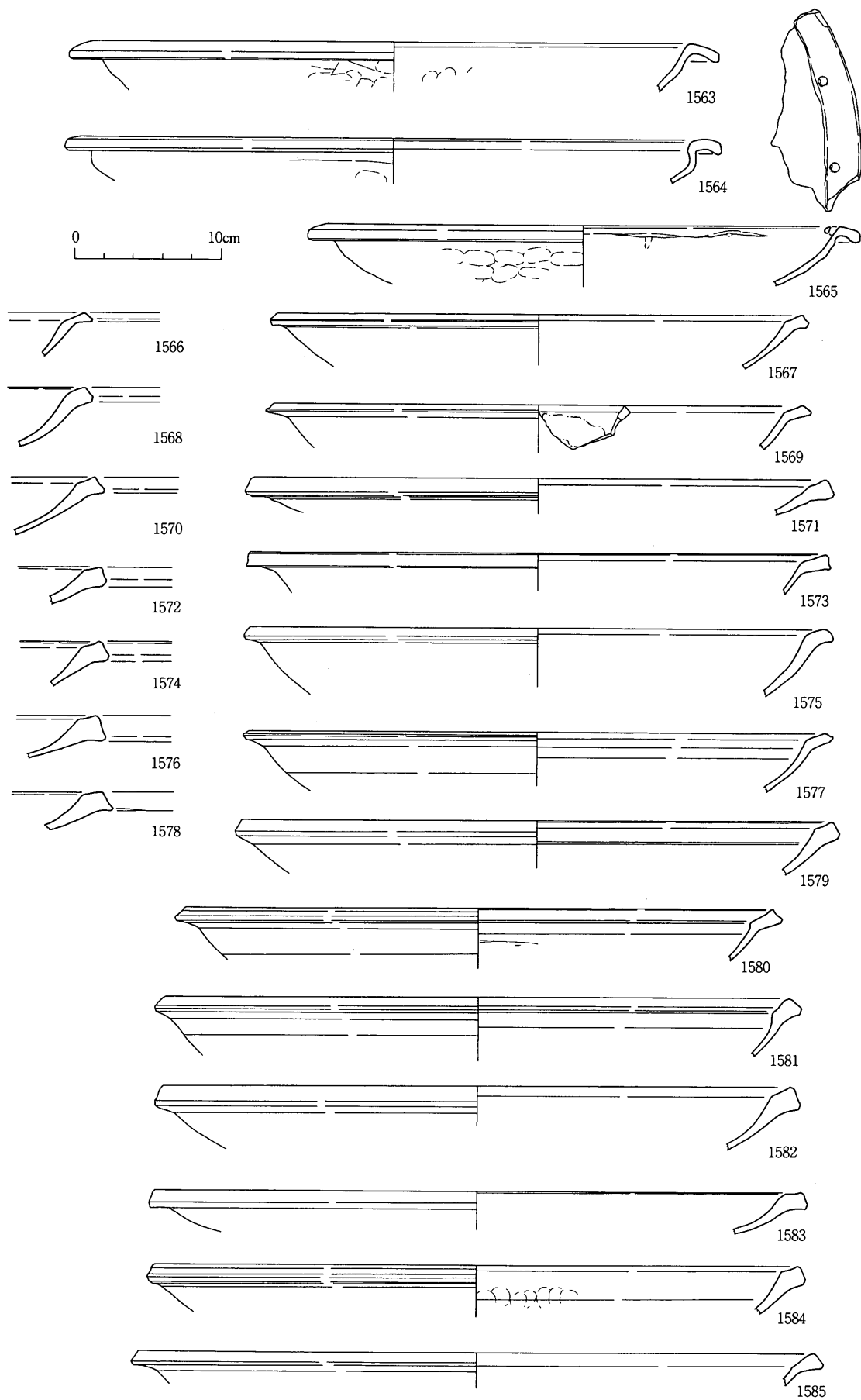
第122図 溝状遺構遺物実測図24 (1506~1526: SDd49)



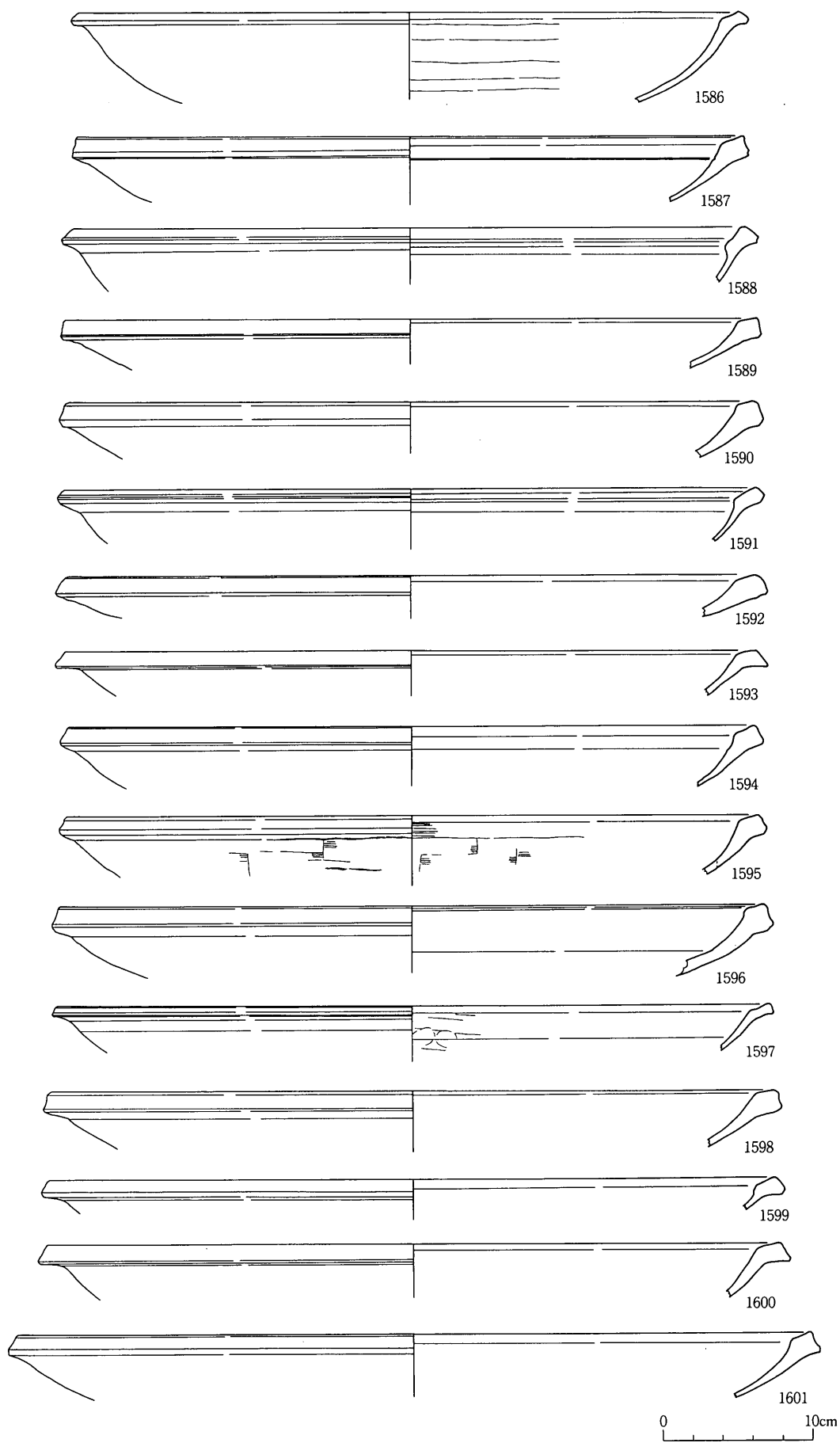
第123図 溝状遺構遺物実測図25 (1527~1544 : SDd49)



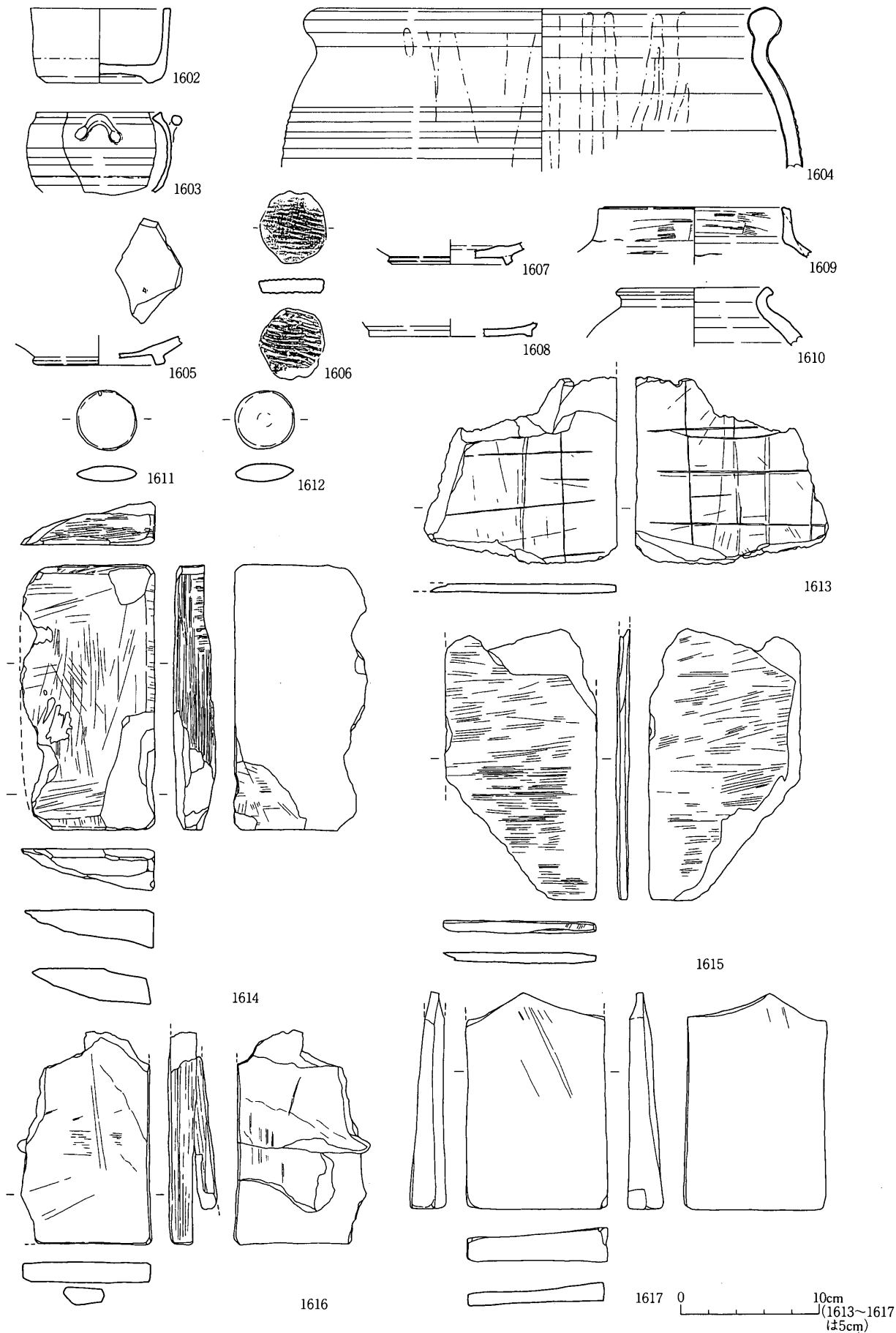
第124図 溝状遺構遺物実測図26 (1545~1562 : SDd49)



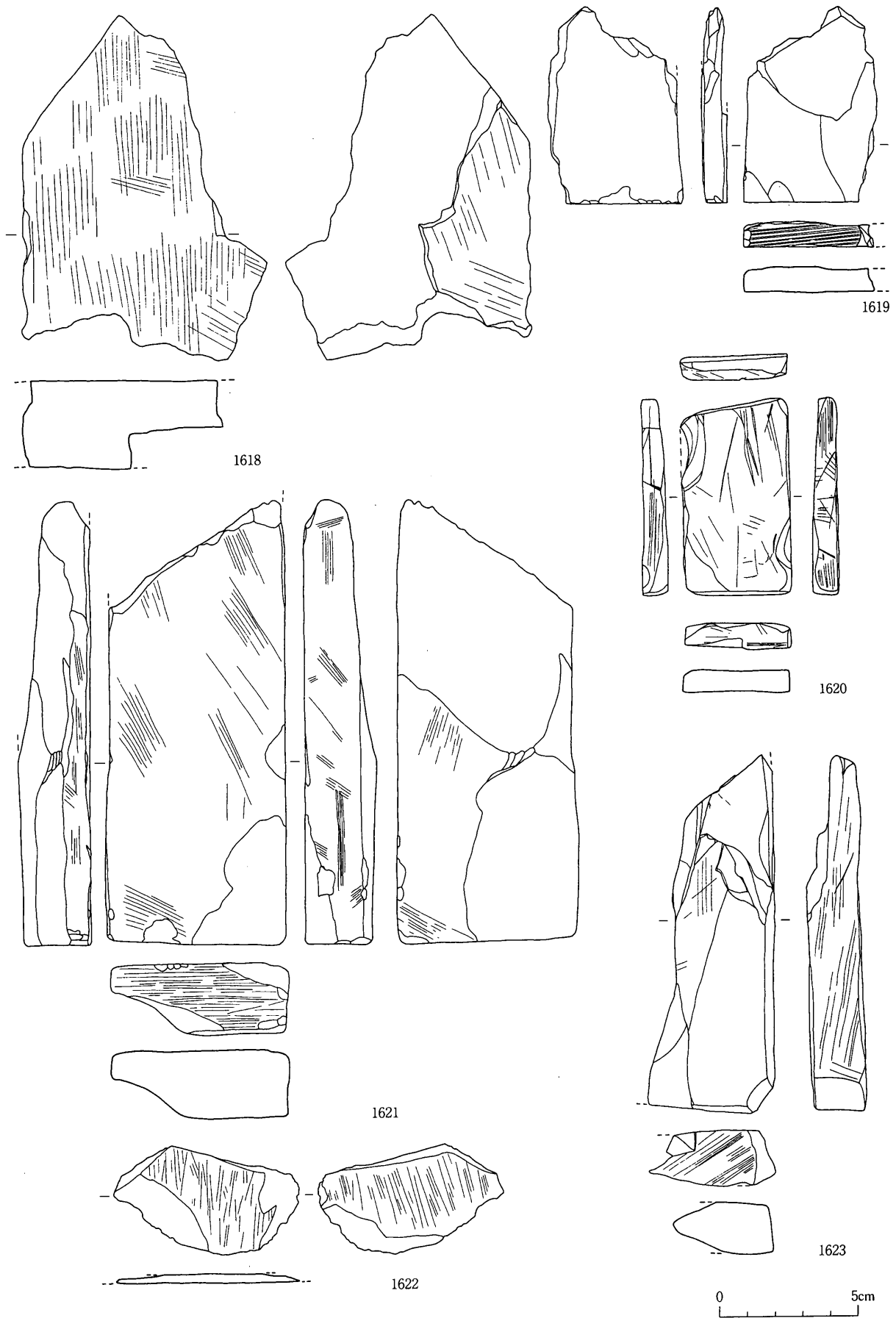
第125図 溝状遺構遺物実測図27 (1563~1585 : SDd49)



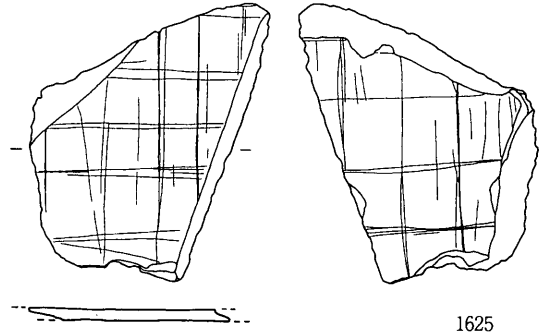
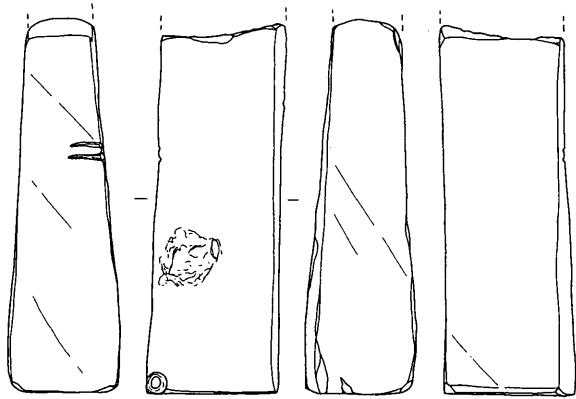
第126図 溝状遺構遺物実測図28 (1586~1601: SDd49)



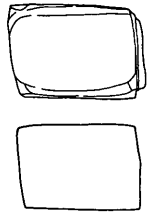
第127図 溝状遺構遺物実測図29 (1602~1617:SDd49)



第128図 溝状遺構遺物実測図30 (1618~1623 : SDd49)

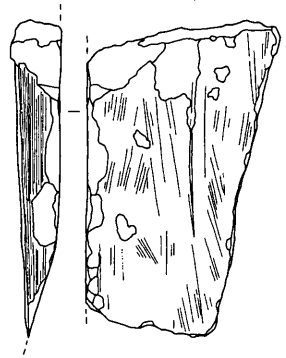


1625

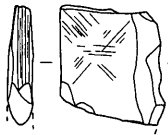


1624

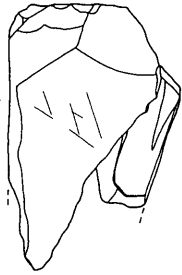
0 10cm



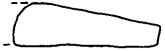
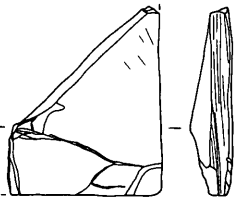
1626



1627



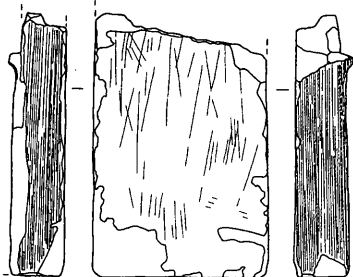
1629



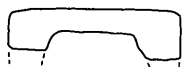
1628



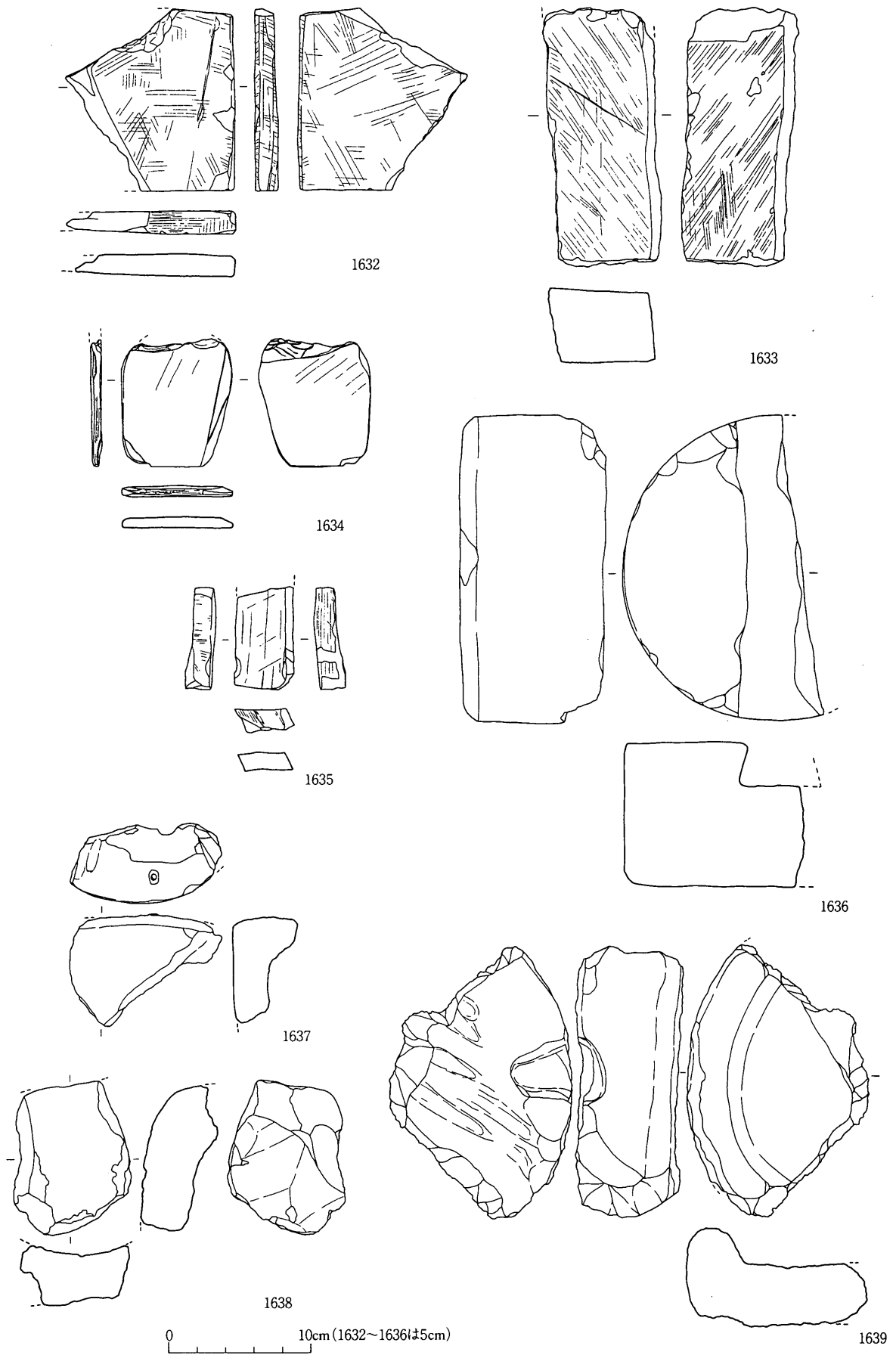
1631



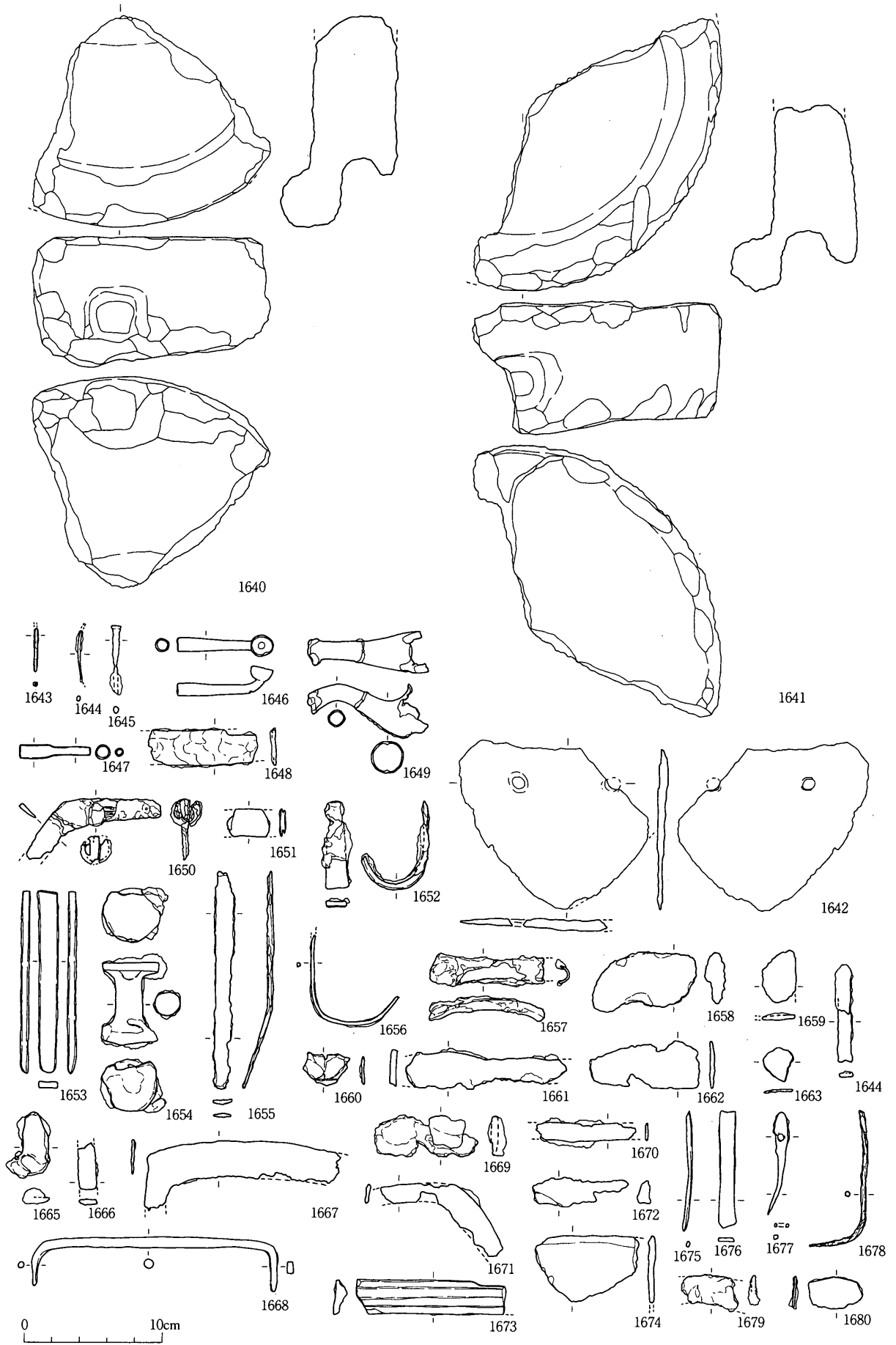
1630



第129図 溝状遺構遺物実測図31 (1624~1631:SDd49)



第130図 溝状遺構遺物実測図32 (1632~1639 : SDd49)



第131図 溝状遺構遺物実測図33 (1640~1680:SDd49)

接地面が広く、短い形態である。1426、1427は口縁端部が水平方向に肥厚されて、上面が平坦に成形された形態である。体部は胴が張った形態である。1428の高台部は外面が直線的で、底面が平坦な形態である。1431の底部は突出気味の形態を示し、底面が平坦な形態である。1432の口縁部は内傾した玉縁状の形態である。1433は肩が張る形態である点に特徴がある。口縁部は水平方向に屈曲された短い形態である。1435の口縁端部が水平方向の平坦面である点については、蓋の存在が予想される。1438の中心部の穿孔はつまみ用の金属の紐を通すためのものである。1442は口縁部から下がった位置に横長の大型の透かしがある。1443は長方形の平面形態で、4本の脚があったと想像される。1445は外型成形である。1446は七厘の内部で仕様された隔壁である。1447、1448は平坦に成形された端面に容器固定用の突起がある器形である。1450～1456は国分寺楠井遺跡の製品で、混入物である。羽釜のうち1476は口縁部外面に吊手装着用の耳と穿孔がある。1478は器壁が薄い小型品である。1480は外型成形がわかる出土品である。1482は3～4本脚が装着された出土品である。1492、1493は混入物である。1494の外面の刻印は「吉井」である。1495、1497は上部に容器等を載せやすくするために、口縁端部が肥厚されて上面に平坦面が形成されている。脚部は粘土塊を貼り付けて成形されたものではなく、底面を中心部に向かって削り込むことによって4隅を脚状に仕上げたものである。1496は器壁が薄い筒状の器形である。1498は口縁部と脚部に雷文の印刻があり、正面には3羽の鳥をモチーフとした浮き文がある。口縁端部は内外両方向に広く拡幅された形態である。1499は容器を載せる孔の奥壁側である。1500は左側上部から左側面上部にかけての部分である。側面部外面には「京」の刻印がある。1501は右側上部の右端部分である。1502は左側上面から手前左端部分に相当する。1503は手前側の右端部分である。1504の手前側の縁辺部は奥壁に平行しないために不整な平面形態となっている。1505の内部は2重構造で、両側面に2段の透かしがある。1506～1565はほうろく a 型式、1566～1601は同 c 型式である。すなわち、ほうろく b 型式が共存しないため、遺構の存続時期は2時期に大別することができる。1602～1610は混入物であり、1611、1612も混入物の可能性が高い。1636の上面の溝は台形状の断面形態であるため、装着されたものは簡単に脱落しない構造になっている。したがって、断面が四角形の棒状のものが装着されることにより、把手として機能したことが想像される。1637、1638は焼土である。前者は内側が横方向に円弧を描きながら、上方向へ向かって湾曲した形態であり、後者は内側が横方向に円弧を描く形態である。したがって、この出土品は筒状のものを覆っていたものが、内部の空洞化により、内面がその型のとおり成形されたと考えられる。1639～1641は劣化が著しいために目の状態は観察できない。金属製品は原形や所属時期が特定できたものが少ない。

⑦SDd51

[遺構] II-21区の中央部から北西寄りに所在する。方向性が完全にSDd49と一致することから、同遺構と並存していたことがわかる。

[遺物] 1683は口縁部がつまみ部より高い位置にあり、口縁端部が外方向に逆L字形に屈曲されることによって、落し蓋状の機能を果たすことができる。

⑧SDd52、SDd61

[遺構] II-21区の中央部に所在する。直線的な平面形態で、条里区画の南北基軸線の方向性に合致する。SDd49によって分断されていることから、同遺構の開削以前の遺構と考えられる。

⑨SDd53

[遺物] 1685の高台部は端部が尖った逆三角形の形態である。1687、1688は深い器形である。1692はほ

うろく b 型式である。

⑩SDd54

[遺物]1698はほうろく b 型式である。

⑪SDd55、SDd56、SDd57

[遺構]Ⅱ-21区の西端部に所在する。直線的な平面形態で、条里区画の南北基軸線の方向性に合致する。いずれも小規模であるため、狭い地域内を細かく区分する目的で開削されたものと考えられる。

[遺物]1694の口縁部は端部が外反する形態である。1695の高台部は長く直立する形態である。1700は口縁部が急角度で外面の下方へ屈曲することと、体部の上位に鋭い屈曲点があることが特徴である。

⑫SDd58、SDd59

[遺構]Ⅱ-21区の南西部に所在する。両者は直角に合流し、SDd59が条里区画の南北基軸線の方向性に合致する基幹水路、SDd58はその支流と考えられる。

SDd59からは、埋設されていた土製管列が出土したが、その大部分は遺構の廃絶時に抜き取られており、抜き取られた跡には石が埋められていた。

[遺物]1702の瓦当面には「上林岡崎」の刻印がある。1705の上端部は横方向に拡張された器形である。1706は幅が均等で、薄い板状の出土品である。

⑬SDd63

[遺構]Ⅱ-21区の南部の中央部から東寄りに所在する。直線的な平面形態で、条里区画の南北基軸線の方向性に合致する。

SDd61の形態、規模、総延長に似通っていることと、同遺構に平行した関係にあることから、共存してSDd49より南方の土地区画の基軸を形成していた可能性が高い。

[遺物]1712はほうろく b 型式である。

⑭SDd64、SDd65、SDd66

[遺構]Ⅱ-19区の中央部から東寄りに所在する。各遺構は延長線上に位置し、同じ方向性を示しているが、原形が同一のものであったか否かについては明らかでない。

[遺物]1716、1717は混入物である。

⑮SDd67

[遺物]1718は軟質の薄い小型品である。1719はほうろく c 型式である。1720は混入物である。

⑯SDd68

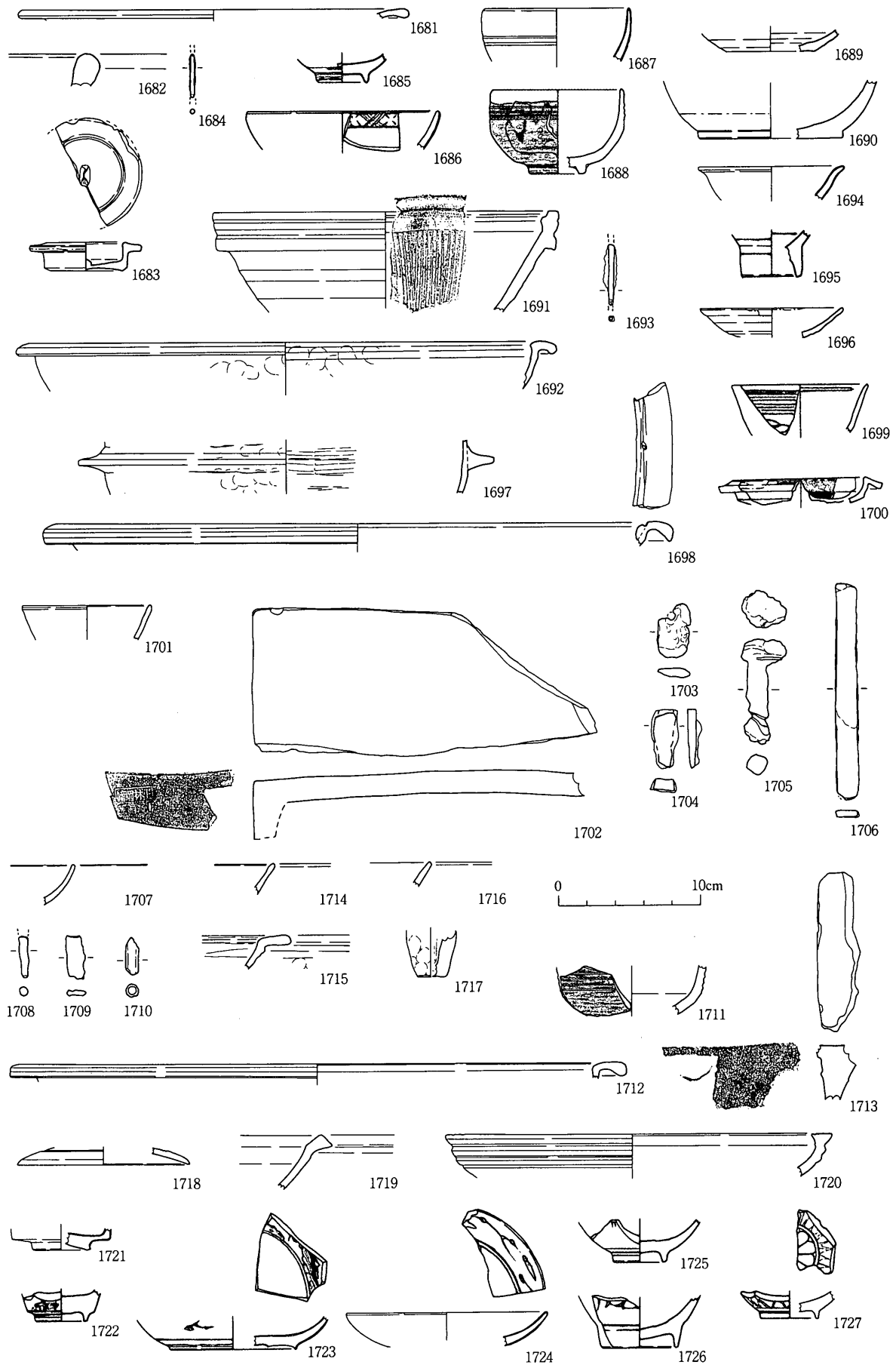
[遺構]Ⅱ-19区の北西部に所在する。当該時期の中規模以上の溝状遺構が、条里区画に合致した方向性を示すのに対して、本遺構は全く異なる方向性を示している。さらに、周辺部において本遺構と同一の方向性を示す遺構が存在しないことから、偶発的な遺構と考えられる。

⑰SDd69

[遺構]Ⅱ-19区の西部に所在し、条里区画の南北の基軸線に合致する。延長線上に関連する遺構や分岐する流路が存在しないことから、局所的な土地区画を目的に開削されたものである。

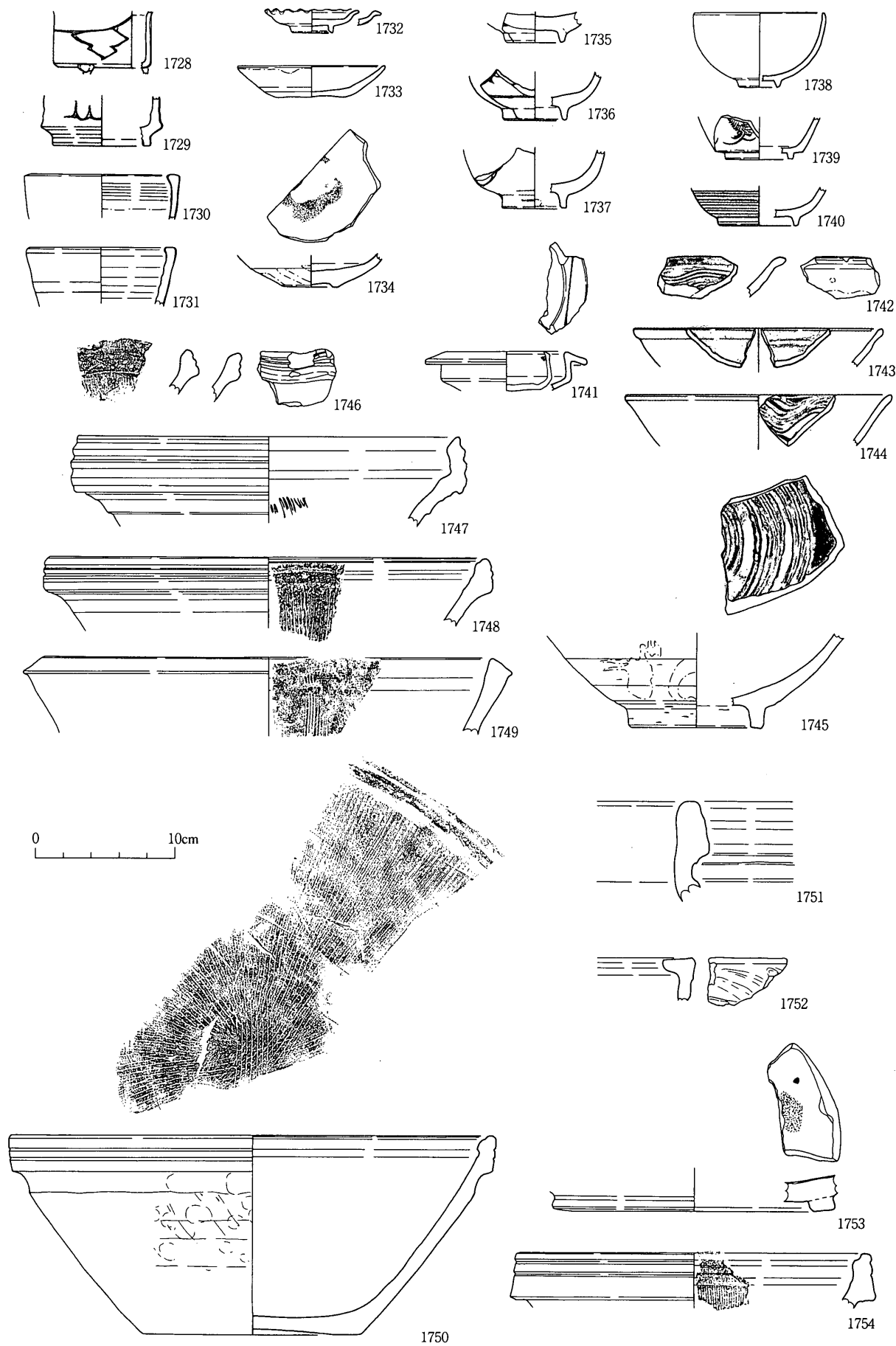
⑱SDd70

[遺構]Ⅱ-20区の東部に所在する。大型の基幹水路であり、条里区画の南北の基軸線に合致する。埋土中には、昭和時代に所属する陶磁器が包蔵されていたことから、大規模な土地改変が行われる直前まで機能していたことがわかった。

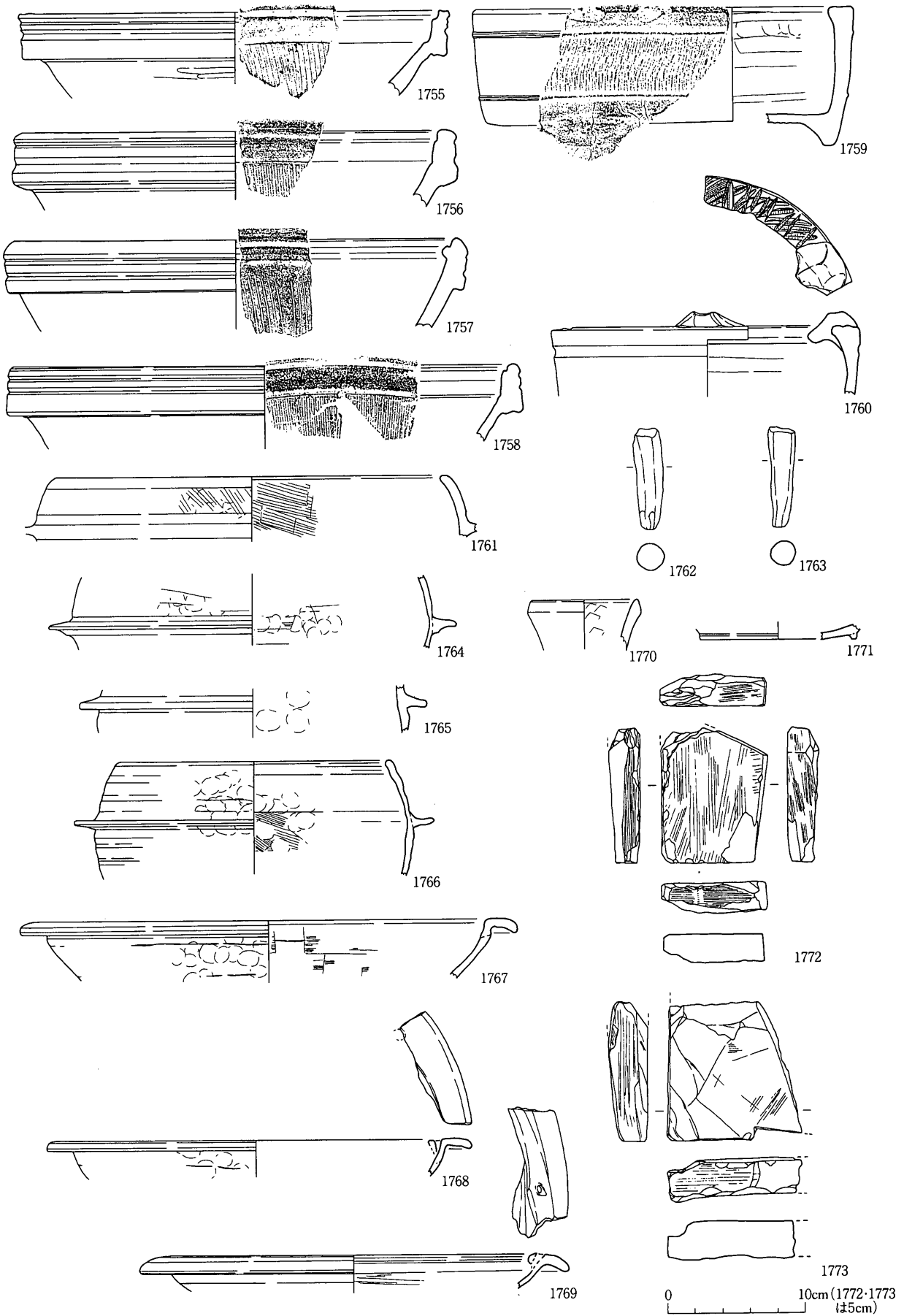


第132图 沟状遺構遺物実測図34

(1681 : SDd50、1682 · 1683 : SDd51、1684 : SDd52、1685~1692 : SDd53、1693 : SDd55、1694~1696 : SDd56、1697 · 1698 : SDd54、1699 · 1700 : SDd57、1701~1706 : SDd59、1707~1710 : SDd61、1711~1713 : SDd63、1714~1717 : SDd66、1718~1720 : SDd67、1721~1727 : SDd70)



第133図 溝状遺構遺物実測図35 (1728~1754 : SDd70)

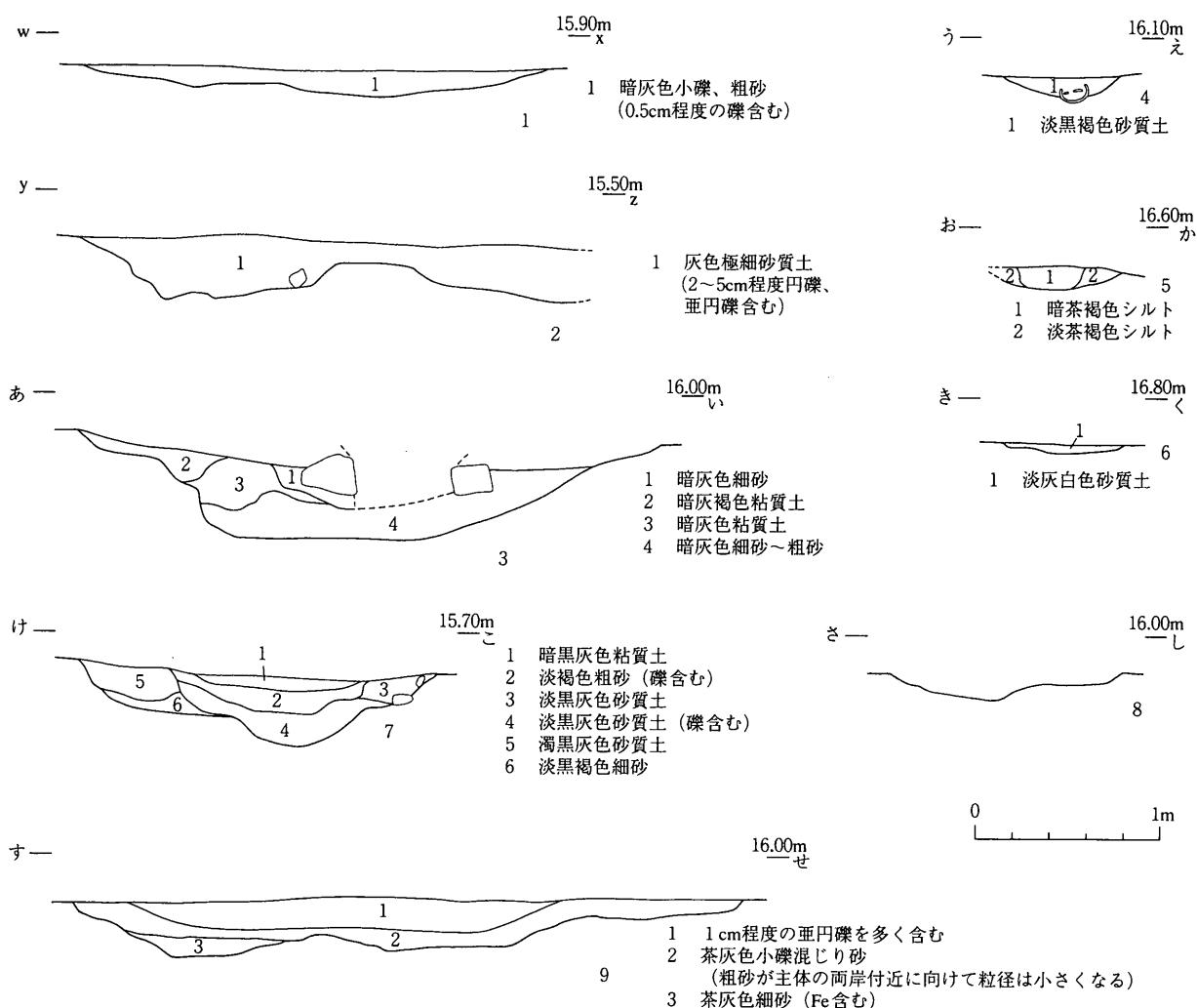


第134図 溝状遺構遺物実測図36

(1755~1773 : Sd70)

平面形態はほぼ直線的で、幅もほぼ均等であるが、内部は頻繁に掘り直されたために西岸の法面に階段状を呈する箇所があり、底面に中洲状の基盤土の盛り上がり箇所が認められた。

[遺物]1721は体部と底部の変化点が直角に屈曲する形態である。1722は高台部の削り出しによって、底面の縁辺部に明瞭な稜線が形成された器形である。1723、1724は扁平な浅い器形である。1726は体部から高台部にかけての変化点が不明瞭な器形である。1728は体部が直立する形態で、底面に粘土塊を貼り付けた脚がある。1729の底面の縁辺部は尖った形態である。1730、1731の口縁端部は内側に肥厚された形態で、上部に平坦面が成形されている。1732の口縁端部は波状の形態である。1734は底面中央部が削り込まれることにより、低い高台部が成形された器形である。1735は器壁が厚い点の特徴である。1738の体部は半球状の形態である。1739は体部と底面の変化点が鋭く屈曲する形態である。1740の高台部は端部が内傾する形態である。1742は口縁端部が水平方向に外反する。1743の口縁端部は玉縁状の形態である。1744の口縁端部は外方向へ緩く外反した形態である。1745は器壁が厚い大型品である。1749は混入物である。口縁端部を平坦に成形した器形で、端面の縁辺部が鋭角に成形されている。1752の口縁部は内方向へ直角に屈曲された形態である。外面にはヘラ状の工具によって掘り込まれた同心円状の文様が認められる。1759は3本の脚が装着される器形で、浅い体部と肥厚された口縁部が特徴である。1760の口縁端部には粘土塊を貼り付けた3個の突起があったと想像される。1762、1763、1770、1771は混入物である。1767~1769はほうろくa型式である。



第135図 溝状遺構土層序断面実測図3・不明遺構・自然河川跡土層序断面実測図

(1 : SDd43, 2 : SDd44, 3 : SDd49, 4 : SDd59, 5 : SDd68, 6 : SDd69, 7 : SDd70, 8 : SXd02, 9 : SRd02)

⑨SDd71、SDd72、SDd73

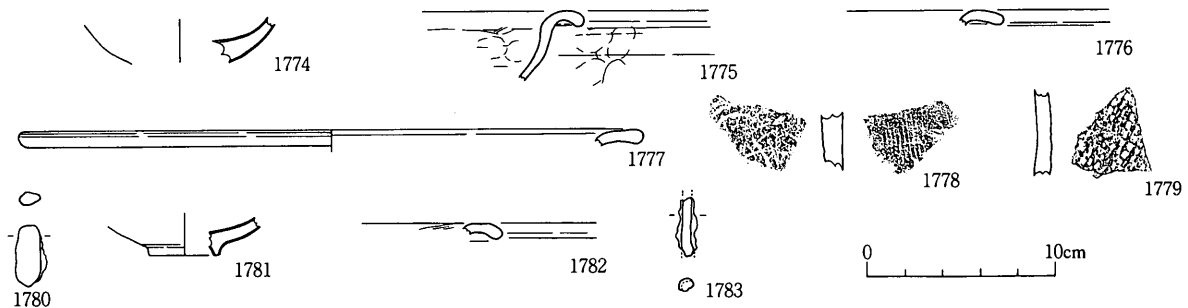
[遺構]Ⅱ-20区の東部に所在する。SDd72とSDd73は約1mの間隔をおいて完全に平行する位置にある。すなわち、両者の間の空間については道路の存在が想定できる。

また、SDd71はSDd72に対して直角に交わるため、道路はその交点から東方へ屈曲していたことが考えられる。

(6)柱穴跡 (第136図)

[遺構]当該時期の遺構は15基が検出されている。主にⅡ-2区のほぼ全域、Ⅱ-3区の東部、Ⅱ-20区の東部に分布するが、散在する状態であり、規則性は認められない。

[遺物]1775~1777、1782はほうろく aあるいはb型式である。1778、1779は混入物である。



第136図 柱穴跡遺物実測図3

(1774~1776 : SPd93、1777 : SPd09、1778・1779 : SPd95、1780 : SPd99、1781 : SPd103、1782 : SPd104、1783 : SPd105)

(7)不明遺構 (第135図)

Ⅱ-19区南部にSXd01が、Ⅱ-21区東南部にSXd02が所在するが、いずれも平面形態や断面形態からは規格性が認められないために人為的な遺構か否かは判定できない。

(8)自然河川跡 (第135図、図版33)

[遺構]Ⅱ-3区の東部においてSRd01とSRd02を検出した。これらはⅡ-22区に合流点がある同一流路と考えられるが、同地区では延長部が全く検出されていない。したがって、南部の4区画内における流路のありかたについては不明である。

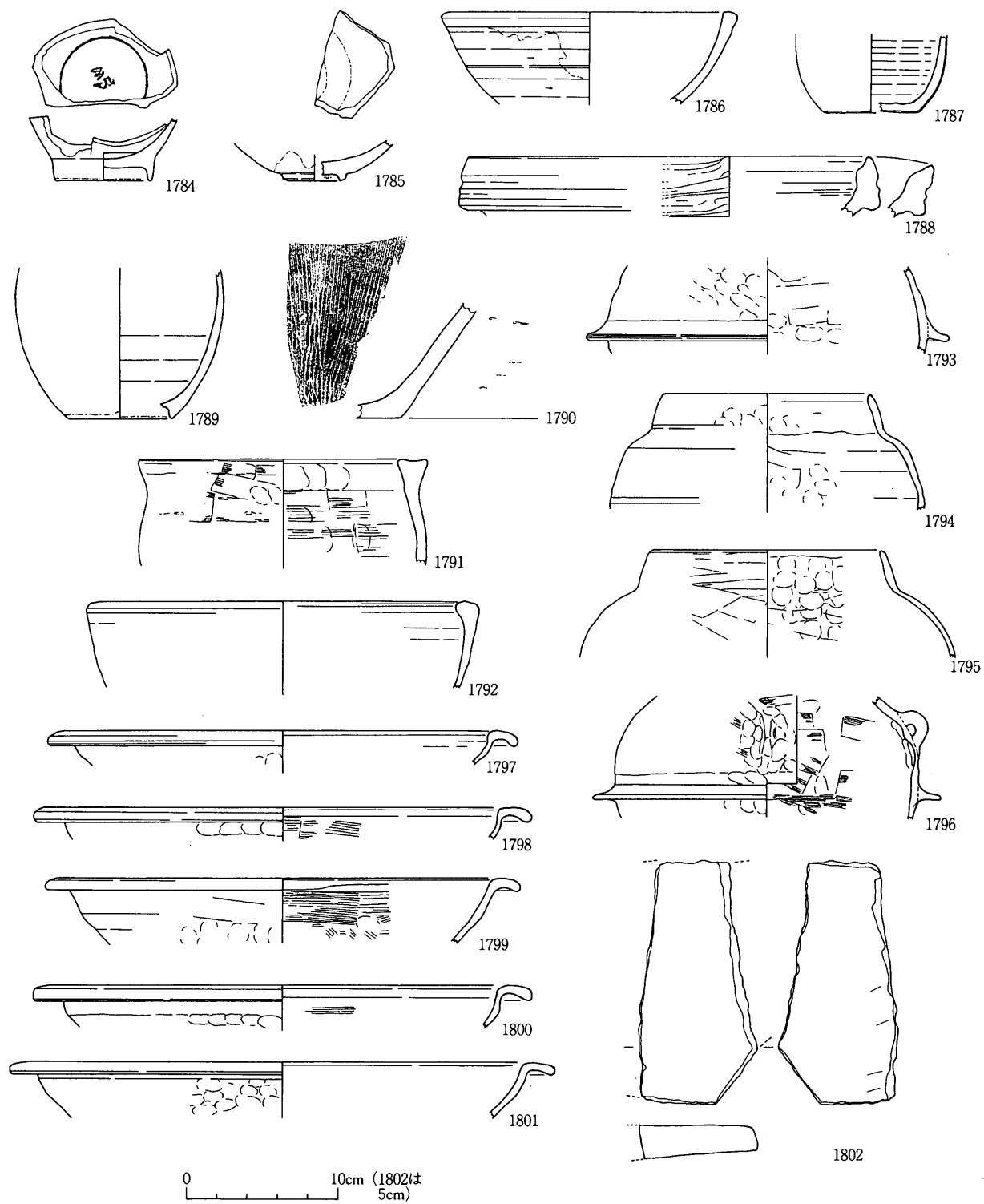
両遺構ともに直線的な平面形態であり、断面は浅い皿状の形態である。

[遺物]1784は体部から高台部にかけての変化点が不明な器形である。1785は器壁が厚い器形で、小型の高台部が削り出されている。1786は口縁端部が肥厚された器形である。1787の体部は直立する形態である。1789は底面が窪められることで高台部が成形されている。1791の口縁部は上面に強いナデ調整が施されたために凹面が形成されている。1794、1795は口縁部が内傾して、肩部が張る器形である。1797~1801はほうろく aあるいはb型式である。

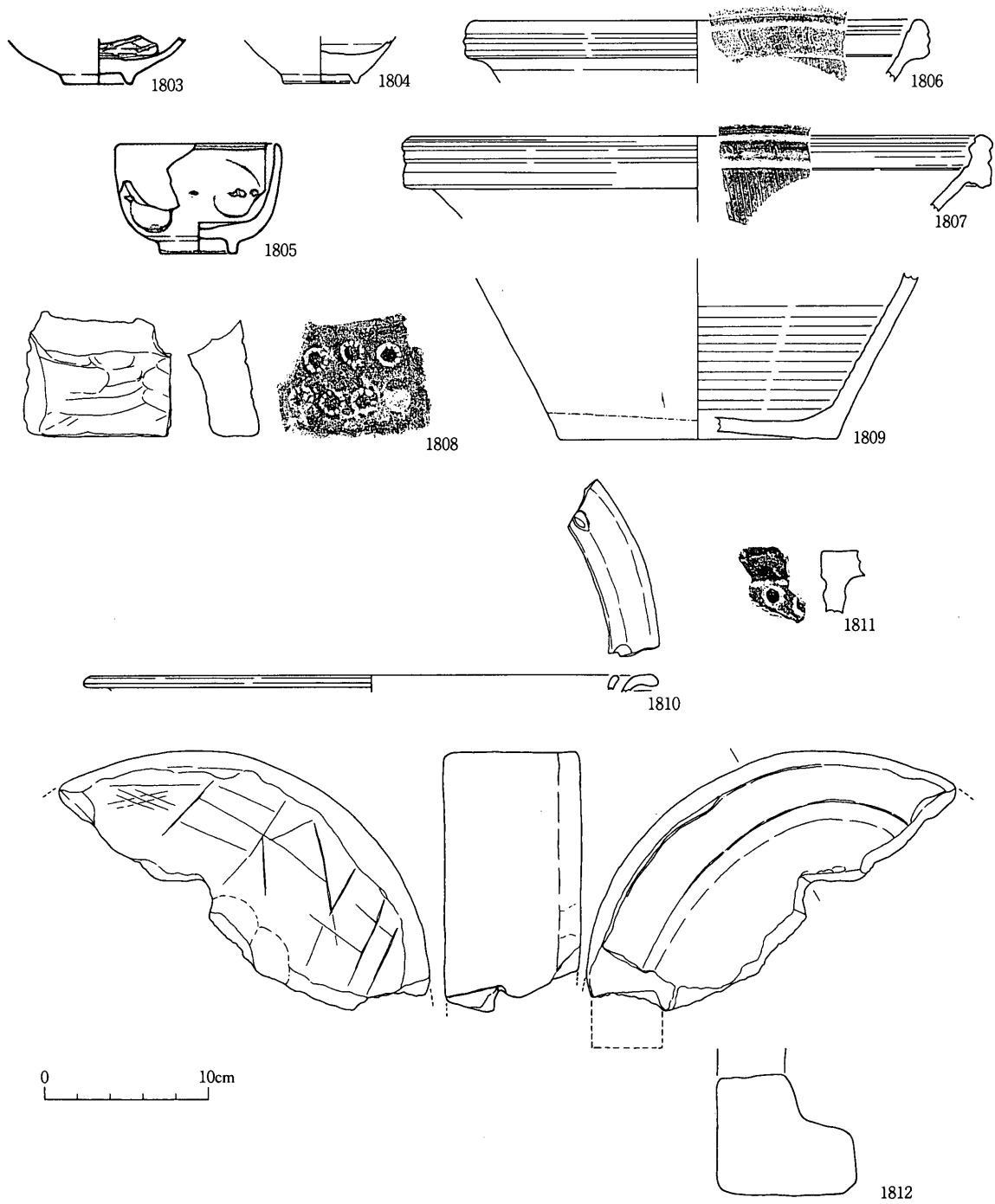
5 江戸時代以降の遺物包含層 (第138図)

当該時期の集落内に、主に人為的な整地作業によって形成された小規模な堆積層が部分的に存在する。小型の水溜り程度の窪地を埋めたことが成因と考えられる。出土品は土砂とともに投棄された廃棄物の可能性が高い。

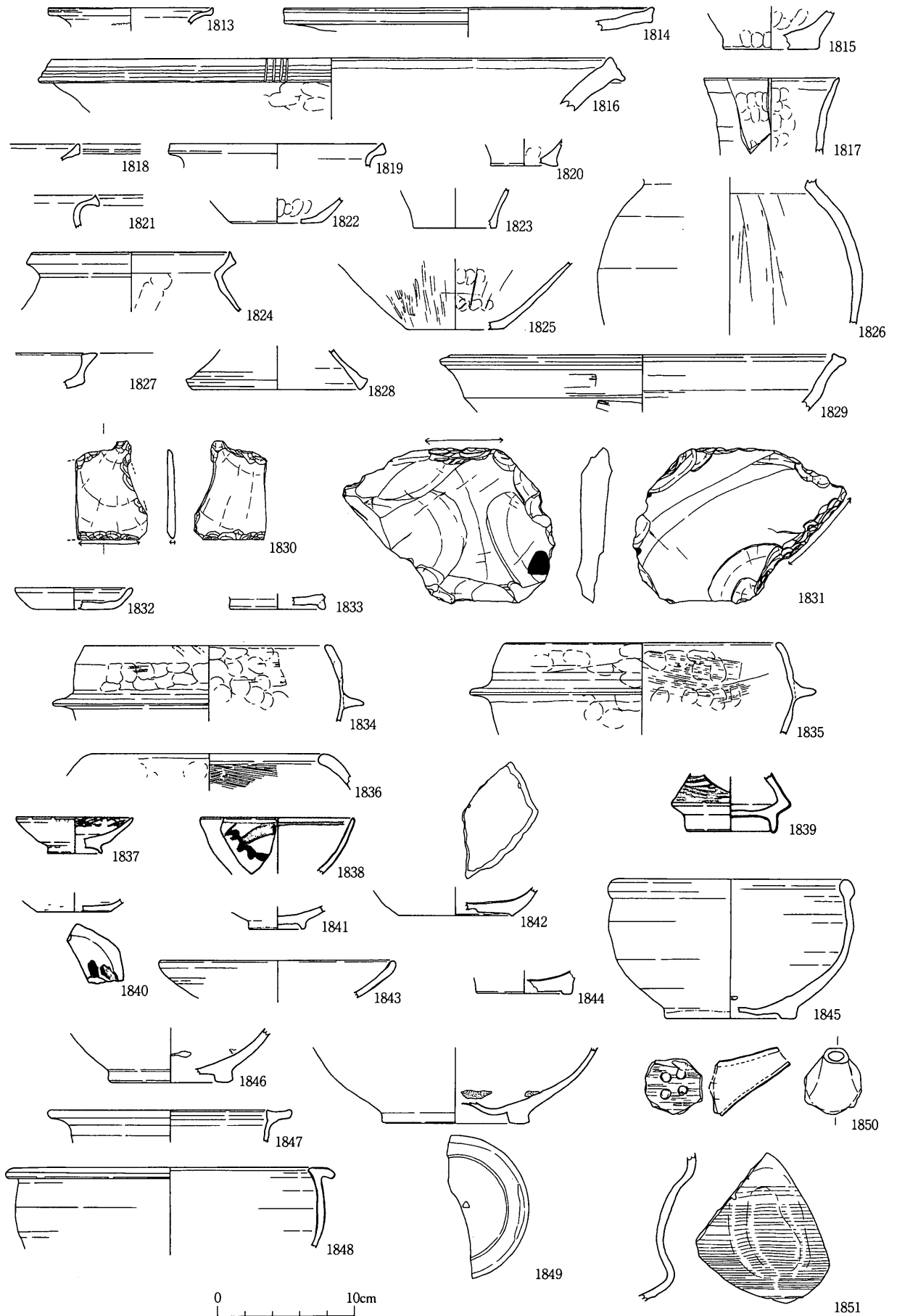
1803、1804の高台部は逆台形状の形態である。1805の体部は直立する形態である。1808の外面には菊花をモチーフにしたスタンプ文様がある。1810はほうろく a型式である。1812は表面の劣化が著しいために目の状態は不明である。



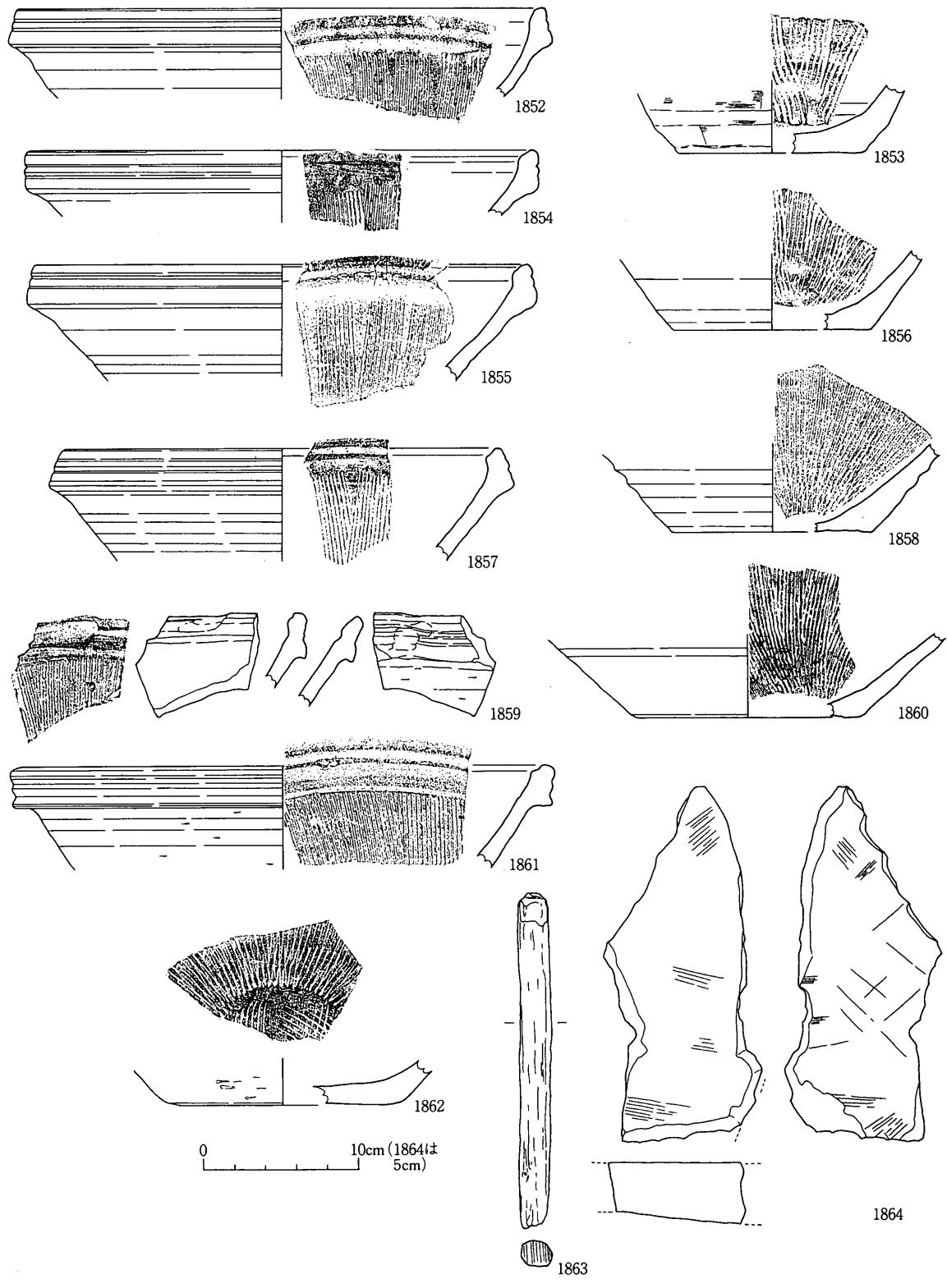
第137図 自然河川跡遺物実測図



第138図 遺物包含層遺物実測図2



第139図 その他の遺物実測図 1



第140図 その他の遺物実測図 2

6 その他の遺物（第139・140図）

重機での表土掘削や土層序あるいは遺構の深さの確認のための試掘調査等によって出土した、出土位置が特定されていない出土品を一括して報告する。

1813は口縁端部が摘み上げられた器形である。1814は口縁部が水平方向に開口する器形で、端部に強いナデ調整が施されたために凹面状の形態になっている。1816は口縁部がラッパ状に開口する大型品で、口縁端部には2条の凹線文が施されている。1817は直立した長い頸部がある器形である。1818、1819は口縁上端部が摘み上げられた器形であり、小さい端面が成形されている。1821の口縁端部は上下に肥厚された形態である。1824は口縁端部に強いナデ調整が施されたために上端部が突出した形態になっている。1827は口縁部が水平方向に肥厚され、上端部に広い平面が形成された器形である。口縁部と杯部の接点は外方向に突出した器形である。1828は脚端部が肥厚されて、平面が形成された器形である。1829の口縁端部には強いナデ調整により凹面が形成されている。1830は長い側縁部を刃部として使用している。1831の上側縁部には使用時の手擦れの痕跡がある。1839の体部は底面に近い位置が突出するために、台形状の形態である。1845は体部の最大径が器高よりも大きいため扁平な形態で、体部の器壁に比べて、口縁部が非常に大きく肥厚されている点の特徴である。1847の口縁部は水平方向に開口して、上面が凹面状に成形された形態である。1848の口縁部は端部が下方向に湾曲する形態である。1849、1851は歪みのある器形であるが、当該遺跡内に生産地がないため、不整な器形の製品が流通していたことを照明する。1849の底面には「サミ（か）」の墨書がある。1863は横断面が円形の棒状製品である。

第3章 まとめ

第1節 遺構の変遷について

検出された遺構は、弥生時代後期、平安時代終末期、鎌倉時代、室町時代、江戸時代中・後期の6時期に細分することができるが、遺構のまとまりを勘案して、遺跡の変遷をわかりやすくとらえるならば、本文中での解説と同様に以下の3時期に大別して整理することが適当と考えられる。

1 弥生時代

当該時期の遺構はSDd00を中心として分布する。調査対象地の地形が概ね南から北方向へ向かって傾斜するのに対して、SDd00は東から西方向へ地形の傾斜に交差した方向性を示すことから、自然地形に逆らって開削されたことがわかる。

この要因としては、同遺構に基幹用水路としての機能があり、河川から集落あるいは農地への導水、集落からの排水等に利用されていたことが考えられるが、対象地の西部が未調査のため実情は明らかでない。

当該地区においては、Ⅱ-22区の柱穴跡群によって想定される竪穴住居跡以外に居住遺構は検出されていないために、大型の集落は存在しなかったことがわかる。

これは、SDd00の開削を優先した土地利用の結果生じた現象と考えられるとともに、SDd00の周辺地域が、同遺構を挟んで南北に所在する微高地の谷間に相当するために、居住地としては不適当な自然環境下にあったことに起因するものと考えられる。

2 平安時代から室町時代

遺構が、Ⅱ-3区東半部からⅡ-2区全体にかけての地域、Ⅱ-19区の全域、Ⅱ-20区東半地域の3地域に集中して分布することから、小規模な居住地が広範囲に散在していたことがわかる。

遺構の所属時期を決定付ける資料が少ないことや、複数時期の資料が混在するために、細かい時期区分ができていないが、各遺構の最大の特徴としては、大部分の掘立柱建物跡と溝状遺構の方向性が条里区画の方向性に合致する点があげられる。

これは、前時期では微高地を中心に生活圏が形成されていたために、低地等のために土地開発が及ばなかった地域が存在したのに対して、当該時期までには自然地形による土地利用の制限が取り除かれて、広範囲に条里区画が完成し、利用できない地域が縮減されたことの証拠となる。すなわち、現代の土地の区画や利用状況、水利慣行等の原初形態が完成した可能性が高い。

居住遺構は5棟の掘立柱建物跡が検出されているが、上記のとおり方向性に共通点が認められる以外は、規模や構造はかなり異なることがわかる。この相違については用途の違い、あるいは建築時期の違いと解釈することができるが、いずれの解釈にもかかわらず、集落を形成するほどの遺構密度ではなかったことは明白である。

特筆すべき遺構としてはSEd01がある。規模、形態、構造は通有のものであるが、周辺地域に関連する遺構が存在しないため、集落の共有物か、1家屋の固有物かは判定できない。

Ⅱ-19区では農地の形態が復元でき、溝状遺構によって区分された1区画は、東西方向が長い長方形の形態であることがわかった。

3 江戸時代以降

当該時期の遺構は、全区画にわたって濃密に分布することから、対象地の全域が居住地、農地等に利用されていたことがわかる。

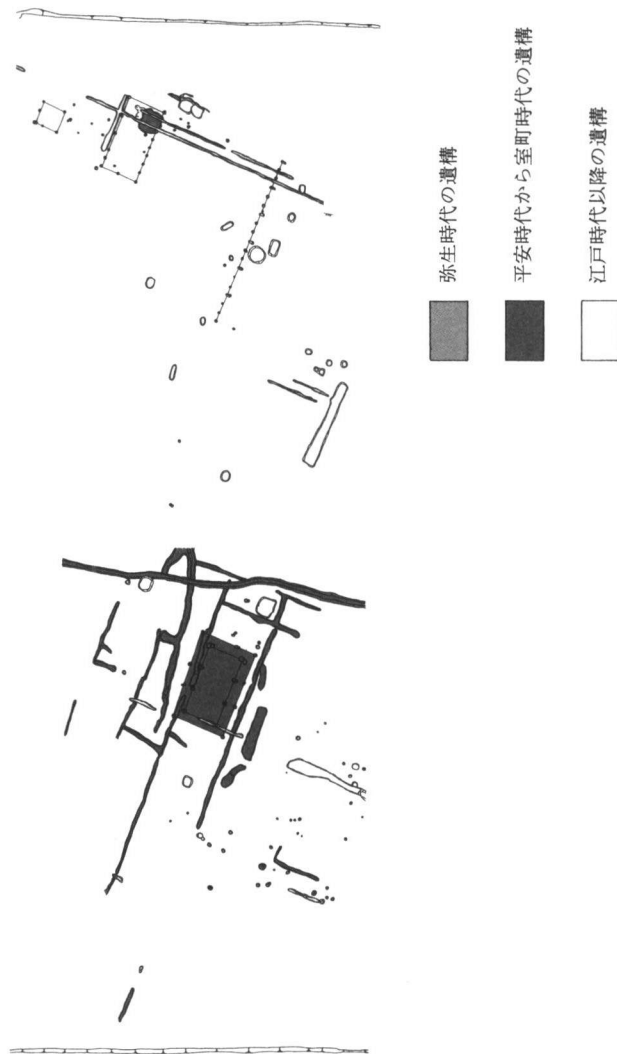
遺構の所属時期は、単一時期のものが稀有で、18世紀後半から19世紀にかけての時期に埋もれたものと、同時期に構築あるいは開削された後、昭和19年の高松飛行場建設まで存在して同年に埋もれたものに大きく分かれる。ただし、両時期を通じて主要な遺構の種類が土坑と溝状遺構であることや、各遺構が概ね重複した配置を示すことから、集落の見かけ上の形態や構造に大きな変化は生じなかったことが想像される。

この時期の特徴的な遺構は283基の土坑群である。同遺構群については、配置状態によって13群に区分したが、各群相互の差異は見出し難く、むしろ各遺構の主軸が条里区画の方向性に合致するものが多いことや溝状遺構に併設するものが多いこと等の共通する側面の方が顕著になっている。

条里区画を形成していた基幹的な大型の溝状遺構は、対象地の周辺地域に現存する土地区画の基軸の一部を形成しながら、昭和19年まで継続して機能していたことが判明した。



第141図 遺構配置図1



第142図 遺構配置図2

第2節 江戸時代以降の遺物について

日用品の廃棄土坑であるSKd128や、長期間にわたって当該地域の基幹用水路であったSDd49を中心として、多くの遺構から江戸時代後期以降に使用された陶磁器を主体とする日用品が相当量出土したことから、当時の日常生活を復元するための良好な資料が蓄積されたと言える。

主な出土品を用途別に区分して、それらの内容と出土傾向から推測される、日常生活のありさまについて所見をまとめる。

1 貯蔵具

資料数は少ないが、備前焼と大谷焼の甕が主体である。これらは主として飲料水の保管に使用されたと考えられるが、人の胸高を越えるような大甕に分類される器形は少ない。これは、大甕の耐久性が高く、破損後も井戸の井側や水溜、埋葬用の棺材等に転用されることが多いために、廃棄される頻度が低かったためと考えられる。

備前焼と大谷焼が多い理由は、産地の近さにあることは明白であるが、産地不明の製品も少し搬入されている。資料の大きさは前記の2焼と同程度であり、器形が近・現代の漬物や梅干等の保管に使用されている瓶に類似するものがあることから、調味料等も含めて保存食品の保管のために使用されていたと考えるのが適当である。味噌等の食品の製造にも同種類のものが使用された可能性が高い。

したがって、飲料水は大型品、保存食品は小・中型品に貯蔵していた状態が復元できる。

大谷焼や肥前系磁器等に見られる細長い頸部がある瓶については、運搬を前提として、現代の一升瓶のように醤油、酒等の貯蔵に使用された可能性が高い。

飯櫃、桶、樽等は出土していない。

2 調理具

下拵えから煮沸までの調理工程の区分に対応した資料が得られている。

まず下拵えの工程を示す道具としては、搦鉢と石臼があり、特に搦鉢の資料数が多いことが注目される。備前焼搦鉢に代表される硬質陶器の搦鉢は、「落としても割れない」と称されるほど、耐久性に優れていることが知られており、相当長期間にわたって使用されたことが想像されるのにもかかわらず、出土量がきわめて多い事実からは、使用頻度が並大抵でなかったことが推測される。

これは、当時の食生活が粉食に依存していたことを証明するものである。

搦鉢の生産地が堺・明石が圧倒的で、備前焼はきわめて少量である点については、全国的な出土傾向と共通するが、江戸を中心とした東日本に見られるような瀬戸・美濃産の製品の搬入は認められない。

搦鉢に比べて、石臼の出土量ははるかに少ない。これは、搦鉢が日々の必要量を得るために頻繁に使用されていたのに対して、石臼は作り置きを前提に、一時に多量の食品を加工することを目的して使用されたために、使用頻度が低かったことが原因であると考えられる。

現代の調理用ボウルに相当する資料が認められない点については、搦鉢が機能を兼ね備えていたものと思われる。

煮沸工程の容器には焙烙と羽釜があり、使用頻度の高さと耐久性の悪さを示唆するように、膨大な個体数が確認されている。特に前者の出土量が多い点については、現在の香川県高松市御厩町一帯で生産された製品によって占められることから、容易に入手できる条件が整っていたことと、竈以外の火具で

も使用できるという有効性があったことに起因するものである。

煮沸具には器壁が薄い行平鍋が含まれるが、資料数が少ないため、日常的な道具でなく、祭礼等の特殊な行事の際に使用されたことが想像される。

火具は移動式の竈と七厘が確認された。特に七厘は容易に移動でき、容器でも焼き網でも載せることができるという使用上の制限が少ない理由からか竈よりもはるかに出土量が多く、小規模な遺構単位でも出土例がある。

火消し壺は火具に必要な不可欠な道具である。

中世遺跡からの出土量が多い鍋や釜が、焙烙や羽釜にとって代わられる要因としては、このような移動式の火具の普及に伴い、地床炉が廃れていったためと考えられる。

庖丁、俎板、搗粉木、卸皿、卸金等の小型の道具類や焼塩壺等は出土していない。ただし、砥石が多く出土したことから、刃物類が多く使用されていたことは想像できる。

3 飲食具

木製の椀が1点出土した以外、陶器と磁器によって占められる。木製品が腐食しやすかったり、焼却処分されたりするという悪条件を考慮したとしても、当時の飲食具に占める陶磁器の割合は相当高かったことがわかる。

これは、木製品が大量生産に不適な道具であるとともに、高級品としての漆器に発展する一方で、陶磁器は有田を含む全国の生産地の競争が激化し、安価な製品が大量に生産されたことによるものである。飲食具と考えられる出土品の大部分は小型品であることから、銘々器として使用されていたことがわかる。

まず小型の飯碗は、肥前系の磁器と陶胎染付が圧倒的な量を占めており、瀬戸・美濃産の陶胎染付と京・信楽系陶器が少し混在することがわかる。飯碗の形態は、端反碗、丸碗、広東碗等に分類されるが、前2者が主体である。広東碗は高台部が高く、底部の器壁が厚い器形のため、主として汁物の盛り付けに使用された可能性があることも個体数が少ない要因になっていると考えられる。この点については、木製品が汁物の専用容器としての使用頻度が高くなり、生産量が少なくなった可能性があることに関連すると考えられ、今後検討すべき課題である。

なお、汁物の配分に使用された容器としては、注ぎ口がある瀬戸・美濃産の器壁が薄い小型の鉢がある。

次に湯飲み碗は、瀬戸・美濃産の腰鍔碗が主体である。腰鍔碗は湯飲み専用生産された器形と考えられるために抽出しやすいが、他の生産地の小型碗については、用途が限定できるものが少ないことから、飯碗と湯飲み碗の区別は明確でなかった可能性が高い。

さらに、土瓶と急須の出土量が少ないことを勘案すると、飲茶の習慣は広まっていなかったことも想像される。

小型の皿は、肥前系の浅い器形の磁器が多い。飯碗の出土量に比べると皿は少ないことから、皿の銘々器化は碗に比べると遅れていたことも考えられる。

盛り付け用の大型品としては、肥前系陶器の刷毛目鉢が多く使用されている。

備前焼徳利が少量出土したことから、飲酒の嗜好があったことがわかる。

箸、しゃもじ、杓子、膳等は出土していない。

4 照明具

陶器の灯明皿が主体で、備前焼と京・信楽系の浅い小型品に区分することができる。これらは、生産地が異なっても、口径、器高、容量には類似点が多いことから、全国的にはほぼ規格が統一されていたことが想像される。

灯明皿が多く出土する一方で、油差や油徳利等の関連する容器類は出土していない。

灯明皿は日常の照明具であるだけでなく、脚台が取り付けられて祭具としても使用された道具である。

点火用の道具としては、火打石が1点ある。

行燈、蠟燭立て等は出土していない。

5 暖房具

火鉢と炬燵が出土しているが、後者は明治時代以降のもので、前者が主体と考えられる。

火鉢は材質によって、瓦質のものと素焼きのものに区分される。ただし、前者は型成形によって外面に浮き文が施された装飾性の高い器形で、出土頻度が低いことから、日用品としては後者が主に使用されていたことが想像される。

火鉢は、器高が低い安定感のある器形である点に特徴があるが、これは暖を取るだけでなく、焼き網を載せることによって調理用具としても兼用することを前提にしていたためと考えられる。

6 娯楽・嗜好・文具

これらの用途に分類される資料には、碁石、煙管、硯があるが、出土量はきわめて少ない。高松城跡等に代表されるように、城下町遺跡では土人形等の玩具を始めとした遊興具類の出土頻度が高くなっているのに対して、郊外の集落遺跡では稀有の出土品と言える。したがって、後者では娯楽や嗜好に供せられた道具の普及の程度はかなり低いと考えられる。すなわち、郊外の村落では経済活動が最優先事項で、娯楽や嗜好が入り込む余地が少なかったと想像される。

7 建築具

掘立柱建物跡は柱材さえも残していないために、家屋の状態は不明である。しかしながら、瓦や釘の存在から、部材を単純に組み合わせて、萱や藁等を葺いた簡易な構造ではなく、瓦葺きの強固な構造の建物が存在したことがわかった。

特に釘については、小規模な廃棄土坑からも出土していることから、加速度的に普及した建築具と言える。

さて、いくつかの瓦に認められた刻印は、人名としての「林善右エ門」、「林善」、「吉井」と、地名としての「上林」、「上林岡崎」に区分できる。これらは区分にかかわらず、生産者及び生産地を表すものであり、当該地域が古くから「林」あるいは「上林」の地名で呼称されてきた経緯を考えると、対象地の近隣に生産地があったことが想像され、身近な場所から製品を入手したことがわかった。

製品の仕上がりの状態については、城下町遺跡からの出土品と比較しても遜色がないことから、広い範囲で生産技術は頂点に達していたことが推測できる。

建物の基礎、床面、壁面、内部構造等の造作が復元できる資料は出土していない。

参考文献（発行年順）

- 佐賀県立九州陶磁文化館『国内出土の肥前陶磁』1984年
田口昭二 『美濃焼』1985年
古泉 弘 『江戸の考古学』1987年
岩井宏實 『民具の博物誌』1990年
宮本馨太郎 『民具入門』1990年
宮本馨太郎 『図録民具入門事典』1991年
江戸遺跡研究会『江戸の食文化』1992年
岩井宏實・他『民具の世相史』1994年
大塚初重・他『八百八町の考古学』1994年
小泉和子 『日本史小百科 家具』1995年
神崎宣武 『「うつわ」を食らう－日本人と食事の文化－』1996年
リチャード・ウィルソン・小笠原佐江子『乾山焼入門』1999年
石毛直道・他『講座食の文化 第四巻 家庭の食事空間』1999年
小泉和子 『道具と暮らしの江戸時代』1999年
江戸遺跡研究会『江戸文化の考古学』2000年
大橋康二 『日本のやきもの 有田・伊万里』2002年
古泉 弘 『地下からあらわれた江戸』2002年
原田信男 『江戸の食生活』2003年
狩野敏次 『ものと人間の文化史 かまど』2004年
※財団法人香川県埋蔵文化財調査センター編集・刊行の発掘調査報告書類、研究紀要、小冊子等は割愛した。

付 表

第3表 掘立柱建物跡一覧表

遺構名	桁行		梁間		主軸方位	地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
	間数・規模 (cm)	間数・規模 (cm)	間数・規模 (cm)	間数・規模 (cm)					
SBd01	3・380	1・260			N-36° -W	II-19区	SB12	22	-
SBd02	3・570	1・400			N-12° -E	II-22区	SB09	34	20
SBd03	2・430	1・450			N-13° -E	II-21区	SB13	34	20
SBd04	2・765	2・390			N-10° -E	II-21区	SB15	35	20
SBd05	4・910	1・600			N-9° -E	II-19区	SB07	36	20
SBd06	4・630	2・350			N-9° -E	II-19区	SB08	35	20
SBd07	1・195	1・195			N-5° -E	II-21区	SB14	43	-
SBd08	3・240	3・220			N-13° -E	II-20区	SB11	43	20
SBd09	4・740	2・390			N-10° -E	II-20区	SB10	44	20

第4表 土坑一覽表

遺構名	平面形態	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd01	隅丸正方形	75	55	26	II-22区	SK126	23	-
SKd02	長槽円形	145	70	10	II-22区	SK125	23	-
SKd03	円形か、	135	100	12	II-19区	SK070	23	22
SKd04	円形か、	95	95	44	II-19区	SK053	23	-
SKd05	隅丸長方形	110	80	5	II-19区	SK057	23	22
SKd06	隅丸長方形	80	55	20	II-19区	SK056	23	22
SKd07	不整円形	90	72	13	II-19区	SK055	23	22
SKd08	隅丸長方形	110	70	20	II-18区	SK054	23	-
SKd09	不整円形	55	50	30	II-2区	SK25	39	-
SKd10	隅丸長方形	145	75	8	II-2区	SK03	39	23
SKd11	不整円形	110	100	20	II-2区	SK14	39	-
SKd12	円形	60	60	7	II-22区	SK108	39	-
SKd13	円形か、	80	70	17	II-22区	SK109	39	-
SKd14	長槽円形	70	55	35	II-19区	SK090	39	-
SKd15	隅丸正方形	120	90	16	II-19区	SK089	39	-
SKd16	不整円形	220	185	14	II-20区	SK144	39	-
SKd17	円形	110	110	39	II-20区	SK168.2	39	23
SKd18	長槽円形	190	95	12	II-20区	SK173	39	-
SKd19	円形	50	50	12	II-20区	SK149	39	-
SKd20	隅丸長方形	65	55	9	II-20区	SK148	39	-
SKd21	隅丸長方形	70	60	9	II-20区	SK150	39	-
SKd22	不整円形	190	90	45	II-3区	SK01	46	23
SKd23	円形	100	45	5	II-3区	SK02	46	23
SKd24	円形か、	75	30	15	II-3区	SK03	46	23
SKd25	円形	100	95	15	II-3区	SK12	46	23
SKd26	不整長槽円形	300	95	50	II-3区	SK17	46	23
SKd27	不整円形	100	95	50	II-3区	SK18	46	24
SKd28	長槽円形	120	80	-	II-3区	SK19	-	-
SKd29	円形	105	95	25	II-3区	SK21	46	24
SKd30	不整円形	115	110	25	II-3区	SK22	46	24
SKd31	円形	90	75	8	II-3区	SK04	46	24
SKd32	隅丸長方形	120	55	9	II-3区	SK05	46	24
SKd33	円形	95	80	9	II-3区	SK06	47	24

遺構名	平面形態	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd34	不整円形	100	80	38	II-3区	SK07	47	-
SKd35	不整円形	80	70	16	II-3区	SK08	47	-
SKd36	不整長楕円形	190	100	25	II-3区	SK09	47	24
SKd37	不整円形	130	90	36	II-3区	SK10	47	24
SKd38	円形	90	45	27	II-3区	SK11	47	25
SKd39	隅丸長方形	190	140	97	II-3区	SK13	47	-
SKd40	隅丸正方形	90	35	30	II-3区	SK14	47	25
SKd41	円形	45	30	4	II-3区	SK15	47	25
SKd42	円形 <small>か</small>	85	20	18	II-3区	SK16	47	25
SKd43	隅丸長方形	100	70	25	II-3区	SK20	47	25
SKd44	隅丸長方形	205	145	45	II-2区	SK07	48	-
SKd45	不整長楕円形	95	75	30	II-2区	SK06	48	25
SKd46	隅丸長方形	100	80	25	II-2区	SK04	48	25
SKd47	長楕円形	180	80	17	II-2区	SK01	48	-
SKd48	隅丸長方形	235	100	25	II-2区	SK05	48	25
SKd49	隅丸長方形	250	150	25	II-2区	SK02	48	26
SKd50	不整円形	110	95	16	II-2区	SK09	49	-
SKd51	不整円形	135	126	10	II-2区	SK10	49	-
SKd52	円形	90	45	10	II-2区	SK11	49	-
SKd53	不整円形	165	80	55	II-2区	SK12	49	-
SKd54	不整円形	110	105	10	II-2区	SK13	49	-
SKd55	不整円形	60	40	40	II-2区	SK15	49	-
SKd56	不整円形	95	80	50	II-2区	SK16	49	26
SKd57	円形	90	50	45	II-2区	SK18	49	26
SKd58	不整円形	80	75	45	II-2区	SK17	49	26
SKd59	隅丸正方形	60	45	13	II-2区	SK19	49	-
SKd60	不整円形	95	45	33	II-2区	SK20	49	-
SKd61	不整円形	100	80	10	II-2区	SK24	50	26
SKd62	隅丸長方形	210	180	63	II-2区	SK21	50	26
SKd63	隅丸長方形	140	100	50	II-2区	SK22	50	26
SKd64	隅丸長方形	225	150	50	II-2区	SK23	50	26
SKd65	不整長楕円形	325	195	16	II-22区	SK1026	50	-
SKd66	隅丸正方形	105	105	25	II-22区	SK121	50	-
SKd67	隅丸長方形	185	140	7	II-22区	SK1025	51	-
SKd68	不整円形	95	70	42	II-22区	SK123	51	-
SKd69	円形 <small>か</small>	75	65	9	II-22区	SK122	51	-

遺構名	平面形態	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd70	不整長楕円形	130	110	6	Ⅱ-22区	SK1024	51	-
SKd71	隅丸長方形	245	110	37	Ⅱ-22区	SK107	51	26
SKd72	不整円形	150	90	65	Ⅱ-22区	SK105	51	26
SKd73	不整円形	165	150	65	Ⅱ-22区	SK106	51	26
SKd74	隅丸長方形	140	110	32	Ⅱ-22区	SK110	51	27
SKd75	不整円形	160	105	30	Ⅱ-22区	SK111	51	-
SKd76	隅丸正方形	115	110	-	Ⅱ-22区	SK1020	52	-
SKd77	円形か	70	65	17	Ⅱ-22区	SK1021	52	-
SKd78	円形	55	50	12	Ⅱ-22区	SK133	-	-
SKd79	円形か	70	65	17	Ⅱ-22区	SK134	52	-
SKd80	隅丸長方形	265	150	66	Ⅱ-22区	SK102	52	-
SKd81	円形	125	115	28	Ⅱ-22区	SK104	52	-
SKd82	円形	100	100	43	Ⅱ-22区	SK103	52	-
SKd83	円形	120	120	48	Ⅱ-22区	SK095	52	27
SKd84	円形か	125	105	65	Ⅱ-22区	SK097	52	-
SKd85	隅丸長方形	105	50	6	Ⅱ-22区	SK096	52	-
SKd86	不整長楕円形	190	190	50	Ⅱ-22区	SK099	53	-
SKd87	円形か	270	260	74	Ⅱ-22区	SK098	53	27
SKd88	不整長楕円形	360	120	30	Ⅱ-22区	SK1019	53	-
SKd89	隅丸正方形	105	95	9	Ⅱ-22区	SK100	53	-
SKd90	不整円形	445	250	11	Ⅱ-22区	SK101	54	-
SKd91	不整長楕円形	125	85	20	Ⅱ-22区	SK094	53	-
SKd92	不整円形	155	145	27	Ⅱ-22区	SK091	54	-
SKd93	不整長楕円形	215	155	20	Ⅱ-22区	SK092	54	-
SKd94	円形	90	45	5	Ⅱ-22区	SK093	54	-
SKd95	長楕円形	75	55	4	Ⅱ-22区	SK1023	54	-
SKd96	円形	65	60	-	Ⅱ-22区	SK124	-	-
SKd97	円形	130	120	25	Ⅱ-22区	SK117	54	27
SKd98	円形か	60	60	7	Ⅱ-22区	SK113	54	-
SKd99	円形か	60	40	16	Ⅱ-22区	SK112	54	-
SKd100	不整円形	75	75	19	Ⅱ-22区	SK114	54	-
SKd101	長楕円形	210	65	5	Ⅱ-22区	SK1022	54	-
SKd102	隅丸長方形	100	55	5	Ⅱ-22区	SK1030	55	-
SKd103	円形か	115	105	45	Ⅱ-22区	SK118	55	27
SKd104	円形	130	115	4	Ⅱ-22区	SK119	55	27
SKd105	隅丸長方形	160	75	21	Ⅱ-22区	SK120	55	-

遺構名	平面形態	規模(cm)			調査時の遺構名	地区	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd106	不整円形	75	75	21	II-22区	SK132	55	-
SKd107	不整円形	80	70	10	II-22区	SK1018	55	-
SKd108	不整円形	270	260	51	II-22区	SK130	55	-
SKd109	円形か、	80	35	7	II-22区	SK131	55	-
SKd110	長楕円形	135	55	7	II-22区	SK1017	55	-
SKd111	隅丸長方形	210	120	7	II-22区	SK128	56	-
SKd112	隅丸長方形	225	155	60	II-22区	SK115	56	27
SKd113	不整円形	270	215	39	II-22区	SK116	56	-
SKd114	不整円形	75	65	28	II-22区	SK277	-	-
SKd115	不整円形	255	240	60	II-22区	SK261	56	-
SKd116	隅丸長方形	175	140	47	II-22区	SK262	56	-
SKd117	不整円形	280	230	17	II-22区	SK259	57	-
SKd118	隅丸長方形	300	230	75	II-22区	SK081.2	57	-
SKd119	隅丸長方形	190	155	62	II-22区	SK260	57	-
SKd120	不整円形	630	500	13	II-22区	SK269	57	-
SKd121	不整円形	100	85	20	II-22区	SK264	57	-
SKd122	隅丸長方形	280	180	66	II-22区	SK265	57	-
SKd123	不整円形	410	365	59	II-22区	SK266	57	-
SKd124	円形	75	75	12	II-22区	SK267	57	-
SKd125	円形か、	120	100	19	II-22区	SK268	57	-
SKd126	隅丸長方形	280	225	57	II-22区	SK127	57	-
SKd127	不整円形	350	275	50	II-22区	SK129	58	-
SKd128	長楕円形	800	450	98	II-19,22区	SK081.1	58	-
SKd129	円形か、	150	145	14	II-21区	SK184	58	-
SKd130	不整円形	660	365	52	II-21区	SK185	58	-
SKd131	円形か、	175	110	26	II-21区	SK190.2	58	-
SKd132	不整長楕円形	170	110	17	II-21区	SK188	59	-
SKd133	円形	90	40	25	II-21区	SK189	59	-
SKd134	不整円形	165	145	73	II-21区	SK190.1	59	-
SKd135	円形	155	155	28	II-21区	SK186	59	27
SKd136	不整円形	130	70	29	II-21区	SK187	59	-
SKd137	隅丸長方形	110	80	10	II-21区	SK224	59	28
SKd138	不整長楕円形	390	245	89	II-21区	SK1014	59	-
SKd139	円形	70	70	14	II-21区	SK225	59	-
SKd140	隅丸長方形	170	150	40	II-21区	SK1013	59	-
SKd141	隅丸長方形	200	110	35	II-21区	SK1015	60	-

遺構名	平面形態	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd142	不整凹形	80	75	16	II-21区	SK226	60	-
SKd143	不整凹形	500	220	48	II-21区	SK270	60	-
SKd144	隅丸長方形	230	175	14	II-21区	SK228.1	60	-
SKd145	不整長楕凹形	360	100	43	II-21区	SK271	60	-
SKd146	不整凹形	295	290	78	II-21区	SK227	60	-
SKd147	凹形	125	110	45	II-21区	SK228.2	60	-
SKd148	長楕凹形	110	80	52	II-21区	SK229	60	-
SKd149	隅丸正方形	75	60	-	II-21区	SK230	-	-
SKd150	隅丸長方形	270	145	44	II-21区	SK1010	60	-
SKd151	隅丸正方形	80	60	-	II-21区	SK231	-	-
SKd152	不整凹形	45	35	-	II-21区	SK232	-	-
SKd153	凹形か、	80	70	27	II-21区	SK193	60	-
SKd154	凹形か、	65	65	33	II-21区	SK194	61	-
SKd155	凹形か、	80	60	33	II-21区	SK195	61	-
SKd156	不整凹形	430	360	45	II-21区	SK196	61	-
SKd157	不整凹形	85	75	42	II-21区	SK197	61	-
SKd158	凹形	110	110	37	II-21区	SK191	61	-
SKd159	凹形	75	65	33	II-21区	SK278	61	-
SKd160	不整凹形	110	110	7	II-21区	SK276.1	61	28
SKd161	不整凹形	110	95	13	II-21区	SK205	61	-
SKd162	不整凹形	65	60	34	II-21区	SK223	61	-
SKd163	不整長楕凹形	140	100	45	II-21区	SK206	61	-
SKd164	凹形か、	145	135	48	II-21区	SK207	61	28
SKd165	凹形	120	105	8	II-21区	SK209	62	-
SKd166	凹形	75	70	11	II-21区	SK208	61	-
SKd167	不整凹形	155	75	11	II-21区	SK210	62	-
SKd168	不整凹形	100	75	18	II-21区	SK213	62	-
SKd169	不整凹形	95	75	10	II-21区	SK214	62	-
SKd170	不整凹形	80	75	10	II-21区	SK215	62	-
SKd171	不整長楕凹形	210	175	20	II-21区	SK1016	62	-
SKd172	隅丸長方形	290	125	56	II-21区	SK233	62	-
SKd173	隅丸正方形	60	45	19	II-21区	SK1012	62	-
SKd174	凹形か、	165	150	34	II-21区	SK1011	62	-
SKd175	隅丸正方形	195	170	23	II-21区	SK234	62	-
SKd176	凹形	65	60	7	II-21区	SK235	62	-
SKd177	隅丸長方形	125	90	13	II-21区	SK236	62	-

遺構名	平面形態	規模(cm)			調査時の遺構名	地区	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd178	隅丸長方形	260	120	19	II-21区	SK237	62	-
SKd179	不整円形	100	60	15	II-21区	SK239	62	-
SKd180	不整長楕円形	410	160	25	II-21区	SK238	62	-
SKd181	円形	65	65	29	II-21区	SK198	62	-
SKd182	隅丸正方形	100	45	10	II-21区	SK199	63	-
SKd183	隅丸長方形	115	60	24	II-21区	SK211	63	-
SKd184	不整円形	120	105	29	II-21区	SK273	63	-
SKd185	円形	90	80	13	II-21区	SK216	63	-
SKd186	不整円形	280	240	28	II-21区	SK222	63	-
SKd187	円形	75	70	48	II-21区	SK272	63	-
SKd188	隅丸長方形	395	300	60	II-21区	SK183	63	-
SKd189	円形	75	70	10	II-21区	SK241	63	-
SKd190	不整円形	105	45	14	II-21区	SK242	63	-
SKd191	不整長楕円形	130	85	32	II-21区	SK182	63	28
SKd192	隅丸長方形	200	125	48	II-21区	SK245	64	-
SKd193	円形	115	60	4	II-21区	SK246	64	-
SKd194	隅丸長方形	235	115	73	II-21区	SK244	64	-
SKd195	円形	105	65	68	II-21区	SK243	64	-
SKd196	不整円形	130	100	67	II-21区	SK254	64	-
SKd197	円形	120	115	17	II-21区	SK255	64	-
SKd198	不整円形	115	100	19	II-21区	SK240	64	-
SKd199	隅丸長方形	365	210	17	II-21区	SK276.2	64	-
SKd200	円形	80	80	88	II-21区	SK201	64	-
SKd201	隅丸長方形	600	145	11	II-21区	SK202	64	-
SKd202	円形	75	75	11	II-21区	SK203	64	-
SKd203	不整円形	75	70	11	II-21区	SK200	65	-
SKd204	不整長楕円形	210	135	29	II-21区	SK274	65	-
SKd205	不整長楕円形	180	120	4	II-21区	SK204	65	-
SKd206	不整長楕円形	420	190	30	II-21区	SK212	65	-
SKd207	不整長楕円形	130	50	28	II-21区	SK217	65	-
SKd208	長楕円形	125	65	18	II-21区	SK1008	65	-
SKd209	不整長楕円形	160	130	85	II-21区	SK218	65	-
SKd210	不整円形	125	105	35	II-21区	SK220	65	28
SKd211	円形	80	75	30	II-21区	SK219	66	28
SKd212	隅丸長方形	170	45	9	II-21区	SK221	66	-
SKd213	不整円形	160	120	55	II-21区	SK155.2	66	-

遺構名	平面形態	規模 (cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd214	不整円形	380	210	78	Ⅱ-20,21区	SK155.1	66	-
SKd215	隅丸正方形	90	90	20	Ⅱ-21区	SK253	66	-
SKd216	不整円形	110	105	17	Ⅱ-21区	SK247	66	-
SKd217	隅丸長方形	190	120	6	Ⅱ-21区	SK248	66	-
SKd218	不整長楕円形	180	130	54	Ⅱ-21区	SK251	67	-
SKd219	不整円形	170	160	36	Ⅱ-21区	SK178	67	-
SKd220	隅丸長方形	115	215	40	Ⅱ-21区	SK250	67	28
SKd221	隅丸正方形	145	95	47	Ⅱ-21区	SK249	67	29
SKd222	長楕円形	150	80	4	Ⅱ-21区	SK256	67	-
SKd223	不整長楕円形	355	110	9	Ⅱ-21区	SK1009	67	-
SKd224	不整円形	95	80	34	Ⅱ-21区	SK257	67	-
SKd225	不整円形	90	85	37	Ⅱ-21区	SK258	67	-
SKd226	隅丸正方形	115	100	13	Ⅱ-19区	SK058	67	-
SKd227	隅丸正方形	160	140	41	Ⅱ-19区	SK051	68	-
SKd228	隅丸正方形	200	190	8	Ⅱ-19区	SK052	68	-
SKd229	円形	80	60	5	Ⅱ-19区	SK078	68	29
SKd230	隅丸正方形	245	235	81	Ⅱ-19区	SK075	68	-
SKd231	円形か	85	25	16	Ⅱ-19区	SK077	68	-
SKd232	隅丸長方形	100	90	47	Ⅱ-19区	SK076	68	-
SKd233	円形	80	80	27	Ⅱ-19区	SK079	68	-
SKd234	円形	110	105	7	Ⅱ-19区	SK080	68	29
SKd235	隅丸正方形	175	170	41	Ⅱ-19区	SK084	68	-
SKd236	隅丸長方形	260	190	73	Ⅱ-19区	SK085	68	-
SKd237	隅丸長方形	280	180	49	Ⅱ-19区	SK072	68	-
SKd238	隅丸長方形	255	85	16	Ⅱ-19区	SK074	69	-
SKd239	隅丸長方形	290	95	37	Ⅱ-19区	SK073	69	-
SKd240	長楕円形	355	125	48	Ⅱ-19区	SK083	69	-
SKd241	隅丸長方形	120	90	23	Ⅱ-19区	SK088	69	-
SKd242	隅丸長方形	265	280	59	Ⅱ-19区	SK071	69	-
SKd243	不整円形	160	135	38	Ⅱ-19区	SK082	69	-
SKd244	長楕円形	180	80	26	Ⅱ-19区	SK1002	69	-
SKd245	不整長楕円形	400	140	52	Ⅱ-19区	SK1003	69	-
SKd246	隅丸長方形	350	220	68	Ⅱ-19区	SK086	69	-
SKd247	隅丸長方形	195	140	34	Ⅱ-19区	SK087	69	-
SKd248	円形	95	95	6	Ⅱ-19区	SK1001	69	-
SKd249	不整長楕円形	355	150	64	Ⅱ-19区	SK059	69	-

遺構名	平面形態	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd250	不整長楕円形	300	140	51	II-19区	SK060	70	-
SKd251	隅丸長方形	285	200	22	II-19区	SK061	70	-
SKd252	隅丸長方形	520	140	37	II-19区	SK063	70	-
SKd253	隅丸長方形	240	170	72	II-19区	SK062	70	-
SKd254	隅丸長方形	160	105	56	II-19区	SK1004	70	-
SKd255	隅丸長方形	380	200	86	II-19区	SK064	70	-
SKd256	隅丸長方形	350	195	72	II-19区	SK066	70	-
SKd257	円形か	95	80	9	II-19区	SK069	70	-
SKd258	不整円形	210	210	38	II-19区	SK065	70	-
SKd259	隅丸長方形	110	120	17	II-19区	SK068	70・71	-
SKd260	隅丸長方形	400	340	81	II-19区	SK067	71	-
SKd261	円形	65	65	11	II-19区	SK1005	70	-
SKd262	円形か	120	100	17	II-20区	SK1027	70	-
SKd263	長楕円形	160	50	8	II-20区	SK168.1	71	-
SKd264	隅丸正方形	110	100	11	II-20区	SK161	71	-
SKd265	隅丸長方形	135	120	14	II-20区	SK145	71	-
SKd266	隅丸長方形	135	100	2	II-20区	SK146	71	-
SKd267	長楕円形	85	55	19	II-20区	SK1028	71	-
SKd268	長楕円形	150	55	32	II-20区	SK1029	71	-
SKd269	円形か	190	175	14	II-20区	SK162	71	-
SKd270	隅丸長方形	170	105	21	II-20区	SK163	71	-
SKd271	円形か	100	80	14	II-20区	SK172	71	-
SKd272	円形か	90	65	30	II-20区	SK147	72	-
SKd273	長楕円形	110	75	50	II-20区	SK176	72	-
SKd274	円形か	75	65	6	II-20区	SK174	72	-
SKd275	円形	65	65	8	II-20区	SK175	72	-
SKd276	円形か	75	65	15	II-20区	SK177	72	-
SKd277	不整円形	85	50	-	II-20区	SK167	-	-
SKd278	円形	110	105	50	II-20区	SK166	72	-
SKd279	円形	60	50	12	II-20区	SK165	72	-
SKd280	円形	235	215	80	II-20区	SK157	72	-
SKd281	隅丸長方形	430	275	30	II-20区	SK156	72	-
SKd282	不整円形	165	140	28	II-20区	SK154	72	-
SKd283	隅丸長方形	110	90	24	II-20区	SK164	72	-
SKd284	隅丸長方形	100	125	16	II-20区	SK153	72	-
SKd285	円形	60	65	10	II-20区	SK151	72	-

遺構名	平面形態	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SKd286	隅丸正方形	90	75	4	II-20区	SK152	72	-
SKd287	円形	50	45	-	II-20区	SK180	-	-
SKd288	不整円形	160	145	35	II-20区	SK139	73	29
SKd289	不整長楕円形	720	145	70	II-20区	SK138	73	29
SKd290	不整長楕円形	650	350	42	II-20区	SK179	73	-
SKd291	隅丸長方形	170	140	52	II-20区	SK1006	73	-
SKd292	隅丸長方形	140	110	34	II-20区	SK159	73	-
SKd293	隅丸長方形	330	285	53	II-20区	SK158	74	-
SKd294	円形	85	80	14	II-20区	SK160	74	-
SKd295	不整長楕円形	295	70	50	II-20区	SK140	74	-
SKd296	隅丸長方形	310	210	57	II-20区	SK141	74	-
SKd297	不整円形	160	150	37	II-20区	SK171	74	-
SKd298	隅丸長方形	360	130	35	II-20区	SK137	74	29
SKd299	隅丸長方形	330	250	35	II-20区	SK181	74	-
SKd300	隅丸長方形	90	70	10	II-20区	SK1007	74	-
SKd301	隅丸長方形	210	175	45	II-20区	SK135	75	29
SKd302	隅丸正方形	180	100	20	II-20区	SK169	75	-
SKd303	隅丸長方形	115	80	35	II-20区	SK170	75	-
SKd304	隅丸長方形	290	235	57	II-20区	SK136	75	29

第5表 溝状遺構一覽表

遺構名	方向性	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		延長	幅	深さ				
SDd00	西南西-東北東	8,550	380	50	II-19,20区	SR01	26	30
SDd01	北北東-南南西	1,030	50	13	II-22区	SD57	26	—
SDd02	北北東-南南西	250	50	12	II-22区	SD59	—	—
SDd03	北北東-南南西	165	40	7	II-22区	SD9003	—	—
SDd04	北北東-南南西	65	25	5	II-22区	SD9002	—	—
SDd05	東北東-西南西	250	85	19	II-19区	SD55	—	—
SDd06	北-南	1,100	60	16	II-19区	SD47	—	—
SDd07	北東-南南西	820	65	16	II-19区	SD44	—	—
SDd08	東北東-西	720	580	11	II-19区	SD45	—	—
SDd09	北-南	280	70	19	II-19区	SD50	—	30
SDd10	北北東-南南西	1,110	130	10	II-19区	SD51	26	—
SDd11	南東-北西	190	70	26	II-19区	SD52	26	—
SDd12	北西-南	1,100	65	11	II-19区	SD40	26	—
SDd13	西北西-南南西	750	130	11	II-19区	SD39	26	—
SDd14	北北東-南	1,910	100	15	II-19区	SD49	26	30
SDd15	北西-南	1,050	120	51	II-19区	SD48	26	30
SDd16	南南東-西	3,150	85	30	II-2区	SD30	40	30・31
SDd17	東-西南西	710	40	6	II-2区	SD	—	—
SDd18	東南東-西北西	45	15	5	II-2区	SD33	40	—
SDd19	北-南	140	35	10	II-2区	SD31	40	—
SDd20	東南東-西北西	1,650	120	20	II-2区	SD29	40	31
SDd21	東南東-西北西	415	60	8	II-21区	SD68	—	—
SDd22	北-南	260	65	9	II-19区	SD26	—	—
SDd23	北-南南西	110	40	5	II-19区	SD25	—	—
SDd24	東-西	660	45	19	II-19区	SD24	—	—
SDd25	西北西-東南東	1,200	55	14	II-19区	SD27	—	—
SDd26	北-南	450	45	14	II-19区	SD30	—	—
SDd27	西北西-南南東	2,270	45	16	II-19区	SD43	—	—
SDd28	東-西	188	80	21	II-19区	SD29	—	—
SDd29	北-南	6,080	100	29	II-19区	SD12	40	31
SDd30	北-南南西	225	50	4	II-19区	SD41	—	—
SDd31	東南東-西	1,110	80	9	II-19区	SD23	—	—
SDd32	東南東-西	494	70	8	II-19区	SD32	—	—

遺構名	方向性	規模(cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		延長	幅	深さ				
SDd33	北西-南東	310	100	11	II-19区	SD37	40	—
SDd34	東-西	565	135	5	II-19区	SD36	—	—
SDd35	東-西	270	65	6	II-19区	SD35	—	—
SDd36	北-南南西	880	65	7	II-19区	SD42	40	—
SDd37	北-南	510	35	4	II-19区	SD34	—	—
SDd38	北北東-南南西	640	35	6	II-19区	SD46	40	—
SDd39	北-南	150	35	6	II-20区	SD9001	—	—
SDd40	北北東-南南西	200	30	5	II-20区	SD67	—	—
SDd41	北北東-南南西	370	35	17	II-20区	SD62	—	—
SDd42	北北東-南南西	1,360	70	59	II-20区	SD66	—	—
SDd43	北-南南西	400	250	15	II-3区	SD01	135	—
SDd44	北-東	2,450	345	44	II-2区	SD27	135	31
SDd45	北-南	520	190	60	II-2区	SD32	—	—
SDd46	東南東-西北西	500	50	6	II-22区	SD58	—	—
SDd47	北-南	1,130	75	12	II-22区	SD61	—	—
SDd48	東南東-西北西	740	65	7	II-21,22区	SK192	—	—
SDd49	東-西	8,540	345	38	II-21,22区	SD60	135	31・32
SDd50	東南東-西北西	140	90	16	II-21区	SD78	—	—
SDd51	東南東-西北西	1,340	60	17	II-21区	SD69	—	—
SDd52	北-南	610	30	5	II-21区	SD70	—	—
SDd53	東-西	350	50	16	II-21区	SD73	—	—
SDd54	北-南	90	40	10	II-21区	SD79	—	—
SDd55	北-南	460	100	9	II-21区	SD75	—	—
SDd56	北-南	515	80	7	II-21区	SD82	—	—
SDd57	北-南	375	20	4	II-21区	SD74	—	—
SDd58	東-西	390	40	7	II-21区	SD81	—	—
SDd59	北-南	1,890	110	15	II-21区	SD71	135	32
SDd60	北-南	225	70	14	II-21区	SD76	—	—
SDd61	北-南	135	65	14	II-21区	SD72	—	—
SDd62	北-南	100	55	—	II-21区	SD80	—	—
SDd63	北-南	880	50	12	II-21区	SD77	—	—
SDd64	北-南	305	45	20	II-19区	SD28	—	—
SDd65	北-南	510	40	5	II-19区	SD31	—	—
SDd66	北北東-南南西	1,125	145	9	II-19区	SD38	—	—
SDd67	東北東-西南西	315	80	16	II-19区	SD56	—	—
SDd68	東-西	880	110	24	II-19区	SD54	135	32

遺構名	方向性	規模 (cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		延長	幅	深さ				
SDd69	北-南	800	65	9	II-19区	SD53	135	—
SDd70	北北東-南南西	3,590	220	56	II-20区	SD01	135	32
SDd71	東-西	610	65	6	II-20区	SD63	—	—
SDd72	北北東-南南西	2,850	40	5	II-20区	SD64	—	—
SDd73	北北東-南南西	1,690	35	5	II-20区	SD65	—	—

第6表 井戸跡一覧表

遺構名	平面形態	規模 (cm)			地区	調査時の遺構名	挿図番号	写真図版番号
		長さ	幅	深さ				
SEd01	不整円形	150	125	138	II-3区	SE01	38	21

第7表 柱穴跡一覧表

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd01	不整凹形	35	35	23	-	-	II-3区	P-15
SPd02	凹形か	35	25	20	-	-	II-3区	P-40
SPd03	凹形	25	25	20	-	-	II-22区	SP8036
SPd04	凹形か	40	30	23	-	-	II-22区	SP8045
SPd05	不整凹形	30	25	24	-	-	II-22区	SP8043
SPd06	不整凹形	35	25	6	-	-	II-22区	SP8044
SPd07	凹形か	30	25	20	-	-	II-22区	SP8039
SPd08	凹形か	20	20	20	-	-	II-22区	SP8040
SPd09	不整凹形	35	30	26	-	-	II-22区	SP8041
SPd10	凹形か	30	30	13	-	-	II-22区	SP8042
SPd11	凹形か	30	25	17	-	-	II-22区	SP8046
SPd12	凹形か	35	30	28	-	-	II-22区	SP8058
SPd13	長楕凹形	35	30	20	-	-	II-22区	SP8059
SPd14	不整凹形	30	30	14	-	-	II-22区	SP8060
SPd15	凹形	30	30	21	-	-	II-22区	SP8057
SPd16	長楕凹形	50	40	18	-	-	II-22区	SP8056
SPd17	凹形	45	45	22	-	-	II-22区	SP8055
SPd18	不整凹形	30	30	18	-	-	II-22区	SP8053
SPd19	不整凹形	30	25	16	-	-	II-22区	SP8054
SPd20	不整凹形	40	30	16	-	-	II-22区	SP8052
SPd21	不整凹形	30	20	11	-	-	II-22区	SP8051
SPd22	凹形	25	25	25	-	-	II-22区	SP8050
SPd23	凹形か	30	25	11	-	-	II-22区	SP05
SPd24	凹形か	30	20	15	-	-	II-22区	SP8047
SPd25	不整凹形	25	25	24	-	-	II-22区	SP06
SPd26	凹形か	30	25	26	-	-	II-22区	SP8049
SPd27	凹形か	25	25	15	-	-	II-22区	SP8048
SPd28	凹形か	30	25	19	-	-	II-22区	SP8070
SPd29	凹形か	25	25	15	-	-	II-22区	SP01
SPd30	長楕凹形	30	25	16	-	-	II-22区	SP8071
SPd31	不整凹形	30	25	13	-	-	II-22区	SP8073
SPd32	凹形か	25	25	9	-	-	II-22区	SP8072
SPd33	凹形か	30	25	20	-	-	II-22区	SP02

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd34	円形か	30	30	17	—	—	II-22区	SP03
SPd35	円形か	30	30	18	—	—	II-22区	SP8069
SPd36	円形か	20	15	14	—	—	II-22区	SP8068
SPd37	円形か	25	25	5	—	—	II-22区	SP8081
SPd38	円形か	25	20	6	—	—	II-22区	SP8080
SPd39	不整円形	25	25	17	—	—	II-22区	SP8082
SPd40	円形か	20	20	6	—	—	II-22区	SP8079
SPd41	円形か	30	25	16	—	—	II-22区	SP8078
SPd42	長楕円形	25	20	13	—	—	II-22区	SP04
SPd43	円形か	35	30	13	—	—	II-22区	SP8067
SPd44	円形か	15	10	6	—	—	II-22区	SP8076
SPd45	不整円形	30	15	8	—	—	II-22区	SP8077
SPd46	円形	25	25	11	—	—	II-22区	SP8075
SPd47	長楕円形	25	20	20	—	—	II-22区	SP8074
SPd48	不整円形	35	30	20	—	—	II-22区	SP8066
SPd49	不整円形	30	25	13	—	—	II-22区	SP07
SPd50	円形か	30	25	10	—	—	II-22区	SP8065
SPd51	円形か	15	15	10	—	—	II-22区	SP8064
SPd52	円形か	30	30	14	—	—	II-22区	SP8063
SPd53	長楕円形	20	15	9	—	—	II-22区	SP8061
SPd54	円形か	40	35	15	—	—	II-22区	SP8062
SPd55	長楕円形	25	15	5	—	—	II-22区	SP8034
SPd56	長楕円形	25	20	12	—	—	II-22区	SP8038
SPd57	円形か	25	20	10	—	—	II-22区	SP8037
SPd58	長楕円形	60	40	24	15	上層	II-19区	SP29
SPd59	円形	10	10	18	—	上層	II-19区	SP26
SPd60	円形か	40	40	28	—	上層	II-19区	SP04
SPd61	円形か	15	10	—	—	上層	II-19区	SP05
SPd62	円形か	65	60	19	—	下層	II-19区	SP24
SPd63	円形	25	20	13	—	—	II-2区	SP0022
SPd64	円形	25	20	10	—	—	II-2区	SP0021
SPd65	円形	25	20	11	—	—	II-2区	SP0020
SPd66	円形	40	30	22	—	—	II-2区	SP0018

遺構名	平面形態	規模 (cm)				柱痕			層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径	柱痕長さ	柱痕深さ				
SPd67	凹形	20	20	14	—	—	—	—	II-2区	SP0009	
SPd68	凹形	50	45	18	—	—	—	—	II-2区	SP0001	
SPd69	凹形	30	30	14	—	—	—	—	II-2区	SP0027	
SPd70	長楕凹形	50	35	11	—	—	—	—	II-2区	SP0028	
SPd71	凹形か	40	40	24	—	—	—	—	II-2区	SP0031	
SPd72	凹形	20	20	14	—	—	—	—	II-2区	SP0033	
SPd73	隅丸正方形	20	15	22	—	—	—	—	II-22区	SP20	
SPd74	長楕凹形	40	30	24	—	—	—	—	II-21区	SP48	
SPd75	隅丸長方形	45	40	39	—	—	—	上層	II-19区	SP23	
SPd76	凹形か	45	40	4	—	—	—	上層	II-19区	SP30	
SPd77	長楕凹形	80	65	25	20	2	—	上層	II-19区	SP27	
SPd78	長楕凹形	40	35	38	—	—	—	上層	II-19区	SP25	
SPd79	凹形か	25	25	22	—	—	—	上層	II-19区	SP33	
SPd80	隅丸長方形	55	45	14	—	—	—	上層	II-19区	SP34	
SPd81	凹形	10	10	—	—	—	—	上層	II-19区	SP16	
SPd82	不整凹形	20	20	25	—	—	—	上層	II-19区	SP13	
SPd83	不整凹形	30	30	35	—	—	—	上層	II-19区	SP10	
SPd84	凹形か	40	30	43	—	—	—	上層	II-19区	SP07	
SPd85	不整凹形	35	35	41	—	—	—	上層	II-19区	SP08	
SPd86	長楕凹形	40	25	5	—	—	—	上層	II-19区	SP40	
SPd87	凹形	25	25	2	—	—	—	下層	II-19区	SP73	
SPd88	凹形	30	30	15	—	—	—	下層	II-19区	SP35	
SPd89	凹形か	35	30	25	—	—	—	下層	II-19区	SP36	
SPd90	隅丸長方形	55	50	—	—	—	—	下層	II-19区	SP52	
SPd91	隅丸正方形	40	40	—	—	—	—	下層	II-19区	SP51	
SPd92	長楕凹形	50	35	11	—	—	—	下層	II-19区	SP50	
SPd93	凹形か	65	55	4	—	—	—	—	II-3区	P-08	
SPd94	凹形	60	60	9	—	—	—	—	II-3区	P-21	
SPd95	凹形	25	25	15	—	—	—	—	II-2区	SP0025	
SPd96	凹形	30	30	23	—	—	—	—	II-2区	SP0012	
SPd97	凹形	60	60	19	—	—	—	—	II-2区	SP0002	
SPd98	凹形	20	15	24	—	—	—	—	II-2区	SP0004	
SPd99	隅丸正方形	45	40	21	—	—	—	—	II-2区	SP0026	

遺構名	平面形態	規模(cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd100	不整長楕円形	35	40	12	—	—	II-2区	SP0036
SPd101	円形	30	30	26	—	—	II-2区	SP0038
SPd102	円形か	35	30	21	—	—	II-21区	SP09
SPd103	円形か	30	25	22	—	上層	II-20区	SP26
SPd104	円形	25	25	27	—	上層	II-20区	SP25
SPd105	隅丸正方形	40	40	10	—	下層	II-20区	SP01
SPd106	円形	25	25	8	—	下層	II-20区	SP46
SPd107	長楕円形	55	45	9	—	下層	II-20区	SP02
SPd108	円形か	30	30	10	—	—	II-3区	P-1-2
SPd109	不整円形	90	80	30	—	—	II-3区	SP4001
SPd110	円形か	25	25	6	—	—	II-3区	P-2-1
SPd111	不整円形	20	15	8	—	—	II-3区	P-1-1
SPd112	円形か	25	20	10	—	—	II-3区	P-3-1
SPd113	円形か	20	20	6	—	—	II-3区	P-4-1
SPd114	円形	35	35	6	—	—	II-3区	P-10
SPd115	円形か	55	50	3	—	—	II-3区	P-07
SPd116	円形か	30	30	7	—	—	II-3区	P-09
SPd117	円形	30	25	13	—	—	II-3区	P-13
SPd118	不整円形	35	25	—	—	—	II-3区	P-19
SPd119	円形か	35	30	26	—	—	II-3区	P-31
SPd120	円形か	25	20	3	—	—	II-3区	P-30
SPd121	円形か	40	35	10	—	—	II-3区	P-26
SPd122	円形か	30	30	12	—	—	II-3区	P-33
SPd123	円形か	30	15	4	—	—	II-3区	P-32
SPd124	円形	30	30	12	—	—	II-3区	P-29
SPd125	円形か	30	30	10	—	—	II-3区	P-35
SPd126	円形か	25	25	22	—	—	II-3区	P-36
SPd127	円形か	25	25	17	—	—	II-3区	P-38
SPd128	円形か	40	37	17	—	—	II-3区	P-37
SPd129	円形	25	25	19	—	—	II-3区	P-34
SPd130	円形か	20	20	11	—	—	II-3区	P-2-3
SPd131	円形か	25	20	13	—	—	II-3区	P-5-2
SPd132	円形か	30	25	13	—	—	II-3区	P-1-4

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位			地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径	柱痕深さ	層位	地区		
SPd133	不整凹形	30	25	14	—	—	—	II-3区	P-4-2	
SPd134	長楕凹形	30	20	8	—	—	—	II-3区	P-3-2	
SPd135	凹形か	30	25	6	—	—	—	II-3区	P-6-2	
SPd136	凹形か	50	45	18	—	—	—	II-3区	SP4004	
SPd137	凹形	25	25	6	—	—	—	II-3区	P-1-3	
SPd138	凹形か	20	15	8	—	—	—	II-3区	P-2-2	
SPd139	凹形か	35	30	19	—	—	—	II-3区	P-6-1	
SPd140	凹形か	40	35	11	—	—	—	II-3区	P-5-1	
SPd141	長楕凹形	60	50	8	—	—	—	II-3区	P-11	
SPd142	凹形か	40	40	17	—	—	—	II-3区	P-18	
SPd143	長楕凹形	40	35	24	—	—	—	II-3区	P-17	
SPd144	凹形か	30	30	15	—	—	—	II-3区	P-14	
SPd145	長楕凹形	35	30	26	—	—	—	II-3区	P-12	
SPd146	凹形か	20	20	6	—	—	—	II-3区	P-16	
SPd147	凹形か	30	25	6	—	—	—	II-3区	SP4003	
SPd148	長楕凹形	35	25	21	—	—	—	II-3区	P-20	
SPd149	隅丸長方形	40	30	16	—	—	—	II-3区	P-23	
SPd150	不整凹形	35	25	17	—	—	—	II-3区	P-24	
SPd151	凹形	15	15	—	—	—	—	II-3区	P-22	
SPd152	凹形か	25	25	14	—	—	—	II-3区	P-28	
SPd153	長楕凹形	65	55	12	—	—	—	II-3区	P-27	
SPd154	不整凹形	30	30	14	—	—	—	II-3区	P-25	
SPd155	隅丸長方形	25	20	5	—	—	—	II-3区	SP4002	
SPd156	凹形か	25	20	5	—	—	—	II-3区	P-39	
SPd157	凹形か	25	20	5	—	—	—	II-3区	P-41	
SPd158	凹形か	20	20	4	—	—	—	II-2区	SP3075	
SPd159	不整凹形	30	25	12	—	—	—	II-2区	SP3074	
SPd160	凹形か	25	20	8	—	—	—	II-2区	SP3073	
SPd161	長楕凹形	20	15	7	—	—	—	II-2区	SP3072	
SPd162	凹形か	30	25	13	—	—	—	II-2区	SP3071	
SPd163	凹形	25	25	6	—	—	—	II-2区	SP3070	
SPd164	不整凹形	30	20	8	—	—	—	II-2区	SP3069	
SPd165	凹形か	25	20	12	—	—	—	II-2区	SP3068	

遺構名	平面形態	規模 (cm)					層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径	柱痕深さ			
SPd166	凹形	25	25	14	--	--	II-2区	SP0024	
SPd167	凹形	20	20	7	--	--	II-2区	SP3067	
SPd168	凹形か	25	20	8	--	--	II-2区	SP3066	
SPd169	不整長楕円形	40	30	6	--	--	II-2区	SP3065	
SPd170	凹形か	25	20	12	--	--	II-2区	SP3064	
SPd171	凹形か	30	25	11	--	--	II-2区	SP3063	
SPd172	凹形か	25	20	9	--	--	II-2区	SP3062	
SPd173	凹形	25	25	10	--	--	II-2区	SP3061	
SPd174	凹形か	30	25	7	--	--	II-2区	SP3060	
SPd175	凹形か	30	25	16	--	--	II-2区	SP3059	
SPd176	長楕円形	30	25	15	--	--	II-2区	SP3058	
SPd177	凹形	25	20	8	--	--	II-2区	SP0023	
SPd178	凹形か	25	20	13	--	--	II-2区	SP3057	
SPd179	凹形か	60	30	23	--	--	II-2区	SP3077	
SPd180	長楕円形	25	15	12	--	--	II-2区	SP3056	
SPd181	不整凹形	30	20	16	--	--	II-2区	SP3055	
SPd182	凹形	20	20	13	--	--	II-2区	SP3054	
SPd183	凹形か	20	15	13	--	--	II-2区	SP3053	
SPd184	凹形	20	20	8	--	--	II-2区	SP3052	
SPd185	凹形	25	25	5	--	--	II-2区	SP3051	
SPd186	長楕円形	35	30	7	--	--	II-2区	SP3049	
SPd187	長楕円形	35	25	6	--	--	II-2区	SP3050	
SPd188	凹形	20	20	8	--	--	II-2区	SP3048	
SPd189	凹形	20	20	9	--	--	II-2区	SP3047	
SPd190	凹形	20	20	11	--	--	II-2区	SP3046	
SPd191	隅丸正方形	40	40	9	--	--	II-2区	SP3045	
SPd192	長楕円形	25	20	13	--	--	II-2区	SP3043	
SPd193	凹形か	20	15	20	--	--	II-2区	SP3044	
SPd194	凹形	25	25	8	--	--	II-2区	SP3042	
SPd195	凹形	25	25	9	--	--	II-2区	SP3041	
SPd196	凹形	20	20	13	--	--	II-2区	SP3040	
SPd197	凹形	30	20	16	--	--	II-2区	SP0019	
SPd198	凹形	20	20	6	--	--	II-2区	SP3039	

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd199	凹形か、	25	10	7	—	—	II-2区	SP3038
SPd200	凹形	25	25	16	—	—	II-2区	SP3037
SPd201	長楕凹形	25	10	12	—	—	II-2区	SP3036
SPd202	長楕凹形	30	25	10	—	—	II-2区	SP3035
SPd203	凹形	30	25	17	—	—	II-2区	SP0017
SPd204	長楕凹形	40	25	21	—	—	II-2区	SP0016
SPd205	長楕凹形	25	20	11	—	—	II-2区	SP3033
SPd206	長楕凹形	25	20	8	—	—	II-2区	SP3034
SPd207	長楕凹形	25	20	15	—	—	II-2区	SP3032
SPd208	凹形か、	25	25	13	—	—	II-2区	SP0015
SPd209	凹形か、	30	30	8	—	—	II-2区	SP3031
SPd210	凹形	20	20	8	—	—	II-2区	SP0014
SPd211	凹形か、	25	20	10	—	—	II-2区	SP3030
SPd212	凹形か、	25	25	10	—	—	II-2区	SP3029
SPd213	長楕凹形	25	15	5	—	—	II-2区	SP3028
SPd214	凹形か、	35	35	9	—	—	II-2区	SP3027
SPd215	不整凹形	38	30	9	—	—	II-2区	SP3026
SPd216	長楕凹形	35	20	3	—	—	II-2区	SP3025
SPd217	不整凹形	35	30	7	—	—	II-2区	SP3024
SPd218	凹形か、	35	30	22	—	—	II-2区	SP3023
SPd219	凹形	20	20	8	—	—	II-2区	SP3022
SPd220	凹形	30	30	7	—	—	II-2区	SP3021
SPd221	長楕凹形	45	30	22	—	—	II-2区	SP0013
SPd222	長楕凹形	40	25	12	—	—	II-2区	SP3020
SPd223	凹形か、	40	35	23	—	—	II-2区	SP3019
SPd224	凹形	25	20	11	—	—	II-2区	SP3018
SPd225	隅丸正方形	35	30	13	—	—	II-2区	SP0011
SPd226	凹形か、	30	25	17	—	—	II-2区	SP3017
SPd227	凹形	25	25	12	—	—	II-2区	SP3016
SPd228	凹形	25	25	17	—	—	II-2区	SP3015
SPd229	凹形か、	30	25	17	—	—	II-2区	SP3014
SPd230	凹形か、	35	30	14	—	—	II-2区	SP3007
SPd231	不整凹形	30	25	13	—	—	II-2区	SP3008

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd232	円形	60	55	16	—	—	II-2区	SP3009
SPd233	円形	65	60	18	—	—	II-2区	SP3010
SPd234	長楕円形	25	15	13	—	—	II-2区	SP3011
SPd235	円形	20	15	15	—	—	II-2区	SP0003
SPd236	円形	20	20	11	—	—	II-2区	SP0037
SPd237	円形	25	20	12	—	—	II-2区	SP0010
SPd238	円形	25	25	16	—	—	II-2区	SP0008
SPd239	円形	20	20	15	—	—	II-2区	SP0007
SPd240	円形か	25	20	18	—	—	II-2区	SP3013
SPd241	円形	25	20	13	—	—	II-2区	SP3012
SPd242	円形	20	20	14	—	—	II-2区	SP3001
SPd243	円形か	25	20	16	—	—	II-2区	SP0006
SPd244	円形	25	25	83	—	—	II-2区	SP0005
SPd245	円形か	30	25	13	—	—	II-2区	SP3003
SPd246	円形か	30	25	12	—	—	II-2区	SP3002
SPd247	円形	20	20	15	—	—	II-2区	SP3006
SPd248	円形か	30	25	17	—	—	II-2区	SP3004
SPd249	円形か	20	15	14	—	—	II-2区	SP3005
SPd250	不整円形	60	25	10	—	—	II-2区	SP3076
SPd251	隅丸長方形	40	35	20	—	—	II-2区	SP3127
SPd252	円形か	25	25	12	—	—	II-2区	SP3125
SPd253	円形か	40	35	12	—	—	II-2区	SP3126
SPd254	円形か	20	20	7	—	—	II-2区	SP3124
SPd255	円形か	20	20	9	—	—	II-2区	SP3123
SPd256	隅丸長方形	30	25	17	—	—	II-2区	SP3122
SPd257	円形か	35	35	20	—	—	II-2区	SP3121
SPd258	長楕円形	40	35	21	—	—	II-2区	SP3120
SPd259	隅丸正方形	25	25	16	—	—	II-2区	SP3119
SPd260	長楕円形	55	30	18	—	—	II-2区	SP3117
SPd261	円形か	25	20	12	—	—	II-2区	SP3118
SPd262	円形	25	25	14	—	—	II-2区	SP3116
SPd263	円形か	30	25	9	—	—	II-2区	SP3115
SPd264	円形か	20	15	8	—	—	II-2区	SP3112

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd265	隅丸正方形	25	25	10	—	—	II-2区	SP3113
SPd266	凹形	20	20	11	—	—	II-2区	SP3114
SPd267	凹形	25	25	9	—	—	II-2区	SP3111
SPd268	凹形か	25	20	9	—	—	II-2区	SP3110
SPd269	凹形か	20	20	8	—	—	II-2区	SP3107
SPd270	凹形か	20	20	10	—	—	II-2区	SP3108
SPd271	不整凹形	35	30	13	—	—	II-2区	SP3106
SPd272	凹形	20	20	13	—	—	II-2区	SP3104
SPd273	隅丸長方形	35	30	15	—	—	II-2区	SP3109
SPd274	隅丸長方形	30	25	13	—	—	II-2区	SP3105
SPd275	隅丸長方形	30	25	16	—	—	II-2区	SP3103
SPd276	隅丸長方形	30	25	15	—	—	II-2区	SP3102
SPd277	凹形か	15	15	7	—	—	II-2区	SP3101
SPd278	凹形か	20	20	11	—	—	II-2区	SP3100
SPd279	隅丸正方形	25	25	11	—	—	II-2区	SP3099
SPd280	凹形か	25	25	12	—	—	II-2区	SP3098
SPd281	不整凹形	20	20	9	—	—	II-2区	SP0029
SPd282	凹形か	25	25	16	—	—	II-2区	SP3097
SPd283	凹形か	25	20	13	—	—	II-2区	SP3096
SPd284	不整長楕円形	55	35	16	—	—	II-2区	SP0030
SPd285	長楕円形	30	25	10	—	—	II-2区	SP3095
SPd286	凹形か	15	15	8	—	—	II-2区	SP3094
SPd287	凹形	20	20	13	—	—	II-2区	SP0032
SPd288	長楕円形	40	25	6	—	—	II-2区	SP3092
SPd289	凹形か	25	20	17	—	—	II-2区	SP3093
SPd290	凹形か	25	20	9	—	—	II-2区	SP3091
SPd291	凹形か	30	30	15	—	—	II-2区	SP0035
SPd292	凹形	25	25	20	—	—	II-2区	SP0034
SPd293	凹形か	25	20	7	—	—	II-2区	SP3090
SPd294	不整凹形	35	25	11	—	—	II-2区	SP3089
SPd295	凹形	20	20	14	—	—	II-2区	SP3088
SPd296	凹形	25	25	16	—	—	II-2区	SP3087
SPd297	不整凹形	30	30	20	—	—	II-2区	SP3086

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd298	不整凹形	20	15	4	—	II-2区	SP3085	
SPd299	不整凹形	25	25	6	—	II-2区	SP3084	
SPd300	凹形か	20	20	10	—	II-2区	SP3083	
SPd301	凹形か	25	20	17	—	II-2区	SP3082	
SPd302	凹形か	25	20	15	—	II-2区	SP3081	
SPd303	凹形か	25	20	17	—	II-2区	SP3080	
SPd304	凹形か	20	20	20	—	II-2区	SP3079	
SPd305	凹形	25	25	23	—	II-2区	SP3078	
SPd306	長楕凹形	60	50	3	15	II-22区	SP8089	
SPd307	凹形か	25	20	4	—	II-22区	SP8087	
SPd308	凹形か	25	25	12	—	II-22区	SP8086	
SPd309	凹形か	25	15	14	—	II-22区	SP8085	
SPd310	凹形か	30	25	9	—	II-22区	SP8084	
SPd311	凹形か	30	25	6	—	II-22区	SP8083	
SPd312	凹形か	40	30	16	—	II-22区	SP8035	
SPd313	不整凹形	30	20	16	—	II-22区	SP8105	
SPd314	長楕凹形	45	35	10	—	II-22区	SP8030	
SPd315	隅丸正方形	25	25	19	—	II-22区	SP8031	
SPd316	凹形	25	25	13	—	II-22区	SP8032	
SPd317	不整凹形	40	30	9	—	II-22区	SP8033	
SPd318	長楕凹形	50	40	32	—	II-22区	SP8029	
SPd319	凹形か	20	20	19	—	II-22区	SP8028	
SPd320	凹形か	20	15	19	—	II-22区	SP8027	
SPd321	長楕凹形	45	40	21	—	II-22区	SP8025	
SPd322	不整凹形	30	25	20	—	II-22区	SP8026	
SPd323	凹形か	25	25	5	—	II-22区	SP8018	
SPd324	凹形か	30	20	6	—	II-22区	SP8017	
SPd325	不整長楕凹形	35	25	8	—	II-22区	SP08	
SPd326	長楕凹形	25	20	18	—	II-22区	SP8024	
SPd327	長楕凹形	35	30	17	—	II-22区	SP8023	
SPd328	長楕凹形	35	25	23	—	II-22区	SP8021	
SPd329	長楕凹形	30	20	10	—	II-22区	SP8022	
SPd330	凹形か	30	25	27	—	II-22区	SP8020	

遺構名	平面形態	規模(cm)					層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径	柱痕深さ			
SPd331	長楕円形	70	50	12	—	—	II-22区	SP8019	
SPd332	長楕円形	60	45	8	—	—	II-22区	SP8011	
SPd333	円形か	25	25	10	—	—	II-22区	SP8013	
SPd334	円形か	25	25	19	—	—	II-22区	SP8012	
SPd335	不整円形	40	35	21	—	—	II-22区	SP8016	
SPd336	円形か	30	25	15	—	—	II-22区	SP8014	
SPd337	不整長楕円形	75	45	8	35	14	II-22区	SP8015	
SPd338	不整円形	60	50	12	—	—	II-22区	SP8010	
SPd339	円形か	25	20	7	—	—	II-22区	SP8003	
SPd340	円形か	55	55	19	—	—	II-22区	SP8002	
SPd341	円形か	65	65	33	—	—	II-22区	SP8001	
SPd342	長楕円形	30	25	14	—	—	II-22区	SP8090	
SPd343	不整円形	55	55	10	—	—	II-22区	SP8091	
SPd344	不整円形	60	55	6	—	—	II-22区	SP8095	
SPd345	円形か	50	50	6	—	—	II-22区	SP8096	
SPd346	長楕円形	50	35	6	—	—	II-22区	SP8098	
SPd347	不整円形	60	45	5	—	—	II-22区	SP8097	
SPd348	円形か	65	60	13	—	—	II-22区	SP8099	
SPd349	不整円形	60	50	3	—	—	II-22区	SP8100	
SPd350	円形か	45	40	10	—	—	II-22区	SP8101	
SPd351	円形か	20	30	9	—	—	II-22区	SP8094	
SPd352	円形か	35	30	10	—	—	II-22区	SP8093	
SPd353	長楕円形	25	20	5	—	—	II-22区	P-5	
SPd354	円形か	20	20	5	—	—	II-22区	SP8092	
SPd355	円形か	20	20	15	—	—	II-22区	SP8009	
SPd356	円形か	60	60	21	25	5	II-22区	SP8006	
SPd357	円形か	55	50	6	—	—	II-22区	SP8007	
SPd358	円形か	65	30	5	—	—	II-22区	SP8005	
SPd359	円形か	60	60	27	—	—	II-22区	SP8004	
SPd360	円形か	30	25	21	—	—	II-22区	SP8008	
SPd361	長楕円形	20	15	—	—	—	II-22区	SP09	
SPd362	円形	15	15	—	—	—	II-22区	SP10	
SPd363	円形	15	15	—	—	—	II-22区	SP11	

遺構名	平面形態	規模 (cm)			層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ			
SPd364	凹形か	35	25	—	—	II-22区	SP12
SPd365	長楕円形	20	15	9	—	II-22区	SP13
SPd366	凹形か	20	20	12	—	II-22区	SP14
SPd367	凹形	15	15	—	—	II-22区	SP15
SPd368	不整凹形	25	20	19	—	II-22区	SP16
SPd369	長楕円形	35	25	19	—	II-22区	SP17
SPd370	不整凹形	45	32	3	—	II-22区	SP8102
SPd371	長楕円形	25	15	7	—	II-22区	SP8104
SPd372	凹形か	20	15	20	—	II-22区	SP8103
SPd373	長楕円形	25	20	21	—	II-22区	SP18
SPd374	凹形か	15	15	—	—	II-22区	SP19
SPd375	凹形か	15	15	—	—	II-22区	SP21
SPd376	凹形	10	10	—	—	II-21区	SP7006
SPd377	凹形か	25	20	11	—	II-21区	SP7003
SPd378	凹形か	30	25	28	—	II-21区	SP7002
SPd379	長楕円形	65	30	17	—	II-21区	SP7001
SPd380	凹形	25	25	—	—	II-21区	SP01
SPd381	凹形か	30	25	—	—	II-21区	SP02
SPd382	凹形	25	25	—	—	II-21区	SP03
SPd383	凹形か	35	30	3	—	II-21区	SP04
SPd384	凹形か	40	35	35	—	II-21区	SP05
SPd385	凹形か	35	30	11	—	II-21区	SP06
SPd386	凹形か	30	25	9	—	II-21区	SP07
SPd387	凹形か	25	25	10	—	II-21区	SP15
SPd388	凹形か	30	25	8	—	II-21区	SP14
SPd389	長楕円形	25	20	21	—	II-21区	SP13
SPd390	長楕円形	25	20	2	—	II-21区	SP12
SPd391	長楕円形	35	30	26	—	II-21区	SP08
SPd392	長楕円形	35	25	24	—	II-21区	SP11
SPd393	凹形か	25	15	4	—	II-21区	SP10
SPd394	凹形か	25	25	11	—	II-21区	SP16
SPd395	凹形か	30	30	13	—	II-21区	SP17
SPd396	凹形か	35	35	15	—	II-21区	SP18

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd397	円形か	15	15	—	—	—	II-21区	SP19
SPd398	円形か	15	10	—	—	—	II-21区	SP20
SPd399	円形か	15	10	—	—	—	II-21区	SP21
SPd400	円形	10	10	—	—	—	II-21区	SP22
SPd401	長楕円形	25	15	5	—	—	II-21区	SP24
SPd402	円形か	20	20	6	—	—	II-21区	SP23
SPd403	長楕円形	15	10	—	—	—	II-21区	SP25
SPd404	円形	15	15	—	—	—	II-21区	SP26
SPd405	円形か	15	15	9	—	—	II-21区	SP7012
SPd406	長楕円形	65	30	4	—	—	II-21区	SP7011
SPd407	円形か	25	25	4	—	—	II-21区	SP95
SPd408	不整円形	25	20	5	—	—	II-21区	SP94
SPd409	円形か	45	40	5	—	—	II-21区	SP96
SPd410	長楕円形	50	35	14	—	—	II-21区	SP102
SPd411	長楕円形	25	20	14	—	—	II-21区	SP101
SPd412	不整円形	20	15	—	—	—	II-21区	SP100
SPd413	不整円形	30	30	34	—	—	II-21区	SP98
SPd414	円形か	30	25	—	—	—	II-21区	SP97
SPd415	円形	10	10	—	—	—	II-21区	SP91
SPd416	円形か	25	20	25	—	—	II-21区	SP92
SPd417	円形	25	25	13	—	—	II-21区	SP73
SPd418	不整円形	55	45	34	—	—	II-21区	SP71
SPd419	隅丸長方形	80	75	12	—	—	II-21区	SP7010
SPd420	不整円形	40	40	24	—	—	II-21区	SP68
SPd421	不整円形	40	35	10	—	—	II-21区	SP67
SPd422	長楕円形	55	45	33	—	—	II-21区	SP65
SPd423	円形か	30	30	7	—	—	II-21区	SP69
SPd424	円形	15	15	12	—	—	II-21区	SP74
SPd425	円形か	45	45	7	—	—	II-21区	SP75
SPd426	円形か	35	10	9	—	—	II-21区	SP76
SPd427	長楕円形	30	30	6	—	—	II-21区	SP77
SPd428	不整円形	25	25	17	—	—	II-21区	SP78
SPd429	円形か	15	15	17	—	—	II-21区	SP88

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd430	不整凹形	20	15	15	—	—	II-21区	SP87
SPd431	凹形か	15	10	14	—	—	II-21区	SP90
SPd432	凹形か	15	15	16	—	—	II-21区	SP89
SPd433	長楕凹形	45	35	27	—	—	II-21区	SP79
SPd434	凹形	20	20	—	—	—	II-21区	SP80
SPd435	凹形か	25	20	25	—	—	II-21区	SP81
SPd436	凹形	10	10	—	—	—	II-21区	SP84
SPd437	凹形	10	10	—	—	—	II-21区	SP86
SPd438	凹形	10	10	—	—	—	II-21区	SP85
SPd439	凹形	10	10	—	—	—	II-21区	SP83
SPd440	凹形か	15	10	—	—	—	II-21区	SP82
SPd441	長楕凹形	45	35	11	—	—	II-21区	SP7015
SPd442	凹形か	35	30	27	—	—	II-21区	SP61
SPd443	凹形か	25	20	19	—	—	II-21区	SP64
SPd444	凹形か	25	25	22	—	—	II-21区	SP63
SPd445	長楕凹形	35	25	19	—	—	II-21区	SP57
SPd446	凹形	15	15	21	—	—	II-21区	SP58
SPd447	凹形か	25	25	6	—	—	II-21区	SP56
SPd448	凹形か	35	25	24	—	—	II-21区	SP59
SPd449	凹形か	20	20	27	—	—	II-21区	SP60
SPd450	凹形か	25	25	15	—	—	II-21区	SP53
SPd451	凹形か	25	25	22	—	—	II-21区	SP52
SPd452	長楕凹形	30	25	23	—	—	II-21区	SP55
SPd453	凹形か	30	25	15	—	—	II-21区	SP54
SPd454	凹形か	30	25	25	—	—	II-21区	SP51
SPd455	長楕凹形	55	50	8	—	—	II-21区	SP50
SPd456	不整凹形	30	25	15	—	—	II-21区	SP46
SPd457	凹形か	25	20	25	—	—	II-21区	SP44
SPd458	長楕凹形	20	15	17	—	—	II-21区	SP43
SPd459	凹形か	35	30	35	—	—	II-21区	SP42
SPd460	長楕凹形	30	20	11	—	—	II-21区	SP41
SPd461	不整凹形	35	35	33	—	—	II-21区	SP34
SPd462	長楕凹形	35	25	24	—	—	II-21区	SP49

遺構名	平面形態	規模 (cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd463	円形か	35	35	30	—	—	II-21区	SP47
SPd464	長楕円形	35	25	5	—	—	II-21区	SP45
SPd465	円形か	35	30	—	—	—	II-21区	SP39
SPd466	長楕円形	40	25	10	15	14	II-21区	SP37
SPd467	円形か	30	30	22	—	—	II-21区	SP36
SPd468	不整円形	25	25	28	—	—	II-21区	SP35
SPd469	不整円形	50	45	9	—	—	II-21区	SP32
SPd470	隅丸長方形	45	35	3	15	19	II-21区	SP31
SPd471	円形か	50	40	26	—	—	II-21区	SP30
SPd472	長楕円形	25	20	28	—	—	II-21区	SP29
SPd473	円形か	50	45	45	—	—	II-21区	SP7013
SPd474	隅丸正方形	30	25	27	—	—	II-21区	SP28
SPd475	不整長楕円形	30	20	20	—	—	II-21区	SP27
SPd476	不整円形	45	40	7	—	—	上層	SP5002
SPd477	不整円形	50	50	4	—	—	上層	SP5001
SPd478	円形か	25	20	7	—	—	上層	SP5006
SPd479	円形か	20	20	7	—	—	上層	SP5007
SPd480	円形か	65	55	6	—	—	上層	SP5038
SPd481	長楕円形	40	40	4	—	—	上層	SP5021
SPd482	長楕円形	50	35	5	—	—	上層	SP5039
SPd483	円形か	25	10	3	—	—	上層	SP5040
SPd484	円形か	50	40	28	20	27	上層	SP32
SPd485	不整円形	45	40	48	—	—	上層	SP5008
SPd486	長楕円形	10	5	—	—	—	上層	SP31
SPd487	長楕円形	40	30	15	—	—	上層	SP28
SPd488	不整円形	55	50	23	30	11	上層	SP41
SPd489	不整円形	40	35	24	—	—	上層	SP5011
SPd490	隅丸長方形	30	25	10	—	—	上層	SP5010
SPd491	隅丸長方形	30	20	25	—	—	上層	SP5009
SPd492	長楕円形	30	20	7	—	—	上層	SP17
SPd493	円形か	30	25	27	—	—	上層	SP18
SPd494	円形か	10	10	—	—	—	上層	SP19
SPd495	隅丸正方形	35	35	14	—	—	上層	SP20

遺構名	平面形態	規模(cm)					層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径	柱痕深さ			
SPd496	凹形か	25	25	26	—	—	上層	II-19区	SP21
SPd497	凹形か	20	20	4	—	—	上層	II-19区	SP22
SPd498	不整形凹形	30	30	9	—	1	上層	II-19区	SP14
SPd499	凹形か	60	45	7	—	—	上層	II-19区	SP5041
SPd500	不整形凹形	40	40	6	—	—	上層	II-19区	SP09
SPd501	隅丸長方形	75	65	5	—	—	上層	II-19区	SP5012
SPd502	凹形か	10	10	—	—	—	上層	II-19区	SP06
SPd503	凹形か	35	35	7	—	—	上層	II-19区	SP37
SPd504	凹形か	25	15	7	—	—	上層	II-19区	SP38
SPd505	隅丸正方形	25	25	15	—	—	上層	II-19区	SP39
SPd506	隅丸正方形	40	40	18	—	—	上層	II-19区	SP02
SPd507	凹形か	30	30	38	—	—	上層	II-19区	SP01
SPd508	凹形か	40	35	31	—	—	上層	II-19区	SP5003
SPd509	不整形凹形	20	30	6	—	—	上層	II-19区	SP5004
SPd510	不整形凹形	20	15	20	—	—	上層	II-19区	SP5005
SPd511	凹形か	25	20	26	—	—	下層	II-19区	SP79
SPd512	凹形か	25	20	12	—	—	下層	II-19区	SP83
SPd513	凹形	40	40	16	—	—	下層	II-19区	SP78
SPd514	凹形	20	20	12	—	—	下層	II-19区	SP77
SPd515	長楕円形	40	30	5	—	—	下層	II-19区	SP5014
SPd516	隅丸長方形	40	30	6	—	—	下層	II-19区	SP5013
SPd517	凹形か	20	15	10	—	—	下層	II-19区	SP76
SPd518	長楕円形	25	20	30	—	—	下層	II-19区	SP75
SPd519	凹形	45	45	24	—	—	下層	II-19区	SP89
SPd520	凹形か	35	30	23	—	—	下層	II-19区	SP87
SPd521	長楕円形	30	25	22	—	—	下層	II-19区	SP88
SPd522	凹形か	30	20	26	—	—	下層	II-19区	SP86
SPd523	凹形	30	30	8	—	—	下層	II-19区	SP85
SPd524	凹形か	35	30	21	—	—	下層	II-19区	SP84
SPd525	凹形	30	30	13	—	—	下層	II-19区	SP82
SPd526	凹形か	25	25	14	—	—	下層	II-19区	SP81
SPd527	凹形	25	25	14	—	—	下層	II-19区	SP80
SPd528	凹形か	35	30	14	—	—	下層	II-19区	SP5018

遺構名	平面形態	規模 (cm)				柱痕			層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径	柱痕長さ	柱痕深さ				
SPd529	凹形か	30	25	5	—	—	—	下層	II-19区	SP74	
SPd530	凹形	30	30	11	—	—	—	下層	II-19区	SP71	
SPd531	長楕円形	40	25	15	—	—	—	下層	II-19区	SP72	
SPd532	凹形か	35	30	13	—	—	—	下層	II-19区	SP70	
SPd533	長楕円形	35	25	8	—	—	—	下層	II-19区	SP64	
SPd534	隅丸正方形	40	40	17	—	—	—	下層	II-19区	SP63	
SPd535	凹形か	25	15	15	—	—	—	下層	II-19区	SP62	
SPd536	凹形	35	35	8	—	—	—	下層	II-19区	SP66	
SPd537	長楕円形	30	25	11	—	—	—	下層	II-19区	SP67	
SPd538	凹形か	30	25	15	—	—	—	下層	II-19区	SP59	
SPd539	凹形	30	30	14	—	—	—	下層	II-19区	SP58	
SPd540	凹形	35	35	15	—	—	—	下層	II-19区	SP56	
SPd541	長楕円形	70	25	8	—	—	—	下層	II-19区	SP5019	
SPd542	長楕円形	70	25	8	—	—	—	下層	II-19区	SP5015	
SPd543	凹形か	50	45	32	—	—	—	下層	II-19区	SP5016	
SPd544	凹形か	30	30	21	—	—	—	下層	II-19区	SP5024	
SPd545	凹形か	50	40	25	15	7	—	下層	II-19区	SP5023	
SPd546	凹形か	30	25	15	—	—	—	下層	II-19区	SP5022	
SPd547	凹形か	35	35	21	—	—	—	下層	II-19区	SP53	
SPd548	不整形凹形	40	40	12	—	—	—	下層	II-19区	SP5027	
SPd549	長楕円形	40	25	—	—	—	—	下層	II-19区	SP5034	
SPd550	凹形か	30	30	13	—	—	—	下層	II-19区	SP5029	
SPd551	凹形	40	35	23	—	—	—	下層	II-19区	SP5030	
SPd552	凹形か	25	20	—	—	—	—	下層	II-19区	SP55	
SPd553	凹形か	30	25	28	—	—	—	下層	II-19区	SP54	
SPd554	長楕円形	30	25	11	—	—	—	下層	II-19区	SP5025	
SPd555	不整形凹形	40	30	13	—	—	—	下層	II-19区	SP5026	
SPd556	凹形か	30	25	28	—	—	—	下層	II-19区	SP15	
SPd557	凹形か	20	20	—	—	—	—	下層	II-19区	SP12	
SPd558	長楕円形	30	15	—	—	—	—	下層	II-19区	SP11	
SPd559	凹形か	35	30	3	—	—	—	下層	II-19区	SP5031	
SPd560	凹形か	35	35	13	—	—	—	下層	II-19区	SP5032	
SPd561	凹形か	60	35	14	—	—	—	下層	II-19区	SP5042	

遺構名	平面形態	規模(cm)				層位	地区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深さ	柱痕最大径			
SPd562	円形	30	30	—	—	下層	II-19区	SP5033
SPd563	隅丸長方形	30	25	9	—	上層	II-20区	SP6006
SPd564	長楕円形	30	20	5	—	上層	II-20区	SP6007
SPd565	隅丸長方形	40	25	10	—	上層	II-20区	SP6005
SPd566	隅丸正方形	25	25	21	—	上層	II-20区	SP6004
SPd567	円形	25	25	15	—	上層	II-20区	SP6003
SPd568	隅丸長方形	60	50	11	—	上層	II-20区	SP03
SPd569	円形か	25	20	—	—	上層	II-20区	SP38
SPd570	円形か	25	25	16	—	上層	II-20区	SB11-P6
SPd571	長楕円形	20	20	12	—	上層	II-20区	SP08
SPd572	円形か	30	30	7	—	上層	II-20区	SP09
SPd573	長楕円形	30	20	17	—	上層	II-20区	SP10
SPd574	円形	20	20	17	—	上層	II-20区	SP6001
SPd575	円形か	20	20	15	—	上層	II-20区	SP24
SPd576	長楕円形	25	20	21	—	上層	II-20区	SP22
SPd577	円形か	10	5	—	—	上層	II-20区	SP23
SPd578	円形か	40	32	6	—	上層	II-20区	SP27
SPd579	長楕円形	40	25	3	—	上層	II-20区	SP28
SPd580	円形か	25	20	11	—	上層	II-20区	SP29
SPd581	円形か	25	25	5	—	上層	II-20区	SP31
SPd582	円形か	30	30	9	—	上層	II-20区	SP30
SPd583	長楕円形	35	25	35	—	上層	II-20区	SP6008
SPd584	円形か	25	25	14	—	上層	II-20区	SP32
SPd585	円形か	25	20	10	—	上層	II-20区	SP33
SPd586	円形か	25	20	7	—	上層	II-20区	SP34
SPd587	円形か	35	30	8	—	上層	II-20区	SP35
SPd588	円形か	35	30	13	—	上層	II-20区	SP6002
SPd589	不整円形	80	70	17	—	下層	II-20区	SP6012
SPd590	円形か	35	30	21	—	下層	II-20区	SP51
SPd591	円形か	40	40	8	—	下層	II-20区	SP52
SPd592	円形か	55	35	11	—	下層	II-20区	SP6013
SPd593	長楕円形	40	30	14	—	下層	II-20区	SP50
SPd594	円形か	30	20	—	—	下層	II-20区	SP49

遺構名	平面形態	規模 (cm)				規 模 (cm)			層位	地 区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深 さ	柱痕最大径	柱痕深さ					
SPd595	不整円形	30	25	9	—	—	下層	II-20区	SP54		
SPd596	円形か	30	25	4	—	—	下層	II-20区	SP53		
SPd597	円形か	20	15	8	—	—	下層	II-20区	SP56		
SPd598	円形	35	35	22	—	—	下層	II-20区	SP55		
SPd599	円形か	20	20	16	—	—	下層	II-20区	SP57		
SPd600	円形か	35	30	18	—	—	下層	II-20区	SP58		
SPd601	円形か	30	30	21	—	—	下層	II-20区	SP59		
SPd602	長楕円形	35	25	11	—	—	下層	II-20区	SP48		
SPd603	長楕円形	35	30	19	—	—	下層	II-20区	SP47		
SPd604	円形か	30	25	22	—	—	下層	II-20区	SP45		
SPd605	円形	20	20	20	—	—	下層	II-20区	SP44		
SPd606	隅丸長方形	40	35	25	—	—	下層	II-20区	SP43		
SPd607	円形か	25	20	41	—	—	下層	II-20区	SP42		
SPd608	長楕円形	30	25	8	—	—	下層	II-20区	SP41		
SPd609	長楕円形	40	30	11	—	—	下層	II-20区	SP40		
SPd610	円形	15	15	—	—	—	下層	II-20区	SP39		
SPd611	長楕円形	45	40	6	—	—	下層	II-20区	SP11		
SPd612	円形	30	30	17	—	—	下層	II-20区	SP12		
SPd613	円形か	25	25	28	—	—	下層	II-20区	SP13		
SPd614	円形か	25	25	13	—	—	下層	II-20区	SP14		
SPd615	長楕円形	25	20	14	—	—	下層	II-20区	SP15		
SPd616	円形か	25	25	6	—	—	下層	II-20区	SP16		
SPd617	円形か	25	20	21	—	—	下層	II-20区	SP18		
SPd618	円形か	35	15	6	—	—	下層	II-20区	SP17		
SPd619	円形	10	8	—	—	—	下層	II-20区	SP19		
SPd620	円形	15	10	—	—	—	下層	II-20区	SP20		
SPd621	円形	10	10	—	—	—	下層	II-20区	SP21		
SPd622	長楕円形	75	45	9	—	—	下層	II-20区	SP6011		
SPd623	円形か	25	25	21	—	—	下層	II-20区	SP6009		
SPd624	円形か	15	15	3	—	—	下層	II-20区	SP6010		
SPd625	長楕円形	75	40	8	—	—	下層	II-20区	SP6014		
SPd626	長楕円形	85	50	9	—	—	下層	II-20区	SP6015		
SPd627	長楕円形	50	30	15	—	—	下層	II-20区	SP36		

遺構名	平面形態	規 模 (cm)				層位	地 区	調査時の遺構名
		長さ(最大径)	幅	深 さ	柱痕最大径			
SPd628	円形か	45	40	10	—	下層	II-20区	SP37

第8表 出土位置別出土品内訳一覧表

表の記述方法は以下のとおりである。

- ・本文中に実測図・写真を掲載したものを除く
- ・器種の後の数字は破片数である。特に多いものは「多」とする
- ・弥生土器の器種は「甕」、「甗」、「高杯」、「鉢」、「鉢」、「鉢」、「その他」とする
- ・銅は「銅」、釜は「釜」とする
- ・器種が特定できないものは「不明」とする
- ・器種のうちササユカイは「サ」、結晶片岩は「結」とする

遺構名・ 出土位置	弥生土器	須恵器	東播磨系 須恵器	瓦 器	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染 付含む)	磁器(染付含 む)	瓦質土器	ほうろく	大 甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SBd02 P7						不明2									
SBd04 P7	高杯1	甗1				不明3									
SBd05 P10				鉢1		不明3、鉢1									
SBd05 P12		鉢1				不明3、皿1									
SBd05 P13						不明3、皿5、 鉢1									
SBd05 P17		甗1				不明6、皿2									
SBd05 P19						鉢1、皿1									
SBd05 P2				鉢2、不明1		不明1、皿2									
SBd05 P5		皿1		鉢2、皿1		不明2、皿1									
SBd05 P7						不明4、皿2、 鉢1、銅1									
SBd05 P9				鉢1		鉢4									
SBd07 P1						釜1、不明2									
SBd08 P4						不明1									
SBd09 P12		不明1				不明3	鉢1								
SBd09 P16		甗1													
SBd09 P5		甗1													
SBd09 P9						不明1									
SDd00	不明多					甗2									
SDd02	不明7														
SDd05	不明6														
SDd07	不明9														
SDd08	甗1、不明多														
SDd09	銅1、甗1、不 明4														
SDd0.11	高杯1、不明 7														

遺構名・ 出土位置	弥生土器	須恵器	東瀬戸系 須恵器	瓦	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染 付含む)	磁器(灰付含 む)	瓦質土器	ほうろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SD-d12	甕多、不明 多、壺1、高 杯1	甕3、不明1				皿2									
SD-d13	不明4														
SD-d15	甕1、壺2、不 明多												サ1		
SD-d16		甕1													
SD-d18															
SD-d19						不明3									
SD-d20		壺1、杯2、甕 1				不明1							サ1		
SD-d21		不明				皿1、不明									
SD-d23	甕1、不明5														
SD-d24						不明4									
SD-d25	不明8	杯1													
SD-d27	不明多												サ1		
SD-d28	不明3														
SD-d29		甕多													
SD-d31		不明1				釜1、不明1、 甕多									
SD-d32	不明39、甕7														
SD-d33	不明3														
SD-d34	高杯1、不明 3														
SD-d36	不明1														
SD-d38	不明2					皿3、不明多									
SD-d41		杯1、不明多				皿1、杯5、不 明多									
SD-d45	甕1	杯3、甕1				皿5、鍋9、釜 4、不明19、甕 3、壺1、釜足 1、鉢1	甕1、不明1	白磁碗5	不明2		3	平1		不明2	
SD-d46						鉢2	不明1								
SD-d49	高杯1	凹盤1、不明 1				釜足7	皿多、甕多、 甕多、摺鉢多		鉢多						
SD-d50		不明1							釜1	3					
SD-d52						不明5									
SD-d53						不明多	碗4、皿1			多					
SD-d54										1					
SD-d55						不明多									
SD-d56							碗3								
SD-d57		不明1					碗2、甕1、皿1					丸1			
SD-d59		不明1					碗5、不明1				多	平多、丸1			

遺構名・出土位置	弥生土器	須恵器	黒橋橋系 須恵器	瓦器	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染 付含む)	磁器(染付含 む)	瓦質土器	ほうろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SDd61						不明多	碗2					平2、丸1			
SDd62						不明1									
SDd63							碗1、不明1	白磁不明1	鍋1			平1			
SDd64	不明多					碗1、不明多									
SDd66	その他1、不明5	不明1				杯1、釜1、不明多									
SDd67	高杯1、不明2					鍋1、不明1	碗1								
SDd68						不明3	不明2				1	平4			
SDd70	高杯1	杯1、甕1、不明1				釜足1	指鉢1、甕1、皿1、碗1		釜1						
SDd71						不明3									
SEd01		甕1、釜1				杯2、鍋1、釜多、皿多、釜足2、碗1	甕1								
SKd01						不明3									
SKd02	甕1、高杯1														
SKd03	甕多、不明多、草杯1、その他1														
SKd10		皿1				不明12、釜2									
SKd11						不明1									
SKd16						不明1									
SKd20						皿1、碗1									
SKd22						釜2							サ1		
SKd24						不明1、碗1		青磁蓋1							
SKd27						鍋1	壺1、不明1					平1			
SKd31						甕1									
SKd35						不明1、鉢1	指鉢1								
SKd36						不明1、釜1	皿1								
SKd44							碗1								
SKd46		壺1				不明6、甕2	皿2、壺1					平2		不明6	
SKd47												丸1			
SKd56						鉢1									
SKd57						不明6、甕4	碗1							不明1	
SKd58	甕1					不明22	皿1								
SKd61															
SKd62						甕12、不明2、皿2、釜足1	指鉢1								
SKd64						甕2、不明2、釜足2	指鉢2、鉢1								
SKd66						釜4	指鉢1								

遺構名・出土位置	弥生土器	須惠器	東播磨系須惠器	瓦器	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染付含む)	磁器(染付含む)	瓦質土器	ほうろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物	
SKd68						不明多	碗2									
SKd69						不明1	碗4									
SKd70						不明2	碗1									
SKd72						鉢1	碗3	青磁碗1				丸1				
SKd73	高杯1															
SKd74	甕1、不明7					不明多、鉢1、鉢1	碗1					平1				
SKd78							碗4、摺鉢2									
SKd79						不明4										
SKd80						不明多、鉢1	碗7、甕1									
SKd83							碗1					丸1				
SKd87						不明多	碗多、摺鉢3			1		丸1				
SKd97		甕1、程鉢1、不明1				不明多	不明1	青磁不明1								
SKd100											1	丸5				
SKd103						不明1	碗1									
SKd105						鉢2						丸1				
SKd106							碗1									
SKd108		杯1				火鉢1	碗4、摺鉢11		杯1、釜1、甕1		6	平3				
SKd109							摺鉢1									
SKd111						不明多	摺鉢6、碗多、皿多					平多				
SKd114							德利1、鉢1					平1、丸2				
SKd116							摺鉢多、碗多									
SKd118、128		壺1、甕3、杯2				鉢多、釜多、釜足9	摺鉢多、甕3									
SKd123							摺鉢多、碗多、鉢多		鉢多、甕3							
SKd124						不明8	摺鉢1、碗1		釜1							
SKd126	甕1					皿1	碗多、甕多									
SKd127	不明1					鉢1	摺鉢4、碗多、不明多		釜1、甕1、火鉢1							
SKd128							不明多			多			結2		種子2	
SKd132						不明4	摺鉢1、碗1	白磁不明1			6					
SKd133							碗2、不明2		不明1		3					
SKd136						釜1、鉢1、不明多										
SKd139						釜1										
SKd148						不明2、釜1	不明1									
SKd153						不明3	碗1									

遺構名・出土位置	弥生土器	須恵器	東播磨系須恵器	瓦器	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染付含む)	磁器(染付含む)	瓦質土器	ほろろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SKd156						釜1									
SKd159						不明2	播鉢1								
SKd160,199						釜1、不明6	皿1、碗5、播鉢2		多		1	平2、丸1			
SKd172						釜1	播鉢1	青磁碗1							
SKd175		不明1				不明4	碗1								
SKd180				釜多		釜足3、壺1	播鉢多、不明多		釜多	多		平多、丸多			
SKd183						不明多	不明多								
SKd184						不明2									
SKd185							骨壺蓋1								
SKd187						不明3	鉢1、不明1				1				
SKd191						釜1									
SKd191							播鉢多、碗5、不明8		釜多						
SKd192						不明多	須1、皿1、急須1、碗1、播鉢1								
SKd195		不明1				釜1、釜足1、不明6	不明1								
SKd209						釜1、釜足1、不明4	播鉢4、不明4					平多、丸多			
SKd210												平3、丸1			
SKd214							不明2	青磁碗3			5	さん瓦2			
SKd215								釜1							
SKd219						釜足1	播鉢4、碗多	釜多							
SKd233				不明1			碗1	磁器碗1							
SKd234						不明3	播鉢1				1				
SKd235						鍋多	碗12、播鉢多、不明5、壺8					平1			
SKd236											多				
SKd238							碗2				2				
SKd239				釜1			播鉢42、碗2				4	平1			
SKd246		不明6				鍋多、釜多	釜6、不明多	青磁碗10	釜2	多		多	砥石1		
SKd256							鉢1、碗				1	平1、丸1			
SKd257												丸1			
SKd258	罌1、高杯1、不明多					不明1、皿1	碗1				1	平5			
SKd260		壺1				鍋7、釜1、	播鉢2、碗多				1	平3、丸1			焼土
SKd263		壺1													焼土
SKd273							皿1								

遺構名・出土位置	弥生土器	須恵器	東播磨系須恵器	瓦器	黒色土器	土師器	陶器(陶器染付含む)	磁器(染付含む)	瓦質土器	ほうろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SKd276												平12、丸4			
SKd278							碗2、擂鉢1								
SKd279					不明3										
SKd283					皿1、不明2		不明2								
SKd285					不明1										
SKd286					不明1		碗1								
SKd287							不明1	背磁香炉1			多				
SKd289					釜1、釜足2		擂鉢多、碗3、不明多								
SKd290							皿2、碗1、擂鉢1				2	平11			
SKd294					不明5										
SKd297						甕1									
SKd298					不明3		碗1、不明1								
SPd01					鉢1										
SPd02	高杯1														
SPd23						不明2									
SPd25													少1		
SPd29						不明1									
SPd33	甕1、不明3	甕1													
SPd34	不明1														
SPd36						不明1									
SPd42						不明3									
SPd47						不明1									
SPd49						鉢1、不明4	皿3					丸1			
SPd58	高杯2、不明6	甕1				杯1									
SPd59	不明2														
SPd60	不明7	釜1													
SPd61	不明2														
SPd62	甕1、不明3					杯1、不明3									
SPd63		杯1				不明1									
SPd64						不明1、皿2									
SPd65					皿1	釜4、皿1									炭化物
SPd66		杯1				不明1									
SPd67	皿1														

遺構名・ 出土位置	弥生土器	須惠器	東播磨系 須惠器	瓦器	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染 付含む)	磁器(染付含 む)	瓦質土器	ほうろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SPd68						甕1、不明4									
SPd69						碗1									
SPd70				碗1		不明1									
SPd71						鍋1、不明1									
SPd72						碗1									
SPd73		甕1								1					
SPd74		甕1													
SPd75						皿多、不明4									
SPd76		不明1				皿4、不明多									
SPd77						杯1、釜2、不 明1									
SPd78						不明4									
SPd79						皿多									
SPd80						皿6									
SPd81						不明1									
SPd82						碗1									
SPd83		甕2				不明2、碗1									
SPd84						杯1、不明7									
SPd85						杯3									炭化物
SPd86						杯10		白磁不明1							
SPd87						碗1									
SPd88	唐杯1	不明1				皿5									
SPd89						釜1、碗1、皿 多									
SPd90		不明1				不明1									
SPd91		不明1				不明3									
SPd92						碗1、鍋1、釜1									
SPd93		甕1				碗1	碗1、插鉢1								
SPd94		不明1				不明3、鍋1		白磁3				平1			
SPd95		甕2				不明1						平2			
SPd96						不明1									
SPd97												平1			
SPd98						不明1									
SPd99						不明3、皿1									不明3
SPd100												平1			
SPd101						不明1									

遺構名・ 出土位置	弥生土器	須恵器	東播磨系 須恵器	瓦器	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染 付含む)	磁器(染付含 む)	瓦質土器	ほかろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SPd102												平1			
SPd103						不明1	碗1								
SPd104										1					
SPd105														不明1	
SPd106				不明1											
SPd107							不明1				1	平3			
SPd122						不明4、銅1									
SPd124						不明1									
SPd126						不明1									
SPd142						不明1									
SPd148						不明1									
SPd150						不明1									
SPd166						不明1									
SPd177						不明1									
SPd197						皿1、不明1									
SPd203						不明3									
SPd204						甗1、不明2									
SPd208						甗1、不明1									
SPd210						不明3									
SPd221						不明1									
SPd225						不明2									
SPd235						不明2									
SPd237						不明2									
SPd238						不明1									
SPd239						不明2									
SPd243						不明2									
SPd244						不明2									
SPd281						不明1									
SPd284						不明1									
SPd287						不明1									
SPd291						皿2									
SPd292						不明1									
SPd325						不明1									

遺跡名・ 出土位置	弥生土器	須恵器	東濠橋系 須恵器	瓦器	黒色土器	土師器	陶器(陶胎染 付含む)	磁器(染付含 む)	瓦質土器	ほかろく	大甕	瓦	石器・石製品	金属製品	自然遺物
SP4422											1				
SP4484						不明多									
SP4488						皿2									
SP4506						不明2、釜1									
SP4520						不明1									
SP4522						不明2									
SP4524						不明1									
SP4525						不明2									
SP4537						皿1									
SP4538						不明1									
SP4547						皿3、不明1									
SP4581						不明1									
SP4582						不明1									
SP4595						不明2									
SX402						不明1									
II-19区 遺物包含層	甗31、甗3、 高杯6、鉢1、 不明多	甗多、不明2		柄1		不明多									
II-20区 遺物包含層	甗3、不明多					柄1、不明6									
II-19区 出土位置 不明	甗15、甗2、 高杯2、不明 多	甗5、不明多			柄1	皿1	甗3	白磁甗3							

第9表 弥生土器・陶磁器等一覧表

表の記述方法は以下のとおりである

- ・遺物種類のうち、弥生土器の器種は、「壺」、「甕」、「鉢」等に略して記述した
- ・遺物種類のうち、生産地不明の陶磁器は、器種のみを記述した
- ・遺物種類のうち、土師器の系譜にある酸化炎焼成による中世以降の土器については、特に目立つ鉞物、量の多寡、粒子の大きさの順で記述した
- ・胎土の特徴は、砂の粒子が目立たないものを「精緻」とし、粒子が観察できるものについては、特に目立つ鉞物、量の多寡、粒子の大きさの順で記述した
- ・色調は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修『新版標準土色帖』及び長崎盛輝『日本の伝統色』を使用し決定した
- ・残存量は、完全に残存する部位か、原形の復元の手がかりとした部位がその部位全体に占める割合である
- ・特記事項には、所屬時期がわかった江戸時代以降の出土品について、その時期を記述した。「C」は「世紀」の略である

遺物番号	甲図番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所屬時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
2	24	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.3~1mm	内面:橙7.5YR6/6 外面:にぶい黄橙7.5YR6/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
3	24	36	弥生土器 甕	長石、石英 0.5~1mm	内外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部6/8	内面:ナデ、ユビオサエ、板ナデ 外面:ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
4	24	35	弥生土器 壺	長石、石英、雲母 0.5~4mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:にぶい黄橙10YR7/3	体部5/8	内面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ、ヘラカスリ 外面:ヨコナデ、ヘラカスリ		SKd03	—	II-19区 SK70
5	24	—	弥生土器 壺	石英、雲母、角閃石 多 0.2~1.2mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8未測	内外面:ヨコナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
6	24	35	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~3mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:橙5YR7/6	口縁部1/8未測	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、ヘラカスリ		SKd03	—	II-19区 SK70
7	24	35	弥生土器 壺	長石、石英 0.2~1mm	内面:灰白7.5YR8/1 外面:灰白10YR8/2	体部6/8	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:ユビオサエ、ヘラカスリ、板ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
8	24	35	弥生土器 甕	長石、石英、雲母 0.3~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:にぶい赤褐5YR5/4	口縁部2/8	内面:ヨコナデ、ユビオサエ 外面:ヨコナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
9	24	36	弥生土器 甕	長石、石英、雲母、角閃石 多 0.2~1mm	内外面:にぶい橙7.5YR6/4	体部5/8	内面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ、ヘラカスリ 外面:ヨコナデ、ヘラカスリ		SKd03	—	II-19区 SK70
10	24	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~5mm	内面:橙5YR6/6 外面:にぶい橙7.5YR6/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、ユビオサエ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ヘラカスリ		SKd03	—	II-19区 SK70
11	24	35	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:にぶい橙5YR6/4 外面:橙5YR7/6	底部8/8	内外面:板ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
12	24	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~2mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:橙5YR6/6	口縁部1/8	内面:ユビナデ、ヘラカスリ 外面:ヘラカスリ		SKd03	—	II-19区 SK70
13	24	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~1.3mm	内面:褐灰10YR5/1 外面:灰黄褐10YR6/2	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、ヘラカスリ		SKd03	—	II-19区 SK70
14	24	—	弥生土器 甕	石英、雲母、角閃石 多 0.3~0.9mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未測	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、ヘラカスリ		SKd03	—	II-19区 SK70

遺物番号	標記番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
15	24	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~2mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:にぶい橙7.5YR6/4	底部2/8	内面:へラズリ、ヒトサエ、板ナデ 外面:ナデ、ヒトサエ、板ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
16	24	—	弥生土器 甕	長石、石英、雲母 0.2~1mm	内外面:橙5YR6/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
17	24	—	弥生土器 甕	石英、雲母、角閃石 多 0.2~0.5mm	内面:明赤褐5YR5/6 外面:にぶい赤褐5YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
18	24	—	弥生土器 甕	長石、石英、角閃石 多 0.1~10mm	内外面:にぶい黄褐10YR5/3	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ヒトサエ 外面:板ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
19	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~5mm	内外面:灰白10YR8/2	頸部1/8未満	内面:ヨコナデ、ヒトサエ、板ナデ 外面:ヨコナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
20	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~5mm	内面:灰白10YR8/2 外面:にぶい橙7.5YR7/3	体部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ヒトサエ、へラズリ、ヒトサエ		SKd03	—	II-19区 SK70
21	25	—	弥生土器 甕	石英、雲母 多 0.1~1mm	内面:にぶい褐7.5YR5/3 外面:にぶい黄褐5YR5/4	体部1/8未満	内面:ヒトサエ、板ナデ 外面:板ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
22	25	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.5~1.5mm	内面:灰N4/ 外面:浅黄橙7.5YR8/6	底部8/8	内面:ヒトサエ、板ナデ 外面:板ナデ、ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
23	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~1.5mm	内面:橙7.5YR6/6 外面:にぶい黄橙10YR7/4	体部3/8	内面:へラズリ、ヒトサエ 外面:へラズリ、板ナデ、ヒトサエ		SKd03	—	II-19区 SK70
24	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~1mm	内面:灰白7.5YR8/2 外面:橙5YR7/6	底部8/8	内面:ヒトサエ、ナデ 外面:ヒトサエ、板ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
25	25	—	弥生土器 甕	石英、角閃石 0.2~0.4mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:にぶい褐7.5YR6/3	底部2/8	内面:ナデ 外面:ナデ、ヨコナデ、へラズリ、ヒトサエ		SKd03	—	II-19区 SK70
26	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~3mm	内面:浅黄橙10YR8/3 外面:灰白10YR8/2	底部8/8	内面:ヒトサエ 外面:へラズリ、ヒトサエ		SKd03	—	II-19区 SK70
27	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~1.5mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:灰黄褐10YR5/2	底部7/8	内面:ヒトサエ、板ナデ 外面:板ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
28	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~2mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:にぶい橙5YR6/4	頸部2/8	内面:ヨコナデ、ヒトサエ 外面:ヨコナデ、ヒトサエ		SKd03	—	II-19区 SK70
29	25	36	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/4 外面:にぶい橙7.5YR6/4	頸部3/8	内面:ヨコナデ、ヒトサエ 外面:ヨコナデ、ヒトサエ、へラズリ、ナデ		SKd03	—	II-19区 SK70
30	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.5~1mm	内外面:灰黄2.5Y7/2	頸部1/8	内面:ヨコナデ、へラズリ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ヒトサエ		SKd03	—	II-19区 SK70
31	25	36	弥生土器 鉢	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部8/8	内外面:摩擦		SKd03	—	II-19区 SK70
32	25	36	弥生土器 器台	長石、石英 多 0.1~1.2mm	内面:橙5YR7/6 外面:橙5YR6/6	口縁部6/8	内面:ヨコナデ、へラズリ、ヒトサエ、ナデ 外面:ヨコナデ、ヒトサエ		SKd03	—	II-19区 SK70
33	25	—	弥生土器 壺	長石、石英、雲母、角閃石 多 0.1~0.3mm	内外面:明褐7.5YR5/6	体部1/8未満	内面:ヒトサエ 外面:へラズリ		SKd04	—	II-19区 SK53
34	25	—	弥生土器 壺	長石、石英、雲母 多 0.1~1mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、へラズリ、ヒトサエ 外面:ヨコナデ		SKd04	—	II-19区 SK53
35	25	—	弥生土器 支脚	長石、石英、雲母 多 0.1~0.3mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:にぶい橙7.5YR7/4	口縁部1/8未満	内外面:ナデ		SKd04	—	II-19区 SK53
36	25	—	弥生土器 高杯	長石、雲母、角閃石 0.1~0.5mm	内外面:明褐7.5YR5/6	底部4/8	内面:へラズリ、板ナデ 外面:ヨコナデ		SKd04	—	II-19区 SK53
37	25	—	弥生土器 高杯	長石、石英、雲母、角閃石 多 0.1~0.5mm	内外面:明赤褐2.5YR5/6	底部1/8	内面:へラズリ 外面:ナデ、ヨコナデ		SKd04	—	II-19区 SK53
38	25	—	弥生土器 壺	長石、角閃石 0.2~0.4mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd08	—	II-19区 SK54
39	25	—	弥生土器 壺	長石、石英、雲母 多 0.1~0.3mm	内面:黄褐10YR5/6 外面:にぶい黄褐10YR5/4	底部1/8	内面:ヒトサエ、板ナデ 外面:ナデ、板ナデ		SKd08	—	II-19区 SK54

遺物番号	甲図番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
40	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:にぶい、褐7.5YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:摩滅		SKd08	—	II-19区 SK54
41	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~0.5mm	内外面:明黄褐10YR7/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd08	—	II-19区 SK54
42	25	—	弥生土器 高杯	長石、石英、雲母、角閃石 0.2~1mm	内外面:橙7.5YR6/6	口縁部1/8未満	内外面:摩滅		SKd08	—	II-19区 SK54
43	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:にぶい、黄橙10YR6/3	底部1/8未満	内面:ユビオサエ、ナデ' 外面:ナデ'		SKd08	—	II-19区 SK54
44	25	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.5~2mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:暗褐2.5YR4/6	底部3/8	内面:ヘラカスリ' 外面:ナデ'		SKd08	—	II-19区 SK54
45	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 1~2mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:黄灰2.5Y4/1	底部2/8	内外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01
46	27	34	弥生土器 壺	長石、石英 0.2~0.5mm	内外面:灰白10YR8/2	口縁部2/8	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01上層
47	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.5~1.2mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/3 外面:にぶい、橙7.5YR6/4	口縁部2/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
48	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.1~2mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:にぶい、橙7.5YR6/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
49	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 少 0.5~2mm	内面:明黄褐10YR6/6 外面:橙7.5YR6/6	頸部3/8	内面:ナデ'、ユビオサエ' 外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01最上層
50	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.2~1.5mm	内面:橙7.5YR7/6 外面:にぶい、黄橙10YR7/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
51	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.2~1.5mm	内外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
52	27	34	弥生土器 壺	精緻 長石、角閃石	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部2/8	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ナデ'、ハナメ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
53	27	34	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.1~0.7mm	内面:褐灰10YR5/1 外面:灰黄褐10YR6/2	口縁部2/8	内面:ナデ'、ヘラカスリ' 外面:ユビナデ'、ハナメ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
54	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.2~2mm	内面:灰白10YR8/2 外面:灰黄褐10YR6/2	底部7/8	内面:ヘラカスリ'、ユビオサエ' 外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
55	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.1~0.5mm	内面:灰褐7.5YR4/2 外面:褐灰7.5YR4/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、ユビオサエ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ハナメ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
56	27	—	弥生土器 壺	長石、角閃石 少 0.1~1mm	内外面:橙5YR6/6	底部1/8	内面:ユビオサエ'、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
57	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 1~10mm	内面:暗灰黄2.5Y5/2 外面:にぶい、橙2.5Y6/3	底部8/8	内面:ユビオサエ'、ナデ' 外面:ユビオサエ'、板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
58	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 1~4mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:にぶい、橙7.5YR7/4	底部2/8	内面:ユビオサエ'、板ナデ' 外面:ユビオサエ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
59	27	—	弥生土器 壺	長石、石英、雲母 0.1~0.3mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、板ナデ'、ユビオサエ' 外面:ヨコナデ'、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
60	27	—	弥生土器 壺	石英、角閃石 0.5~0.8mm	内面:にぶい、黄橙10YR6/3 外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
61	27	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.5~1.5mm	内面:灰褐5YR4/2 外面:にぶい、褐7.5YR5/3	口縁部1/8	内面:ユビオサエ'、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
62	27	—	弥生土器 壺	石英、雲母 0.2~1mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
63	27	—	弥生土器 壺	雲母、角閃石 0.1~3mm	内外面:にぶい、褐7.5YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ'、ハナメ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
64	27	34	弥生土器 壺	精緻 長石、角閃石	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、ユビオサエ'、ナデ' 外面:ヨコナデ'、ハナメ		SDd00	—	II-19区 SR01下層

器物番号	種別	学芸院 番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の 所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
65	弥生土器	27	壺	長石 少 0.1~0.3mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナゲ、エビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナゲ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
66	弥生土器	27	壺	石英、雲母 0.1~0.9mm	内外面:明赤褐5YR5/6	底部1/8	内外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
67	弥生土器	34	壺	精緻 長石、角閃石	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	頸部4/8	内面:ヨコナゲ、板ナデ' 外面:ヨコナゲ、ナデ'、ハケメ		SDd00	—	II-19区 SR01中層・下層
68	弥生土器	27	壺	長石、石英 0.2~1mm	内面:赤橙10YR6/6 外面:にぶい黄橙10YR7/2	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナゲ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
69	弥生土器	34	壺	長石、石英 0.3~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部1/8	内外面:ヨコナゲ、板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
70	弥生土器	34	壺	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:にぶい黄橙10YR6/4 外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部2/8	内面:ヨコナゲ、板ナデ' 外面:ヨコナゲ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
71	弥生土器	27	壺	長石、石英 0.1~1mm	内面:浅黄橙10YR8/3 外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナゲ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
72	弥生土器	27	壺	長石、石英 多 0.2~2mm	内面:にぶい黄褐10YR5/3 外面:にぶい黄橙10YR6/4	口縁部1/8未満	内外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
73	弥生土器	27	壺	長石、石英、雲母 多 0.3~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:にぶい黄橙10YR6/4	底部7/8	内面:エビオサエ、ナデ' 外面:ハケメ、エビオサエ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
74	弥生土器	27	壺	長石、石英 多 0.1~1.2mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:にぶい黄橙10YR6/3	体部3/8	内面:エビオサエ、板ナデ' 外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
75	弥生土器	27	壺	長石、石英 0.2~0.5mm	内外面:橙5YR6/6	底部1/8	内面:板ナデ' 外面:ヨコナゲ、板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01
76	弥生土器	27	甕	長石、石英 0.2~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/4 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナゲ'		SDd00	—	II-19区 SR01最上層
77	弥生土器	27	甕	長石 0.1~0.2mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナゲ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01最上層
78	弥生土器	27	甕	長石、石英 0.5~0.7mm	内面:にぶい褐7.5YR6/4 外面:赤褐5YR4/8	口縁部1/8	内面:ヨコナゲ、エビオサエ、ナデ' 外面:ヨコナゲ、エビオサエ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01
79	弥生土器	27	甕	長石、石英 0.2~3mm	内外面:にぶい黄橙10YR6/4	口縁部1/8	内面:ヨコナゲ、エビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナゲ、エビオサエ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01上層
80	弥生土器	28	甕	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:橙5YR6/8	頸部2/8	内面:エビオサエ、ナデ' 外面:摩滅		SDd00	—	II-19区 SR01上層
81	弥生土器	28	甕	石英、雲母 0.1~0.2mm	内外面:橙5YR6/6	口縁部1/8	内外面:摩滅		SDd00	—	II-19区 SR01上層
82	弥生土器	28	甕	長石、石英 0.2~3mm	内面:灰白10YR8/2 外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナゲ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
83	弥生土器	28	甕	石英、角閃石 0.2~1mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内面:エビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
84	弥生土器	35	甕	長石、石英 多 0.5~3mm	内外面:にぶい橙5YR6/4	口縁部8/8	内面:ヨコナゲ、エビオサエ、ナデ'、ハケメ' 外面:ヨコナゲ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
85	弥生土器	28	甕	長石、角閃石 0.5~1mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内面:エビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
86	弥生土器	28	甕	長石、石英 0.1~1.5mm	内面:橙2.5YR6/6 外面:にぶい赤褐5YR5/3	口縁部1/8	内外面:ヨコナゲ、ハケメ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
87	弥生土器	28	甕	長石、雲母 0.1~0.2mm	内面:にぶい橙5YR7/4 外面:橙5YR6/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナゲ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
88	弥生土器	28	甕	石英、雲母 0.1~1mm	内面:明赤褐5YR5/6 外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8未満	内面:ヨコナゲ' 外面:ヨコナゲ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
89	弥生土器	28	甕	長石、石英 0.2~3mm	内外面:にぶい橙5YR6/4	口縁部1/8	内外面:摩滅		SDd00	—	II-19区 SR01中層

遺物番号	母基図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
90	28	弥生土器 甕	石英 雲母 少 0.1~0.2mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
91	28	弥生土器 甕	石英 0.1~3mm	内面:にぶい褐7.5YR6/4 外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ' ユビオサエ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
92	28	弥生土器 甕	石英 0.3~1.2mm	内面:にぶい赤褐5YR5/4 外面:赤褐10R6/8	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 板ナデ' 外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
93	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.2mm	内面:にぶい黄橙10YR6/4 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
94	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:にぶい褐7.5YR6/4	口縁部2/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
95	28	弥生土器 甕	雲母、角閃石 0.1~2mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:にぶい褐7.5YR5/3	口縁部2/8	内面:ヨコナデ' ユビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナデ' 板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
96	28	弥生土器 甕	長石 0.2~0.4mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8未測	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
97	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
98	28	弥生土器 甕	長石、角閃石 少 0.1~1mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8未測	内外面:ヨコナデ' 板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
99	28	弥生土器 甕	長石、石英、角閃石 0.1~1mm	内外面:にぶい褐7.5YR6/4	口縁部1/8未測	内面:ヨコナデ' ユビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナデ' 板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
100	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.2mm	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:にぶい褐7.5YR7/3	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ' ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
101	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.2mm	内面:褐7.5YR4/3 外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 外面:ハケム、ナデ'、ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
102	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.5mm	内外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 板ナデ' 外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
103	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~1mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:にぶい赤褐5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、ハケム		SDd00	—	II-19区 SR01中層
104	28	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.3~1.5mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
105	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~2mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
106	28	弥生土器 甕	精緻	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:橙5YR6/6	口縁部1/8未測	内外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
107	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.5~2mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:にぶい黄橙10YR6/3	底部8/8	内面:ユビオサエ、ナデ' 外面:ユビオサエ、板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
108	28	弥生土器 甕	石英 少 0.3~0.5mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:にぶい褐7.5YR6/4	底部1/8	内面:板ナデ' 外面:ハケミガキ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
109	28	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~1.5mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:にぶい黄橙10YR7/2	底部2/8	内面:ユビオサエ、ナデ' 外面:板ナデ'、ハケミガキ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
110	28	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~1mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:にぶい黄橙10YR6/3	底部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
111	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~1mm	内外面:橙5YR6/6	底部2/8	内面:板ナデ' 外面:ハケミガキ、板ナデ'、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
112	28	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:にぶい褐7.5YR5/3	底部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:ユビオサエ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
113	28	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~2mm	内面:褐灰10YR5/1 外面:橙2.5YR7/6	口縁部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:ユビオサエ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中層
114	28	弥生土器 甕	長石 少 0.1~0.2mm	内面:7にぶい橙5YR6/3 外面:明赤褐2.5YR5/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'、ナデ'、ユビオサエ		SDd00	—	II-19区 SR01中・下層

遺物番号	検出番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
115	28	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~0.4mm	内面:黒N1.5/ 外面:灰白10YR8/2	底部3/8	内面:エビオサエ、ナデ' 外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中・下層
116	28	—	弥生土器 甕	精緻	内面:明赤褐5YR5/6 外面:にぶい赤褐5YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
117	28	—	弥生土器 甕	長石、雲母 少 0.1~0.3mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:灰褐7.5YR4/2	口縁部2/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
118	28	—	弥生土器 甕	長石、雲母、角閃石 0.1~0.3mm	内面:明赤褐5YR5/6 外面:にぶい赤褐5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、エビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01中・下層
119	28	—	弥生土器 甕	石英 0.1~1mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
120	28	—	弥生土器 甕	精緻	内面:黒褐7.5YR3/2 外面:黒7.5YR2/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、エビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、エビオサエ、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
121	28	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:にぶい褐7.5YR5/3	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
122	28	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、エビオサエ 外面:ヨコナデ'、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
123	28	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~1mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
124	28	—	弥生土器 甕	精緻	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、エビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
125	28	—	弥生土器 甕	長石、石英、雲母 0.2~0.5mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、エビオサエ 外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
126	28	—	弥生土器 甕	精緻	内面:にぶい赤褐5YR5/4 外面:にぶい赤褐5YR4/4	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、ナデ' 外面:ヨコナデ'、ナメ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
127	28	—	弥生土器 甕	精緻	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
128	28	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:にぶい橙7.5YR6/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
129	29	35	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:浅黄橙7.5YR8/3 外面:にぶい橙5YR7/4	口縁部2/8	内面:エビオサエ 外面:摩滅		SDd00	—	II-19区 SR01
130	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.5~1mm	内面:橙5YR6/6 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、エビオサエ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
131	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.4mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ'、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
132	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:浅黄橙10YR8/3	底部4/8	内面:エビオサエ、板ナデ'、エビオサエ		SDd00	—	II-19区 SR01
133	29	—	弥生土器 甕	長石、石英、角閃石 0.1~0.5mm	内外面:にぶい赤褐5YR5/4	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、エビオサエ 外面:ヨコナデ'、ナメ、ナメ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
134	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 少 0.1~0.2mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、エビオサエ 外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
135	29	—	弥生土器 甕	長石 少 0.1~0.7mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:にぶい橙7.5YR6/4	口縁部2/8	内面:エビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、板ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
136	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.5mm	内外面:にぶい黄橙10YR6/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
137	29	—	弥生土器 甕	長石 0.1~0.7mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'、ナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
138	29	—	弥生土器 甕	長石 少 0.2~1.5mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:灰黄褐10YR6/2	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'		SDd00	—	II-19区 SR01下層
139	29	—	弥生土器 甕	長石 0.2~1mm	内外面:橙5YR6/6	口縁部1/8未満	内外面:摩滅		SDd00	—	II-19区 SR01下層

遺物番号	検出番号	写真図録番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
140	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~0.3mm	内面:橙5YR6/6 外面:にぶい赤褐5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、ヒオサエ 外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
141	29	—	弥生土器 甕	長石、石英、角閃石 0.1~0.3mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
142	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.3~4mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
143	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:にぶい橙7.5YR7/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
144	29	—	弥生土器 甕	石英 0.1~2mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:赤10R5/6	底部2/8	内面:ヒオサエ、板ナデ 外面:ヒオサエ、ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
145	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~1mm	内外面:にぶい橙7.5YR6/4	底部2/8	内面:ヒオサエ、板ナデ 外面:ヒオサエ、ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
146	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~1mm	内面:黒褐10YR3/1 外面:褐灰10YR4/1	底部1/8	内面:板ナデ、ヒオサエ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
147	29	—	弥生土器 甕	長石、石英、雲母 0.1~0.3mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8	内外面:板ナデ、ヒオサエ		SDd00	—	II-20区 SR01合流部
148	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-20区 SR01合流部
149	29	—	弥生土器 甕	精緻 長石、石英	内外面:褐7.5YR4/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-20区 SR01合流部
150	29	36	弥生土器 甕	長石、雲母 多 0.2~1.2mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8	内面:ヒオサエ 外面:ヨコナデ、タキメ		SDd00	—	II-20区 SR01合流部
151	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~1mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	底部1/8	内面:ハラクスリ 外面:摩滅		SDd00	—	II-20区 SR01合流溝
152	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~2mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:灰褐7.5YR4/2	底部1/8	内外面:ヒオサエ、ナデ		SDd00	—	II-20区 SR01合流溝
153	29	—	弥生土器 甕	長石、石英、雲母 0.2~1mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:褐7.5YR4/3	底部2/8	内面:ヒオサエ、ナデ 外面:ヒオサエ、板ナデ		SDd00	—	II-20区 SR01合流溝
154	29	—	弥生土器 甕	精緻 長石	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-20区 SR01合流部
155	29	—	弥生土器 甕	長石、角閃石 0.2~0.8mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-20区 SR01合流部
156	29	—	弥生土器 甕	精緻	内面:にぶい橙7.5YR7/3 外面:橙5YR6/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01
157	29	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~1.2mm	内外面:褐7.5YR4/3	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01
158	29	—	弥生土器 高杯	石英、角閃石 0.1~0.7mm	内面:橙5YR6/6 外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部1/8未満	内外面:ハラクスリ、ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
159	29	—	弥生土器 高杯	長石 少 0.1~0.3mm	内面:橙5YR6/6 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
160	29	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.2~1mm	内外面:暗褐2.5YR4/6	底部1/8	内面:ハラクスリ 外面:ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01上層
161	29	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.2mm	内面:褐7.5YR4/4 外面:褐灰10YR4/1	底部2/8	内面:ハラクスリ 外面:ヨコナデ、ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
162	29	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.8mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:明褐7.5YR5/6	底部1/8未満	内面:ハラクスリ 外面:板ナデ、ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
163	29	—	弥生土器 高杯	長石、雲母 0.1~0.2mm	内面:褐7.5YR4/3 外面:にぶい黄褐10YR4/3	底部2/8	内面:ハラクスリ、ナデ 外面:ハラクスリ、ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
164	29	—	弥生土器 高杯	長石、雲母 0.1~0.2mm	内面:灰褐7.5YR4/2 外面:暗褐7.5YR3/3	底部1/8	内面:ハラクスリ 外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層

遺物番号	検出番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
165	29	—	弥生土器 高杯	精緻 長石、角閃石 0.1~1.5mm	内外面:にぶい、赤褐5YR5/4	脚部2/8	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
166	30	—	弥生土器 高杯	長石、角閃石 0.1~1.5mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい、橙7.5YR6/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
167	30	—	弥生土器 高杯	長石、石英 多 0.5~2mm	内面:にぶい、褐7.5YR5/4 外面:にぶい、黄橙10YR6/3	口縁部1/8	内外面:ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
168	30	—	弥生土器 高杯	長石、角閃石 0.5~1mm	内面:明赤褐5YR5/6 外面:橙5YR6/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、ヘラカキ 外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
169	30	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.3~1mm	内外面:明赤褐5YR5/6	底部1/8	内面:ホリム、ヘラカスリ、外面:ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
170	30	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:明赤褐5YR5/6 外面:にぶい、赤褐5YR5/4	底部1/8	内面:ヘラカスリ 外面:摩滅		SDd00	—	II-19区 SR01下層
171	30	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ		SDd00	—	II-20区 SR01合流部
172	30	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd00	—	II-19区 SR01下層
173	30	—	弥生土器 甗	長石、石英 多 0.5~1.2mm	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:黒褐7.5YR3/2	底部8/8	内面:ナデ、板ナデ 外面:板ナデ、ヘラカキ		SDd00	—	II-19区 SR01中層
174	30	36	弥生土器 鉢	長石、石英 多 0.3~1.5mm	内面:橙5YR6/6 外面:浅黄橙10YR8/4	頸部1/8未満	内面:ナデ 外面:ヘラカスリ		SDd00	—	II-19区 SR01最上層
186	31	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:黒2.5Y2/1 外面:にぶい、褐7.5YR5/4	頸部1/8	内面:ナデ、ユビオサエ、ホリム 外面:ヨコナデ、ナデ、ヘラカキ		SDd00	—	II-19区 SR01か
187	31	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.5~2mm	内面:灰白10YR8/1 外面:灰白10YR8/2	口縁部2/8	内外面:摩滅		SDd00	—	II-19区 SR01か
188	31	—	弥生土器 甗	長石、石英、雲母 0.2~1mm	内面:灰褐5YR6/2 外面:にぶい、黄橙10YR6/3	口縁部7/8	内面:ヘラカスリ、ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ホリム、ヘラカキ		SDd00	—	II-19区 SR01か
189	31	—	弥生土器 甗	長石、石英 多 1~2mm	内面:浅黄橙10YR8/3 外面:橙5YR7/6	口縁部2/8	内面:摩滅、剥落 外面:ヨコナデ、キサミ		SDd00	—	II-19区 SR01か
190	31	—	弥生土器 甗	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:にぶい、褐7.5YR6/4 外面:にぶい、褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、ホリム、ユビオサエ、ナデ 外面:ヨコナデ、ヘラカキ		SDd00	—	II-19区 SR01か
191	31	—	弥生土器 甗	長石、石英、雲母 多 0.2~1mm	内面:にぶい、黄褐10YR5/4 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8	内面:板ナデ、ナデ、ユビオサエ 外面:ヨコナデ、ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01か
192	31	—	弥生土器 高杯	長石、石英、雲母、角閃石 多 0.2~1mm	内外面:にぶい、褐7.5YR5/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ、ヘラカキ		SDd00	—	II-19区 SR01か
193	31	—	弥生土器 鉢	長石、石英 多 0.1~1.5mm	内面:にぶい、黄橙10YR6/3 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd00	—	II-19区 SR01か
194	31	—	弥生土器 高杯	長石、石英、雲母 多 0.1~0.5mm	内外面:にぶい、黄橙10YR6/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、ヘラカキ		SDd00	—	II-19区 SR01か
196	32	—	弥生土器 甗	精緻	内面:黄褐2.5Y5/4 外面:にぶい、黄2.5Y6/3	口縁部1/8未満	内外面:ナデ		SDd08	—	II-19区 SD45
197	32	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.1~1mm	内面:にぶい、黄橙10YR6/4 外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8	内外面:摩滅		SDd09	—	II-19区 SD50
198	32	—	弥生土器 鉢	長石、石英 0.2~0.4mm	内外面:橙5YR6/8	頸部1/8	内面:ナデ 外面:ヘラカスリ		SDd09	—	II-19区 SD50
199	32	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:黒褐10YR3/1	底部1/8 未満	内面:ヘラカキ 外面:ナデ、ヘラカキ		SDd10	—	II-19区 SD51・52合流部
200	32	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.2~1.5mm	内面:明赤褐5YR5/8 外面:橙7.5YR6/6	口縁部1/8 未満	内外面:ヨコナデ		SDd12	—	II-19区 SD40
201	32	—	弥生土器 甗	長石、角閃石 0.1~1mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい、赤褐5YR5/4	頸部1/8 未満	内外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd12	—	II-19区 SD40

遺物番号	標器番号	号真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
202	32	—	弥生土器 高杯	長石、石英、角閃石 0.2~0.5mm	内外面:にぶい褐7.5YR5/4	底部1/8	内面:ラケスリ 外面:ヨコナテ、ナテ		SDd12	—	II-19区 SD40
203	32	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:橙2.5YR6/6 外面:明赤褐2.5YR5/8	口縁部1/8	内面:ヨコナテ、板ナテ 外面:ヨコナテ		SDd15	—	II-19区 SD48
204	32	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.4~1mm	内面:にぶい赤褐5YR5/4 外面:明赤褐2.5YR6/8	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナテ		SDd15	—	II-19区 SD48
205	32	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.2~0.5mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:灰黄褐10YR6/2	底部2/8	内面:ナテ 外面:ヘラミガキ、ナテ		SDd15	—	II-19区 SD48
213	32	—	弥生土器 壺	長石 少 0.2~0.5mm	内面:灰5Y5/1 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未端	内面:ユビオサエ、板ナテ 外面:ナテ、ユビオサエ		SPd01	—	II-3区 P-15
214	32	—	弥生土器 壺	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:にぶい赤褐5YR4/3 外面:にぶい赤褐2.5YR4/4	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナテ		SPd33	—	II-22区 SP02
215	32	—	弥生土器 壺	石英、角閃石 少 0.2~0.4mm	内外面:にぶい黄橙10YR6/4	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナテ		SPd60	—	II-19区 SP04
216	32	—	弥生土器 甕	長石、石英、角閃石 0.2~1mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナテ		SPd62	—	II-19区 SP24
217	32	—	弥生土器 高杯	長石、角閃石 多 0.2~0.8mm	内面:にぶい黄橙10YR6/4 外面:黄褐10YR5/6	脚部1/8	内外面:板ナテ、ナテ		SPd02	—	II-3区 P-40
218	32	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒褐10YR3/1	脚部1/8	内面:板ナテ、ヘラカスリ 外面:ヘラミガキ、ナテ		SPd58	—	II-19区 SP29
219	32	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.2mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナテ		SPd58	—	II-19区 SP29
220	33	—	弥生土器 壺	長石 0.1~0.2mm	内外面:褐7.5YR4/6	口縁部1/8未端	内外面:摩滅		遺物包含層	—	II-20区 弥生包含層
221	33	—	弥生土器 甕	長石、雲母 0.1~0.2mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8	内外面:ヨコナテ		遺物包含層	—	II-20区 弥生包含層
222	33	—	弥生土器 甕	長石、石英、雲母 0.1~0.2mm	内外面:明黄褐10YR6/6	底部3/8	内面:ユビオサエ、板ナテ 外面:ユビオサエ		遺物包含層	—	II-20区 弥生包含層
223	33	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.2~0.3mm	内面:橙7.5YR6/6 外面:橙5YR6/6	口縁部1/8未端	内外面:摩滅		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
224	33	—	弥生土器 甕	長石、石英 少 0.1~0.3mm	内外面:にぶい黄褐10YR5/4	口縁部1/8未端	内外面:ナテ		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
225	33	—	弥生土器 甕	石英 少 0.1~0.2mm	内外面:明褐7.5YR5/6	底部1/8未端	内外面:ナテ		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
226	33	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.2~1mm	内外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8	内外面:ナテ		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
227	33	—	弥生土器 甕	石英 0.2~1.5mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未端	内外面:摩滅		遺物包含層	—	II-20区 弥生包含層
228	33	—	弥生土器 甕	石英 0.5~1mm	内外面:にぶい黄橙10YR6/4	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナテ		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
229	33	—	弥生土器 鉢	精緻	内面:黒2.5Y2/1 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未端	内外面:摩滅		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
230	33	—	弥生土器 不明	長石、石英 多 0.3~2mm	内面:橙5YR6/6 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部2/8	内外面:ユビオサエ、ナテ		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
231	33	—	弥生土器 高杯	長石、石英 少 0.2~0.4mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい褐7.5YR5/3	底部1/8未端	内面:ヘラケスリ 外面:ヨコナテ		遺物包含層	—	II-19区 弥生包含層
232	37	—	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.1~0.2mm	内外面:にぶい赤褐2.5YR4/4	口縁部1/8未端	内面:摩滅 外面:ユビオサエ		SBd04	—	II-21区 SP99
233	37	—	弥生土器 高杯	精緻 長石	内外面:にぶい黄褐10YR5/3	底部1/8未端	内面:ヘラケスリ 外面:ナテ		SBd04	—	II-21区 SP99

遺物番号	標記番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
234	37	—	土師器 小皿	精緻	内外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SBd05	—	II-19区 SP03
235	37	—	土師器 杯	長石、石英 0.2~1mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SBd05	—	II-19区 SP03
236	37	—	土師器 小皿	精緻	内外面:橙5YR7/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-2)
237	37	—	土師器 小皿	長石、石英 0.1~1mm	内面:明褐灰7.5YR7/2 外面:にぶい橙5YR7/4	底部1/8未満	内外面:摩擦		SBd05	—	II-19区 SB07(P-10)
238	37	—	土師器 杯	精緻	内面:黒N1.5/ 外面:暗灰N3/	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:板ナデ、ナデ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-7)
239	37	—	土師器 碗	長石 0.1~0.2mm	内外面:灰白10YR8/1	底部3/8	内面:ナデ、ヨコナデ 外面:ヨコナデ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-13)
240	37	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1.5mm	内外面:にぶい黄褐10YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:摩擦		SBd05	—	II-19区 SB07(P-7)
241	37	—	瓦器 碗	精緻	内面:褐灰10YR5/1 外面:灰白10YR8/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-11)
242	37	—	瓦器 碗	精緻	内面:灰白5Y7/1 外面:灰白2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内面:へらカキ、ヨコナデ 外面:ヨコナデ、エボサエ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-7)
243	37	—	瓦器 碗	精緻 長石	内外面:灰白N7/	底部1/8未満	内面:ナデ、へらカキ 外面:エボサエ、ナデ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-10)
244	37	—	瓦器 碗	精緻	内外面:黄灰2.5Y6/1	底部4/8	内面:へらカキ 外面:エボサエ、ナデ、へらカキ、回転ナデ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-5)
245	37	—	黒色土器 碗	精緻	内面:黒2.5Y2/1 外面:灰白5Y8/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、へらカキ 外面:回転ナデ、板ナデ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-5)
246	37	—	須恵器 甕	精緻 長石	内面:灰N6/ 外面:黄灰2.5Y6/1	底部1/8未満	内面:エボサエ、板ナデ 外面:格子タタキ		SBd05	—	II-19区 SB07(P-20)
247	37	—	土師器 小皿	精緻	内外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01中層
248	37	38	土師器 小皿	精緻	内外面:にぶい黄橙10YR7/2	底部8/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転へら切り、板状圧痕		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層
249	37	—	緑釉陶器 皿	精緻	断面:にぶい黄橙10YR7/3 釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、へら切り、ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01中層
250	37	—	土師器 杯	長石、石英 0.1~0.3mm	内外面:橙2.5YR6/6	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、へら切り、ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層
251	37	—	土師器 杯	長石 0.1~0.3mm	内外面:橙5YR7/6	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転糸切り		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層
252	37	38	土師器 杯	精緻	内外面:灰白10YR8/1	口縁部5/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転へら切り、ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01
253	37	—	土師器 杯	精緻	内外面:淡赤橙2.5YR7/4	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層
254	37	—	黒色土器 碗	長石 少 0.1~0.2mm	内面:暗灰N3/ 外面:にぶい橙5YR7/4	底部1/8未満	内面:へらカキ 外面:ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層
255	37	—	土師器 土鍋	石英 多 0.2~1mm	内面:橙5YR6/6 外面:にぶい橙5YR6/4	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エボサエ		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層
256	37	—	土師器 土釜	長石 少 0.3~0.5mm	内外面:褐灰10YR6/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ハケメ		SEd01	—	II-3区 SE01中層
257	37	—	土師器 土釜	長石 多 0.1~0.5mm	外面:にぶい黄褐10YR5/3	—	外面:ハケメ、エボサエ		SEd01	—	II-3区 SE01中層
258	37	—	土師器 土釜	長石 0.2~2mm	外面:明褐灰7.5YR7/2	—	内外面:エボサエ		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層

遺物番号	種別番号	学術図録 番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の 所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
259	37	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.1~0.3mm	外面:灰黄褐10YR5/2	—	外面:エビオサエ、ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01上部包含層
260	37	—	備前焼 甕	長石 0.2~1mm	内面:褐灰7.5YR6/1 外面:灰褐5YR5/2 断面:灰N4/	体部1/8	内面:ナデ、板ナデ 外面:エビオサエ、板ナデ		SEd01	—	II-3区 SE01
261	37	—	須恵器 杯	精緻	内面:灰赤2.5YR5/2 外面:灰N4/	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ、ヘラ		SEd01	—	II-3区 SE01中層
264	37	—	土師器 杯	石英 0.3~1mm	内外面:橙5YR7/6	底部1/8	内外面:回転ナデ		SKd10	—	II-2区N SK03
265	37	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~2mm	内面:にぶい赤褐5YR5/3 外面:にぶい赤褐5YR4/3	体部1/8未満	内面:ナデ 外面:ナデ、ヨコナデ		SKd10	—	II-2区N SK03
267	41	—	土師器 甌	長石、石英 多 0.1~2mm	内外面:にぶい橙7.5YR7/4	—	外面:エビオサエ		SDd16	—	II-2区N SD30
268	41	—	土師器 鉢	長石、石英 多 0.1~2mm	内外面:橙7.5YR6/6	口縁部1/8未満	内面:摩滅 外面:板ナデ、ナデ		SDd16	—	II-2区N SD30
269	41	—	須恵器 杯	精緻	内外面:灰N6/	底部4/8	内面:回転ナデ 外面:ヘラケスリ		SDd16	—	II-2区N SD30
270	41	—	須恵器 杯	長石 少 0.1~0.3mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:灰白10YR7/1	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラケスリ		SDd16	—	II-2区N SD30
271	41	—	須恵器 壺	長石、雲母 0.1~0.2mm	内面:灰5Y6/1 外面:灰N6/	体部1/8	内外面:回転ナデ		SDd16	—	II-2区N SD30
272	41	—	須恵器 甕	石英 少 0.5~1.5mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:灰白10YR7/1	体部1/8未満	内面:青海波文 外面:タケキメ、タケメ		SDd16	—	II-2区N SD30
273	41	—	弥生土器 甕	長石、雲母 多 0.1~1mm	内外面:褐7.5YR4/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd28	—	II-20区 SD29
274	41	—	弥生土器 甕	長石、角閃石 0.3~0.5mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd28	—	II-20区 SD29
275	41	—	弥生土器 甕	石英、雲母 0.1~0.8mm	内外面:褐7.5YR4/4	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd28	—	II-20区 SD29
276	41	—	弥生土器 甕	精緻	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:摩滅		SDd28	—	II-20区 SD29
278	41	—	弥生土器 壺	精緻	内外面:明褐7.5YR5/8	口縁部1/8未満	内外面:ナデ		SDd23	—	II-19区 SD25
279	41	—	土師器 椀	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:淡赤橙2.5YR7/3	底部1/8	内面:摩滅 外面:ナデ		SDd29	—	II-19区 SD12
280	41	—	須恵器 杯	長石 0.1~0.2mm	内面:灰白2.5Y7/1 外面:黄灰2.5Y4/1	底部1/8	内外面:ナデ		SDd29	—	II-19区 SD12
281	41	—	龜山焼陶器 甕	長石、石英 多 0.1~0.5mm	内面:褐灰10YR6/1 外面:黄灰2.5Y4/1	体部1/8未満	内面:エビオサエ、板ナデ 外面:格子タケキメ		SDd29	—	II-19区 SD12
282	41	—	須恵器 杯	精緻	内外面:灰N6/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SDd31	—	II-19区 SD23
283	41	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.2~3mm	内面:浅黄2.5Y7/3 外面:にぶい橙7.5YR6/4	口縁部1/8未満	内面:摩滅 外面:ナデ、板ナデ		SDd31	—	II-19区 SD23
284	41	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.1~1mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:明赤褐2.5YR5/6	底部1/8	内外面:摩滅		SDd32	—	II-19区 SD32
285	41	—	弥生土器 鉢	長石、石英 多 0.2~2mm	内面:橙5Y7/6 外面:淡黄2.5Y8/3	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd34	—	II-19区 SD26
286	41	—	土師器 杯	精緻	内外面:灰白2.5Y8/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SDd41	—	II-20区 SD62
287	41	—	土師器 土鍋	石英 多 0.2~1mm	内面:褐7.5YR4/3 外面:にぶい赤褐5YR4/3	体部1/8未満	内面:摩滅 外面:エビオサエ、板ナデ		SDd41	—	II-20区 SD62

遺物番号	探頭番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所風時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
288	41	—	須恵器 杯	精緻 長石、石英 多 0.1~0.2mm	内外面:灰白5Y7/1	底部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、へら切り、ナデ		SDd41	—	II-20区 SD62
289	41	—	須恵器 蓋	精緻 長石、石英 多 0.1~0.2mm	内外面:灰N5/	底部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転へら切り		SDd41	—	II-20区 SD62
290	41	—	須恵器 甕	精緻	内面:灰N6/ 外面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd41	—	II-20区 SD62
291	42	—	須恵器 杯	精緻	内外面:灰N6/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SPd63	—	II-2区N SP22
292	42	38	土師器 椀	長石、石英 0.1~1mm	内外面:褐灰10YR4/1	底部8/8	内面:ナデ、へらミカキ 外面:板ナデ、ユビオサエ		SPd64	—	II-2区N SP21
293	42	—	黒色土器 椀	精緻	内面:黒N2/ 外面:灰白10YR8/2	底部3/8	内面:へらミカキ 外面:回転ナデ、回転へら切り、ナデ		SPd65	—	II-2区N SP20
294	42	—	須恵器 杯	精緻	内面:灰白N8/ 外面:灰白N7/	底部1/8未満	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、ナデ		SPd66	—	II-2区N SP18
295	42	—	土師器 杯	石英 少 0.5~1.5mm	内外面:にぶい、橙5YR7/3	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SPd68	—	II-2区N SP01
296	42	—	土師器 椀	精緻	内面:淡赤橙2.5YR7/4 外面:灰白10YR7/1	口縁部1/8	内面:摩滅 外面:回転ナデ		SPd69	—	II-2区S SP27
297	42	37	瓦器 椀	精緻	内外面:灰白2.5Y8/1	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、へらミカキ		SPd70	—	II-2区S SP28
298	42	—	土師器 土釜	石英、雲母 0.2~1mm	内外面:にぶい、褐7.5YR5/3	体部1/8未満	内面:ナデ、外面:タタキ		SPd71	—	II-2区S SP31
299	42	—	土師器 椀	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:橙5YR7/6 外面:浅黄橙7.5YR8/6	底部1/8	内外面:摩滅		SPd72	—	II-2区S SP33
300	42	—	須恵器 甕	精緻	内面:灰N6/ 外面:灰N5/	肩部1/8未満	内面:ナデ、外面:格子タタキ		SPd73	—	II-22区 SP20
301	42	—	須恵器 甕	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:灰N5/ 外面:暗灰N3/	体部1/8未満	内面:ナデ、外面:格子タタキ		SPd74	—	II-21区 SP48
302	42	38	土師器 小皿	精緻	内面:橙5YR7/6 外面:灰白7.5YR8/1	口縁部2/8	内面:ナデ、外面:回転ナデ、回転へら切り		SPd75	—	II-19区 SP23
303	42	—	土師器 小皿	精緻	内外面:灰白10YR8/2	口縁部1/8	内面:回転ナデ、外面:ヨコナデ、回転へら切り		SPd75	—	II-19区 SP23
304	42	—	土師器 小皿	精緻	内面:浅黄橙10YR8/3 外面:灰白10YR8/2	底部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転へら切り、ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
305	42	—	土師器 皿	長石、石英 多 0.3~2mm	内外面:にぶい、橙5YR6/4	底部2/8	内面:ユビオサエ、ナデ、外面:ユビオサエ、ナデ、へらミカキ		SPd75	—	II-19区 SP23
306	42	—	土師器 皿	精緻	内面:浅黄橙7.5YR8/3 外面:橙2.5YR7/6	口縁部3/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転へら切り、ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
307	42	—	土師器 皿	精緻	内面:にぶい、黄橙10YR7/3 外面:橙5YR7/6	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
308	42	38	土師器 皿	精緻	内面:にぶい、黄橙10YR7/2 外面:灰白10YR8/2	底部4/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転へら切り、ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
309	42	—	土師器 杯	精緻 石英	内外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
310	42	—	土師器 杯	精緻	内外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
311	42	—	土師器 杯	精緻	内面:橙5YR7/6 外面:灰白10YR8/2	底部2/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転へら切り、ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
312	42	—	土師器 杯	長石、石英 少 0.3~1mm	内面:灰白10YR8/2 外面:にぶい、黄橙10YR7/2	底部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転へら切り		SPd75	—	II-19区 SP23

遺物番号	複製番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
313	42	—	黒色土器 碗	長石、石英 0.7~1.5mm	内外面:黒N1.5/	底部1/8未満	内面:摩擦 外面:回転ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
314	42	—	土師器 壺	石英 1~2mm	内外面:灰白2.5Y8/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SPd75	—	II-19区 SP23
315	42	—	土師器 小皿	精緻 長石	内面:灰白10YR8/2 外面:橙5YR7/6	体部1/8	内面:ナデ 外面:ヨコナデ		SPd76	—	II-19区 SP30
316	42	—	須恵器 壺か	長石 少 0.2~1mm	内外面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SPd76	—	II-19区 SP30
317	42	—	土師器 小皿	精緻	内面:にぶい 黄橙10YR7/3 外面:灰白10YR8/2	底部1/8未満	内面:摩擦 外面:回転ナデ、回転へら切り		SPd77	—	II-19区 SP27
318	42	—	土師器 皿	長石、石英 多 0.2~1mm	内外面:浅黄橙10YR8/3	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転へら切り、ナデ		SPd78	—	II-19区 SP25
319	42	—	瓦器 碗	精緻	内外面:灰白N8/	底部1/8未満	内面:摩擦 外面:回転ナデ		SPd79	—	II-19区 SP33
320	42	—	土師器 碗	精緻	内面:灰白5Y8/1 外面:灰白N8/	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、ナデ		SPd79	—	II-19区 SP33
321	42	—	瓦器 碗	精緻	内外面:灰N4/	底部2/8	内面:へらカキ 外面:へらカキ、エビオサエ、ナデ		SPd79	—	II-19区 SP33
322	42	—	須恵器 杯	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内面:ヨコカキ 外面:ナデ、エビオサエ		SPd79	—	II-19区 SP33
323	42	—	瓦器 碗	精緻	内外面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内面:ヨコカキ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SPd82	—	II-19区 SP13
324	42	—	土師器 杯	長石、石英 0.1~1mm	内面:にぶい 褐7.5YR6/3 外面:にぶい 橙7.5YR6/4	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SPd82	—	II-19区 SP13
325	42	—	土師器 碗	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:淡黄2.5Y8/3	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SPd83	—	II-19区 SP10
326	42	37	瓦器 碗	精緻	内外面:暗灰N3/	体部1/8未満	内面:板ナデ、へらカキ 外面:エビオサエ、へらカキ		SPd83	—	II-19区 SP10
327	42	37	瓦器 碗	精緻	内外面:灰N4/	口縁部1/8	内面:ナデ、へらカキ 外面:ナデ、エビオサエ、へらカキ		SPd85	—	II-19区 SP08
328	42	—	須恵器 碗	精緻 長石	内外面:灰白N7/	底部3/8	内外面:ナデ		SPd86	—	II-19区 SP40
329	42	—	土師器 碗	長石 0.1~0.2mm	内面:黒7.5YR2/1 外面:赤10R5/6	底部1/8	内外面:ヨコナデ		SPd87	—	II-19区 SP73
330	42	—	土師器 小皿	精緻	内面:にぶい 橙7.5YR7/4 外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SPd88	—	II-19区 SP35
331	42	—	土師器 杯	石英 0.1~0.2mm	内面:灰白10YR8/2 外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8	内外面:摩擦		SPd88	—	II-19区 SP35
332	42	—	土師器 土鍋	長石、石英 多 1~3mm	内:にぶい 褐7.5YR5/3 外面:褐灰7.5YR4/1	頸部1/8	内面:板ナデ 外面:エビオサエ、板ナデ		SPd89	—	II-19区 SP36
333	42	—	瓦器 碗	精緻 石英	内外面:黒7.5YR1.7/1	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ、へらカキ		SPd89	—	II-19区 SP36
334	42	—	土師器 碗	精緻 石英	内外面:灰白2.5Y8/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SPd90	—	II-19区 SP50
335	42	—	瓦器 碗	精緻	内外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内面:へらカキ 外面:ヨコナデ、エビオサエ		SPd90	—	II-19区 SP50
336	45	—	土師器 羽釜	精緻 長石、石英	内外面:明褐7.5YR5/6	頸部1/8未満	内面:エビオサエ、へらカキ 外面:ヨコナデ		SBd07	—	II-21区 SP40
337	45	—	肥前系陶器 瓦器 平碗	精緻	内外面:灰白2.5Y8/2 軸:赤みの明るい 灰黄2.5Y7/1	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C前半	SBd09	—	II-20区 SB10(P-10)

遺物番号	調査番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
338	45	—	須恵器 甕	長石 少 0.1~0.3mm	内外面:灰N5/ 釉内外面:黄みの明るい灰緑2.5G6/1 外面:にぶい褐7.5YR5/3 断面:灰白2.5Y7/1	体部1/8未満 口縁部1/8未満	内面:青海波文 外面:格子タタキメ		SBd09	—	II-20区 SB10(P-5)
339	76	—	瀬戸・美濃産陶器 皿	精緻		口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉		SKd24	—	II-3区 SK03
340	76	—	土師器 杯	長石 0.1~0.7mm	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:橙2.5YR6/6	底部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ、ナデ		SKd24	—	II-3区 SK03
341	76	—	備前系陶器 人形鉢	長石、石英 0.5~1.2mm	内面:黄灰2.5Y6/2 巻り土:褐7.5YR4/3 断面:黄灰2.5Y6/1	胴部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ、施釉	18C第4四半期~	SKd27	—	II-3区 SK18
342	76	—	土師器 甕	長石、石英 多 0.2~1.5mm	内面:橙5YR6/6 外面:橙5YR7/8	口縁部1/8未満	内外面:ユビオサエ、板ナデ		SKd27	—	II-3区 SK18
343	76	—	焙 烙	石英 少 0.1~0.2mm	内面:暗灰黄2.5Y5/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd27	—	II-3区 SK18
345	76	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	口縁部3/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SKd39	—	II-3区 SK13
346	76	51	肥前系陶器染付 碗	精緻	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白5Y7/1	口縁・底部7/8	内外面:施釉	18C前半	SKd39	—	II-3区 SK13
347	76	—	肥前系陶器 灯明皿	精緻	内外断面:赤10R5/6	口縁部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ、回転ベラタリ	18C後半~19C初頭	SKd39	—	II-3区 SK13
348	76	52	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:赤橙10R6/6 釉:紫みの暗い灰黄赤7.5YR4/3 赤みのこびり黄2.5Y8.5/1	口縁・底部3/8	内面:施釉、蛇目御せ' 外面:施釉、回転ベラタリ	18C前半	SKd39	—	II-3区 SK13
349	76	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:にぶい橙7.5YR7/4 釉:黄みの暗い灰黄赤7.5YR4/3 赤みのこびり黄2.5Y8.5/1	底部7/8	内面:施釉、蛇目御せ' 外面:施釉、回転ベラタリ	18C前半	SKd39	—	II-3区 SK13
350	76	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内外面:にぶい赤褐色7.5R4/3 断面:赤橙10R6/6	底部8/8	内面:回転ナデ、ナデ' 外面:回転ナデ、回転ベラタリ	18C後半	SKd39	—	II-3区 SK13
351	76	39	土師器 甕	長石、石英 多 0.3~0.5mm	内外面:にぶい橙5YR7/4	底部6/8	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ		SKd39	—	II-3区 SK13
352	76	—	焙 烙	精緻	内面:灰5Y5/1 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8	内面:板ナデ、ナデ' 外面:ナデ、ユビオサエ		SKd39	—	II-3区 SK13
353	76	—	焙 烙	精緻	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ、板ナデ、ユビオサエ		SKd39	—	II-3区 SK13
354	76	—	焙 烙	精緻	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SKd39	—	II-3区 SK13
356	77	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:灰白10YR7/1 釉:黄みの暗い黄赤10YR4/4 赤みのこびり黄2.5Y8.5/1	体部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SKd45	—	II-2区N SK06
357	77	—	土師器 鉢	長石 0.2~0.4mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/2 外面:灰7.5YR8/2	底部6/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ、ナデ		SKd45	上層	II-2区N SK06
358	77	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:浅黄橙10YR8/4 外面:浅黄橙10YR8/4	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、ナデ' 外面:ヨコナデ		SKd45	上層	II-2区N SK06
359	77	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1.2mm	内面:にぶい橙5YR6/4 外面:にぶい、黄橙10YR6/3	口縁部1/8	内面:ユビオサエ、ナデ' 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SKd45	上層	II-2区N SK06
360	77	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1mm	外面:にぶい橙7.5YR7/4	—	外面:板ナデ、ユビオサエ		SKd45	—	II-2区N SK06下層
362	77	—	須恵器 甕	精緻	内面:灰白2.5Y7/1 外面:灰N6/	体部1/8未満	内面:板ナデ、ナデ' 外面:タタキメ、ナデ		SKd45	—	II-2区N SK06下層
365	77	—	弥生土器 甕	長石、角閃石 少 0.2~0.5mm	内外面:にぶい、褐7.5YR6/3	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd45	—	II-2区N SK06
366	77	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:灰白2.5Y8/1	底部1/8	内外面:施釉	18C代か	SKd46	—	II-2区N SK04
371	77	—	京・信濃系陶器 灯明皿	精緻	内断面:にぶい、黄橙10YR7/2 釉:黄みの暗い、黄赤7.5YR5/6	口縁部1/8	内面:施釉 外面:回転ナデ'	19C前半	SKd48	—	II-2区N SK05

遺物番号	埋蔵番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
372	77	—	肥前系陶器 鉢	精緻 長石、石英、雲母 0.2~0.4mm	外断面:灰白10YR8/2 軸:緑みのうすい黄7.5YR6.5/6 内面:にぶい褐7.5YR6/3 外面:灰褐7.5YR6/2	底部3/8 口縁部1/8未端	内面:施軸 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C代	SKd48	—	II-2区N SK05
373	77	—	土師器 鉢	精緻	断面:灰白N7/ 軸:赤みの暗い黄赤3YR5/6 赤みの灰黄2.5Y5.5/1	口縁部1/8未端	内外面:施軸	19C代	SKd48	—	II-2区N SK05
374	77	—	施軸陶器 土鍋	精緻	内面:にぶい黄7.5YR7/3 外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:エビオサエ、ナデ		SKd48	—	II-2区N SK05
377	77	—	七厘	精緻	内外面:暗灰N3/	—	内面:板ナデ、ナデ 外面:ハラカキ、板ナデ		SKd48	—	II-2区N SK05
378	77	—	不明	精緻	内面:にぶい赤褐5YR5/3 外面:にぶい橙5YR6/3	—	内面:エビオサエ、板ナデ 外面:板ナデ		SKd48	—	II-2区N SK05
379	78	—	炬燵	長石 少 0.2~0.5mm	断面:灰白10YR7/1 軸:黄みの暗い灰赤10R3/3 黄みの明るい灰緑2.5G8/1 緑みのにぶい青5B4.5/3 白N9.5 塗り土:灰黄2.5Y7/2	底部4/8	内外面:回転ナデ	口縁部:菊花 線による北紋 白沈と 染付による梅花	SKd48	—	II-2区N SK05
380	78	—	施軸陶器 小杯	精緻	断面:灰白10YR8/2 軸:あざやかな青6.5B5/7 白N9.5	口縁部1/8	内外面:施軸	コハノ外呉須 ・明治・大正	SKd48	—	II-2区N SK05
381	78	—	施軸陶器 碗	精緻	内外面:灰N6/	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ、ハケメ 外面:ヨコナデ、タタメ	12C後半	SKd48	—	II-2区N SK05上層
382	78	—	須恵器 鉢	精緻	内外面:灰N6/	口縁部1/8未端	内外面:施軸	18C前半	SKd49	—	II-2区N SK02
384	79	—	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:灰青緑2.5Y6/1 断面:黄灰2.5Y6/1	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、板ナデ		SKd49	—	II-2区N SK02
385	79	—	瓦質土器 火鉢	長石 少 0.2~0.5mm	内外面:オリブ黒5Y3/1	口縁部1/8	外面:回転ヘラケスリ		SKd49	—	II-2区N SK02
386	79	—	備前焼か焼締陶器 擂鉢	長石 多 0.2~0.5mm	内面:にぶい赤褐5YR4/3 外面:灰赤2.5YR4/2 断面:赤褐10R5/4	底部1/8	内面:ハケメ 外面:板ナデ、エビオサエ、ナデ		SKd49	—	II-2区N SK02
387	79	—	瓦質土器 羽釜	精緻	内外面:黄灰2.5Y6/1	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SKd49	—	II-2区N SK02
388	79	—	焙 烙	長石、石英 多 0.2~0.5mm	内外面:灰白N7/	口縁部1/8未端	内外面:回転ナデ		SKd49	—	II-2区N SK02
390	79	—	須恵器 蓋	長石 少 0.3~0.7mm	内外面:灰N4/	肩部1/8未端	内外面:回転ナデ		SKd49	—	II-2区N SK02
391	79	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~0.3mm	内外面:にぶい黄橙10YR6/3	底部2/8	内面:エビオサエ、ハカスリ 外面:ハラカキ、エビオサエ、ナデ		SKd49	—	II-2区N SK02
395	79	—	土師器 火鉢	長石、石英 0.2~0.4mm	内外面:にぶい褐7.5YR6/3	6/8	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ		SKd56	—	II-2区 SK16
396	79	—	肥前系磁器 小広葉碗	精緻	呉須:ふかい青8.5B14/7 断面:灰白5Y8/1	口縁部1/8未端	内外面:施軸	1770~1810年代	SKd57	—	II-2区 SK18
398	79	—	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰5Y6/1	口縁部1/8未端	内外面:施軸	18C前半	SKd61	—	II-2区S SK24
399	79	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 少 0.2~1mm	内面:赤10R5/6 外面:にぶい赤褐2.5YR5/4	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナデ	18C後半	SKd62	—	II-2区S SK21
400	79	—	土師器 土釜	長石 多 0.2~0.3mm	外面:明褐灰5YR7/2	—	内外面:エビオサエ、ナデ		SKd62	—	II-2区S SK21
401	79	69	焼締陶器 甕	長石 0.1~0.2mm	外面:褐灰7.5YR4/1 塗り土:赤10R5/6 断面:橙2.5YR6/6	口縁部1/8	内面:回転ナデ、塗り土 外面:回転ナデ	内面:鉄泥 ・19C代	SKd64	—	II-2区S SK23
402	79	—	備前焼陶器 擂鉢	長石 少 0.2~0.5mm	内外面:灰赤10R4/2 断面:褐灰5YR5/1	口縁部1/8未端	内外面:ナデ	16C代	SKd64	—	II-2区S SK23
403	79	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石 0.3~1mm	内外面:暗赤灰10R3/1 断面:褐灰5YR4/1	口縁部1/8未端	内外面:ナデ	18C後半	SKd64	—	II-2区S SK23
404	79	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~2mm	内面:浅黄橙7.5YR8/3 外面:浅黄橙10YR8/3	—	内面:ナデ 外面:エビオサエ、板ナデ		SKd64	—	II-2区S SK23

遺物番号	神田器外	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
405	79	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~2mm	外面:にぶい橙7.5YR6/4	—	外面:ナデ		SKd64	—	II-2区S SK23
406	79	—	土師器 土鍋	長石、石英 多 0.2~1mm	外面:にぶい橙7.5YR7/4	—	外面:板ナデ、コヒオサエ		SKd64	—	II-2区S SK23
407	79	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 多 0.1~0.8mm	内外面:灰褐1.5YR5/2 断面:にぶい黄橙10YR6/3	体部1/8未満	内面:ナデ、外面:コヒオサエ、板ナデ	18C前半	SKd66	—	II-22区 SK121
408	79	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白5Y7/1 釉:黄みのこく暗い赤7.5R2/2赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内外面:施釉		SKd68	—	II-22区 SK123
409	79	—	瀬戸・美濃産陶器 胎染付 碗	精緻	釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1黄みの暗い灰黄緑1.5GY4/2 断面:灰白5Y8/1	口縁部1/8未満	内外面:施釉	太白手	SKd69	—	II-22区 SK122
410	79	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	外面:灰白10YR8/2 断面:にぶい黄橙10YR7/2 釉:赤みのこくうすい黄2.5Y8.5/1	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半~19C初頭	SKd69	—	II-22区 SK122
411	80	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白N7/	底部2/8	内外面:施釉	18C中盤	SKd72	—	II-22区 SK105
412	80	—	青磁 碗	精緻	釉:緑みのうすい黄緑8.5GY8/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:施釉		SKd72	—	II-22区 SK105
413	80	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/	底部1/8未満	内外面:施釉		SKd72	—	II-22区 SK105
414	80	—	土師器 羽釜	長石、石英 0.5~1.5mm	内外面:にぶい黄橙10YR7/4	鋳部1/8未満	内面:コヒオサエ、板ナデ 外面:コヒオサエ		SKd72	—	II-22区 SK105
415	80	—	土師器 高杯	精緻	内外面:灰白10YR8/1	脚部2/8	内面:コヒオサエ、板ナデ 外面:コヒオサエ		SKd73	—	II-22区 SK106
416	80	73	土師器 火鉢	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:にぶい橙5YR6/4 外面:にぶい橙7.5YR6/4	口縁部1/8	内面:コヒオサエ、板ナデ 外面:ナデ、コヒオサエ、板ナデ、コヒオサエ		SKd73	—	II-22区 SK106
417	80	—	土師器 焙烙	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:コヒオサエ、板ナデ 外面:コヒオサエ、ナデ		SKd73	—	II-22区 SK106
418	80	—	弥生土器 甕	長石、石英、燧石 多 0.1~0.3mm	内面:にぶい褐7.5YR6/3 外面:にぶい褐7.5YR5/3	口縁部1/8	内面:コヒオサエ、板ナデ 外面:コヒオサエ、板ナデ		SKd74	—	II-22区 SK110
419	80	—	弥生土器 鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内外面:灰白10YR8/2	底部1/8	内外面:コヒオサエ、ナデ		SKd74	—	II-22区 SK110
420	80	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SKd78	—	II-22区 SK133
421	80	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:灰白N8/	体部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	18C中盤以降	SKd78	—	II-22区 SK133
422	80	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	18C代	SKd78	—	II-22区 SK133
423	80	—	備前焼陶器 播鉢	精緻	内面:褐灰10YR4/1 外面:灰褐7.5YR4/2 断面:褐灰7.5YR5/1	体部1/8未満	内外面:回転ナデ	17C代か	SKd78	—	II-22区 SK133
424	80	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:にぶい黄橙10YR7/3 釉:黄みの明るい灰黄赤8.5YR7/3	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C中盤	SKd80	—	II-22区 SK102
425	80	49	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:灰白10YR7/1 釉:黄みの明るい灰黄赤8.5YR7/3	底部2/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、施釉、砂目痕	18C前半	SKd80	—	II-22区 SK102
426	80	—	京・信楽系陶器 砂目皿	精緻	外面:灰白2.5Y8/1 釉:赤みのこく暗い黄赤1.5YR2/2	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	18C末~19C初頭	SKd80	—	II-22区 SK102
427	80	—	肥前系陶器 砂目皿	精緻	断面:灰白10YR8/2	底部2/8	内面:施釉、砂目箱痕 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ	1620~1650年代	SKd80	—	II-22区 SK102
428	80	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:黄みの灰青2.5B5/2 断面:灰白N8/ 蛇/月輪ハヤ、漆漉5YR8/3	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉、蛇/月輪ハヤ 外面:回転ナデ、施釉	アルミナ砂塗布 ・18C前半	SKd80	—	II-22区 SK102
429	80	—	備前焼陶器 甕	長石、石英 0.2~2mm	断面:にぶい赤褐2.5YR6/4 釉:黄みの暗い赤1.5R3.5/5	頸部1/8	内外面:回転ナデ		SKd80	—	II-22区 SK102

遺物番号	写真回面番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
430	80	堺・明石産陶器 掛鉢	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:赤褐10R5/3 内面:ぶい、黄褐10YR5/3 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、回転ヘラケスリ	18C後半	SKd80	—	II-22区 SK102
431	80	焙 烙	精緻 長石、石英	内面:ぶい、黄褐10YR5/3 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナデ'		SKd80	—	II-22区 SK102
432	80	焙 烙	精緻 長石	内外面:灰N4/	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオエ		SKd80	—	II-22区 SK102
434	80	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白5Y7/1	口縁部1/8未端	内外面:施釉	18C前半	SKd82	—	II-22区 SK103
435	80	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白5Y7/1	口縁部1/8未端	内外面:施釉	18C前半	SKd82	—	II-22区 SK103
436	80	肥前系陶器 碗	精緻	内面:淡黄2.5Y8/3 釉:赤みのごくすい黄2.5Y8.5/1	底部3/8	内外面:施釉	呉器手	SKd82	—	II-22区 SK103
437	80	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	外断面:ぶい、橙2.5YR6/4	底部2/8	内面:施釉 外面:回転ヘラケスリ	18C前半~中盤	SKd82	—	II-22区 SK103
438	80	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻 長石	外断面:ぶい、赤褐7.5R5/3 断面:灰赤7.5R6/2 釉:黄みのごくすい赤7.5R2/2	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ'、ナデ'	18C代	SKd82	—	II-22区 SK103
439	81	焙 烙	長石 少 0.1~0.2mm	内面:灰5Y5/1 外面:灰5Y4/1	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオエ、ナデ'		SKd82	—	II-22区 SK103
440	81	土師器 鉢	長石 少 0.2~0.4mm	外断面:橙7.5YR7/6	底部1/8	内面:ナデ' 外面:ナデ'、板ナデ'		SKd82	—	II-22区 SK103
442	81	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:明褐灰7.5YR7/1 釉:赤みのごくすい黄2.5Y8.5/1 灰黄2.5Y6.5/0.5	底部3/8	内外面:施釉、ハケメ	18C前半	SKd83	—	II-22区 SK95
443	81	備前焼陶器 瓶	精緻	内面:ぶい、黄褐10YR6/3 外面:褐灰10YR5/1 釉:黄みの暗い灰黄赤8YR3.5/2.5 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部2/8	内外面:施釉	フルベシ砂塗布	SKd83	—	II-22区 SK95
445	81	焙 烙	精緻	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:黒褐10YR2/1	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'		SKd84	—	II-22区 SK97
446	81	焙 烙	長石 少 0.2~0.4mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオエ、ナデ'		SKd84	—	II-22区 SK97
447	81	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:灰N6/ 釉:緑みのうすい、黄7.5Y8/2.5	底部6/8	内外面:施釉	18C前半	SKd86	—	II-22区 SK99
448	81	瀬戸・美濃産陶器 碗	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい、赤7.5R2/2	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	18C後半~19C初頭	SKd86	—	II-22区 SK99
449	81	京・信楽系陶器 瓶	精緻	内断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい、灰黄2Y7.5/3	口縁部3/8	内面:施釉、回転ナデ' 外面:施釉	幕末頃	SKd86	—	II-22区 SK99
450	81	軟質施釉陶器 蓋物	精緻	外面:橙5YR7/6 釉:黄みのふかい、黄赤1.5YR5/9	底部3/8	内面:回転ナデ'、施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ、板ナデ'、回転ナデ'、施釉	幕末頃	SKd86	—	II-22区 SK99
451	81	軟質施釉陶器 蓋物	精緻	内断面:橙2.5YR7/6 釉:黄みのさえた赤8.5R6/12	底部3/8	内面:回転ナデ'、施釉 外面:回転系切り、回転ナデ'、施釉	柿釉	SKd86	—	II-22区 SK99
452	81	軟質施釉陶器 蓋	精緻	内面:褐灰10YR4/1 断面:ぶい、黄褐10YR7/2 釉:黄みの深い赤8.5R4.5/8	口縁部1/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉	柿釉	SKd86	—	II-22区 SK99
453	81	焙 烙	石英 少 0.3~0.5mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:黄灰2.5Y6/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ'、ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、粗面		SKd86	—	II-22区 SK99
454	81	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:灰青8.5B5/4 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	1820~1860年代	SKd87	—	II-22区 SK98
455	81	肥前系磁器 小広皿	精緻	呉須:青みの暗い、灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	1770~1810年代	SKd87	—	II-22区 SK98
456	81	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:青みの暗い、灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	18C中盤	SKd87	—	II-22区 SK98
457	81	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須:緑みの明るい、灰青3.5B6/3 断面:褐灰7.5YR6/1	底部3/8	内外面:施釉	18C前半	SKd87	—	II-22区 SK98

遺物番号	検出番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
458	81	—	瀬戸・美濃産陶器 磁鉢	精緻	断面:灰白10YR8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みの暗い灰赤10R3/5	底部2/8	内外面:施釉		SKd87	—	II-22区 SK98
459	81	57	信楽系陶器 磁碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、ヨコナデ	19C前半	SKd87	—	II-22区 SK98
460	81	—	京・信楽系陶器 打羽皿	精緻	外断面:灰白10YR8/1 軸:赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、回転ヘラカスリ	19C代	SKd87	—	II-22区 SK98
462	82	63	大谷焼陶器 鉢	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2 軸:赤みのごくうすい赤7.5R2/2	口縁・底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ	19C第2四半期以後	SKd89	—	II-22区 SK100
463	82	—	東播磨系須恵器 こね鉢	精緻 長石	内外面:灰N6/	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:自然釉、ヨコナデ		SKd97	—	II-22区 SK117
464	82	37	須恵器 円盤状土製品	長石 少 0.3~0.5mm	内面:灰白2.5Y7/1 外面:灰N6/	8/8	内面:ヨコナデ 外面:格子タタキ		SKd97	—	II-22区 SK117
465	82	—	肥前系磁器 皿	精緻	断面:灰白10YR8/2 蛇/目軸:浅黄橙7.5YR8/3 軸:赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ 外面:施釉	18C前半	SKd103	—	II-22区 SK118
466	82	—	焙 烙	長石、石英、蛭母 0.1~0.3mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ		SKd105	—	II-22区 SK120
467	82	—	焙 烙	長石、石英、蛭母 0.1~0.3mm	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ		SKd105	—	II-22区 SK120
470	82	—	瀬戸・美濃産陶器 磁鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 軸:黄みのごくうすい赤7.5R8/1 緑みのうすい黄緑8.5GY8/2	底部4/8	内外面:回転ナデ、施釉		SKd106	—	II-22区 SK132
471	82	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須、青みのにぶい青緑10BG4/3 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	19C前半	SKd108	—	II-22区 SK130
472	82	—	肥前系磁器 広東碗	精緻	呉須、緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:灰白N8/	底部7/8	内外面:回転ナデ、施釉	内面:キズかくし、1780~1820年代	SKd108	—	II-22区 SK130
473	82	47	肥前系磁器 瓶	精緻	軸:緑みのうすい黄緑8.5GY8/2 断面:灰白N8/	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、施釉		SKd108	—	II-22区 SK130
474	82	—	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	軸:青みのにぶい青緑10BG4/3 断面:灰白5Y7/1	底部6/8	内外面:施釉	太白手	SKd108	—	II-22区 SK130
475	82	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:にぶい黄2.5Y7/4 軸:赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1 黄みの暗い赤7.5R3.5/5	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SKd108	—	II-22区 SK130
476	82	—	堺・明石産陶器 磁鉢	精緻 長石	内外面:灰赤10R5/2 断面:赤10R5/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ヘラカスリ	19C前半	SKd108	—	II-22区 SK130
477	82	—	堺・明石産陶器 磁鉢	精緻 長石	内面:赤褐10R5/3 外面:赤褐10R5/4 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ	18C後半	SKd108	—	II-22区 SK130
478	82	—	堺・明石産陶器 磁鉢	長石、石英 0.2~1mm	内面:赤褐10R5/3 外面:赤褐10R5/4 断面:にぶい赤橙10R6/4	口縁部2/8	内面:ナデ 外面:ナデ、ヘラカスリ	18C後半	SKd108	—	II-22区 SK130
479	82	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:灰赤10R6/2 軸:黄みの暗い赤7.5R3.5/5 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部1/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ヘラカスリ	18C後半	SKd108	—	II-22区 SK130
480	82	—	瀬戸・美濃産陶器 鉢	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 軸:黄みの明るい灰黄緑1.5GY7.5/3	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、施釉	幕未前後	SKd108	—	II-22区 SK130
481	82	—	陶器 さな	長石、石英 0.3~4mm	内面:にぶい赤褐2.5YR5/3 外面:にぶい橙2.5YR6/4 軸:暗い赤5R3/6	口縁部1/8	内面:ナデ、ヘラカスリ 外面:回転ナデ		SKd108	—	II-22区 SK130
482	82	—	土師器 火鉢	長石 0.1~0.2mm	内外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:板ナデ、エボサエ、ナデ		SKd108	—	II-22区 SK130
483	82	—	瓦質土器 火鉢	精緻 長石、石英	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ナデ		SKd108	—	II-22区 SK130
484	83	—	瓦質土器 羽釜	精緻	内外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ナデ		SKd108	—	II-22区 SK130
485	83	—	甕	長石 0.3~0.5mm	内面:黒褐2.5Y3/1 外面:にぶい黄橙10YR7/3	—	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ナデ		SKd108	—	II-22区 SK130

遺物番号	種別番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
486	83	—	明・明石産陶器 粗鉢	長石、石英 0.2~0.8mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:にぶい赤褐2.5YR5/4 断面:褐灰7.5YR4/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	18C中盤	SKd109	—	II-22区 SK131
487	83	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N5Y8/1	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SKd111	—	II-22区 SK128
488	83	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N7/	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C末~19C前半	SKd111	—	II-22区 SK128
489	83	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの明るい青3.5B6/3 断面:灰白2.5Y8/1	底部3/8	内外面:施釉	18C末~19C前半	SKd111	—	II-22区 SK128
490	83	—	施釉陶器	精緻	釉:緑みの暗い黄6.5Y4/3 断面:灰白5Y7/1	底部1/8	内面:回転ナデ、施釉、胎土目積痕 外面:回転ナデ、施釉	幕末前後	SKd111	—	II-22区 SK128
491	83	67	施釉陶器	精緻	断面:褐灰7.5YR6/2 釉:明るい灰緑5G6.5/1.5	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、回転ヘラカスリ	幕末前後	SKd111	—	II-22区 SK128
492	83	—	明・明石産陶器 粗鉢	長石、石英 0.2~1mm	内外断面:橙2.5YR6/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SKd111	—	II-22区 SK128
493	83	—	明・明石産陶器 粗鉢	長石 0.2~0.8mm	内外面:灰褐7.5YR4/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ	18C後半	SKd111	—	II-22区 SK128
494	83	—	瓦質土器 羽釜	精緻 長石	内面:暗灰N3/ 外面:灰N4/	底部2/8	内面:板ナデ、外面:回転ナデ	18C後半	SKd111	—	II-22区 SK128
497	83	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N7/	底部4/8	内外面:施釉	18C後半	SKd113	—	II-22区 SK116
498	83	—	備前焼小焼結陶器 鉢	精緻 長石	内断面:灰N5/ 外面:灰褐7.5YR5/2	口縁部2/8	内外面:回転ナデ	18C後半	SKd113	—	II-22区 SK116
500	83	—	肥前系磁器 瓶	精緻	呉須:緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:灰白N8/	底部3/8	内面:回転ナデ、外面:施釉	18C前半	SKd115	—	II-22区 SK261
501	83	—	瀬戸・美濃産陶器 磨き鉢	精緻	断面:灰白5Y8/1 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部2/8	内外面:施釉	19C前半	SKd115	—	II-22区 SK261
502	83	—	京/尾張系陶器 灯明皿	精緻	外断面:灰白5Y8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部2/8	内面:施釉、胎土目積痕 外面:回転ナデ、施釉	18C~19C前半	SKd115	—	II-22区 SK261
503	83	—	軟質施釉陶器 蓋	精緻	内断面:橙5YR7/6 釉:黄みの深い赤8.5R4.5/8	口縁部1/8	内面:回転ナデ、外面:施釉、塗り土	柿釉	SKd115	—	II-22区 SK261
504	83	—	大谷焼陶器 徳利	精緻	外断面:2にぶい赤褐5YR4/3 釉:暗い灰赤6R3/4.5 塗り土:赤褐10R5/4	底部4/8	内面:回転ナデ、外面:施釉、回転ヘラカスリ	ナツメ	SKd115	—	II-22区 SK261
505	83	—	明・明石産陶器 粗鉢	長石、石英 0.2~1mm	内面:赤10R4/8 外面:赤10R4/6 断面:赤10R5/6	口縁部2/8	内面:ココナデ、板ナデ、外面:ココナデ、ヘラカスリ、板ナデ	18C後半	SKd115	—	II-22区 SK261
506	83	—	施釉陶器 鉢	精緻	断面:赤10R5/6 釉:明るい灰緑5G6.5/1.5 塗り土:暗灰赤10R4/1	底部3/8	内外面:回転ヘラカスリ、施釉	18C末~19C初頭	SKd115	—	II-22区 SK261
507	83	67	施釉陶器 鉢	精緻 長石	外面:にぶい黄2.5Y6/3 断面:灰白2.5Y7/1 釉:黄みの暗い黄赤8.5YR4.5/4	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラカスリ	内面:脚付ハム目跡・幕末以降	SKd115	—	II-22区 SK261
508	84	—	土師器 羽釜	長石 0.2~1mm	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:灰5Y5/1	口縁部1/8	内面:コヒオサエ、ハケメ 外面:コヒオサエ、板ナデ	18C後半	SKd115	—	II-22区 SK261
509	84	—	焙烙	精緻	内面:灰白5Y7/1 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:ココナデ、板ナデ、外面:粗面	18C後半	SKd115	—	II-22区 SK261
510	84	76	不明	長石、石英 多 0.3~0.5mm	内面:灰褐7.5YR5/2 外面:にぶい黄橙10YR6/3	—	内面:コヒオサエ、板ナデ、外面:板ナデ	18C後半	SKd115	—	II-22区 SK261
513	84	—	瓦質土器 火鉢	精緻 長石	内面:褐灰7.5YR4/1 釉:灰7.5YR5/1 外面:黒7.5YR1.7/1	口縁部1/8	内面:ココナデ、板ナデ、外面:ココナデ、ヘラカスリ、粗面、回転ナデ	18C後半	SKd116	—	II-22区 SK262
515	84	—	肥前系磁器 皿	精緻	釉:緑みのごくうすい青5B8.5/2 断面:灰白N8/	底部4/8	内面:施釉、蛇目積痕、外面:施釉	18C後半	SKd123	—	II-22区 SK266
516	84	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半~19C初頭	SKd123	—	II-22区 SK266

遺物番号	検出番号	学芸図録番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
517	84	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	釉:緑みのにぶい、黄7.5Y6.5/6 断面:灰5Y6/1 内面:にぶい黄褐10YR5/4 外面:明褐7.5YR7/1 釉:赤みのこくろすい黄2.5Y8.5/1 黄みのこくろすい赤1.5R2/2	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラクスリ	19C前半	SKd123	—	II-22区 SK266
518	84	66	施釉陶器 瓶	精緻	内外面:黄5YR7/6 釉:黄みのふかい赤8.5R4.5/8	底部6/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉	幕末前後	SKd123	—	II-22区 SK266
519	84	66	軟質施釉陶器 瓶	精緻	内外面:黄5YR7/6 釉:黄みのふかい赤8.5R4.5/8	底部8/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉、回転ナデ'、回転糸切り、磨り	柿釉	SKd123	—	II-22区 SK266
520	84	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.5~1mm	内断面:赤橙10R6/6 外面:灰赤10R4/2	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C中盤	SKd123	—	II-22区 SK266
521	84	63	甕	精緻 長石	内面:にぶい、赤褐2.5YR5/4 外面:暗い灰色N2/	口縁部4/8未満	内面:施釉、エビサエ 外面:施釉、板ナデ'、ヘラクスリ		SKd123	—	II-22区 SK266
522	84	—	土師器 火鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内外面:にぶい、橙7.5YR7/4	—	内面:板ナデ'、ヘラ 外面:ガキナデ'、エビサエ、板ナデ'		SKd123	—	II-22区 SK266
523	84	—	土師器 羽釜	長石、石英、雲母 0.7~2mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/2 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8	内外面:コナデ'		SKd123	—	II-22区 SK266
524	85	—	焙 烙	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:灰N5/ 外面:灰黄2.5Y7/2	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:板ナデ'、粗面		SKd123	—	II-22区 SK266
525	85	—	焙 烙	長石、石英 0.2~1mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:にぶい、黄褐10YR5/3	口縁部1/8未満	内面:コナデ' 外面:コナデ'、粗面		SKd123	—	II-22区 SK266
526	85	—	焙 烙	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:灰白5Y7/1 外面:オリーブ黒5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:コナデ'、粗面		SKd123	—	II-22区 SK266
527	85	—	焙 烙	長石、石英、雲母 少 0.2~1mm	内面:にぶい、黄2.5Y6/3 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:ナデ'、粗面		SKd123	—	II-22区 SK266
528	85	—	焙 烙	精緻	内外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内面:コナデ'、板ナデ' 外面:コナデ'、エビサエ、ナデ'		SKd123	—	II-22区 SK266
529	85	—	焙 烙	長石、石英 多 0.1~1mm	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:エビサエ、コナデ' 外面:板ナデ'、粗面		SKd123	—	II-22区 SK266
530	85	—	焙 烙	精緻	内面:にぶい、黄橙10YR7/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:ナデ' 外面:エビサエ、ナデ'		SKd123	—	II-22区 SK266
531	85	—	焙 烙	精緻	内面:浅黄2.5Y7/3 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ'、ナデ' 外面:エビサエ、ナデ'		SKd123	—	II-22区 SK266
532	85	—	甗	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:黒褐7.5YR3/1 外面:にぶい、黄橙10YR6/4	—	内面:板ナデ' 外面:ナデ'、板ナデ'		SKd123	—	II-22区 SK266
533	85	—	甗	長石、石英 0.5~1mm	内面:褐灰7.5YR4/1 外面:灰褐7.5YR4/2	—	内外面:ナデ'、板ナデ'		SKd123	—	II-22区 SK266
534	85	—	甗	長石、石英 0.1~0.3mm	内外面:黒N2/	—	内面:エビサエ、エビナデ' 外面:ナデ'、ヘラ、ガキ、ヘラ		SKd123	—	II-22区 SK266
537	85	—	肥前系陶器 砂目皿	精緻	外面:褐灰10YR5/1 断面:にぶい、黄橙10YR7/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部6/8	内面:施釉、砂目積層 外面:回転ナデ'、回転ヘラクスリ	1620~1650年代	SKd124	—	II-22区 SK267
538	86	—	備前焼陶器 播鉢	精緻	内外面:明赤褐2.5YR5/6 断面:橙7.5YR7/5	底部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ヘラクスリ	18C中盤	SKd124	—	II-22区 SK267
539	86	40	土師器 羽釜	精緻	内面:にぶい、黄橙10YR7/3 外面:黄灰2.5Y4/1	底部1/8未満	内面:板ナデ'、エビサエ 外面:エビサエ、ナデ'、コナデ'		SKd124	—	II-22区 SK267
540	86	—	土師器 羽釜	精緻	内面:にぶい、黄橙10YR6/3 外面:黄灰2.5Y5/1	底部1/8未満	内面:板ナデ'、エビサエ 外面:ナデ'、コナデ'		SKd124	—	II-22区 SK267
541	86	—	肥前系磁器 瓶	精緻	呉須:青みのにぶい、青緑10B6/3 断面:灰白N8/	底部3/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉、回転ヘラ切り		SKd125	—	II-22区 SK268
542	86	—	肥前系磁器 呉須手碗	精緻	断面:灰白10YR8/1 釉:黄みの明るい、灰黄赤8.5YR7/3	口縁部1/8	内外面:回転ナデ'、施釉	18C前半	SKd125	—	II-22区 SK268
543	86	—	肥前系磁器 染区碗	精緻	呉須:緑みの明るい、灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	1820~1860年代	SKd126	—	II-22区 SK127

器物番号	種別番号	学号図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
544	86	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白5Y8/1	体部2/8	内外面:施釉	1820~1860年代	SKd126	—	II-22区 SK127
545	86	—	肥前系磁器 瓶	精緻	呉須:青みの暗い緑10C3.5/3 断面:灰白N8/	口縁部6/8	内外面:回転ナデ、施釉		SKd126	—	II-22区 SK127
546	86	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:あざやかな青7.5B5.5/7 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	19C代	SKd126	—	II-22区 SK127
547	86	—	施釉陶器 皿	精緻 黒色鉱物	断面:灰白N8/ 釉:黄みの明るい灰緑2.5Y6/1	底部8/8	内外面:ユビオサエ、施釉	内面:飾り馬貼付け・昭和前半	SKd126	—	II-22区 SK127
548	86	57	京・信楽系陶器 灯明皿	精緻	断面:淡黄2.5Y8/3 釉:赤みのふかい黄2Y6.5/5.5	口縁部4/8	内面:施釉、胎土目積真 外面:施釉、回転ナデ、回転ヘラナデ	19C代	SKd126	—	II-22区 SK127
549	86	—	焼締陶器 瓶	長石、石英 少 0.1~0.5mm	内外面:黄赤褐5YR5/4 断面:黄赤褐5YR6/8 釉:暗い灰赤6B3/4.5	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ、ヘラ切り		SKd126	—	II-22区 SK127
550	86	—	大谷焼陶器 瓶	精緻	内外面:赤10R5/3 断面:赤褐10R5/3 釉:黄みのこく暗い赤7.5R2/2	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、施釉	19C第2四半期以降	SKd126	—	II-22区 SK127
551	86	—	施釉陶器 鉢	精緻	外面:灰黄2.5Y7/4 断面:灰黄2.5Y7/2 釉:赤みの暗い黄2.5Y5/3	底部3/8	内面:施釉、胎土目積真 外面:施釉、回転ヘラナデ	19C代	SKd126	—	II-22区 SK127
552	86	—	施釉陶器 鉢	精緻	外断面:灰黄2.5Y7/2 釉:赤みの暗い黄2.5Y5/3	口縁部1/8	内外面:施釉	19C代	SKd126	—	II-22区 SK127
553	86	—	施釉陶器 鉢	精緻 長石	断面:淡黄2.5Y7/3 釉:赤みのふかい黄2Y6.5/6.5	口縁部1/8	内外面:施釉	19C代	SKd126	—	II-22区 SK127
554	86	—	備前焼陶器 浅鉢	長石、石英 0.1~0.2mm	内断面:灰褐5YR5/2 外面:にぶい赤褐10R6/4	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、板ナデ		SKd126	—	II-22区 SK127
555	86	—	備前焼陶器 種鉢	精緻	内外面:灰赤2.5YR4/2 断面:灰N6/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	17C前半	SKd126	—	II-22区 SK127
556	86	—	焙 烙	精緻	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ナデ		SKd126	—	II-22区 SK127
557	86	—	土師器 皿	精緻	内外断面:黄5YR7/6	底部5/8	内外面:回転ナデ		SKd126	—	II-22区 SK127
558	86	—	土師器 火鉢	長石、石英 多 0.3~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/4 外面:にぶい黄橙10YR7/3	—	内外面:板ナデ		SKd126	—	II-22区 SK127
559	86	—	甕	長石、石英 2~4mm	内断面:にぶい橙7.5YR7/4 外面:にぶい褐7.5YR6/3	—	内面:ナデ、板ナデ 外面:ヘラナデ、ナデ		SKd126	—	II-22区 SK127
560	86	—	甕	長石、石英 多 0.2~0.5mm	内面:にぶい褐7.5YR5/3 外面:にぶい橙7.5YR6/4 断面:褐灰10YR5/1	—	内面:板ナデ、ユビオサエ 外面:ヘラナデ		SKd126	—	II-22区 SK127
561	86	—	施釉陶器 瓶	精緻	断面:灰黄2.5Y6/2 釉:明るい灰緑5G6/2 白N9.5	底部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラナデ	昭和前半	SKd126	—	II-22区 SK127
562	86	36	弥生土器 甕	長石、角閃石 0.1~0.3mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:明赤褐5YR5/6	口縁部3/8	内面:ヨコナデ、ナデ、ユビオサエ 外面:ヨコナデ、ナデ		SKd126	—	II-22区 SK127
563	86	—	肥前系磁器 端立碗	精緻	呉須:灰青緑2.5BC5/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	1820~1860年代	SKd127	—	II-22区 SK129
564	86	—	肥前系磁器 端立碗	精緻	呉須:灰青緑8.5B4/4 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	1820~1860年代	SKd127	—	II-22区 SK129
565	86	—	肥前系磁器 皿	精緻	釉:白N9.5 断面:にぶい黄橙10YR7/2	口縁部1/8未満	内外面:施釉	型打菊花皿 1820~1860年代	SKd127	—	II-22区 SK129
566	86	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:緑みの暗い黄10Y4.5/3 断面:灰白N7/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SKd127	—	II-22区 SK129
567	87	—	肥前系磁器 皿	精緻	釉:白N9.5 断面:灰白N8/	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、ナデ	型打菊花皿 1820~1860年代	SKd127	—	II-22区 SK129
568	87	—	肥前系磁器 香炉	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、施釉	7ルメナ砂塗布 18C末前後	SKd127	—	II-22区 SK129

遺物番号	調査番号	字取図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
569	87	—	京信系陶器 灯明皿	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄2Y7.5/3	口縁部2/8	内面:回転ナデ、施釉、胎土目隠れ 外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ	柿釉 ・19C代	SKd127	—	II-22区 SK129
570	87	—	肥前系磁器 線線鉢皿	精緻	断面:灰白10YR8/2 釉:青みのにぶい青緑10BG4/3	底部1/8未滿	内面:回転ナデ、施釉、蛇/目軸ハギ 外面:回転ナデ	17C後半	SKd127	—	II-22区 SK129
571	87	—	京信系陶器 皿	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部2/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ヘラカスリ	19C前半	SKd127	—	II-22区 SK129
572	87	—	軟質施釉陶器 土瓶	精緻	内断面:浅黄緑10YR8/4 釉:あざやかな黄赤5YR7.5/11	口縁部2/8	内面:回転ナデ 外面:施釉	19C前半	SKd127	—	II-22区 SK129
573	87	—	軟質施釉陶器 土瓶	精緻	内断面:橙5YR7/6 釉:黄みのふかい赤6R4.5/12	底部3/8	内面:施釉、塗り土 外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ	柿釉 ・幕末前後	SKd127	—	II-22区 SK129
574	87	—	軟質施釉陶器 蓋	精緻	内面:明赤褐5YR5/6 断面:橙5YR7/6 釉:黄みのふかい赤8.5R4.5/3	口縁部1/8	内面:回転ナデ 外面:施釉	柿釉 ・幕末前後	SKd127	—	II-22区 SK129
575	87	—	陶器 壺	長石、石英 0.1~0.2mm	内断面:褐灰10YR5/1 釉:黄のごく暗い赤7.5R2/2	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、ナデ		SKd127	—	II-22区 SK129
576	87	—	軟質施釉陶器 鉢	精緻	断面:橙5YR7/6 釉:黄みのふかい赤8.5R5/12	口縁部1/8	内面:回転ナデ、板ナデ、施釉 外面:回転ナデ	柿釉 ・幕末前後	SKd127	—	II-22区 SK129
577	87	—	軟質施釉陶器 土瓶	精緻	内断面:灰白10YR8/2 釉:緑みのにぶい黄9Y6/5	—	内面:ナデ 外面:施釉	18C末以降	SKd127	—	II-22区 SK129
578	87	—	瓦質土器 羽釜	精緻 長石	内面:灰白5Y7/1 外面:暗灰N3/	鈎部2/8	内面:板ナデ 外面:ココナデ		SKd127	—	II-22区 SK129
579	87	—	土師器 火鉢	長石、石英 0.5~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:明黄褐10YR6/6	—	内面:ナデ、板ナデ 外面:ヘラカスリ、板ナデ		SKd127	—	II-22区 SK129
580	87	—	電	長石、石英 0.1~0.3mm	内外面:黒N2/ 断面:にぶい褐7.5YR6/3	—	内面:板ナデ、ヒキエ 外面:ヘラカスリ、板ナデ		SKd127	—	II-22区 SK129
581	87	—	焙烙	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黒褐2.5Y3/2	口縁部1/8未滿	内外面:板ナデ		SKd127	—	II-22区 SK129
582	87	—	焙烙	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:黒2.5Y2/1 外面:暗灰黄2.5Y4/2	口縁部1/8未滿	内外面:板ナデ		SKd127	—	II-22区 SK129
584	87	—	須恵器 杯	精緻	内外面:灰N6/	底部1/8未滿	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラカスリ、ナデ		SKd127	—	II-22区 SK129
585	87	42	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白10YR8/2	底部6/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ 外面:施釉	砥部焼か ・18C末~19C前半	SKd128	—	II-19区 SK81
586	87	43	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白N8/	底部6/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	1700~1750年代	SKd128	—	II-22区 SK81
587	87	—	中国産磁器 碗	精緻	釉:緑みのにぶい黄緑 断面:灰白N8/	底部7/8	内面:施釉、回転ヘラカスリ、回転ナデ 外面:施釉		SKd128	—	II-19区 SK81
588	87	—	肥前系磁器 瓜東碗	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰白5Y8/1	底部4/8	内外面:施釉	1780~1820年代	SKd128	—	II-19区 SK81
589	87	43	肥前系磁器 瓜東碗	精緻	呉須:緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:灰白N8/	底部7/8	内外面:施釉	地方窯 ・1780~1820年代	SKd128	—	II-19区 SK81
590	87	—	肥前系磁器 小瓜東碗	精緻	呉須:赤みのごく暗い黄赤1.5YR2/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	1770~1810年代	SKd128	—	II-19区 SK81
591	87	—	肥前系磁器 端反碗	精緻	呉須:緑みの明るい灰緑3.5B6/3 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:回転ナデ、施釉	1820~1860年代	SKd128	—	II-22区 SK81
592	87	—	肥前系磁器 端反碗	精緻	呉須:緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白5Y8/1	底部8/8	内外面:施釉	1820~1860年代	SKd128	—	II-19区 SK81
593	87	—	肥前系磁器 端反碗	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰白10YR8/1 蛇/目軸ハギ、灰白10YR8/2	口縁部3/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ 外面:施釉	1820~1860年代	SKd128	—	II-19区 SK81
594	87	—	肥前系磁器 端反碗	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:浅黄緑7.5YR8/3 蛇/目軸ハギ、浅黄緑10YR8/3	口縁部2/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ 外面:施釉	1820~1860年代	SKd128	—	II-19区 SK81

器物番号	器図番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
595	87	—	肥前系磁器 端反碗	精緻	呉須・青みの暗い青緑8B3/2 断面:灰白N8/ 蛇/目軸+;	口縁部1/8	内外面:施釉	1820~1860年代	SKd128	—	II-19区 SK81
596	87	46	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/ 蛇/目軸+;	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉、蛇/目軸+ギ 外面:回転ナデ、施釉	アールナ砂塗布 ・19C前半	SKd128	—	II-22区 SK81
597	87	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・黄みの暗い黄緑2.5G4/3 断面:蛇/目軸+;	底部1/8	内面:施釉、蛇/目軸+ギ 外面:施釉、砂目痕	アールナ砂塗布 ・18C中盤前後	SKd128	—	II-22区 SK81
598	87	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・緑みの暗い青5B3.5/2 断面:灰白N8/	底部7/8	内外面:施釉	型打成形	SKd128	—	II-19区 SK81
599	87	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:灰白N8/	底部2/8	内外面:施釉	17C後半か	SKd128	—	II-22区 SK81
600	87	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・にぶい青8.5B4/4 断面:灰白10YR8/2	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	型打成形 手塩皿 ・19C代	SKd128	—	II-19区 SK81
601	87	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	17C後半~18C前半か	SKd128	—	II-19区 SK81
602	87	—	肥前系磁器 皿	精緻	断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	内面:墨弾き	SKd128	—	II-19区 SK81
603	87	—	肥前系磁器 縁線磁皿	精緻	内外断面:灰白5GY6/2.5	底部1/8	内面:回転ナデ、施釉、蛇/目軸+ギ 外面:回転ナデ、施釉	17C後半	SKd128	—	II-22区 SK81
604	87	48	瀬戸・美濃産磁器 水筒	精緻	呉須・ごく暗い青紫5.5PB1.5/3 断面:灰白5Y8/1	—	内面:ヒトナエ 外面:ナデ	外型成形	SKd128	—	II-19区 SK81
605	88	65	波佐見窯系青磁 鉢	精緻	釉:黄みのうすい緑2.5G7/3 断面:灰白5Y8/1	口縁部1/8	内外面:施釉	17C後半~18C前半か	SKd128	—	II-19区 SK81
606	88	46	肥前系磁器 瓶	精緻	呉須・にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ		SKd128	—	II-19区 SK81
607	88	—	肥前系磁器 蓋	精緻	呉須・緑みの暗い灰青3.5B6/3 断面:灰白5Y8/1	かえし部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	18C末~19C前半か	SKd128	—	II-19区 SK81
608	88	42	肥前系磁器 猪口	精緻	呉須・にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	底部7/8	内外面:施釉	18C前半~中盤	SKd128	—	II-19区 SK81
609	88	—	瀬戸・美濃産磁器 酒盃	精緻	呉須・にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、ラケスリ	19C代	SKd128	—	II-19区 SK81
610	88	—	肥前系磁器 広東碗	精緻	呉須・緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N7/	底部1/8	内外面:施釉	1780~1820年代	SKd128	—	II-22区 SK81
611	88	—	瀬戸・美濃産陶胎染付 広東碗	精緻	呉須・赤みにぶい青緑10BG4/3 断面:灰白10YR8/1	底部6/8	内外面:回転ナデ、施釉	太白手 ・1780~1820年代	SKd128	—	II-22区 SK81
612	88	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・にぶい青8.5B4/4 断面:灰5Y6/1 軸:明るい灰緑5G6.5/1.5	口縁部1/8	内外面:施釉	18C代	SKd128	—	II-19区 SK81
613	88	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BC3/3 断面:灰N5/	底部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SKd128	—	II-22区 SK81
614	88	50	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 外面:赤褐5R4/6 断面:灰白N7/	底部3/8	内外面:施釉	18C代	SKd128	—	II-19区 SK81
615	88	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	断面:灰白N7/ 釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1	底部3/8	内外面:施釉	18C前半	SKd128	—	II-22区 SK81
616	88	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	断面:灰白2.5Y7/1	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SKd128	—	II-22区 SK81
617	88	—	肥前系陶器 碗	精緻	外断面:灰赤2.5YR5/2 軸:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部6/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、回転ナデ、ラケスリ	16C末~17C初頭	SKd128	—	II-22区 SK81
618	88	—	肥前系陶器 碗	精緻	外面:にぶい赤褐2.5YR5/4 断面:にぶい黄緑10YR7/3 呉須・青みの暗い灰青緑10BC3/3 軸:明るい灰黄8.5YR7/3	口縁部2/8	内外面:施釉	鉄陰 ・17C前半	SKd128	—	II-22区 SK81
619	88	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y8/1 赤みの暗い灰赤1.5Y7/1	底部2/8	内外面:施釉	18C第3四半期	SKd128	—	II-22区 SK81

遺物番号	母体図号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所風時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
620	88	瀬戸・美濃産陶器 磨製碗	精緻	断面:灰白2.5YR/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤1.5R2/2	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	18C第3四半期	SKd128	-	II-22区 SK81
621	88	瀬戸・美濃産陶器 磨製碗	精緻 長石	断面:灰白2.5Y7/1 軸:黄みのごく暗い赤7.5R2/4 灰目軸へき:にぶい黄7.5YR6/3 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 灰青緑2.5B5/2	底部8/8	内外面:施釉	17C前半	SKd128	-	II-22区 SK81
622	88	肥前系陶器 皿	精緻 長石	断面:赤黄2.5YR4/1 断面:灰白5Y7/1 軸:赤みの灰黄2.5Y5.5/1	底部6/8	内面:施釉 外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ、施釉		SKd128	-	II-22区 SK81
623	88	肥前系陶器 皿	精緻 長石	外面:にぶい黄7.5YR6/4 断面:にぶい黄7.5YR7/4 灰目軸へき:にぶい黄7.5YR6/3 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 灰青緑2.5B5/2	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉、蛇/目軸へき 外面:回転ヘラカスリ	鉄絵 ・17C前半	SKd128	-	II-22区 SK81
624	88	肥前系陶器 皿	長石、石英 0.1~0.3mm	外面:にぶい赤黄2.5YR5/3 蛇/目軸へき:にぶい赤黄2.5Y7/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部4/8	内面:施釉、蛇/目軸へき 外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ	鉄絵 ・17C前半	SKd128	-	II-22区 SK81
625	88	肥前系陶器 皿	精緻	外面:焼灰7.5YR6/1 断面:灰白10YR7/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内面:施釉、回転ナデ、胎土目種痕 外面:施釉、回転ヘラカスリ	16C末~17C初頭	SKd128	-	II-19区 SK81
626	88	肥前系陶器 皿	精緻	断面:にぶい赤黄2.5YR5/3 軸:黄みのごく暗い赤7.5R3.5/5 灰白5Y8/2	底部8/8	内外面:施釉	三島手 ・17C後半か	SKd128	-	II-19区 SK81
627	88	京・信楽系陶器 灯明皿	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部2/8	内面:施釉 外面:回転ナデ、施釉	19C代	SKd128	-	II-22区 SK81
628	88	京・信楽系陶器 灯明皿	精緻	外断面:浅黄橙10YR8/3	口縁部2/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
629	88	京・信楽系陶器 灯明皿	精緻	外断面:灰白10YR8/1	口縁部3/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
630	88	京・信楽系陶器 灯明皿	精緻	外面:焼5YR7/6 断面:浅黄橙10YR7/6 軸:赤みのごく暗い黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8	内面:施釉 外面:回転ナデ	19C代	SKd128	-	II-22区 SK81
631	88	陶器 盞	精緻	内外断面:橙5YR7/6 軸:黄みのふかい赤8.5R4.5/8	口縁部7/8	内面:回転ナデ 外面:施釉		SKd128	-	II-19区 SK81
632	88	軟質施釉陶器 盞	精緻	断面:橙5YR7/6	口縁部1/8	内面:回転ナデ、蛇/目軸へき 外面:回転ナデ	柿釉 ・19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
633	88	京・信楽系陶器 瓶	精緻	内外断面:灰白2.5Y8/1	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C末~19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
634	88	大谷焼陶器 瓶	精緻	内外断面:赤褐2.5YR4/6 軸:黄みの暗い灰赤10R3/3	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ヘラカスリ	19C第2四半期以降	SKd128	-	II-22区 SK81
635	88	大谷焼陶器 瓶	精緻	内外断面:赤褐10R5/4 軸:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部5/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ヘラカスリ	ナツメ ・19C第2四半期以降	SKd128	-	II-19区 SK81
636	88	輪郭施釉陶器 お酒黒壺	長石 少 0.2~0.3mm	外面:灰黄2.5YR5/2 内面:明赤褐5YR5/6 断面:にぶい橙2.5YR6/4	口縁部2/8	内外面:回転ナデ		SKd128	-	II-19区 SK81
637	88	軟質施釉陶器 香炉	精緻	外断面:浅黄橙7.5YR8/3 軸:ふかい緑3.5G4.5/6	口縁部1/8	内面:ナデ 外面:施釉	18C末~	SKd128	-	II-19区 SK81
638	88	軟質施釉陶器 香炉	精緻	断面:浅黄橙7.5YR8/3 軸:ふかい緑3.5G4.5/6	口縁部1/8	内外面:施釉、回転ナデ	18C末~	SKd128	-	II-19区 SK81
639	88	京・信楽系陶器 燗白	精緻	内外断面:浅黄橙10YR8/3 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部6/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ヘラカスリ、施釉	19C代	SKd128	-	II-22区 SK81
640	88	施釉陶器 鉢	精緻	外面:にぶい黄7.5YR6/6 断面:にぶい黄7.5YR7/4 軸:にぶい黄8.5B4/4 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラカスリ	昭和前半か	SKd128	-	II-19区 SK81
641	88	施釉陶器 鉢	精緻 長石	外面:にぶい黄7.5YR6/3 断面:灰白N7/1 軸:黄みの暗い黄赤7.5YR5/6	底部7/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ、施釉	19C代	SKd128	-	II-22区 SK81
642	88	施釉陶器 鉢	精緻	外面:にぶい黄7.5YR5/3 断面:黄灰2.5Y4/1 軸:明るい灰色N7.5	底部2/8	内面:施釉、砂目種痕 外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ	中国地方・北九州地方 産か ・18C末~19C前半	SKd128	-	II-22区 SK81
643	88	肥前系陶器 鉢	長石 0.2~0.4mm	断面:橙2.5YR6/6 軸:赤みの灰黄赤1.5YR6/2 黄みの暗い灰赤10R2.5/4 赤みの暗い灰赤赤10R3/1	口縁部1/8未満	内面:施釉 外面:回転ヘラカスリ、施釉	18C後半	SKd128	-	II-22区 SK81
644	88	肥前系陶器 卵目鉢	精緻	外面:にぶい赤黄2.5YR5/4 断面:にぶい黄7.5YR6/3 軸:黄みのごく暗い赤1.5R2/2 赤みの灰黄赤1.5YR6/2	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラカスリ	18C代	SKd128	-	II-22区 SK81

遺物番号	母体番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
645	88	肥前系陶器 鉢	精緻 雲母	内外断面:にぶい、橙2.5YR7/4 軸:赤みの明るい黄灰2.5Y7/1	底部1/8未滿	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ヘラナスリ		SKd128	-	II-22区 SK81
646	88	施釉陶器 鉢	精緻 長石	断面:灰白N7/ 軸:黄みの暗い黄赤7.5YR5/6	口縁部3/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C代	SKd128	-	II-22区 SK81
647	88	施釉陶器 甕	精緻	内断面:にぶい、橙7.5YR6/3 軸:黄みの暗い灰赤10R3/3	底部1/8	内面:ナデ、外面:ナデ、施釉	内面:タケキ	SKd128	-	II-22区 SK81
648	88	備前焼陶器 甕	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:にぶい、赤褐5YR4/4 外面:にぶい、赤褐2.5YR4/4 断面:灰3YR5/2	底部2/8	内面:ユビオサエ、ナデ、外面:ユビオサエ、板ナデ		SKd128	-	II-22区 SK81
649	89	備前焼陶器 播鉢	精緻	内面:赤灰2.5YR4/1 外面:10R4/1 断面:灰白N7/	口縁部1/8未滿	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転ヘラナスリ	18C後半	SKd128	-	II-22区 SK81
650	89	備前焼陶器 播鉢	長石 0.5~1mm	内面:にぶい、橙5YR7/3 外面:褐灰10YR4/1 断面:灰白N7/	口縁部1/8未滿	内外面:回転ナデ	17C後半	SKd128	-	II-22区 SK81
651	89	備前焼陶器 播鉢	石英 少 0.3~0.8mm	内外断面:にぶい、橙7.5YR7/4	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ	18C中盤	SKd128	-	II-19区 SK81
652	89	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.1~1.2mm	内面:灰赤7.5R4/2 外面:灰赤7.5R5/2 断面:にぶい、赤橙10R6/2	口縁部1/8未滿	内外面:回転ナデ	17C代か	SKd128	-	II-22区 SK81
653	89	卑・明石産陶器 播鉢	長石 0.2~5mm	内面:褐灰7.5YR4/1 外面:灰褐7.5YR5/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転ヘラナスリ	19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
654	89	備前焼陶器 播鉢	長石 0.5~3mm	内外断面:にぶい、赤褐2.5YR5/4	底部1/8	内面:ナデ、外面:ナデ、ユビオサエ	17C後半	SKd128	-	II-22区 SK81
655	89	卑・明石産陶器 播鉢	長石、石英 多 0.1~1mm	内面:褐灰7.5YR4/1 外面:灰褐7.5YR4/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8未滿	内外面:回転ナデ	18C後半	SKd128	-	II-22区 SK81
656	89	卑・明石産陶器 播鉢	長石、石英 0.2~1mm	内外面:褐灰7.5YR4/1 断面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未滿	内外面:回転ナデ	18C後半	SKd128	-	II-19区 SK81
657	89	卑・明石産陶器 播鉢	長石、石英 多 0.1~0.2mm	内外面:暗赤灰10R4/1 断面:赤7.5R4/6	口縁部2/8	内外面:回転ナデ、板ナデ	18C後半	SKd128	-	II-19区 SK81
658	89	卑・明石産陶器 播鉢	長石 0.1~0.3mm	内面:灰赤2.5YR4/2 外面:暗赤灰2.5YR3/1 断面:赤10R5/6	口縁部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転ヘラナスリ	19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
659	69	陶器 行平鍋	精緻	外断面:橙2.5YR6/6 軸:黄みのふかい、赤8.5R5/12	口縁部6/8	内外面:回転ナデ		SKd128	-	II-22区 SK81
660	89	陶器 行平鍋	精緻	内面:淺黄橙7.5YR8/3 外面:にぶい、橙5YR6/4 断面:橙5YR7/6	底部8/8	内外面:回転ナデ		SKd128	-	II-19区 SK81
661	89	土師器 火消し蓋	長石、石英 0.5~1mm	内面:黒10YR1.7/1 外面:にぶい、橙7.5YR6/4	つまみ部完存	内外面:回転ナデ	19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
662	89	土師器 火消し蓋	長石、石英 0.5~1mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/2 外面:にぶい、黄橙10YR7/3 断面:灰黄褐10YR6/2	口縁部3/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、ナデ	19C代	SKd128	-	II-19区 SK81
663	89	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~1mm	外面:にぶい、赤褐5YR5/4	-	外面:ナデ		SKd128	-	II-22区 SK81
664	89	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1.5mm	内面:淺黄橙10YR8/3 外面:にぶい、黄橙10YR7/2	-	内面:ユビオサエ 外面:ナデ、板ナデ		SKd128	-	II-22区 SK81
665	89	土師器 土釜	長石、石英 多 1~5mm	外面:にぶい、褐7.5YR6/3	-	内外面:ナデ		SKd128	-	II-22区 SK81
666	89	土師器 土釜	長石、石英 0.3~1mm	内面:灰白2.5Y7/1	-	外面:ユビナデ		SKd128	-	II-22区 SK81
667	89	土師器 羽釜	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:灰白2.5Y7/1	鑄部1/8	内外面:回転ナデ		SKd128	-	II-19区 SK81
668	89	土師器 羽釜	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/3 外面:褐灰10YR5/1	体部2/8	内面:ユビオサエ、ナデ、板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ、板ナデ		SKd128	-	II-22区 SK81
669	90	土師器 羽釜	長石、石英 少 0.2~0.3mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/3 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部2/8	内面:ヨコナデ、外面:ヨコナデ、ナデ、板ナデ		SKd128	-	II-19区 SK81

遺物番号	種目番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の建構名・出土位置等
670	90	—	土師器 羽釜	精緻 長石 0.1~0.5mm	内面:黒7.5Y2/1 外面:ぶい黄褐10YR5/3 断面:灰黄褐10YR6/2	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SKd128	—	II-19区 SK81
671	90	75	土師器 不明	精緻	内外面:ぶい橙5YR7/4	—	内外面:ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
672	90	72	土師器 火鉢	長石 0.1~0.5mm	内面:灰5Y4/1 外面:黒7.5Y2/1	底部3/8	内面:板ナデ、ナデ 外面:板ナデ、ベラシキ、ナデ		SKd128	—	II-19区 SK81
673	90	74	火鉢	長石 0.5~1mm	内面:黒7.5Y2/1 外面:黒N2/—	—	内面:板ナデ、ナデ、コビオサエ、ナデ 外面:ベラシキ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
674	90	71	土師器 十能	長石、石英 多 0.3~1mm	内面:ぶい黄橙10YR6/3 外面:ぶい黄橙10YR7/3	—	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
675	90	73	土師器 火鉢	長石、石英、角閃石 0.5~1mm	内外面:ぶい橙5YR6/4	口縁部3/8	内面:板ナデ、コビオサエ、ナデ 外面:板ナデ、ナデ、ベラシキ		SKd128	—	II-22区 SK81
676	90	—	甕	長石、石英 多 0.3~0.5mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:ぶい橙7.5YR6/4	—	内面:コビオサエ、ナデ 外面:ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
677	90	—	瓦質土器 甕	石英 少 0.3~0.5mm	内外面:灰N4/—	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
678	90	—	瓦質土器 土鍋	長石、石英 少 0.1~0.3mm	内面:灰5Y6/1 外面:灰N4/—	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
679	90	71	瓦質土器 土籠	長石 少 0.1~0.2mm	内面:灰5Y5/1 外面:灰白5Y7/1	—	内外面:板ナデ、コビオサエ		SKd128	—	II-19区 SK81
680	90	41	瓦質土器 茶釜	長石 0.3~1mm	内外面:暗灰N3/—	口縁部3/8	内面:コビオサエ、板ナデ、ベラシキ 外面:ヨコナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
681	90	—	瓦質土器 壺	精緻	内外面:黒2.5Y2/1	口縁部3/8	内面:ヨコナデ、板ナデ、コビオサエ 外面:ヨコナデ、板ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
682	90	41	瓦質土器 把手	長石 少 0.1~0.2mm	内面:ぶい黄橙10YR7/2 外面:灰N4/—	—	内面:コビオサエ		SKd128	—	II-19区 SK81
683	90	—	焙烙	長石、石英 多 0.3~0.5mm	内面:ぶい黄橙10YR7/3 外面:灰N4/—	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
684	90	—	焙烙	精緻 雲母	内面:灰5Y4/1 外面:灰黄2.5Y6/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
685	90	—	焙烙	長石 少 0.1~0.3mm	内外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未満	内面:ナデ、コビオサエ 外面:ナデ		SKd128	—	II-19区 SK81
686	90	—	焙烙	長石、石英 多 0.2~0.5mm	内面:暗灰N3/ 外面:黄灰2.5Y6/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
687	90	—	焙烙	精緻	内面:灰N5/ 外面:黒5Y2/1	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ		SKd128	—	II-19区 SK81
688	90	—	焙烙	精緻	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ナデ 外面:板ナデ、コビオサエ		SKd128	—	II-22区 SK81
689	91	—	焙烙	長石、石英、雲母 0.1~0.3mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:粗面		SKd128	—	II-22区 SK81
690	91	—	焙烙	長石、石英、雲母 0.1~0.3mm	内面:灰5Y4/1 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:粗面		SKd128	—	II-22区 SK81
691	91	—	焙烙	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:黒2.5Y2/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
692	91	—	焙烙	長石 0.2~0.5mm	内面:灰5Y4/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:コビオサエ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
693	91	—	焙烙	長石 0.2~1mm	内面:ぶい黄橙10YR7/2 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、コビオサエ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
694	91	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.3mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:ナデ 外面:ナデ、コビオサエ		SKd128	—	II-19区 SK81

遺物番号	種別番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
695	91	—	焙烙	精緻	内外面:灰N4/ 内面:にぶい黄褐10YR6/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、板ナデ		SKd128	—	II-19区 SK81
696	91	—	焙烙	長石 少 0.2~0.4mm	内面:にぶい黄褐10YR6/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
697	91	—	焙烙	長石 少 0.2~0.3mm	内面:灰5Y5/1 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ 外面:ナデ		SKd128	—	II-19区 SK81
706	91	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:暗い青紫5.5PB2/5 断面:灰白N8/ 蛇/目軸ハギ、灰白10YR8/2	底部4/8	内面:施軸、蛇/目軸ハギ 外面:施軸	コハノ呉須	SKd128	—	II-19区 SK81
707	91	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:にぶい青8.3B4/4 断面:灰白8/	底部4/8	内面:施軸、蛇/目軸ハギ 外面:施軸	コハノ呉須	SKd128	—	II-19区 SK81
708	91	—	瀬戸・美濃産磁器 碗	精緻	軸:ふかい赤5R3.5/10 緑みのあざやかな黄1.5Y8.5/9 あざやかな緑5G5.5/6 あざやかな青7.5B5.5/7 断面:灰白N8/	底部7/8	内外面:施軸	外面:上絵	SKd128	—	II-19区 SK81
709	91	47	肥前系磁器 香炉	精緻	内面:にぶい青8.5B4/4 外面:にぶい橙7.5YR7/4	口縁部1/8	内外面:施軸	コハノ呉須	SKd128	—	II-19区 SK81
710	91	—	須恵器 杯	精緻	内面:灰白2.5Y7/1 外面:白N7/	口縁部1/8未端	内外面:回転ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
711	91	—	須恵器 壺	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:灰N6/ 外面:暗灰N3/	底部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:回転ヘラクスリ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
712	91	—	須恵器 壺	長石、石英 0.3~1.5mm	内外面:灰N5/	底部2/4	内面:回転ナデ、ユビオサエ 外面:回転ヘラクスリ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
713	92	—	須恵器 甕	長石、石英 多 0.5~2mm	内外面:にぶい赤褐5YR4/4 断面:灰褐5YR5/2	口縁部1/8未端	内外面:回転ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
714	92	—	須恵器 甕	精緻	内外面:灰白N7/	底部1/8未端	内面:ナデ 外面:タタキ		SKd128	—	II-22区 SK81
715	92	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.5mm	内外面:10YR8/3	脚部1/8未端	内外面:ユビオサエ、ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
716	92	—	弥生土器 甕	長石、石英 0.2~3mm	内面:黒褐10YR3/1 外面:黒褐10YR3/2	底部1/8	内面:ヘラクスリ 外面:ナデ		SKd128	—	II-22区 SK81
724	92	—	瀬戸・美濃産陶器 腰鉋	精緻	断面:灰白5Y8/1 軸:黄みのこく暗い赤7.5R2/2 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:施軸	18C末~19C初頭	SKd130	—	II-21区 SK185
725	92	—	土師器 香炉	精緻	内外面:にぶい橙7.5YR7/4	—	内面:ユビオサエ 外面:ナデ、ユビオサエ		SKd130	—	II-21区 SK185
726	92	—	肥前系陶器 鉢	精緻	外面:赤10R5/6 断面:赤褐10R6/6 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 白N9.5 塗り土:赤10R5/6	口縁部1/8未端	内面:回転ナデ、施軸、塗り土 外面:施軸、塗り土	18C代	SKd130	—	II-21区 SK185
732	92	—	陶胎染付 碗	精緻	呉須:緑みの暗い黄緑8.5GY4.5/3 断面:灰5Y6/1	口縁部1/8未端	内外面:施軸	富田吉金窯産か、18C後半~19C前半	SKd133	—	II-21区 SK189
733	92	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	断面:灰白5Y8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8未端	内外面:施軸	18C末~19C初頭か	SKd133	—	II-21区 SK189
735	92	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石、石英 多 0.1~0.5mm	断面:赤10R5/6 塗り土:赤褐10R4/4	口縁部1/8未端	外面:回転ナデ、回転ヘラクスリ	19C代	SKd134	—	II-21区 SK190
737	92	—	土師器 播鉢	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:橙2.5YR6/8	口縁部1/8未端	内外面:ナデ		SKd136	—	II-21区 SK187
738	92	—	焙烙	精緻	内面:にぶい褐7.5YR5/3 外面:黒7.5YR2/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ、ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ		SKd136	—	II-21区 SK187
739	92	—	焙烙	精緻 石英	内面:浅黄2.5Y7/3 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SKd139	—	II-21区 SK225
740	92	—	焙烙	精緻	内面:にぶい黄褐10YR5/4 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナデ		SKd148	—	II-21区 SK229
741	92	—	肥前系磁器 八字台蓋	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部5/8	内外面:施軸	18C後半	SKd153	—	II-21区 SK193

遺物番号	学芸図録 番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の 所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
742	92	肥前系磁器 磁区碗	精緻	呉須・黄みの暗い灰黄緑1.5GY3.5/1.5 断面:灰白5Y7/1	底部8/8	内外面:施釉	1820~1860年代	SKd156	-	II-21区 SK196
743	92	磁器 小杯	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1 赤みの 暗い灰黄2.5Y7/1	口縁部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	施釉前に白泥で梅花・19C代か	SKd156	-	II-21区 SK196
744	92	瀬戸・美濃産陶器 磨緑碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく 暗い赤1.5R2/2	底部5/8	内外面:回転ナデ	18C第3四半期以降	SKd156	-	II-21区 SK196
745	92	堺・明石産陶器 磁鉢	長石、石英 0.5~1mm	内外面:灰赤10R5/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、板ナデ	18C後半	SKd156	-	II-21区 SK196
746	92	施釉陶器 鉢	精緻	釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1 断面:灰N6/	底部5/8	内外面:回転ナデ	19C代	SKd156	-	II-21区 SK196
747	93	施釉陶器 鉢	精緻	釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	19C代	SKd156	-	II-21区 SK196
748	93	施釉陶器 甕	精緻	断面:灰黄2.5Y7/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	19C代	SKd156	-	II-21区 SK196
749	93	大谷焼陶器 燗台	長石、石英 少 0.1~0.2mm	外断面:にぶい赤橙10R6/4 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部8/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転糸切り	19C第2四半期以降	SKd156	-	II-21区 SK196
750	93	土師器 香炉	長石 多 0.5~0.8mm	内面:灰褐7.5YR5/2 外面:黒褐10YR3/1	口縁部4/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、ナデ、ユビオサエ		SKd156	-	II-21区 SK196
751	93	土師器 七厘	精緻	内外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部3/8	内面:ナデ、外面:ナデ、板ナデ	さなが一体化・幕末以降	SKd156	-	II-21区 SK196
754	93	堺・明石産陶器 磁鉢	長石、石英 多 0.2~0.4mm	内面:赤灰2.5YR4/1 外面:橙5YR6/6 断面:にぶい赤褐 2.5YR6/4	底部2/8	外面:回転ナデ、外面:回転ナデ		SKd159	-	II-21区 SK278
755	93	堺・明石産陶器 磁鉢	長石、石英 0.2~0.3mm	内外面:灰赤7.5R5/2 断面:灰N6/	口縁部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転ナデ、ナデ	18C中盤	SKd160	-	II-21区 SK276
756	93	肥前系磁器 刷毛目碗	精緻	断面:にぶい赤橙10R6/4 釉:紫みのうすい赤2.5R7.5/6 赤み のごく暗い黄赤1.5YR2/2	底部4/8	内外面:施釉	内面:打ハケ・18C前半	SKd160	-	II-21区 SK276
757	93	京・信楽系陶器 打明皿	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2	底部1/8	内外面:回転ナデ	19C代	SKd160	-	II-21区 SK276
758	93	土師器 羽釜	精緻	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未満	内面:ナデ、ユビオサエ 外面:ナデ		SKd160	-	II-21区 SK276
759	93	土師器 羽釜	精緻	外面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未満	内外面:ナデ		SKd160	-	II-21区 SK276
760	93	土師器 羽釜	精緻	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:灰白2.5Y7/1	口縁部3/8	内面:板ナデ、外面:ナデ		SKd160	-	II-21区 SK276
761	93	焙烙	精緻 長石、石英	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ユビナデ、ユビオサエ		SKd160	-	II-21区 SK276
766	93	焙烙	精緻 石英	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満 ユビオサエ、ナデ、ユビオサエ、 外面:ヨコナデ、 ユビオサエ、ナデ	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ、ユビオサエ、 外面:ヨコナデ、 ユビオサエ、ナデ		SKd164	-	II-21区 SK207
767	93	中国産白磁 皿	精緻	釉:うすい緑5G8/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内面:施釉、砂目積痕 外面:施釉		SKd172	-	II-21区 SK233
768	93	堺・明石産陶器 磁鉢	長石、石英 多 0.3~1mm	内面:褐灰5YR4/1 外面:にぶい黄褐10YR5/3	底部1/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、ナデ		SKd172	-	II-21区 SK233
769	93	土師器 羽釜	精緻 長石、石英	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:灰黄褐10YR5/2	口縁部1/8	内面:ナデ、外面:ナデ、板ナデ、ナデ、ユビオサエ		SKd172	-	II-21区 SK233
770	94	肥前系磁器 小広葉碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	1770~1780年代	SKd175	-	II-21区 SK234
771	94	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	18C中盤	SKd180	-	II-21区 SK238
772	94	肥前系青磁灰付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 釉:黄みのうすい緑2.5G7/3 断 面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	18C後半	SKd180	-	II-21区 SK238

遺物番号	押印番号	押印図号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
773	94	—	肥前系青磁染付 胎土型碗	精緻	呉須緑みの明るい灰黄3.5B6/3 断面:灰白N8/	底部3/8	内外面:施釉	18C後半	SKd180	—	II-21区 SK238
774	94	47	肥前系青磁染付 蓋	精緻	呉須緑みの暗い青2.5B3/2 釉:黄みのうすい緑2.5G7/3 断面:灰白N8/	口縁部2/8	内外面:施釉	18C後半	SKd180	—	II-21区 SK238
775	94	—	肥前系青磁器 皿	精緻	呉須赤青緑2.8R65/2 青みの暗い灰緑10C3/2 断面:灰白N8/ 蛇/目細赤/灰白N8/	底部2/8	内面:施釉、蛇/目細ハギ 外面:施釉	7ルミ砂塗布・18C後半	SKd180	—	II-21区 SK238
776	94	43	肥前系磁器 碗	精緻	呉須暗い灰青8.5B4/3 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	18C後半	SKd180	—	II-21区 SK238
777	94	—	肥前系青磁染付 碗	精緻	呉須にふい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	底部1/8	内外面:施釉	18C後半	SKd180	—	II-21区 SK238
778	94	—	備前焼陶器 灯明皿	精緻	内外断面:赤褐10R4/4	口縁部1/8	内面:回転ナゲ、塗り土 外面:回転ナゲ、回転ヘラナゲ	18C後半	SKd180	—	II-21区 SK238
779	94	60	備前焼陶器 灯明皿	精緻	内外断面:赤7.5R4/6	口縁部3/8	内面:回転ナゲ、塗り土 外面:回転ナゲ、塗り土、回転糸切り	18C末~19C初頭	SKd180	—	II-21区 SK238
780	94	60	備前焼陶器 灯明皿	精緻	内面:赤褐10R4/4 外面:明赤褐2.5YR5/6 断面:にふい橙2.5YR6/4	口縁部2/8	内面:回転ナゲ、塗り土 外面:回転ナゲ、回転ヘラナゲ、回転糸切り、ナゲ	18C末~19C初頭	SKd180	—	II-21区 SK238
781	94	—	備前焼陶器 灯明皿	精緻	内外面:赤褐10R4/4 断面:赤橙10R6/6	口縁部3/8	内面:回転ナゲ、塗り土 外面:回転ナゲ、回転糸切り、ナゲ、塗り土	18C末~19C初頭	SKd180	—	II-21区 SK238
782	94	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	断面:灰N6/ 釉:明赤い灰緑5C5.5/6 黄みの暗い灰赤10R3/3	口縁部1/8	内外面:施釉	18C前半か	SKd180	—	II-21区 SK238
783	94	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須:緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰N6/	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
784	94	—	陶胎染付 碗	精緻	断面:灰白N8/ 釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1	口縁部1/8	内外面:回転ナゲ、施釉	雷田吉金窯産か・18C後半~19C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
785	94	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須:青みのにふい、青緑10B6G/3 断面:灰N5/	底部1/8未端	内外面:施釉	18C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
786	94	—	瀬戸・美濃産陶器 腰鉢	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 釉:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部4/8	内外面:施釉	層付含む全面施釉・18C末~19C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
787	94	—	瀬戸・美濃産陶器 腰鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部2/8	内外面:施釉	19C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
788	94	—	瀬戸・美濃産陶器 腰鉢	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:黄みの明るい灰黄1.5GY7.5/3 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部3/8	内外面:施釉	19C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
789	94	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2 釉:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5 内面:灰白2.5Y8/2 断面:灰白2.5Y8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部3/8	内面:回転ナゲ、施釉 外面:回転ナゲ	18C末~19C初頭	SKd180	—	II-21区 SK238
790	94	—	京・信楽系陶器 小杉碗	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2 断面:灰白2.5Y8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8未端	内外面:施釉	18C後半	SKd180	—	II-21区 SK238
791	94	—	京・信楽系陶器 数珠染付碗	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 釉:黄みの明るい灰黄1.5GY7.5/3 黄みの暗い灰黄赤5YR3.5/2.5	口縁部1/8	内外面:回転ナゲ	18C末~19C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
792	94	51	肥前系陶器 刷毛目皿	精緻	断面:灰N6/ 釉:ごく暗い黄赤5YR2/1 赤みのごく暗い黄2.5Y8.3/1	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SKd180	—	II-21区 SK238
793	94	—	丹波産陶器 甕	石英多 0.2~1mm	断面:灰白N8/ 釉:赤みの暗い灰黄2.5Y4.5/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部1/8未端	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SKd180	—	II-21区 SK238
794	94	64	丹波産陶器 甕	長石、石英 0.5~1mm	断面:灰白N7/ 釉:緑みの暗い黄6.5Y4/3 塗り土:灰赤7.5R4/2	口縁部1/8未端	内面:回転ナゲ、施釉 外面:回転ナゲ、塗り土	18C末~19C初頭	SKd180	—	II-21区 SK238
795	94	—	丹波産陶器 甕	長石 0.1~0.5mm	断面:灰白N8/ 釉:黄みの暗い灰黄赤7.5YR4/3 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部1/8未端	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SKd180	—	II-21区 SK238
796	94	70	土瓶	精緻	内外断面:灰白10YR8/2 釉:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5	口縁部1/8	内外面:回転ナゲ		SKd180	—	II-21区 SK238
797	94	69	施釉陶器 土瓶	長石、石英 0.5~1mm	外断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内面:回転ナゲ、施釉 外面:回転ナゲ、回転ヘラナゲ、施釉		SKd180	—	II-21区 SK238

遺物番号	字模図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
798	94	胎・明石燻陶器 甌	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:にぶい赤褐2.5YR5/4 断面:橙2.5YR6/6	口縁部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラズリ	18C後半	SKd180	-	II-21区 SK238
799	94	土師器 甌	精緻 石英	内面:灰白10YR8/2 外面:にぶい黄橙10YR7/2	体部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
800	94	土師器 甌	精緻	内面:灰白2.5Y8/2 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
801	94	土師器 甌	精緻	内面:暗灰黄2.5Y5/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
802	94	土師器 羽釜	精緻	内面:灰白5Y8/1 外面:灰N4/	口縁部1/8	内面:ナデ、エビオサエ、板ナデ 外面:ナデ、エビオサエ、ヨコナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
803	94	土師器 羽釜	長石 0.5~1mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:灰5Y5/1	口縁部2/8	内面:エビオサエ、ハケム 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
804	94	土師器 羽釜	精緻	内面:灰白2.5Y7/1 外面:暗灰N3/	口縁部1/8	内外面:エビオサエ、板ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
805	94	土師器 羽釜	精緻 石英	内面:灰白2.5Y8/1 外面:灰N4/	口縁部1/8			SKd180	-	II-21区 SK238
806	94	土師器 羽釜	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黄灰2.5Y6/1	口縁部2/8	内面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
807	95	土師器 羽釜	精緻	内面:灰白N8/ 外面:黒N2/	口縁部4/8	内面:ヨコナデ、エビオサエ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
808	95	瓦質土器 壺	精緻	内外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ 外面:ヨコナデ、ヘラズリ		SKd180	-	II-21区 SK238
809	41	瓦質土器 茶釜	精緻	内面:灰白N7/ 外面:灰N6/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:回転ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
810	95	焙 烙	精緻	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:黒10YR2/1	口縁部1/8	内面:板ナデ、ナデ 外面:ナデ、エビオサエ		SKd180	-	II-21区 SK238
811	95	焙 烙	精緻 長石	内面:にぶい黄褐10YR6/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
812	95	焙 烙	精緻 長石、石英	内面:灰白2.5Y8/2 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
813	95	焙 烙	精緻 長石	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:黒10YR2/1	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:板ナデ、エビオサエ		SKd180	-	II-21区 SK238
814	95	焙 烙	精緻	内面:灰白2.5Y8/2 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
815	95	焙 烙	精緻	内外面:黒7.5Y2/1	口縁部1/8	内面:板ナデ、ナデ 外面:エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
816	95	焙 烙	長石 0.2~0.4mm	内面:褐灰10YR6/1 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:エビオサエ、板ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
817	95	焙 烙	精緻	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ 外面:板ナデ、ナデ、ヨコナデ、エビオサエ		SKd180	-	II-21区 SK238
818	95	焙 烙	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:暗灰黄2.5Y5/2 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:エビオサエ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ		SKd180	-	II-21区 SK238
819	95	焙 烙	精緻	内面:灰白10YR8/2 外面:にぶい黄橙10YR7/2	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SKd180	-	II-21区 SK238
822	95	施釉陶器 鉢	石英 1~1.5mm	断面:灰N5/ 釉:黄みの暗い赤7.5R3.5/5 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部1/8未満	内外面:施釉	重ね焼痕	SKd180	-	II-21区 SK238
825	96	施釉陶器 鉢	精緻	外面:にぶい赤7.5R4/4 断面:暗赤灰7.5R4/1 釉:赤みの暗い灰赤系10R3/1	底部2/8	内面:施釉 外面:回転ヘラズリ、施釉		SKd187	-	II-21区 SK272
826	96	肥前系青磁 瓶	精緻	釉:黄みのうすい、緑2.5G7/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C第3四半期	SKd188	-	II-21区 SK183

遺物番号	甲冑四角 標記番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の 所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
827	96	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	口縁部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	アルミナ砂塗布 ・17C後半~18C前半	SKd188	—	II-21区 SK183
828	96	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・灰青8.5B5/4	口縁部3/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SKd188	—	II-21区 SK183
829	96	京・信楽系陶器 壺(反碗)	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SKd188	—	II-21区 SK183
830	96	京・信楽系陶器 壺(反碗)	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 断面:灰白2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SKd188	—	II-21区 SK183
831	96	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・青みのこぶい青緑10B64/3 断面:黄灰2.5Y6/1	底部3/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	18C前半	SKd188	—	II-21区 SK183
832	96	京・信楽系陶器 鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 釉:灰黄2.5Y5.5/0.5	底部3/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ベアケスリ	19C代	SKd188	—	II-21区 SK183
833	96	蓋	精緻	断面:明赤褐5YR5/6 釉:暗い、黄赤5YR5/4	つまみ部6/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、回転ベアケス リ、施釉		SKd188	—	II-21区 SK183
834	96	施釉陶器 鉢	精緻	外面:灰赤2.5YR5/2 断面:赤褐10R5/4 釉:赤みのこぶい黄 赤1.5YR2/2	底部2/8	内面:施釉、胎土目積痕 外面:施釉、回転ベアケス リ、回転ナデ	中国地方・北九州地方産か	SKd188	—	II-21区 SK183
835	96	備前焼陶器か 甕	精緻	断面:橙2.5Y7/6 塗り土:赤褐10R5/3	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、塗り土		SKd188	—	II-21区 SK183
836	96	72 土師器 七厘	長石 0.2~0.5mm	内面:灰褐5YR4/2 外面:にぶい、褐7.5YR5/4	口縁部3/8	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビナデ		SKd188	—	II-21区 SK183
837	96	土師器 七厘	精緻	内外面:にぶい、橙7.5YR7/4	口縁部1/8未満	内面:ナデ、板ナデ、ベタメ 外面:ナデ		SKd188	—	II-21区 SK183
838	96	土師器 羽釜	精緻 長石	内外面:にぶい、橙7.5YR6/4	口縁部2/8	内外面:ユビオサエ、板ナデ		SKd188	—	II-21区 SK183
839	96	焙烙	精緻	内外面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ		SKd188	—	II-21区 SK183
844	97	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・青みのうすい、青紫2PB6.5/8 断面:灰白N8/	底部2/8	内外面:施釉、回転ナデ	18C前半	SKd191	—	II-21区 SK182
845	97	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい、緑5G8/3 断面:灰白N/8 蛇/目釉:ベ:5Y8/1	底部2/8	内面:回転ナデ、蛇/目釉、砂目痕 外面:回 転ナデ、砂目痕	18C前半	SKd191	—	II-21区 SK182
846	97	肥前系陶器 刷毛目碗	精緻	内外断面:浅黄橙10YR8/3 釉:黄みのふかい、黄赤7YR6/9	底部5/8	内面:施釉、回転ナデ、蛇/目釉、ベ: 外面:施釉、 回転ベアケスリ	18C中盤	SKd191	—	II-21区 SK182
847	97	肥前系磁器 皿	精緻	外面:淡黄緑10YR8/3 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 蛇/目 釉:ベ:にぶい、黄橙10YR7/2	底部4/8	内面:施釉、蛇/目釉、ベ: 外面:施釉、回転ベアケス リ	18C後半~19C代	SKd191	—	II-21区 SK182
848	97	備前焼陶器 お徳黒蓋	精緻	断面:灰N6/ 釉:赤みのふかい、赤2.5R4/10 黄みのこぶい、赤 7.5R2/2	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SKd191	—	II-21区 SK182
849	97	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.5~1mm	内外面:灰褐7.5YR5/2 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	17C前半	SKd191	—	II-21区 SK182
850	97	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.5~1mm	内面:褐灰5YR6/1 外面:灰褐5YR4/2 断面:灰赤2.5YR5/2	底部1/8	外面:ナデ、板ナデ	18C代	SKd191	—	II-21区 SK182
851	97	土師器 播鉢	長石、石英 0.1~1mm	内面:灰白2.5Y8/1 外面:にぶい、橙5YR7/4	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ナデ 外面:ナデ、板ナデ、ユビオサエ		SKd191	—	II-21区 SK182
852	97	土師器 播鉢	長石、石英 多 0.3~1mm	内外断面:にぶい、橙7.5YR6/4	底部1/8	内外面:板ナデ	17C中盤前後	SKd191	—	II-21区 SK182
853	97	土師器 羽釜	精緻	内面:灰N4/ 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部2/8	内面:ハケメ 外面:ハケメ、ヨコナデ、ユビオサエ		SKd191	—	II-21区 SK182
854	97	土師器 羽釜	精緻	内面:灰5Y6/1 外面:灰黄2.5Y7/2	口縁部1/8未満	内面:ハケメ、ユビオサエ 外面:板ナデ、ユビオサエ		SKd191	—	II-21区 SK182
855	97	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~1mm	外面:明赤褐5YR5/6	—	外面:ナデ		SKd191	—	II-21区 SK182

器物番号	神田番号	号頭番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
856	97	—	焙烙	精緻	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:褐灰7.5YR4/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、板ナデ		SKd191	—	II-21区 SK182
857	97	—	焙烙	精緻	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:灰褐7.5YR5/2	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ		SKd191	—	II-21区 SK182
858	97	—	焙烙	精緻	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:エビオサエ、板ナデ		SKd191	—	II-21区 SK182
859	97	—	焙烙	精緻 長石	内外面:黒7.5YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:エビオサエ、板ナデ		SKd191	—	II-21区 SK182
860	97	—	施釉陶器 甕	長石 少 0.1~0.2mm	断面:灰白N7/1 釉:黄みの暗い灰赤10R2.5/4 赤みの暗い灰黄2.5Y4.5/1	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラカスリ、ナデ、板ナデ		SKd192	—	II-21区 SK245
861	97	—	備前焼陶器 灯明皿	精緻	外断面:赤橙10R6/6 塗り土:赤10R4/8	口縁部1/8	内面:回転ナデ、塗り土 外面:回転ナデ、回転ヘラカスリ	18C後半	SKd192	—	II-21区 SK245
862	97	55	瀬戸・美濃産陶器 鉢	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みのにぶい黄2Y8/8	体部1/8未満	内外面:施釉	幕末	SKd192	—	II-21区 SK245
864	97	—	焙烙	精緻 長石	内面:にぶい黄2.5Y6/3 外面:黒褐2.5Y3/2	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:板ナデ、エビオサエ		SKd195	—	II-21区 SK243
865	97	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.1~2mm	外面:明赤褐5YR5/6	—	外面:ナデ		SKd195	—	II-21区 SK243
866	97	—	堺・明石産陶器 酒鉢	精緻	内面:赤褐10R5/3 外面:灰赤10R4/2	体部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ	18C後半	SKd209	—	II-21区 SK218
867	97	—	土師器 羽釜	精緻 石英	内外面:明褐灰7.5YR7/1	体部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ		SKd209	—	II-21区 SK218
868	97	—	軟質施釉陶器 土瓶	精緻	内断面:灰白2.5Y8/2	—	内外面:施釉	18C末~19C代	SKd209	—	II-21区 SK218
869	97	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~1mm	外面:橙5YR7/6	—	内外面:ナデ		SKd209	—	II-21区 SK218
873	98	—	焙烙	長石 0.2~0.4mm	内外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ		SKd215	—	II-21区 SK253
874	98	—	瀬戸・美濃産陶器 丸碗	精緻	断面:灰白5Y8/1 釉:赤みの明るい灰2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C後半	SKd219	—	II-21区 SK178
875	98	—	瀬戸・美濃産陶器 丸碗	精緻	外断面:灰白2.5Y8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部4/8	内面:施釉 外面:回転ナデ	18C後半	SKd219	—	II-21区 SK178
876	98	51	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 灰黄2.5Y5.5/0.5 断面:赤灰2.5YR5/1	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	18C前半	SKd219	—	II-21区 SK178
877	98	—	施釉陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:赤褐10R5/3 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3 赤みのごくすい灰2.5Y8.5/1 塗り土:灰赤2.5YR4/2	口縁部1/8	内外面:施釉	18C末~19C前半	SKd219	—	II-21区 SK178
878	98	52	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	外断面:橙5YR7/6 釉:赤みのごくすい黄2.5Y8.5/1 暗い灰赤5R3/4.5	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラカスリ	17C後半~18C前半	SKd219	—	II-21区 SK178
879	98	62	堺・明石産陶器 酒鉢	長石、石英 0.1~3mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:赤橙10R6/8	口縁部2/8	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ヘラカスリ	18C中盤	SKd219	—	II-21区 SK178
880	98	—	備前焼陶器 酒鉢	長石、石英 0.5~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:赤灰2.5YR5/1 断面:灰褐2.5YR6/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ、ハケメ 外面:ヨコナデ	18C前半	SKd219	—	II-21区 SK178
881	98	—	備前焼陶器 酒鉢	長石 0.1~0.3mm	内面:灰赤10R4/2 外面:灰赤10R5/2 断面:灰白N7/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	18C前半	SKd219	—	II-21区 SK178
882	98	—	土師器 甕	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ、エビオサエ		SKd219	—	II-21区 SK178
883	98	—	土師器 羽釜	精緻 長石	内外面:明灰黄2.5Y5/2	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ハケメ		SKd219	—	II-21区 SK178
884	98	—	土師器 羽釜	精緻 長石	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:褐灰10YR5/1	口縁部3/8	内外面:板ナデ、エビオサエ		SKd219	—	II-21区 SK178

遺物番号	学真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
885	98	土師器 羽釜	長石、雲母 0.1~0.2mm	内面:にぶい、黄橙10YR6/3 外面:灰5Y5/1	口縁部1/8未端	内面:ナデ、ユビオサエ 外面:ヨコナデ、板ナデ、ユビオサエ		SKd219	—	II-21区 SK178
886	98	土師器 羽釜	精緻 雲母	内面:にぶい、黄2.5Y6/3 外面:灰5Y4/1	口縁部1/8未端	内面:ユビオサエ、板ナデ、ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
887	98	土師器 羽釜	精緻	内外面:灰N5/	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
888	40	瓦質土器 羽釜	精緻 長石	内外面:灰N4/	口縁部6/8	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
889	98	土師器 羽釜	精緻 長石、石英	内面:にぶい、黄褐10YR5/3 外面:灰5Y4/1	口縁部1/8	内外面:ユビオサエ、ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
890	98	土師器 羽釜	長石、石英 0.3~1mm	内面:にぶい、黄橙10YR6/3 外面:灰黄褐10YR6/2	口縁部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ、板ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
891	98	焙 烙	精緻	内面:にぶい、褐7.5YR5/4 外面:黒褐7.5YR3/1	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
892	98	焙 烙	石英 0.1~0.2mm	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
893	98	焙 烙	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:にぶい、黄橙10YR6/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未端	内外面:ユビオサエ、板ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
894	99	焙 烙	長石 0.2~2mm	内面:にぶい、褐7.5YR5/4 外面:黒7.5YR2/1	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SKd219	—	II-21区 SK178
895	99	焙 烙	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:褐灰10YR6/1 外面:褐灰7.5YR6/2	口縁部1/8未端	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、ユビオサエ		SKd219	—	II-21区 SK178
896	99	焙 烙	精緻 長石、石英	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:灰褐5YR4/2	口縁部1/8	内面:板ナデ、ナデ 外面:板ナデ、ユビオサエ		SKd219	—	II-21区 SK178
897	99	焙 烙	精緻	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ		SKd219	—	II-21区 SK178
898	99	焙 烙	長石、石英 0.2~1mm	内外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ユビオサエ		SKd219	—	II-21区 SK178
899	99	瀬戸・美濃産陶器 腰掛碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2 赤みの明る い吹黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:施釉	18C後半	SKd220	—	II-21区 SK250
900	99	瀬戸・美濃産陶器 腰掛碗	精緻	断面:にぶい、黄橙10YR7/2 釉:黄みの明るい灰黄1.5CY1.5/3 暗い黄赤5YR5/4	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉		SKd220	—	II-21区 SK250
901	99	肥前系磁器 碗	精緻	呉須、緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/	底部2/8	内外面:施釉	18C後半	SKd220	—	II-21区 SK250
902	99	京・信楽系陶器 碗	精緻	外面:灰黄褐10YR6/2 断面:にぶい、黄橙10YR7/2 釉:赤みの 明るい吹黄2.5Y7/1	底部8/8	内面:施釉 外面:回転ナデ		SKd220	—	II-21区 SK250
903	99	京・信楽系陶器 碗	精緻	外面:灰白10YR8/2 断面:灰白10YR8/1 釉:緑みのうすい、黄緑 8.5CY8/2	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ	高台部側に通線する線 の込み、口縁外縁部は 多面体	SKd220	—	II-21区 SK250
904	99	弥生土器 甕	長石、石英 多 0.3~1mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未端	内外面:ヨコナデ		SKd226	—	II-19区 SK58
905	99	肥前系磁器 碗	精緻	呉須、青みの暗い灰青緑10BC3/3 断面:灰白N7/	底部4/8	内外面:回転ナデ、施釉	くらわんか ・18C後半	SKd230	—	II-19区 SK75
906	99	肥前系磁器青磁染 付 碗	精緻	呉須、黄みのごく暗い、黄緑2.5CY3/1 断面:灰白N8/	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SKd230	—	II-19区 SK75
907	99	肥前系磁器 皿	精緻	断面:灰白N8/ 外面:蛇目軸ぎにぶい、橙7.5YR6/4 呉須:黄 みの暗い、黄緑2.5CY4/3 釉:黄みの明るい吹黄2.5CY7/1	底部3/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ヘラガスリ	18C後半	SKd230	—	II-19区 SK75
908	99	瀬戸・美濃産陶器 腰掛碗	精緻	断面:灰白10YR7/1 釉:黄みの暗い、灰赤10R3/3 緑みのうすい 黄緑8.5CY8/2	口縁部1/8	内外面:施釉	18C後半	SKd230	—	II-19区 SK75
909	99	肥前系陶胎染付 碗	精緻	断面:灰N5/ 呉須、緑みのにぶい、青5B4.5/3	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SKd230	—	II-19区 SK75

遺物番号	器種	器名	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
910	肥前系陶器 碗	碗	精緻	断面:灰N6/ 呉須:黄みのごく暗い黄緑2.5GY3/1	口縁部1/8	内外面:施釉	18C前半	SKd230	—	II-19区 SK75
911	肥前系陶器 碗	碗	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 釉:緑みの明るい灰青3.5B6/3	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C前半	SKd230	—	II-19区 SK75
912	肥前系陶器 皿	皿	精緻	断面:灰白5Y7/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部2/8	内面:施釉、胎土目積痕 外面:回転ナデ	18C前半	SKd230	—	II-19区 SK75
913	肥前系陶器 碗	碗	精緻	断面:灰白N7/ 釉:黄みの明るい灰緑2.5G6.5/5	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	1640~1650年代	SKd230	—	II-19区 SK75
914	肥前系陶器 鉢	鉢	精緻	断面:灰白10YR8/2 釉:黄みの明るい灰黄赤5.5YR7/3 窠り土:蛇目釉+橙2.5YR6/6	底部1/8未端	内面:施釉、蛇目釉+キ、塗り土 外面:施釉	18C後半	SKd230	—	II-19区 SK75
915	瀬戸・美濃産陶器 鉢	鉢	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄赤2Y7.5/3	口縁部1/8未端	内外面:施釉	18C末~19C代	SKd230	—	II-19区 SK75
916	肥前系陶器 刷毛目鉢	刷毛目鉢	精緻	断面:灰白10YR7/3 釉:黄みの暗い灰黄赤7.5YR4/3 赤みのごく暗い黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8未端	内外面:回転ナデ、施釉	18C中盤~後半	SKd230	—	II-19区 SK75
917	肥前系陶器 鉢	鉢	精緻	断面:灰白7.5YR7/4 釉:黄みの暗い黄赤7.5YR5/6	口縁部1/8	内外面:施釉	幕末頃	SKd230	—	II-19区 SK75
918	界・明石産陶器 鉢	鉢	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:にぶい赤褐5YR5/3 断面:赤橙10R6/6	底部1/8	内面:ナデ' 外面:ナデ'、板ナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
919	備前産陶器 鉢	鉢	長石、石英 0.3~1mm	内面:にぶい褐7.5YR6/3 外面:にぶい橙7.5YR7/4 断面:褐灰7.5YR4/1	底部1/8	内外面:ヨコナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
920	備前産陶器 鉢	鉢	長石、石英 多 0.2~1mm	内断面:橙2.5YR6/6 外面:橙2.5YR7/6	底部2/8	内外面:ヨコナデ'	18C前半以降	SKd230	—	II-19区 SK75
921	瓦質土器 火鉢	火鉢	精緻	内面:褐灰10YR5/1 断面:にぶい黄橙10YR7/2	底部1/8未端	内面:回転ナデ' 外面:ナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
922	土師器 羽釜	羽釜	精緻	内外面:灰黄褐10YR6/2	鈎部2/8	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、ヨコナデ'、ナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
923	土師器 羽釜	羽釜	長石 0.1~0.2mm	内面:褐灰10YR5/1 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8	内外面:ヨコナデ'、ヨコナデ'、板ナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
924	土師器 七厘	七厘	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:黒5Y2/1 外面:にぶい橙7.5YR7/4	口縁部1/8	内面:ナデ'、ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
925	焙 烙	烙	精緻	内面:灰白2.5Y7/1 外面:灰黄2.5Y5/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ' 外面:板ナデ'、粗面		SKd230	—	II-19区 SK75
926	焙 烙	烙	精緻	内面:黒褐2.5Y3/1 外面:灰黄2.5Y6/2	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、粗面		SKd230	—	II-19区 SK75
927	焙 烙	烙	精緻	内面:にぶい黄褐10YR5/4 外面:黒10YR2/1	口縁部1/8未端	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、ヨコナデ'、ナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
928	焙 烙	烙	長石 少 0.3~0.5mm	内面:暗灰N3/ 外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部1/8未端	内面:回転ナデ' 外面:ナデ'、粗面		SKd230	—	II-19区 SK75
929	焙 烙	烙	精緻 長石	内面:暗灰N3/ 外面:黒N2/	口縁部1/8未端	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ヨコナデ'、ナデ'		SKd230	—	II-19区 SK75
933	界・明石産陶器 鉢	鉢	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:にぶい赤褐2.5YR5/4 断面:赤10R5/6	口縁部1/8	内外面:回転ナデ'	18C後半	SKd236	—	II-19区 SK85
934	土師器 壺	壺	長石、石英 0.2~1mm	内面:黒褐5YR3/1 外面:灰褐7.5YR4/2	口縁部1/8	外面:板ナデ'、ヨコナデ'		SKd236	—	II-19区 SK85
935	瓦質土器 壺	壺	石英 0.5~1mm	内外面:暗灰N3/ 断面:灰白7.5Y8/1	底部1/8未端	内面:回転ナデ'、ナメ 外面:回転ナデ'、ヘラコキ		SKd236	—	II-19区 SK85
936	焙 烙	烙	長石 0.2~0.5mm	内面:黒10YR2/1 外面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未端	内面:板ナデ' 外面:ナデ'		SKd236	—	II-19区 SK85
937	焙 烙	烙	長石、雲母 0.1~0.2mm	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:暗灰N3/	口縁部1/8未端	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ'、板ナデ'		SKd236	—	II-19区 SK85

埋蔵品番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
938	100	明・明石産陶器 搦鉢	長石 0.2~0.3mm	内外面:暗赤灰7.5R4/1 断面:褐灰5YR5/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ' 回転ナデ' 回転ナデ'	18C後半	SKd239	-	II-19区 SK73
939	100	京・信楽系陶器 小彩碗	精緻	内外断面:浅黄橙10YR8/3	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ'	18C第3四半期~19C第1四半期	SKd239	-	II-19区 SK73
940	100	施釉陶器 甕	精緻	内断面:ぶい、褐7.5YR6/3 外面:ぶい、橙7.5YR6/4	底部1/8未満	内面:格子タガキナナデ' 外面:回転ナデ'		SKd239	-	II-19区 SK73
941	100	焙 烙	長石、石英 0.1~0.2mm	内面:黒7.5Y2/1 外面:灰5Y6/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:ナデ'、粗面		SKd242	-	II-19区 SK71
942	100	焙 烙	精緻 長石	内面:灰白N7/ 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ナデ'、粗面		SKd242	-	II-19区 SK71
943	100	施釉陶器 甕	精緻	外断面:橙2.5YR6/6 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部8/8	内面:回転ナデ'、施釉 外面:回転ナデ'、施釉	19C代	SKd242	-	II-19区 SK71
946	100	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/2	底部3/8	内外面:施釉	18C前半	SKd246	-	II-19区 SK86
947	100	瀬戸・美濃系陶器 鉢	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 断面:灰白2.5Y7/	底部8/8	内面:回転ナデ'、施釉、胎土目粗粒 外面:回転ナデ'	内面:脚付ハマ目跡・19C代	SKd246	-	II-19区 SK86
948	100	肥前系陶器 鉢	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 断面:ぶい、橙2.5YR6/4	口縁部1/8未満	内外面:施釉	二彩手	SKd246	-	II-19区 SK86
949	101	瀬戸・美濃系陶器 鉢	長石 0.2~0.5mm	内面:ぶい、赤橙2.5YR6/4 外面:赤灰25YR5/1 断面:ぶい、橙7.5YR6/3	底部2/8	内面:施釉、乾/目脚ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'	19C第3四半期	SKd246	-	II-19区 SK86
950	101	明・明石産陶器 搦鉢	長石、石英 0.5~0.7mm	内外断面:赤灰2.5YR5/4 外面:赤灰25YR5/1 断面:ぶい、橙7.5YR6/3	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'	18C後半	SKd246	-	II-19区 SK86
951	101	明・明石産陶器 搦鉢	長石 少 0.1~0.2mm	内外断面:赤灰10R5/4	口縁部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'	18C後半	SKd246	-	II-19区 SK86
952	101	明・明石産陶器 搦鉢	長石、石英 多 0.3~0.1mm	内面:橙2.5YR6/6 外面:赤灰2.5YR5/1 断面:橙2.5YR7/6	口縁部2/8	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'	19C代	SKd246	-	II-19区 SK86
953	101	施釉陶器 搦鉢	精緻	内外面:灰白2.5Y8/1 釉:黄みの暗い赤7.5R3.5/5 断面:黄灰2.5Y6/1	底部2/8	外面:施釉、回転ナデ'、回転ナデ'、回転ナデ'	明治・大正	SKd246	-	II-19区 SK86
954	101	備前系陶器 搦鉢	長石 0.2~0.5mm	外面:ぶい、黄橙10YR7/3 釉:黄みの暗い赤灰赤10R3/5 断面:ぶい、黄橙10YR7/3	口縁部1/8	内外面:回転ナデ'	18C前半	SKd246	-	II-19区 SK86
955	101	施釉陶器 甕	精緻	釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1 断面:灰白:N8/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'、施釉		SKd246	-	II-19区 SK86
956	101	施釉陶器 甕	精緻	内断面:灰白2.5Y7/1 釉:赤みの明るい灰黄5YR2/1	口縁部1/8	内外面:施釉		SKd246	-	II-19区 SK86
957	101	施釉陶器 蓋	精緻	内面:灰白2.5Y7/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部4/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉、回転ナデ'	上面:脚付ハマ目跡・幕末	SKd246	-	II-19区 SK86
958	101	土師器 羽釜	長石 少 0.3~0.5mm	内面:灰5Y7/1 外面:灰5Y5/	胴部1/8未満	内外面:ヨコナデ'		SKd246	-	II-19区 SK86
959	101	土師器 羽釜	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:灰5Y6/1 外面:灰N4/	体部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:板ナデ'、回転ナデ'		SKd246	-	II-19区 SK86
960	101	土師器 羽釜	長石 0.1~0.2mm	内外面:ぶい、橙7.5YR6/4	体部1/8	内面:ナデ' 外面:ヨコナデ'、ヨコナデ'、ナデ'		SKd246	-	II-19区 SK86
961	101	土師器 土釜	精緻	内面:ぶい、黄橙10YR6/3 外面:灰N4/ 断面:灰7.5Y4/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、板ナデ'、ヨコナデ'、ナデ' 外面:ヨコナデ'、ヨコナデ'、ナデ'		SKd246	-	II-19区 SK86
962	101	土師器 羽釜	長石 1~2mm	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:ぶい、黄橙10YR6/3	胴部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ナデ'、ヨコナデ'、ヨコナデ'		SKd246	-	II-19区 SK86
963	101	瓦質土器 把手	精緻	内面:灰白N6/ 外面:灰白N4/ 断面:灰白5Y8/1	-	内面:ナデ' 外面:ナデ'、板ナデ'		SKd246	-	II-19区 SK86
964	101	焙 烙	石英 少 0.2~0.3mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ヨコナデ'、ナデ'		SKd246	-	II-19区 SK86

遺物番号	押印番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
965	101	—	焙烙	長石、石英、雲母 0.1~0.5mm	内面:暗灰黄2.5Y5/2 外面:褐灰10YR4/1 断面:褐灰10YR5/1 軸:黄みのごく暗い赤7.5R2/2 赤みの灰黄赤1.5YR6/2	口縁部1/8未満	内外面:ナデ、ユビオサエ		SKd246	—	II-19区 SK86
967	101	—	施釉陶器 鉢	精緻	内面:にぶい、黄橙10YR7/4 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉 内面:ユビオサエ、ユビナデ、板ナデ 外面:カキ、ハケメ、板ナデ		SKd247	—	II-19区 SK87
968	102	75	甗	長石、石英、雲母 0.1~0.5mm	内面:にぶい、青10B4/3 断面:灰白2.5Y7/1	—	内外面:施釉		SKd247	—	II-19区 SK87
969	102	—	碗	精緻	内外面:にぶい、黄橙10YR7/4	体部1/8未満	内外面:板ナデ、外面:ナデ		SKd249	—	II-19区 SK59
973	102	73	土師器 火鉢	精緻 石英	断面:灰白2.5Y8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:板ナデ、外面:ナデ		SKd253	—	II-19区 SK62
974	102	—	施釉陶器 甗	精緻	内外断面:にぶい、赤褐2.5YR5/3	口縁部1/8	内外面:施釉	富田吉金窯産・19C代	SKd256	—	II-19区 SK66
975	102	—	備前焼陶器 鉢	長石、石英 0.5~1.2mm	内面:明赤褐5YR5/6 外面:褐灰10YR4/1	口縁部2/8	内外面:ナデ	18C後半以降	SKd256	—	II-19区 SK66
980	102	—	弥生土器 甗	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:浅黄2.5Y7/3	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、ユビオサエ、ハケメ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ		SKd258	—	II-19区 SK65
981	102	—	弥生土器 高杯	長石、石英、角閃石 0.1~0.5mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:橙7.5YR6/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、外面:摩滅		SKd258	—	II-19区 SK65
982	102	—	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.2~3mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/4 外面:浅黄2.5Y7/3	頸部1/8未満	内面:ナデ、板ナデ、外面:ユビオサエ		SKd258	—	II-19区 SK65
983	102	—	弥生土器 高杯	長石、石英、雲母、角閃石 0.2~4mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未満	内外面:摩滅		SKd258	—	II-19区 SK65
984	102	38	土師器 碗	精緻	内外面:浅黄橙10YR8/3	底部4/8	内面:ナデ、ユビオサエ 外面:ナデ		SKd258	—	II-19区 SK65
985	103	—	肥前系磁器 角鉢	精緻	内面:にぶい、青8.5B4/4 断面:灰白N8/	底部7/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ	内面:脚付ハヤ目跡・19C前半	SKd260	—	II-19区 SK67
986	103	—	肥前系磁器 鉢	精緻	内面:あざやかな青7.5B5.5/7 断面:灰白N8/8B3/2	口縁部1/8未満	内外面:施釉	型打成形	SKd260	—	II-19区 SK67
987	103	—	肥前系磁器 瓶	精緻	内面:灰白2.5Y8/2 断面:灰白N8/ 呉須:青みの暗い青緑	体部1/8	内面:回転ナデ、外面:施釉	18C後半	SKd260	—	II-19区 SK67
988	103	—	信楽系陶器 灯明皿	精緻	外断面:灰白2.5Y8/2	口縁部2/8	内面:施釉 外面:回転ナデ	19C代	SKd260	—	II-19区 SK67
989	103	55	瀬戸・美濃産陶器 鉢	石英 少 0.5~2mm	外断面:浅黄橙10YR8/3 軸:赤みのごく暗い黄赤1.5YR2/2	底部6/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C代か	SKd260	—	II-19区 SK67
990	103	—	施釉陶器 鉢	精緻	外断面:浅黄橙10YR8/3 軸:赤みのごく暗い黄赤1.5YR2/2	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	昭和前半	SKd260	—	II-19区 SK67
991	103	—	弥生土器 甗	長石、石英、角閃石 0.2~0.5mm	内面:にぶい、橙7.5YR6/4 外面:橙7.5YR6/6	口縁部1/8	内外面:摩滅		SKd260	—	II-19区 SK67
992	103	—	界明石産陶器 甗鉢	長石、石英 多 0.1~0.5mm	内外面:灰赤7.5R4/2 断面:赤10R5/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	18C後半	SKd260	—	II-19区 SK67
993	103	—	土師器 羽釜	精緻	内面:灰白2.5Y7/1 外面:暗灰N3/	体部1/8	内外面:ヨコナデ		SKd260	—	II-19区 SK67
994	103	—	焙烙	精緻	内面:灰N4/ 外面:黒N2/	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、外面:ヨコナデ、粗面		SKd260	—	II-19区 SK67
995	103	—	焙烙	石英 多 1~1.2mm	内面:灰白2.5Y8/1 外面:褐灰10YR6/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd260	—	II-19区 SK67
996	103	—	焙烙	精緻	内面:橙2.5YR6/6 外面:にぶい、褐7.5YR6/3	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、粗面		SKd260	—	II-19区 SK67
997	103	—	焙烙	長石 0.2~0.4mm	内面:褐灰7.5YR6/1 外面:黄灰2.5Y6/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、板ナデ、ナデ、粗面		SKd260	—	II-19区 SK67

遺物番号	埋蔵番号	写真図頭番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
998	103	—	焙烙	長石 少 0.1~0.2mm	内面:灰5Y6/1 外面:黒5Y2/1	口縁部1/8未端	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、粗面		SKd260	—	II-19区 SK67
999	103	—	焙烙	雲母 少 0.1~0.2mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:灰白2.5Y7/1	口縁部1/8未端	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、粗面		SKd260	—	II-19区 SK67
1000	103	—	焙烙	長石 少 0.1~0.2mm	内面:橙2.5YR6/6 外面:にぶい褐7.5YR6/3	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、粗面		SKd260	—	II-19区 SK67
1008	104	—	須壺器 平瓶	長石 0.1~0.3mm	内外面:灰N6/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SKd263	—	II-20区 SK168
1009	104	—	軟質施釉陶器	精緻	内外断面:灰白2.5Y8/2	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ヘラケスリ		SKd273	—	II-20区 SK176
1010	104	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	底部1/8未端	内外面:施釉	18C中盤前後	SKd278	—	II-20区 SK166
1011	104	—	京信系陶器 灯皿	精緻	釉:赤みの暗い灰黄2.5Y7/1 外面:灰黄2.5Y7/2	底部1/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	19C代	SKd278	—	II-20区 SK166
1012	104	—	京信系陶器 碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部6/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	高台部横に重ね焼痕	SKd280	—	II-20区 SK157
1013	104	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:あざやかな青7.5B5.5/7 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内面:施釉、蛇、目軸ハギ 外面:施釉	7ルミナ砂塗布・18C前半	SKd280	—	II-20区 SK157
1014	104	—	堺明石産陶器 楕鉢	長石、石英 0.1~0.5mm	内外面:灰7.5YR4/1 断面:赤褐10R5/4	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SKd280	—	II-20区 SK157
1020	104	—	施釉陶器 鉢	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 釉:黄みの暗い灰赤10R2.5/4	口縁部1/8未端	内外面:施釉	18C後半~19C前半	SKd286	—	II-20区 SK152
1021	104	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの暗い青5B4.5/3 断面:灰白5Y7/1	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C末~19C初頭	SKd289	—	II-20区 SK138
1022	104	—	胎胎染付 碗	精緻	呉須:緑みの暗い黄い6.5Y4/3 断面:灰5Y6/1	口縁部1/8	内外面:施釉	富田吉金窯産か、18C末~19C初頭	SKd289	—	II-20区 SK138
1023	104	50	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:黄みの暗い灰赤10R3/3 断面:にぶい黄橙10YR7/3	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SKd289	—	II-20区 SK138
1024	104	53	瀬戸・美濃産陶器 磁鉢	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部8/8	内外面:回転ナデ	18C後半	SKd289	—	II-20区 SK138
1025	104	—	瀬戸・美濃産陶器 磁鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部1/8	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SKd289	—	II-20区 SK138
1026	104	—	瀬戸・美濃産陶器 磁鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部4/8	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SKd289	—	II-20区 SK138
1027	104	—	瀬戸・美濃産陶器 磁鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部5/8	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SKd289	—	II-20区 SK138
1028	104	—	肥前系陶器 皿	精緻	外断面:にぶい橙7.5YR7/4 釉:赤みの明るい灰赤2.5Y7/1	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	綾唐津 胎土目粗疎、16C末~17C初頭	SKd289	—	II-20区 SK138
1029	104	—	焼締陶器 甕	精緻	断面:黄灰2.5Y6/1 釉:赤みの暗い黄赤3.5YR5/4	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	外面:被熱痕	SKd289	—	II-20区 SK138
1030	104	—	肥前系陶器 脚付鉢	精緻	外断面:明褐灰7.5YR7/1 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2 赤みの灰黄赤3.5YR6/2	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	18C末~19C初頭	SKd289	—	II-20区 SK138
1031	104	—	備前焼陶器 鉢	長石、石英 0.1~0.3mm	内断面:にぶい赤褐5YR5/3 外面:灰黄褐10YR5/2	底部1/8	内面:ヨコナデ、モリガエ 外面:板ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SKd289	—	II-20区 SK138
1032	104	—	堺明石産陶器 楕鉢	精緻	内外面:にぶい橙2.5YR6/3	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C前半~中盤	SKd289	—	II-20区 SK138
1033	104	—	堺明石産陶器 楕鉢	石英 0.5~1mm	内外断面:赤橙10R6/6	底部1/8未端	外面:ヨコナデ	18C前半~中盤	SKd289	—	II-20区 SK138
1034	104	—	堺明石産陶器 楕鉢	長石、石英 0.2~1mm	内面:赤灰2.5YR5/1 外面:暗赤灰10R4/1 断面:灰N5/	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、回転ヘラケスリ	18C中盤	SKd289	—	II-20区 SK138

器物番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1035	105	明・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.1~1mm	内外断面:赤10R5/6	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ハダケズリ	18C中盤	SKd289	-	II-20区 SK138
1036	105	土師器 蓋	長石、石英 少 1~2mm	外面:にぶい橙7.5YR7/3	口縁部5/8	外面:ナデ		SKd289	-	II-20区 SK138
1037	105	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1mm	外面:明褐7.5YR5/6	-	内外面:ナデ		SKd289	-	II-20区 SK138
1038	105	瓦質土器 羽釜	精緻	内面:灰黄2.5Y7/2 外面:灰N5/	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ、エボササエ 外面:ヨコナデ、エボササエ		SKd289	-	II-20区 SK138
1039	105	焙烙	精緻	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ		SKd289	-	II-20区 SK138
1040	105	焙烙	精緻	内面:灰白2.5Y7/1 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SKd289	-	II-20区 SK138
1041	105	土師器 鉢	長石、石英 多 0.1~0.5mm	内面:浅黄橙10YR8/3 外面:にぶい橙7.5YR7/4	底部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:板ナデ、エボササエ		SKd289	-	II-20区 SK138
1044	105	京・信濃系陶器 埴区碗	精緻	外面:灰5Y6/1 断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	底部5/8	内外面:施釉	19C前半	SKd290	-	II-20区 SK179
1045	105	京・信濃系陶器 灯明皿	精緻	外面:灰白2.5Y7/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	8/8	内面:施釉 外面:回転ナデ	内面:脚付ハヤ目跡・19C代	SKd290	-	II-20区 SK179
1046	105	須恵器 壺	長石 0.2~0.7mm	内面:黒N2/ 外面:灰白N7/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SKd290	-	II-20区 SK179
1047	106	肥前系陶器 染付 碗	精緻	断面:灰白5Y7/1	底部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SDd44	-	II-2区S SD27
1048	106	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白5Y7/1	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd44	-	II-2区N SD27
1049	106	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SDd44	-	II-2区S SD27
1050	106	肥前系陶器 染付 碗	長石 0.2~0.4mm	断面:褐灰10YR5/1	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SDd44	-	II-2区S SD27
1051	106	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:黄みの暗い黄赤8.5YR4.5/4 断面:褐灰10YR6/1	底部4/8	内外面:施釉	18C前半か	SDd44	-	II-2区N SD27
1052	106	肥前系陶器 刷毛目碗	精緻	断面:赤橙10R6/6 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3 赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	底部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SDd44	-	II-2区S SD27
1053	106	肥前系磁器 小碗	精緻	呉須:黄みのごくうすい黄緑2.5GY3/1 断面:灰白2.5Y8/1	口縁部1/8	内外面:施釉	18C後半	SDd44	-	II-2区S SD27
1054	106	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:黄みの暗い黄緑2.5GY4/3 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C後半	SDd44	-	II-2区S SD27
1055	106	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:青みのうすい青紫2PB6.5/8 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	墨弾き	SDd44	-	II-2区S SD27
1056	106	備前焼陶器 擂鉢	長石 0.1~0.3mm	内外面:灰N4/ 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	16C前半	SDd44	-	II-2区N SD27
1057	106	備前焼陶器 擂鉢	長石 少 0.4~0.7mm	内外面:灰N6/ 断面:にぶい赤褐5YR5/3	底部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、エボササエ		SDd44	-	II-2区N SD27
1058	106	備前焼陶器 甕	長石 0.3~1.2mm	内面:赤赤灰7.5R4/1 外面:灰赤7.5R4/2	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SDd44	-	II-2区S SD27
1059	106	界・明石産陶器 擂鉢	長石 0.1~0.5mm	内面:褐灰7.5YR4/1 外面:褐灰10YR4/1 断面:にぶい赤褐色7.5R4/3	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	18C後半~19C初頭	SDd44	-	II-2区S SD27
1060	106	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	外面:赤橙10R6/6 釉:黄みの暗い灰赤10R2.5/4 赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd44	-	II-2区S SD27
1061	106	備前焼陶器 壺	精緻	断面:灰赤10R6/2 釉:紫みの暗い灰赤2.5R4/5 壺口土にぶい茶橙10R6/4	口縁部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、板ナデ	18C以降	SDd44	-	II-2区N SD27

遺物番号	種別番号	学名図録番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1062	106	—	焼締陶器	長石、石英 0.2~0.5mm	内外面:にぶい、橙5YR7/4 塗り土:灰褐5YR5/2	口縁部1/8	内外面:回転ナデ		SDd44	—	II-2区S SD27
1063	106	—	軟質施釉陶器 土皿か鉢	精緻	内断面:橙5YR7/8 外面:橙5YR7/6	底部3/8	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラカスリ	18C後半~19C代	SDd44	—	II-2区N SD27
1064	106	—	軟質施釉陶器 鉢	精緻	外断面:灰白10YR8/2 軸:赤みの明い灰黄2.5Y7/1 黄みの暗い灰黄緑1.5GY4/2	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラカスリ	18C末~19C代	SDd44	—	II-2区S SD27
1065	106	66	施釉陶器 鉢	長石 多 0.1~0.2mm	内外断面:明赤褐2.5YR5/6 軸内:灰白10Y8/1 軸外:灰赤2.5YR8/2	底部3/8	内面:施釉、回転ヘラカスリ、回転ナデ 外面:回転ヘラカスリ	外面:鉄軸 内面:灰軸・18C末~19C代	SDd44	—	II-2区S SD27
1066	106	—	土師器 羽釜	長石 0.2~0.5mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、ナゲ、ユビオサエ、板ナデ		SDd44	—	II-2区S SD27
1067	106	—	土師器 甌	長石、石英 0.2~1mm	内外面:浅黄橙7.5YR8/4	—	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd44	—	II-2区N SD27
1068	106	—	土師器 土釜	長石、石英 0.5~1mm	内面:明黄褐10YR7/6 外面:にぶい、黄橙10YR7/3	—	内面:板ナデ 外面:ユビナデ		SDd44	—	II-2区S SD27
1069	106	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~1mm	外面:浅黄橙10YR8/3	—	外面:ユビナデ		SDd44	—	II-2区S SD27
1070	106	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~3mm	外面:にぶい、橙5YR7/4	—	外面:板ナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd44	—	II-2区S SD27
1071	106	—	土師器 土釜	長石 多 0.2~1mm	外面:にぶい、橙7.5YR6/4	—	外面:ナデ		SDd44	—	II-2区S SD27
1072	106	—	焙烙	精緻 長石	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd44	—	II-2区S SD27
1075	106	65	漳州系青磁 皿	精緻	断面:灰白5Y8/1 軸・内外:白N9.5	口縁部1/8	内外面:施釉	16C末~17C初頭	SDd45	—	II-2区S SD32
1076	106	—	明・明石産陶器 楕鉢	長石 少 0.2~1mm	断面:淡赤橙2.5YR7/4 塗り土:にぶい、赤褐2.5YR5/4	口縁部1/8未満	内外面:ナデ、塗り土	18C後半	SDd45	—	II-2区S SD32
1077	106	—	焼締陶器 壺	石英 0.1~0.3mm	内断面:橙2.5YR6/6 軸内:赤みのふかい、赤2.5R4/10 軸外:黄みのごく暗い、赤7.5R2/2	体部1/8未満	内外面:回転ナデ	内面:鉄泥	SDd45	—	II-2区S SD32
1078	106	—	土師器 土鍋	石英 多 0.7~2mm	内外面:浅黄橙7.5YR8/4	—	内面:ユビオサエ 外面:ユビオサエ、板ナデ		SDd45	—	II-2区S SD32
1079	106	38	土師器 杯	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:橙7.5YR6/6	口縁部2/8	内面:回転ナデ、ナデ 外面:回転ナデ、回転糸切、ナデ		SDd45	—	II-2区S SD32
1080	106	—	土師器 土鍋	石英 多 0.4~1mm	外面:褐灰7.5YR6/1 断面:灰白10YR7/1 軸:赤みの明い、灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ、ハヤメ 外面:ヨコナデ		SDd45	—	II-2区S SD32
1081	106	—	土師器 土釜	石英、長石 多 0.2~2mm	内外面:にぶい、橙7.5YR7/3	口縁部1/8未満	内面:摩滅 外面:ヨコナデ、ユビオサエ		SDd45	—	II-2区S SD32
1082	106	—	土師器 七厘	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:2.5Y4/1	—	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ユビナデ		SDd45	—	II-2区S SD32
1083	106	—	焙烙	長石、石英 多 0.1~0.3mm	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ナデ		SDd46	—	II-22区 SD58
1084	106	—	土師器 土鍋	長石、石英 0.5~1mm	内面:浅黄橙10YR8/3 外面:にぶい、黄橙10YR7/3	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ナデ		SDd47	—	II-22区 SD61
1085	107	—	肥前系磁器 銅線軸皿	精緻	内外面:蛇/目軸ハギ 灰白10YR8/1 軸:黄みの暗い、灰黄緑1.5GY4/2	底部8/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ 外面:回転ヘラカスリ	円盤状土製品に転用・17C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1086	107	—	肥前系磁器 皿	精緻	軸:白N9.5 断面:灰白N8/ 蛇/目軸ハギ:にぶい、橙5YR7/4	底部3/8	内面:回転ナデ、施釉、蛇/目軸ハギ、砂目積痕 外面:回転ナデ	7ルミナ砂塗布・1640~1650年代	SDd49	—	II-21区 SD60
1087	107	45	肥前系磁器 銅線軸皿	精緻	外断面:灰白10YR8/2 軸:黄みの明い、灰緑2.5G6/1	底部8/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ 外面:施釉、回転ナデ、回転ヘラカスリ	17C後半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1088	107	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:黄みの暗い、灰黄緑 断面:灰白N9/	口縁部1/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ 外面:施釉	7ルミナ砂塗布・19C前半	SDd49	—	II-22区 SD60

遺物番号	発掘番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1089	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:白N9.5 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 灰白N8/	底部6/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:回転ハラスリ	内面:アルミナ砂塗布、円盤状土製品に転用	Sdd49	—	II-21区 SD60
1090	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい緑5C8/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 浅黄緑7.5YR8/4	底部2/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉、回転ハラスリ	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1091	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、青みのにぶい、青緑10BC4/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 灰白N8/	底部8/8	内面:施釉、回転ハラスリ、蛇/目釉ハギ、砂目積痕、外面:回転ハラスリ	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1092	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい緑5C8/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 浅黄緑10YR8/3	底部1/8未満	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉、回転ハラスリ	18C前半	Sdd49	—	II-21区 SD60
1093	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、あざやかな青6.5B5/7 断面:灰白N8/	底部2/8	内面:回転ハラスリ、施釉、外面:回転ハラスリ、施釉、砂目積痕	18C中盤前後	Sdd49	—	II-22区 SD60
1094	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい緑5C8/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 灰白5Y8/1	底部7/8	内面:蛇/目釉ハギ、施釉、外面:施釉		Sdd49	上層	II-21区 SD60
1095	107	肥前系磁器 細線細皿	精緻	外断面:蛇/目釉ハギ; 灰白10YR8/2 釉:黄みの明るい、灰緑2.5G6/1	底部4/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉、回転ハラスリ	17C後半	Sdd49	—	II-21区 SD60
1096	107	肥前系磁器 皿	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 釉:明るい、灰色N7.5	底部1/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉、回転ハラスリ	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1097	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい緑5C8/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 浅黄緑10YR8/3	底部7/8	内面:回転ハラスリ、施釉、蛇/目釉ハギ、砂目積痕、外面:回転ハラスリ、施釉、砂目積痕	18C前半	Sdd49	—	II-21区 SD60
1098	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、緑みの暗い、青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部1/8	内外面:施釉	18C後半	Sdd49	—	II-22区 SD60
1099	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい、緑5G8/3 断面:灰白N8/	底部2/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1100	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、灰青緑2.5BC5/2 断面:灰白10YR8/1 蛇/目釉ハギ; にぶい、緑7.5Y7/3	底部4/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉、回転ハラスリ	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1101	107	45 肥前系磁器 皿	精緻	呉須、青みのにぶい、青緑10BC4/3 釉:うすい、緑5C8/3 断面:蛇/目釉ハギ; 灰白2.5Y7/1	底部3/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉、回転ハラスリ	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1102	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい、緑5C8/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 灰白10YR8/1	底部8/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉、回転ハラスリ	アルミナ砂塗布、底部無釉	Sdd49	—	II-21区 SD60
1103	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白N8/	口縁部2/8	内外面:回転ハラスリ、施釉	18C後半	Sdd49	—	II-21区 SD60
1104	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、青みの暗い、青緑8BC3/2 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 灰白2.5Y7/1	口縁部1/8	内面:回転ハラスリ、施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:回転ハラスリ、施釉	18C後半	Sdd49	—	II-22区 SD60
1105	107	肥前系磁器 皿	精緻	釉:うすい、緑5C8/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	Sdd49	—	II-21区 SD60
1106	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、あざやかな青6.5B5/7 断面:灰白N8/	底部1/8未満	内外面:施釉	19C前半か	Sdd49	—	II-22区 SD60
1107	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、緑みの明るい、灰青3.5B6/3 断面:蛇/目釉ハギ; 灰白N8/	底部1/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1108	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、にぶい、青8.5B4/4 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ; 灰白2.5Y8/1	口縁部1/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-22区 SD60
1109	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、黄みの暗い、灰黄緑1.5GY3.5/1.5 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:回転ハラスリ、施釉	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1110	107	肥前系青磁染付 皿	精緻	呉須、ごく暗い、青紫5.5PB1.5/3 釉:緑みのうすい、黄緑8.5GY8/2 断面:灰白5Y8/1	底部1/8	内面:施釉、外面:施釉、回転ハラスリ	18C後半	Sdd49	上層	II-21区 SD60
1111	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、黄みの暗い、灰黄緑1.5GY3.5/1.5 断面:蛇/目釉ハギ; 灰白N8/	底部2/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉	アルミナ砂塗布	Sdd49	上層	II-21区 SD60
1112	107	肥前系磁器 皿	精緻	呉須、黄みの暗い、灰黄緑1.5GY4/2 断面:蛇/目釉ハギ; 灰白N8/	底部4/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉	アルミナ砂塗布	Sdd49	—	II-21区 SD60
1113	107	45 肥前系磁器 皿	精緻	呉須、緑みのにぶい、青5B4.5/3 断面:灰白N8/	底部4/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ' 外面:施釉	アルミナ砂塗布	Sdd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	甲図番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1114	107	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・青みの暗い青緑10BG4/3 断面:灰白N8/	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1115	107	44	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	7ハナナ砂塗布・18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1116	107	46	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/	口縁部2/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	17C後半か	SDd49	—	II-21区 SD60
1117	107	46	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	口縁部3/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	17C後半か	SDd49	—	II-21区 SD60
1118	107	—	肥前系磁器 皿	精緻	釉:白N9.5 断面:蛇/目釉ハギ;灰白N8/	底部8/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ、外面:施釉、回転ナデ、回転ハラスリ	7ハナナ砂塗布・1640~1650年代	SDd49	—	II-21区 SD60
1119	107	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須・黄みの暗い灰黄緑1.5G4/2 断面:灰白N8/	底部6/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ、外面:施釉、回転ハラスリ、回転ナデ	7ハナナ砂塗布 底部無 ・18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1120	107	42	肥前系磁器 缸・猪口	精緻	呉須・青みの暗い青緑10BG4/3 断面:灰白N8/	口縁部3/8	内外面:施釉	18C前半~中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1121	107	—	肥前系磁器 小杯	精緻	断面:灰白N7/ 外面:黄5YR6/6 釉赤みのごくすい黄2.5Y8.5/1	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:施釉、ナデ	円盤状土製品に転用	SDd49	下層	II-21区 SD60
1122	107	42	肥前系磁器 小杯	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	底部4/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、施釉、砂目痕	18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1123	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・あざやかな青7.5B5.5/7 断面:蛇/目釉ハギ;灰白N8/	底部5/8	内面:回転ナデ、施釉、蛇/目釉ハギ、外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1124	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・灰青8.5B5/4 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1125	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ;灰白10YR8/1	底部4/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ、外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1126	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・灰緑青2.5BG5/2 断面:蛇/目釉ハギ;灰白N8/	底部3/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ、外面:施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1127	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BG3/3 釉赤みの暗い灰黄2.5Y4.5/1 断面:にこい、黄5YR6/3	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C中盤	SDd49	下層	II-21区 SD60
1128	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・青みの暗い青緑8BG3/2 断面:灰白N7/	底部6/8	内外面:施釉	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1129	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	高台内、くすれ本明年 製・1690~1740年代	SDd49	—	II-21区 SD60
1130	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	釉赤みのごくすい、黄2.5Y8.5/1 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半か	SDd49	下層	II-21区 SD60
1131	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・あざやかな青7.5B5.5/7 断面:灰白N8/	底部3/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1132	107	—	肥前系青磁器付 碗	精緻	呉須・灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1133	107	43	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑1.5GY4/2 断面:蛇/目釉ハギ;灰白N8/	底部5/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ、外面:施釉	7ハナナ砂塗布・18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1134	107	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N8/	底部2/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ、外面:施釉	7ハナナ砂塗布・18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1135	107	—	肥前系磁器 広東碗	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	底部1/8未満	内外面:施釉	1780~1820年代	SDd49	—	II-22区 SD60
1136	107	42	肥前系青磁器付 碗	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BG3/3 釉赤みのにぶい黄緑8.5GY7/5 断面:灰白N8/	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1137	107	43	肥前系青磁器付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 釉明い、灰黄緑5GY4.5/1 断面:蛇/目釉ハギ;灰白2.5Y7/1	底部8/8	内面:施釉、蛇/目釉ハギ、外面:施釉	7ハナナ砂塗布・18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1138	107	43	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・緑みのにぶい、青5B4.5/3 断面:灰白N8/ 蛇/目釉ハギ;灰白5Y8/1	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉、蛇/目釉ハギ、外面:回転ナデ、施釉	7ハナナ砂塗布 ・18C末~19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60

博物館 番号	探検 番号	学号 番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の 所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1139	108	—	肥前系磁器 小広東碗	精緻	呉須・緑のにぶい青5B4.5/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	1770～1810年代か	SDd49	下層	II-21区 SD60
1140	108	—	肥前系磁器 広東碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部2/8	内外面:施釉	1780～1820年代	SDd49	—	II-22区 SD60
1141	108	—	肥前系磁器 広東碗	精緻	呉須・緑の暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部8/8	内外面:施釉	1780～1820年代	SDd49	下層	II-21区 SD60
1142	108	44	肥前系磁器 壺反碗	精緻	呉須・緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	1820～1860年代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1143	108	—	肥前系磁器 壺反碗	精緻	呉須・緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白2.5Y8/1	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	丸型土製品と転用・1820～1860年代	SDd49	—	II-22区 SD60
1144	108	—	肥前系磁器 壺反碗	精緻	呉須・緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:蛇・目軸・青・灰白N8/	底部2/8	内面:施釉、蛇・目軸・青 外面:施釉	7ルナ砂塗布・1820～1860年代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1145	108	—	肥前系磁器 壺反碗	精緻	呉須・黄みの暗い灰黄緑1.5GY3.5/1.5 断面:灰白N8/	底部6/8	内外面:施釉	1820～1860年代	SDd49	—	II-22区 SD60
1146	108	—	肥前系青磁染付 朝顔型碗	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	口縁部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1147	108	—	肥前系青磁染付 蓋	精緻	呉須・青みのにぶい青緑10BG4/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1148	108	—	肥前系青磁染付 蓋	精緻	呉須・緑の暗い青2.5B3/2 釉:薄い緑5G8/3 断面:灰白10Y8/2	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1149	108	47	肥前系青磁染付 蓋	精緻 長石	呉須・黄みの暗い灰黄緑1.5GY3.5/1.5 断面:灰白N8/	底部3/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1150	108	48	肥前系青磁 香炉	精緻	釉:赤みのごうすい黄2.5Y8.5/1 断面:灰白5Y7/1	底部8/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ナデ	18C後半か	SDd49	—	II-21区 SD60
1151	108	—	肥前系青磁 香炉	精緻	釉:うすい緑5G8/3 断面:灰白N7/	口縁部1/8	内外面:施釉		SDd49	下層	II-21区 SD60
1152	108	48	肥前系磁器 香炉	精緻	呉須・緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白N8/	口縁部3/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1153	108	—	肥前系磁器 香炉	精緻	呉須・暗い灰青8.5B4/3 断面:灰白N8/	口縁部2/8	内外面:回転ナデ、施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1154	108	—	肥前系青磁 香炉	精緻	釉:緑みのうすい黄緑8.5GY8/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、施釉	重ね焼痕・18C後半前後	SDd49	—	II-22区 SD60
1155	108	—	肥前系磁器 香炉	精緻	呉須・緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:灰白N8/	口縁部2/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1156	108	—	肥前系磁器 瓶	精緻	釉:緑みの薄い黄緑8.5GY8/2 断面:灰白N8/	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1157	108	48	瀬戸・美濃産磁器 瓶	精緻	呉須・あざやかな青7.5B5.5/7 断面:灰白N8/	底部8/8	外面:施釉	19C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1158	108	46	肥前系磁器 瓶	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	頸部8/8	内面:回転ナデ 外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1159	108	47	肥前系磁器 瓶	精緻	呉須・緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白N8/	底部5/8	内面:回転ナデ 外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1160	108	—	肥前系磁器 瓶	精緻	呉須・緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白N8/	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1161	108	—	肥前系磁器 鉢	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白N8/	底部6/8	内外面:施釉	1770～1820年代	SDd49	上層・ 下層	II-21区 SD60
1162	108	—	青 磁 鉢	精緻	内面:赤みの灰黄2.5Y5.5/1 外面:灰白N7/	口縁部1/8	内外面:施釉		SDd49	下層	II-21区 SD60
1163	108	—	肥前系磁器 鉢	精緻	釉:明るい灰色N7.5 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:施釉	7ルナ砂塗布・18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60

遺物番号	標記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等					
1164	108	肥前系磁器 鉢	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C後半	SDd49	II-22区 SD60
1165	108	肥前系磁器 鉢	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C後半	SDd49	II-21区 SD60
1166	108	肥前系磁器 鉢	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C後半	SDd49	II-22区 SD60
1167	108	備前焼陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C第3四半期～19C初頭	SDd49	II-21区 SD60
1168	108	備前焼陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C第3四半期	SDd49	II-21区 SD60
1169	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1170	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1171	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-22区 SD60
1172	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1173	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1174	108	瀬戸・美濃産陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1175	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1176	108	備前焼陶器 灯明皿	胎土の特徴	長石	残存量	整形・調整の特徴	18C第3四半期	SDd49	II-21区 SD60
1177	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1178	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1179	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1180	108	備前焼陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C第3四半期	SDd49	II-21区 SD60
1181	108	備前焼陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C末～19C初頭	SDd49	II-21区 SD60
1182	108	備前焼陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	18C第3四半期	SDd49	II-21区 SD60
1183	108	京・信楽系陶器 灯明皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1184	108	肥前系陶器 皿	胎土の特徴	長石	残存量	整形・調整の特徴	17C中盤	SDd49	II-21区 SD60
1185	108	肥前系陶器 皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	砂目皿	SDd49	II-21区 SD60
1186	108	肥前系陶器 砂目皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	1640～1650年代	SDd49	II-21区 SD60
1187	109	京・信楽系陶器 小皿	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C代	SDd49	II-21区 SD60
1188	109	京・信楽系陶器 小杯	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	19C前半	SDd49	II-21区 SD60

遺物番号	検出番号	学芸院蔵番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1189	109	—	肥前系陶器 小杯	精緻	断面:灰白N8/ 軸:赤みの暗い黄赤3YR8/6 黄みの暗い黄赤8.5YR4.5/4 断面:黄灰2.5Y6/1	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	18C後半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1190	109	—	施釉陶器 碗	精緻 長石	断面:灰白10YR8/2 軸:赤みの明るい灰黄2Y7.5/3	底部8/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	明治・大正	SDd49	—	II-21区 SD60
1191	109	—	肥前系陶器 碗	精緻	断面:褐灰10YR6/1 軸:明るい灰色N7.5	底部7/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1192	109	—	肥前系陶器 碗	精緻	断面:褐灰10YR6/1 軸:明るい灰色N7.5	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉	17C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1193	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	断面:灰白N7/	体部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1194	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:黄灰2.5Y6/1	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1195	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	軸:赤みの灰黄2.5Y5.5/1 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	富田吉金窯産 ・18C末~19C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1196	109	—	肥前系陶器 碗か	精緻	外断面:浅黄橙10YR8/3 軸:赤みのごくすい黄2.5Y8.5/1	底部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	17C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1197	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1198	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白5Y7/1	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1199	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:黄みの暗い緑2.5G3.5/2.5 断面:灰黄2.5Y6/2	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1200	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:赤みの灰黄2.5Y5.5/1 断面:にぶい黄橙10YR7/2	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1201	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1202	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:黄みの暗い灰黄緑1.5GY3.5/1.5 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1203	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:青みのにぶい青緑10BG4/3 断面:灰白5Y7/1	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1204	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	断面:明褐灰7.5YR7/2	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1205	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 赤みの暗い黄2.5Y5/3 断面:灰白5Y7/1	口縁部2/8	内外面:回転ナデ	富田吉金窯産 ・18C末~19C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1206	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻 長石	呉須:黄みの暗い灰黄緑1.5GY3.5/1.5 断面:灰N6/	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1207	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:黄みの暗い灰黄緑1.5GY4/2 断面:灰白N7/	底部1/8	内外面:施釉、回転ナデ	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1208	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:灰緑青2.5BG5/2 断面:灰白N7/	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1209	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:灰青緑2.5BG5/2 断面:灰5Y6/1	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1210	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:黄みの暗い灰黄緑1.5GY4/2 断面:黄灰2.5Y6/1	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1211	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3	底部3/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1212	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻 長石	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:黄灰2.5Y5/1	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1213	109	—	肥前系陶器胎付 碗	精緻	呉須:黄みのごくすい黄2.5Y3/1 断面:黄灰2.5Y5/1	底部5/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60

遺物番号	種別番号	浮城図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1214	109	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N7/	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1215	109	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・黄みの暗い灰黄緑1.5G3.5/1.5 断面:灰白N7/	底部1/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1216	109	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・灰青8.5B5/4 断面:灰白2.5Y7/1	底部8/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1217	109	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N7/	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1218	109	50	肥前系陶胎染付 碗	精緻 長石	呉須・緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白N7/	口縁部5/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1219	109	50	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白N7/	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1220	109	50	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・緑みのにぶい青5B4.5/3 断面:灰白N7/	口縁部1/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1221	109	—	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・赤みの灰黄2.5Y5.5/1 断面:灰5Y7/1	底部1/8	内外面:施釉	富田吉金窯産 18C末~19C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1222	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:黄みの明るい灰黄赤8.5YR7/3	底部1/8未満	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1223	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:黄みの明るい灰黄赤8.5YR7/3	底部1/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1224	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:黄みの明るい灰黄赤8.5YR7/3	底部6/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1225	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:灰白10YR8/2 釉:黄みの明るい灰黄赤8.5YR7/3	底部3/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1226	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断・外面:灰白10YR8/2 釉:赤みの明るい灰黄赤2Y7.5/3	底部6/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1227	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄赤2Y7.5/3	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1228	109	—	肥前系陶器 刷毛目碗	精緻	断面:にぶい赤橙10R6/4 釉:赤みのこぐすい赤黄10RP9/2 赤みの暗い灰黄赤1.5YR3/4	底部1/8未満	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1229	109	50	肥前系陶胎染付 碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N7/	口縁部4/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1230	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:にぶい黄橙10YR7/2 釉:赤みの明るい灰黄赤2.5Y7/1	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1231	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:灰白10YR8/2 釉:赤みのこぐすい黄2.5Y8.5/1	底部8/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1232	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	外断面:浅黄橙10YR8/3	底部5/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1233	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:淡黄2.5Y8/3 釉:灰黄赤6.5YR5.5/6	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1234	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:灰黄赤6.5YR5.5/6	底部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1235	109	51	肥前系陶器 刷毛目碗	精緻	断面:赤橙10R6/8 釉:赤みの暗い灰黄赤1.5YR3/4 明るい灰黄赤5YR8/5	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1236	109	51	肥前系陶器 刷毛目碗	精緻	断面:にぶい赤橙2.5YR5/3 釉:赤みの暗い灰黄赤1.5YR3/4 白N9.5	底部6/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1237	109	50	肥前系陶器 天目碗	精緻	外断面:にぶい黄橙10YR7/2 釉:黄みのこぐすい赤1.5R2/2	底部3/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナゲ、回転ナゲ、刷目痕	16C末~17C初頭	SDd49	—	II-21区 SD60
1238	109	—	肥前系陶器 呉器手碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄赤2Y7.5/3	底部3/8	内外面:回転ナゲ、施釉	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60

遺物番号	種別番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1239	109	49	肥前系陶器 兵器手筒	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 軸:黄みの明るい灰黄8.5YR7/3	底部6/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、施釉、砂目痕	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1240	109	—	肥前系陶器 兵器手筒	精緻	断面:灰白10YR8/2 軸:赤みのふかい黄1.5Y6.5/7.5	口縁部1/8未測	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1241	109	49	肥前系陶器 兵器手筒	精緻	断面:灰白10YR8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部5/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1242	109	50	肥前系陶器 兵器手筒	精緻	断面:黄橙10YR8/3 軸:赤みの明るい灰黄2Y7.5/3	底部4/8	内外面:施釉	18C前半	SDd49	上層	II-22区 SD60
1243	109	—	瀬戸・美濃産陶器 碗	精緻	外断面:灰白10YR8/1 軸:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5 緑3.5C4.5/6	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	上層	II-22区 SD60
1244	109	—	瀬戸・美濃産陶器 丸瓶	精緻	外断面:淡黄2.5Y8/3 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1245	109	54	瀬戸・美濃産陶器 丸瓶	精緻	軸:明るい灰色10YR8/3 外断面:浅黄橙10YR8/3	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、回転ナデ切羽		SDd49	上層	II-21区 SD60
1246	109	55	瀬戸・美濃産陶器 丸瓶	精緻	外断面:灰白2.5Y7/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、施釉	18C末～19C初頭	SDd49	上層	II-21区 SD60
1247	109	—	瀬戸・美濃産陶器 丸瓶	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白10YR8/2	口縁部2/8	内外面:施釉	太白手	SDd49	上層	II-21区 SD60
1248	109	54	瀬戸・美濃産陶器 丸瓶	精緻	外断面:灰白2.5Y8/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部7/8	内面:施釉 外面:回転ナデ、施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1249	109	—	瀬戸・美濃産陶器 丸瓶	精緻	呉須:青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白2.5Y8/2	底部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、施釉	19C第1四半期	SDd49	上層	II-21区 SD60
1250	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白10YR8/2 軸:赤みの明るい灰黄2Y7.5/3 軸:外黄みのごく暗い赤7.5R2/2 白N9.5	底部8/8	内外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1251	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部7/8	内外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1252	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 軸:黄みの明るい灰黄緑1.5GY7.5/3 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉		SDd49	上層	II-22区 SD60
1253	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白5Y8/1 軸:緑みのうすい黄7.5Y8/1 ごく暗い黄赤5YR2/1	底部7/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1254	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 軸:黄みの暗い灰赤10R3/5 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部7/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C末～19C初頭	SDd49	上層	II-21区 SD60
1255	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白10YR8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部3/8	内外面:回転ナデ、施釉	18第3四半期	SDd49	上層	II-21区 SD60
1256	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白5Y8/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 暗い黄赤5YR5/4	口縁部1/8	内外面:施釉	18C末	SDd49	上層	II-21区 SD60
1257	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みの暗い灰赤10R2.5/4	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1258	109	53	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白10YR8/1 軸:黄みの明るい灰黄緑1.5GY7.5/3 黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C末	SDd49	上層	II-21区 SD60
1259	109	—	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白10YR8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みの暗い灰赤10R3/5	底部7/8	内外面:施釉	18C末	SDd49	上層	II-21区 SD60
1260	109	53	瀬戸・美濃産陶器 磨鉢	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 軸:赤みのごく暗い赤7.5Y2/1 黄みの暗い灰赤10R3/5	口縁部4/8	内外面:施釉	18C末	SDd49	上層	II-22区 SD60
1261	109	—	萩焼陶器 碗	精緻	断面:灰白10YR7/1 軸:赤みのごく暗い黄2.5Y8.5/1	底部8/8	内面:施釉 外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SDd49	上層	II-22区 SD60
1262	109	64	萩焼陶器 碗	精緻	外面:灰白10YR8/1 軸:赤みのごく暗い黄2.5Y8.5/1	底部6/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、施釉	19C代	SDd49	上層	II-22区 SD60
1263	110	—	京信系陶器 小形碗	精緻	軸:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5 断面:灰白5Y8/1	底部4/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	種別番号	字根図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1264	110	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	断面:灰白10YR8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:施釉	19C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1265	110	—	京・信楽系陶器 丸碗	精緻	外断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みのごく薄い黄7.5Y8/2.5 ごく薄い黄赤5YR2.1	底部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C第4四半期～19C初頭	SDd49	下層	II-21区 SD60
1266	110	—	京・信楽系陶器 端反碗	精緻	断面:灰白5Y8/1 釉:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5	底部7/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1267	110	—	京・信楽系陶器 端反碗	精緻	釉:灰オリーブ5Y6/2 断面:灰白5Y8/1	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、回転ヘラケスリ	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1268	110	58	京・信楽系陶器 端反碗	精緻	釉:黄みの明るい灰緑2.5G6/1 断面:灰白N8/	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	19C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1269	110	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	外断面:浅黄橙10YR8/3 釉:黄みの暗い灰赤10R3/5	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、回転ヘラケスリ	2次焼成	SDd49	下層	II-21区 SD60
1270	110	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:黄みの明るい灰黄緑1.5GY7.5/3	口縁部2/8	内外面:施釉	19C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1271	110	—	京・信楽系陶器 丸碗	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5	底部3/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、ナデ、施釉		SDd49	—	II-22区 SD60
1272	110	—	京・信楽系陶器 丸碗	精緻	釉:黄みのふかい赤7.5R4/10 緑みのさえた黄緑8.5GY6/8.5 断面:灰白10YR8/2	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	18C第4四半期～19C初頭	SDd49	下層	II-21区 SD60
1273	110	59	京・信楽系陶器 丸碗	精緻	釉:黄みの明るい灰緑2.5G6/1 断面:灰白N8/	底部4/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	19C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1274	110	58	京・信楽系陶器 端反碗	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 断面:灰白2.5Y8/1	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1275	110	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	断面:灰白10YR8/2 釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1	口縁部1/8未満	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、ナデ	19C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1276	110	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 釉:緑みのうすい黄緑8.5GY8/2	口縁部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	19C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1277	110	—	京・信楽系陶器 丸碗	精緻	呉須:緑みにぶい青5B4.5/3 断面:灰白10YR8/2	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	18C第4四半期～19C初頭	SDd49	下層	II-21区 SD60
1278	110	57	京・信楽系陶器 端反碗	精緻	釉:緑みにぶい黄緑8.5GY7/5 断面:灰白N8/	底部7/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1279	110	58	京・信楽系陶器 端反碗	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 断面:灰白5Y7/1	底部5/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1280	110	58	京・信楽系陶器 端反碗	精緻	釉:緑みのうすい黄緑8.5GY8/2 断面:灰白N8/	底部4/8	内外面:回転ナデ	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1281	110	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	断面:灰白5Y8/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	19C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1282	110	—	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	呉須:緑みにくらい青2.5B3/2 断面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8未満	内外面:施釉	・1780～1820年代	SDd49	—	II-22区 SD60
1283	110	—	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	呉須:緑みにぶい青5B4.5/3 断面:灰白10YR8/2	底部7/8	内外面:施釉	・1780～1820年代	SDd49	下層	II-21区 SD60
1284	110	—	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	呉須:青みにぶい青緑10B4/3 断面:灰白2.5Y8/2	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	・1780～1820年代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1285	110	—	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	呉須:緑みのあざやかな青5B5/8 断面:灰白2.5Y8/2	底部7/8	内外面:施釉	・1780～1820年代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1286	110	54	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 青みの暗い緑10C3.5/3 断面:灰白5Y8/1	底部4/8	内外面:回転ナデ、施釉	・1780～1820年代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1287	110	54	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白2.5Y8/2	底部8/8	内外面:施釉	・1780～1820年代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1288	110	—	瀬戸・美濃産陶器 付 広東碗	精緻	呉須:あざやかな青6.5B5/7 断面:灰白2.5Y8/2	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	・1780～1820年代	SDd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	精図番号	写真図番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1289	110	—	瀬戸・美濃産陶胎染付 広東碗	精緻	呉須・緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白2.5Y8/2	底部8/8	内外面:施釉	太白手	SD449	上層	II-21区 SD60
1290	110	—	肥前系陶胎染付 広東碗	精緻	呉須・緑みのこぶい青B4.5/3 断面:灰白2.5Y8/2	口縁部5/8	内外面:施釉	太白手	SD449	上層	II-21区 SD60
1291	110	—	備前焼陶器 瓶	精緻	断面:灰白N7/ 釉:赤みの暗い灰紫10P3.5/1	口縁部2/8	内外面:回転ナデ		SD449	上層	II-21区 SD60
1292	110	—	信楽焼陶器 瓶	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部8/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:施釉	19C代	SD449	上層	II-21区 SD60
1293	110	—	京・信楽系陶器 瓶	精緻	外面:灰白2.5Y8/2 断面:灰白2.5Y8/1 釉:黄みの暗い赤7.5R3.5/5 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ナデ	19C前半	SD449	—	II-21区 SD60
1294	110	—	京・信楽系陶器 瓶	精緻	外面:灰白2.5Y8/2 断面:灰白2.5Y8/1 釉:黄みの明るい灰黄赤8.5YR6.5/4.5 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ	19C前半	SD449	—	II-21区 SD60
1295	110	—	大谷焼陶器 瓶	精緻	内外面:灰褐5YR6/2 断面:明赤褐2.5YR5/6 釉:黄みの暗い赤7.5R3.5/5	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ナデ	19C第2四半期以降	SD449	上層	II-21区 SD60
1296	110	—	大谷焼陶器 瓶	精緻	内外断面:赤褐10R4/4 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部2/8	内面:回転ナデ、塗り土 外面:施釉、回転ナデ、回転ナデ	19C第2四半期以降	SD449	下層	II-21区 SD60
1297	110	—	大谷焼陶器 瓶	精緻	内面:赤褐10R4/4 外面:褐10R5/3 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ナデ、回転ナデ	19C第2四半期以降	SD449	—	II-21区 SD60
1298	110	—	大谷焼陶器 瓶	精緻	内面:灰赤2.5YR4/2 外面:にこぶい、黄7.5YR5/4 断面:赤10R5/6 釉:黄みの暗い灰赤10R2.5/4	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ナデ	19C第2四半期以降	SD449	—	II-21区 SD60
1299	110	—	大谷焼陶器 瓶	精緻	内外面:灰赤2.5YR4/1 断面:灰赤10R5/2 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部1/8	内面:ナデ 外面:回転ナデ	19C第2四半期以降	SD449	上層	II-21区 SD60
1300	110	63	大谷焼陶器 瓶	精緻	内面:断面:にこぶい、赤褐2.5YR4/3 外面:灰褐7.5YR5/2 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3	底部8/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、施釉	19C第2四半期以降	SD449	上層	II-21区 SD60
1301	110	—	大谷焼陶器 瓶	精緻	内面:暗赤灰10R4/1 断面:褐灰5YR5/1 断面:にこぶい、赤褐2.5YR4/3 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3	底部3/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、施釉	19C第2四半期以降	SD449	上層	II-21区 SD60
1302	110	63	大谷焼陶器 瓶	精緻	内外断面:赤10R4/8 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部5/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ナデ、回転ナデ	19C第2四半期以降	SD449	上層	II-21区 SD60
1303	110	—	肥前系陶器 胡毛目皿	精緻	内断面:黄2.5Y8/3 釉:明るい灰黄赤5YR8/5 黄みの暗い灰黄赤7.5YR4/3	底部2/8	内面:ナデ 外面:施釉、ナデ	18C前半前後	SD449	—	II-22区 SD60
1304	110	—	肥前系陶器 胡毛目皿	精緻	内外面:黄2.5YR6/6 釉:黄みの暗い灰黄赤7.5YR4/3 赤みのごく暗い黄2.5Y8.5/1	底部2/8	内面:回転ナデ、板ナデ 外面:施釉、回転ナデ	18C前半前後	SD449	—	II-22区 SD60
1305	110	—	肥前系陶器 瓶	長石 少 0.1~0.3mm	内面:にこぶい、赤褐5YR4/3 外断面:黄2.5YR6/6 赤みのごく暗い黄2.5YR8.5/11 赤みの暗い灰赤2.5R4/5	底部2/8	内面:板ナデ 外面:施釉、ヨコナデ	18C中盤前後	SD449	下層	II-21区 SD60
1306	110	—	軟質藍陶器 土瓶か	精緻	内面:橙5YR7/6 外面:橙5YR6/8	口縁部1/8 底部2/8	内面:回転ナデ、板ナデ 外面:回転ナデ、施釉	幕末前後	SD449	—	II-21区 SD60
1307	110	—	焼締陶器 瓶	精緻 長石	内面:褐灰10YR6/1 外面:にこぶい、黄7.5YR6/4 断面:褐灰7.5YR6/1	底部4/8	内外面:回転ナデ		SD449	上層	II-21区 SD60
1308	110	—	施釉陶器 瓶	精緻	外面:にこぶい、赤褐5YR5/4 断面:褐灰10YR6/1 釉:赤みの暗い黄2.5Y5/3 赤みの暗い灰赤1.5YR3/4	底部5/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ、回転ナデ、回転ナデ	幕末以降	SD449	—	II-21区 SD60
1309	110	—	焼締陶器 瓶	精緻 長石	内面:褐灰7.5YR6/1 断面:灰白N7/ 外面:にこぶい、黄5YR7/3	底部1/8	内面:回転ナデ、板ナデ 外面:板ナデ、板ナデ		SD449	—	II-21区 SD60
1310	110	—	焼締陶器 瓶	精緻 長石	内面:灰黄7.5YR5/2 外面:褐灰7.5YR5/1 断面:灰5Y4/1 釉:紫みの暗い灰赤2.5R4/5	底部3/8	内面:回転ナデ、回転ナデ、回転ナデ、板ナデ、粗面		SD449	—	II-21区 SD60
1311	110	—	焼締陶器 蓋	長石、石英 多 0.5~1.5mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:褐灰10YR6/1 断面:灰白10YR7/1	口縁部1/8未測	内外面:回転ナデ		SD449	上層	II-21区 SD60
1312	110	—	軟質施釉陶器 蓋	精緻	内面:灰褐7.5YR5/2 断面:橙2.5YR6/8	口縁部2/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、塗り土	柿釉	SD449	上層	II-21区 SD60
1313	110	66	施釉陶器 香炉	精緻	内外断面:橙5YR7/6 釉:赤みの暗い灰黄赤10RP3/1	底部7/8	内面:回転ナデ 外面:施釉、回転ナデ		SD449	上層	II-21区 SD60

遺物番号	種別番号	写真図号 番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の 所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1314	110	—	焼締陶器 水瓶	精緻	外面:5YR6/1 断面:赤灰2.5YR6/1 釉:赤みの暗い灰赤10P3.5/1	底部2/8	内面:回転ナデ ⁺ 外面:施釉、砂目痕、粗面		SDd49	—	II-21区 SD60
1315	110	63	大谷焼陶器 燗台	精緻	内外断面:赤10R5/8 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3	底部4/8	内面:施釉、回転ナデ ⁺ 外面:施釉、ナデ	19C第2四半期以降	SDd49	上層	II-21区 SD60
1316	110	—	肥前系陶器染付 香炉	精緻	釉:赤みの暗い灰赤2.5Y4.5/1 黄みの暗い灰赤10R3/5 断面:灰5Y6/1	底部2/8	内面:回転ナデ ⁺ 、砂目積痕 外面:回転ナデ ⁺ 、施釉、砂目痕		SDd49	下層	II-21区 SD60
1317	110	—	肥前系陶器染付 香炉	精緻	呉須、青みのにぶい青緑10B4/3 断面:灰白2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:回転ナデ ⁺ 、施釉	18C後半前後	SDd49	—	II-22区 SD60
1318	111	60	備前焼陶器 お徳黒蓋	精緻 石英	内面:褐灰5YR4/1 外面:褐灰5YR5/1 断面:黄灰2.5Y6/1	口縁部4/8	内外面:ナデ ⁺		SDd49	—	II-21区 SD60
1319	111	—	備前焼陶器 お徳黒蓋	長石、石英 多 0.3~1mm	内面:にぶい橙2.5YR6/3 外面:灰N6/ 断面:菜みの暗い灰赤2.5R4/5	口縁部1/8	内外面:回転ナデ ⁺		SDd49	上層	II-21区 SD60
1320	111	60	備前焼陶器 お徳黒蓋	長石、石英 少 0.2~0.4mm	断面:灰白N7/ 釉:灰赤5R5.5/3 塗り土:赤褐10R5/4	口縁部2/8	内面:回転ナデ ⁺ 外面:摩滅		SDd49	上層	II-21区 SD60
1321	111	66	備前焼陶器 網罟器か、蓋	精緻	断面:にぶい橙7.5YR6/4 釉:暗い赤5R3/6 塗り土:にぶい褐7.5YR5/3	口縁部2/8	内面:回転ナデ ⁺ 、塗り土 外面:回転ナデ ⁺ 、回転ナデ ⁺	幕末以降	SDd49	—	II-21区 SD60
1322	111	—	大谷焼陶器 船形壺	精緻	内、断面:にぶい赤褐2.5YR5/4 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部7/8	内外面:施釉	19C第2四半期以降	SDd49	—	II-22区 SD60
1323	111	—	備前焼陶器 壺	石英 0.2~0.4mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:褐灰5YR4/1 断面:褐灰7.5YR5/1	体部1/8未測	内外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1324	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	釉:黄みの暗い黄赤8.5YR4.5/4 断面:灰5Y6/1	底部1/8	内外面:回転ナデ ⁺ 、施釉	19C代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1325	111	67	施釉陶器 鉢	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 断面:灰白5Y7/1	口縁部3/8	内外面:施釉	19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1326	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	外断面:灰白5Y7/1 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部1/8	内面:施釉 外面:回転ナデ ⁺ 、施釉	内面:イチンかけ・19C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1327	111	68	施釉陶器 刷毛目鉢	精緻	外断面:赤10R5/6 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2 黄みの暗い灰赤赤7.5YR4/3	底部4/8	内面:回転ナデ ⁺ 、施釉 外面:回転ナデ ⁺ 、施釉	中国地方・北九州地方・鹿か	SDd49	上層	II-21区 SD60
1328	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	外断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みのふかい黄1.5Y6.5/7.5	底部1/8	内面:施釉 外面:回転ナデ ⁺ 、施釉	底部広東碗型	SDd49	下層	II-21区 SD60
1329	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	外面:にぶい黄褐10YR5/3 断面:褐灰10YR6/1 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ ⁺ 、施釉	19世紀前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1330	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	内外断面:にぶい黄橙10YR7/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部3/8	内面:回転ナデ ⁺ 、施釉、肥/目細ナデ ⁺ 、外面:回転ナデ ⁺ 、回転ナデ ⁺ 、施釉	19C代	SDd49	上層	II-21区 SD60
1331	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	断面:灰白5Y7/1 釉:白N9.5 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 赤みの暗い黄赤5YR5/6	底部8/8	内面:回転ナデ ⁺ 、胎土目積痕、施釉 外面:回転ナデ ⁺ 、ケスリ	内面:脚付ハヤ目跡、ツナナゲ	SDd49	上層	II-21区 SD60
1332	111	—	施釉陶器 刷毛目鉢	長石、石英 少 0.1~0.3mm	外面:赤10R5/6 断面:赤褐10R5/4 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3	底部1/8	内外面:回転ナデ ⁺ 、施釉	中国地方・北九州地方・鹿か	SDd49	下層	II-21区 SD60
1333	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	釉:赤みの暗い黄2.5Y5/3 断面:灰白7.5Y7/1	底部2/8	内面:回転ナデ ⁺ 、施釉 外面:施釉、回転ナデ ⁺ 、ケスリ	内面:脚付ハヤ目跡・幕末前後	SDd49	下層	II-21区 SD60
1334	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	外面:にぶい赤褐5YR5/3 断面:灰白2.5Y7/1 釉:赤みの灰黄2.5Y6.5/1	底部4/8	内面:施釉、回転ナデ ⁺ 、胎土目積痕 外面:回転ナデ ⁺ 、ケスリ	内面:脚付ハヤ目跡・19C代	SDd49	—	II-21区 SD60
1335	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	外断面:灰黄2.5Y7/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ ⁺ 、ケスリ	内面:脚付ハヤ目跡・19C代	SDd49	—	II-21区 SD60
1336	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	内面:にぶい橙5YR6/3 外面:にぶい橙7.5YR6/4 断面:褐灰10YR5/1 釉:菜みの暗い灰赤2.5R4/5	底部4/8	内面:回転ナデ ⁺ 、ナデ ⁺ 、砂目積痕 外面:回転ナデ ⁺ 、ケスリ、砂目痕	中国地方・北九州地方・鹿か	SDd49	—	II-21区 SD60
1337	111	—	施釉陶器 鉢	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みの明るい灰黄2Y7.5/3	底部2/8	内面:施釉、胎土目積痕 外面:施釉、回転ナデ ⁺ 、ケスリ	底部広東碗風	SDd49	—	II-22区 SD60
1338	111	—	備前焼陶器 鉢	精緻 石英	内面:明赤褐2.5YR5/6 断面:にぶい橙5YR6/3 釉:暗い灰赤6R3/4.5	口縁部1/8	内面:回転ナデ ⁺ 、外面:回転ナデ ⁺ 、回転ナデ ⁺ 、ケスリ		SDd49	—	II-21区 SD60

遺物番号	検出番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1339	111	—	瀬戸・美濃産陶器 鉢	精緻	断面:灰白10YR8/2 釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1	底部1/8未満	内面:回転ナデ、施釉 胎土目粗直 外面:回転ナデ、施釉		SDd49	—	II-22区 SD60
1340	111	55	瀬戸・美濃産陶器 片口鉢	精緻	釉:赤みの暗い灰赤2.5Y4.5/1 断面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8	内外面:施釉	幕末~明治	SDd49	上層	II-21区 SD60
1341	111	—	瀬戸・美濃産陶器 鉢	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みのふかい黄1.5Y6.5/7.5	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	19C代	SDd49	—	II-22区 SD60
1342	111	—	瀬戸・美濃産陶器 鉢	精緻 長石	外断面:灰白2.5Y8/1 釉:黄みの明るい灰黄緑1.5G7.5/3	底部8/8	内面:施釉、蛇目釉、ナデ 外面:回転ヘラケスリ	内面:脚付ハマ目跡・19C代か	SDd49	下層	II-21区 SD60
1343	111	—	瀬戸・美濃産陶器 鉢	精緻 長石	内外断面:浅黄橙10YR8/3 釉:暗い灰赤6R3/4.5	底部3/8	内面:施釉、胎土目粗直 外面:施釉、回転ヘラケスリ		SDd49	—	II-21区 SD60
1344	111	—	大谷焼陶器 鉢	精緻	釉:黄みの暗い灰赤10R3/3 断面:灰白N7/	底部4/8	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラケスリ、回転ナデ、施釉	19C第2四半期以降	SDd49	上層	II-21区 SD60
1345	111	—	肥前系陶器 鉢	精緻	外断面:灰白10YR7/2 釉:黄みの灰黄赤7.5YR5/4	底部1/8	内面:施釉、蛇目釉、ナデ 外面:施釉、回転ヘラケスリ	アルナ砂塗布 18C第2、3四半期	SDd49	下層	II-21区 SD60
1346	111	—	肥前系陶器 鉢	精緻	外面:褐灰10YR6/1 断面:黄灰2.5Y6/1 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	底部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ		SDd49	—	II-22区 SD60
1347	111	—	肥前系陶器 浅鉢	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:灰白赤褐5YR4/3 外面:灰白赤褐5YR6/4 断面:橙2.5YR7/6	底部2/8	内面:回転ナデ、ナデ 外面:回転ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1348	111	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	長石 少 0.5~1mm	断面:にぶい橙7.5Y7/4	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ヘラケスリ、塗り土	18C第2、3四半期	SDd49	—	II-21区 SD60
1349	111	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:にぶい黄橙10YR7/2 釉:黄みの暗い黄赤8.5YR4.5/4	口縁部1/8	内外面:施釉	18C第2、3四半期	SDd49	下層	II-21区 SD60
1350	111	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻 長石	外断面:橙2.5YR6/6 釉:赤みの灰黄赤1.5YR6/2 黄みの暗い灰赤10R2.5/4	底部2/8	内面:施釉、塗り土 外面:回転ヘラケスリ、塗り土	18C後半	SDd49	—	II-22区 SD60
1351	112	51	肥前系陶器 刷毛目鉢	長石、石英 0.8~1mm	外断面:にぶい橙7.5Y7/4 釉:赤みの暗い黄赤3.5YR5/5	底部4/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	18C第3四半期	SDd49	上層	II-21区 SD60
1352	112	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	外面:赤褐10R5/4 断面:灰赤10R5/2 釉:白N9.5 赤みのごく暗い黄赤1.5YR2/2	底部2/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ、ナデ	18C代	SDd49	—	II-22区 SD60
1353	112	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	外面:にぶい橙5YR7/4 断面:橙7.5YR7/6 内面:赤みの暗い灰黄赤1.5YR3/4 赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 外面:黄みの暗い灰赤10P5.5/6	底部1/8未満	内面:施釉 外面:回転ヘラケスリ	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1354	112	—	施釉陶器 鉢	長石 少 0.7~1mm	断面:明褐灰7.5YR7/2 外面:にぶい褐7.5YR6/3 釉:黄みの明るい灰黄8.5YR7/3 赤みの暗い黄赤1.5YR2/2 塗土にぶい赤褐5YR4/3	底部1/8未満	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	中国地方・北九州地方産か、18C末~19C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1355	112	—	施釉陶器 搦鉢	精緻	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:褐灰10YR6/1 断面:にぶい赤褐2.5YR5/3 釉:赤みの暗い灰赤10R3/1	底部2/8	外面:施釉、回転ヘラ切	大谷焼か	SDd49	上層	II-21区 SD60
1356	112	—	備前焼陶器 搦鉢	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:にぶい橙2.5YR6/4 外面:灰N6 断面:褐灰10YR6/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1357	112	—	備前焼陶器 搦鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:灰黄褐10YR6/2	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:板ナデ	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1358	112	—	備前焼陶器 搦鉢	長石 少 0.1~0.2mm	内面:にぶい褐7.5YR5/3 外面:灰N4/ 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	16C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1359	112	—	備前焼陶器 搦鉢	長石、石英 0.2~0.7mm	内面:にぶい赤褐2.5YR5/4 外面:灰褐5YR4/2 断面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	18C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1360	112	—	備前焼陶器 搦鉢	長石 少 0.1~0.3mm	内面:褐灰7.5YR5/1 外面:にぶい橙7.5YR7/4 断面:灰N6/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	16C末~17C初頭	SDd49	—	II-21区 SD60
1361	112	—	備前焼陶器 搦鉢	長石 多 0.3~1mm	内面:にぶい赤橙10R6/4 外面:赤橙10R6/6 断面:灰N6/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60
1362	112	—	備前焼陶器 搦鉢	精緻	内面:灰褐5YR5/2 外面:赤褐10R5/3 断面:にぶい赤褐7.5R5/3	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	17C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1363	112	—	備前焼陶器 搦鉢	長石 少 0.3~0.7mm	内外面:橙2.5YR6/6	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、板ナデ、ナデ	18C前半	SDd49	—	II-22区 SD60

遺物番号	相図番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1364	112	—	備前焼陶器 播鉢	精緻 長石	内面:赤赤10R4/1 外面:にぶい赤褐10R4/2 断面:赤褐10R5/4	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ナデ' 外面:板ナデ'	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1365	112	—	備前焼陶器 播鉢	長石 多 0.5~1mm	内面:淡赤橙2.5YR7/4 断面:灰N6/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C中盤	SDd49	下層	II-21区 SD60
1366	112	—	備前焼陶器 播鉢	精緻	内面:赤灰10R5/1 外面:赤赤灰7.5R4/1 断面:灰白5Y7/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1367	112	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.3~1mm	内面:赤褐2.5YR4/8 外面:橙2.5YR6/6 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、板ナデ'、ユビオサエ	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1368	112	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 多 0.1~0.2mm	内面:明赤褐2.5YR5/6 外面:赤灰2.5YR4/1 断面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、ケスリ	18C前半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1369	112	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:赤褐10R5/3 外面:灰赤10R4/2 断面:赤褐10R5/4	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ヘラカスリ	18C後半	SDd49	—	II-21区 SD60
1370	112	—	備前焼陶器 播鉢	精緻 長石	内外断面:灰5Y6/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、板ナデ'	18C後半	SDd49	—	II-22区 SD60
1371	112	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.5~1mm	内面:にぶい橙2.5YR6/4 外面:橙2.5YR6/6 断面:淡赤橙2.5YR7/4	底部1/8	内面:ナデ' 外面:ヘラ切り、ナデ'	18C後半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1372	112	—	備前焼陶器 播鉢	精緻	内外面:浅黄橙10YR8/4	底部1/8未満	内面:ナデ' 外面:板ナデ'	18C後半	SDd49	下層	II-21区 SD60
1373	112	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 多 0.1~0.8mm	内面:灰N5/ 外面:灰赤2.5YR5/2 断面:灰赤10R5/2	底部2/8	内面:摩滅 外面:回転ナデ'、ユビオサエ、粗面	I7C前半まで	SDd49	—	II-21区 SD60
1374	113	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内外面:にぶい赤褐2.5YR5/4 断面:灰N6/	底部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ヘラカスリ、ヘラ切り、ナデ'		SDd49	下層	II-21区 SD60
1375	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	精緻	内面:褐灰7.5YR5/1 外面:褐7.5YR4/3 断面:灰褐5YR5/2	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C前半~中盤	SDd49	下層	II-21区 SD60
1376	113	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:赤褐10R4/4 外面:赤褐10R5/3 断面:灰赤10R5/2	底部1/8	内面:ナデ' 外面:板ナデ'、ユビオサエ、ケスリ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1377	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	精緻	内面:赤褐10R3/3 外面:にぶい橙7.5YR6/4 断面:褐灰10YR6/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、回転ヘラカスリ	18C前半~中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1378	113	—	備前焼陶器 播鉢	長石 少 0.3~0.8mm	内面:赤灰2.5YR5/1 外面:赤灰2.5YR6/1 断面:灰赤2.5YR6/2	底部1/8	内面:ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ヘラカスリ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1379	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	精緻 長石	内面:にぶい赤褐7.5YR5/3 外面:灰赤7.5R5/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、板ナデ'	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1380	113	—	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 0.3~0.4mm	内断面:淡赤橙2.5YR7/4 外面:にぶい橙2.5YR6/4	底部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ヘラカスリ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1381	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石 多 0.3~1.2mm	内面:灰褐5YR6/2 外面:にぶい赤褐5YR5/3 断面:灰N5/	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ヘラカスリ	18C中盤	SDd49	—	II-22区 SD60
1382	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石、石英 0.2~0.5mm	内外面:灰赤10R4/2 断面:赤10R5/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1383	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石、石英 0.5~1mm	内面:灰赤2.5YR5/2 外面:にぶい赤褐2.5YR5/4 断面:灰赤2.5YR4/2	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ヘラカスリ	18C中盤	SDd49	下層	II-21区 SD60
1384	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石、石英 0.3~0.4mm	内面:灰褐5YR5/2 外面:にぶい橙5YR6/3 断面:明赤褐2.5YR5/8	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ'	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1385	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石 0.3~0.5mm	内外面:灰赤2.5YR5/2 断面:赤10R5/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1386	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	精緻 長石	内面:にぶい赤褐2.5YR5/3 外面:にぶい橙5YR6/4 断面:赤橙10R6/8	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、ケスリ、板ナデ'	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1387	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内面:灰赤赤7.5R6/2 外面:灰褐5YR6/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、板ナデ'、ユビオサエ	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1388	113	—	堺・明石産陶器 播鉢	精緻 長石、石英	内面:灰褐5YR4/2 外面:灰赤1.5R4/2 断面:赤橙10R6/8	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ'、ヘラカスリ	18C中盤	SDd49	下層	II-21区 SD60

遺物番号	相国番号	浮城回廊番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1389	113	—	堺・明石産陶器 擂鉢	石英 少 0.2~0.4mm	内面: 赤褐5YR5/3 外面: 褐灰10YR4/1 断面: 赤褐10R6/6	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ、板ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1390	113	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.2~0.3mm	内面: 2にぶい 赤褐5YR4/3 外面: 2灰褐5YR4/2 断面: 灰/6	口縁部1/8	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1391	113	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻	内面: 暗赤灰7.5R4/1 外面: 赤赤7.5R4/2 断面: 赤灰7.5R5/1	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、板ナデ	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1392	113	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~1mm	内面: 赤灰2.5YR4/1 外面: 黄灰2.5Y4/1 断面: 灰褐5YR4/2	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、板ナデ	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1393	113	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石 0.1~0.2mm	内面: 灰黄褐10YR5/2 外面: 2にぶい 黄褐10YR5/3 断面: 明赤褐2.5YR5/8	口縁部1/8	内外面: 回転ナデ、板ナデ	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1394	113	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~0.4mm	内外面: 灰赤7.5R4/2 断面: 灰N4/	口縁部1/8未満	内外面: ココナデ	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1395	113	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.3~0.7mm	内面: 灰赤10R5/2 外面: 2にぶい 褐7.5YR6/3 断面: 灰赤10R5/2	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1396	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.1~1mm	内面: 褐5YR6/6 外面: 褐灰5YR5/1 断面: 赤褐10R5/4	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C中盤	SDd49	—	II-21区 SD60
1397	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.1~0.5mm	内面: 灰5Y5/1 外面: 暗灰黄2.5Y5/2 断面: 黄灰2.5Y6/1	口縁部1/8	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1398	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~1.5mm	内面: 褐灰7.5YR6/2 外断面: 灰褐5YR5/2	口縁部1/8	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C中盤	SDd49	上層	II-21区 SD60
1399	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~2mm	内断面: 赤褐10R5/4 外面: 赤褐10R5/3	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ 外面: 回転ナデ、板ナデ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1400	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	石英 少 0.3~1mm	内面: 2にぶい 赤褐5YR5/3 外面: 2褐灰5YR4/1 断面: 赤橙10R6/6	口縁部1/8	内面: ココナデ 外面: ココナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1401	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	石英 0.1~0.5mm	内外面: 2にぶい 赤褐2.5YR5/4 断面: 橙2.5YR6/6	口縁部1/8	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1402	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻	内面: 暗赤灰2.5YR3/1 外面: 灰赤7.5R4/2 断面: 2にぶい 赤橙7.5R5/3	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1403	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.1~0.2mm	内面: 褐灰7.5YR6/1 外面: 褐灰5YR5/1 断面: 灰N6/	口縁部1/8	内面: 板ナデ 外面: ココナデ、板ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1404	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.5~1mm	内断面: 灰赤10R5/2 外面: 暗灰赤10R4/1	口縁部1/8	内面: ココナデ 外面: ココナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1405	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻	内面: 2にぶい 橙5YR6/3 外面: 赤灰2.5YR5/1 断面: 2にぶい 赤橙10R6/4	口縁部1/8	内外面: 回転ナデ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1406	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.2~5mm	内外断面: 橙2.5YR6/6	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ 外面: 回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	—	II-22区 SD60
1407	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内外面: 褐灰7.5YR4/1 断面: 赤10R5/6	口縁部1/8未満	内面: ココナデ、赤オキエ 外面: ココナデ、赤オキエ、ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1408	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻	内外断面: 橙2.5YR6/6	底部1/8未満	外面: 回転ナデ、板ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1409	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	石英 1~1.2mm	内面: 赤灰2.5YR4/1 外面: 2にぶい 橙5YR7/4 断面: 褐灰10YR5/1	底部1/8未満	内面: ナデ 外面: 板ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1410	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.1~0.2mm	内面: 暗褐7.5YR3/3 外面: 2にぶい 赤褐5YR5/4 断面: 明赤褐2.5YR5/6	底部1/8	内面: ナデ 外面: ヘラケスリ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1411	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻 長石	内面: 灰赤2.5YR5/2 外面: 赤灰2.5YR5/1 断面: 2にぶい 赤橙10R6/4	底部1/8	外面: 回転ナデ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1412	114	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.5~2mm	内面: 灰褐5YR5/2 外面: 灰赤2.5YR4/2 断面: 赤灰10R5/1	底部1/8	内面: ナデ 外面: 回転ヘラケスリ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1413	115	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~0.4mm	内外面: 灰N5/ 断面: 灰N6/	口縁部1/8未満	内面: ココナデ 外面: ココナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	神居番号	浮取図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1414	115	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.1~0.3mm	内断面:にぶい赤橙10R6/4 外面:灰赤2.5YR5/2	底部1/8	外面:回転ヘラケスリ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1415	115	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻	内面:褐灰7.5YR4/1 外面:暗灰赤10R4/1 断面:赤褐10R5/3	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1416	115	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石 0.2~0.5mm	内面:赤灰2.5YR5/1 外面:灰赤7.5R5/2 断面:赤褐10R5/4	口縁部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、板ナデ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1417	115	62	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:2褐灰5YR4/1 外面:褐灰10YR4/1 断面:にぶい赤橙10R6/4	口縁部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1418	115	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石 0.1~1mm	内面:灰赤7.5R4/2 外面:赤灰7.5R5/1 断面:灰N5/	口縁部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ	18C後半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1419	115	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻 長石	内面:赤10R5/6 外面:赤10R5/8 釉:紫みの暗い灰赤2.5R4/5	底部3/8	内面:ナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラケスリ、静止ヘラ切		SDd49	—	II-22区 SD60
1420	115	—	堺・明石産陶器 擂鉢	精緻	内外面:暗赤灰10R4/1 断面:赤橙10R6/6	底部2/8	内面:ナデ 外面:回転ヘラケスリ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1421	115	—	備前焼陶器 甕	長石、石英 0.2~1mm	内外面:にぶい赤褐5YR5/3 断面:明褐灰5YR7/2	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ、回転ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1422	115	61	備前焼陶器 甕	長石、石英 0.2~1mm	内断面:灰N4/ 外面:褐灰7.5YR6/1	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1423	115	68	施釉陶器 甕	精緻	釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 断面:灰白2.5Y8/2	口縁部1/8	内外面:施釉	富田吉金窯産 ・18C末~19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1424	115	68	施釉陶器 甕	精緻	釉:黄みの暗い黄橙10YR7/3 断面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部2/8	内外面:施釉	富田吉金窯産 ・18C末~19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1425	115	68	施釉陶器 甕	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:白N9.5	口縁部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ	富田吉金窯産 ・18C末~19C前半	SDd49	上層	II-21区 SD60
1426	116	—	丹波産陶器 甕	長石、石英 多 0.2~0.5mm	断面:灰白N8/ 釉:黄みの暗い赤10R4.5/5 赤みの灰黄2.5Y5.5/1	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SDd49	—	II-22区 SD60
1427	116	—	施釉陶器 甕	精緻	断面:にぶい黄橙10YR7/3 釉:紫みの暗い灰赤2.5R4/5 赤みの灰黄赤1.5YR6/2 白N9.5	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉、塗り土	18C末~19C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1428	116	—	瀬戸・美濃産陶器 甕	精緻	内・外面:釉なし 灰白2.5Y8/2 釉:黄みの明るい灰黄緑8.5YR7/3	底部1/8未満	内面:回転ナデ、施釉、蛇目釉なし 外面:板ナデ	19C前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1429	116	—	大谷焼陶器 甕	精緻	内面:灰褐5YR6/2 断面:赤灰10R6/1 釉:赤みの暗い灰紫10P3.5/1	底部1/8未満	内面:施釉、回転ナデ 外面:施釉	19C第2四半期以後	SDd49	—	II-21区 SD60
1430	116	—	大谷焼陶器 甕	長石、石英 0.1~0.2mm	外面:にぶい赤褐2.5YR5/4 断面:赤褐10R5/4 釉:赤みの暗い灰紫10P3.5/1	底部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラケスリ、ナデ	19C第2四半期以後	SDd49	—	II-21区 SD60
1431	116	61	備前焼陶器 甕	長石、石英 多 0.3~1.2mm	内外断面:暗赤灰10R4/1	底部2/8	内面:コヒオサエ、コヒナデ 外面:板ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1432	116	—	備前焼陶器 甕	長石、石英 0.2~0.3mm	釉:黄みの灰赤7.5R4.5/6 釉外:赤みの暗い灰黄赤1.5YR3/4 断面:灰N6/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ、施釉		SDd49	—	II-21区 SD60
1433	116	68	施釉陶器 甕	精緻	断面:灰白10YR8/3 釉:黄みのこく暗い赤7.5R2/2 黄みの暗い黄赤7.5YR5/6	口縁部4/8	内外面:施釉		SDd49	上層	II-21区 SD60
1434	116	73	瓦質土器 火鉢	長石 0.1~0.2mm	内面:暗灰黄2.5Y5/2 外面:暗灰N3/	底部1/8	内面:ハナメ、ナデ 外面:ナデ、板ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1435	116	—	土師器 鉢	長石、石英 1.1~1.5mm	内面:褐7.5YR4/3 外面:明黄褐10YR6/6	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、コヒオサエ 外面:板ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1436	116	—	土師器 土瓶	精緻	内面:灰5Y5/1 外面:灰黄2.5Y7/2	—	内面:板ナデ、ナデ 外面:ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1437	116	—	土師器 擂鉢	石英 0.5~1mm	内外断面:にぶい黄橙10YR7/3	底部1/8未満	外面:ヘラ切	17C中盤前後	SDd49	上層	II-21区 SD60
1438	116	39	土師器 蓋	長石、石英 多 0.5~1.5mm	内外面:浅黄橙10YR8/3	8/8	内外面:ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60

遺物番号	棟号	写真図録番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1439	116	—	土師器 鉢	長石、石英 0.2~0.3mm	内面:褐7.5YR4/3 外面:にぶい黄橙10YR7/4	口縁部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1440	116	39	土師器 鉢	精緻 長石、石英	内面:にぶい橙7.5YR7/4 外面:橙2.5YR6/8	底部8/8	内面:回転ナデ、板ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1441	116	—	土師器 鉢	石英 少 0.1~1mm	内外面:褐灰10YR5/1	口縁部1/8	内外面:板ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1442	116	—	土師器 火鉢	石英 0.3~1.2mm	内面:黒褐2.5Y3/2 外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1443	116	—	土師器 火鉢	長石、石英 多 0.2~0.5mm	内外面:橙5YR7/6	—	内面:板ナデ 外面:摩擦		SDd49	上層	II-21区 SD60
1444	116	73	土師器 火鉢	長石、石英 0.5~0.7mm	内面:にぶい橙7.5YR7/4 外面:浅黄橙10YR8/3	底部2/8	内面:ハケメ 外面:回転ナデ	18C末~幕末前後	SDd49	上層	II-21区 SD60
1445	116	—	土師器 火鉢	精緻	内面:にぶい橙7.5YR6/4 外面:にぶい橙7.5YR7/4 塗り土:赤橙10R6/6	口縁部2/8	内面:板ナデ 外面:ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1446	117	70	土師器 さな	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:灰黄褐10YR6/2	側縁部2/8	内面:回転ナデ、ハケメ 外面:回転ナデ、粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1447	117	—	土師器 七厘	精緻	内面:明黄褐10YR7/6 外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	18C末~幕末前後	SDd49	上層	II-21区 SD60
1448	117	—	土師器 七厘	精緻 長石	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:にぶい黄橙10YR7/2	口縁部1/8	内面:回転ナデ、板ナデ 外面:回転ナデ	18C末~幕末前後	SDd49	上層	II-21区 SD60
1449	117	—	土師器 甕	石英 0.5~1mm	内外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、ユビオサエ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1450	117	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~0.5mm	外面:にぶい黄橙10YR6/3	—	内面:摩擦 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-22区 SD60
1451	117	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:にぶい黄橙7.5YR6/4	—	内面:ナデ 外面:板ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1452	117	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.1~0.5mm	外面:にぶい橙7.5YR6/4	—	外面:ナデ		SDd49	上層	II-22区 SD60
1453	117	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.2~1mm	外面:灰黄褐10YR6/2	—	外面:板ナデ、ナデ		SDd49	上層	II-22区 SD60
1454	117	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:にぶい橙7.5YR7/3	—	内面:ユビオサエ 外面:板ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1455	117	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:にぶい橙7.5YR7/3	—	内面:ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1456	117	—	土師器 土釜	長石、石英 多 0.5~1mm	外面:にぶい黄橙10YR7/2	—	外面:ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1457	117	—	土師器 羽釜	石英 0.3~0.5mm	内外面:黒5Y2/1	底部2/8	内面:ナデ 外面:板ナデ、マメツ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1458	117	—	土師器 羽釜	精緻	内外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1459	117	—	土師器 羽釜	長石 少 0.3~1mm	内面:灰白2.5Y7/1 外面:黄灰2.5Y6/1	口縁部1/8未満	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:板ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1460	117	—	土師器 羽釜	精緻 長石	内外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ユビオサエ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1461	117	—	土師器 羽釜	精緻 長石	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ハケメ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1462	117	—	土師器 羽釜	長石、石英 0.2~0.3mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:灰褐7.5YR4/2	口縁部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-22区 SD60
1463	117	—	土師器 羽釜	石英 少 0.1~0.3mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:灰黄褐10YR5/2	口縁部1/8	内面:ナデ、ハケメ 外面:ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	母器四角番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1464	117	土師器 羽釜	長石 少 0.3~0.5mm	内面:灰白N7/ 外面:黄灰2.5Y6/1	口縁部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1465	117	土師器 羽釜	精緻 長石	内面:灰5Y5/1 外面:灰5Y6/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ'、ユビオサエ 外面:ヨコナデ'、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1466	117	土師器 羽釜	長石、石英 0.3~0.5mm	内面:灰N4/ 外面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ'、ナデ' 外面:板ナデ'、ナデ'、ヨコナデ'、ユビオサエ		SDd49	上層	II-22区 SD60
1467	117	土師器 羽釜	精緻	内外面: 灰白5Y7/1	口縁部1/8	内面:ハケム、ナデ' 外面:ナデ'、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1468	117	土師器 羽釜	精緻	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ハケム、ナデ'、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1469	117	土師器 羽釜	精緻 長石	内面:灰N4/ 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8	内外面:ユビオサエ、板ナデ'、ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1470	118	土師器 羽釜	長石 0.8~1mm	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:灰N5/	口縁部1/8	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオサエ		SDd49	上層	II-22区 SD60
1471	118	土師器 羽釜	長石、石英、雲母 0.1~0.2mm	内面:にぶい、橙7.5YR5/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオサエ、ナデ'		SDd49	上層	II-22区 SD60
1472	118	土師器 羽釜	精緻	内面:にぶい、橙7.5YR7/4 外面:にぶい、黄橙10YR7/3	口縁部1/8	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1473	118	土師器 羽釜	精緻	内外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8	内外面:ユビオサエ、板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1474	118	土師器 羽釜	精緻	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8	内面:ナデ'、ユビオサエ 外面:ナデ'、ハケム、粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1475	118	土師器 羽釜	精緻	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:灰黄褐10YR5/2	口縁部1/8未満	内面:板ナデ'、ユビオサエ 外面:ヨコナデ'、ハケム、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1476	118	土師器 土釜	長石、石英 0.1~0.2mm	内外面:2.5Y6/1	口縁部3/8	内面:板ナデ' 外面:ユビオサエ、ハケム		SDd49	下層	II-21区 SD60
1477	118	土師器 羽釜	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ'、ユビオサエ 外面:ナデ'、ユビオサエ、ヨコナデ'		SDd49	下層	II-21区 SD60
1478	118	瓦質土器 小皿	精緻	内面:灰白N7/ 外面:灰白N8/	口縁部6/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ヘラカスリ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1479	118	瓦質土器 壺	精緻 長石	内外面:暗灰N3/	口縁部2/8	内面:ヨコナデ'、ユビオサエ、ナデ' 外面:ヨコナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1480	118	瓦質土器 土瓶	長石 0.1~0.3mm	内外面:黄灰2.5Y4/1	体部1/8	内外面:回転ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1481	118	瓦質土器 土瓶	精緻	内外面:灰N4/	—	内面:ユビオサエ、板ナデ' 外面:板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1482	118	瓦質土器 水盤	精緻 長石	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8	内面:板ナデ' 外面:ミカキ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1483	118	瓦質土器 土瓶	精緻 長石	内面:灰黄2.5Y7/2 外面:黒2.5Y2/1	—	内面:ナデ' 外面:板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1484	118	瓦質土器 急須注口	精緻	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:灰N5/	—	内面:ナデ' 外面:ユビオサエ、板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1485	118	瓦質土器 羽釜	精緻	内面:褐灰10YR6/1 外面:オリ-7'黒5Y3/1	口縁部2/8	内面:板ナデ' 外面:板ナデ'、ユビオサエ、ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1486	118	瓦質土器 羽釜	精緻	内面:灰白10YR7/1 外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ユビオサエ、板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1487	118	瓦質土器 土瓶	精緻 雲母	内外面:灰5Y5/1	—	内外面:ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1488	118	瓦質土器 土瓶	精緻	内外面:暗灰N3/	—	内外面:ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	相図番号	浮取図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1489	118	—	瓦質土器 羽釜	精緻	内外面:黒N2/	頸部1/8	内外面:回転ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1490	118	—	瓦質土器 土瓶	長石 少 0.5~1mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:灰N4/	頸部1/8	内面:ユビオサエ、ナデ' 外面:板ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1491	118	—	瓦質土器 羽釜	精緻	内面:灰N4/ 外面:黒N2/	口縁部1/8	内外面:板ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1492	118	—	瓦質土器 羽釜	精緻 長石	内外面:暗灰N3/	口縁部5/8	内面:板ナデ'、ヨコナデ' 外面:ヘラシガキ、板ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1493	118	—	瓦質土器 羽釜	精緻 長石	内外面:暗灰N3/	口縁部7/8	内面:ヨコナデ'、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ヘラシガキ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1494	118	—	瓦質土器 火鉢	長石、石英 0.3~0.5mm	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:回転ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1495	119	74	瓦質土器 火鉢	長石、石英 0.2~0.5mm	内外面:赤黒2.5Y1.7/1	—	内面:ユビオサエ、ユビナデ'、板ナデ' 外面:ナデ'、ヘラシガキ、板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1496	119	—	瓦質土器 火鉢	長石 0.1~0.2mm	内面:灰5Y6/1 外面:灰N4/	口縁部1/8未満	内外面:板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1497	119	—	瓦質土器 火鉢	長石、石英	内外面:黒2.5Y2/1	—	内面:板ナデ' 外面:ヘラシガキ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1498	119	74	瓦質土器 火鉢	精緻	内面:黒N2/ 外面:灰5Y4/1	—	内外面:ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1499	120	—	竈	長石 0.5~1mm	内面:灰白10YR7/1 外面:にぶい黄緑10YR7/2 塗り土:赤10R5/6	—	内面:ユビナデ'、ナゲメ 外面:ナゲメ、ナデ'、ヘラシガキ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1500	120	74	火鉢	精緻 長石	内面:黒色7.5YR1/3 外面:黒7.5YR1/2	—	内面:ユビオサエ、ナデ'、ナゲメ 外面:ナデ'、ナゲメ、ヘラシガキ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1501	120	—	竈	精緻 長石 石英	内外面:黒2.5Y2/1	—	内面:板ナデ'、ユビオサエ 外面:ヘラシガキ		SDd49	上層・下層	II-21区 SD60
1502	120	—	竈	精緻 長石	内面:褐灰7.5YR6/1 外面:黒7.5YR2/1	—	内面:板ナデ' 外面:ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1503	120	—	竈	長石 0.2~0.7mm	内面:灰N4/ 塗り土:橙2.5YR6/6	—	内面:ユビナデ' 外面:ナゲメ、ナデ'、ヘラシガキ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1504	121	—	竈	長石 少 0.3~1mm	内外面:暗灰N3/	—	内面:板ナデ' 外面:ナゲメ、ナデ'、ヘラシガキ		SDd49	—	II-21区 SD60
1505	121	75	炬燵	精緻	内面:黒10YR2/1 外面:黒10YR1.7/1	—	内面:板ナデ'、ナゲメ、ナデ' 外面:ヘラシガキ		SDd49	—	II-21区 SD60
1506	122	—	焙烙	長石、石英 0.1~1mm	内面:にぶい黄褐10YR5/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ'、ナデ' 外面:回転ナデ'、ユビオサエ、ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1507	122	—	焙烙	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:黒褐10YR3/2	口縁部1/8未満	内面:ナデ' 外面:ナゲメ、ユビオサエ、板ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1508	122	—	焙烙	石英 0.2~0.4mm	内面:黒褐10YR3/1 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8	内面:板ナデ' 外面:ナゲメ、ユビオサエ		SDd49	—	II-21区 SD60
1509	122	—	焙烙	長石、石英 多 0.3~2mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:ナゲメ、板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオサエ、ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1510	122	—	焙烙	精緻	内面:褐灰10YR5/1 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ'、ユビオサエ、ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1511	122	—	焙烙	精緻 長石	内外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ'、ユビオサエ 外面:ナゲメ、ユビオサエ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1512	122	—	焙烙	精緻	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ユビオサエ、ナデ'		SDd49	—	II-22区 SD60
1513	122	—	焙烙	精緻	内面:暗褐7.5YR3/3 外面:黒7.5YR1.7/1	口縁部1/8	内面:板ナデ' 外面:ナゲメ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	検出番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1514	122	—	焙烙	長石 少 0.1~0.2mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1515	122	—	焙烙	長石、石英 少 0.1~0.2mm	内面:黒褐10YR3/1 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1516	122	—	焙烙	精緻 長石	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1517	122	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1518	122	—	焙烙	長石 0.3~0.5mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:灰黄褐10YR5/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1519	122	—	焙烙	長石、石英 多 0.2~0.5mm	内面:にぶい黄褐10YR5/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1520	122	—	焙烙	精緻	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ、板ナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1521	122	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1522	122	—	焙烙	石英 少 0.8~5mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1523	122	—	焙烙	石英 少 0.2~1mm	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8未満	内外面:ナデ、ヨコナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1524	122	—	焙烙	精緻	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1525	122	—	焙烙	長石 0.1~0.3mm	内面:灰5Y4/1 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1526	122	—	焙烙	石英、雲母 0.2~0.5mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1527	123	—	焙烙	長石、石英 少 0.5~1mm	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1528	123	—	焙烙	精緻 長石	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1529	123	—	焙烙	長石、石英 0.3~4mm	内面:橙7.5YR6/6 外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ヨコナデ、ユビオサエ		SDd49	—	II-22区 SD60
1530	123	—	焙烙	精緻	内外面:黒10YR2/1	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1531	123	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:灰褐7.5YR4/2	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1532	123	—	焙烙	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1533	123	—	焙烙	長石、石英 0.2~1mm	内面:浅黄2.5Y7/3 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1534	123	—	焙烙	長石、石英 多 0.2~2mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:にぶい黄褐10YR5/3	口縁部2/8	内面:板ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1535	123	—	焙烙	精緻 長石	内面:灰白2.5Y7/1 外面:にぶい黄褐10YR5/3	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1536	123	—	焙烙	長石、石英 0.3~0.5mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1537	123	—	焙烙	精緻	内外面:灰N5/	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ナデ、ユビオサエ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1538	123	—	焙烙	長石、石英 多 0.2~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:黒褐10YR3/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60

遺物番号	検出番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1539	123	—	焙烙	精緻	内面:灰N5/ 外面:黒N2/	口縁部1/8	内面:板ナナ 外面:ナデ、ユビオサエ		SDd49	—	II-22区 SD60
1540	123	—	焙烙	長石 0.2~0.4mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、板ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1541	123	—	焙烙	長石 0.5~1mm	内外面:暗灰N3/	頸部1/8未満	内面:板ナデ 外面:板ナデ、ヨコナデ、ナデ、ユビオサエ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1542	123	—	焙烙	精緻	内外面:暗灰N3/	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1543	123	—	焙烙	精緻 雲母	内面:褐灰10YR5/1 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1544	123	—	焙烙	石英 少 1~2mm	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ		SDd49	—	II-21区 SD60
1545	124	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.5mm	内外面:灰黄褐10YR6/2	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ユビオサエ、板ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1546	124	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:灰5Y5/1 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1547	124	—	焙烙	長石 0.3~1mm	内面:黒5Y2/1 外面:灰白2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1548	124	—	焙烙	精緻 長石	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1549	124	—	焙烙	長石 0.2~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1550	124	—	焙烙	石英 0.2~1mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1551	124	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:にぶい黄褐10YR5/3 外面:灰褐7.5YR4/2	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ユビオサエ、板ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1552	124	—	焙烙	長石 0.3~0.5mm	内面:にぶい褐7.5YR5/4 外面:褐7.5YR4/3	口縁部1/8未満	内面:ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1553	124	—	焙烙	精緻	内面:にぶい黄褐10YR5/3 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ナデ、ユビオサエ		SDd49	—	II-21区 SD60
1554	124	—	焙烙	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:黒褐10YR3/1	頸部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1555	124	—	焙烙	精緻 長石	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1556	124	—	焙烙	長石 0.2~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8	内面:ナデ 外面:ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1557	124	—	焙烙	長石 0.2~0.3mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:灰黄褐10YR5/2	頸部1/8未満	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、板ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1558	124	—	焙烙	精緻	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、ユビオサエ、板ナデ 外面:回転ナデ、板ナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-21区 SD60
1559	124	—	焙烙	精緻 長石	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:オリーブ黒5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1560	124	—	焙烙	精緻	内外面:オリーブ黒5Y3/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1561	124	—	焙烙	長石 0.2~0.4mm	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒2.5Y2/1	頸部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1562	124	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:灰黄2.5Y6/2 外面:にぶい黄褐10YR5/3	口縁部1/8	内面:板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SDd49	—	II-22区 SD60
1563	125	—	焙烙	精緻	内面:灰N4/ 外面:暗灰N3/	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ		SDd49	下層	II-21区 SD60

遺物番号	甲図番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1564	125	—	焙烙	石英少 0.1~0.2mm	内面: ぶい黄橙10YR7/3 外面: 黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ' 外面: ナデ', エビオサエ		SDd49	下層	II-21区 SD60
1565	125	—	焙烙	長石, 石英 多 0.2~0.4mm	内面: ぶい褐7.5YR5/4 外面: ぶい黄褐10YR4/3	口縁部1/8	内面: ヨコナデ' 外面: ヨコナデ', エビオサエ, ナデ'		SDd49	下層	II-21区 SD60
1566	125	—	焙烙	精緻	内外面: 黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ', 板ナデ' 外面: 回転ナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1567	125	—	焙烙	石英, 雲母 多 0.1~0.2mm	内外面: 褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ' 外面: ナデ', ヨコナデ'		SDd49	下層	II-21区 SD60
1568	125	—	焙烙	石英 0.5~1mm	内面: 黒褐2.5Y3/1 外面: 灰黄2.5Y7/2	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ', 板ナデ' 外面: 回転ナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1569	125	—	焙烙	長石, 石英 0.1~0.3mm	内面: 黒N2/ 外面: 灰5Y6/1	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ' 外面: ナデ', 粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1570	125	—	焙烙	長石, 石英 0.1~0.2mm	内面: 灰白N7/ 外面: 黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ' 外面: 回転ナデ', 粗面		SDd49	—	II-21区 SD60
1571	125	—	焙烙	長石, 石英 少 0.1~0.2mm	内面: 灰白2.5Y7/1 外面: 黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ', 板ナデ' 外面: 回転ナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1572	125	—	焙烙	長石 0.2~0.5mm	内面: ぶい橙7.5YR6/4 外面: 灰白2.5Y7/1	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ', 板ナデ' 外面: 回転ナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1573	125	—	焙烙	精緻	内面: 黒5Y2/1 外面: 灰黄2.5Y6/2	口縁部1/8未満	内面: ヨコナデ', ナデ' 外面: 粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1574	125	—	焙烙	精緻	内面: 灰黄2.5Y7/2 外面: 灰黄2.5Y4/1	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ' 外面: 回転ナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1575	125	—	焙烙	長石, 石英 0.3~0.5mm	内面: 黒2.5Y2/1 外面: 黒褐2.5Y3/2	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ' 外面: 板ナデ', ナデ', 粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1576	125	—	焙烙	石英, 雲母 0.5~0.2mm	内面: 浅黄2.5Y7/4 外面: 灰黄2.5Y7/2	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ', 板ナデ' 外面: 回転ナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1577	125	—	焙烙	長石 0.3~1mm	内面: ぶい黄橙10YR7/2 外面: 黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面: ヨコナデ', 板ナデ' 外面: ナデ', 粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1578	125	—	焙烙	長石, 石英 0.2~0.4mm	内面: ぶい黄2.5Y6/3 外面: 黒褐2.5Y1/3	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ' 外面: 回転ナデ', 粗面		SDd49	—	II-21区 SD60
1579	125	—	焙烙	石英 少 0.2~0.3mm	内面: 灰白2.5Y7/1 外面: 黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ', ナデ' 外面: ナデ', 粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1580	125	—	焙烙	長石 0.1~0.2mm	内面: 灰5Y5/1 外面: 灰N4/	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ' 外面: ナデ', ヨコナデ', 粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1581	125	—	焙烙	長石, 石英 0.2~0.3mm	内面: 黄灰2.5Y5/1 外面: 暗灰黄2.5Y5/2	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ' 外面: ナデ', 粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1582	125	—	焙烙	石英, 雲母 多 0.2~0.4mm	内面: 灰黄2.5Y6/2 外面: 灰黄2.5Y5/1	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ', ナデ' 外面: ナデ', 粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1583	125	—	焙烙	長石 少 0.3~0.5mm	内面: 黒2.5Y2/1 外面: 灰白5Y7/1	口縁部1/8未満	内面: 回転ナデ', 板ナデ' 外面: 回転ナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1584	125	—	焙烙	精緻	内外面: 灰N4/	口縁部1/8未満	内面: ヨコナデ', エビオサエ 外面: ナデ', 粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1585	125	—	焙烙	長石, 石英 0.2~0.4mm	内面: 灰白5Y7/1 外面: 暗灰黄2.5Y4/2	口縁部1/8未満	内面: 板ナデ' 外面: 板ナデ', ナデ', 粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1586	126	—	焙烙	精緻	内外面: 黒10YR2/1	口縁部2/8	内面: ヨコナデ', 板ナデ' 外面: ヨコナデ', ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1587	126	—	焙烙	精緻 雲母	内面: 灰白2.5Y7/1 外面: 黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面: ヨコナデ' 外面: ヨコナデ', ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1588	126	—	焙烙	精緻	内面: ぶい黄橙10YR7/3 外面: 灰黄褐10YR5/2	口縁部1/8未満	内面: ヨコナデ' 外面: ナデ', 粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60

遺物番号	押器番号	字模図記番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1589	126	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.4mm	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1590	126	—	焙烙	長石、石英 0.5~1mm	内面:暗灰N3/ 外面:黄灰2.5Y4/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、粗面		SDd49	—	II-21区 SD60
1591	126	—	焙烙	長石 少 0.1~0.2mm	内面:黒2.5Y2/1 外面:黒褐2.5Y3/2	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ナデ'、粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1592	126	—	焙烙	長石、石英 0.3~1mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:暗灰黄2.5Y4/2	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ'、板ナデ' 外面:回転ナデ'、ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1593	126	—	焙烙	長石 0.1~0.2mm	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8	内面:板ナデ' 外面:板ナデ'、ナデ'、粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1594	126	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ'、ナデ' 外面:粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1595	126	—	焙烙	精緻 長石 雲母	内面:黄灰2.5Y6/1 外面: 黒褐2.5Y3/1	口縁部1/8	内外面:板ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1596	126	—	焙烙	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:にぶい黄2.5Y6/3 外面:暗灰黄2.5Y4/2	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1597	126	—	焙烙	精緻	内面:灰N5/ 外面:黒N2/	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ'、板ナデ'、ユビナサエ 外面:粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1598	126	—	焙烙	長石、石英 0.1~0.5mm	内面:灰5Y6/1 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1599	126	—	焙烙	精緻	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、粗面		SDd49	下層	II-21区 SD60
1600	126	—	焙烙	精緻 雲母	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:黒褐10YR3/1	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、粗面		SDd49	上層	II-21区 SD60
1601	126	—	焙烙	長石 少 0.1~0.2mm	内面:暗灰N31 外面:灰黄褐10YR5/2	口縁部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、粗面		SDd49	—	II-21区 SD60
1602	127	66	施釉陶器 杯	精緻	外面:橙7.5YR7/6 断面:淺黄橙10YR8/4 釉:黄みの灰緑2.5G5/2	底部8/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ヘラカスリ、板ナデ'	明治・大正	SDd49	—	II-21区 SD60
1603	127	69	施釉陶器 土瓶	精緻	内断面:淺黄橙10YR8/3 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部1/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉	明治・大正	SDd49	上層	II-21区 SD60
1604	127	68	施釉陶器 甕	長石 0.2~0.4mm	断面:にぶい黄橙10YR7/2 釉:紫みのごく暗い青10B2/0.5	口縁部1/8未満	内外面:施釉、回転ナデ'	明治・大正	SDd49	下層	II-21区 SD60
1605	127	—	施釉陶器 鉢	精緻	断面:灰白5Y7/1	底部2/8	内面:施釉 外面:回転ヘラカスリ	昭和前半	SDd49	—	II-21区 SD60
1606	127	37	須恵器 円盤状土製品	長石、石英 少 0.2~0.3mm	内面:灰N6/ 外面:灰N5/	—	内面:青海波文 外面:タタキ		SDd49	—	II-22区 SD60
1607	127	—	須恵器 杯	長石 少 0.1~0.3mm	内外面:灰N6/	底部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1608	127	—	須恵器 杯	精緻	内外面:灰N6/	底部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ'、回転ヘラカスリ		SDd49	上層	II-21区 SD60
1609	127	—	須恵器 壺	精緻	内面:灰白N8/ 外面:灰N6/	口縁部1/8	内外面:板ナデ'		SDd49	—	II-21区 SD60
1610	127	—	須恵器 壺	長石 少 0.3~1.5mm	内外面:灰N6/	口縁部1/8	内外面:回転ナデ'		SDd49	上層	II-21区 SD60
1681	132	—	焙烙	石英 少 0.1~0.2mm	内外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8	内外面:板ナデ'、ナデ'		SDd50	—	II-21区 SD78
1682	132	—	軟質施釉陶器 甕	精緻	断面:淺黄橙10YR8/3 釉:緑みの暗い黄緑8.5GY4.5/3	口縁部1/8未満	内外面:施釉	幕末以降	SDd51	—	II-21区 SD69
1683	132	63	大谷焼陶器 蓋	精緻	内断面:にぶい赤褐2.5YR5/4 釉:黄みのごく暗い赤7.5R2/2	口縁部4/8	内面:施釉 外面:回転ナデ'	19C第2四半期以降	SDd51	—	II-21区 SD69

器物番号	種別番号	字頭/図式番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1685	132	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須・青みのにぶい、青緑10BG4/3 断面:灰白2.5Y8/1	底部6/8	内面:施釉 外面:施釉、砂目痕	18C中盤	SDd53	—	II-21区 SD73
1686	132	—	肥前系青磁付 碗	精緻	呉須・黄みの暗い、灰黄緑1.5GY4/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C後半	SDd53	—	II-21区 SD73
1687	132	—	瀬戸・美濃産陶器 腰緒碗	精緻	断面:灰白10YR8/2 釉:赤みの明るい、灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C後半	SDd53	—	II-21区 SD73
1688	132	—	瀬戸・美濃産陶器 腰緒碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 釉:灰白2.5Y7/1 黄みのごく暗い、赤7.5R2/2	口縁部1/8	内外面:施釉	19C第2四半期	SDd53	—	II-21区 SD73
1689	132	—	軟質施釉陶器 土瓶か鉢	精緻	外断面:淡黄2.5Y8/3 釉:緑みのうすい、黄7.5Y8/2.5	底部1/8	内面:施釉 外面:回転ヘラズリ、回転糸切り	18C末～19C初頭	SDd53	—	II-21区 SD73
1690	132	55	瀬戸・美濃産陶器 壺	精緻	内外断面:灰白10YR8/2 釉:黄みのごく暗い、赤7.5R2/2	底部1/8	内面:回転ナデ、外面:施釉、回転ナデ、回転ヘラズリ		SDd53	—	II-21区 SD73
1691	132	—	堺・明石産陶器 福鉢	長石、石英 多	断面:灰N5N/ 塗り土:にぶい、赤褐5YR5/3	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ、塗り土 外面:回転ナデ、回転ヘラズリ	18C後半	SDd53	—	II-21区 SD73
1692	132	—	焙 烙	精緻	内面:灰N5/ 外面:黄灰2.5Y5/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ、エビオサエ 外面:エビオサエ、エビオサエ		SDd53	—	II-21区 SD73
1694	132	—	漳州窯系白磁 皿	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みのごくうすい、黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	16C末～17C初頭	SDd56	—	II-21区 SD82
1695	132	—	肥前系磁器 鉢	精緻	呉須・あざやかな青6.5B5/7 断面:灰白N7/	底部1/8	内外面:施釉	1780～1820年代	SDd56	—	II-21区 SD82
1696	132	—	京・相模系陶器 灯皿	精緻	断面:灰白N8/	体部2/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:回転ナデ	19C代	SDd56	—	II-21区 SD82
1697	132	—	土師器 羽釜	精緻 石英	内面:褐灰10YR5/1 外面:褐灰10YR4/1	罅部1/8	内面:板ナデ、外面:エビオサエ、板ナデ		SDd54	—	II-21区 SD79
1698	132	—	焙 烙	精緻	内面:にぶい、黄橙10YR7/3 外面:黒7.5YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:エビオサエ 外面:エビオサエ		SDd54	—	II-21区 SD79
1699	132	—	肥前系磁器 施釉碗	精緻	呉須:6.5B5/7あざやかな青 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	砥部焼か	SDd57	—	II-21区 SD74
1700	132	—	施釉陶器 蓋	精緻	内外面:にぶい、橙7.5YR7/4 断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みのごくうすい、黄2.5Y8.5/1 黄みのごく暗い、赤7.5R2/2 塗り土:灰白5Y8/1	口縁部1/8	内面:施釉 外面:ナデ、ヘラズリ、施釉	・19C代	SDd57	—	II-21区 SD74
1701	132	—	瀬戸・美濃産陶器 施釉染付 広東源	精緻	呉須:うすい、青緑7BG7/3 断面:灰白2.5Y8/2	口縁部1/8	内外面:施釉	・1780～1820年代	SDd59	—	II-21区 SD71
1707	132	—	瀬戸・美濃産陶器 丸施	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:黄みの明るい、灰黄1.5GY7.5/3	口縁部1/8	内外面:施釉	18C末か	SDd61	—	II-21区 SD72
1711	132	—	瀬戸・美濃産陶器 腰緒碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 釉:赤みの明るい、灰黄2.5Y7/1 黄みの暗い、赤7.5Y3.5/5	底部1/8未満	内外面:施釉	18C第4四半期以降	SDd63	—	II-21区 SD77
1712	132	—	焙 烙	長石 少	内面:黒褐10YR3/1 外面:黒10YR2/1	口縁部1/8未満	内面:エビオサエ 外面:エビオサエ、エビオサエ		SDd63	—	II-21区 SD77
1714	132	—	土師器 皿	長石 0.3～0.5mm	内外面:にぶい、黄橙10YR7/3	口縁部1/8 未満	内外面:回転ナデ		SDd66	—	II-19区 SD38
1715	132	—	焙 烙	長石、石英 0.1～0.3mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:灰白2.5Y8/1	口縁部1/8 未満	内面:板ナデ、外面:ナデ、エビオサエ		SDd66	—	II-19区 SD38
1716	132	—	須惠器 杯	精緻	内面:灰5Y6/1 外面:灰N4/	口縁部1/8 未満	内外面:回転ナデ		SDd66	—	II-19区 SD38
1717	132	—	弥生土器 ミチアハ土器	長石 0.2～0.4mm	内面:浅黄橙10YR8/3 外面:灰白2.5Y8/2	底部4/8	内面:板ナデ、外面:エビオサエ		SDd66	—	II-19区 SD38
1718	132	—	軟質施釉陶器 蓋	精緻	釉内:ぶかい、黄橙5YR7/10 黄みの暗い、灰黄赤8YR3.5/2.5 釉外:黄みの暗い、灰黄赤8YR3.5/2.5 断面:橙2.5YR7/6	底部1/8未満	内外面:施釉、回転ナデ	幕末前後	SDd67	—	II-19区 SD56
1719	132	—	焙 烙	長石、石英 0.1～0.2mm	内面:にぶい、黄橙10YR7/2 外面:浅黄2.5Y7/3	口縁部1/8未満	内面:エビオサエ、外面:ナデ		SDd67	—	II-19区 SD56

遺物番号	押印番号	写真図録番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1720	132	—	弥生土器 高杯	長石、石英 0.1~0.3mm	内面:浅黄橙7.5YR8/4 外面:にぶい黄橙10YR6/3	口縁部1/8未滿	内外面:ヨコナデ		SDd67	—	II-19区 SD56
1721	132	—	肥前系磁器 小杯	精緻	外断面:灰白10YR8/2 釉:緑みのうすい黄緑	底部2/8	内外面:回転ナデ、施釉		SDd70	—	II-20区 SD01
1722	132	—	肥前系磁器 猪口	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰白5Y8/	底部8/8	内外面:施釉	18C前半	SDd70	—	II-20区 SD01
1723	132	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:軸ハギ、灰白2.5Y8/1	底部1/8	内外面:施釉	19C前半	SDd70	—	II-20区 SD01
1724	132	—	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉	18C前半	SDd70	—	II-20区 SD01
1725	132	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:ふかい青8.5B4/7 断面:灰N8/ 蛇/目軸ハギ・黄灰2.5Y6/1	底部5/8	内面:施釉、蛇/目軸ハギ' 外面:施釉	18C後半	SDd70	—	II-20区 SD01
1726	132	—	肥前系磁器 瓦東碗	精緻	内面:緑みの暗い青2.5B3/2 外面:灰白N8/	底部3/8	内外面:施釉	1780~1820年代	SDd70	—	II-20区 SD01
1727	132	—	肥前系磁器 碗	精緻	呉須:緑みの暗い青2.5B3/2 断面:灰白N8/	底部1/8	内外面:施釉	1700~1750年代	SDd70	—	II-20区 SD01
1728	133	47	肥前系磁器 香炉	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰白N8/	体部5/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉	19C代	SDd70	—	II-20区 SD01
1729	133	—	肥前系磁器 香炉	精緻	釉:うすい緑5G8/3 断面:灰白N8/	底部1/8	内面:回転ナデ' 外面:施釉	18C後半か	SDd70	—	II-20区 SD01
1730	133	—	肥前系磁器 香炉	精緻	釉:黄みのうすい緑2.5G7/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内面:回転ナデ、施釉 外面:施釉	18C後半か	SDd70	—	II-20区 SD01
1731	133	48	肥前系磁器 香炉	精緻	釉:黄みのうすい緑2.5G7/3 断面:灰白N8/	口縁部1/8未滿	内面:回転ナデ、施釉 外面:施釉	18C後半か	SDd70	—	II-20区 SD01
1732	133	53	瀬戸・美濃産陶器 びた皿	精緻	内面:灰白5Y8/1 釉:赤みの灰黄2.5Y5.5/1	底部4/8	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SDd70	—	II-20区 SD01
1733	133	—	京・信楽系陶器 灯明皿	精緻	外面:灰黄2.5Y7/2 断面:灰白2.5Y8/1 釉:赤みの暗い灰黄2.5Y7/1	底部4/8	内面:施釉 外面:回転ナデ、回転ベラナデ	内面:脚付ハズ目跡・19C代	SDd70	—	II-20区 SD01
1734	133	—	肥前系陶器 皿	精緻	内外面:にぶい橙7.5YR7/3 塗り土:灰白N8/	底部4/8	内面:施釉、砂目粗麻 外面:施釉、回転ベラナデ	1620~1650年代	SDd70	—	II-20区 SD01
1735	133	—	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:青みの暗い青緑8BG3/2 断面:灰N7/	底部1/8	内外面:施釉	18C代	SDd70	—	II-20区 SD01
1736	133	—	肥前系陶器 染付 碗	長石 少 0.1~0.2mm	呉須:緑みの暗い黄10Y4.5/3 釉:明るい灰黄緑5GY6/2.5 断面:灰N6/	底部1/8	内外面:施釉	富田吉金窯産・18C代	SDd70	—	II-20区 SD01
1737	133	—	肥前系陶器 染付 碗	精緻	呉須:にぶい青8.5B4/4 断面:灰5Y6/1	底部2/8	内外面:施釉	18C代	SDd70	—	II-20区 SD01
1738	133	—	京・信楽系陶器 碗	精緻	断面:灰白2.5Y8/1 釉:赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8	内外面:施釉	18C末~19C初頭	SDd70	—	II-20区 SD01
1739	133	—	京・信楽系陶器 小形碗	精緻	外面:黄灰2.5Y6/1 断面:灰白10YR8/2 釉:赤みのごくうすい黄赤	底部2/8	内外面:施釉	18C第3四半期~19C第1四半期	SDd70	—	II-20区 SD01
1740	133	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:黄みの明るい灰黄3.5YR7/3 緑み	底部2/8	内外面:施釉	18C前半	SDd70	—	II-20区 SD01
1741	133	—	施釉陶器 箸し蓋	精緻	外面:灰黄2.5Y7/2 断面:灰白N8/ 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3	口縁部1/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ	幕末前後	SDd70	—	II-20区 SD01
1742	133	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	外面:赤20R5/6 釉:灰黄2.5Y5.5/0.5 赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	体部1/8未滿	内外面:施釉	二彩手	SDd70	—	II-20区 SD01
1743	133	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:浅黄橙10YR8/3 釉:赤みの暗い灰赤7.5YR5/4	口縁部1/8未滿	内外面:施釉	18C後半	SDd70	—	II-20区 SD01
1744	133	—	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	断面:淡赤橙2.5YR7/4 釉:黄みの暗い灰赤10R3/3 赤みのごくうすい黄2.5Y8.5/1	口縁部1/8	内外面:施釉	18C第3四半期	SDd70	—	II-20区 SD01

遺物番号	押収番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1745	133	52	肥前系陶器 刷毛目鉢	精緻	外面:にぶい赤褐10R6/4 釉:赤みのごく暗い赤灰7.5YR2/2 塗り土:にぶい赤褐5YR5/3	底部2/8	内面:施釉,胎土目積痕 外面:回転ナデ,塗り土,回転ヘケラスリ	18C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1746	133	-	備前焼陶器 擂鉢	長石 0.1~0.3mm	内外面:浅黄橙10YR8/4	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ',エビオサエ,ナデ'	18C前半	SDd70	-	II-20区 SD01
1747	133	-	備前焼陶器 擂鉢	長石 0.3~2mm	内外面:灰N5/ 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	16C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1748	133	-	備前焼陶器 擂鉢	長石,石英 多 0.5~1mm	内断面:にぶい赤褐2.5YR5/4 外面:灰N/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1749	133	-	備前焼陶器 擂鉢	長石,石英 0.2~1mm	内外面:灰褐7.5YR4/2 断面:赤褐10R5/4	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	15C前半	SDd70	-	II-20区 SD01
1750	133	-	界・明石産陶器 擂鉢	精緻 長石	内断面:橙2.5YR7/6 外面:赤10R5/6	底部4/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ',ナデ',エビオサエ,回転ヘケラスリ,ヘケラ切	18C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1751	133	-	備前焼陶器 大甕	長石,石英 多 0.5~2mm	内面:灰N4/ 外面:黄灰2.5Y4/1 断面:灰赤2.5YR6/2	口縁部1/8	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ',エビオサエ	16C代	SDd70	-	II-20区 SD01
1752	133	-	瀬戸・美濃産陶器 水甕	精緻	断面:灰白10Y8/2 釉:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 黄みのごく暗い赤7.5B2/2	口縁部1/8未満	内外面:施釉	18C末	SDd70	-	II-20区 SD01
1753	133	-	瀬戸・美濃産陶器 水甕	長石 少 0.1~0.2mm	外断面:灰白2.5Y8/2 釉:緑みのうすい黄7.5Y8/2.5	底部1/8	内面:施釉,砂目積痕 外面:施釉,回転ナデ',ナデ'	18C第2-3四半期	SDd70	-	II-20区 SD01
1754	133	-	界・明石産陶器 擂鉢	長石 少 0.2~0.5mm	内面:灰褐5YR5/2 外面:灰褐7.5YR5/2 断面:赤褐10R6/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1755	134	-	界・明石産陶器 擂鉢	精緻	内面:褐灰5YR5/1 外面:2にぶい赤褐5YR4/3 断面:赤10R5/6	口縁部1/8未満	内面:回転ナデ' 外面:回転ナデ',回転ヘケラスリ	18C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1756	134	-	界・明石産陶器 擂鉢	長石,石英 多 0.3~3mm	内面:にぶい赤褐2.5YR5/4 外面:灰赤2.55YR4/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1757	134	-	界・明石産陶器 擂鉢	長石,石英 0.2~1mm	内面:2にぶい赤褐5YR4/2 外面:にぶい赤褐7.5R4/3 断面:赤灰7.5R5/1	口縁部1/8未満	内外面:回転ナデ'	18C前半~中盤	SDd70	-	II-20区 SD01
1758	134	-	界・明石産陶器 擂鉢	長石,石英 0.5~0.7mm	内面:にぶい赤褐5YR5/3 外面:暗赤釉10R3/2 断面:赤橙10R6/6	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ' 外面:ヨコナデ',板ナデ'	18C後半	SDd70	-	II-20区 SD01
1759	134	73	土師器 火鉢	長石,石英,雲母 多 0.1~0.5mm	内外面:にぶい黄橙10YR6/4	口縁部5/8	内面:エビオサエ,板ナデ' 外面:板ナデ',ナデ',ヘケラ		SDd70	-	II-20区 SD01
1760	134	72	土師器 火鉢	精緻	内外面:にぶい黄橙10YR7/3	口縁部2/8	内面:板ナデ' 外面:板ナデ',キサミ		SDd70	-	II-20区 SD01
1761	134	-	土師器 羽釜	精緻	内外面:灰N5/	口縁部1/8未満	内面:ヘケラ 外面:ナデ',エビオサエ,ヘケラ		SDd70	-	II-20区 SD01
1762	134	-	土師器 土釜	長石,石英 多 0.2~1mm	外面:明赤褐2.5YR5/6	-	内外面:ナデ'		SDd70	-	II-20区 SD01
1763	134	-	土師器 土釜	長石,石英 多 0.2~1.5mm	外面:明褐7.5YR5/6	-	内外面:ナデ'		SDd70	-	II-20区 SD01
1764	134	-	土師器 羽釜	精緻 長石	内外面:黒5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ',エビオサエ 外面:エビオサエ,板ナデ'		SDd70	-	II-20区 SD01
1765	134	-	土師器 羽釜	長石 少 0.1~0.2mm	内面:黒N2/ 外面:灰白5Y7/1	体部1/8未満	内面:エビオサエ 外面:ヨコナデ',板ナデ',エビオサエ		SDd70	-	II-20区 SD01
1766	134	-	土師器 羽釜	長石,石英 0.1~1mm	内面:にぶい黄橙10YR7/4 外面:灰5Y4/1	口縁部1/8	内面:ヨコナデ',ヘケラ,エビオサエ 外面:ヨコナデ',板ナデ',エビオサエ		SDd70	-	II-20区 SD01
1767	134	-	焙烙	精緻	内面:褐灰10YR4/1 外面:2黒5Y2/1	口縁部1/8	内面:板ナデ' 外面:板ナデ',エビオサエ		SDd70	-	II-20区 SD01
1768	134	-	焙烙	精緻 石英	内面:黒褐2.5Y3/1 外面:2黒5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:エビオサエ,板ナデ'		SDd70	-	II-20区 SD01
1769	134	-	焙烙	精緻	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:2黒5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:板ナデ' 外面:ヨコナデ',エビオサエ		SDd70	-	II-20区 SD01

建物番号	神田番号	写真図録番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1770	134	—	須恵器カ 壺	長石・石英 0.1~0.5mm	内外面:灰5Y6/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ナデ		SDd70	—	II-20区 SD01
1771	134	—	須恵器 杯	精緻	内面:灰N6/ 外面:灰N4/	底部1/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転へラ切刃		SDd70	—	II-20区 SD01
1774	136	—	肥前系陶器 須恵器手輪	精緻	内外・黄みの明るい灰黄赤8.5YR7/3 断面:にぶい黄橙10YR7/2	体部1/8	内外面:施釉	18C前半	SPd93	—	II-3区 P-8
1775	136	—	焙 烙	長石 少 0.1~0.2mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:灰黄褐10YR4/2	口縁部1/8未満	内外面:ナデ、板ナデ、エビオサエ		SPd93	—	II-3区 P-8
1776	136	—	焙 烙	長石 少 0.2~0.5mm	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:黒褐10YR3/2	口縁部1/8未満	内面:ナデ 外面:ナデ、板ナデ、エビオサエ		SPd93	—	II-3区 P-8
1777	136	—	焙 烙	石英 0.1~1.5mm	内面:にぶい黄橙10YR6/4 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未満	内外面:ナデ		SPd94	—	II-3区 P-21
1778	136	—	須恵器 甕	精緻	内外面:灰白2.5Y7/1	体部1/8未満	内面:青海波文 外面:ナデ、タキメ		SPd95	—	II-2区N SP25
1779	136	—	須恵器 甕	精緻	内外面:灰N5/	体部1/8未満	内面:ナデ 外面:タキメ		SPd95	—	II-2区N SP25
1781	136	—	瀬戸・美濃産陶器 磨精瓶	精緻	断面:灰白2.5Y8/2 軸うすい緑5G8/3 黄みのごく薄い赤7.5R2/2	底部1/8未満	内外面:回転ナデ	18C後半~19C初頭	SPd103	—	II-20区 SP26
1782	136	—	焙 烙	長石・石英 0.1~0.2mm	内面:黄灰2.5Y4/1 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未満	内面:ハケメ 外面:ヨコナデ、エビオサエ		SPd104	—	II-20区 SP25
1784	137	—	肥前系磁器 広東碗	精緻	呉須:緑みの明るい灰青3.5B6/3 断面:灰白2.5Y7/1	底部6/8	内外面:施釉	地方窯産か	SRd01	—	II-3区 SR01
1785	137	—	肥前系陶器 皿	精緻	外面:明黄褐10YR7/6 断面:浅黄橙10YR8/3 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1 底:目軸へき、にぶい黄橙10YR7/2	底部3/8	内面:施釉、底:目軸へき 外面:施釉、回転へラカスリ、回転ナデ	17C前半か	SRd01	—	II-3区 SR01
1786	137	—	肥前系陶器 鉢	精緻	断面:灰N6/ 軸:黄みの暗い灰赤10R3/5 蓋り土:褐7.5YR4/4	口縁部1/8	内面:施釉 外面:回転へラカスリ、施釉		SRd01	—	II-3区 SR01
1787	137	—	備前焼陶器 備前焼陶器 備前黒蓋	精緻	内面:灰N5/ 断面:灰白N7/ 軸:黄みの暗い灰赤10R2.5/4	底部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、施釉	19C代か	SRd01	—	II-3区 SR01
1788	137	—	備前焼陶器 備前焼陶器 備前黒蓋	長石 0.5~1mm	内面:灰褐7.5YR5/2 外面:灰N4/ 断面:灰白N7/	口縁部1/8未満	内外面:ヨコナデ	17C前半	SRd01	—	II-3区 SR01
1789	137	—	施釉陶器 瓶	精緻	内面:にぶい黄橙10YR7/3 断面:浅黄橙10YR8/3 軸:赤みの暗い灰赤10R3/1	体部2/8	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、施釉		SRd01	—	II-3区 SR01
1790	137	—	明石産陶器 施釉陶器 施釉	長石・石英 0.2~1.5mm	内外断面:赤10R5/6	底部1/8未満	内面:回転ナデ 外面:回転へラカスリ、ナデ		SRd01	—	II-3区 SR01
1791	137	—	土師器 甕	長石・石英 多 0.2~0.8mm	内面:にぶい黄橙10YR7/2 外面:橙5YR6/6	口縁部1/8	内外面:エビオサエ、板ナデ		SRd01	—	II-3区 SR01
1792	137	—	土師器 火鉢	長石・石英 多 0.1~1.5mm	内面:にぶい黄橙10YR7/3 外面:浅黄橙10YR8/3	口縁部1/8未満	内面:板ナデ 外面:板ナデ		SRd01	—	II-3区 SR01
1793	137	—	瓦質土器 羽釜	精緻	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:灰N4/	鈎部1/8	内面:板ナデ、エビオサエ 外面:エビオサエ、ナデ、ヨコナデ		SRd01	—	II-3区 SR01
1794	137	41	瓦質土器 茶釜	精緻	内面:灰白10YR7/1 外面:灰N6/	口縁部2/8	内面:エビオサエ 外面:板ナデ、エビオサエ		SRd01	—	II-3区 SR01
1795	137	—	瓦質土器 茶釜	精緻	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:灰N4/	口縁部1/8	内面:エビオサエ、板ナデ、ナデ 外面:板ナデ、ナデ		SRd01	—	II-3区 SR01
1796	137	—	瓦質土器 茶釜	精緻	内面:灰黄褐10YR6/2 外面:灰N4/	鈎部1/8未満	内外面:エビオサエ、ナデ		SRd01	—	II-3区 SR01
1797	137	—	焙 烙	精緻	内面:褐灰10YR4/1 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ		SRd01	—	II-3区 SR01
1798	137	—	焙 烙	精緻	内面:灰黄褐10YR4/2 外面:黒10YR1.7/1	口縁部1/8未満	内面:ナデ、板ナデ 外面:ナデ、エビオサエ		SRd01	—	II-3区 SR01

遺物番号	学芸部版 番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の 所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1799	137	焙烙	精緻 長石	内面:灰白2.5Y7/1 外面:褐灰10YR4/1	口縁部1/8未測	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ、エビオサエ		SRd01	—	II-3区 SR01
1800	137	焙烙	長石 0.1~0.2mm	内面:褐灰10YR6/1 外面:黒2.5Y2/1	口縁部1/8未測	内面:ナデ、板ナデ 外面:ナデ、エビオサエ		SRd01	—	II-3区 SR01
1801	137	焙烙	長石、石英 0.2~0.5mm	内面:灰黄褐10YR5/2 外面:黒10YR2/1	口縁部1/8未測	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、エビオサエ、ナデ		SRd01	—	II-3区 SR01
1803	138	肥前系磁器 皿	精緻	呉須:灰青緑2.5BG5/2 断面:灰白N8/ 靑7月釉・灰白5Y7/1	底部8/8	内外面:施釉	7ル・ナ砂塗布・18C後半	遺物包含層	—	II-3区 包含層(O55)
1804	138	肥前系磁器 ふくろ物	精緻	釉:緑みのうすい黄緑8.5GY8/2 断面:灰白N8/	底部8/8	内面:回転ナデ 外面:施釉	18C後半か	遺物包含層	—	II-3区 包含層(O55)
1805	138	51 碗	精緻	呉須:緑みの暗い青5B3.5/3.5 断面:2.5Y7/1	底部4/8	内外面:施釉		遺物包含層	—	II-3区 包含層(O55)
1806	138	堺・明石産陶器 細鉢	長石 0.2~0.4mm	内外面:灰赤7.5R4/2 断面:赤灰10R6/1	口縁部1/8未測	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、回転ヘラクスリ	19C前半	遺物包含層	—	II-3区 包含層
1807	138	堺・明石産陶器 細鉢	精緻 長石	内面:褐灰7.5YR4/1 外面:灰黄褐10YR4/2 断面:灰褐5YR5/2	口縁部1/8未測	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、板ナデ	18C後半	遺物包含層	—	II-3区 包含層(O55)
1808	138	73 土師器 火鉢	長石、石英 多 0.2~1.5mm	外面:橙5YR6/8	—	内面:板ナデ、エビオサエ 外面:ナデ		遺物包含層	—	II-3区 包含層
1809	138	大谷焼陶器 甕	石英 0.3~2mm	外面:灰黄褐10YR5/2 断面:にぶい 橙2.5YR6/4 軸:黄みのごく 暗い赤7.5R2/2	底部2/8	内面:回転ナデ、ナデ 外面:施釉、回転ナデ、ナデ	19C第2四半期以降	遺物包含層	—	II-3区 包含層
1810	138	焙烙	長石、石英 少 0.1~0.2mm	内面:にぶい黄橙10YR6/3 外面:褐灰10YR6/1	口縁部1/8未測	内外面:ヨコナデ、板ナデ		遺物包含層	—	II-3区 包含層(O55)
1813	139	弥生土器 壺	長石 0.1~0.8mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい 褐7.5YR5/4	口縁部1/8未測	内面:ヨコナデ 外面:ヨコナデ、ヘラクスリ		II-19区 R55 南北トレンチ	—	II-19区 R55 南北トレンチ
1814	139	弥生土器 壺	長石、石英、雲母、角閃石 多 0.1~1mm	内外面:にぶい 赤褐5YR5/4	口縁部1/8未測	内面:ヘラクスリ、ヨコナデ 外面:ヨコナデ		II-19区 R55 南北トレンチ	—	II-19区 R55 南北トレンチ
1815	139	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.7~5mm	内外面:灰黄褐10YR5/2	底部3/8	内外面:エビオサエ、ナデ		II-22区 機械掘削	—	II-22区 機械掘削
1816	139	弥生土器 壺	石英 少 0.1~0.2mm	内外面:にぶい 褐7.5YR5/4	口縁部1/8未測	内面:ヨコナデ 外面:エビオサエ、ナデ		II-19区 東端側溝	—	II-19区 東端側溝
1817	139	弥生土器 壺	雲母、角閃石 多 0.3~1mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい 褐7.5YR5/4	口縁部1/8未測	内外面:エビオサエ、ナデ		II-19区 包含層上面	—	II-19区 包含層上面
1818	139	弥生土器 甕	長石 0.2~0.3mm	内外面:明赤褐5YR5/6	口縁部1/8未測	内外面:ヨコナデ		II-19区 R55 南北トレンチ	—	II-19区 R55 南北トレンチ
1819	139	弥生土器 甕	石英、角閃石 少 0.2~1mm	内外面:明褐7.5YR5/6	口縁部1/8未測	内外面:ヨコナデ		II-19区 包含層上面	—	II-19区 包含層上面
1820	139	弥生土器 甕	角閃石 少 0.2~0.5mm	内面:にぶい 黄2.5Y6/3 外面:明赤褐2.5YR5/6	底部2/8	内面:ナデ、エビオサエ 外面:摩滅、剥離		II-19区 攪乱	—	II-19区 攪乱
1821	139	弥生土器 甕	角閃石 少 0.3~0.5mm	内面:にぶい 橙7.5YR6/4 外面:にぶい 橙7.5YR5/4	口縁部1/8未測	内外面:ヨコナデ		II-19区 東端側溝	—	II-19区 東端側溝
1822	139	弥生土器 甕	長石、石英 0.5~3mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい 黄橙10YR7/4	底部1/8未測	内面:エビオサエ、ナデ 外面:ナデ		II-19区 東端側溝	—	II-19区 東端側溝
1823	139	弥生土器 甕	長石、角閃石 0.3~0.5mm	内外面:橙7.5YR6/6	底部1/8未測	内外面:摩滅		II-19区 東端側溝	—	II-19区 東端側溝
1824	139	弥生土器 甕	長石、角閃石 0.2~0.3mm	内面:にぶい 褐7.5YR6/3 外面:にぶい 褐7.5YR5/3	口縁部1/8未測	内面:エビオサエ、ナデ、ヘラクスリ 外面:ヨコナデ、ナデ		II-19区 東端側溝	—	II-19区 東端側溝
1825	139	弥生土器 甕	長石、角閃石 少 0.1~1mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい 褐7.5Y5/4	底部1/8未測	内面:エビオサエ 外面:ナデ、ヘラクスリ		II-19区 R56 杭近辺	—	II-19区 R56 杭近辺
1826	139	弥生土器 甕	長石、石英、雲母 0.2~1mm	内面:にぶい 黄橙10YR6/4 外面:にぶい 黄橙10YR6/3	底部1/8未測	内面:ヨコナデ、ヘラクスリ 外面:摩滅		II-19区 R55 南北トレンチ	—	II-19区 R55 南北トレンチ

遺物番号	発掘調査番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1827	139	弥生土器 高杯	長石、石英 少 0.2~0.8mm	内外面:赤褐色5YR5/6	口縁部1/8未端	内外面:コナデ		II-19区 R55 南北トレンチ	—	II-19区 R55 南北トレンチ
1828	139	弥生土器 高杯	長石、角閃石 少 0.1~1mm	内面:明褐7.5YR5/6 外面:にぶい褐7.5YR5/4	底部1/8未端	内面:ハラクスリ 外面:コナデ		II-19区 包含層上面	—	II-19区 包含層上面
1829	139	弥生土器 高杯	長石、石英 多 0.3~1mm	内面:にぶい褐7.5YR6/3 外面:にぶい褐7.5YR5/3	口縁部1/8未端	内外面:コナデ、板ナデ		II-19区 R55 南北トレンチ	—	II-19区 R55 南北トレンチ
1832	139	土師器 小皿	長石、石英 0.3~0.7mm	内面:灰白2.5Y8/2 外面:浅黄橙10YR8/3	底部2/8	内面:回転ナデ、外面:回転ナデ、回転ヘラ切り、ナデ		II-19区 東端側溝	—	II-19区 東端側溝
1833	139	土師器 椀	精緻	内外面:灰白7.5YR8/1	底部2/8	内外面:板ナデ、ナデ		II-20区 包含層上面	—	II-20区 包含層上面
1834	139	土師器 羽釜	精緻	内面:にぶい橙7.5YR7/4 外面:褐灰10YR6/1	口縁部1/8	内外面:コヒサエ、板ナデ		II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1835	139	土師器 羽釜	石英、雲母 0.1~0.2mm	内面:黄灰2.5Y5/1 外面:暗灰黄2.5Y5/2	口縁部1/8	内外面:コヒサエ、板ナデ		II-3区 O55 南側側溝	—	II-3区 O55 南側側溝
1836	139	瓦質土器 茶釜	精緻	内面:3灰白5Y7/1 外面:灰白10YR8/2	口縁部1/8	内面:ハケメ、ナデ 外面:コヒサエ、ナデ	18C後半	II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1837	139	肥前系青磁染付 盃	精緻	呉須・黄みの暗い灰青緑1.5GY3.5/1.5 断面:灰白N8/	口縁部1/8	内外面:施釉		II-21区 攪乱	—	II-21区 攪乱
1838	139	肥前系磁器 小広東碗	精緻	断面:赤10R5/8 塗り土:にぶい赤褐7.5R4/3	口縁部1/8	内外面:回転ナデ、施釉	1770~1810年代	II-19区 予備調査トレンチ	—	II-19区 予備調査トレンチ
1839	139	肥前系陶胎染付 碗	精緻	内断面:にぶい橙7.5YR7/4 軸:黄みの灰赤10R5.5/6 赤みのあざやかな黄1.5Y8/10 黄みの灰黄赤7.5YR5/4 赤みのこくすい、黄2.5Y8.5/1	底部8/8	内外面:回転ナデ、施釉	18C前半	II-3区 O55 南側溝	—	II-3区 O55 南側溝
1840	139	京・信楽系陶器 灯明皿の擘	精緻	外断面:にぶい黄橙10YR7/3 軸:灰黄2.5Y5.5/0.5	底部2/8	内面:施釉 外面:回転ヘラクスリ、回転ヘラ切り	19C前半	II-19区 予備調査トレンチ	—	II-19区 予備調査トレンチ
1841	139	瀬戸・美濃系陶器 腰巻鉢	精緻	断面:灰白2.5Y7/1 軸:黄みのこくすい、赤7.5R2/2 赤みの明る	底部7/8	内外面:施釉		II-3区 O53 南側側溝	—	II-3区 O53 南側側溝
1842	139	瀬戸・美濃系陶器 付皿	精緻	呉須・青みの暗い灰青緑10BG3/3 断面:灰白2.5Y8/2	底部3/8	内面:施釉 外面:施釉、回転ナデ	19C代	II-21区 攪乱	—	II-21区 攪乱
1843	139	瀬戸・美濃系陶器 鉢	精緻	断面:灰白5Y8/1 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8	内外面:施釉		II-19区 予備調査トレンチ	—	II-19区 予備調査トレンチ
1844	139	肥前系陶器 鉢	精緻	外断面:灰白5Y8/2 軸:赤みのふかい、黄2Y6.5/5.5	底部1/8	内面:回転ナデ、施釉、外面:回転ナデ	18C中盤~19C前半	II-3区 O53 南側側溝	—	II-3区 O53 南側側溝
1845	139	肥前系か施釉陶器 鉢	精緻	断面:淡黄2.5Y8/3 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	口縁部1/8未端	内外面:施釉	19C前半	II-21区 遺構面上面	—	II-21区 遺構面上面
1846	139	67 施釉陶器 鉢	精緻	断面:灰黄2.5Y7/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部3/8	内面:施釉、胎土目積痕 外面:施釉、回転ヘラクスリ	幕末以降	II-19区 予備調査トレンチ	—	II-19区 予備調査トレンチ
1847	139	施釉陶器 鉢	精緻	内面:灰黄2.5Y7/2 断面:灰白2.5Y7/1 軸:赤みの灰黄2.5Y5/4	口縁部2/8	内外面:回転ナデ、施釉	幕末以降	II-21区 攪乱	—	II-21区 攪乱
1848	139	68 施釉陶器 鉢	精緻	断面:灰白5Y7/1 軸:赤みの暗い黄2.5Y5/3	口縁部1/8	内外面:施釉	19C代	II-21区 攪乱	—	II-21区 攪乱
1849	139	67 施釉陶器 鉢	精緻	外面:灰黄2.5Y7/2 断面:灰白2.5Y8/2 軸:赤みの明るい灰黄2.5Y7/1	底部3/8	内面:施釉、胎土目積痕 外面:施釉、回転ナデ	幕末以降	II-21区 遺構面上面	—	II-21区 遺構面上面
1850	139	軟質施釉陶器 土瓶	精緻	内断面:にぶい橙5YR7/4 軸:黄みのふかい、赤8.5R4.5/8	—	内面:板ナデ、外面:回転ナデ	19C代	II-19区 予備調査トレンチ	—	II-19区 予備調査トレンチ
1851	139	備前系陶器 人形徳利	精緻	断面:灰黄5YR5/2 軸:赤みの暗い灰黄赤1.5YR3/4 塗り土:にぶい橙5YR7/3	底部1/8未端	内外面:回転ナデ	18C後半	II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1852	140	備前焼陶器 播鉢	長石、石英 少 0.5~1mm	内外面:灰赤7.5R4/2 断面:灰白10YR7/1	口縁部1/8	内外面:回転ナデ	17C後半	II-3区 O55 南側側溝	—	II-3区 O55 南側側溝
1853	140	備前焼陶器 播鉢	長石 0.1~0.2mm	内断面:にぶい橙2.5YR6/3 外面:橙2.5YR7/6	底部1/8	内面:回転ナデ、外面:板ナデ、ヘラ切り、ナデ	17C代か	II-3区 O53 南側側溝	—	II-3区 O53 南側側溝

遺物番号	調査番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	残存量	整形・調整の特徴	特記事項(江戸時代以降の出土品の所属時期等)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1854	140	—	備前焼陶器 擂鉢	精緻 長石、石英 0.2~1mm	内外断面:橙2.5YR6/6	口縁部1/8未満 内外面:ヨコナデ	内外面:ヨコナデ	17C末~18C前半	II-3区 南側側溝	—	II-3区 O55 南側側溝
1855	140	—	備前焼陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~1mm	内外面:にぶい赤褐2.5YR5/3 断面:灰N5/	口縁部1/8 内外面:回転ナデ	内外面:回転ナデ	18C前半	II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1856	140	—	備前焼陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~1mm	内外面:赤褐10R5/4 断面:灰N7/	底部1/8 内面:回転ナデ、ユビオサエ、ナデ 外面:回転ナデ	内面:回転ナデ、ユビオサエ、ナデ 外面:回転ナデ	18C前半以降	II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1857	140	—	備前焼陶器 擂鉢	長石、石英 多 0.3~0.5mm	内面:橙2.5YR6/6 外面:灰黄褐10YR6/2	口縁部1/8未満 内面:回転ナデ、ナデ 外面:施軸、回転ナデ、ナデ	内面:回転ナデ、ナデ 外面:施軸、回転ナデ、ナデ	18C前半	II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1858	140	—	備前焼陶器 擂鉢	長石 少 0.2~0.5mm	内外面:灰赤7.5R4/2 断面:赤灰10R5/1	底部1/8 内外面:回転ナデ	内外面:回転ナデ	18C前半以降	II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1859	140	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:暗赤灰10R4/1 断面:灰N5/	口縁部1/8未満 内面:ナデ 外面:ナデ、ヘラケズリ	内面:ナデ 外面:ナデ、ヘラケズリ	18C後半	II-21区 攪乱	—	II-21区 攪乱
1860	140	—	備前焼陶器 擂鉢	長石 0.5~1mm	内外面:褐灰7.5YR5/1 断面:灰N5/	体部1/8 内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、ナデ	内面:回転ナデ 外面:回転ナデ、ナデ	18C前半以降	II-3区 遺構面上面	—	II-3区 遺構面上面
1861	140	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.2~0.5mm	断面:赤10R5/8 塗り土:にぶい赤褐7.5R4/3	口縁部1/8 内面:回転ナデ、塗り土 外面:回転ナデ、回転ヘラケズリ、ナデ、塗り土	内面:回転ナデ、塗り土 外面:回転ナデ、回転ヘラケズリ、ナデ、塗り土	18C後半	II-19区 予備調査トレンチ	—	II-19区 予備調査トレンチ
1862	140	—	堺・明石産陶器 擂鉢	長石、石英 0.1~0.3mm	外断面:橙2.5YR6/6 塗り土:暗赤灰10R4/1	底部2/8 内面:回転ナデ 外面:回転ヘラケズリ、粗面	内面:回転ナデ 外面:回転ヘラケズリ、粗面		II-21区 遺構面上面	—	II-21区 遺構面上面
1866	—	34	弥生土器 壺	長石、石英 多 0.5~1mm	内外面:暗灰黄2.5Y5/2	口縁部2/8	内面:ヨコナデ、板ナデ 外面:ヨコナデ、ユビオサエ、ナデ	II-17~19区 出土位置不明	II-17~19区 出土位置不明	—	II-17~19区 出土位置不明

第10表 瓦一覽表

表の記述方法は以下のとおりである

- ・胎土の特徴は、砂の粒子が目立たないものを「精緻」とし、粒子が観察できるものについては、特に目立つ鉱物、量の多寡、粒子の大きさの順で記述した
- ・色調は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修『新版標準土色帖』を使用して決定した

遺物番号	挿図番号	学芸図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
344	76	—	軒平瓦	長石、石英 0.1~0.2mm	内面:暗灰N3/ 外面:灰N6/	SKd27	—	II-3区 SK18
361	77	—	丸瓦	精緻 長石	内外面:灰N5/	SKd45	—	II-2区N SK06
375	77	—	軒平瓦	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:灰N4/	SKd48	—	II-2区N SK05
376	77	—	丸瓦	精緻	内外面:にぶい、橙7.5YR7/4	SKd48	—	II-2区N SK05
389	79	77	平瓦	精緻	内外面:暗灰N3/	SKd49	—	II-2区 SK02
444	81	—	軒丸瓦	長石、石英 0.2~0.3mm	凹面:灰N6/ 凸面:灰N4/	SKd83	—	II-22区 SK95
495	83	—	丸瓦	石英 少 0.2~0.5mm	凹凸面:にぶい、橙5YR7/3	SKd111	—	II-22区 SK128
698	91	—	軒丸瓦	精緻	内外面:灰5Y5/1	SKd128	—	II-19区 SK81
699	91	—	軒丸瓦	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:灰5Y5/1	SKd128	—	II-19区 SK81
700	91	—	軒平瓦	長石 少 0.2~0.5mm	凹面:暗灰黄2.5Y5/2 凸面:灰N4/ にぶい、黄橙10YR7/4 断面:灰白10YR8/1	SKd128	—	II-19区 SK81
701	91	—	軒平瓦	精緻 長石	内面:灰白5Y7/1 外面:灰N7/	SKd128	—	II-19区 SK81
702	91	—	軒丸瓦	雲母 多 0.1~0.2mm	凹凸面:暗灰N3/	SKd128	—	II-19区 SK81
703	91	77	平瓦	精緻	凸面:褐灰10YR5/1 断面:灰白10YR7/1	SKd128	—	II-19区 SK81
704	91	—	軒平瓦	精緻	内面:黄灰2.5Y6/1 外面:暗灰N3/	SKd128	—	II-19区 SK81
705	91	77	丸瓦	精緻	凹面:灰N5/ 凸面:灰白2.5Y8/2	SKd180	—	II-21区 SK238
820	95	—	丸瓦	長石 少 0.1~0.2mm	内外面:黄灰2.5Y6/1	SKd180	—	II-21区 SK238
821	95	—	軒丸瓦	長石、石英 0.1~0.2mm	凹凸面:にぶい、黄橙10YR7/2	SKd188	—	II-21区 SK183
840	96	—	軒平瓦	雲母 多 0.1~0.2mm	内外面:暗灰N3/	SKd230	—	II-19区 SK75
930	100	77	丸瓦	精緻	内外面:灰白5Y7/1	SKd242	—	II-19区 SK71
944	100	—	軒丸瓦	長石、石英 0.2~0.4mm	凹凸面:黒N2/	SKd242	—	II-19区 SK71
945	100	77	軒平瓦	精緻			—	

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	胎土の特徴	色調	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
970	102	—	軒平瓦	精緻	凹面:灰N5/ 凸面:黒N2/	SKd249	—	II-19区 SK59
976	102	77	丸瓦	精緻	内外面:暗灰N3/	SKd256	—	II-19区 SK66
1001	103	—	軒丸瓦	精緻	内外面:灰白N5/	SKd260	—	II-19区 SK67
1015	104	77	軒丸瓦	精緻	内外面:暗灰N3/	SKd280	—	II-20区 SK157
1016	104	—	軒平瓦	長石、石英 多 0.1~0.2mm	凹凸面:灰5Y6/1	SKd280	—	II-20区 SK157
1017	104	—	軒平瓦	雲母 多 0.1~0.2mm	凹凸面:灰黄2.5Y7/2	SKd280	—	II-20区 SK157
1073	106	—	軒丸瓦	精緻 長石	内外面:暗灰N3/	SDd44	—	II-2区S SD27
1702	132	77	軒平瓦	精緻	凹凸面:灰N5/	SDd59	—	II-21区 SD71
1713	132	—	軒平瓦	長石、石英 0.1~0.2mm	凹面:灰白5Y7/1 凸面:灰5Y5/1	SDd63	—	II-21区 SD77
1811	138	—	軒丸瓦	精緻	内外面:灰5Y6/1	遺物包含層	—	II-3区 包含層

第11表 石器・石製品一覧表

表の記述方法は以下のとおりである

・長さ、幅、厚さ、重さの()は、破損したものの現存値である

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1	24	—	刃器	(3.2)	4.0	0.4	(5.8)	サヌカイト	SKd01	—	II-22区 SK126
175	30	78	石鏃	(3.7)	1.4	0.5	(2.6)	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01下層
176	30	78	石槍	6.0	3.3	0.9	18.0	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01か
177	30	—	刃器	4.8	3.4	0.8	12.9	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01最上層
178	30	78	石庖丁	(4.0)	6.5	0.9	(33.0)	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01中層
179	30	—	石庖丁	(4.7)	4.8	0.8	(23.8)	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01中層
180	30	—	石庖丁	(5.5)	3.5	0.7	(26.9)	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01中層
181	30	78	石庖丁	(3.3)	4.5	0.8	(11.8)	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01か
182	30	78	石庖丁	8.2	3.6	0.6	30.4	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01か
183	30	78	石庖丁	(8.9)	3.7	0.5	(24.0)	サヌカイト	SDd00	—	II-19区 SR01か
184	30	78	石庖丁	4.6	9.7	0.8	66.2	結晶片岩	SDd00	—	II-19区 SR01か
185	31	—	石皿か凹石	(10.3)	(11.3)	(5.0)	(935.2)	砂岩	SDd00	—	II-19区 SR01下層
195	32	78	石鏃	2.5	1.9	0.3	0.9	サヌカイト	SDd05	—	II-19区 SD55
206	32	78	石鏃	(3.7)	1.9	0.5	(2.7)	サヌカイト	SDd15	—	II-19区 SD48
207	32	78	石鏃	5.1	1.7	0.7	4.5	サヌカイト	SDd15	—	II-19区 SD48
208	32	78	石鏃	(3.5)	1.5	0.4	(1.9)	サヌカイト	SDd15	—	II-19区 SD48
209	32	78	石鏃	(2.1)	1.4	0.4	(0.8)	サヌカイト	SDd15	—	II-19区 SD48
210	32	78	石庖丁	(3.1)	4.4	0.8	(13.8)	サヌカイト	SDd15	—	II-19区 SD48
211	32	78	石庖丁	(4.0)	3.3	1.0	(14.3)	サヌカイト	SDd15	—	II-19区 SD48
212	32	—	石庖丁	3.6	4.0	0.7	9.8	サヌカイト	SDd15	—	II-19区 SD48
266	37	79	砥石	3.6	3.5	0.7	15.2	粘板岩	SKd17	—	II-20区 SK168
277	41	78	石鏃	2.4	(1.3)	0.4	(0.7)	サヌカイト	SDd28	—	II-19区 SD29

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
355	77	—	砥石	(13.2)	6.1	2.6	(203.3)	安山岩	SKd39	—	Ⅱ-3区 SK13
383	78	—	砥石	(13.9)	(6.7)	5.6	(946.0)	凝灰岩	SKd48	—	Ⅱ-2区 SK05
392	79	—	石庖丁	(4.3)	3.5	0.9	(17.8)	サヌカイト	SKd49	—	Ⅱ-2区 SK02
393	79	—	火打石	1.9	1.2	1.0	3.0	頁岩	SKd49	—	Ⅱ-2区 SK02
433	80	—	刃器	4.0	3.6	0.7	10.7	サヌカイト	SKd80	—	Ⅱ-22区 SK102
441	81	79	刃器	4.5	(5.3)	0.4	(11.7)	サヌカイト	SKd82	—	Ⅱ-22区 SK103
461	82	78	砥石	(11.3)	5.9	5.7	(413.6)	安山岩	SKd87	—	Ⅱ-22区 SK98
511	84	79	砥石	7.6	4.5	1.6	86.5	凝灰岩	SKd115	—	Ⅱ-22区 SK261
514	84	79	砥石	5.1	4.3	0.3	7.0	安山岩	SKd116	—	Ⅱ-22区 SK262
535	85	78	砥石	6.9	5.0	0.5	21.5	安山岩	SKd124	—	Ⅱ-22区 SK266
536	85	78	砥石	(3.7)	(3.8)	0.2	(6.5)	安山岩	SKd124	—	Ⅱ-22区 SK266
720	92	78	砥石	(8.2)	(4.7)	1.8	(86.6)	頁岩	SKd128	—	Ⅱ-19区 SK81
721	92	78	砥石	(6.2)	(3.1)	1.2	(23.6)	粘板岩	SKd128	—	Ⅱ-19区 SK81
722	92	78	砥石	(6.9)	(2.9)	1.5	(38.1)	安山岩	SKd128	—	Ⅱ-19区 SK81
723	92	78	砥石	(8.5)	(5.5)	1.9	(170.6)	安山岩	SKd128	—	Ⅱ-19区 SK81
752	93	79	硯	(4.3)	7.6	3.0	(124.8)	凝灰岩	SKd156	—	Ⅱ-21区 SK196
823	96	78	砥石	(12.7)	2.1	1.4	(67.5)	粘板岩	SKd180	—	Ⅱ-21区 SK238
824	96	79	砥石	(6.7)	(4.9)	0.8	(23.1)	安山岩	SKd183	—	Ⅱ-21区 SK211
842	96	79	砥石	(5.7)	4.5	1.2	(34.4)	粘板岩	SKd188	—	Ⅱ-21区 SK183
843	96	—	砥石	(13.4)	3.2	3.8	(338.1)	安山岩	SKd188	—	Ⅱ-21区 SK183
870	97	—	砥石	23.3	16.6	9.6	5,050.0	砂岩	SKd209	—	Ⅱ-21区 SK218
871	97	78	砥石	(6.8)	(6.5)	2.0	(143.7)	安山岩	SKd209	—	Ⅱ-21区 SK218
931	100	79	砥石	(5.6)	(2.9)	0.3	(8.9)	安山岩	SKd230	—	Ⅱ-19区 SK75
966	101	79	砥石	(8.8)	(6.9)	4.3	(535.0)	安山岩	SKd246	—	Ⅱ-19区 SK86
971	102	—	不明	(41.8)	12.0	6.2	(3,450.0)	凝灰角礫岩	SKd250	—	Ⅱ-19区 SK60
972	102	—	ハンマーか石器材料	9.4	3.9	0.8	53.8	結晶片岩	SKd252	—	Ⅱ-19区 SK67
1002	103	—	ハンマーか石器材料	13.2	4.4	1.2	156.7	結晶片岩	SKd260	—	Ⅱ-19区 SK67

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1003	103	78	砥石	(7.4)	(5.2)	0.2	(16.3)	安山岩	SKd260	—	II-19区 SK67
1004	103	—	ハンマーカク石器材料	9.8	3.0	1.7	78.4	結晶片岩	SKd260	—	II-19区 SK67
1005	104	—	ハンマーカク石器材料	11.2	5.6	2.5	287.7	結晶片岩	SKd260	—	II-19区 SK67
1006	104	—	ハンマーカク石器材料	11.6	2.4	1.2	60.0	結晶片岩	SKd260	—	II-19区 SK67
1007	104	—	ハンマーカク石器材料	15.0	3.1	1.7	157.4	結晶片岩	SKd260	—	II-19区 SK67
1042	105	78	敲石	11.0	9.9	5.8	853.1	砂岩	SKd289	—	II-20区 SK138
1043	105	78	砥石	(8.6)	1.9	1.8	(58.7)	安山岩	SKd289	—	II-20区 SK138
1611	127	—	碁石	2.1	2.2	0.6	2.3	凝灰岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1612	127	—	碁石	2.0	2.1	0.6	3.0	凝灰岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1613	127	78	砥石	(6.6)	(6.9)	0.3	(22.3)	安山岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1614	127	79	砥石	9.5	4.8	1.5	83.1	粘板岩	SDd49	上層	II-21区 SD60
1615	127	79	砥石	(9.7)	5.5	0.4	(36.3)	安山岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1616	127	79	砥石	(7.5)	(4.6)	1.6	(76.6)	粘板岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1617	127	78	砥石	(7.9)	5.1	12.5	(49.2)	砂岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1618	128	79	砥石	(10.9)	(8.7)	3.1	(367.5)	安山岩	SDd49	上層	II-21区 SD60
1619	128	78	砥石	(6.8)	(4.6)	0.9	(40.2)	頁岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1620	128	78	砥石	7.0	3.9	1.0	40.8	粘板岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1621	128	78	砥石	(13.9)	6.3	2.6	(335.1)	粘板岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1622	128	—	砥石	(4.0)	(6.7)	0.3	(11.4)	安山岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1623	128	79	砥石	(13.0)	(4.6)	1.9	(109.0)	粘板岩	SDd49	上層	II-21区 SD60
1624	129	78	砥石	(9.5)	3.1	2.1	(111.9)	安山岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1625	129	79	砥石	(8.2)	(5.6)	0.3	(18.6)	安山岩	SDd49	—	II-21区 SD60
1626	129	78	砥石	(8.2)	(5.1)	(1.3)	(61.1)	泥岩	SDd49	下層	II-21区 SD60
1627	129	78	砥石	(3.1)	2.7	0.6	(7.3)	粘板岩	SDd49	下層	II-21区 SD60
1628	129	79	砥石	(5.0)	(4.1)	1.1	(18.6)	粘板岩	SDd49	下層	II-21区 SD60
1629	129	79	砥石	7.0	4.5	1.0	24.2	粘板岩	SDd49	下層	II-21区 SD60
1630	129	78	砥石	(8.0)	4.6	(1.5)	(75.3)	粘板岩	SDd49	下層	II-21区 SD60

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	重さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1631	129	78	砥石	(15.5)	5.9	2.1	(271.9)	粘板岩	SDd49	下層	II-21区 SD60
1632	130	79	砥石	6.2	(5.9)	0.8	(42.3)	泥岩	SDd49	下層	II-21区 SD60
1633	130	78	砥石	(8.9)	4.1	2.6	(174.4)	安山岩	SDd49	-	II-22区 SD60
1634	130	78	砥石	(4.4)	3.8	0.3	(12.9)	安山岩	SDd49	-	II-22区 SD60
1635	130	79	砥石	(3.5)	1.7	0.6	(9.9)	泥岩	SDd49	-	II-22区 SD60・61合流部
1636	130	-	蓋か	10.7	(6.3)	5.1	(560.7)	砂岩	SDd49	-	II-21区 SD60
1639	130	79	石臼	(12.7)	(19.0)	7.4	(1,234.8)	凝灰角礫岩	SDd49	-	II-21区 SD60
1640	131	79	石臼	(14.8)	(17.2)	9.0	(1,558.8)	凝灰角礫岩	SDd49	上層	II-21区 SD60
1641	131	79	石臼	(19.0)	(18.0)	9.2	(2,000.0)	凝灰角礫岩	SDd49	上層	II-21区 SD60
1772	134	78	砥石	4.9	3.9	1.2	33.5	頁岩	SDd70	-	II-20区 SD01
1773	134	78	砥石	(4.9)	(4.7)	1.4	(48.1)	粘板岩	SDd70	-	II-20区 SD01
1802	137	79	砥石	8.0	(3.7)	1.1	(64.2)	安山岩	SRd01	-	II-3区 SR01
1812	138	79	石臼	(25.0)	(10.7)	18.5	(1,936.4)	凝灰角礫岩	遺物包含層	-	II-19区 SR01最上層
1830	139	-	刃器	(3.6)	2.6	0.3	(4.6)	サヌカイト	II-22区 機械掘削	-	II-22区 機械掘削
1831	139	-	石庖丁	(7.7)	5.6	1.0	(54.1)	サヌカイト	II-22区 攪乱	-	II-22区 攪乱
1864	140	78	砥石	(10.1)	(4.5)	2.0	(184.7)	安山岩	II-22区 攪乱	-	II-22区 攪乱
1865	-	78	砥石	(8.2)	(4.0)	0.8	(49.8)	粘板岩	SDd49	下層	II-21区 SD60

第12表 金属製品一覧表

表の記述方法は以下のとおりである

・長さ、幅、厚さの()は、破損したものの現存値である

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
363	77	-	釘	3.3	0.3	0.3	鉄	SKd45	-	II-2区N SK06
364	77	-	不明	(1.1)	1.2	0.4	鉄	SKd45	-	II-2区N SK06
367	77	-	釘	(4.1)	0.4	0.3	鉄	SKd46	-	II-2区N SK04
368	77	-	釘	(3.4)	0.7	0.5	鉄	SKd46	-	II-2区N SK04
369	77	-	釘	(1.6)	0.3	0.3	鉄	SKd46	-	II-2区N SK04
370	77	-	釘	(3.5)	0.7	0.4	鉄	SKd46	-	II-2区N SK04
394	79	-	釘	(0.4)	0.7	0.6	鉄	SKd49	-	II-2区N SK02
397	79	-	釘	4.5	1.0	0.6	鉄	SKd57	-	II-2区 SK18
468	82	-	釘	(2.9)	0.3	0.3	鉄	SKd105	-	II-22区 SK120
469	82	-	釘	(3.0)	0.4	0.3	鉄	SKd105	-	II-22区 SK120
496	83	-	釘	(7.9)	1.8	0.6	鉄	SKd111	-	II-22区 SK128
499	83	-	不明	(7.7)	(6.6)	0.5	鉄	SKd113	-	II-22区 SK116
512	84	-	鎌	(10.0)	3.1	0.7	鉄	SKd116	-	II-22区 SK262
583	87	-	釘	(2.6)	0.6	0.6	鉄	SKd127	-	II-22区 SK129
718	92	-	不明	(2.5)	(5.0)	0.8	鉄	SKd128	-	II-19区 SK81
719	92	-	不明	9.7	2.1	0.4	鉄	SKd128	-	II-22区 SK81
727	92	-	不明	(3.2)	15.4	0.4	鉄	SKd132	-	II-21区 SK188
728	92	-	不明	7.0	0.6	0.5	鉄	SKd132	-	II-21区 SK188
729	92	-	釘	6.5	0.8	0.5	鉄	SKd132	-	II-21区 SK188
730	92	-	釘	7.5	0.4	0.3	鉄	SKd132	-	II-21区 SK188
731	92	-	釘	6.3	0.7	0.7	鉄	SKd132	-	II-21区 SK188
734	92	-	釘	6.3	0.5	0.4	鉄	SKd133	-	II-21区 SK189

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
736	92	—	不明	16.5	1.4	0.2	鉄	SKd134	-	II-21区 SK190
753	93	—	不明	(20.6)	(13.4)	0.2	鉄	SKd157	-	II-21区 SK197
762	93	—	箸	13.8	0.6	0.6	鉄	SKd160	-	II-21区 SK276
763	93	—	箸	12.4	3.4	0.4	鉄	SKd160	-	II-21区 SK276
764	93	—	不明	8.2	1.8	0.6	鉄	SKd160	-	II-21区 SK276
765	93	—	不明	(10.4)	0.5	0.5	鉄	SKd160	-	II-21区 SK276
841	96	—	鎌	(7.7)	2.0	0.4	鉄	SKd188	-	II-21区 SK183
863	97	—	釘	7.9	0.7	0.3	鉄	SKd192	-	II-21区 SK245
872	97	—	不明	2.1	14.5	0.8	鉄	SKd209	-	II-21区 SK218
932	100	—	不明	9.5	1.3	0.7	鉄	SKd230	-	II-19区 SK75
977	102	—	鎌	(12.5)	2.1	0.6	鉄	SKd256	-	II-19区 SK66
978	102	—	つる	(30.0)	0.7	0.6	鉄	SKd256	-	II-19区 SK66
979	102	—	釘	3.9	0.6	0.3	鉄	SKd257	-	II-19区 SK69
1018	104	—	不明	3.0	(5.0)	0.3	鉄	SKd280	-	II-20区 SK157
1019	104	—	不明	(6.5)	(2.9)	(1.2)	鉄	SKd280	-	II-20区 SK157
1074	106	—	釘	4.3	0.4	0.3	鉄	SDd44	-	II-2区N SD27
1642	131	—	鋤	11.4	(12.5)	0.8	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1643	131	—	針	(3.0)	0.2	0.2	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1644	131	—	針	(3.7)	0.2	0.2	鉄	SDd49	-	II-22区 SD60
1645	131	—	ネジ	(5.0)	0.4	0.5	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1646	131	80	キセル雁首	2.2	6.9	0.1	銅	SDd49	-	II-22区 SD60
1647	131	80	キセル吸口	5.0	1.0	0.1	銅	SDd49	-	II-21区 SD60
1648	131	—	刃子か	(8.0)	2.6	0.3	鉄	SDd49	-	II-22区 SD60
1649	131	—	注ぎ口	3.9	7.7	2.2	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1650	131	—	鎌	4.4	9.7	2.2	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1651	131	—	不明	2.0	(3.0)	0.4	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1652	131	—	不明	(6.3)	1.5	0.4	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1653	131	-	不明	13.1	1.3	0.5	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1654	131	-	不明	6.0	4.7	2.0	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1655	131	-	不明	15.7	1.5	0.3	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1656	131	-	不明	(6.6)	0.3	0.2	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1657	131	-	不明	(8.4)	2.3	1.0	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1658	131	-	不明	4.3	7.4	1.5	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1659	131	-	不明	(3.7)	(2.4)	0.4	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1660	131	-	不明	(2.1)	(3.1)	0.1	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1661	131	-	不明	(11.5)	2.7	0.5	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1662	131	-	不明	6.4	3.4	0.3	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1663	131	-	不明	2.5	2.2	0.2	鉄	SDd49	-	II-22区 SD60
1664	131	-	不明	7.1	1.0	0.3	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1665	131	-	不明	4.5	3.0	1.1	鉄	SDd49	-	II-22区 SD60
1666	131	-	不明	(5.3)	1.3	0.3	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1667	131	-	不明	14.0	2.1	0.2	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1668	131	-	不明	17.7	0.9	0.7	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1669	131	-	不明	3.0	8.0	0.5	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1670	131	-	不明	(7.2)	1.3	0.2	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1671	131	-	不明	(9.7)	1.9	0.3	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1672	131	-	不明	6.9	2.1	0.9	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1673	131	-	不明	(10.8)	2.6	0.9	鉄	SDd49	-	II-21区 SD60
1674	131	-	不明	(4.9)	(6.4)	0.5	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1675	131	-	不明	8.3	0.4	0.4	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1676	131	-	不明	8.4	1.4	0.3	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1677	131	-	不明	7.4	1.2	0.3	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1678	131	-	不明	9.8	4.1	0.4	鉄	SDd49	上層	II-21区 SD60
1679	131	-	不明	(4.0)	(2.2)	(0.3)	鉄	SDd49	-	II-22区 SD60

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(cm)	幅(cm)	厚さ(cm)	材質	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
1680	131	—	不明	3.9	2.4	0.2	鉄	SDd49	-	II-22区 SD60
1684	132	—	釘	(3.0)	0.4	0.3	鉄	SDd52	-	II-21区 SD70
1693	132	—	釘	(4.2)	0.4	0.2	鉄	SDd55	-	II-21区 SD75
1703	132	—	不明	2.3	3.7	0.7	鉄	SDd59	-	II-21区 SD71
1704	132	—	不明	4.1	1.9	0.9	鉄	SDd59	-	II-21区 SD71
1705	132	—	不明	(7.3)	3.2	1.4	鉄	SDd59	-	II-21区 SD71
1706	132	—	不明	15.0	1.6	0.4	鉄	SDd59	-	II-21区 SD71
1708	132	—	釘	2.9	0.6	0.6	鉄	SDd61	-	II-21区 SD72
1709	132	—	不明	3.0	1.4	0.4	鉄	SDd61	-	II-21区 SD72
1710	132	—	不明	(2.6)	1.0	0.9	鉄	SDd61	-	II-21区 SD72
1780	136	—	不明	3.2	1.3	0.7	鉄	SPd99	-	II-2区S SP26
1783	136	—	釘	(3.1)	0.6	0.4	鉄	SPd105	-	II-20区 SP01

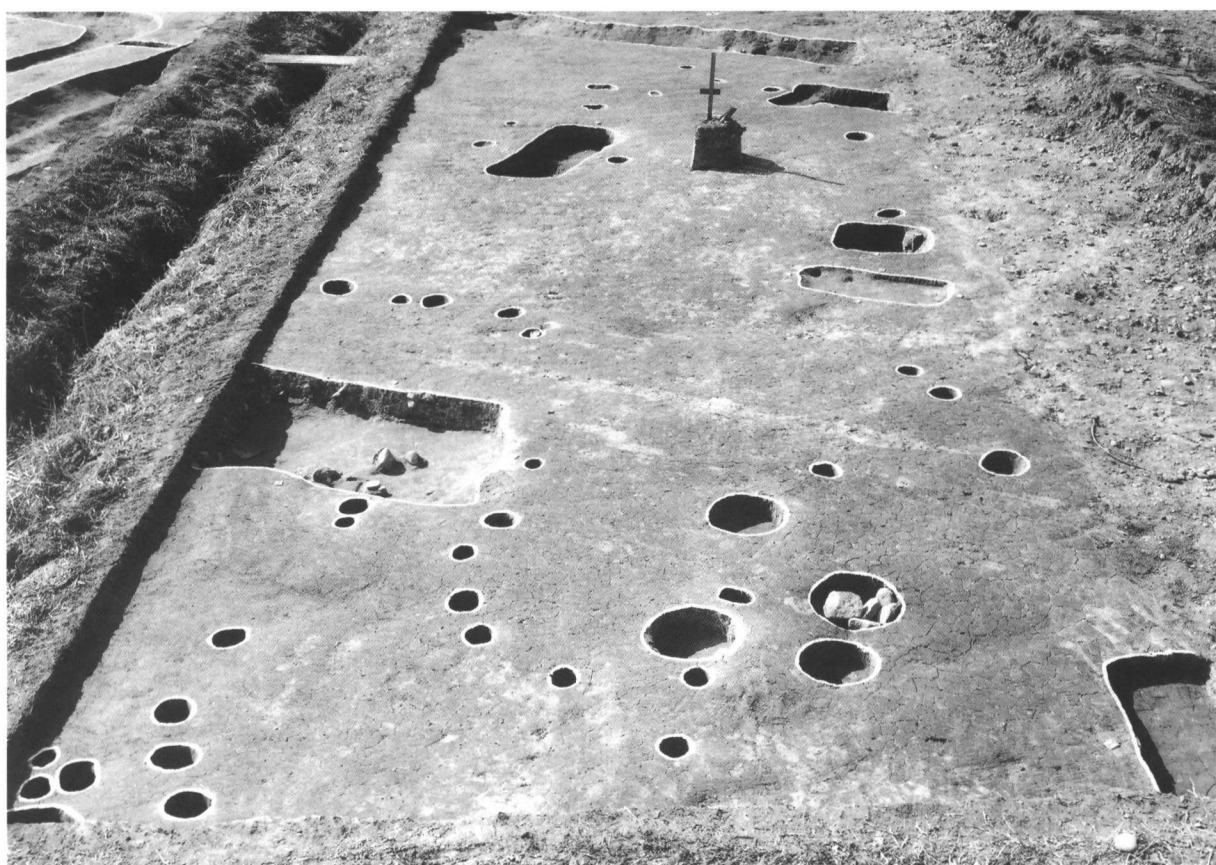
第13表 木製品一覧表

表の記述方法は以下のとおりである。

・長さ(口径)、幅(器高)、長さ(口径)、厚さ(底径)の()は、破損したものの現存値である

遺物番号	挿図番号	写真図版番号	遺物種類	長さ(口径)(cm)	幅(器高)(cm)	厚さ(底径)(cm)	遺構名	層位	調査時の遺構名・出土位置等
262	37	—	蓋か	11.0	11.0	0.6	SEd01	—	Ⅱ-3区 SE01
263	37	—	曲物桶 側板	(19.6)	(2.1)	0.3	SEd01	—	Ⅱ-3区 SE01
717	92	—	漆器 椀	(11.2)	3.9	(8.0)	SKd128	—	Ⅱ-22区 SK81
1863	140	—	杭か	(21.6)	2.1	1.7	Ⅱ-3区 遺構面上面	—	Ⅱ-3区 遺構面上面

写真図版



Ⅱ-2区 東部



II-2区 東部

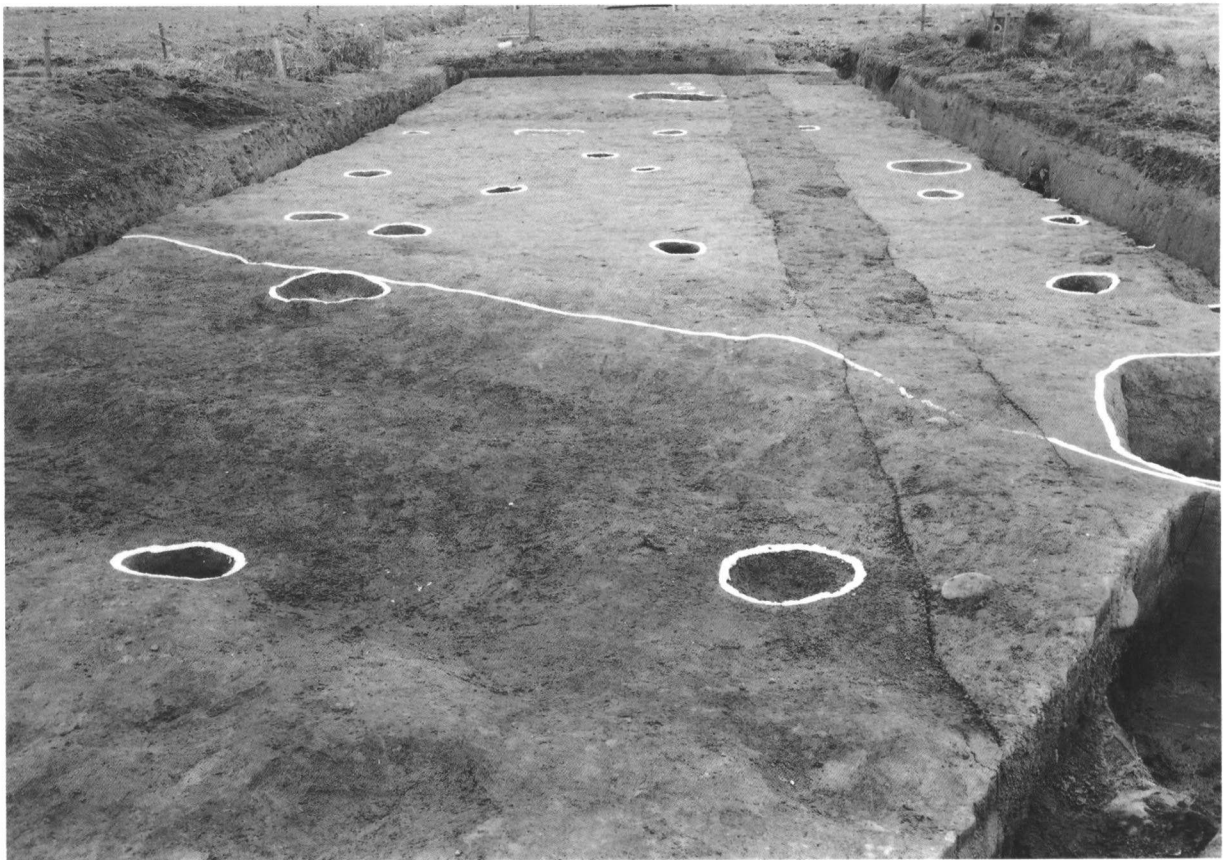
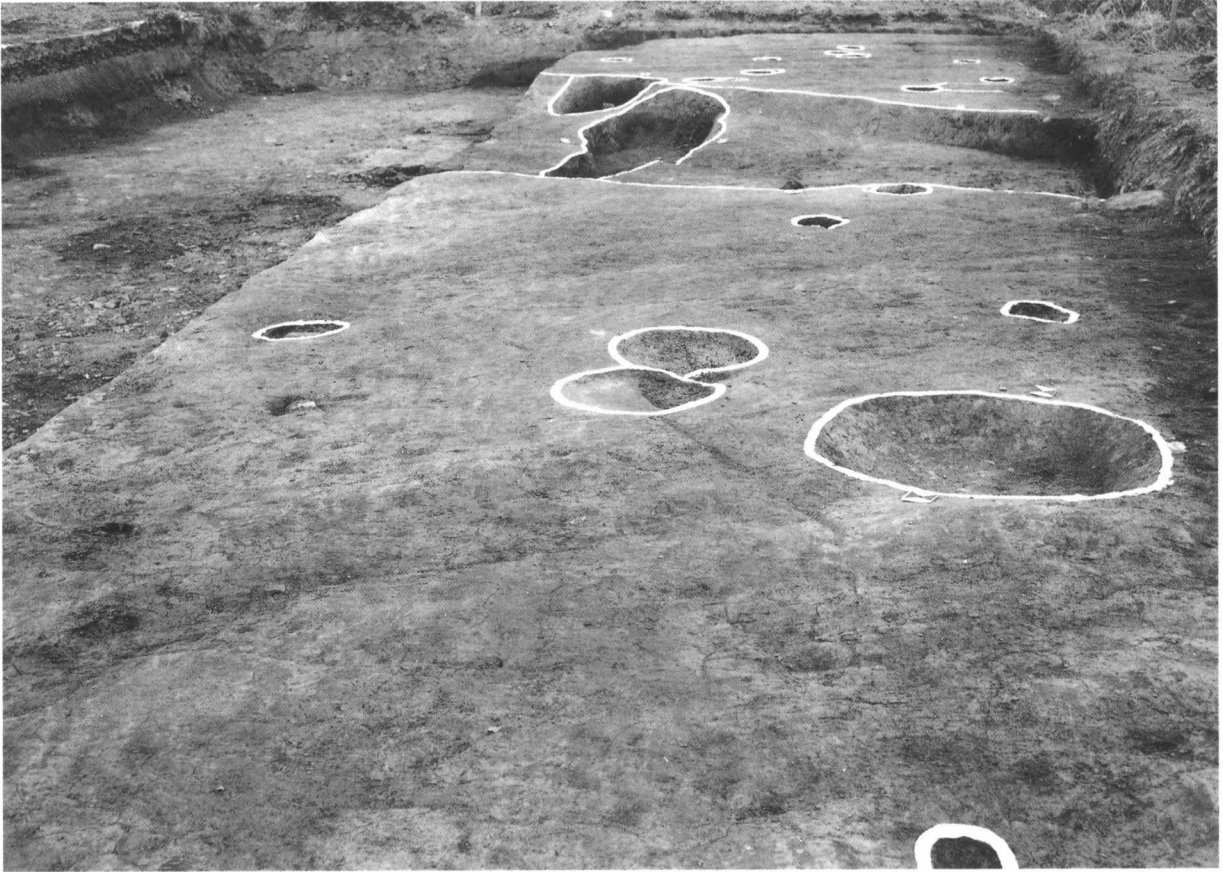


上：Ⅱ-2区 東部
下：Ⅱ-2区 西部

图版 4



上：Ⅱ-2区 西部
下：Ⅱ-3区 东部



II-3区 東部

图版 6



上：Ⅱ-3区 中央部
下：Ⅱ-3区 西部